小日向地区遺跡群

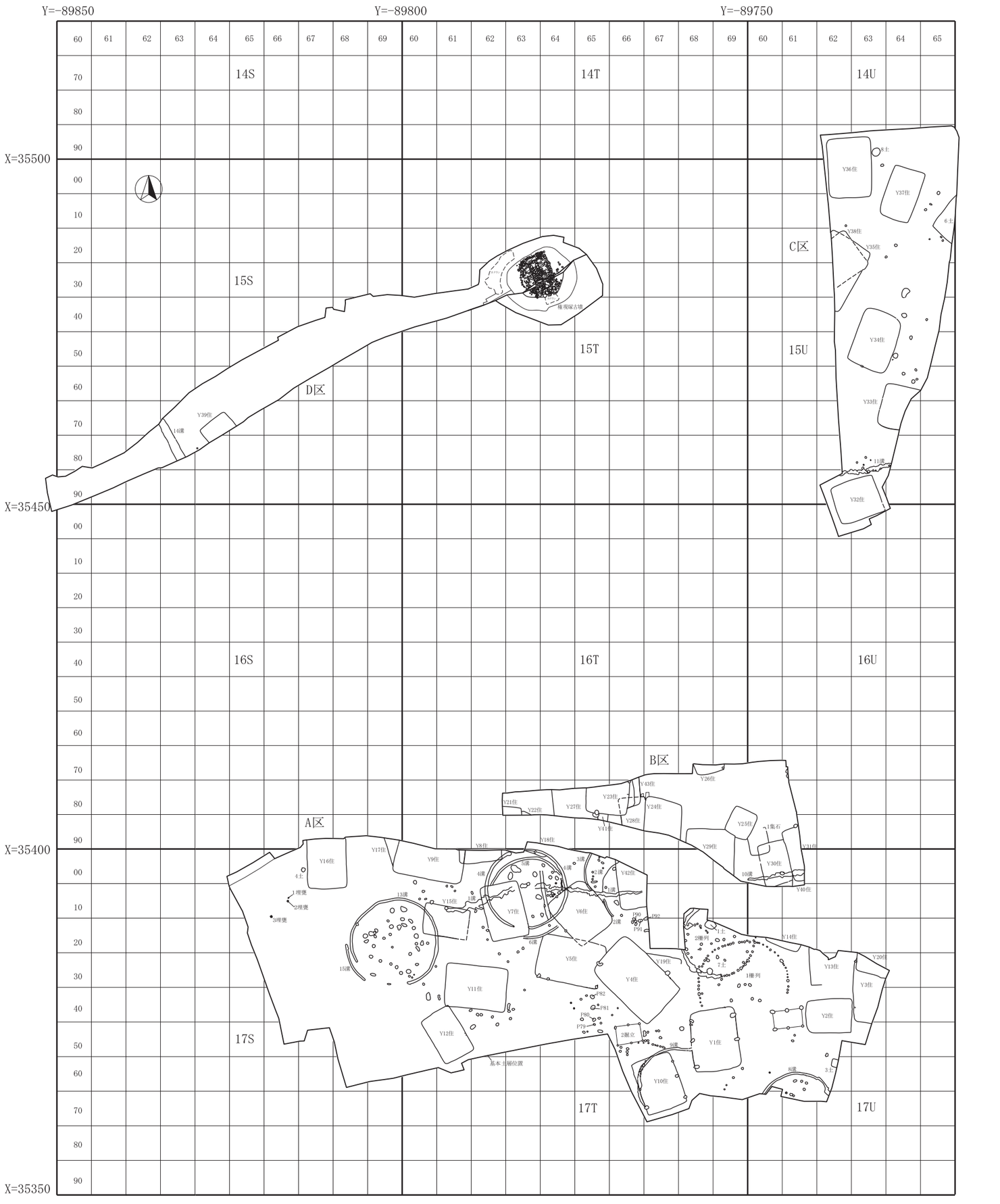
―県営農村振興総合整備事業（田園居住空間整備）小日向地区
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―

《第２分冊　本文・図版編２》

２０１０

群馬県安中市教育委員会

6　小日向田中遺跡



第280図　小日向田中遺跡全体図・グリッド設定図

6　小日向田中遺跡

⑴　概　　要

本遺跡は、九十九川支流である２本の東流する小河川に挟まれた微高地上に位置する。遺跡の主体をなす時期は弥生時代後期であり、樽式期竪穴住居址が39軒検出されている。その他に古墳時代初頭～前期の竪穴住居址５軒が検出されている。集落としては、弥生時代後期から古墳時代前期にかけて継続して営まれた集落と言えよう。今回調査を実施したＡ区～Ｄ区に囲まれた区域にも集落が展開すると想定されるが、その部分が開発区域外であったため調査は行っていない。また、Ｄ区東端に位置する６世紀前半築造と考えられる円墳１基（権現塚古墳）の調査を実施した。

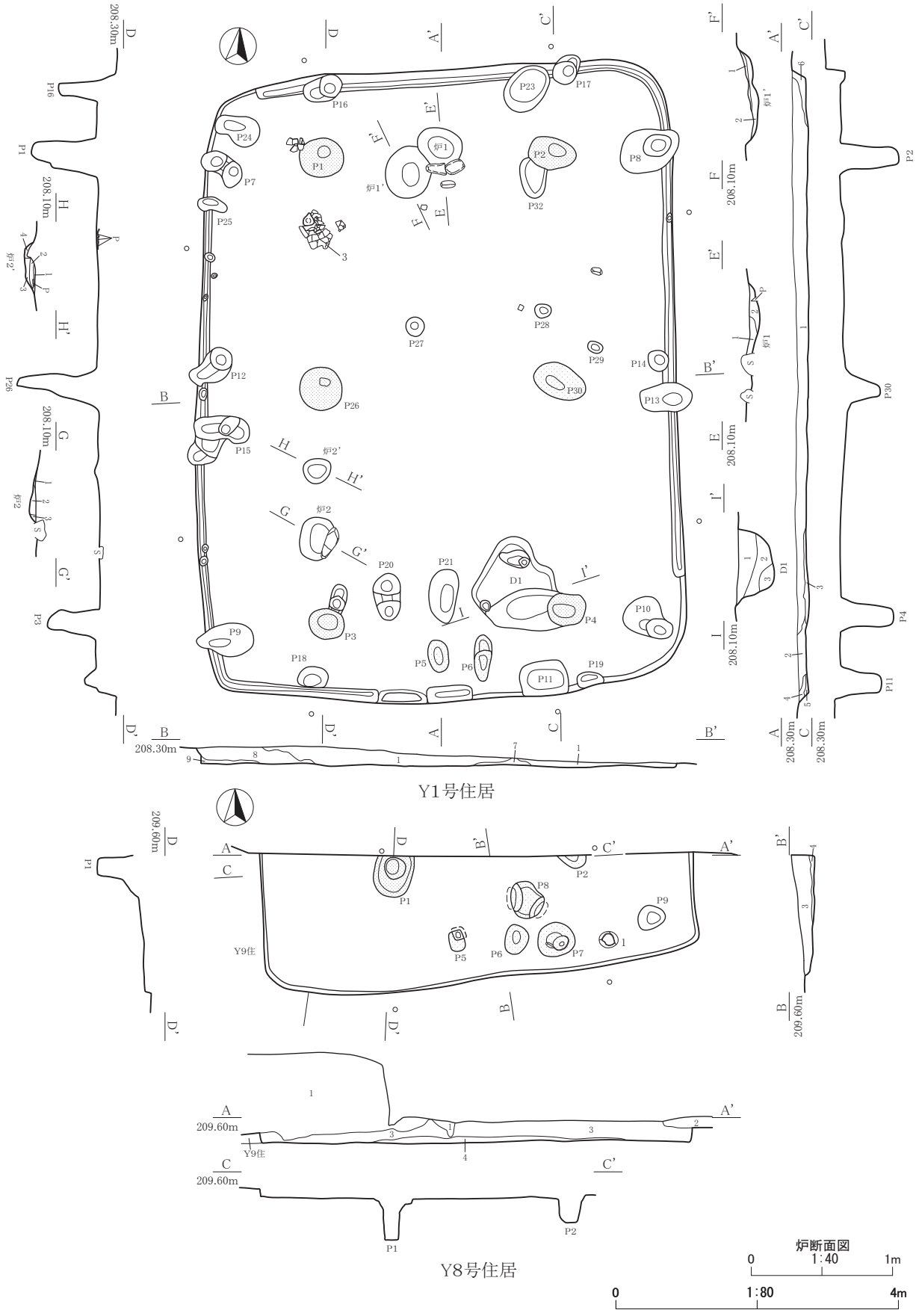
⑵　弥生時代

前述のように、後期樽式期住居址が39軒検出された。長軸方向11.5mを超えるＹ４号住居址をはじめとし、全体的に大型住居址が多く認められる。なお、１号集石として報告した遺構は、確認面付近で多数の礫が出土したので調査時は集石と呼称したが、調査の結果弥生時代後期住居址と判断した。

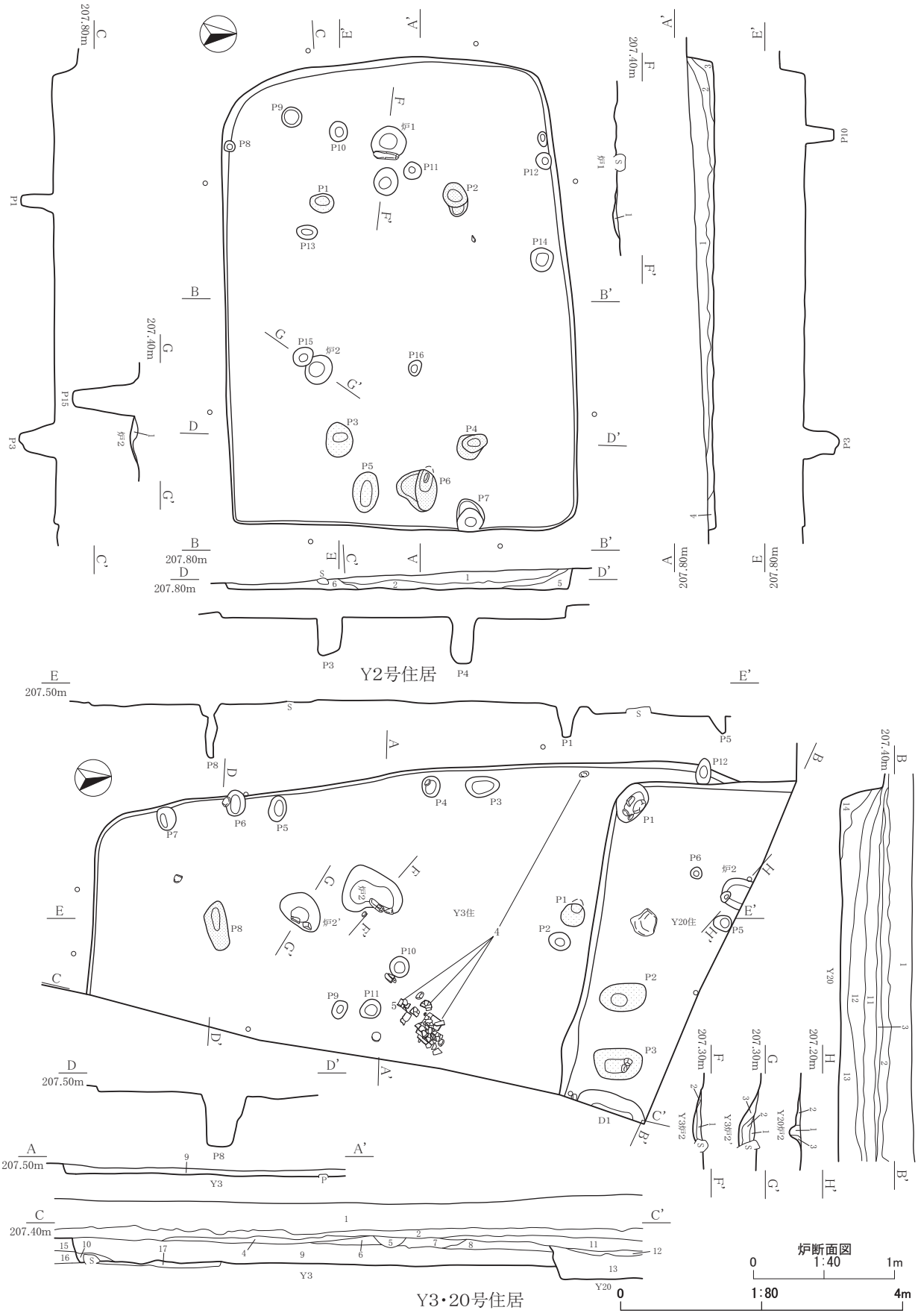
⑶　古墳時代

古墳時代初頭～前期所産と考えられる住居址が５軒（Ｙ23号・Ｙ25号・Ｙ32号・Ｙ33号・Ｙ42号住居址）検出されている（調査結果より古墳時代の所産と判断したが、本報告の中では調査時に用いたＹを付した遺構名をそのまま用いている）。このうちＹ33号・Ｙ42号住居址からはＳ字状口縁台付甕が出土している。当該期の竪穴住居址は本遺跡の東半部分に展開していると考えられる。その他に直径10m前後の、底部にピットが連続する円形溝が、弧状のものも含め10基検出された（確認面によってはピットのみが連続する柵列状又は柱穴列状を呈すため、「柵列」と報告している遺構もある）。本遺構からの出土遺物は少量であり、時期の決定は難しいが、４号溝とＹ７号住居址・９号溝とＹ10号住居址・13溝とＹ15号住居址との重複関係においては、いずれの場合も溝の方が新しい。また、一部の溝からは古墳時代前期の土器も出土しているため、古墳時代前期の所産である可能性が考えられる。

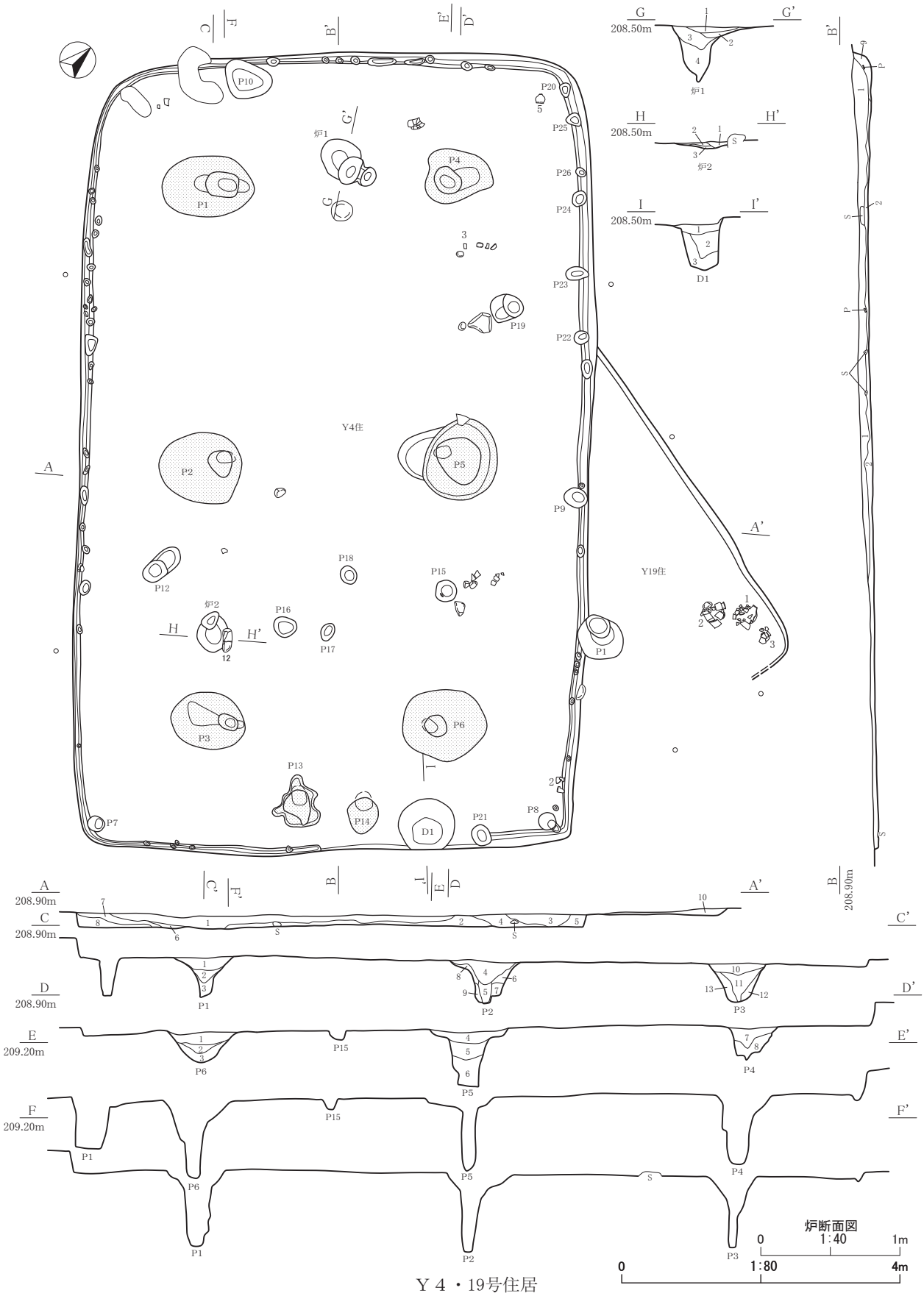
権現塚古墳は当初保存する方向での協議がなされたが、計画上保存は困難という結論に至り、18年度に北半を、19年度に南半を調査した。本古墳の築造時期は６世紀前半と考えられる。石室からは耳環17点・鉄鏃５点・刀子４点の他に多数の玉類が出土した。



第281図　Ｙ１号・Ｙ８号住居址実測図

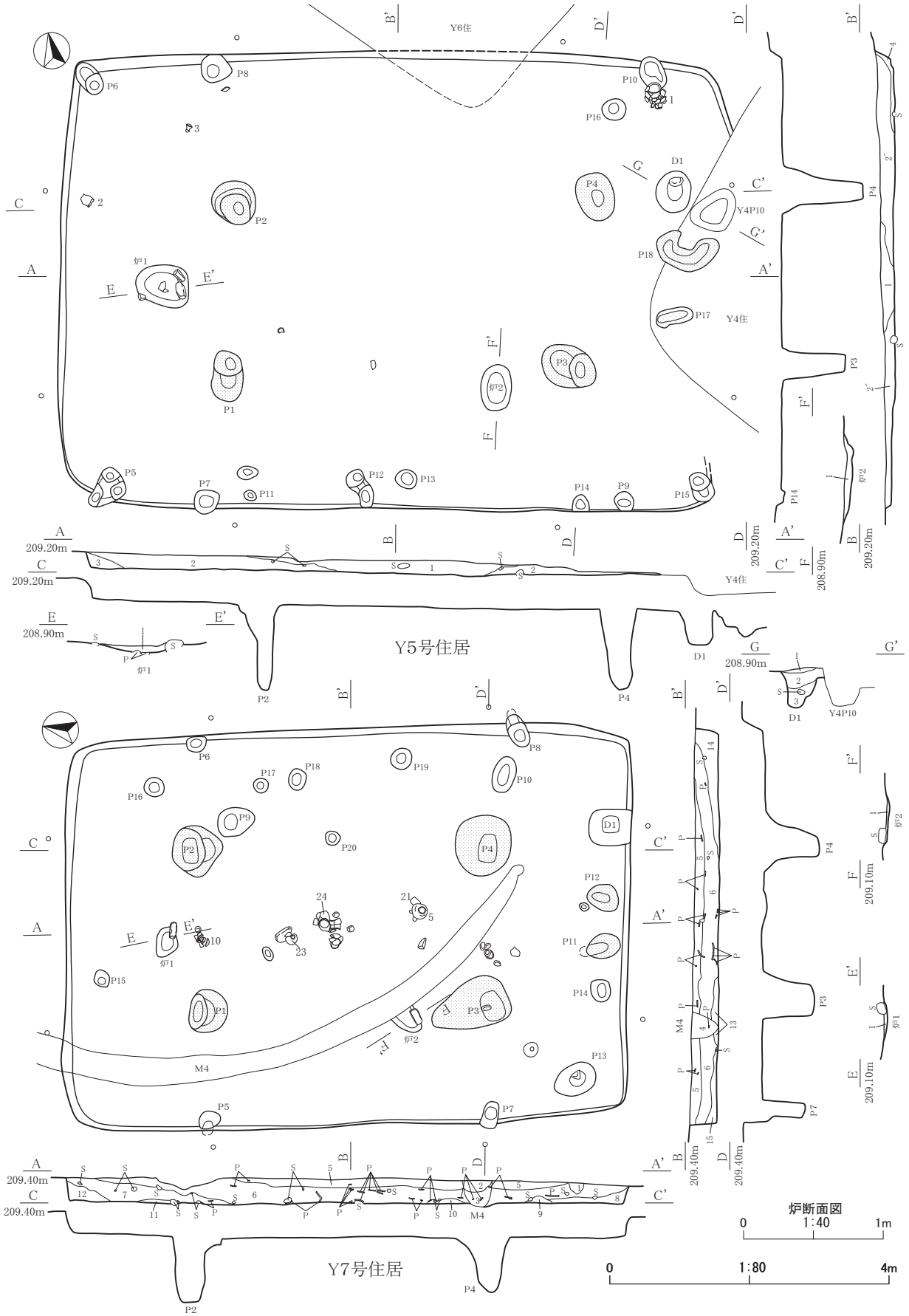


第282図　Ｙ２号・Ｙ３号・Ｙ20号住居址実測図

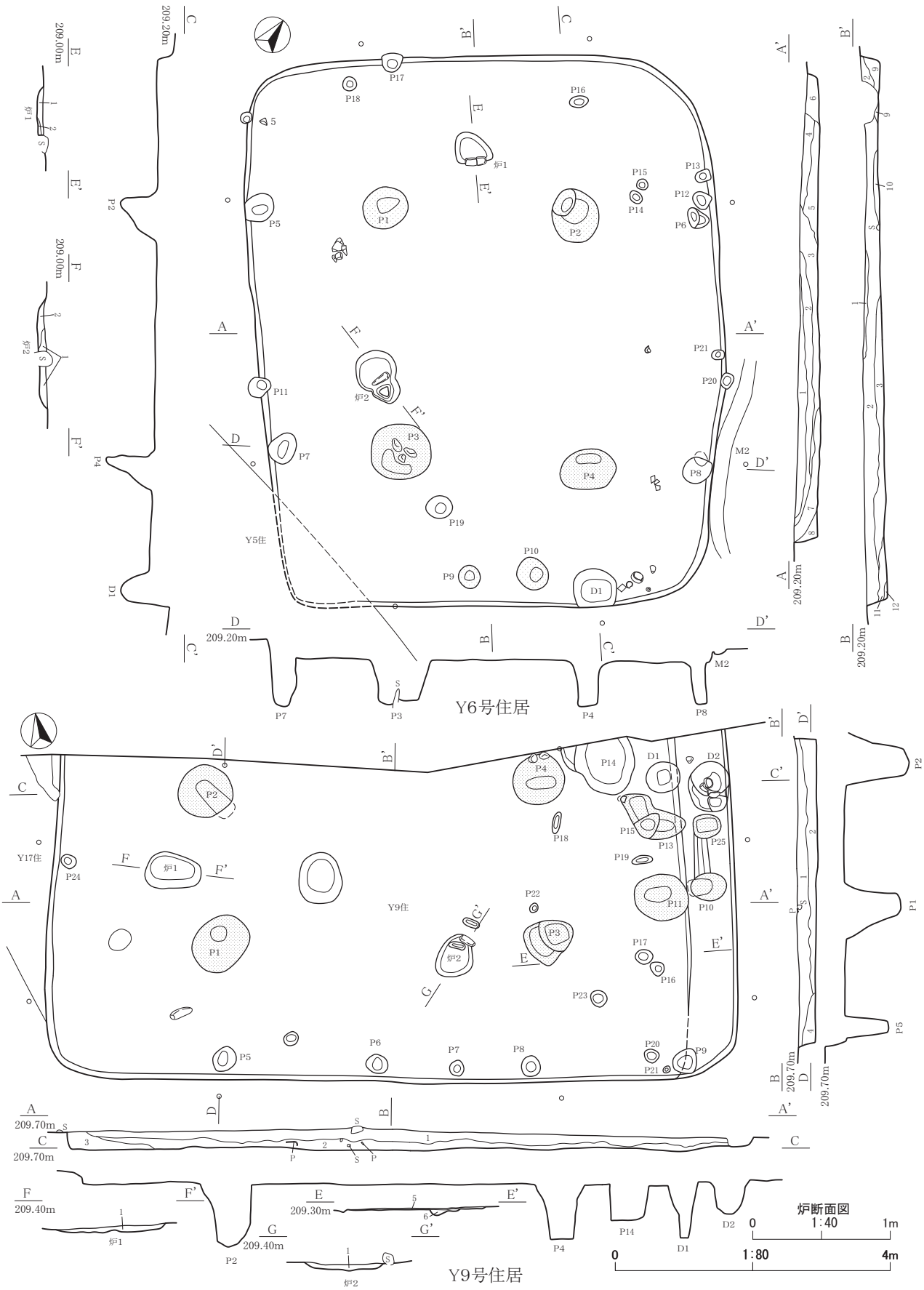


Ｙ４・19号住居

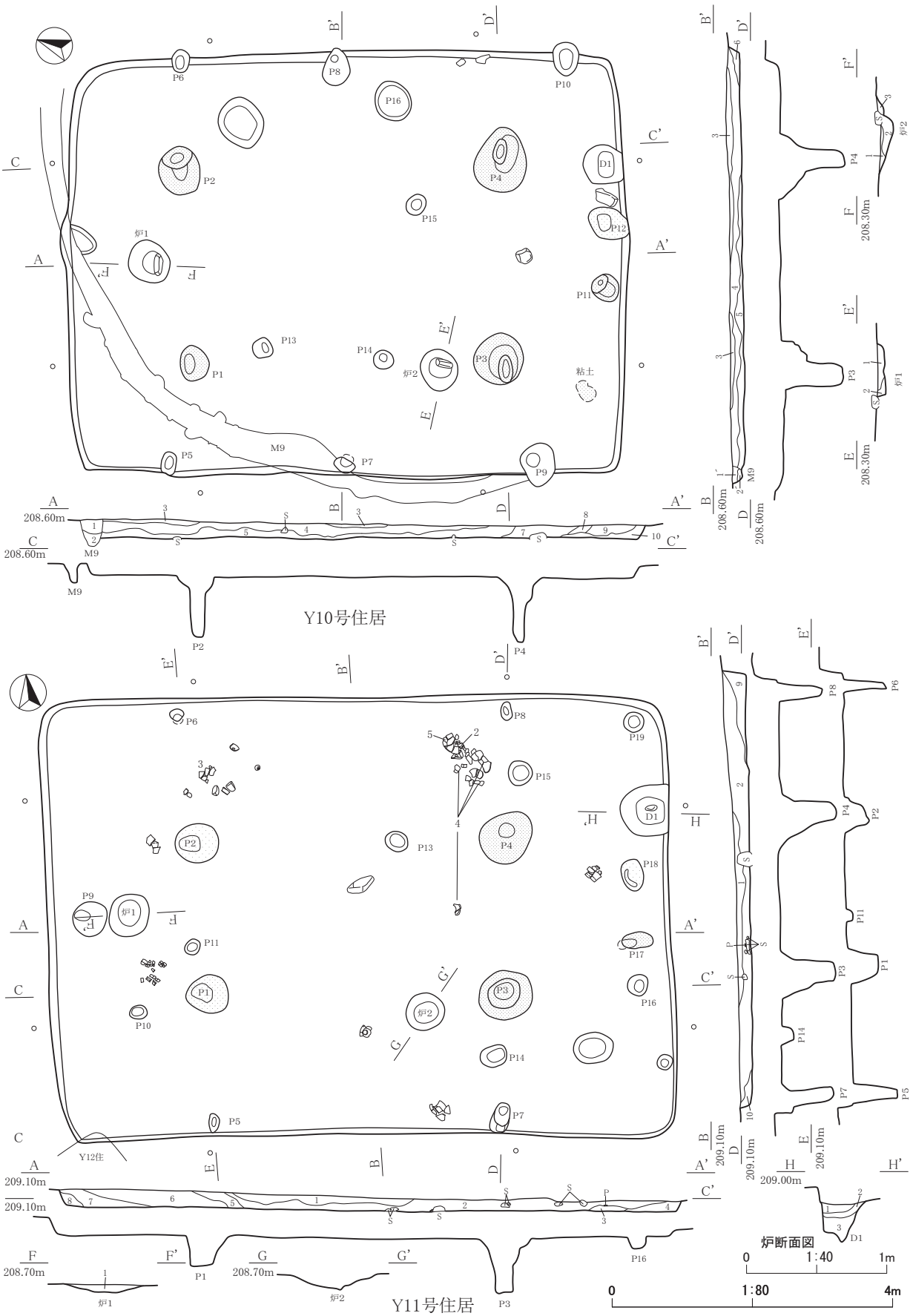
第283図　Ｙ４号・Ｙ19号住居址実測図



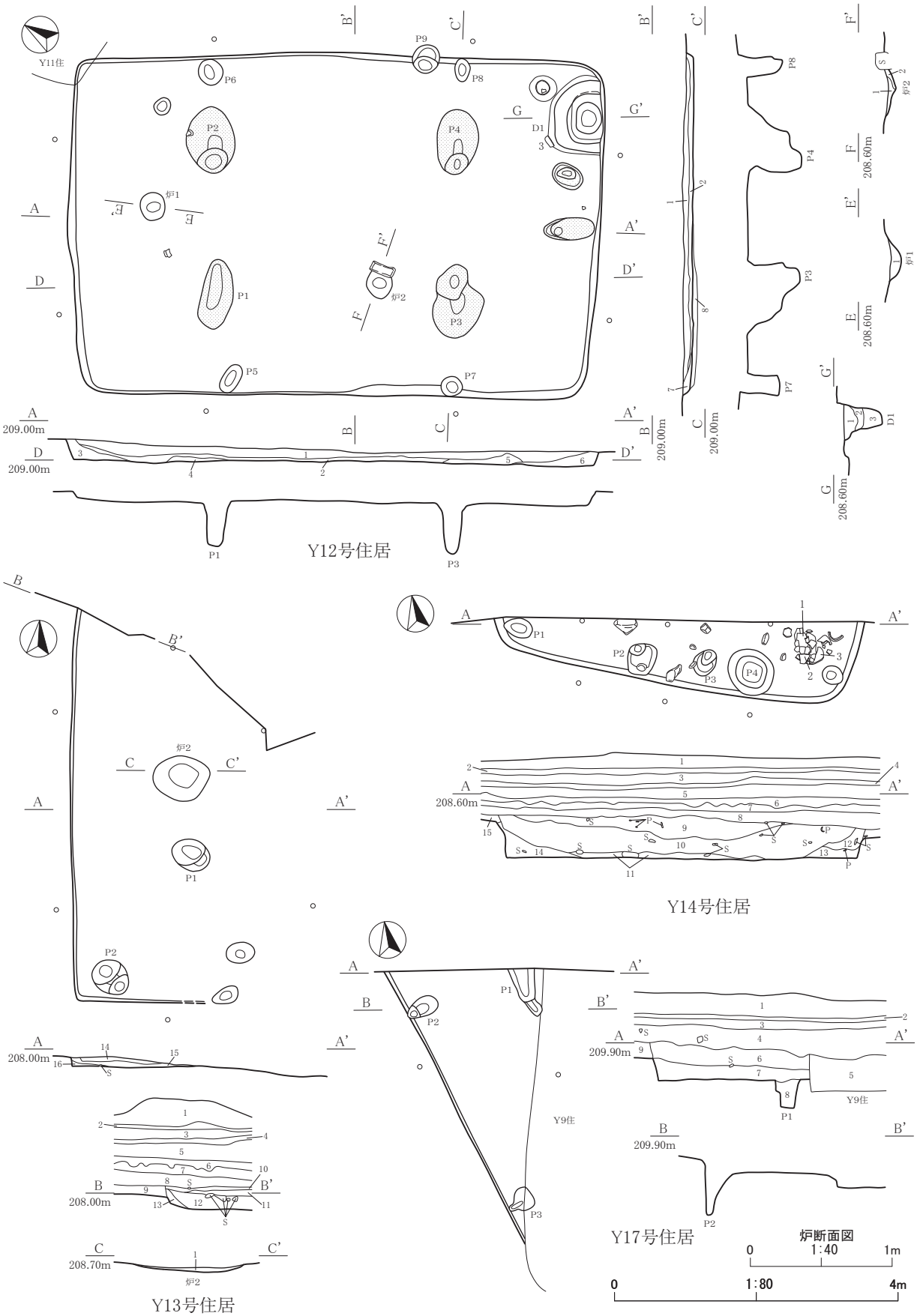
第284図　Ｙ５号・Ｙ７号住居址実測図



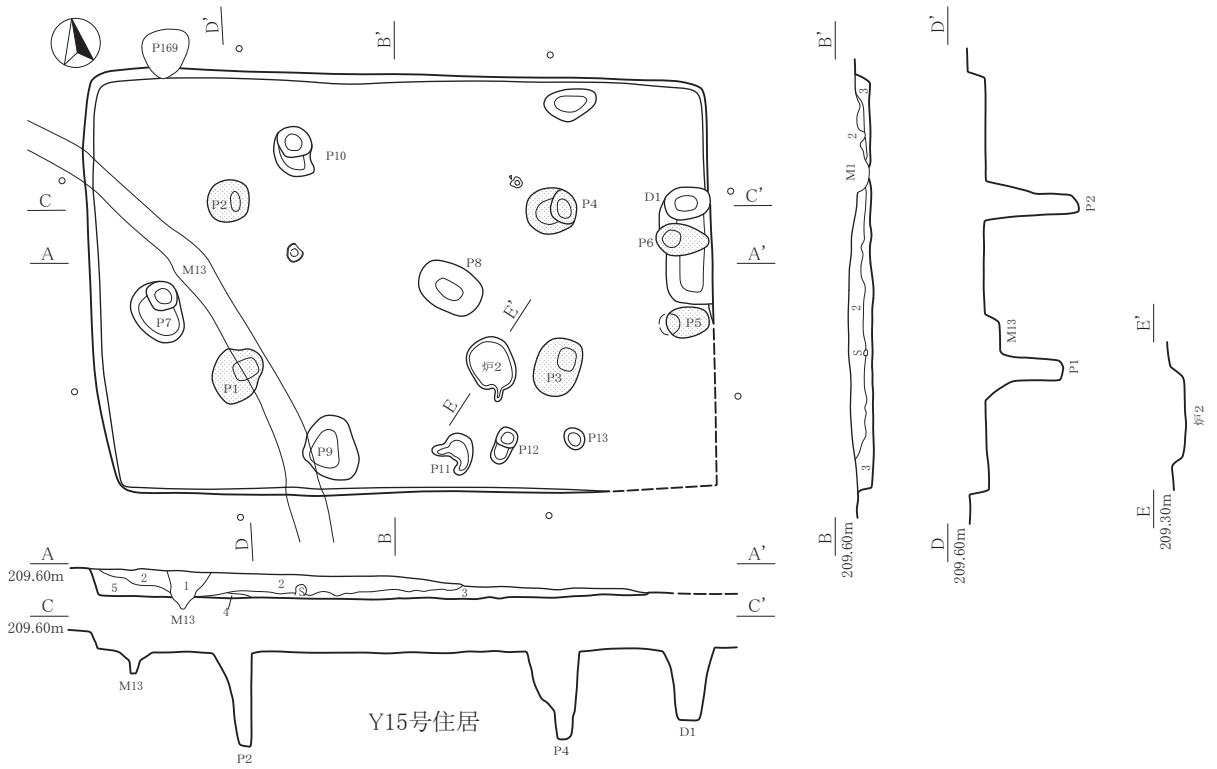
第285図　Ｙ６号・Ｙ９号住居址実測図

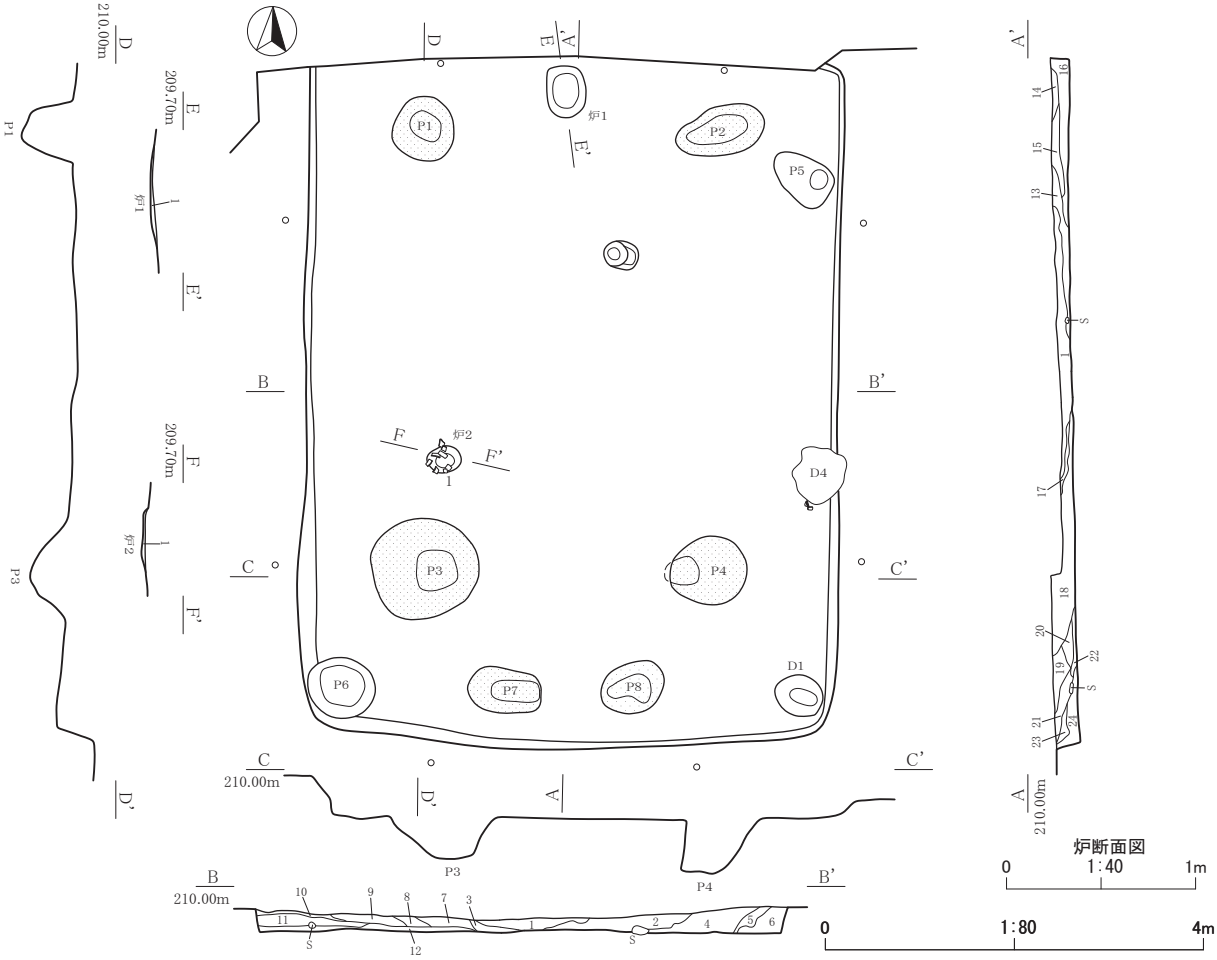


第286図　Y10号・Y11号住居址実測図

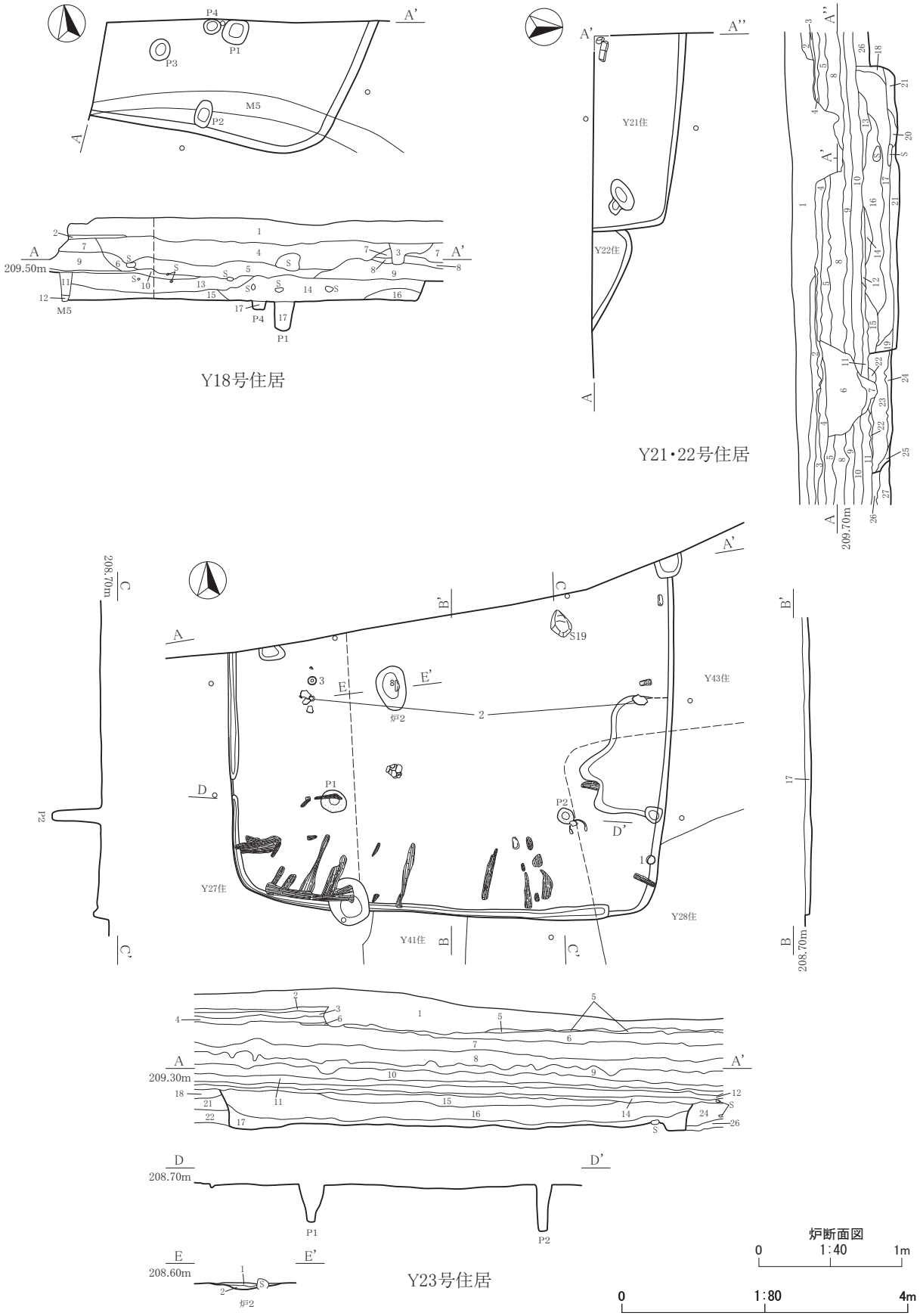


第287図　Y12号・Y13号・Y14号・Y17号住居址実測図

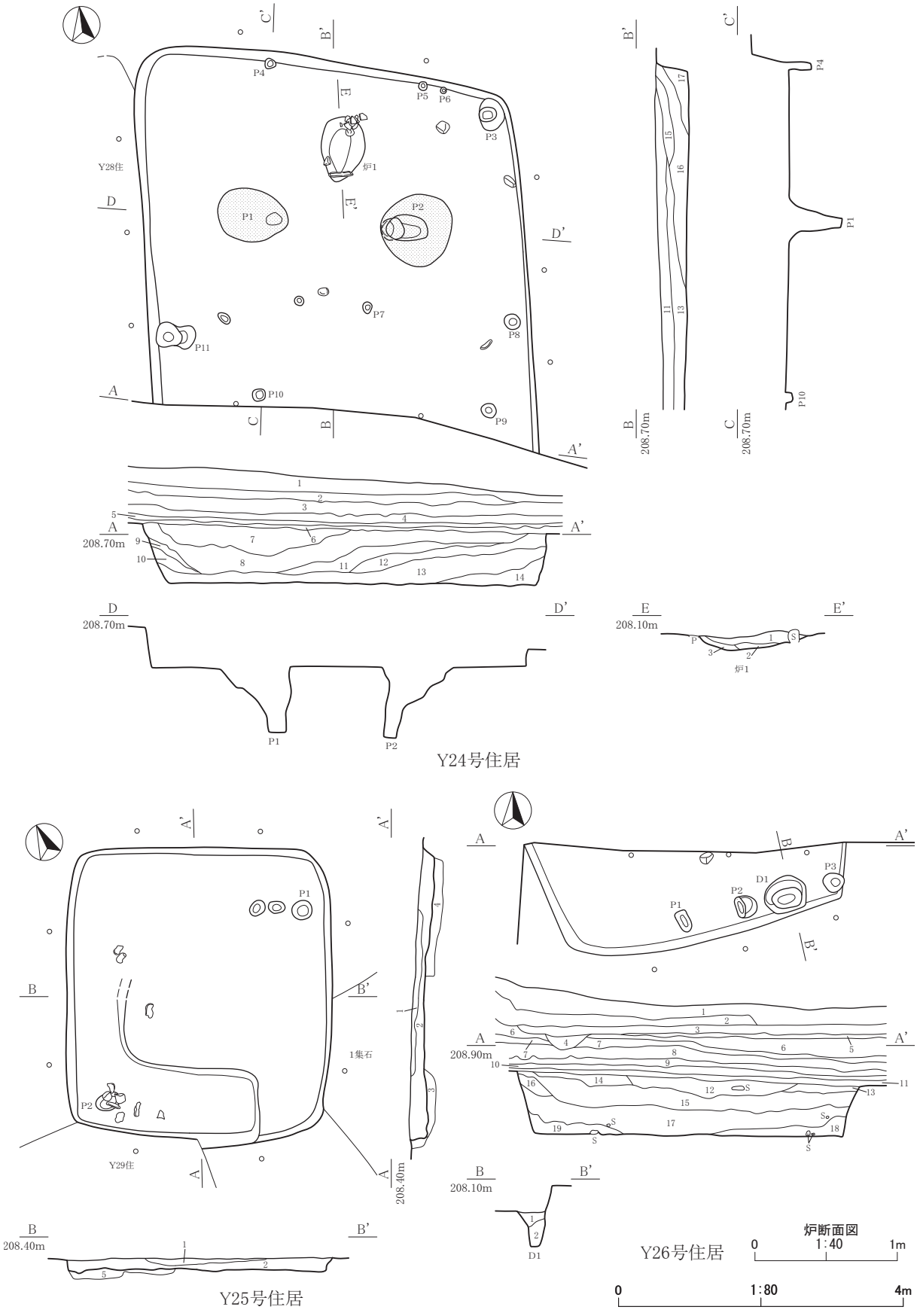




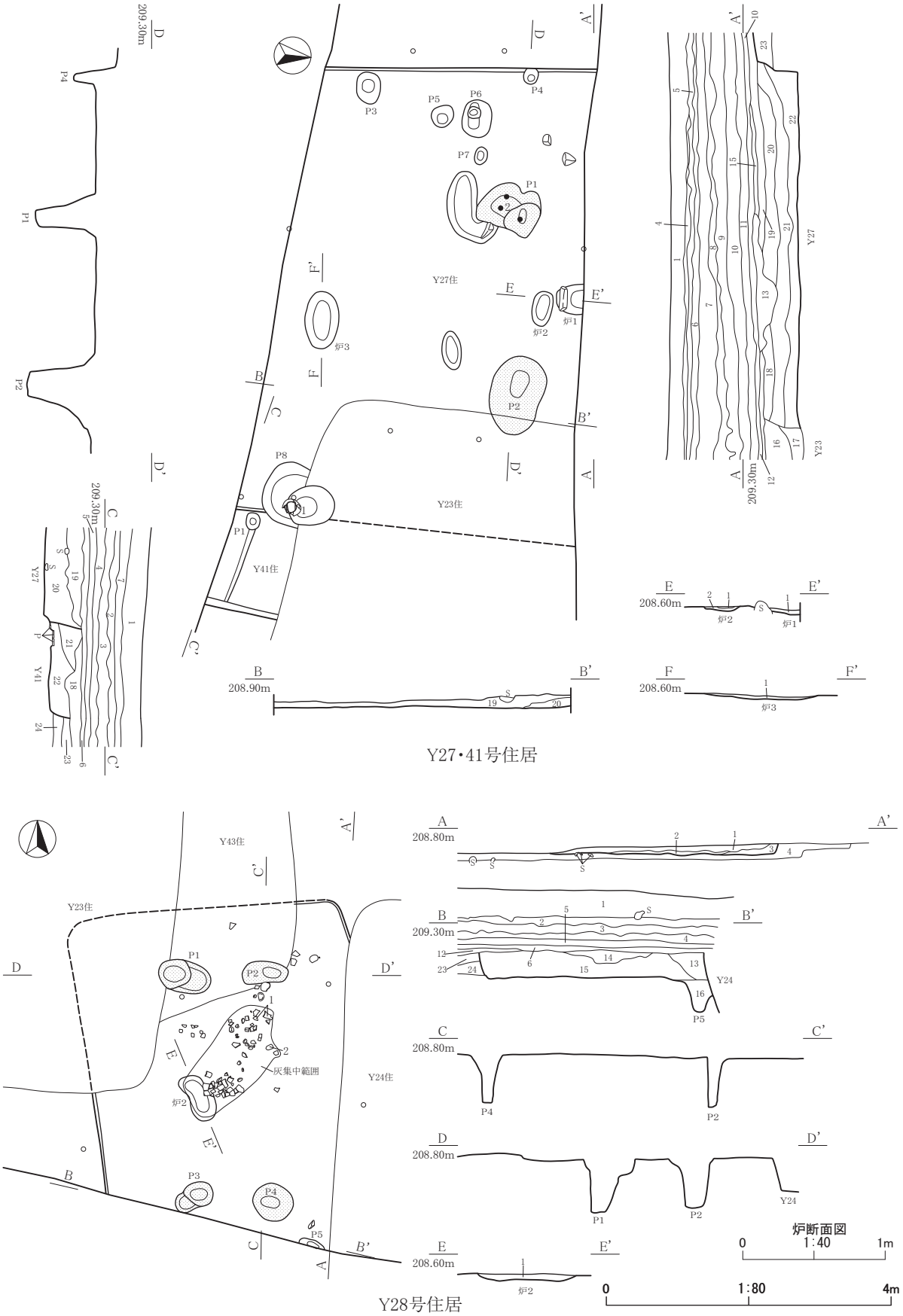
第288図　Y15号・Y16号住居址実測図



第289図　Y18号・Y21号～23号住居址実測図



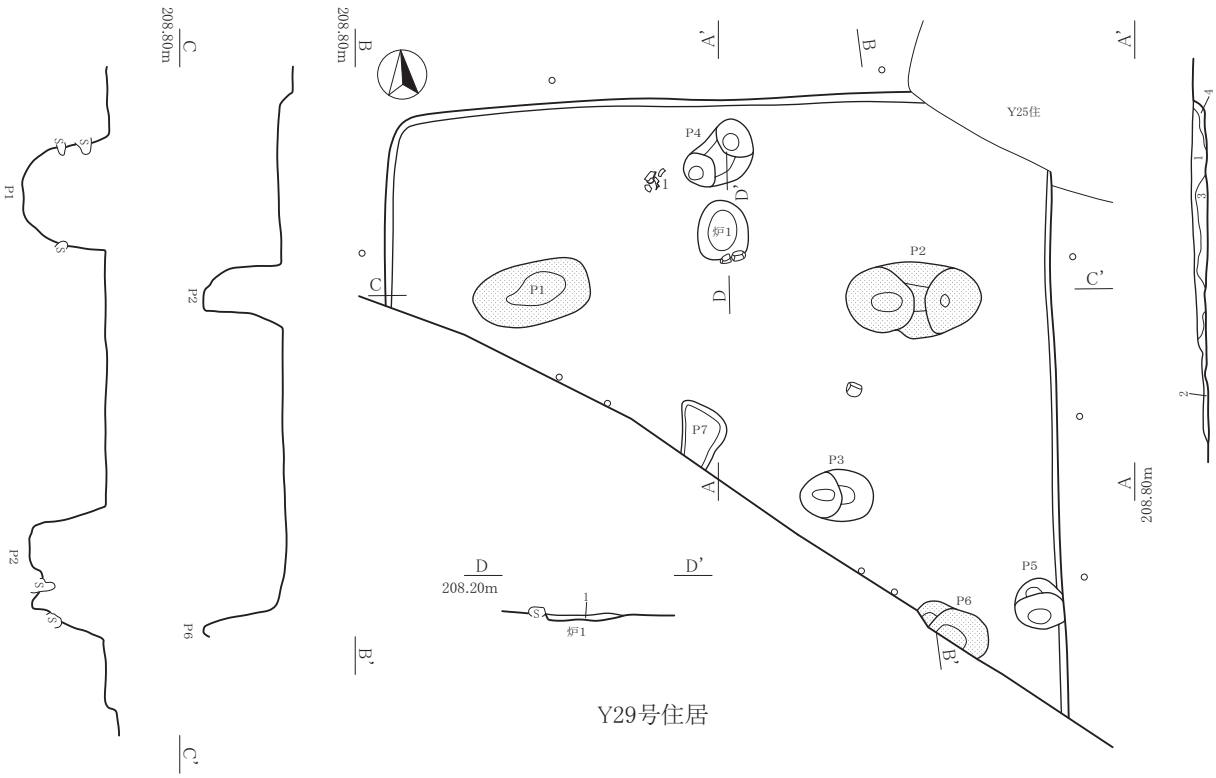
第290図　Y24号～26号住居址実測図



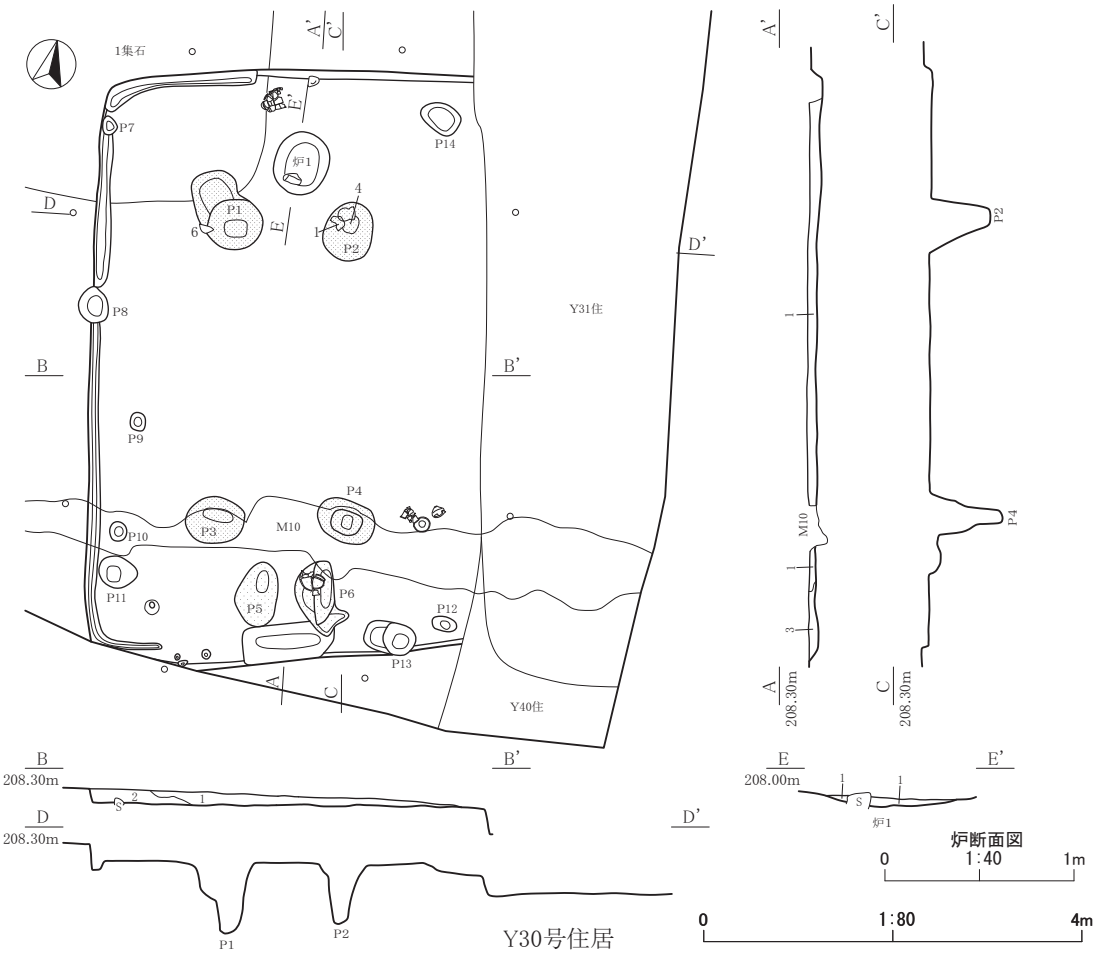
Y27・41号住居

Y28号住居

第291図　Y27号・Y41号・Y28号住居址実測図

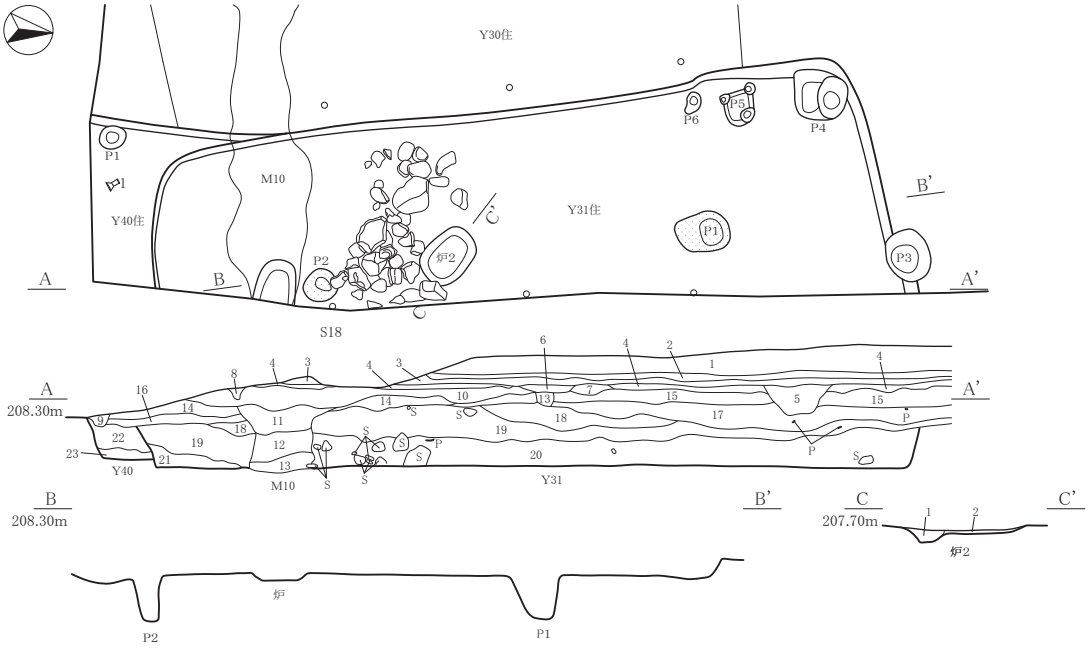


Y29号住居

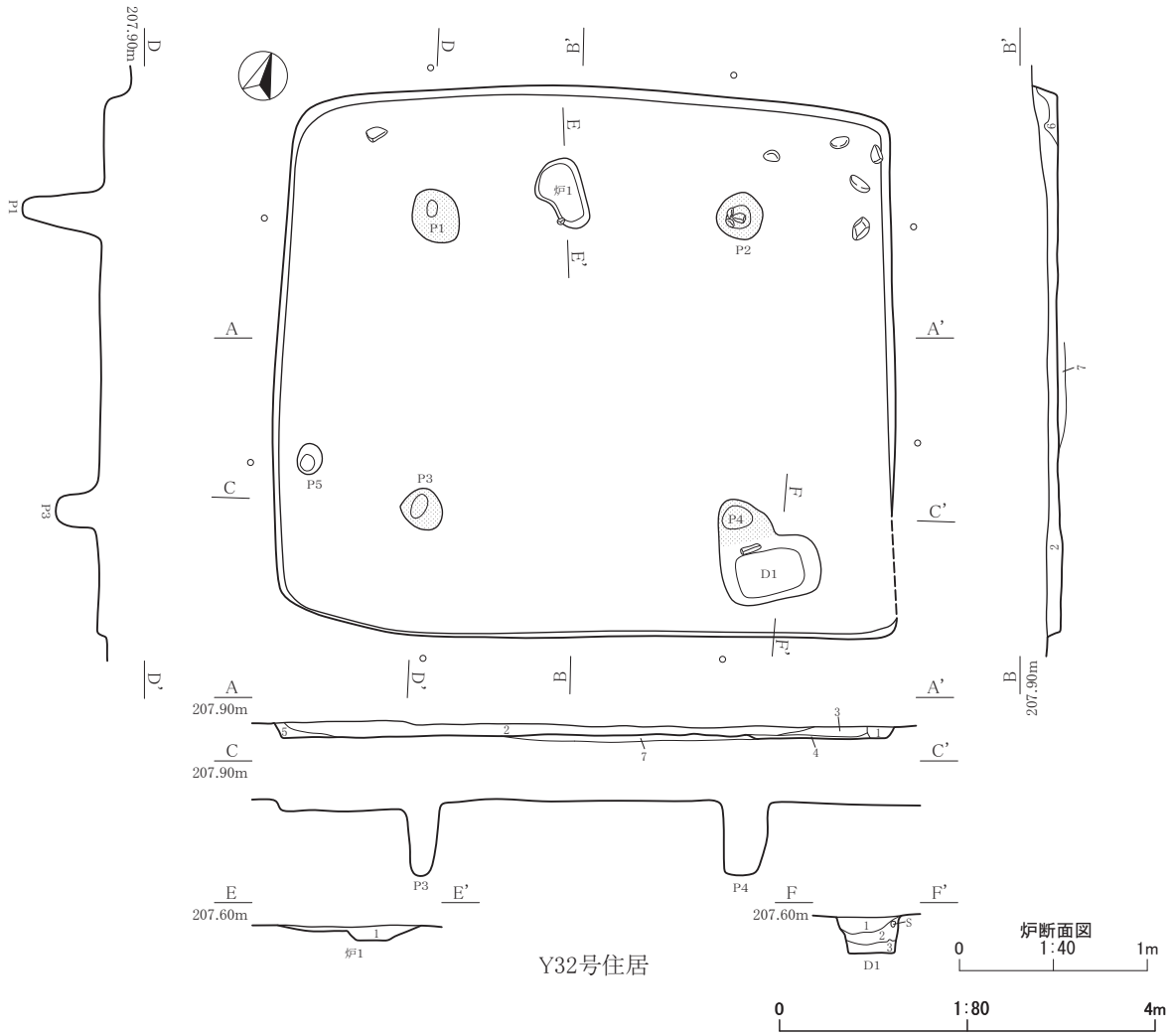


Y30号住居

第292図　Y29号・Y30号住居址実測図

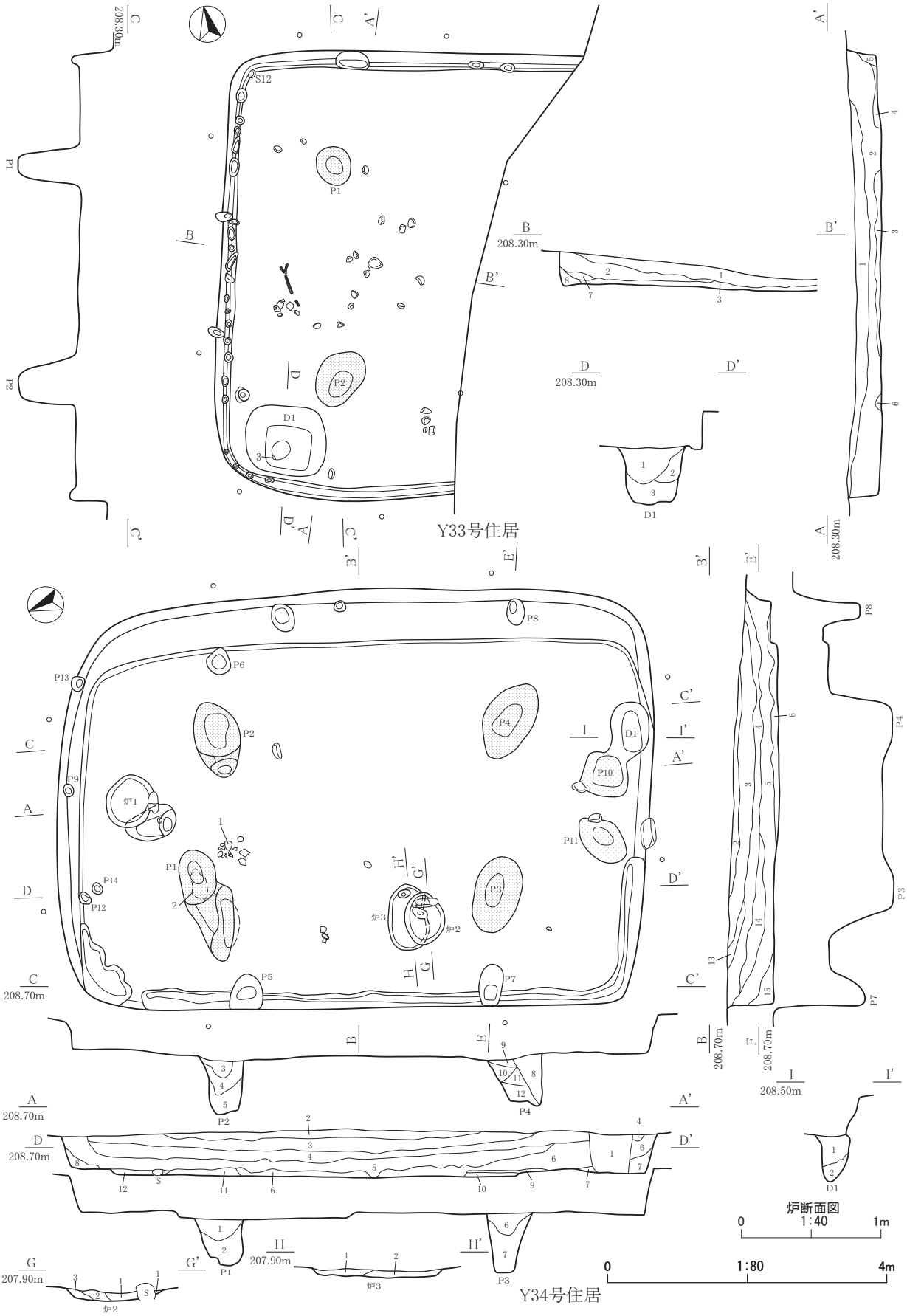


Y31・40号住居

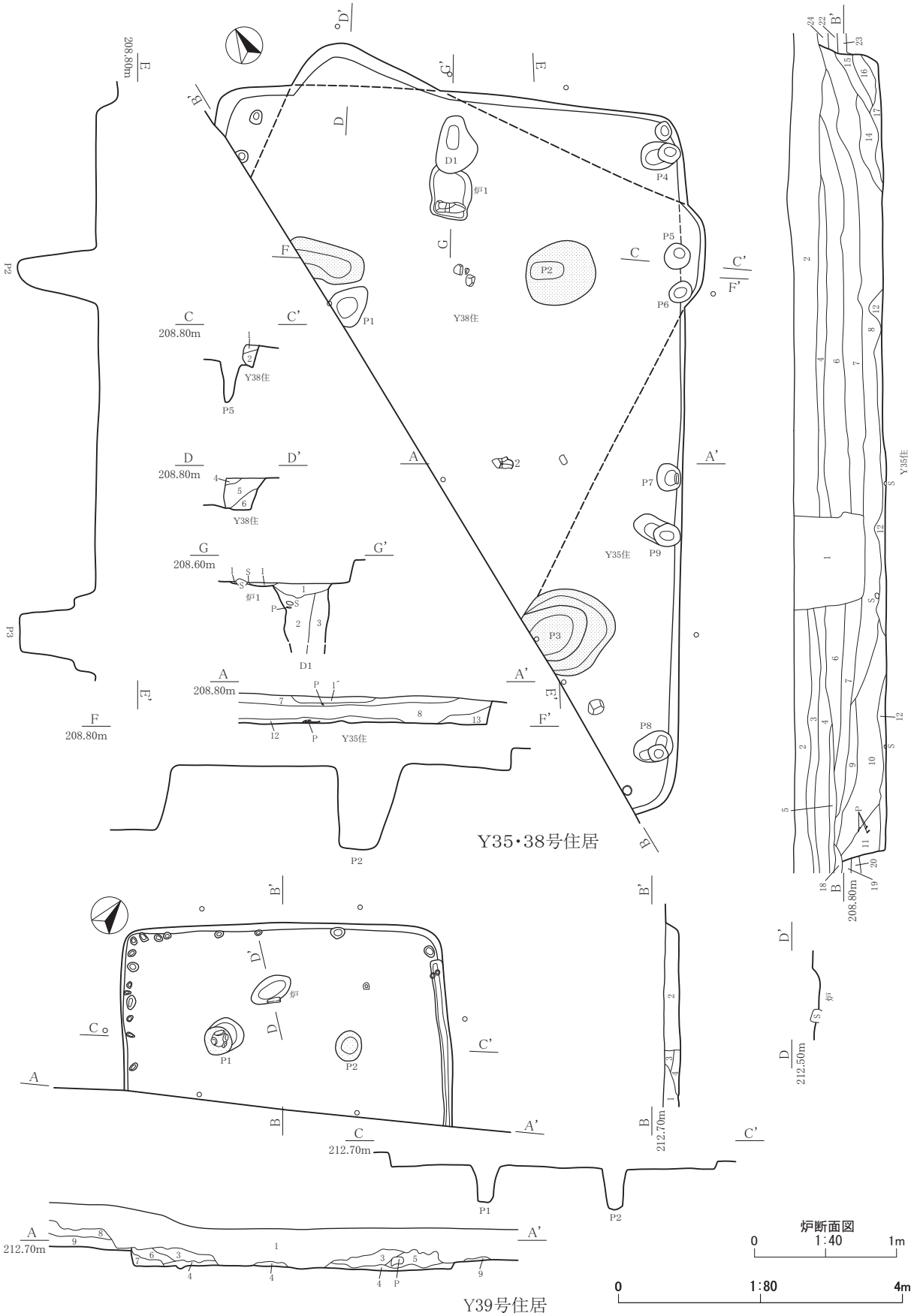


Y32号住居

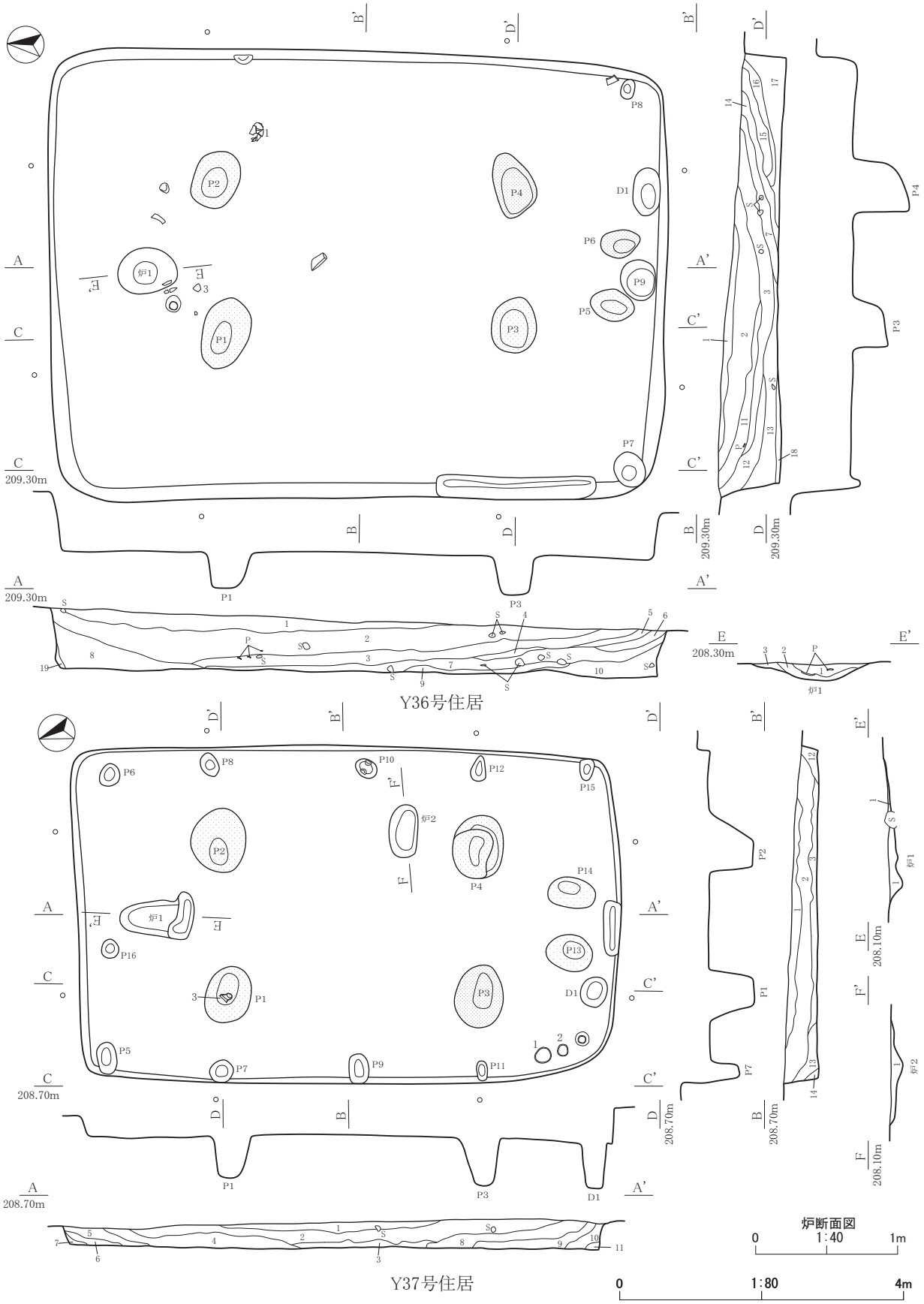
第293図　Y31号・Y40号・Y32号住居址実測図



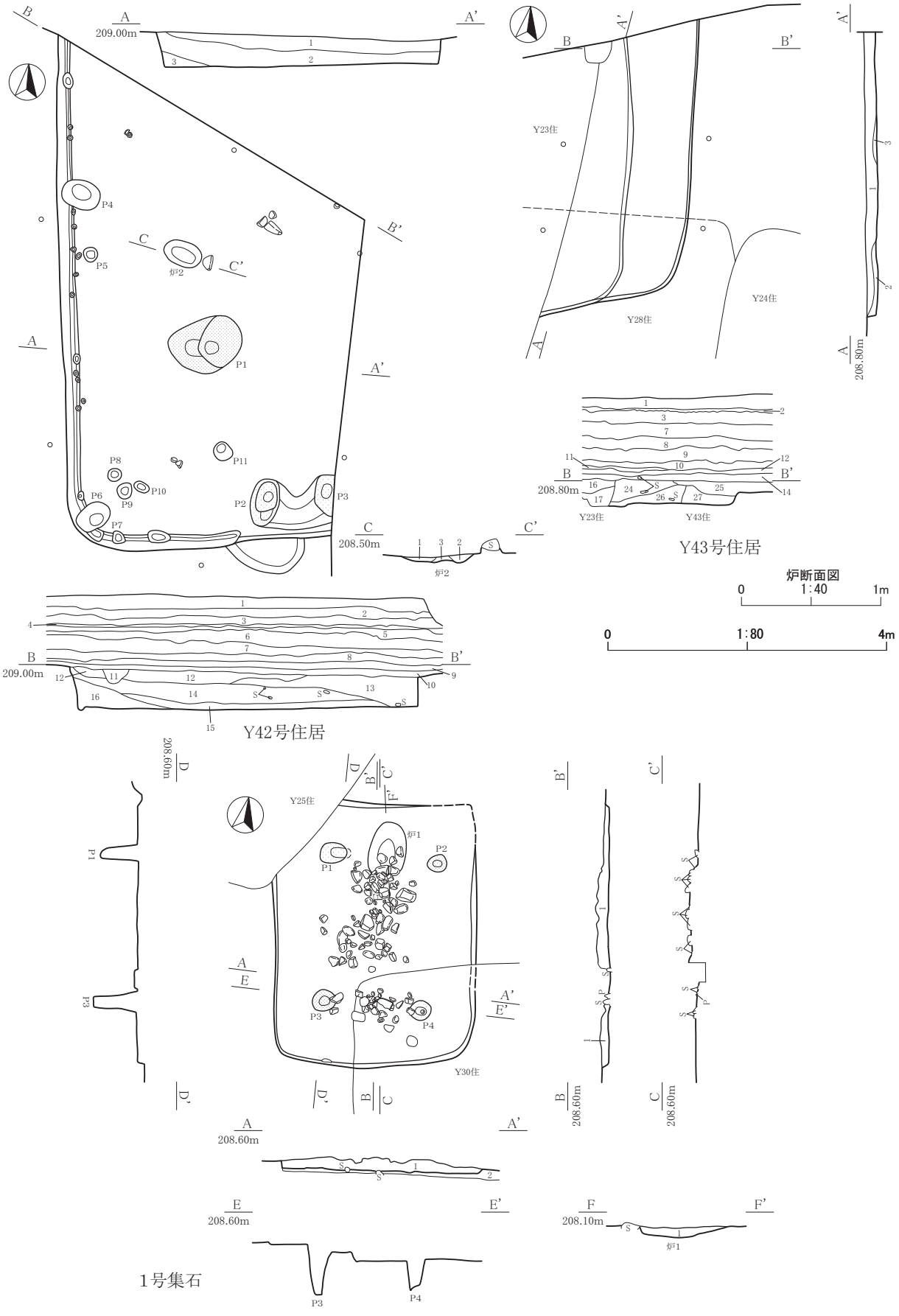
第294図　Y33号・Y34号住居址実測図



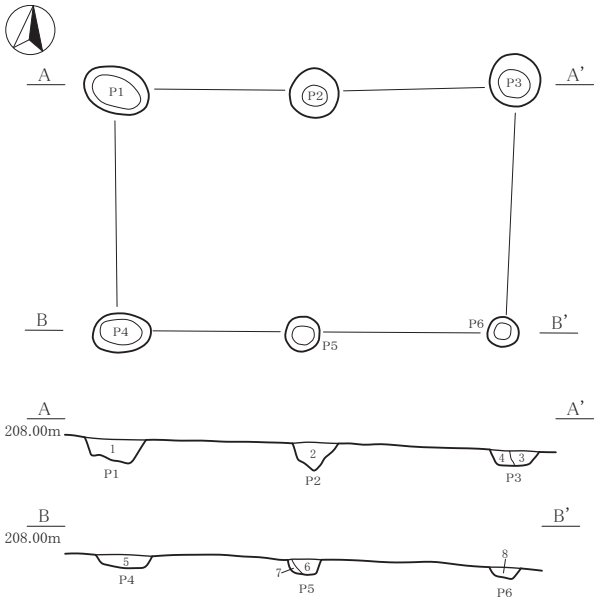
第295図　Y35号・Y38号・Y39号住居址実測図



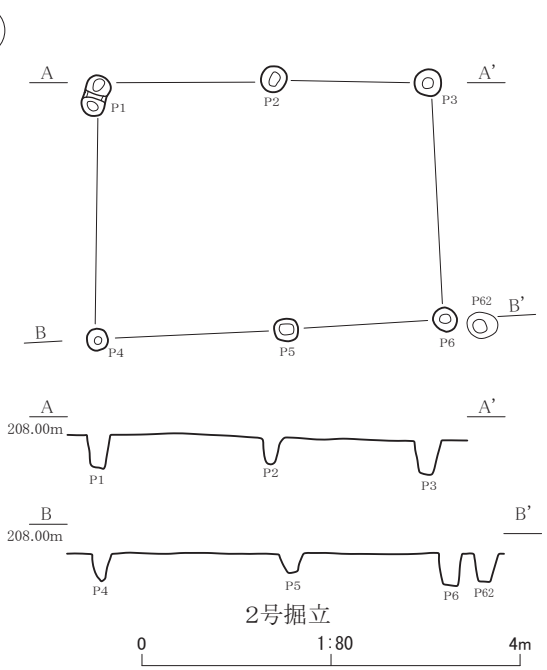
第296図　Y36号・Y37号住居址実測図



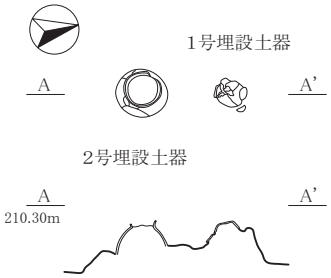
第297図　Y42号・Y43号、1号集石実測図

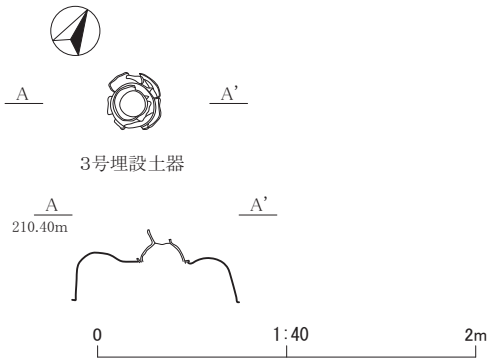


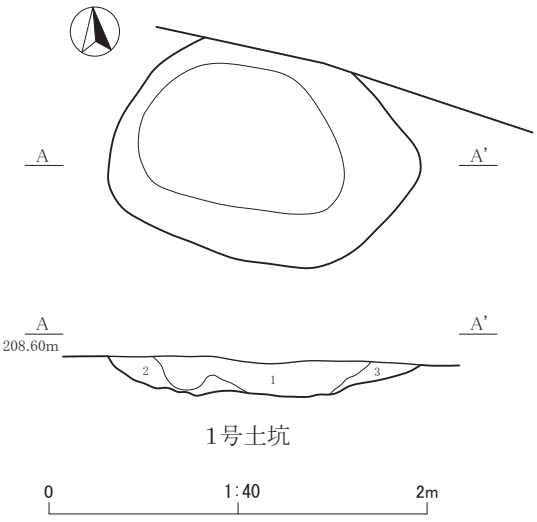
1号掘立



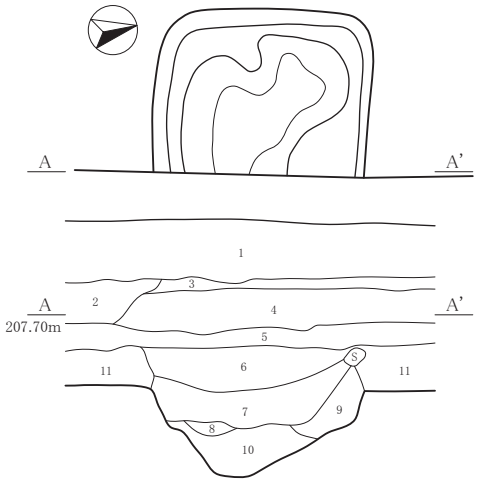
2号掘立





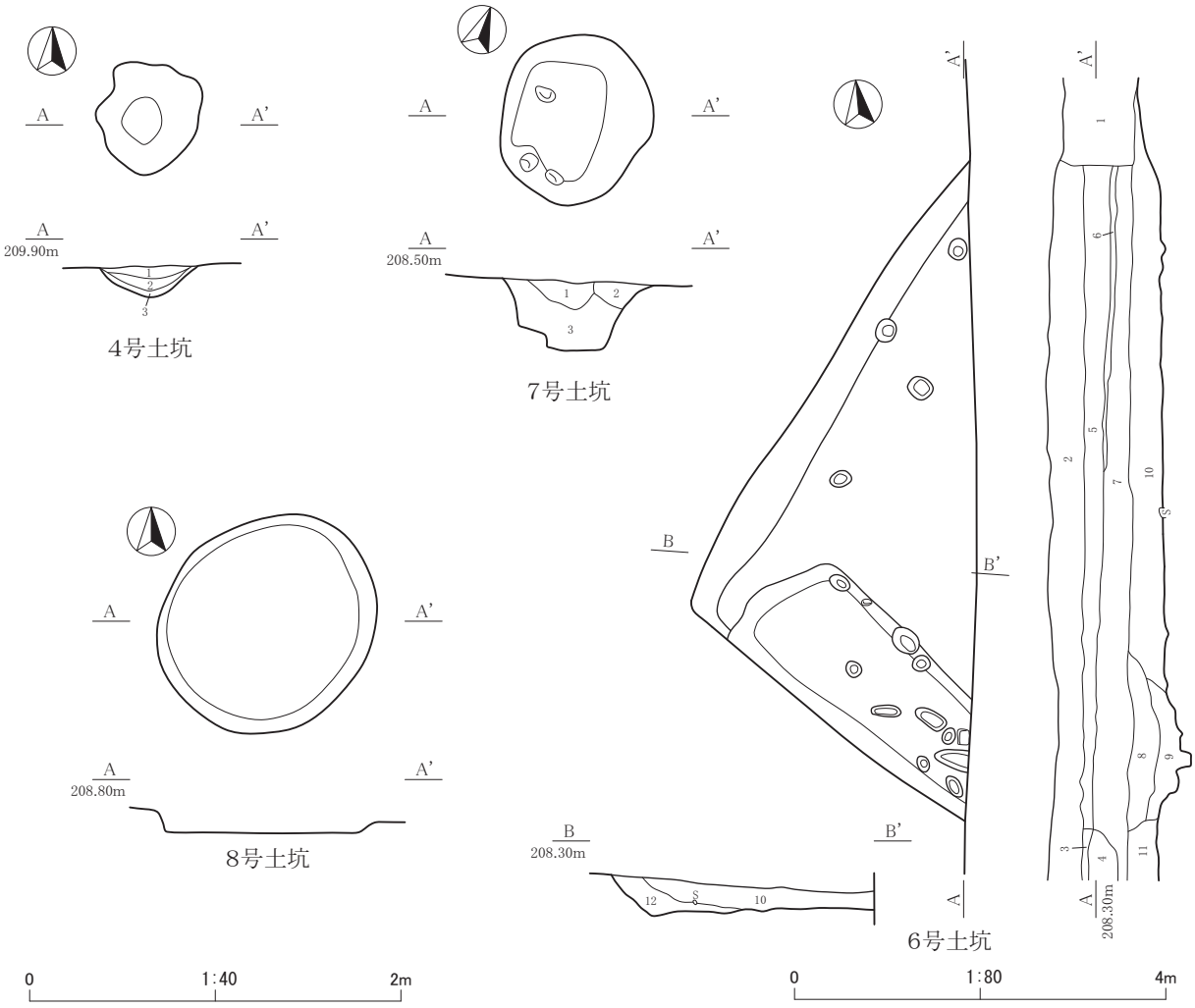


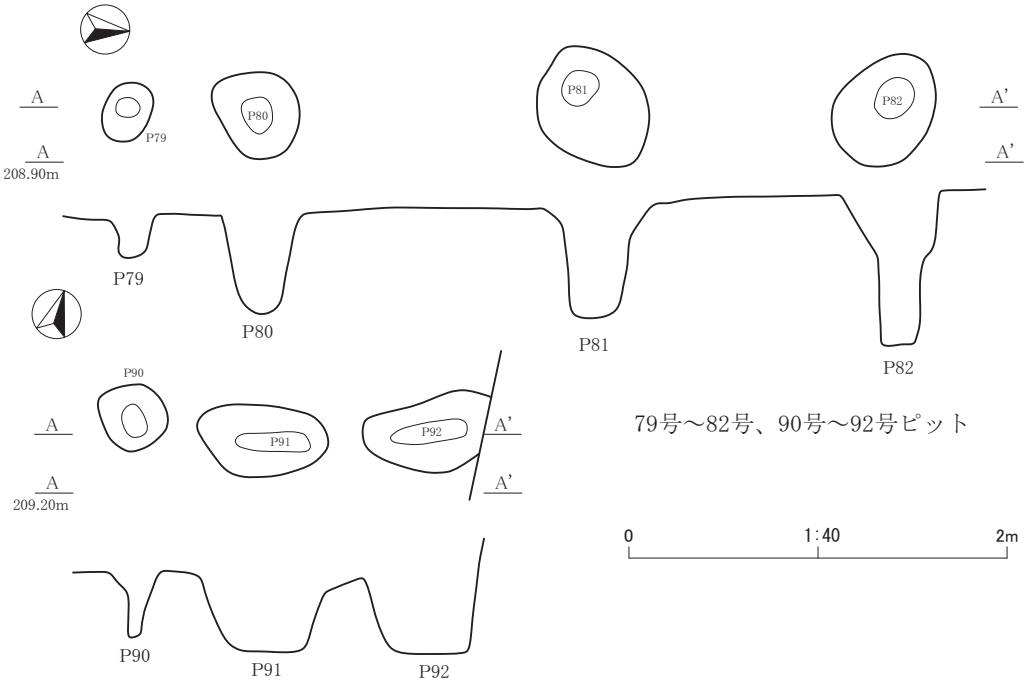
1号土坑



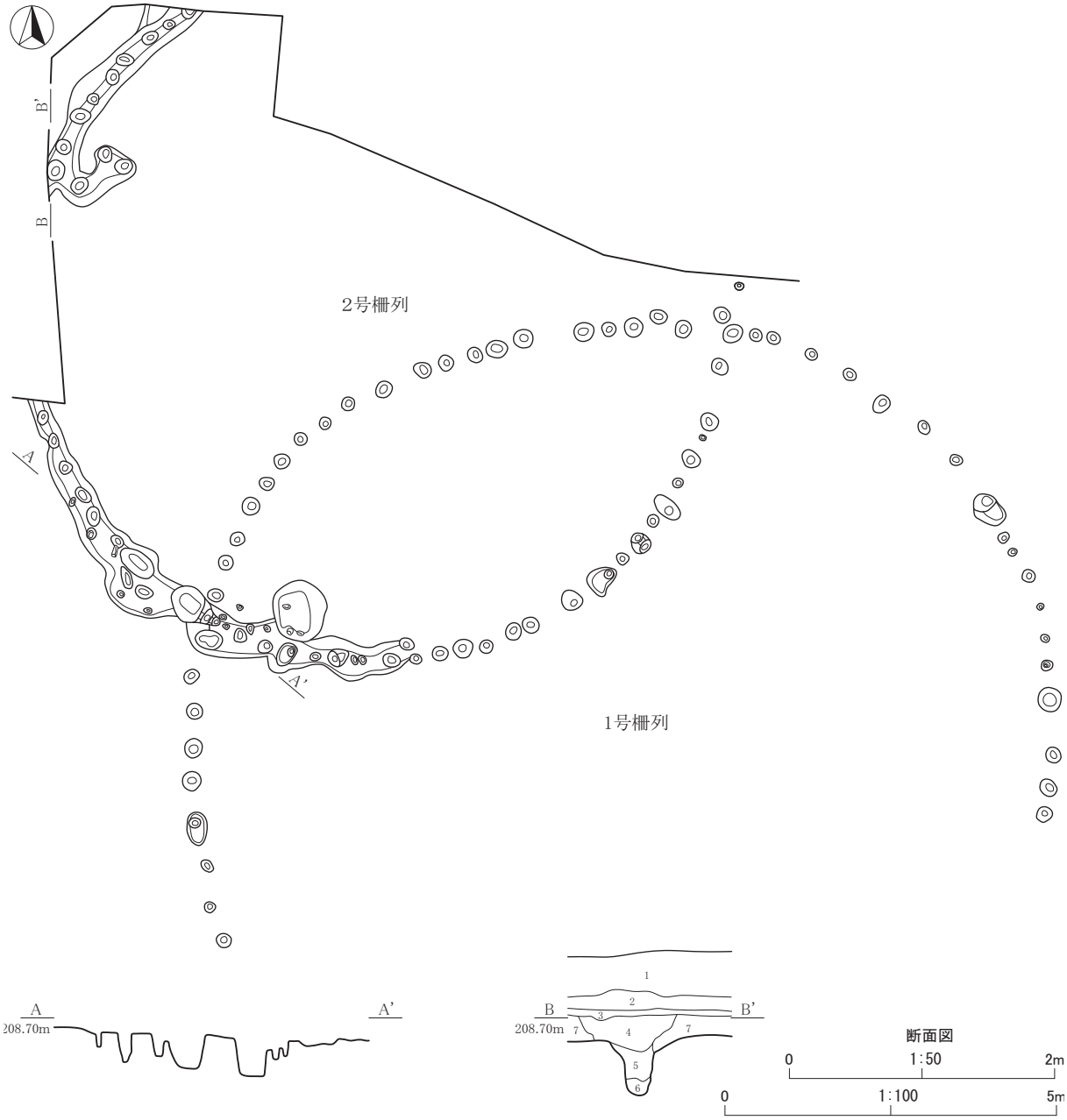
3号土坑

第298図　1号・2号掘立柱建物址、1～3号埋設土器、1・3号土坑実測図

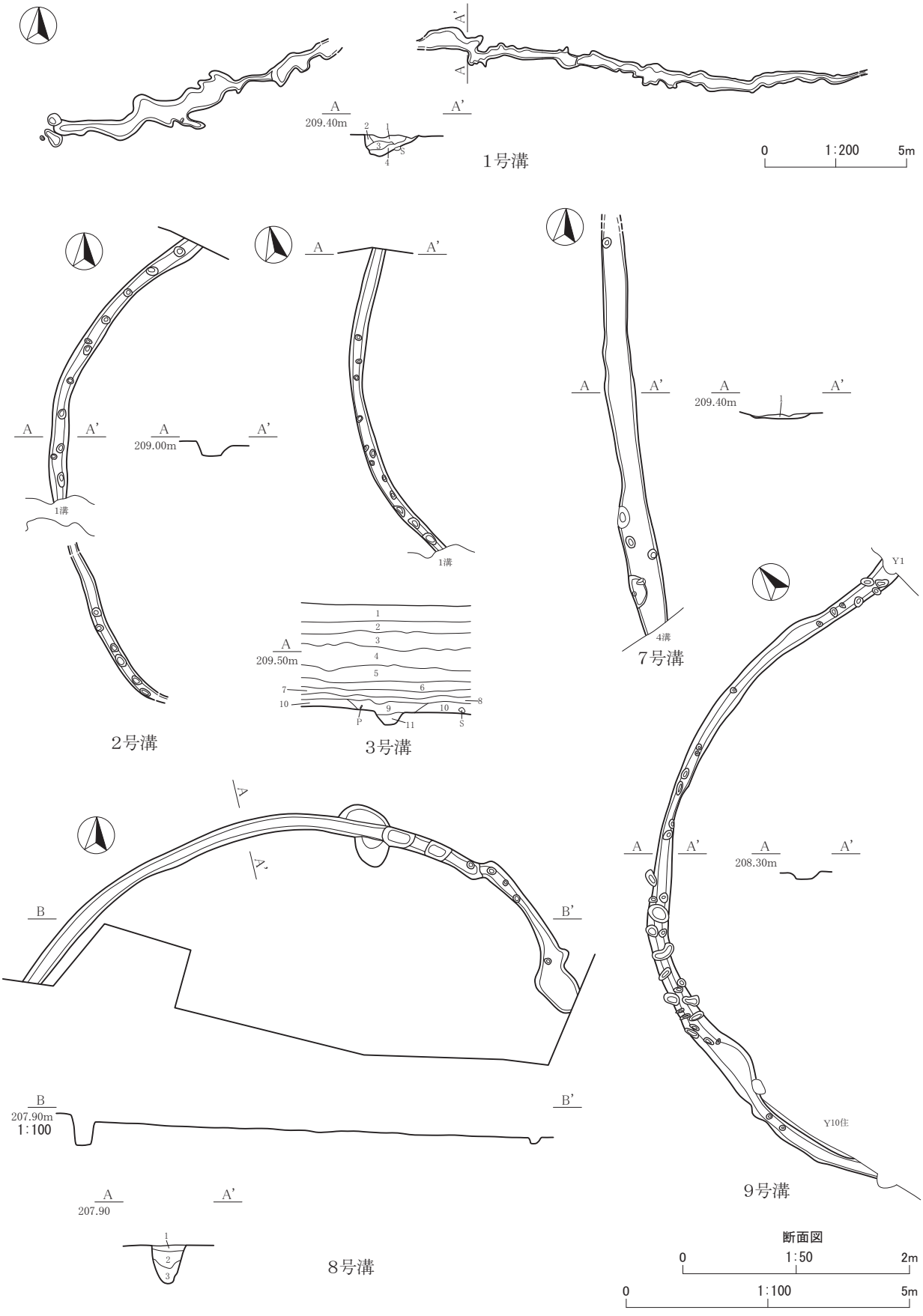




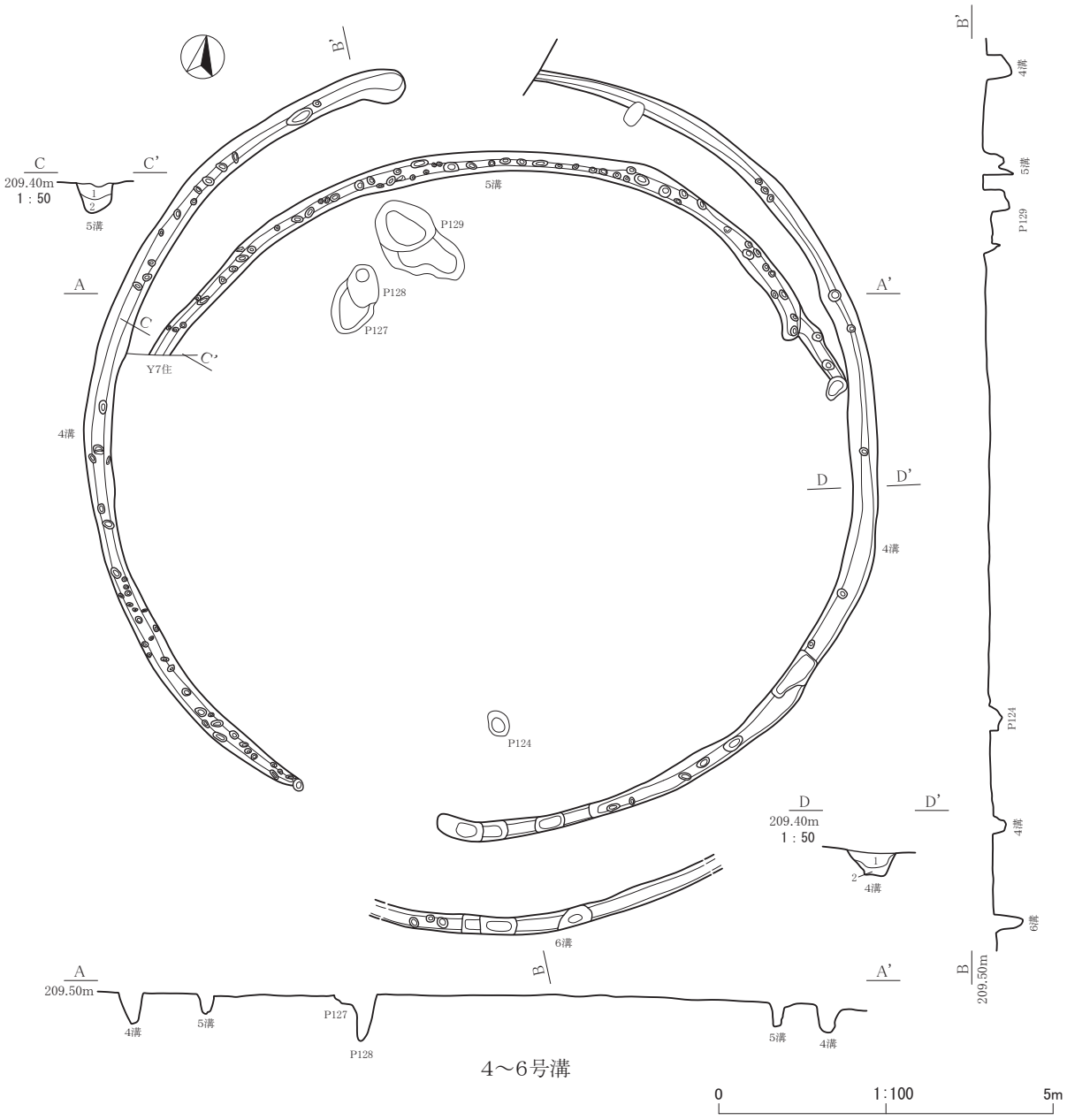
第299図　４・７・８・６号土坑、79～82号・90～92号ピット実測図



第300図　1号・2号柵列址実測図

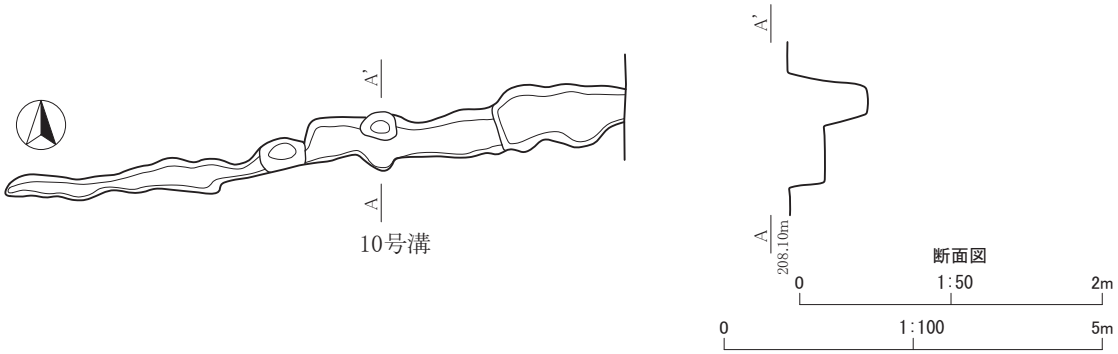


第301図　1～3号・7～9号溝実測図



4～6号溝

0 1:100 5m



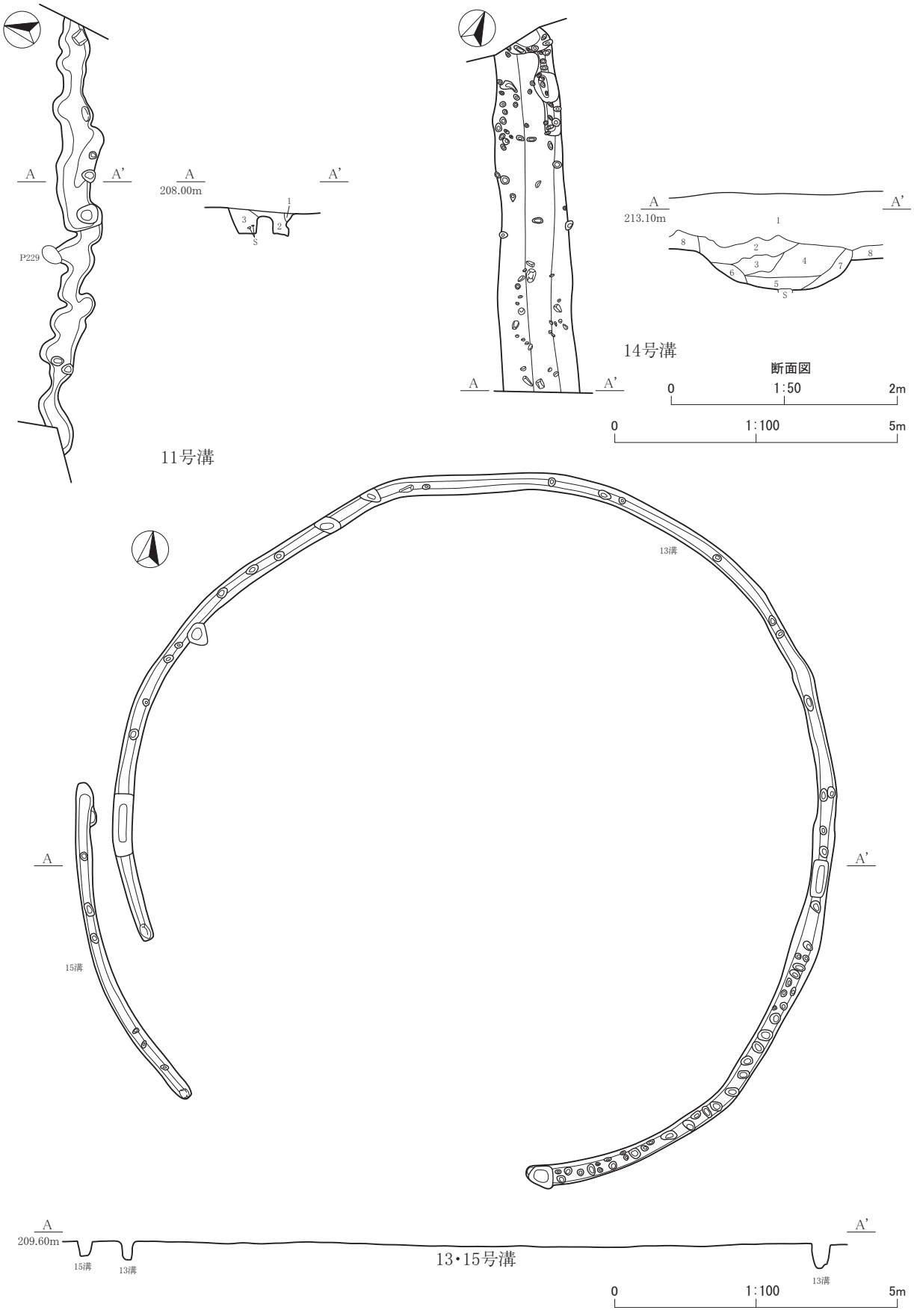
10号溝

断面図

0 1:50 2m

0 1:100 5m

第302図　4～6号・10号溝実測図



第303図　11号・14号・13号・15号溝実測図

Y-1号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層	1<5	△	△	※	※	※	△	△	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	※	※	△	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	×	※	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層	4>6	△	○	△	△	※	※	※	※	
5	10YR2/2	黒褐色土層	5>1	△	○	※	※	※	※	※	※	
6	10YR3/2	黒褐色土層	6<4	△	○	△	△	△	×	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	※	×	※	※	
8	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	△	△	△	※	
9	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	○	△	×	※	※	

Y-1号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	△	※	△	△	
2	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	○	△	

Y-1号住　炉1'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△	△	△	※	※	△	※	床面としての硬さが有り
2	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	△	

Y-1号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR5/8	明褐色土層		△	○	○	○	※	※	△	△	
2	2.5YR4/8	赤褐色土層		△	△	△	※	△	※	△	◎	
3	2.5YR2/2	極暗赤褐色土層		△	△	△	※	△	※	△	△	

Y-1号住　炉2'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/1	暗褐色土層		◎	△	△	※	※	※	△	△	床面としての硬さ有り
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	○	
3	2.5YR4/8	赤褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	◎	
4	5YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	※	△	※	△	○	

Y-1号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	○	△	×	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	×	※	※	

Y-8号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	△	※	※	※	×	×	現代の撹乱、ビニール等有り
2	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	As-Bを含む
3	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	△	※	※	Y-8の覆土
4	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	

Y-2号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層	1<5	△	△	△	△	△	△	※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	△	※	×	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○	△	※	×	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5>1	△	○	△	△	△	×	※	※	
6	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	△	△	×	※	※	

Y-2号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	○	

Y-2号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	○	△	※	※	△	△	

第139表　Y1号・Y8号・Y2号住居址土層注記

Y-３・20号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層	2＜13	○	○	△	※	※	×	△	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3＞10＞16	○	△	※	※	※	×	△	※	※	As-Cの量は２層より多い
4	10YR4/2	灰黄褐色土層	4＜17	○	△	△	○	△	×	△	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5＜12	△	△	※	※	△	×	○	※	※	溝？
6	10YR3/1	黒褐色土層	6＞7	△	△	△	△	△	×	△	※	※	
7	10YR3/1	黒褐色土層	7＜6	△	△	△	△	△	×	△	※	※	
8	10YR3/2	黒褐色土層	8＞9＞15	△	△	△	※	△	×	△	※	※	
9	10YR3/2	黒褐色土層	15＜9＜8	△	△	△	△	△	×	※	△	※	Y-３覆土
10	10YR3/2	黒褐色土層	16＜10＜3	△	○	△	※	※	×	※	※	※	
11	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	×	○	※	※	
12	10YR3/3	暗褐色土層	12＞5	△	△	△	※	△	×	△	※	※	
13	10YR3/4	暗褐色土層	13＞2	△	○	△	△	△	×	※	△	※	Y-20覆土
14	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	×	※	※	※	
15	10YR2/3	黒褐色土層	15＜9＜8	○	○	△	※	△	×	△	※	※	地山　掘り過ぎ、本層上面がY-３床面
16	10YR3/2	黒褐色土層	16＜10＜3	○	○	△	※	△	×	※	※	※	
17	10YR4/2	灰黄褐色土層	17＞4	○	○	○	※	△	×	※	※	※	

Y-３号住　炉２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	※	△	△	
2	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	△	※	△	◎	

Y-３号住　炉２’

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	△	
2	2.5YR5/8	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	◎	
3	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	△	△	△	※	※	△	△	

Y-20号住　炉２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	2.5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	△	炉石跡？
2	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	◎	
3	2.5YR4/8	赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	◎	

Y-４・19号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	△	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	2＞7	△	○	○	○	※	※	※	※	
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	※	※	△	△	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	
5	10YR4/4	褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	※	Y-４覆土
6	10YR3/4	暗褐色土層	6＞9	△	△	△	※	※	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	7＜2	○	△	○	○	△	※	※	※	
8	10YR3/1	黒褐色土層	8＞10	△	△	△	△	△	※	※	※	
9	10YR3/4	暗褐色土層	9＜6	△	○	△	※	※	※	※	※	
10	10YR3/1	黒褐色土層	10＜8	△	△	△	※	※	※	※	※	Y-19覆土

Y-４号住　炉１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	△	△	※	△	△	
2	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	◎	炉１覆土
3	5YR2/1	暗褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	△	
4	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	△	※	※	※	４層は別遺構(先行するY-19に伴うPit等)？

Y-４号住　炉２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR5/8	明褐色土層		△	○	○	○	△	※	※	△	
2	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	※	△	△	炉２覆土
3	2.5YR4/8	赤褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	◎	

第140表　Ｙ３号・Y20号・Ｙ４号・Y19号住居址土層注記

Y-4号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR2/3	黒褐色土層	1<3	△	△	△	※	※	※	※	
2	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	※	※	D-1覆土
3	10YR2/3	黒褐色土層	3>1	△	○	※	△	△	※	※	

Y-4号住　P-1・P-2・P-3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1<5	△	△	△	△	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	※	※	※	P-1覆土
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4<10	△	△	△	※	△	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>1	△	△	△	△	※	※	※	
6	10YR4/4	褐色土層	6<8	△	○	△	○	※	※	※	
7	10YR4/2	灰黄褐色土層	7>12	△	○	○	△	※	※	※	P-2覆土
8	10YR4/4	褐色土層	8>6	△	○	△	○	△	※	※	
9	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	※	※	
10	10YR3/1	黒褐色土層	10>4	○	△	△	△	△	※	※	
11	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	△	△	※	※	P-3覆土
12	10YR4/2	灰黄褐色土層	12<7	△	○	○	△	△	※	※	
13	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	

Y-4号住　P-4・P-5・P-6

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	△	△	○	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層	2>8	△	○	○	△	※	※	※	P-6覆土
3	10YR4/4	褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	
4	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	△	○	△	△	
5	7.5YR4/2	灰褐色土層		△	△	△	△	※	○	△	P-5覆土には全体に焼土が混入する為、やや赤味がかっている
6	7.5YR4/1	褐灰色土層		△	△	△	△	※	△	△	
7	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	△	△	※	※	P-4覆土
8	10YR3/3	暗褐色土層	8<2	△	△	○	△	△	※	※	

Y-5号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	△	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	△	△	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	

Y-5号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	△	△	

Y-5号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	2.5YR2/2	極暗赤褐色土層		△	○	△	△	※	△	○	

Y-5号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	△	△	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	※	※	

Y-7号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	M-5・M-6覆土→掘り込み浅く、Y-7の床まで達していない
2	10YR3/3	暗褐色土層	2>3>14	△	△	※	※	※	△	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層	14<3<2	△	○	△	※	※	△	△	※	M-4覆土→掘り込み深く、Y-7の床をこわしている
4	10YR3/2	黒褐色土層	4<5	△	△	△	※	※	△	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>4	○	△	※	※	※	△	※	※	
6	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	△	○	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層	7>8	△	△	※	△	△	△	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層	8<7	△	△	※	△	※	※	※	※	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	9>15	○	○	△	○	※	※	※	※	
10	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	○	◎	△	※	※	※	
11	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	△	炉1覆土。11層中のSは炉石
12	10YR4/2	灰黄褐色土層	12<13	△	○	○	△	※	※	※	※	
13	10YR4/2	灰黄褐色土層	13>12	△	○	△	△	※	※	※	※	
14	10YR3/3	暗褐色土層	14<3<2	○	○	△	※	△	※	※	※	
15	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	15<9	△	○	△	△	※	※	※	※	

第141表　Y４号・Y５号・Y７号住居址土層注記

Y-7号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	△	※	※	△	○	

Y-7号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	△	

Y-6号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	△	△	※	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層	4>8	△	△	○	△	△	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	△	※	※	※	
6	10YR2/3	黒褐色土層	6>7	△	△	△	※	※	※	※	※	
7	10YR2/3	黒褐色土層	7<6	△	○	※	※	△	※	※	※	
8	10YR4/2	灰黄褐色土層	8<4	△	○	△	※	※	※	※	※	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	△	△	○	※	※	※	※	
10	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	△	※	※	※	※	
11	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	
12	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	※	

Y-6　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	△	
2	2.5YR5/8	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	◎	

Y-6号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	△	
2	5YR3/4	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	○	

Y-9号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	△	△	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	△	△	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層	3<4	△	○	※	※	△	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4>3	△	○	△	※	※	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		◎	△	△	○	※	—	※	※	拡張後の住居の貼り床
6	10YR4/4	褐色土層		△	○	○	○	△	—	※	※	ベルトにかかったPitの覆土

Y-9号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	2.5YR2/1	赤黒色土層		△	○	△	※	※	※	○	○	炉1覆土

Y-9号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	△	炉2覆土

Y-10号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>6	○	△	△	※	※	△	※	※	M-9覆土　Y-10(旧)　M-9(新)
2	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	○	△	※	※	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	Y-10覆土
4	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	※	△	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	○	△	※	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層	6<1	○	△	△	※	※	※	※	※	
7	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	
8	10YR4/1	褐灰色土層		○	△	※	※	△	※	※	※	
9	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	※	※	△	※	※	※	
10	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	※	

第142表　Ｙ７号・Ｙ６号・Ｙ９号・Ｙ10号住居址土層注記

Y-10号住　炉１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	2.5YR2/2	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	△	
2	2.5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	△	◎	炉２覆土
3	7.5YR4/4	褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	※	

Y-10号住　炉２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	△	
2	2.5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	◎	炉１覆土

Y-11号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	△	△	△	△	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○	△	△	※	※	※	
4	10YR2/2	黒褐色土層	4＞10	△	△	※	※	△	※	※	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	△	△	○	△	※	※	※	
6	10YR4/4	褐色土層		△	△	△	△	○	※	※	※	
7	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	※	※	※	
8	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	○	△	△	※	※	※	
9	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	△	※	※	※	※	
10	10YR2/2	黒褐色土層	10＜4	△	△	※	△	※	※	※	※	

Y-11号住　炉１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	○	△	

Y-11号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	※	※	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		△	○	※	※	※	※	※	

Y-12号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	※	△	△	※	※	
2	5YR2/1	暗褐色土層		○	○	△	△	※	※	※	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	×	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○	○	△	×	※	※	
5	10YR4/1	褐灰色土層		○	○	○	○	△	×	※	※	
6	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	※	※	鉄分が沈着している為、全体に赤みがかっている
7	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	×	※	※	
8	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	◎	○	△	×	※	※	掘り過ぎ部分である

Y-12号住　炉１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	○	○	

Y-12号住　炉２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	2.5YR3/2	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	△	○	
2	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	○	△	※	△	△	

Y-12号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		○	○	※	※	△	※	※	全体に鉄分が沈着しており、赤みがかっている
2	5YR2/1	暗褐色土層		○	○	△	※	※	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層		△	◎	※	※	※	※	※	

Y-13号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		※	△	※	※	※	△	※	×	※	※	現代の耕作土
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	×	※	※	鉄分が沈着している
3	5YR3/2	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	○	※	×	※	※	鉄分が沈着している
4	5YR3/6	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	×	△	×	※	※	鉄分が沈着している

第143表　Ｙ10号～13号住居址土層注記

Y-13号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
5	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	※	※	※	×	○	×	※	※	
6	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	×	×	×	×	◎	×	×	×	As-Bほぼ純層
7	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
8	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	○	※	※	
9	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	×	※	※	
10	5YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
11	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	△	※	※	
12	10YR3/2	黒褐色土層	12＜14	△	△	※	△	△	×	×	△	△	※	
13	10YR2/1	黒色土層	13＞15	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	Y-13層
14	10YR3/2	黒褐色土層	14＞12	△	△	※	△	△	×	×	△	※	※	
15	10YR2/1	黒色土層	15＜13	△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
16	10YR4/4	褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	×	※	※	

Y-13号住　炉２

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	※	△	※	△	△	

Y-14号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		※	△	※	※	※	△	※	×	※	※	現代の耕作土
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	×	※	※	鉄分が沈着している
3	5YR3/2	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	○	※	×	※	※	鉄分が沈着している
4	5YR3/6	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	×	△	×	※	※	鉄分が沈着している
5	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	※	※	※	×	○	×	※	※	
6	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	×	×	×	×	◎	×	×	×	As-Bほぼ純層
7	10YR3/1	黒褐色土層	7＞12	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
8	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	○	※	※	
9	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	×	×	○	※	※	
10	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	△	△	△	×	×	△	※	※	
11	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
12	10YR3/1	黒褐色土層	12＜7	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
13	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	※	
14	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	△	×	×	※	△	※	
15	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	地山

Y-17号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	現代の耕作土。As-Bも混入？
2	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	鉄分沈着
3	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	含有するもの等、２層に近似する。３層の方が鉄分が沈着しておらず黒っぽい
4	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	※	○	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5＞7	△	○	△	※	△	※	△	※	Y-９覆土
6	10YR3/1	黒褐色土層	6＞9	△	△	※	※	△	※	※	※	Y-７覆土
7	10YR3/2	黒褐色土層	7＜5	△	○	△	※	△	※	△	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	○	△	※	※	※	主柱穴覆土
9	10YR3/1	黒褐色土層	9＜6	○	△	※	※	※	※	※	※	地山

Y-15号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1＜2	△	△	△	※	△	△	※	※	１層と２層の見分けは、平面・断面どちらか一方では困難。溝が床を壊している
2	10YR3/2	黒褐色土層	2＞1	△	△	△	△	△	△	※	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	※	
4	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	※	炉１の覆土？
5	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	

Y-16号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層	1＞15＞19	△	○	△	△	△	×	※	※	
2	7.5YR3/2	黒褐色土層	2＞17	△	○	△	○	※	×	※	※	
3	7.5YR2/2	黒褐色土層	3＞14	△	○	△	△	※	×	△	△	
4	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	△	△	△	※	×	※	※	
5	7.5YR2/1	黒色土層	5＞11	△	△	※	※	※	×	※	※	
6	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	○	※	△	×	※	※	
7	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	△	※	※	×	※	※	
8	7.5YR4/2	灰褐色土層	8＜21	○	△	△	△	※	×	△	△	
9	7.5YR4/6	褐色土層		△	△	○	△	△	×	※	※	
10	7.5YR4/1	褐灰色土層	10＞22＞23	△	○	△	※	△	×	※	※	

第144表　Y13号・Y14号・Y17号・Y15号・Y16号住居址土層注記

Y-16号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
11	7.5YR2/1	黒色土層	11＜5	△	○	※	※	※	×	※	※	
12	7.5YR6/6	橙色土層		○	○	◎	◎	△	×	※	※	
13	7.5YR4/4	褐色土層		△	△	△	△	※	×	※	※	
14	7.5YR2/2	黒褐色土層	14＜3	△	○	△	※	※	×	※	※	
15	7.5YR3/1	黒褐色土層	1＞15＞19	△	△	※	△	※	×	※	※	
16	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	※	※	
17	7.5YR3/2	黒褐色土層	17＜2	△	△	△	△	△	×	※	※	
18	10YR4/6	褐色土層		○	△	△	○	△	×	※	※	
19	7.5YR3/1	黒褐色土層	1＞15＞19	△	△	△	※	△	×	※	※	
20	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	※	※	
21	7.5YR4/2	灰褐色土層	21＞8	△	○	△	△	△	×	※	※	
22	7.5YR4/1	褐灰色土層	10＞22＞23	△	△	○	△	△	×	※	※	
23	7.5YR4/1	褐灰色土層	23＜22＜10	△	△	○	△	△	×	※	※	
24	7.5YR2/1	黒色土層	11＜24＜5	△	○	※	※	※	×	※	※	

Y16号住　炉１

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	○	

Y-16号住　炉２

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	※	○	△	

Y-18号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/1	褐灰色土層	1＞3	△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	鉄分沈着
3	10YR5/1	褐灰色土層	3＜1	△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	
4	10YR4/1	褐灰色土層	4＞5＞6	△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	
5	10YR4/1	褐灰色土層	4＞5＞6	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	本層中にビニール有り、６層より上位の層は最近のものか？
6	10YR4/1	褐灰色土層	6＜5＜4	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	
7	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		※	※	※	※	※	※	◎	※	※	※	ほぼプライマリーなAs-B、鉄分沈着
8	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	※	※	△	※	※	※	※	※	
10	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	※	※	※	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層	11＜13	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	
12	10YR4/4	褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	※	※	※	
13	10YR3/1	黒褐色土層	13＞11	△	△	△	※	※	※	※	△	※	※	
14	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	※	※	△	※	※	
15	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	※	※	
16	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	
17	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	◎	◎	△	※	※	※	※	※	地山ローム

Y-21・22号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	ビニール等含まれる最近の撹乱
2	10YR5/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	
3	2.5Y5/6	黄褐色土層		◎	△	※	※	※	※	○	※	※	※	鉄分が沈着し非常に硬い
4	5YR3/4	暗赤褐色土層		◎	△	※	※	※	※	○	※	※	※	鉄分が沈着し非常に硬い
5	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	※	※	※	※	※	◎	※	※	※	
6	7.5YR2/3	極暗褐色土層	6＞12	△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	溝覆土 K3Aで検出された７溝の続きのセクションであろうか
7	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	
8	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	※	※	※	※	◎	※	※	※	ほぼプライマリーなAs-B
9	10YR3/2	黒褐色土層	9＜17＜22	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	As-B下の黒色土
10	10YR3/4	暗褐色土層	10＞25＞26	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	
11	10YR4/2	灰黄褐色土層	11＞27	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	As-B下の洪水層。黄色粒(ローム粒ではない)混入
12	7.5YR2/3	極暗褐色土層	12＜6	○	△	※	※	※	※	※	※	※	※	11層に類似する層
13	10YR3/1	黒褐色土層	13＜24	○	○	※	※	△	※	※	△	※	※	Y-21覆土
14	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	※	※	※	※	△	※	※	
15	10YR3/3	暗褐色土層	15＞18＞19	○	△	※	※	△	※	※	△	※	※	
16	10YR2/1	黒色土層	16＜23	○	△	※	※	△	※	※	○	※	※	
17	10YR3/2	黒褐色土層	9＜17＜22	○	△	△	△	△	※	※	△	△	※	
18	10YR3/3	暗褐色土層	15＞18＞19	△	○	△	△	※	※	※	※	※	※	
19	10YR3/3	暗褐色土層	19＜18＜15	△	○	△	※	※	※	※	※	※	※	

第145表　Ｙ16号・Ｙ18号・Ｙ21号・Ｙ22号住居址土層注記

Y-21・22号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物								備考
					RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
20	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	△	※	Y-21 炉１覆土
21	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	※	※	※	※	※	Y-21の貼り床。本層上面が床である。掘り過ぎ
22	10YR3/2	黒褐色土層	22＞17＞9	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	Y-22覆土
23	10YR2/1	黒色土層	23＞16	△	○	※	※	△	※	※	※	※	※	
24	10YR3/1	黒褐色土層	24＞13	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	
25	10YR3/4	暗褐色土層	10＞25＞26	△	○	△	※	※	※	※	※	※	※	
26	10YR3/4	暗褐色土層	26＜25＜10	△	○	※	※	※	※	※	※	※	※	地山
27	10YR4/2	灰黄褐色土層	27＜11	△	○	△	※	△	※	※	※	※	※	

Y-23号住　炉２

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物					備考
					RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	2.5YR5/8	明赤褐色土層		△	△	※	※	※	△	◎	
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	△	※	※	※	△	△	

Y-27号住 Y-23号住 Y-43号住（B-B'）

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物								備考
					RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1＜9	△	○	※	※	※	○	※	※	※	※	水田耕作土
2	2.5YR3/4	暗赤褐色土層	2＜8	○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	
3	5YR4/2	灰褐色土層	3＞5	△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
4	2.5YR3/4	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	鉄分沈着
5	5YR4/2	灰褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	
6	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		○	△	※	※	※	※	△	※	※	※	
7	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
8	5YR3/4	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
9	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	※	※	※	×	◎	×	※	※	ほぼプライマリーなAs-B　いくつかのユニットを構成する
10	10YR3/2	黒褐色土層	27＜10＜14	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
11	10YR4/1	褐灰色土層	11＞1	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
12	5YR2/4	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒が混入する。
13	10YR2/2	黒褐色土層	13＜24	○	○	※	※	※	×	×	○	※	※	砂質土のブロック混入。溝？
14	10YR3/2	黒褐色土層	14＞10＞27	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	Y-23覆土
15	10YR2/1	黒色土層	15＞26	○	△	※	※	△	×	×	○	△	※	Y-23覆土 焼失家屋の為、炭化物・焼土が多い
16	10YR3/1	黒褐色土層	16＜19＜18	○	△	※	△	△	×	×	△	△	※	
17	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	○	△	
18	10YR3/1	黒褐色土層	16＜19＜18	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	同一の層？
19	10YR3/1	黒褐色土層	16＜19＜18	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	
20	10YR2/3	黒褐色土層	20＜22	○	△	△	※	△	×	×	△	△	※	Y-27覆土
21	10YR3/3	暗褐色土層	25＜21＜23	○	○	△	△	△	×	×	※	△	※	
22	10YR2/3	黒褐色土層	22＞20	△	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
23	10YR3/3	暗褐色土層	23＞21＞25	○	○	△	※	△	×	×	×	×	×	地山
24	10YR2/2	黒褐色土層	24＞13	○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	Y-43覆土
25	10YR3/3	暗褐色土層	25＜21＜23	○	△	△	※	△	—	—	△	△	※	
26	10YR2/1	黒色土層	26＜15	△	○	※	※	△	—	—	※	△	※	
27	10YR3/2	黒褐色土層	27＜10＜14	○	○	△	※	△	—	—	※	※	※	地山

Y-24号住

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物								備考
					RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1＜5	△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	
2	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
3	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	※	※	※	×	◎	×	×	×	ほぼプライマリーなAs-B
4	10YR3/2	褐色土層	4＞9＞11	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
5	10YR4/1	褐灰色土層	5＞1	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
6	5YR2/4	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒が混入する
7	10YR2/1	黒色土層	7＞10	△	△	※	※	△	×	×	○	※	※	Y-24覆土
8	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	△	△	※	
9	10YR3/2	黒褐色土層	4＞9＞11	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
10	10YR2/1	黒色土層	10＜7	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
11	10YR3/2	黒褐色土層	11＜9＜4	△	○	※	△	△	×	×	※	△	※	
12	10YR3/1	黒褐色土層	12＜14＜15	△	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
13	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	△	×	×	※	△	△	
14	10YR3/1	黒褐色土層	12＜14＜15	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
15	10YR3/4	暗褐色土層	12＜14＜15	○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
16	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	×	×	※	△	※	
17	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	×	×	※	※	※	

Y-24号住　炉１

層番	層名	色調	しまり	粘性	混入物					備考
					RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	△	※	△	△	
2	2.5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	○	○	
3	5YR1.7/1	黒色土層		△	○	※	※	※	○	△	

第146表　Y21号～23号・Y27号・Y24号住居址土層注記

Y-25号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	○	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	○	○	△	※	
3	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	※	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	△	※	※	※	掘り過ぎ部分
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	△	△	※	※	※	

Y-26号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1＜10	△	○	※	※	※	○	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	10YR5/1	褐灰色土層		○	○	※	※	※	△	※	※	※	※	
3	5YR4/2	灰褐色土層		○	△	※	※	※	※	△	※	※	※	鉄分沈着
4	7.5YR5/2	灰褐色土層		○	△	※	※	※	※	△	※	※	※	B混を掘り込んだ溝 or Pit
5	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		○	△	※	※	※	※	△	※	※	※	
6	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	○	※	※	※	鉄分が沈着している為、赤味がかっている
7	5YR3/4	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	×	○	※	※	※	
8	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	×	×	×	×	◎	×	×	×	ほぼプライマリーなAs-B
9	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
10	10YR4/1	褐灰色土層	10＞1	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
11	5YR2/4	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒混入
12	10YR2/2	黒褐色土層	12＜19	○	○	※	※	※	×	×	○	※	※	Y-26覆土
13	10YR2/3	黒褐色土層	13＜18	○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
14	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
15	10YR2/1	黒色土層	15＞16	○	○	※	※	△	×	×	△	△	※	
16	10YR2/1	黒色土層	16＜15	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
17	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
18	10YR2/3	黒褐色土層	18＞13	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
19	10YR2/2	黒褐色土層	19＞12	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

Y-26号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

Y-27号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	※	○	◎	炉1覆土

Y-27号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		◎	△	○	○	※	※	※	※	炉2(旧炉1？)の上に貼った床
2	7.5YR2/1	黒色土層		△	○	※	※	※	※	◎	△	炉2覆土

Y-27号住　炉3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	○	△	炉3覆土

Y-24号住 Y-27・41号住 Y-28号住（B-B'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1<5	△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	
2	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
3	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	※	※	※	×	◎	×	×	×	ほぼプライマリーなAs-B
4	10YR3/2	黒褐色土層	4>10>20	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
5	10YR4/1	褐灰色土層	5>1	△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
6	5YR2/4	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒が混入する
7	5YR4/2	灰褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
8	10YR2/1	黒色土層	8>11>15	△	○	※	※	△	×	×	△	△	※	Y-24覆土
9	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
10	10YR3/2	黒褐色土層	4>10>20	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
11	10YR2/1	黒色土層	8>11>15	△	○	※	△	△	×	×	※	△	※	
12	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	△	※	※	
13	10YR3/3	暗褐色土層	13>21	△	○	△	※	△	×	×	△	△	※	Y-28覆土
14	10YR5/1	褐灰色土層	14>18	△	△	※	※	△	×	×	△	※	※	砂質土、黄色粒混入、水性堆積、18層と近似
15	10YR2/1	黒色土層	15<11<8	○	○	※	※	△	×	×	△	△	※	Y-28覆土
16	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	Y-28　Pit5覆土
17	10YR4/2	灰黄褐色土層	17>23	△	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
18	10YR5/1	褐灰色土層	18<14	△	△	※	※	△	×	×	△	※	※	14層と近似

第147表　Y25号～27号・Y24号・Y41号・Y28号住居址土層注記

Y-24号住 Y-27・41号住 Y-28号住（B-B'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
19	10YR3/1	黒褐色土層	19>22	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	Y-27覆土
20	10YR3/2	黒褐色土層	20<10<4	△	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
21	10YR3/3	暗褐色土層	21<13	△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	Y-41覆土
22	10YR3/1	黒褐色土層	22<19	△	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
23	10YR4/2	灰黄褐色土層	23<17	○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	地山
24	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	

Y-28号住（A-A'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	※	※	△	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※	※	△	※	※	※	Y-28覆土
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	※	※	△	※	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	○	※	※	※	地山　上面がY-28の床

Y-28号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	7.5YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	◎	△	

Y-29号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	
3	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	△	△	※	※	※	※	△	本層下位に炉1があるためか、若干の焼土が混入している
4	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	△	※	※	※	※	

Y-29号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	※	△	△	

Y-30号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	△	△	△	△	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	△	△	△	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	

Y-30号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	焼土	
1	5YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	△	

Y-31号住、Y-40号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	8>1>9	△	○	※	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	※	※	※	※	※	※	※	
3	7.5YR4/2	灰褐色土層	3<5	○	○	※	※	※	※	※	※	※	
4	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	※	
5	7.5YR4/2	灰褐色土層	5>3	△	※	※	※	※	△	※	※	※	
6	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	※	※	※	※	○	※	※	※	鉄分が沈着している
7	5YR2/1	暗褐色土層	10>7>14	△	※	※	※	※	○	※	※	※	鉄分が沈着している
8	10YR4/1	褐灰色土層	8>1>9	△	△	※	※	※	※	※	※	※	撹乱
9	10YR4/1	褐灰色土層	9<1<8	△	△	※	※	※	※	※	※	※	撹乱
10	5YR2/1	暗褐色土層	10>7>14	△	※	※	※	※	○	※	※	※	鉄分が沈着している
11	10YR5/2	灰黄褐色土層	11<12	△	※	※	※	※	△	※	※	※	M-10覆土
12	10YR5/2	灰黄褐色土層	12>11	△	※	※	※	※	○	※	※	※	M-10覆土
13	10YR6/3	にぶい黄橙色土層		※	※	※	※	※	※	※	※	※	指頭大～拳大の礫含有。　M-10覆土
14	5YR2/1	暗褐色土層	14<7<10	△	△	※	※	※	△	※	※	※	
15	10YR3/3	暗褐色土層	15>21	○	○	※	※	※	※	△	※	※	
16	10YR3/2	黒褐色土層	20<16<24	○	○	※	※	※	※	※	※	※	
17	10YR3/1	黒褐色土層	17>19	○	△	※	※	△	※	△	※	※	
18	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	※	△	※	※	
19	10YR3/1	黒褐色土層	19<17	○	△	△	※	△	※	※	※	※	
20	10YR3/2	黒褐色土層	20<16<24	○	△	△	※	△	※	※	※	※	Y-31覆土
21	10YR3/3	暗褐色土層	21<15	○	○	△	△	※	※	※	※	※	
22	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	※	※	△	※	※	※	※	Y-40覆土
23	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	△	※	※	※	※	※	※	

第148表　Y24号・Y27号・Y41号・Y28号～31号・Y40号住居址土層注記

Y-31号住　炉２

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	※	※	※	※	炉石の跡か？
2	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	△	△	

Y-32号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作による撹乱
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	△	△	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	※	※	※	
4	10YR4/6	褐色土層		○	○	○	○	△	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	○	※	△	※	※	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	○	○	△	×	※	※	本層上面が床面　　掘り過ぎ

Y-32号住　炉１

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	△	△	※	※	△	△	

Y-32号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	※	※	
2	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層		△	◎	※	※	※	※	※	灰白色の粘質土(ベントナイトの様)のブロック混入

Y-33号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	△	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	3＜4	△	○	△	△	※	※	△	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	4＞3	△	○	△	△	※	※	※	※	
5	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	5＞8	△	○	△	○	※	※	※	※	
6	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	○	※	※	※	※	
7	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	△	※	
8	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	8＜5	△	○	△	○	※	※	※	※	

Y-33号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	△	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層		△	◎	△	※	△	※	※	

Y-34号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	最近の撹乱
2	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層	3＞7	△	△	※	※	※	△	※	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	○	※	※	
5	10YR2/2	黒褐色土層	5＞10	○	△	※	※	※	※	※	※	
6	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	
7	10YR3/1	黒褐色土層	7＜3	△	○	△	※	※	※	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	8＜11	△	○	△	※	※	※	※	※	
9	10YR4/6	褐色土層		○	○	○	○	※	※	※	※	
10	10YR2/2	黒褐色土層	10＜5	△	○	※	※	※	※	※	※	
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	11＞8	○	○	△	○	※	※	※	※	
12	5YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	△	△	炉１の埋土
13	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	△	△	○	△	※	※	※	
14	10YR4/2	灰黄褐色土層	14＞15	△	△	△	※	△	※	※	※	
15	10YR4/2	灰黄褐色土層	15＜14	△	○	△	△	※	※	※	※	

Y-34号住　P1～P4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層	1＜6	△	○	△	※	※	△	※	P-1覆土
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	◎	○	○	△	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3＜5	△	○	※	※	※	※	※	P-2覆土
4	10YR3/4	暗褐色土層	4＜8	△	◎	△	※	※	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5＞3	△	◎	※	※	※	※	※	

第149表　Y31号～34号住居址土層注記

Y-34号住　P1～P4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
6	10YR4/2	灰黄褐色土層	6>1	△	○	△	※	△	※	※	P-3覆土
7	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	○	○	△	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層	8>4	△	○	△	※	※	※	※	P-4覆土
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	△	※	※	
10	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	◎	○	○	※	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	
12	10YR4/1	褐灰色土層		△	◎	△	※	△	※	※	

Y-34号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	○	○	
2	7.5YR4/1	褐灰色土層		△	○	△	※	※	△	△	炉2覆土
3	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	△	△	

Y-34号住　炉3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	○	△	
2	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	△	※	△	○	

Y-34号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	△	△	※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	○	※	※	※	

Y-35号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/2	灰黄褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	※	撹乱、試掘トレンチ跡
2	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作土
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	※	※	※	As-B下位の黒色土
4	10YR3/3	暗褐色土層	4<22<15	○	○	※	※	※	×	※	※	※	
5	10YR2/2	黒褐色土層	5>15	△	△	※	※	△	×	△	※	※	
6	10YR2/1	黒色土層	18<6<19	△	△	※	※	△	×	○	※	※	
7	10YR3/1	黒褐色土層	7>11>20	△	△	※	※	△	×	○	△	※	
8	10YR3/2	黒褐色土層	21>8>14	△	△	△	※	△	×	△	※	※	
9	10YR3/4	暗褐色土層	9<16<23	△	△	△	※	△	×	※	※	※	
10	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	△	○	※	○	×	△	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層	20<11<7	△	△	△	※	△	×	△	※	※	
12	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	12<17	△	○	△	△	※	×	※	※	※	
13	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	※	※	※	
14	10YR3/2	黒褐色土層	14<8<21	△	△	※	※	△	×	△	※	※	
15	10YR3/3	暗褐色土層	15>22>4	△	○	△	※	△	×	△	※	※	
16	10YR3/4	暗褐色土層	9<16<23	△	○	△	※	△	×	△	※	※	
17	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	17>12	△	○	○	△	△	×	※	※	※	
18	10YR2/1	黒色土層	18<6<19	△	△	※	※	※	×	△	※	※	地山
19	10YR2/1	黒色土層	19>6>18	△	△	※	※	※	×	※	※	※	
20	10YR3/1	黒褐色土層	20<11<7	○	○	○	※	△	×	※	※	※	
21	10YR3/2	黒褐色土層	21>8>14	△	△	※	※	△	×	※	※	※	
22	10YR3/3	暗褐色土層	15>22>4	○	○	△	※	△	×	※	※	※	
23	10YR3/4	暗褐色土層	23>16>9	○	○	○	※	△	×	※	※	※	

Y-35号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	7.5YR4/6	褐色土層		△	△	△	※	※	△	△	炉1覆土

Y-35号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	△	※	※	D-1覆土、2層上面は一定の硬さあり、炉1より旧いこともあり、Y-38の貯穴と考えたい
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	※	※	

Y-38号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	2>4	△	△	※	※	△	※	※	As-C若干混入
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層	4<2	△	△	※	※	※	※	※	As-C若干混入
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	△	※	※	
5	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	※	△	※	※	※	

第150表　Y34号・Y35号・Y38号住居址土層注記

Y-39号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	現代の畑の耕作土、撹乱である
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	○	※	※	※	撹乱、長方形にロームまで掘削した跡
3	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	△	○	※	※	Y-39の覆土
4	10YR4/2	灰黄褐色土層	4>9	○	○	△	※	※	※	※	※	
5	10YR2/2	黒褐色土層	5<6	○	△	※	※	※	△	※	※	
6	10YR2/2	黒褐色土層	6>5	○	△	※	※	※	△	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	※	
8	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	
9	10YR4/2	灰黄褐色土層	9<4	○	○	※	※	△	△	※	※	

Y-36号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層	1>19	△	△	※	※	※	△	※	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層	2>9	○	△	※	※	△	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層	12<3<10	○	○	△	※	△	※	※	※	
4	10YR2/2	黒褐色土層	4<5<11	△	○	※	※	※	※	※	※	
5	10YR2/2	黒褐色土層	11>5>4	△	○	△	※	※	※	※	※	
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	6>12	△	△	△	△	△	※	※	※	
7	10YR4/6	褐色土層		△	△	△	◎	※	※	※	※	
8	10YR3/3	暗褐色土層	8>13	△	○	○	※	△	※	※	※	
9	10YR2/3	黒褐色土層	9<2	○	○	△	△	※	※	△	※	
10	10YR3/4	暗褐色土層	10>3>12	△	○	○	△	△	※	※	※	
11	10YR2/2	黒褐色土層	11>5>4	△	△	※	※	△	※	※	※	
12	10YR3/4	暗褐色土層	12<3<10	△	○	△	※	△	※	※	※	
13	10YR3/3	暗褐色土層	13<8	△	○	△	※	△	※	※	※	
14	10YR3/1	黒褐色土層	14>16	△	△	※	△	※	※	※	※	
15	10YR4/2	灰黄褐色土層	15>18	△	○	△	※	※	※	※	※	
16	10YR3/1	黒褐色土層	16<14	△	△	※	※	※	※	※	※	
17	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	17<6	△	○	△	※	△	※	※	※	
18	10YR4/2	灰黄褐色土層	18<15	○	△	△	※	△	×	※	※	掘り過ぎ、本層上面が床
19	10YR2/2	黒褐色土層	19<1	○	○	※	※	△	×	※	※	掘り過ぎ、地山

Y-36号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	○	△	
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	
3	5YR2/1	暗褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	△	

Y-37号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	○	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	○	※	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4<9	△	○	△	△	△	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	△	※	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	7<8	△	○	○	※	※	※	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	8>7	△	○	○	△	△	※	※	※	
9	10YR3/3	暗褐色土層	9>4	△	△	△	※	△	※	※	※	
10	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	
11	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	
12	10YR2/3	黒褐色土層	12<13	△	△	※	※	※	※	※	※	
13	10YR2/3	黒褐色土層	13>12	△	△	※	※	※	※	※	※	
14	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	

Y-37号住　炉1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	△	△	※	△	△	炉1覆土

Y-37号住　炉2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	※	△	△	△	炉2覆土

第151表　Y39号・Y36号・Y37号住居址土層注記

Y-42号住（A-A'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	※	※	○	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	△	△	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	△	※	※	※	※	※	※	

Y-42号住（B-B'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	5YR3/4	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	鉄分沈着
3	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
4	5YR3/3	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	※	△	※	※	※	鉄分沈着
5	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
6	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
7	10YR6/6	明黄褐色土層		※	※	※	※	※	×	◎	※	※	※	ほぼプライマリーなAs-B
8	10YR3/2	黒褐色土層	8<12	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	
9	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
10	5YR2/4	極暗赤褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	○	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	M-２覆土
12	10YR3/2	黒褐色土層	12>8	○	○	△	※	○	×	×	○	※	※	
13	10YR3/4	暗褐色土層	13<15	○	○	△	△	△	×	×	△	※	※	
14	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	○	×	×	△	※	※	
15	10YR3/4	暗褐色土層	15>13	○	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
16	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	△	※	

Y-42号住　炉２

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR2/1	暗褐色土層		△	○	△	△	※	※	△	△	
2	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	△	※	※	※	※	△	炉石のあった場所か？
3	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	◎	

Y-43号住（A-A'）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	△	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	※	

１号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	△	△	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	△	△	△	※	※	※	本層上面が本来の床面

１号集石　炉１

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	△	

１号掘立

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	4<5<1<2	△	○	※	※	※	△	※	※	P-１覆土
2	10YR3/1	黒褐色土層	4<5<1<2	△	○	※	※	※	※	※	※	P-２覆土、東側を堀り過ぎている
3	10YR3/2	黒褐色土層	3<7	△	△	△	△	※	※	※	※	P-３覆土
4	10YR3/1	黒褐色土層	4<5<1<2	△	○	※	※	※	※	※	※	
5	10YR3/1	黒褐色土層	4<5<1<2	△	○	△	※	△	※	※	※	P-４覆土
6	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	△	※	※	P-５覆土
7	10YR3/2	黒褐色土層	7>3	○	○	△	※	※	※	※	※	
8	10YR2/1	黒色土層		※	※	※	※	△	※	※	※	P-６覆土

D-１

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	※	※	白色パミス(As-C?)混入
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	2<3	○	○	○	△	△	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	3>2	○	○	○	△	※	※	※	

D-３

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/1	褐灰色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作土。
2	10YR4/1	褐灰色土層	2>4	△	△	※	※	※	※	※	※	比較的最近の土の動きか？

第152表　Ｙ42号・Ｙ43号住居址、１号集石、１号掘立、１号・３号土坑土層注記

D-3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	※	※	※	※	※	※	若干鉄分が沈着している
4	10YR4/1	褐灰色土層	4<2	○	△	※	※	△	△	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	○	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	△	※	※	
7	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	
8	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	△	○	※	※	※	※	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	※	※	※	
10	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	◎	◎	△	※	※	※	地山のローム
11	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	※	△	※	※	※	地山

D-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR6/3	にぶい黄橙色土層		※	×	×	×	×	×	×	すべての層にAs-Bが入っている。B降下後のものと思われる
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		※	×	×	×	×	×	×	
3	10YR4/1	褐灰色土層		※	×	×	×	×	×	×	

D-6

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-B	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	試掘時のトレンチ跡
2	10YR4/1	褐灰色土層	2>3	△	○	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作土。As-A混
3	10YR4/1	褐灰色土層	3<2	△	△	※	※	※	※	※	※	比較的新しい撹乱か？
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	鉄分が沈着しており、赤味がかっている
6	7.5YR3/2	黒褐色土層	6>11>10	○	△	※	※	※	△	※	※	
7	7.5YR2/3	極暗褐色土層		○	△	※	※	※	○	※	※	
8	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	○	△	△	△	○	※	※	D-6より新しい溝状遺構の覆土？
9	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	※	※	※	○	※	※	
10	7.5YR3/2	黒褐色土層	10<11<6	○	△	※	△	※	○	※	※	
11	7.5YR3/2	黒褐色土層	10<11<6	○	△	※	※	※	○	※	※	
12	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	△	※	○	※	※	

D-7

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	○	○	※	※	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	

8号土坑　土層注記なし
79～82．90～92ピット　土層注記なし
2号柵列

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	5YR5/4	にぶい赤褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	※	鉄分沈着
3	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	2層と4・7層が混ざった感じ
4	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	△	△	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	△	※	※	※	
6	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	※	※	※	
7	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	△	△	※	※	※	地山

1号柵列　土層注記なし
M-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	×	×	M-1覆土
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	※	※	×	×	
3	7.5YR7/2	明褐灰色土層		※	×	※	※	※	△	※	×	×	
4	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	※	※	※	※	×	×	

M-3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	○	※	※	※	△	※	※	※	※	現代の水田耕作土
2	5YR3/4	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	鉄分沈着
3	5YR2/1	暗褐色土層		△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
4	10YR6/6	明黄褐色土層		※	※	※	※	※	×	◎	※	※	※	ほぼプライマリーなAs-B
5	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	
6	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
7	10YR4/4	褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
8	5YR2/4	極暗赤褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	○	※	※	
9	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	水性堆積、指頭大の礫含有、
10	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	M-3覆土

第153表　3号・4号・6号・7号土坑、2号柵列、1号・3号溝土層注記

M-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	△	×	×	M-4覆土
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	△	△	×	※	×	×	

M-5

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	△	×	×	M-5覆土
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	△	△	×	※	×	×	

M-7

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物							備考
						RP	RB	YP	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR7/2	明褐灰色土層		※	×	※	※	※	△	※	×	×	M-7覆土

M-8

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	※	※	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	※	△	※	※	※	
3	10YR4/6	褐色土層		△	○	○	○	△	※	※	※	

M-11

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	※	※	M-11とは別のピット覆土である。撹乱？
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	※	※	※	※	※	※	
3	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		△	※	※	※	※	※	※	下部に指頭大の礫混入

M-14

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	現代の畑の耕作土、As-A・As-B混
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	※	※	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	△	△	※	※	※	※	
5	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		※	※	※	※	※	※	※	砂質、礫が混入する。M-14覆土
6	10YR3/4	暗褐色土層	6<8	△	△	※	※	※	※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層	8>6	○	○	△	※	△	※	※	地山

2．6．9．10．13．15溝　土層注記なし

第154表　4号・5号・7号・8号・11号・14号溝土層注記

田中遺跡遺構観察表

（　）推定値　〈　〉残存値

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	壁際柱穴	補助柱穴	炉位置	貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm				(炉の対面)	(壁際)		長軸cm	短軸cm	深さcm				
Y１住	大型縦長方形	8.96	6.72	29	5	○	N-11°-W	6	3	16	炉１：北側主柱穴間 炉１'：北側主柱穴間 炉２：南西主柱穴北 炉２'：南西主柱穴北	70	50	59	◎	弥生	17T-58他	
Y８住	不明	〈2.00〉	6.08	12	8	×	N-１°-W	—	—	—	—	50	48	55	△	弥生	17T-02他	Y９号住と重複
Y２住	大型縦長方形	6.64	4.96	44	4	×	S-88°-W	4	2	4	炉１：西側主柱穴間壁寄り 炉２：南東主柱穴西	46	40	38	△	弥生	17U-42他	
Y３住	大型縦長方形	〈9.04〉	〈4.64〉	33	3	×	N-１°-W	2	—	6	炉２：南西主柱穴北 炉２'：南西主柱穴北				◎	弥生	17U-43他	Y20号住と重複
Y20住	不明	〈2.32〉	〈4.80〉	59	18	×	N-16°-E	—	—	—	炉２：南西部	100	〈26〉	42	※	弥生	17U-33他	Y３号住と重複
Y４住	大型縦長方形	11.52	7.36	35	12	○	N-43°-W	6	2	17	炉１：北側主柱穴間 炉２：南西主柱穴北	80	74	68	◎	弥生	17T-36他	Y５号Y19号住と重複
Y19住	不明	〈4.96〉	〈0.80〉	14	4	×	—	—	—	—	—				○	弥生	17T-37	Y４号住と重複
Y５住	大型縦長方形	9.44	6.56	38	3	×	N-74°-W	4	2	9	炉１：西側主柱穴間壁寄り 炉２：南東主柱穴西	60	50	56	◎	弥生	17T-34他	Y４号６号住・６号溝と重複
Y７住	中型縦長方形	8.08	5.68	40	14	×	N-９°-W	4	2	4	炉１：北側主柱穴間 炉２：南西主柱穴北	60	50	46	◎	弥生	17T-12他	１号４号溝と重複
Y６住	大型縦長方形	8.08	6.80	39	16	×	N-38°-W	4	2	10	炉１：北側主柱穴壁寄り 炉２：南西主柱穴北	62	56	43	○	弥生	17T-15他	Y５号住・１号４号溝と重複
Y９住	大型縦長方形	10.00	〈4.96〉	28	14	×	N-77°-W	4	4	7	炉１：西側主柱穴間 炉２：南西主柱穴西	72	60	43	◎	弥生	17T-00他	Y８号17号住と重複
Y10住	大型縦長方形	7.92	6.00	29	8	×	N-18°-W	4	2	7	炉１：北側主柱穴壁寄り 炉２：南西主柱穴北	56	56	54	◎	弥生	17T-67他	９号溝と重複 炭化物あり
Y11住	大型縦長方形	8.88	6.24	24	8	×	N-84°-W	4	2	6	炉１：西側主柱穴間壁寄り 炉２：南東主柱穴西	72	70	53	◎	弥生	17T-42他	
Y12住	大型縦長方形	7.52	4.80	33	6	×	N-28°-W	4	2	5	炉１：北側主柱穴間壁寄り 炉２：南西主柱穴北	110	78	49	◎	弥生	17T-51他	
Y13住	不明	〈5.44〉	〈1.60〉	16	3	×	N-２°-W	—	—	—	炉２：南西主柱穴北				△	弥生	17U-31他	
Y14住	不明	(5.20)	〈1.20〉	30	27	×	—	—	—	—	—	70	60	75	○	弥生	17U-21他	
Y17住	不明	〈4.00〉	〈2.00〉	39	8	×	N-18°-W	—	—	—	—				△	弥生	16S-99	Y９号住と重複
Y15住	大型縦長方形	6.56	4.08	24	0	×	N-81°-W	4	2	—	炉２：南東主柱穴西	48	34	80	○	弥生	17T-21他	１号13号溝と重複
Y16住	大型縦長方形	〈7.28〉	5.60	43	18	×	N-２°-E	4	2	4	炉１：北側主柱穴間 炉２：南西主柱北				△	弥生	17S-07他	
Y18住	不明	〈3.52〉	〈2.00〉	35	22	×	—	—	—	—	—				△	弥生	16T-93他	
Y21住	不明	〈2.72〉	〈1.20〉	34	33	×	—	—	—	—	—				※	弥生	16T-83	Y22号住と重複
Y22住	不明	〈1.20〉	〈0.56〉	18	4	×	—	—	—	—	—				△	弥生	16T-83	Y21号住と重複
Y23住	不明	〈4.80〉	6.24	7	1	○	N-６°-E	—	—	—	炉２：中央西寄り				△	古墳	16T-85他	炭化物あり Y27号28号41号43号住と重複
Y24住	不明	〈5.04〉	〈5.36〉	50	21	×	N-７°-E	2(4)	—	6	北側主柱穴間壁寄り				◎	弥生	16T-97他	Y28号住と重複
Y25住	中型正方形	4.08	3.68	28	22	×	N-27°-E	—	—	—	—				△	古墳	16T-99他	Y29号住・１号集石と重複
Y26住	不明	〈1.60〉	4.16	42	1	×	—	—	—	—	—	62	50	47	△	弥生	16T-78他	
Y27住	不明	〈4.40〉	(6.64)	33	26	×	N-３°-W	—	—	—	炉１：不明 炉２：不明 炉３：不明				○	弥生	16T-85	Y23号41号住と重複
Y41住	不明	〈0.96〉	〈0.64〉	5	4	×	—	—	—	—	—				△		16T-95	Y23号27号住と重複

第155表　田中遺跡遺構観察表(1)

（　）推定値　〈　〉残存値

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	壁際柱穴	補助柱穴	炉位置	貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm				(炉の対面)	(壁際)		長軸cm	短軸cm	深さcm				
Y28住	中型縦長方形	〈4.88〉	(3.84)	18	7	×	N-8°-W	4	—	—	中央西寄り				△	弥生	16T-86他	炉の東に灰集中部あり Y23号24号43号住と重複
Y29住	不明	〈5.52〉	7.04	18	12	×	N-5°-E	3(4)	—	1	北側主柱穴間壁寄り				△	弥生	16T-98他	Y25号住と重複
Y30住	大型縦長方形	6.16	〈4.16〉	18	5	○	N-12-W	4	2	5	北側主柱穴間壁寄り				△	弥生	17U-00他	Y31号40号住・1号集石 10号溝と重複
Y31住	不明	7.68	〈2.48〉	31	10	×	N-14°-W	—	—	—	南西部				△	弥生	17U-01他	Y30号40号住・10号溝と重複
Y40住	不明	〈1.76〉	〈1.44〉	30	—	×	—	—	—	—	—				※		17U-01	Y30号31号住と重複
Y32住	大型正方形	6.56	5.84	25	7	×	N-75°-E	4	—	—	北側主柱穴間	104	64	37	△	古墳	15U-93他	
T33住	不明	〈4.96〉	6.48	63	31	○	S-76°-E	2(4)	—	26	—	112	96	92	○	古墳	15U-74他	
Y34住	大型縦長方形	8.40	6.00	78	27	○	N-20°-E	4	2	8	炉1：北側主柱穴間壁寄り 炉2：南西主柱穴北 炉3：南西主柱穴北	74	54	61	◎	弥生	15U-53他	
Y36住	大型縦長方形	8.64	6.40	87	50	○	N-2°-E	4	3	2	北側主柱穴間壁寄り	66	38	44	◎	弥生	15U-03他	
Y37住	大型縦長方形	7.60	4.80	49	24	×	N-18°-E	4	2	10	炉1：北側主柱穴間壁寄り 炉2：南東主柱穴北				○	弥生	15U-04他	
Y35住	大型縦長方形	9.92	6.56	47	29	×	N-28°-E	3	—	7	北側主柱穴間壁寄り				○	弥生	15U-23他	Y38号住と重複
Y38住	不明	〈5.92〉	6.40	48	31	×	N-56°-E	—	—	—	—				※	弥生	15U-22他	Y35号住と重複
Y39住	不明	〈2.80〉	4.64	25	10	○	N-35°-W	2(4)	—	16	北側主柱穴間壁寄り				△	弥生	15S-74他	
Y42住	不明	〈6.88〉	〈4.40〉	52	49	○	N-8°-W	1(4)	2	20	炉2：南西主柱穴北				○	古墳	17T-66他	1号2号溝と重複
Y43住	不明	〈3.76〉	〈1.60〉	14	5	×	—	—	—	—	—				△	弥生	16T-86	Y23号28号住と重複

小型4㎡以下
中型4～6㎡
大型6㎡以上

○あり
×なし

掘立名	平面形態	規模				主軸方向	遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	ピット深さ最小cm	ピット深さ最大cm					
1号	2間×1間	4.16	2.56	10	27	S-85°-W	※	不明	17U-41他	
2号	2間×1間	3.60	2.64	22	39	N-80°-W	※	不明	17T-56	

〈　〉残存値

土坑名	規模			遺物	時期	グリッド	備考
	長軸cm	短軸cm	深さcm				
1号	160	〈112〉	13	※		17T-28b 他	
3号	116	〈88〉	44	※		17U-62b 他	
4号	60	56	26	※		17S-08c	
7号	88	80	43	※		17T-38d 他	
8号	116	116	6	※		14U-93d	
6号	〈520〉	〈360〉	29	※		15U-25	

第156表　田中遺跡遺構観察表(2)

（　）推定値

溝名	規模						直径m	開口部m	遺物	時期	グリッド	備考
	上幅		下幅		深さ							
	最小cm	最大cm	最小cm	最大cm	最小cm	最大cm						
1号	28	76	8	52	2	18			△	不明	17T-16他	Y6号7号15号42号住 2号3号4号7号溝と重複
2号	20	36	12	16	5	20	(10.0)		※	古墳	17T-05他	Y42号住・1号溝と重複
3号	20	28	12	16	11	15	(9.0)		※	古墳	17T-05他	Y6号住・1号溝と重複
7号	36	60	32	52	5	9			※	不明	17T-14他	1号溝と重複
8号	20	56	8	48	14	36	(11.0)		※	古墳	17U-61他	
9号	16	56	8	36	2	64	(11.0)		※	古墳	17T-66他	Y10号住と重複
4号	16	44	8	24	6	54	11.5	2.1	△	古墳	17T-14他	Y6号7号住・1号溝と重複
5号	24	36	8	20	3	24	(11.5)		※	古墳	17T-03他	
6号	24	32	12	16	13	39			※	古墳	17T-24他	Y5号住と重複
10号	20	80	16	60	6	17			△	不明	17U-01他	Y30号31号住と重複
11号	16	72	6	40	14	24			※	不明	15U-93他	
14号	100	132	40	52	24	34			※	不明	15S-83他	
13号	24	52	12	24	8	38	12.5	8.6	※	古墳	17ST-20他	Y15号住と重複
15号	20	28	12	16	12	29			※	古墳	17S-38他	

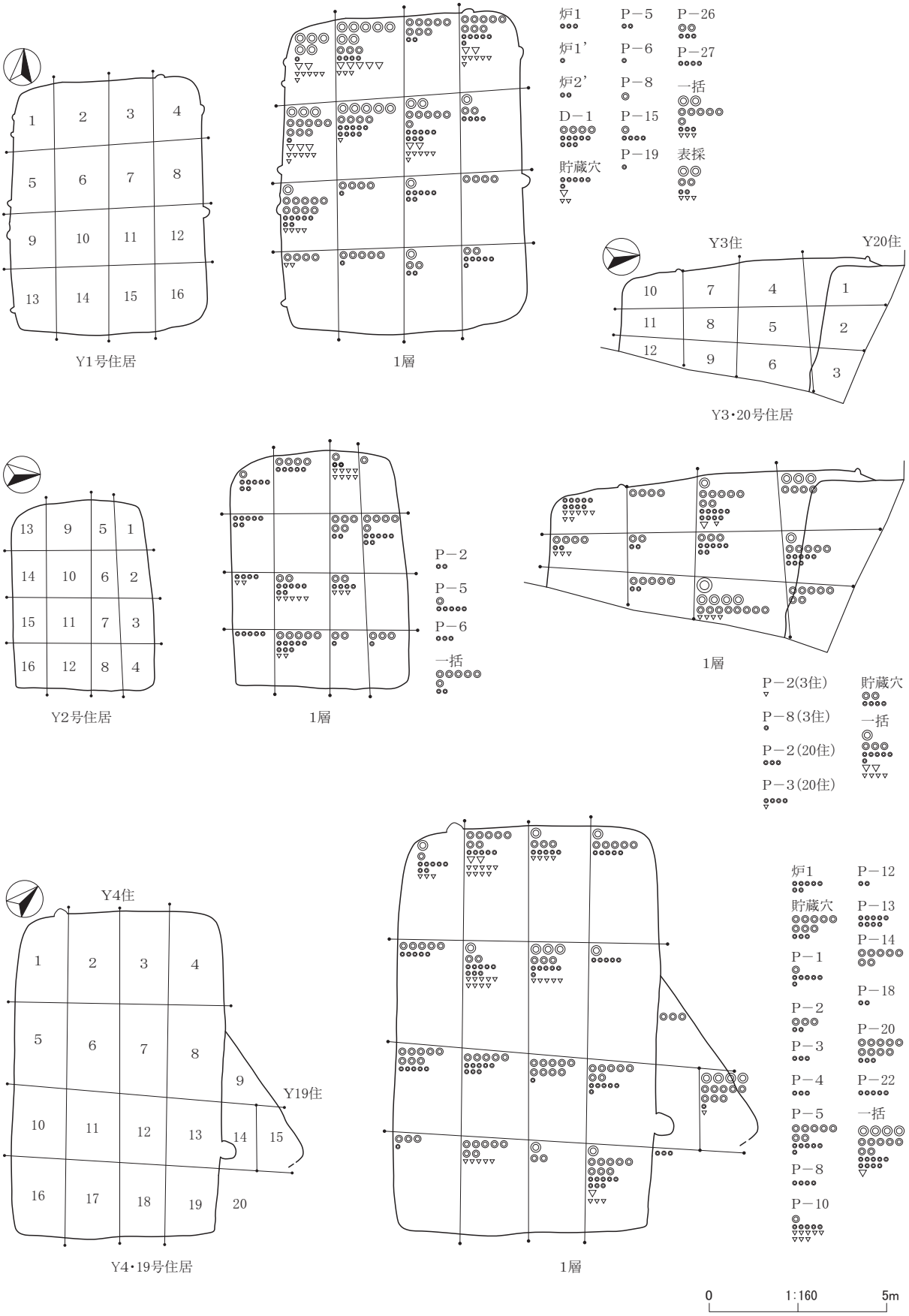
集石名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	炉位置	遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm								
1号	小型縦長方形	3.84	2.88	16	6	×	N-8°-W		北側主柱穴間	△	弥生	16U-90他	Y25号30号住と重複

〈　〉残存値

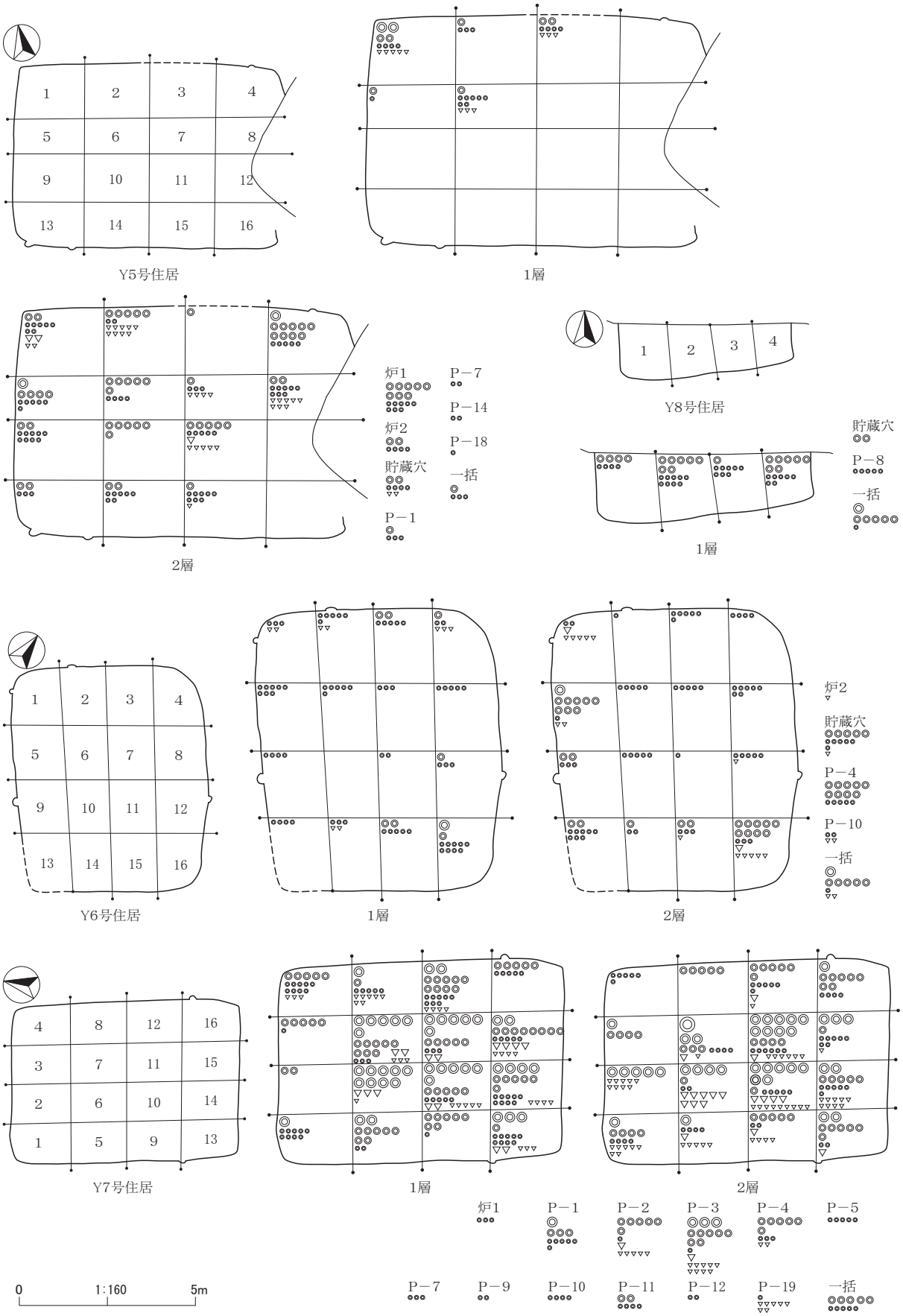
柵列名	規模									遺物	時期	グリッド	備考
	直径m	ピット長軸cm			ピット深さcm			ピット間距離cm					
		最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均			
1号	〈13.0〉	12	56	25	4	63	31	26	96	53	※	古墳	17T-38他	
2号	〈10.6〉	10	58	27	9	66	34	28	100	45	※	古墳	17T-38他	

※0～1000㎡
△1000～5000㎡
○5000～10000㎡
◎10000㎡以上

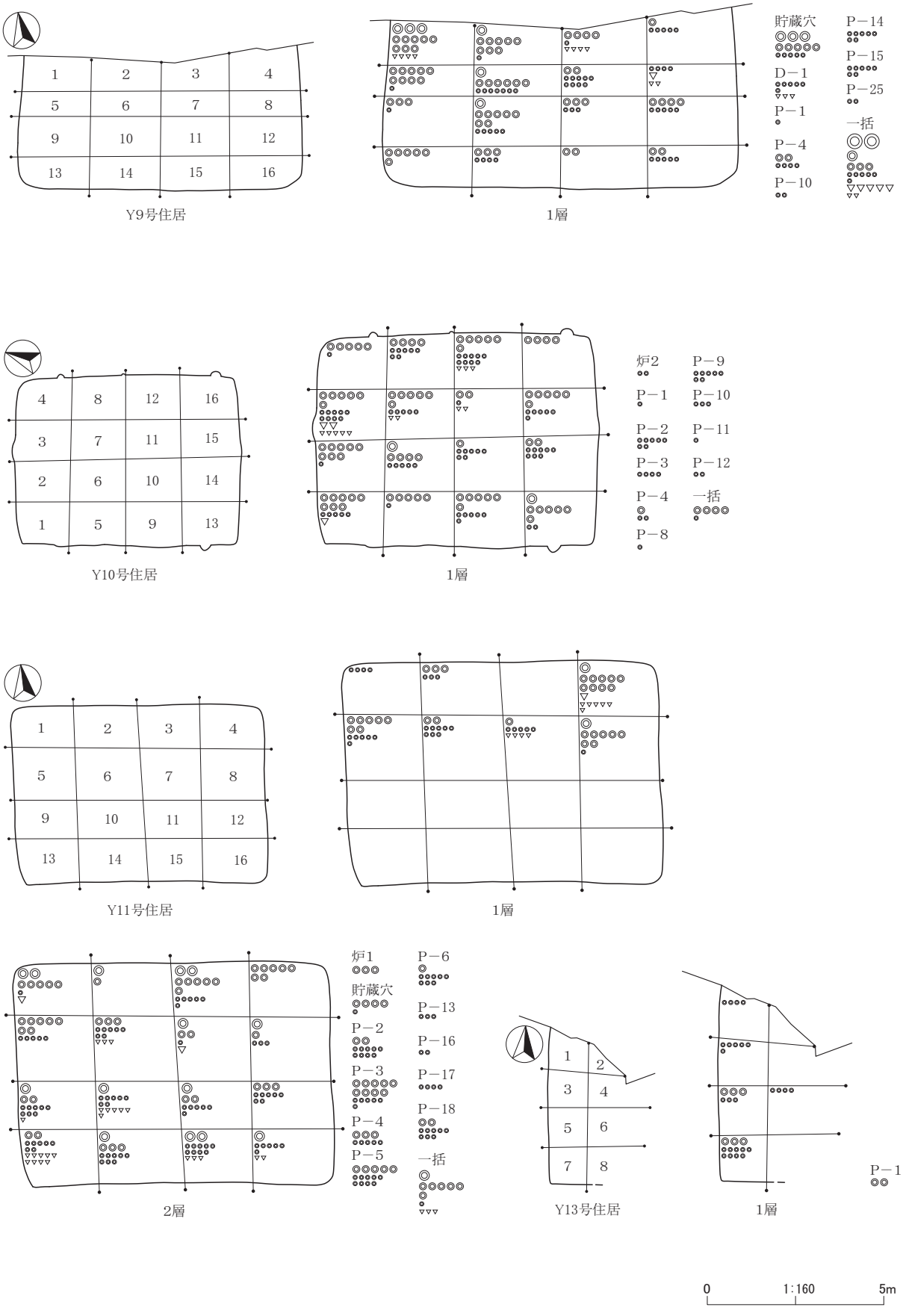
第157表　田中遺跡遺構観察表(3)



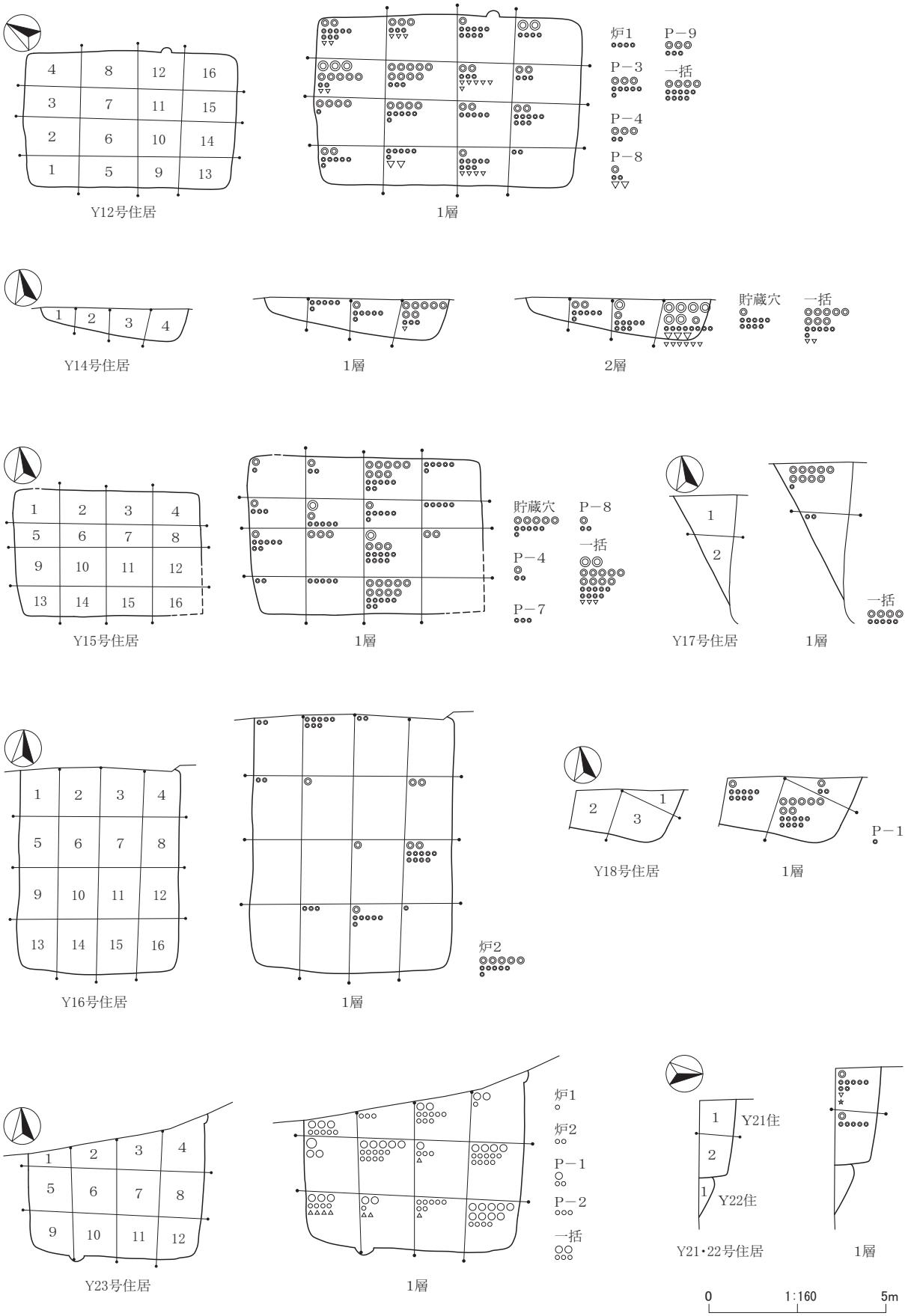
第304図　田中遺跡出土遺物重量分布図(1)



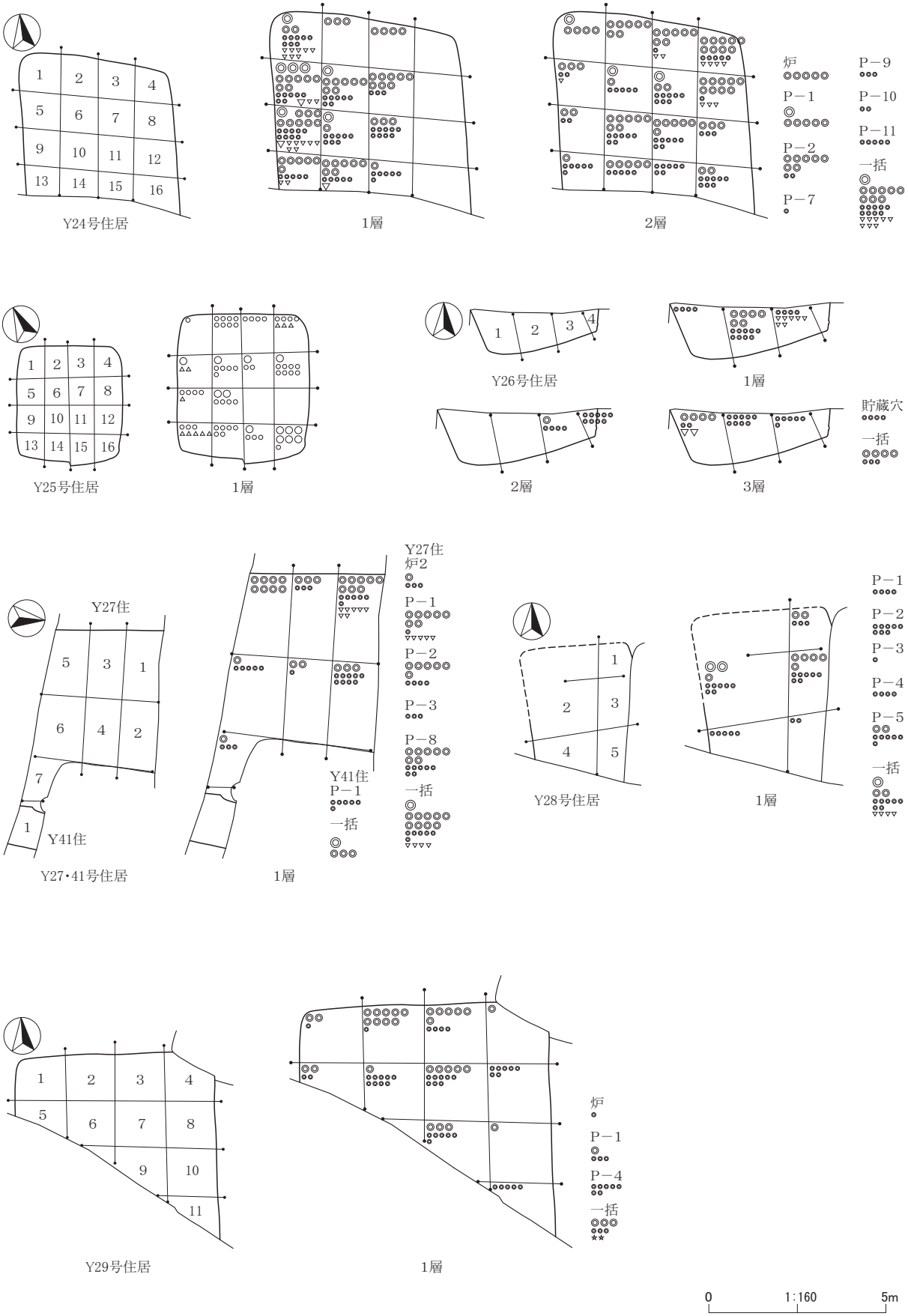
第305図　田中遺跡出土遺物重量分布図(2)



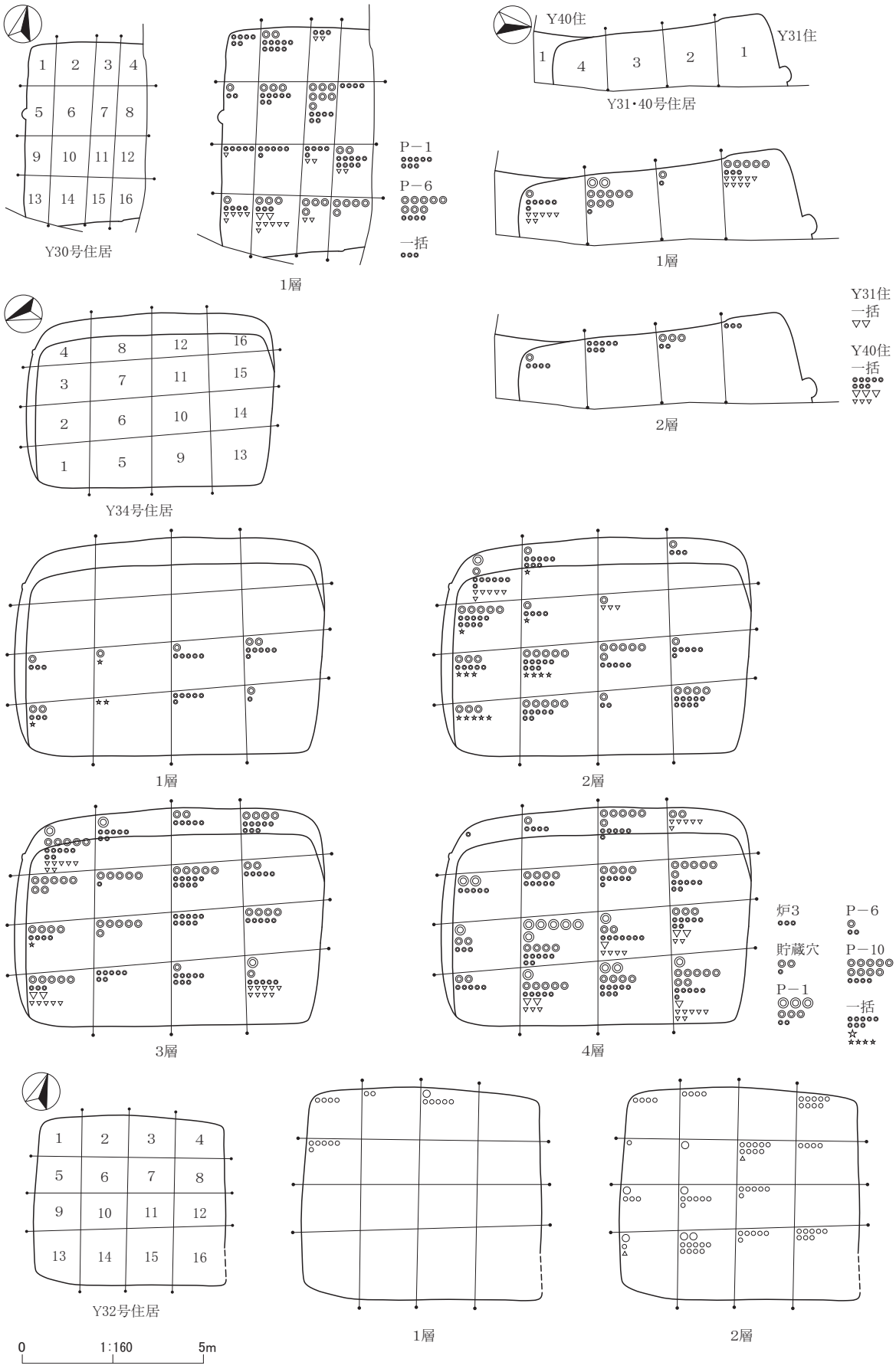
第306図　田中遺跡出土遺物重量分布図(3)



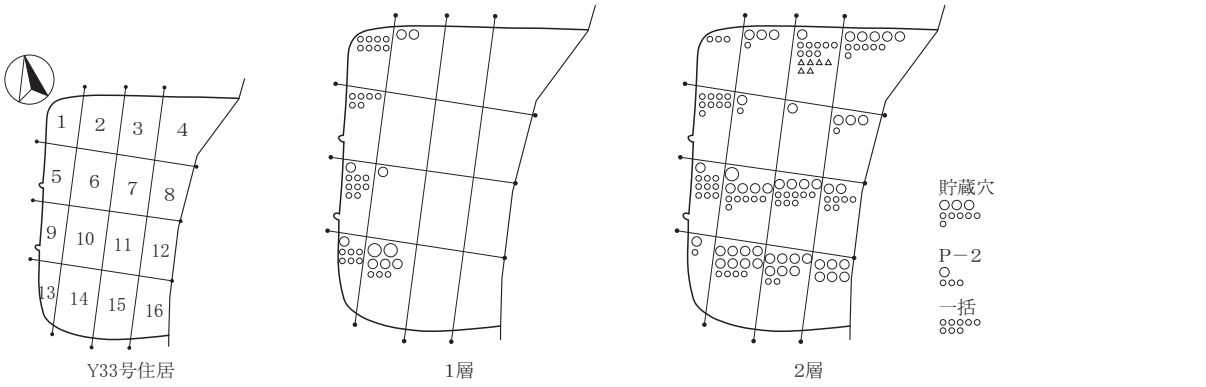
第307図　田中遺跡出土遺物重量分布図(4)



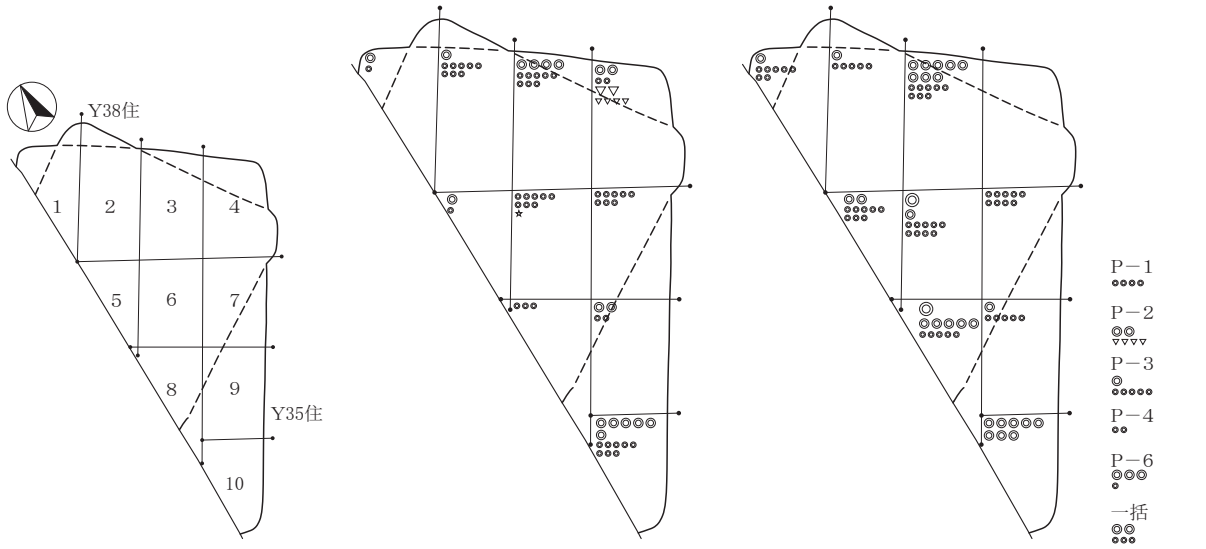
第308図　田中遺跡出土遺物重量分布図(5)



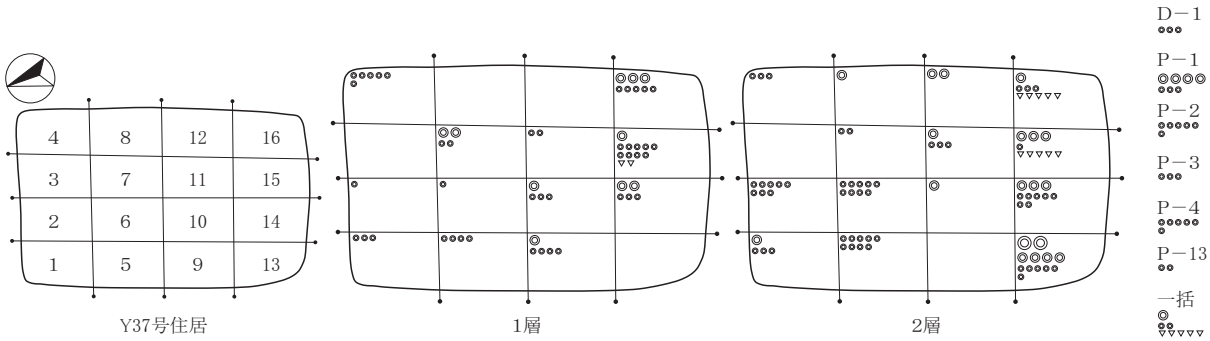
第309図　田中遺跡出土遺物重量分布図(6)



Y33号住居　　1層　　2層



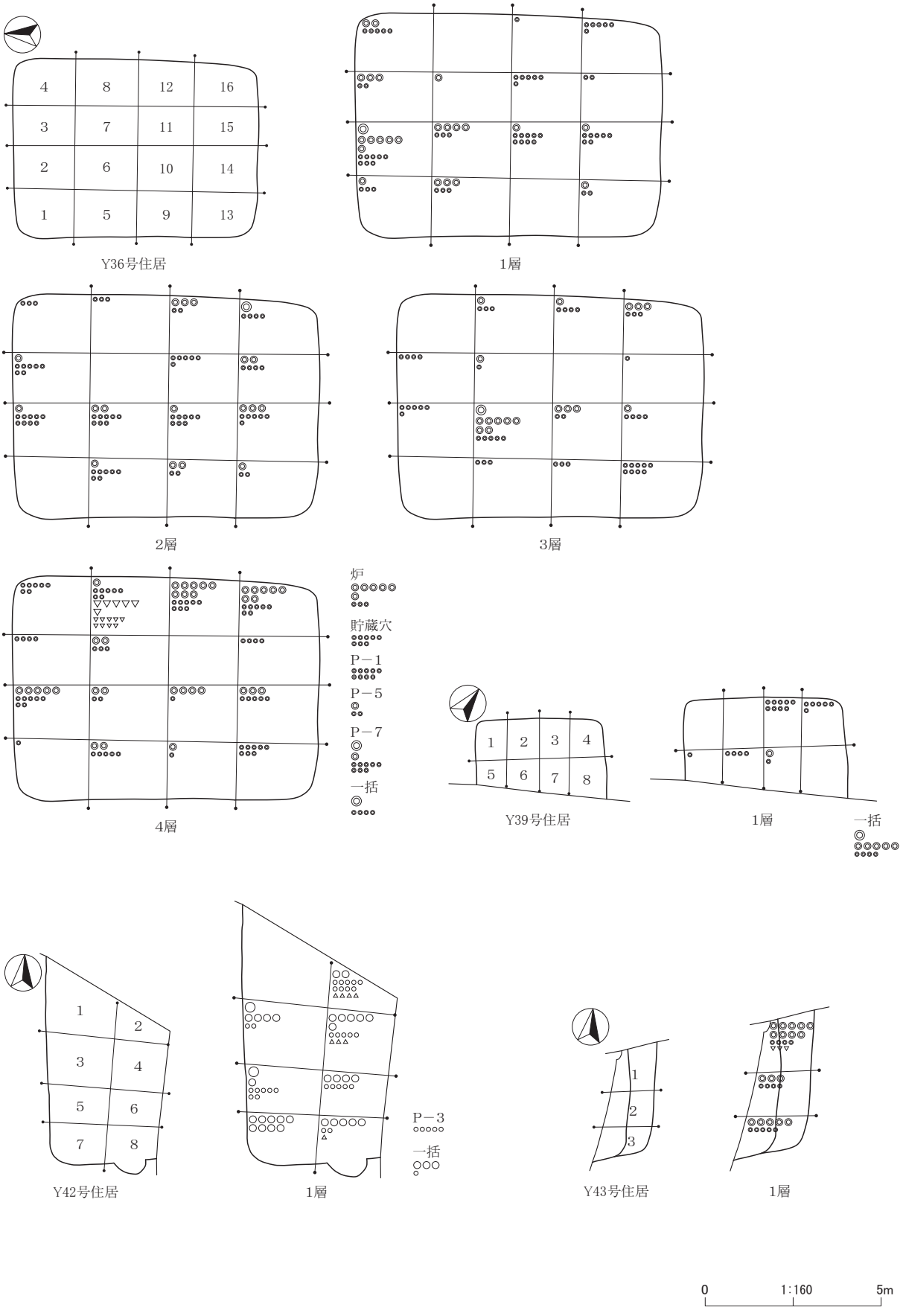
Y35・38号住居　　1層　　2層



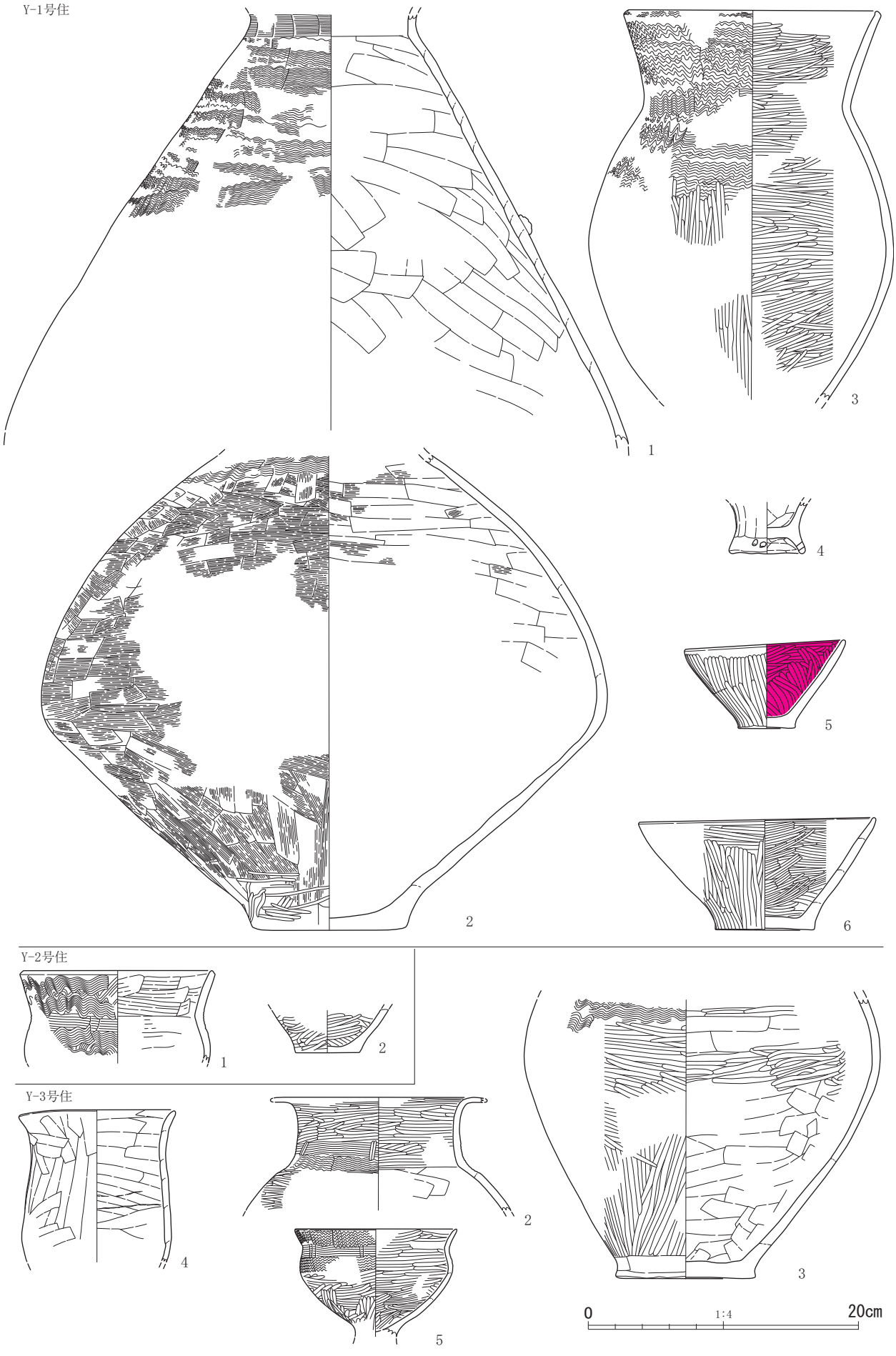
Y37号住居　　1層　　2層

0　1:160　5m

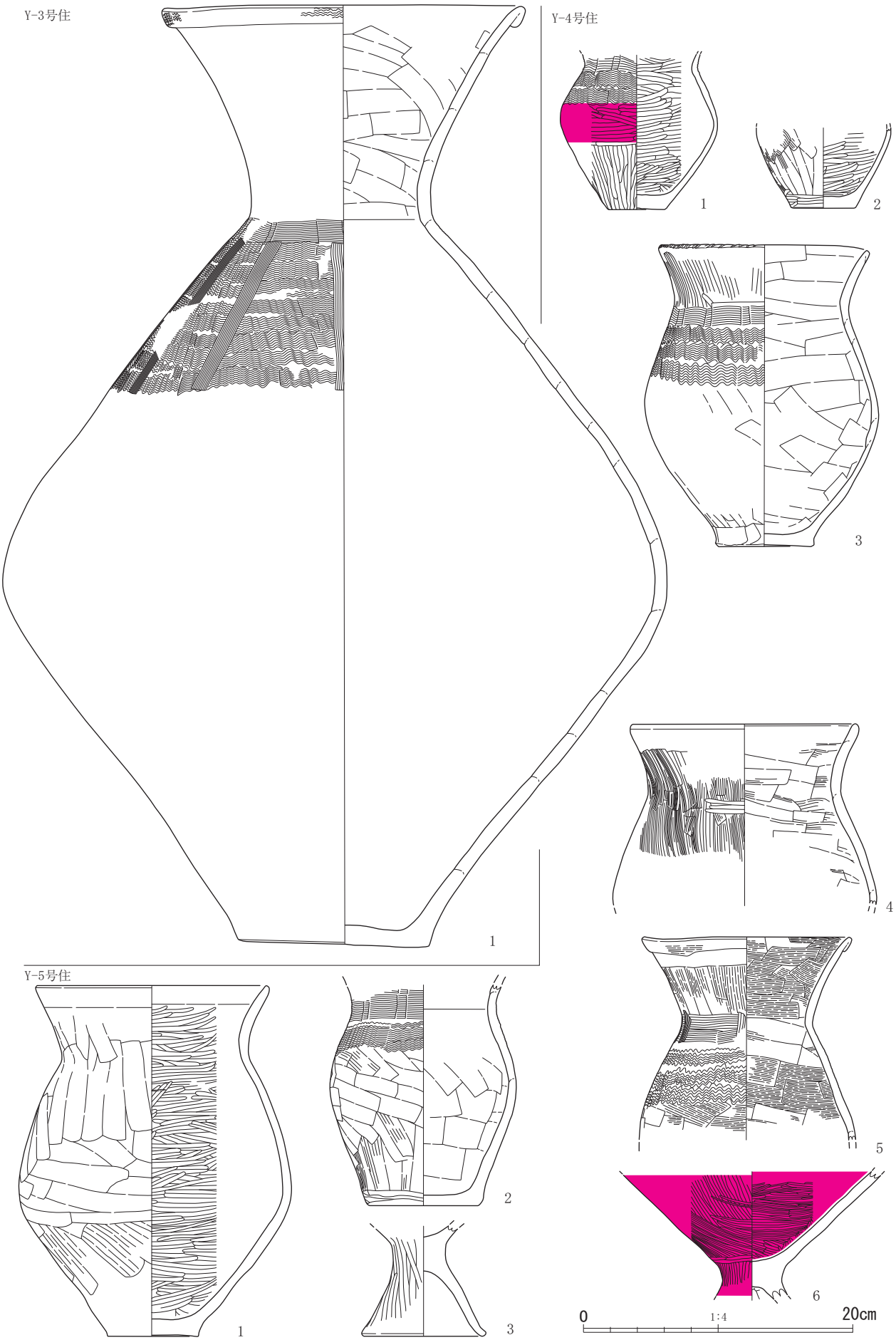
第310図　田中遺跡出土遺物重量分布図(7)



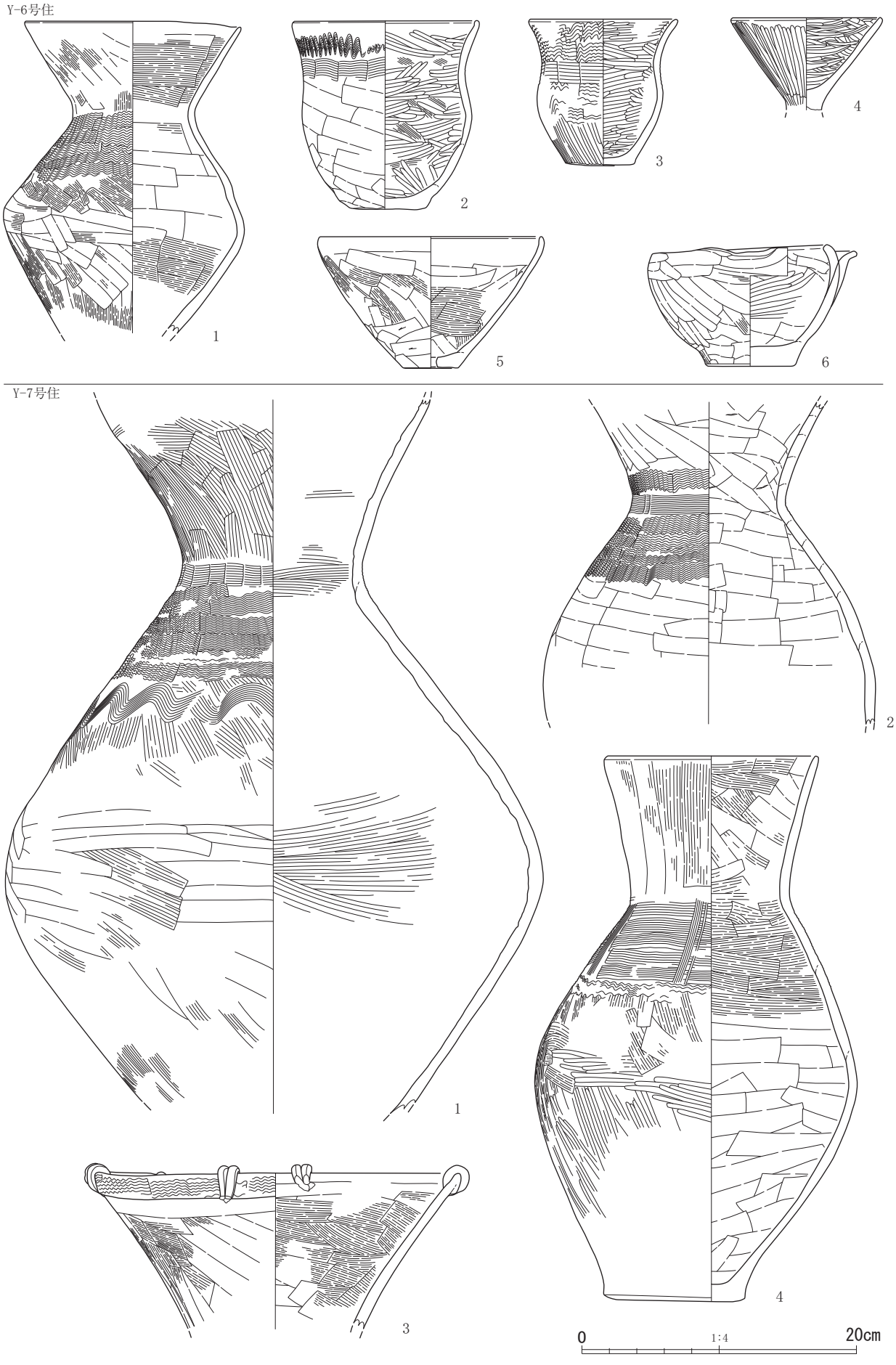
第311図　田中遺跡出土遺物重量分布図(8)



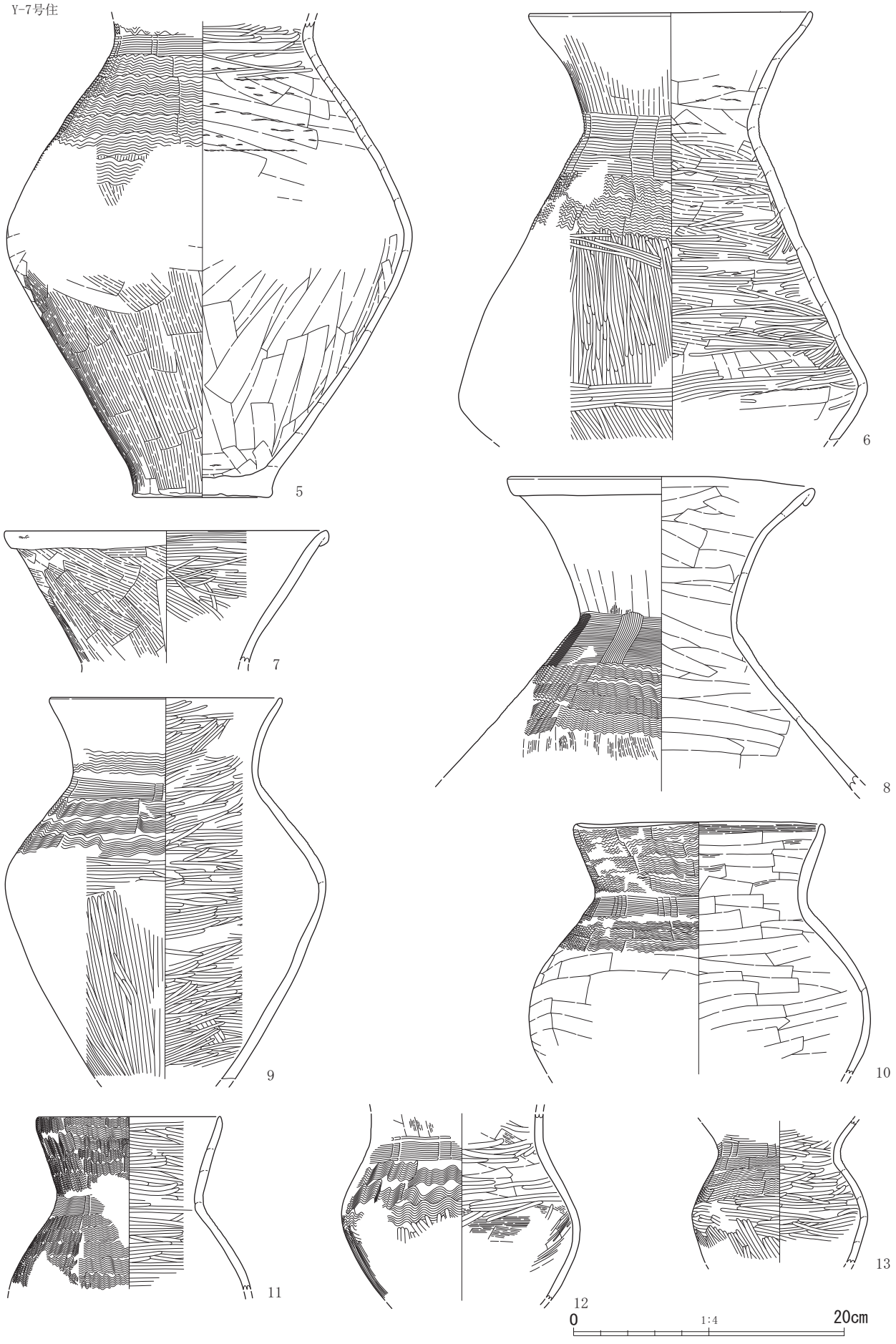
第312図　Ｙ１号～３号住居址出土土器実測図



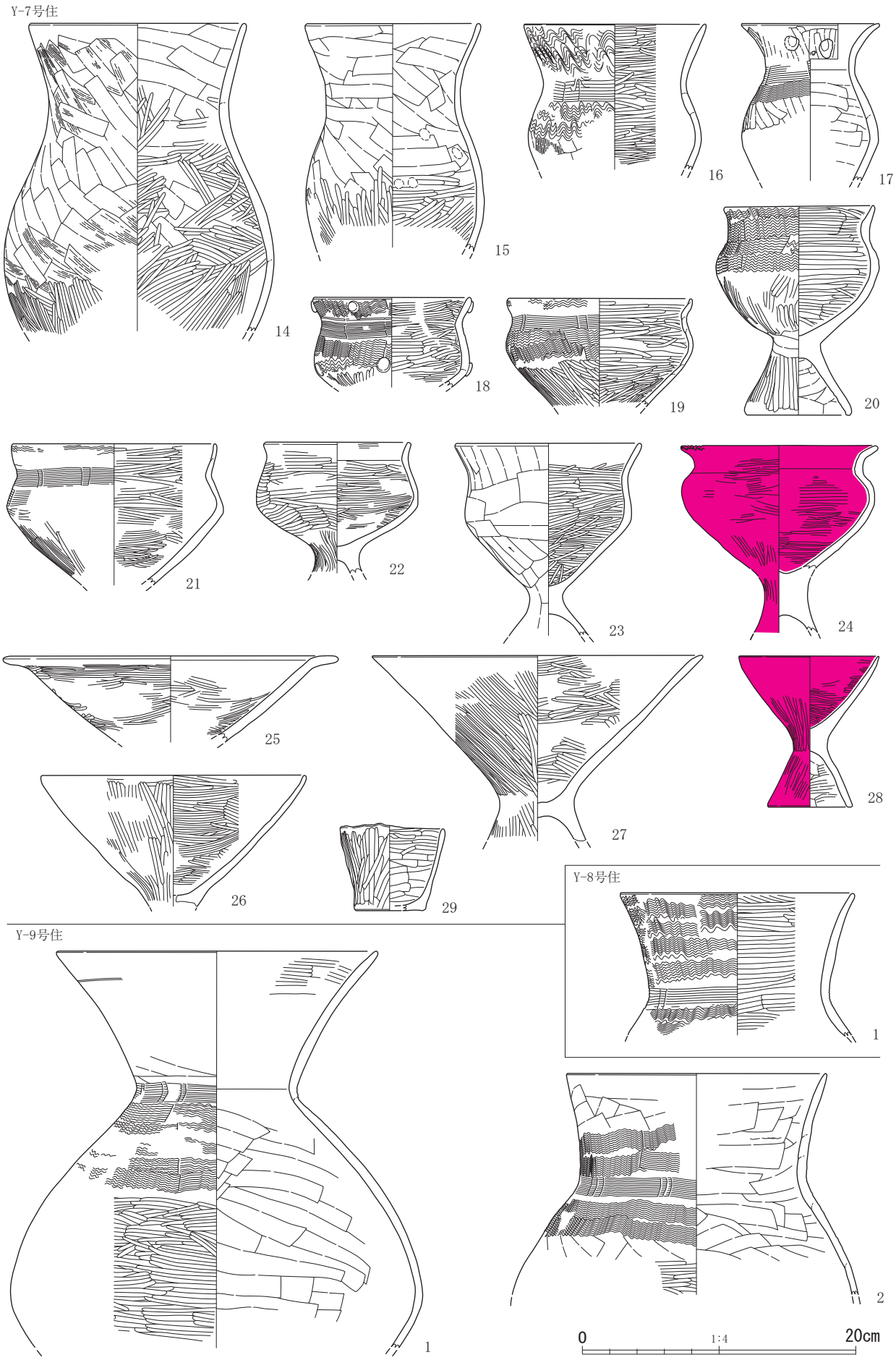
第313図　Ｙ３号～５号住居址出土土器実測図



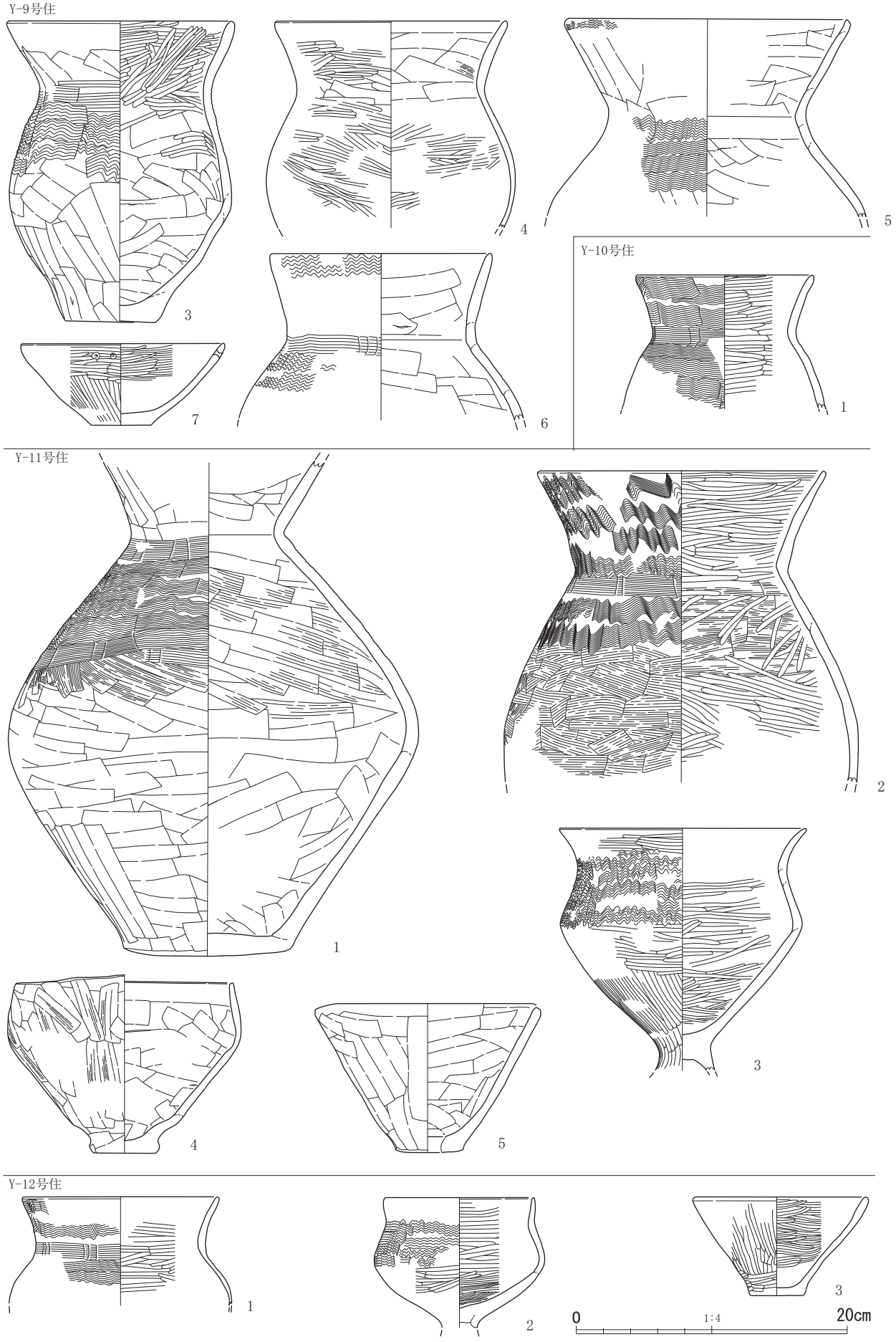
第314図　Ｙ６号・Ｙ７号住居址出土土器実測図



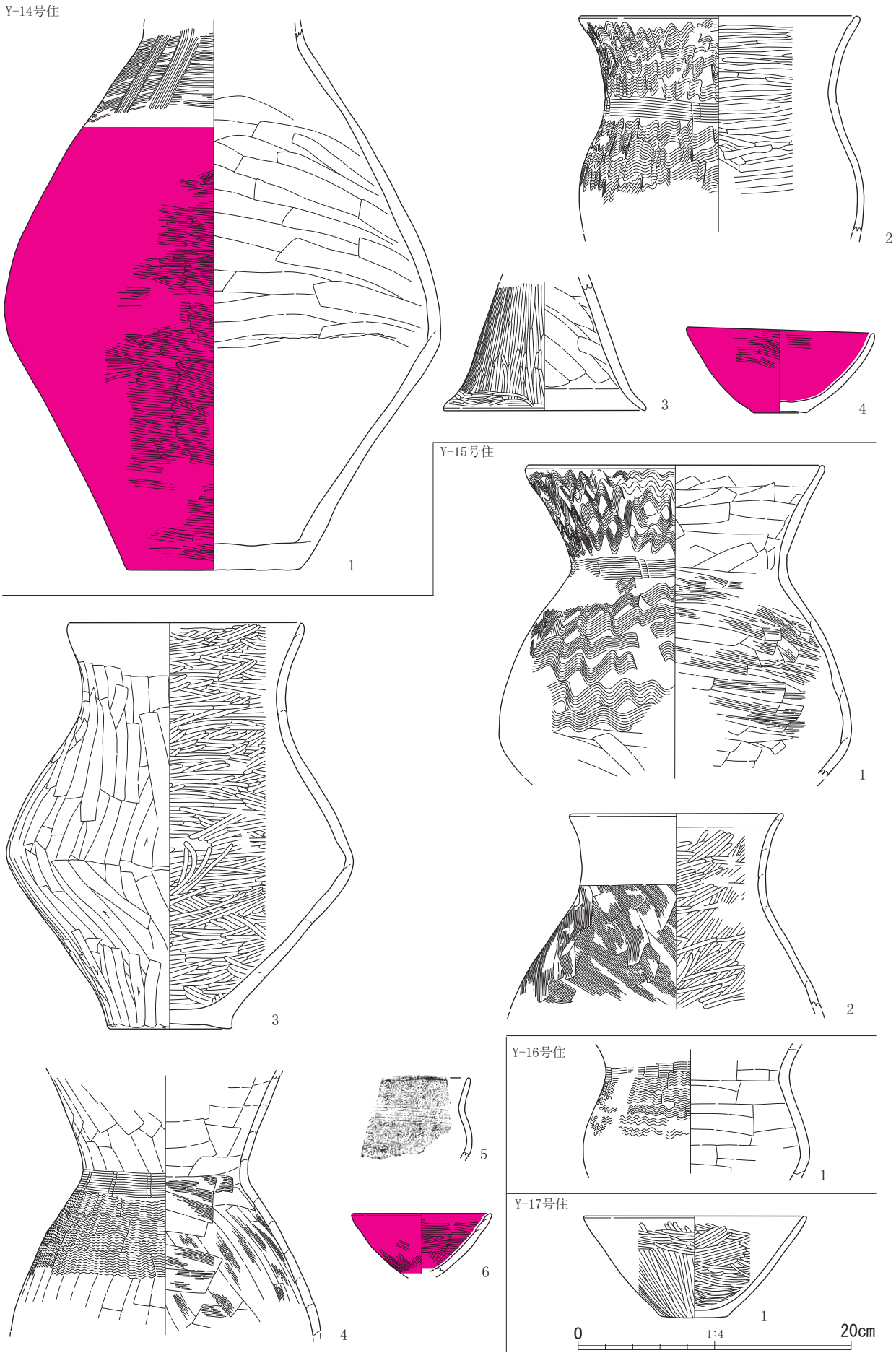
第315図　Ｙ７号住居址出土土器実測図



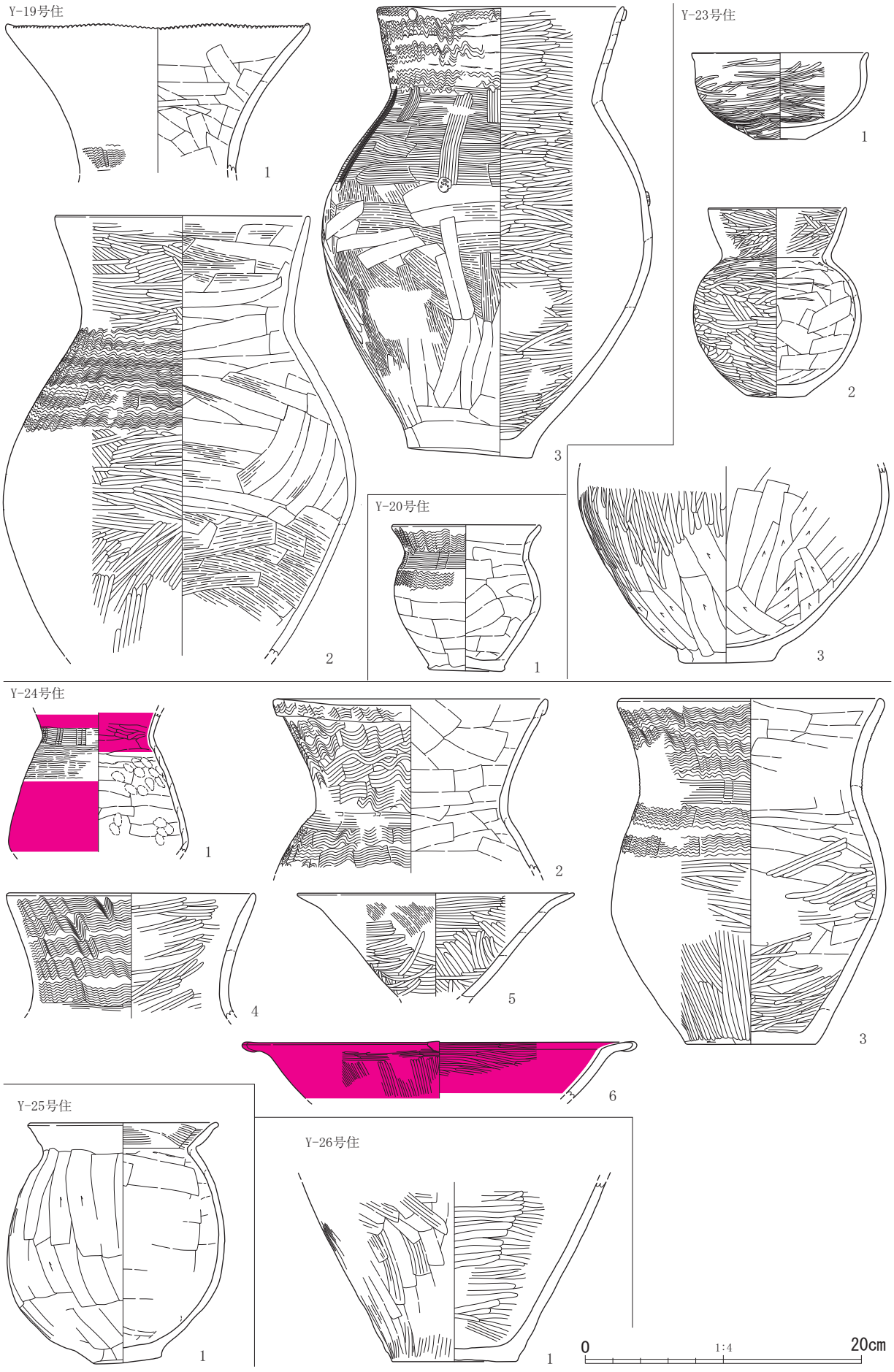
第316図　Ｙ７号～９号住居址出土土器実測図



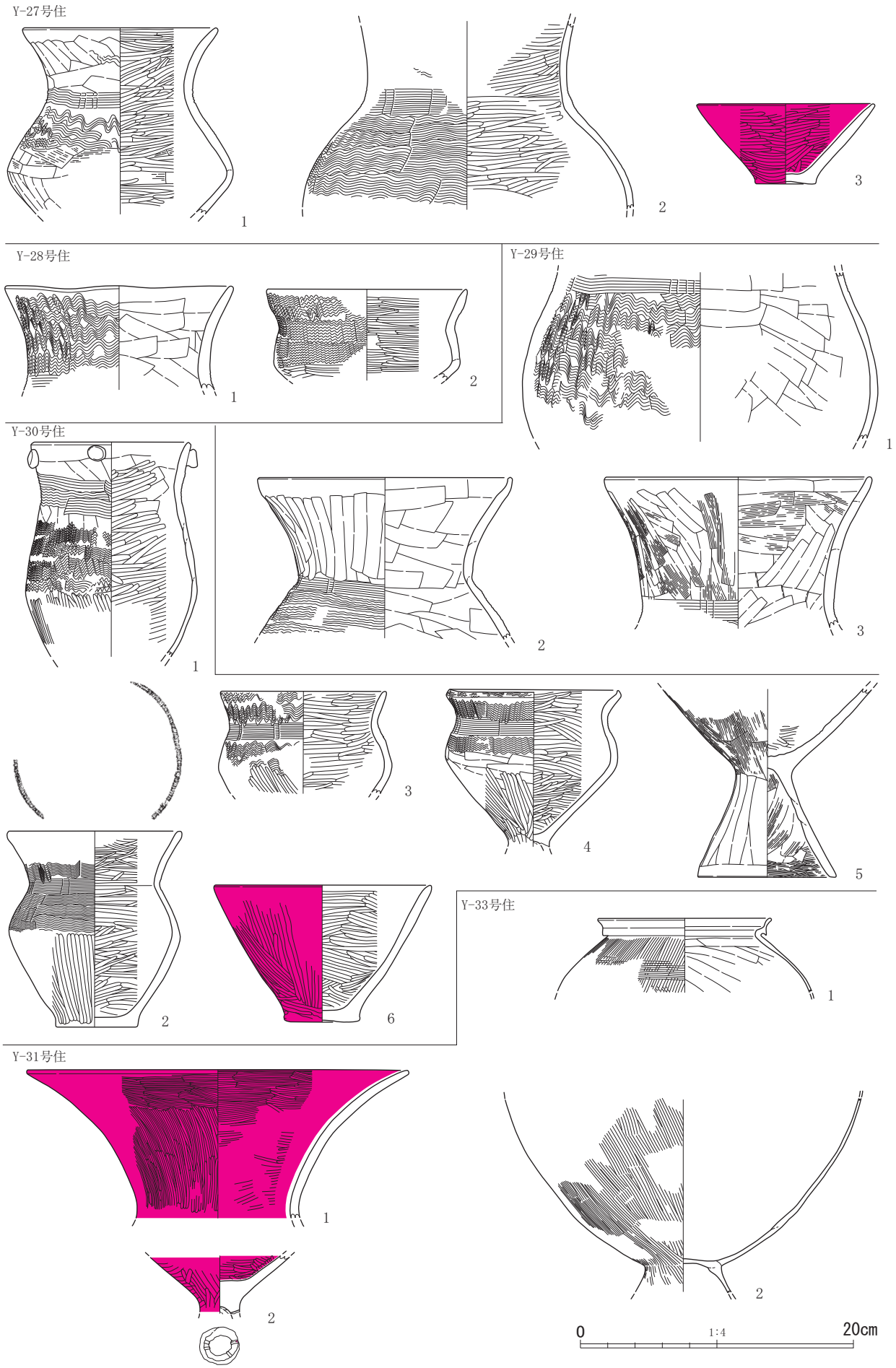
第317図　Ｙ９号～12号住居址出土土器実測図



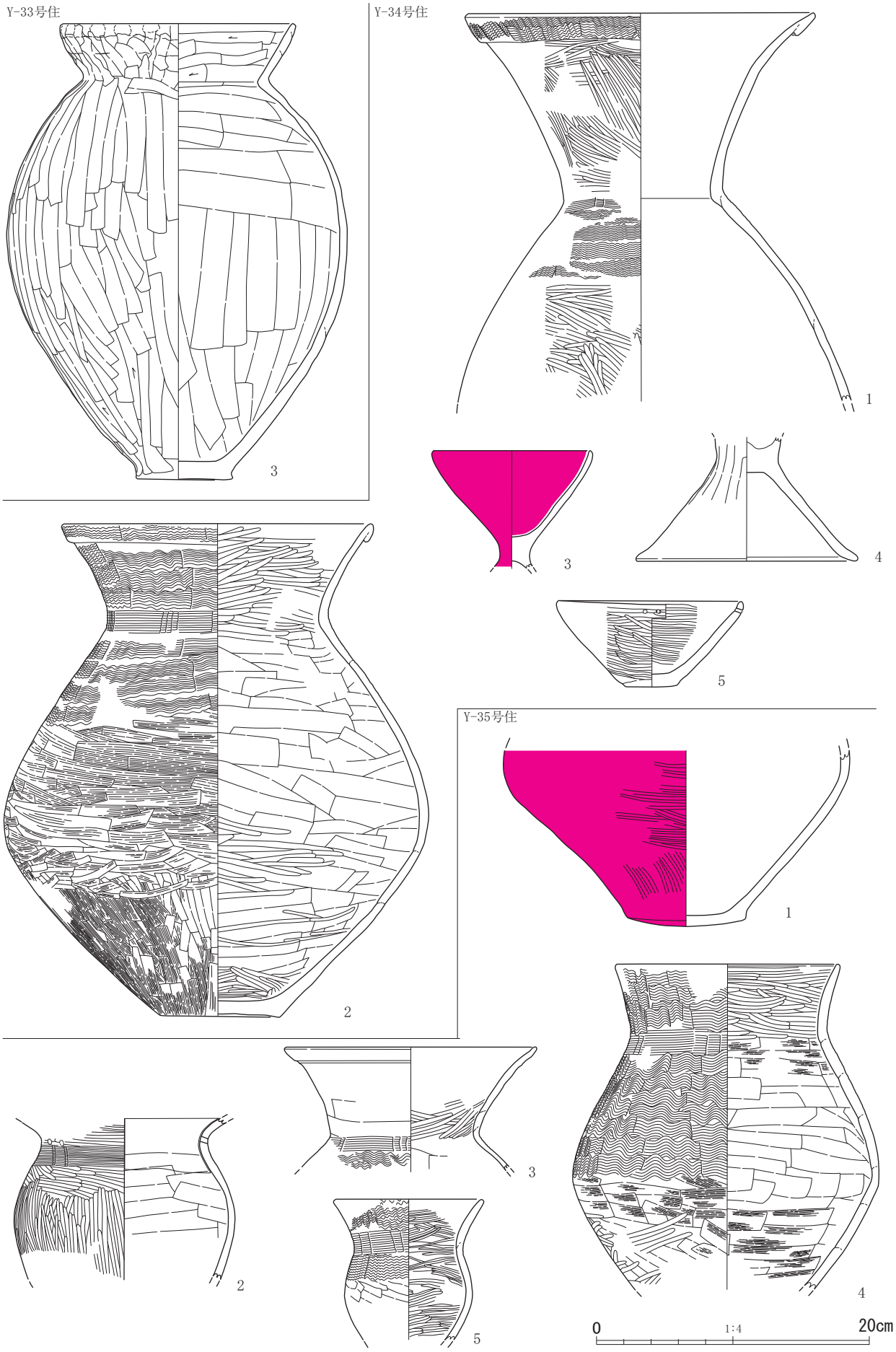
第318図　Y14号～17号住居址出土土器実測図



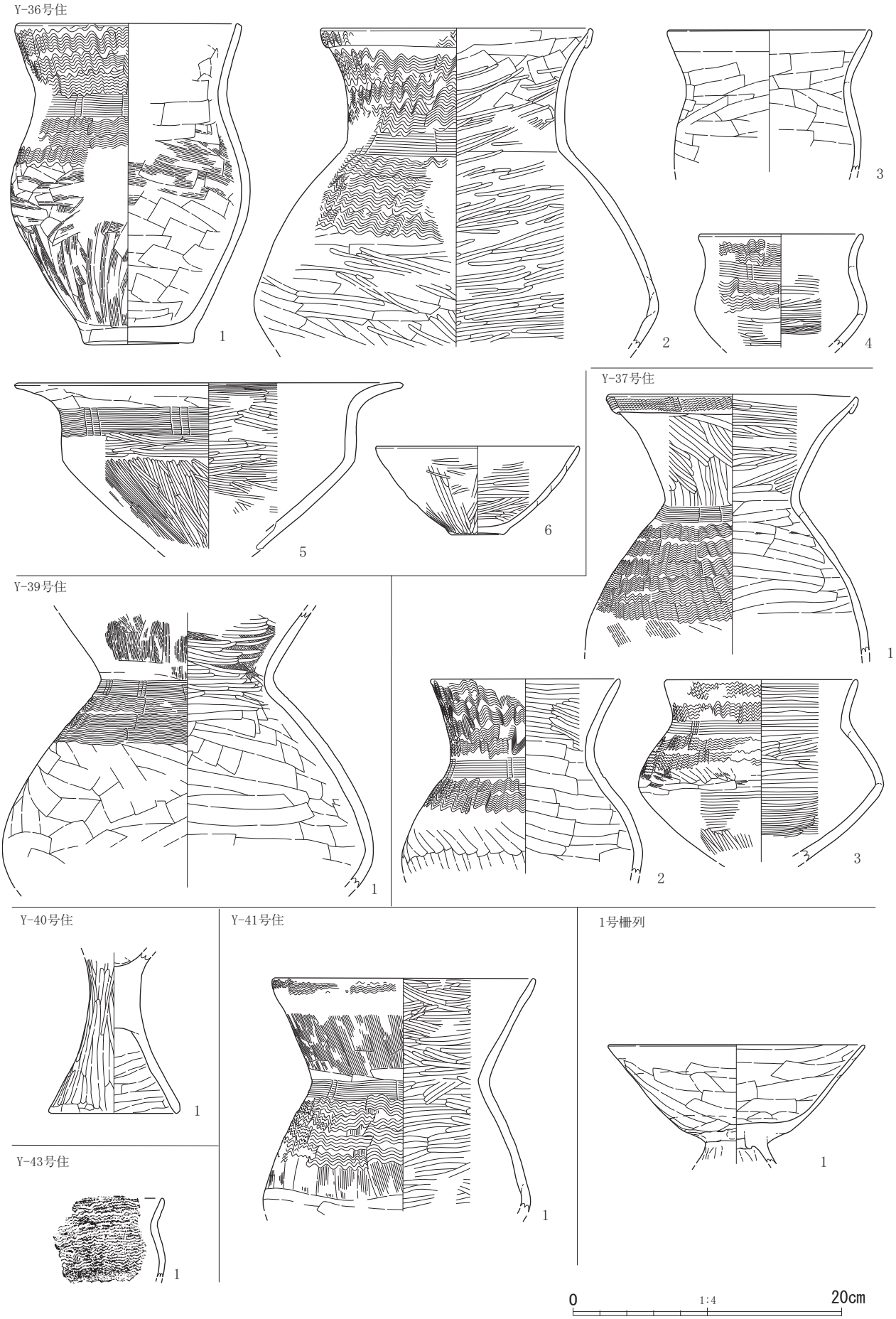
第319図　Y19号・Y20号・Y23号～26号住居址出土土器実測図



第320図　Y27号～31号・Y33号住居址出土土器実測図

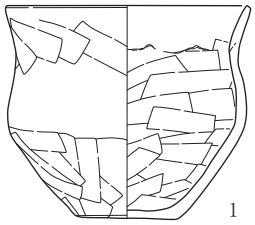


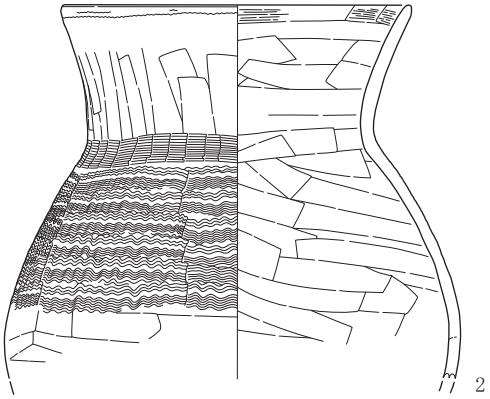
第321図　Y33号～35号住居址出土土器実測図

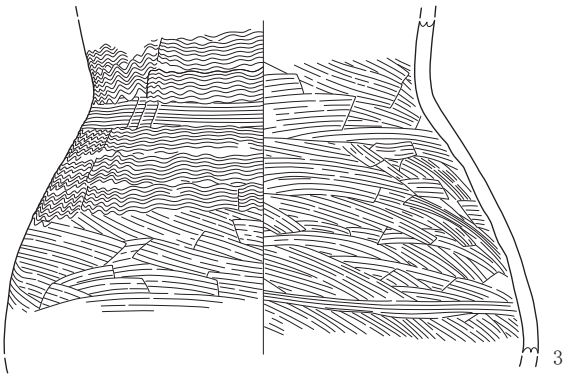


第322図　Y36号・Y37号・Y39号～41号・Y43号住居址、1号柵列址出土土器実測図

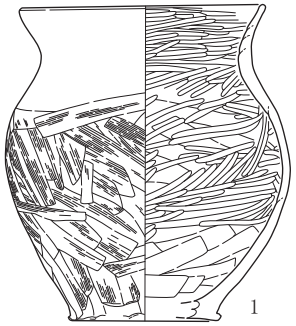
埋設土器



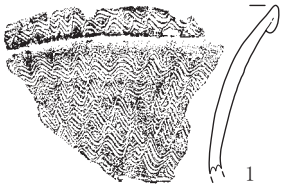


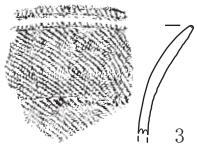


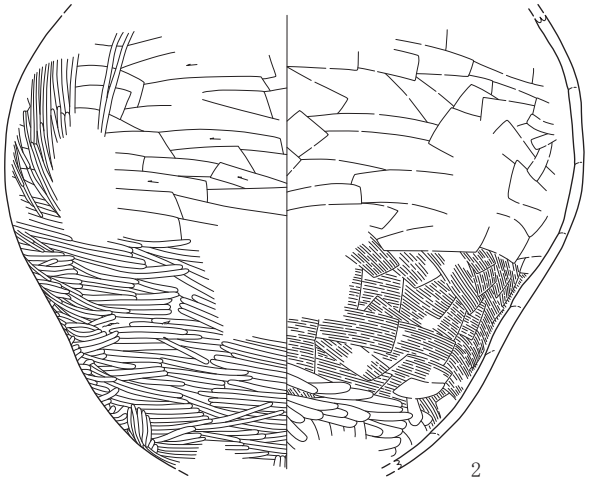
グリッド

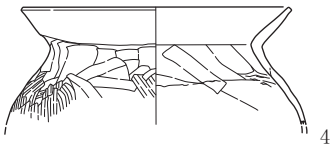


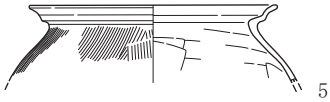
遺構外出土

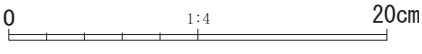












第323図　埋設土器、グリッド、遺構外出土土器実測図

田中遺跡土器観察表

Y-１号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	１区１層 ２区１層 ４区１層 ５区１層 ６区１層	口径　18.4 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部～胴部上位波状文、胴部中位～下位篦磨き。 内面　口縁部～胴部下位篦磨き。
2	弥生土器 壺	５区１層 ９区１層 15区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒　④頸部～胴部中位2/3	外面　頸部簾状文、胴部上位波状文、円形貼付文、胴部中位器面の荒れにより調整不明瞭。 内面　頸部～胴部中位篦撫で。
3	弥生土器 壺	一括	口径　— 底径　11.4 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④胴部上位～底部1/3	外面　胴部上位波状文、上位～下位篦撫で、下位篦磨き、底部篦撫で。 内面　胴部上位～底部篦撫で。
4	弥生土器 鉢	５区１層 ９区１層	口径　11.7 底径　4.2 器高　5.5	①普通　②内 - 明赤褐色、外 - 鈍い橙色　③白色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部横撫で、体部篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き、赤彩。
5	弥生土器 鉢	１区１層 一括	口径　17.3 底径　7.2 器高　8.3	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部1/5欠損	外面　口縁部～底部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き。
6	弥生土器 台付甕か	７区１層	口径　— 底径　5.2 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石　④底部～台部4/5	外面　胴部篦撫で、台部横撫で。 内面　胴部～底部篦撫で、台部篦撫で。台部に焼成前の穿孔、２孔１組で２箇所にあり。

Y-２号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	６区１層	口径　13.9 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～黒褐色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部上位2/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦撫で。
2	弥生土器 鉢	Ｐ５	口径　— 底径　4.7 器高　—	①普通　②明黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④体部～底部2/3	外面　体部篦磨き、底部撫で。 内面　体部～底部篦磨き。

Y-３号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	４区１層 ５区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・角閃石・石英　④口縁部～胴部上位1/4、口縁端部欠損	外面　口縁部篦磨き、赤彩、頸部簾状文、波状文、胴部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部篦磨き、赤彩、胴部篦撫で。
2	弥生土器 甕	６区１層 一括	口径　— 底径　10.3 器高　—	①普通　②橙～灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④胴部上位～底部2/3	外面　胴部上位波状文、胴部中位～下位篦磨き、胴部下位～底部 篦撫で。 内面　胴部中位篦撫で後篦磨き、下位～底部篦撫で。
3	弥生土器 台付甕	７区１層 ８区１層	口径　11.9 底径　— 器高　—	①普通　②灰褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部2/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き。
4	弥生土器 壺	６区１層 一括	口径　26.5 底径　14.2 器高　70.1	①普通　②橙～鈍い黄橙色　③褐色粒・角閃石　④4/5	外面　複合口縁、波状文、口縁部篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、櫛描縦線文、胴部中位～底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦撫で。
5	弥生土器 小形甕	６区１層 一括	口径　11.4 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙～暗灰黄色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部中位7/8	外面　口縁部～胴部篦撫で。 内面　口縁部～胴部篦撫で。

Y-４号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	２区１層 ５区１層 ６区１層 ７区１層 17区１層	口径 (16.5) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目後部分的に篦磨き。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
2	弥生土器 甕	19区１層	口径　15.2 底径　6.8 器高　22.4	①普通　②鈍い黄橙～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④1/3	外面　口縁端部刻目、口縁部篦磨き、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～下位篦撫で、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦撫で。
3	弥生土器 甕	13区１層 Ｐ２ Ｐ５ 17T-47	口径 (15.2) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③黒色粒・褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位4/5	外面　複合口縁、口縁部横撫で口縁部下位篦撫で、頸部Ｔ字文、胴部上位波状文、中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。
4	弥生土器 小形甕	Ｐ20	口径　— 底径　4.8 器高　—	①普通　②内 - 橙色、外 - 灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④胴部中位～底部1/2	外面　胴部篦撫で、下位篦磨き、底部撫で後篦磨き。 内面　胴部～底部篦磨き。

第158表　Ｙ１号～４号住居址出土土器観察表

Y-４号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
5	弥生土器 小形甕		口径　— 底径　4.1 器高　—	①普通　②浅黄橙～橙色、赤色 ③白色粒・褐色粒　④口縁部欠損	外面　頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部～底部篦磨き、胴部中位赤彩。 内面　頸部～胴部篦磨き。
6	弥生土器 高坏	２区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②橙～鈍い赤褐色　③白色粒・褐色粒　④体部～脚部上位1/3	外面　体部～脚部篦磨き、赤彩。 内面　体部～底部篦磨き、赤彩、脚部篦撫で。

Y-５号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕		口径 17.0 底径　6.7 器高 26.1	①普通　②明褐～灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部横撫で、口縁部下位～底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、口縁部下位～底部篦磨き。
2	弥生土器 甕		口径　— 底径　8.0 器高　—	①普通　②橙～鈍い黄橙色　③白色粒・角閃石　④口縁部欠損	外面　頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦撫で、胴部下位篦削り、底部器面荒れのため不明瞭。 内面　頸部～胴部上位器面荒れのため調整不明瞭、中位～底部篦撫で。
3	弥生土器 高坏		口径　— 底径　8.8 器高　—	①普通　②橙～鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石　④体部下位～脚部残存	外面　体部～脚部篦磨き。 内面　体部～底部・脚部器面が荒れ調整不明瞭。

Y-６号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	５区２層	口径 (10.6) 底径　5.0 器高 10.7	①普通　②鈍い褐色　③白色粒　④1/2	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き。
2	弥生土器 小形甕	貯蔵穴	口径 13.3 底径　5.6 器高 13.8	①普通　②鈍い橙～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④1/2	外面　口縁部横撫で、口縁部下位波状文、頸部簾状文、胴部～底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 甑	16区２層	口径 16.0 底径　4.0 器高　9.6	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　口縁部横撫で、体部上位篦撫で、体部篦削り、底部篦撫で、底部に１cmの円孔。 内面　口縁部横撫で、体部～底部篦撫で。
4	弥生土器 甕	Ｐ４	口径 15.6 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④底部欠損	外面　口縁部篦撫で、頸部～胴部上位波状文、胴部篦撫で。 内面　口縁部～胴部篦撫で。
5	弥生土器 高坏		口径 10.7 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③黒色粒・褐色粒　④脚部欠損	外面　体部篦磨き。 内面　体部～底部篦磨き。
6	弥生土器 片口	16区	口径 12.7 底径　6.2 器高　8.9	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④ほぼ完形	外面　口縁部～体部篦撫で、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦撫で、体部中位一部篦磨き。体部中位に灰白色の付着物あり。

Y-７号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	16区２層	口径 18.2 底径　— 器高　—	①普通　②暗灰黄色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位3/4	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。
2	弥生土器 壺	２区２層	口径 (26.8) 底径　— 器高　—	①普通　②明黄褐色　③黒色粒・角閃石　④口縁部2/3	外面　複合口縁、波状文、２本１組の粘土紐を６箇所に貼付、口縁部篦撫で。 内面　口縁部篦撫で。
3	弥生土器 甕	11区２層	口径 12.6 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部～胴部上位篦撫で、胴部下位篦磨き。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で、指頭痕、胴部下位篦磨き。
4	弥生土器 甕	12区１層 14区２層 15区１層 15区２層	口径 15.6 底径　— 器高　—	①普通　②明褐～褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位4/5	外面　口縁部上位横撫で、口縁部～胴部上位篦撫で、胴部中位篦磨き。 内面　口縁部篦撫で、胴部篦撫で後篦磨き。
5	弥生土器 壺	11区１層 №５	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・角閃石・礫　④口縁部～胴部中位4/5	外面　口縁部篦撫で、下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部篦撫で。
6	弥生土器 台付甕	Ｐ３ Ｐ５	口径 14.8 底径　— 器高　—	①普通　②橙～鈍い褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き。
7	弥生土器 台付甕	７区１層 ７区２層	口径 13.4 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～台部上位2/3	外面　口縁部～胴部上位篦撫で、胴部下位篦削り、台部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き、台部撫で。
8	弥生土器 甕	10区２層 11区１層 11区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～黒褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④頸部～胴部下位1/3	外面　口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面　頸部～胴部下位篦撫で後篦磨き。

第159表　Ｙ４号～７号住居址出土土器観察表

Y-７号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
9	弥生土器 台付甕	６区１層	口径 (10.4) 底径　— 器高　—	①普通　②暗灰黄色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④台部欠損	外面　口縁部～台部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き、台部篦撫で、部分的に篦磨き。
10	弥生土器 甕	２区２層 ３区２層 №10	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②橙～鈍い褐色　③白色粒・角閃石　④頸部～胴部中位2/3	外面　口縁部下位篦磨き、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面　口縁部下位～胴部下位篦磨き。
11	弥生土器 台付甕	13区１層 14区２層	口径　13.3 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐～黒褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部下位1/2	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面　口縁部～胴部下位篦磨き。
12	弥生土器 台付甕	６区１層 10区１層	口径 (11.4) 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位1/4	外面　口縁部波状文、円形貼付文、頸部簾状文、胴部上位波状文、円形貼付文、胴部篦磨き。 内面　口縁部～胴部下位篦磨き。
13	弥生土器 小形甕	６区１層 ７区１層 11区２層	口径 (13.2) 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄～灰黄色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦撫で。 内面　口縁部～胴部下位篦磨き。
14	弥生土器 高坏	11区１層 11区２層	口径 (23.5) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色、赤褐色　③白色粒･黒色粒･礫　④口縁部～体部1/2	外面　口縁部～体部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部～体部下位篦磨き、赤彩。
15	弥生土器 甕	１区１層 １区２層	口径　13.3 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙～鈍い褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位2/5	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部上位篦磨き。
16	弥生土器 高坏	10区２層	口径 (19.2) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄褐～黒褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～体部1/2	外面　口縁部～体部篦磨き。 内面　口縁部～体部下位篦磨き。
17	弥生土器 壺	10区２層 13区２層 14区２層 Ｐ１ Ｐ３ Ａ区一括	口径 (20.8) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙～鈍い褐色　③褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位残存	外面　口縁部上位波状文、下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位篦磨き。 内面　口縁部篦撫で、胴部篦撫で後篦磨き。
18	弥生土器 壺	６区１層 ７区１層 10区１層 11区１層	口径　— 底径　9.7 器高　—	①普通　②橙～褐灰色　③白色粒・褐色粒　④頸部～底部2/5	外面　口縁部下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～底部篦撫で。 内面　頸部篦磨き、胴部～底部篦撫で。
19	弥生土器 壺	11区１層 13区１層	口径 (23.6) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒･角閃石　④口縁部～頸部2/3	外面　複合口縁、波状文、口縁部～頸部刷毛目。 内面　口縁部刷毛目後篦磨き。
20	弥生土器 甕	７区１層	口径 (17.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位1/3	外面　口縁部横撫で、下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位～下位篦撫で。 内面　口縁部～胴部下位篦磨き。
21	弥生土器 壺	８区１層 10区２層 11区２層 Ａ区一括	口径　15.2 底径 (10.2) 器高　39.8	①普通　②明黄褐～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　口縁部篦撫で、胴部上位Ｔ字文、波状文、胴部中位～下位篦撫で後篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦撫で。
22	弥生土器 壺	10区１層 11区２層	口径　22.4 底径　— 器高　—	①普通　②明黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位3/4	外面　複合口縁、横撫で、口縁部篦撫で、胴部上位Ｔ字文、波状文、篦撫で。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
23	弥生土器 高坏		口径 (24.0) 底径　— 器高　—	①普通　②赤褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～脚上位2/3	外面　口縁部～脚部上位篦磨き、赤彩。 内面　口縁部～底部篦磨き、赤彩、脚部篦撫で。
24	弥生土器 壺	７区１層 ７区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②橙～鈍い橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁端部欠損、口縁部～胴部下位7/8	外面　口縁部刷毛目、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位刷毛目後大形の波状文、胴部篦撫で。 内面　一部に刷毛目が残るが、大半は器面が荒れ調整不明瞭。
25	弥生土器 小形甕	３区１層 ８区１層 11区２層 一括	口径　10.0 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位残存	外面　口縁部横撫で後篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。口縁部に焼成前の穿孔が３個。
26	弥生土器 鉢	14区１層	口径　7.4 底径　4.8 器高　6.4	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・角閃石　④3/5	外面　口縁部～体部篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦磨き。
27	弥生土器 高坏	13区１層	口径　10.2 底径　6.1 器高　11.1	①普通　②明赤褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④7/8	外面　口縁部～脚部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部～底部篦磨き、赤彩、脚部篦撫で。
28	弥生土器 台付甕	６区１層 10区２層 14区２層	口径　10.8 底径 (7.5) 器高　15.3	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④脚部1/2欠損	外面　口縁部～胴部上位波状文、胴部篦磨き、台接合部篦撫で、台部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き、台部篦撫で。
29	弥生土器 台付甕	13区２層 14区１層	口径 (14.0) 底径　— 器高　—	①普通　②赤褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④口縁部～脚上位残存	外面　口縁端部刻目、口縁部～脚部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦磨き、赤彩、台部撫で。

第160表　Ｙ７号住居址出土土器観察表

Y-８号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	No.1	口径 17.0 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い赤褐色　③褐色粒　④口縁部～胴部上位残存	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。

Y-９号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	一括	口径 16.4 底径 6.6 器高 22.3	①普通　②明赤褐～鈍い褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石　④4/5	外面　口縁部横撫で、下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位～底部篦撫で。 内面　口縁部～胴部上位篦磨き、中位～底部篦撫で。
2	弥生土器 甕	貯蔵穴 一括	口径 17.0 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い黄橙～黒褐色 ③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部中位3/4	外面　口縁部上位横撫で、下位～胴部中位篦磨き。 内面　口縁部～胴部中位篦磨き。
3	弥生土器 甕	１区１層	口径 16.1 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部上位波状文、下位調整不明瞭、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦撫で。
4	弥生土器 甕	５区１層 10区１層 一括	口径 18.8 底径 — 器高 —	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部篦撫で、下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦撫で後篦磨き。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
5	弥生土器 甕	一括	口径 20.5 底径 — 器高 —	①普通　②暗褐～鈍い黄褐色 ③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部上位波状文、下位篦撫で、頸部～胴部上位波状文、胴部篦撫で。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
6	弥生土器 壺	貯蔵穴	口径 (23.3) 底径 — 器高 —	①普通　②明黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位2/3	外面　口縁部篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦磨き。 内面　口縁部篦磨き、胴部篦撫で。
7	弥生土器 鉢	１区１層	口径 14.9 底径 4.4 器高 6.0	①普通　②鈍い黄橙色～黒褐色 ③白色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部～体部篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦磨き。口縁部に焼成前穿孔、２孔１組で１箇所にあり。

Y-10号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	15区１層	口径 (12.8) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い褐～黒褐色　③褐色粒　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。

Y-11号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 鉢	P18 17T-32	口径 (16.0) 底径 4.6 器高 13.2	①普通　②明赤褐～褐色　③白色粒・角閃石　④2/3	外面　口縁部～底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦撫で。
2	弥生土器 台付甕	９区２層 一括	口径 18.1 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～底部3/4、台部欠損	外面　口縁部篦磨き、頸部～胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き、台部撫で。
3	弥生土器 甕	１区２層 ２区２層	口径 (21.0) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い黄橙～灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位1/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で後篦磨き。
4	弥生土器 壺	４区１層 Ｐ５ 一括	口径 — 底径 12.3 器高 —	①普通　②明赤褐～赤褐色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁部下位～底部7/8	外面　口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～底部篦撫で。 内面　口縁部下位～底部篦撫で。
5	弥生土器 甑	No.5	口径 16.0 底径 5.0 器高 11.0	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦撫で、底部撫で。 内面　口縁部～胴部篦撫で。底部に径1.8cmの穿孔。

Y-12号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	２区１層	口径 (14.3) 底径 — 器高 —	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位1/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。
2	弥生土器 台付甕	Ｐ４	口径 10.9 底径 — 器高 —	①普通　②明黄褐～暗灰黄色 ③白色粒・黒色粒　④台部欠損	外面　口縁部撫で、頸部～胴部上位波状文、胴部下位篦磨き。 内面　口縁部～底部篦磨き。
3	弥生土器 鉢		口径 12.5 底径 3.9 器高 7.3	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④1/2	外面　口縁部～体部篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦磨き。

第161表　Ｙ８号～12号住居址出土土器観察表

Y-14号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 高坏	4区1層 4区2層 一括	口径　— 底径　14.6 器高　—	①普通　②外-赤褐色、内-明黄褐色　③黒色粒・褐色粒　④脚部3/4	外面　脚部縦位篦磨き、裾部横位篦磨き、赤彩。 内面　脚部篦撫で、裾部横撫で。
2	弥生土器 壺	4区2層 №2	口径　— 底径　12.5 器高　—	①普通　②明黄褐～鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④頸部～底部残存	外面　胴部上位T字文、胴部中位～下位篦磨き、赤彩、底部篦撫で。 内面　頸部～底部篦撫で。
3	弥生土器 甕	4区1層 4区2層 一括	口径　20.2 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・石英　④口縁部～胴部中位残存	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。
4	弥生土器 鉢	4区2層 一括	口径(13.6) 底径　3.9 器高　6.3	①普通　②鈍い橙色、赤褐色　③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　口縁部～底部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部～底部篦磨き、赤彩。

Y-15号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	11区1層 15区1層	口径　21.6 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～褐灰色　③白色粒・黒色粒・角閃石・石英　④口縁部～胴部中位3/5	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。
2	弥生土器 甕	3区1層	口径　15.4 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位2/3	外面　口縁部横撫で、胴部上位篦撫で。 内面　口縁部上位横撫で、口縁部～胴部上位篦磨き。
3	弥生土器 甕	11区1層 12区1層 15区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③黒色粒・褐色粒　④頸部～胴部中位7/8	外面　口縁部篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。
4	弥生土器 甕	2区1層 一括	口径(17.0) 底径　8.7 器高 29.8	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④3/4	外面　口縁部横撫で、口縁部下位～胴部上位篦撫で、中位～底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦磨き。
5	弥生土器 高坏	一括	口径(10.0) 底径　— 器高　—	①普通　②明赤褐色　③黒色粒・角閃石　④口縁部～体部下位1/6	外面　口縁部～体部篦磨き、赤彩。 内面　口縁部～体部篦磨き、赤彩。
6	弥生土器 小形甕	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部破片	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。

Y-16号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	№1 炉2	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石　④口縁部下位～胴部中位1/2	外面　口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面　口縁部下位～胴部篦撫で。

Y-17号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 鉢	一括	口径(16.1) 底径　4.6 器高　7.5	①普通　②鈍い橙色、赤色　③白色粒・褐色粒　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、体部～底部篦磨き。

Y-19号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕		口径　17.7 底径(　9.0) 器高 32.8	①普通　②鈍い黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④3/4	外面　口縁部波状文、上位に円形貼付文、胴部上位T字文、円形貼付文、胴部中位～底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き。
2	弥生土器 甕		口径　18.3 底径　— 器高　—	①普通　②褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位4/5	外面　口縁部篦磨き、胴部上位波状文、中位～下位篦磨き。 内面　口縁部～胴部下位篦撫で。
3	弥生土器 壺		口径(21.7) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・礫　④口縁部～頸部1/4	外面　口縁端部刻目、口縁部上位横撫で、下位篦撫で、頸部波状文。 内面　口縁部上位横撫で、下位篦撫で。

Y-20号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	2区1層	口径　10.5 底径　4.8 器高 10.6	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④9/10	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部～底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。一部赤色顔料が付着、容器として使用したものか。

Y-23号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坩	№1	口径(　9.8) 底径　4.3 器高 13.8	①普通　②鈍い黄褐～黒褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④3/5	外面　口縁部～底部篦磨き。 内面　口縁部篦磨き、胴部～底部篦撫で。

第162表　Y14号～17号・Y19号・Y20号・Y23号住居址出土土器観察表

Y-23号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
2	土師器 甕	№2	口径　— 底径　6.6 器高　—	①普通　②灰褐～灰黄褐色　③白色粒・褐色粒　④胴部中位～底部5/6	外面　胴部篦磨き、胴部下位～底部篦削り。 内面　胴部下位～底部篦削り。
3	土師器 鉢		口径 12.6 底径　3.4 器高　6.3	①普通　②橙～鈍い橙色　③白色粒・褐色粒　④口縁部一部欠損	外面　口縁部～体部篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き。

Y-24号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	3区2層	口径 19.5 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位4/5	外面　複合口縁、波状文、口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
2	弥生土器 甕	P 1	口径 (18.8) 底径　9.4 器高 25.1	①普通　②鈍い黄褐色　③白色粒・角閃石　④1/3	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～下位篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 甕	P 2	口径 (17.7) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄褐色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～頸部1/4	外面　口縁部波状文、頸部簾状文。 内面　口縁部～頸部篦撫で後篦磨き。
4	弥生土器 高坏	5区1層	口径 (19.9) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・角閃石　④口縁部～体部下位1/4	外面　口縁部上位横撫で、下位篦撫で後篦磨き。 内面　口縁部篦磨き。
5	弥生土器 壺	5区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色、鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部下位～胴部中位1/3	外面　口縁部下位撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位撫で、口縁部及び胴部中位赤彩。 内面　口縁部篦磨き、赤彩、胴部篦撫で、指頭痕。
6	弥生土器 高坏	9区1層 16T-87	口径 (27.6) 底径　— 器高　—	①普通　②赤褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～体部上位1/4	外面　口縁部～体部篦磨き、赤彩。口縁部は4単位の小波状。 内面　口縁部～体部篦磨き、赤彩。

Y-25号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 小形甕	16区1層	口径 13.4 底径　5.0 器高 17.5	①普通　②橙～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④4/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部器面が荒れ調整不明瞭。 内面　口縁部～底部篦撫で。

Y-26号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	2区1層	口径　— 底径　— 器高　8.8	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④胴部下位～底部1/2	外面　胴部～底部篦撫で。 内面　胴部～底部篦磨き。

Y-27号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	№1 P 8	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②黄褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部下位～胴部上位2/3	外面　口縁部下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部下位～胴部上位篦磨き。
2	弥生土器 甕	P 1	口径 (14.0) 底径　— 器高　—	①普通　②黒褐色～橙色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位1/3	外面　口縁部横撫で、口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、下位篦撫で。 内面　口縁部～胴部下位篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 鉢	一括	口径 (12.7) 底径　4.3 器高　5.9	①普通　②鈍い黄橙色、赤色　③白色粒・褐色粒　④1/3	外面　口縁部～体部篦磨き、赤彩、底部篦撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き、赤彩。

Y-28号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕		口径 (16.5) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～頸部2/5	外面　口縁部波状文、頸部簾状文。 内面　口縁部～頸部篦撫で。
2	弥生土器 台付甕		口径 (14.5) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部中位1/6	外面　口縁部～胴部上位波状文、胴部中位篦磨き。 内面　口縁部～胴部篦磨き。

Y-29号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	2区1層 №1 P 1	口径 (18.4) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁部～胴部上位1/2	外面　口縁部横撫で、口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文。 内面　口縁部～胴部上位篦撫で。
2	弥生土器 甕	9区1層	口径 (19.3) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・角閃石・石英　④口縁部～頸部1/5	外面　口縁部上位横撫で、口縁部篦撫で、頸部簾状文。 内面　口縁部～頸部篦撫で。
3	弥生土器 甕	3区1層 6区1層 7区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・角閃石　④頸部～胴部中位1/4	外面　頸部簾状文、胴部波状文。 内面　頸部～胴部篦撫で。

第163表　Y23号～29号住居址出土土器観察表

Y-30号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	7区1層	口径 11.3 底径 — 器高 —	①普通 ②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部下位1/3	外面 口縁部上位円形貼付文波状文、口縁部～胴部上位篦撫で後波状文、胴部下位篦磨き。 内面 口縁部～胴部下位篦撫で後篦磨き。
2	弥生土器 高坏	14区1層	口径 — 底径 10.0 器高 —	①普通 ②赤褐色、鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④体部上位～脚部1/2	外面 体部～脚部篦撫で、赤彩。 内面 体部～底部篦磨き、赤彩、脚部篦撫で。
3	弥生土器 台付甕	P 6	口径 (12.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位1/2	外面 口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦磨き。 内面 口縁部～胴部中位篦磨き。
4	弥生土器 小形甕		口径 12.5 底径 6.0 器高 14.4	①普通 ②鈍い黄橙～黒褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④7/8	外面 口縁端部刻目、口縁部横撫で、下位波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、下位篦磨き、底部篦撫で。 内面 口縁部～底部篦磨き。
5	弥生土器 台付甕	一括	口径 12.2 底径 — 器高 —	①普通 ②灰褐色 ③白色粒・黒色粒 ④台部欠損	外面 口縁端部波状文、口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で、下位篦磨き。 内面 口縁部～底部篦磨き、台部篦撫で。
6	弥生土器 鉢		口径 (15.6) 底径 5.4 器高 10.1	①普通 ②浅黄橙色、赤色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④2/5	外面 口縁部横撫で、体部篦磨き、赤彩、底部篦撫で。 内面 口縁部横撫で、体部～底部篦磨き。

Y-31号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 壺	3区1層	口径 (27.8) 底径 — 器高 —	①普通 ②赤褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～頸部1/5	外面 口縁部篦磨き、赤彩。 内面 口縁部篦磨き、赤彩。
2	弥生土器 高坏	4区1層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色、明赤褐色 ③白色粒・角閃石 ④体部下位～脚部上位1/3	外面 体部～脚部篦磨き、赤彩。 内面 体部～底部篦磨き、赤彩、脚部篦撫で。脚部上位欠け口に焼成前の穿孔と思われる穿孔あり。穿孔は細く等間隔ではない。

Y-33号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 台付甕	2区2層 10区2層	口径 (12.6) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③白色粒・角閃石 ④口縁部～胴部上位1/3	外面 口縁部横撫で、胴部刷毛目、横線あり。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 台付甕	11区2層 12区2層 13区1層 14区1層 14区2層 15区2層 貯蔵穴	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部中位～台部上位3/5	外面 胴部刷毛目、台部刷毛目後撫で。 内面 胴部篦撫で、器面が荒れ単位不明瞭、台部篦撫で。
3	土師器 甕	11区2層 14区2層	口径 16.9 底径 6.9 器高 33.4	①普通 ②橙色 ③白色粒・黒色粒・褐色粒 ④9/10	外面 口縁部上位指頭痕、口縁部篦撫で、胴部篦削り後篦撫で、底部篦削り。 内面 口縁部篦削り、胴部～底部篦撫で。

Y-34号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 壺	2区4層 6区4層	口径 25.3 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙～鈍い褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位1/3	外面 複合口縁、波状文、口縁部篦磨き、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面 器面が荒れ調整不明瞭。
2	弥生土器 甕	P 1	口径 22.5 底径 8.8 器高 36.2	①普通 ②鈍い黄橙～鈍い黄褐色 ③白色粒・角閃石 ④7/8	外面 複合口縁、波状文、口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～下位篦撫で、底部篦削り。 内面 口縁部～底部篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 鉢	16区3層	口径 13.3 底径 3.8 器高 6.3	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部～底部篦磨き。 内面 口縁部～底部篦磨き。口縁部に焼成前の穿孔、2孔1組で1箇所にあり。
4	弥生土器 高坏	13区3層	口径 (11.5) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙～明赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～脚部上位残存	外面 口縁部～体部篦磨き、単位不明瞭、赤彩。 内面 口縁部～底部篦磨き、単位不明瞭、赤彩、脚部調整不明瞭。
5	弥生土器 高坏	1区3層 5区4層	口径 — 底径 (16.0) 器高 —	①普通 ②浅黄橙～鈍い黄橙色 ③黒色粒・褐色粒 ④脚部1/2	外面 脚部篦撫で、裾部器面が荒れ調整不明瞭。 内面 脚部器面が荒れ調整不明瞭。

第164表　Y30号・Y31号・Y33号・Y34号住居址出土土器観察表

Y-35号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 壺	2区4層 6区4層	口径 25.3 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙～鈍い褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位1/3	外面 複合口縁、波状文、口縁部篦磨き、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部篦磨き。 内面 器面が荒れ調整不明瞭。
2	弥生土器 甕	P 1	口径 22.5 底径 8.8 器高 36.2	①普通 ②鈍い黄橙～鈍い黄褐色 ③白色粒・角閃石 ④7/8	外面 複合口縁、波状文、口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位～下位篦撫で、底部篦削り。 内面 口縁部～底部篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 鉢	16区3層	口径 13.3 底径 3.8 器高 6.3	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部～底部篦磨き。 内面 口縁部～底部篦磨き。口縁部に焼成前の穿孔、2孔1組で1箇所にあり。
4	弥生土器 高坏	13区3層	口径 (11.5) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙～明赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～脚部上位残存	外面 口縁部～体部篦磨き、単位不明瞭、赤彩。 内面 口縁部～底部篦磨き、単位不明瞭、赤彩、脚部調整不明瞭。
5	弥生土器 高坏	1区3層 5区4層	口径 — 底径 (16.0) 器高 —	①普通 ②浅黄橙～鈍い黄橙色 ③黒色粒・褐色粒 ④脚部1/2	外面 脚部篦撫で、裾部器面が荒れ調整不明瞭。 内面 脚部器面が荒れ調整不明瞭。

Y-36号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 高坏		口径 (28.4) 底径 — 器高 —	①普通 ②赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～体部2/5	外面 口縁部篦撫で、頸部簾状文、体部篦磨き、赤彩。 内面 口縁部～体部下位篦磨き、赤彩。
2	弥生土器 甕	2区4層 4区1層 6区3層 7区4層 16区1層	口径 14.9 底径 — 器高 —	①普通 ②灰黄褐色 ③白色粒・角閃石 ④口縁部～胴部中位3/4	外面 口縁部上位横撫で、口縁部～胴部中位篦撫で。 内面 口縁部上位横撫で、口縁部～胴部中位篦撫で。
3	弥生土器 甕	2区3層 3区2層 6区3層 6区4層 11区2層	口径 (20.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・角閃石 ④口縁部～胴部中位1/4	外面 複合口縁、波状文、口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で後篦磨き。 内面 口縁部上位篦撫で、口縁部～胴部中位篦撫で後篦磨き。
4	弥生土器 甕	P 7	口径 16.2 底径 8.0 器高 24.0	①普通 ②鈍い褐～灰褐色 ③白色粒 ④3/4	外面 口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、下位篦撫で、底部器面が荒れ調整不明瞭。 内面 口縁部横撫で、口縁部下位～底部篦撫で。
5	弥生土器 鉢	12区4層	口径 (15.0) 底径 3.8 器高 6.6	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④1/2	外面 口縁部～底部篦磨き。 内面 口縁部～底部篦磨き。
6	弥生土器 小形台付 甕	13区2層	口径 (12.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄褐～黒褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部下位1/4	外面 口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、下位篦磨き。 内面 口縁部～胴部篦磨き。

Y-37号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 壺		口径 18.3 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位残存	外面 複合口縁波状文、口縁部篦磨き、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で。 内面 口縁部篦磨き、胴部篦撫で。
2	弥生土器 甕		口径 14.0 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い赤褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部中位残存	外面 口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、下位篦撫で。 内面 口縁部篦磨き、胴部篦撫で。
3	弥生土器 台付甕		口径 (14.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・角閃石 ④口縁部～胴部下位2/5	外面 口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位篦撫で、下位篦磨き。 内面 口縁部～底部篦磨き。

Y-39号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②褐灰～灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部下位～胴部中位7/8	外面 口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位篦撫で。 内面 口縁部篦撫で後篦磨き、胴部篦撫で。

Y-40号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 高坏	No.1	口径 — 底径 9.3 器高 —	①普通 ②橙～鈍い褐色 ③白色粒・黒色粒 ④底部～脚部残存	外面 脚部篦撫で。 内面 底部篦撫で、脚部篦撫で。

Y-41号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	一括	口径 19.3 底径 — 器高 —	①普通 ②灰褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石・石英 ④口縁部～胴部中位2/5	外面 口縁部上位波状文、口縁部下位篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位篦撫で。 内面 口縁部～胴部中位篦磨き。

第165表　Y35号～37号・Y39号～41号住居址出土土器観察表

Y-43号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	2区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②灰褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部破片	外面　口縁部～胴部波状文。 内面　口縁部～胴部篦磨き。

1号柵列

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 高坏	1号柵列	口径(19.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙～鈍い褐色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁部～脚上位1/3	外面　口縁部横撫で、体部～脚部篦撫で、括れ部に指頭痕。 内面　口縁部～底部篦撫で、脚部篦撫で。

埋設土器

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	17S-16 17S-17	口径　12.6 底径　5.4 器高　11.3	①普通　②明褐～灰黄褐色　③白色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部上位横撫で、口縁部下位篦撫で、胴部上位撫で、下位～底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
2	弥生土器 甕	17S-16	口径　18.3 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④口縁部～胴部中位7/8	外面　口縁端部波状文、口縁部篦撫で、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。
3	弥生土器 甕	17S-16	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④口縁部下位～胴部中位7/8	外面　口縁部波状文、頸部簾状文、胴部上位波状文、中位篦撫で。 内面　口縁部～胴部中位篦撫で。

グリッド

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 小形甕	17T-11	口径　12.7 底径　7.7 器高　16.7	①普通　②鈍い黄橙～鈍い褐色　③白色粒・黒色粒・石英　④3/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦撫で、底部篦削り。 内面　口縁部～胴部中位篦磨き、下位～底部篦撫で。

遺構外出土

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 壺	Y-25住 10区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒・角閃石　④口縁部破片	外面　口縁部波状文。 内面　口縁部篦磨き。
2	弥生土器 甕	Y-25住 3区1層 6区1層 7区1層 10区1層 14区1層 16T-99	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒・礫　④胴部中位～下位2/3	外面　胴部篦削り後篦磨き。 内面　胴部篦撫で、下位篦撫で後篦磨き。
3	弥生土器 甕	Y-32住 15区2層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③黒色粒・角閃石　④口縁部破片	外面　口縁端部刻目、口縁部縄文RL。 内面　口縁部篦磨き。
4	土師器 台付甕	Y-34住 1区2層	口径(14.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
5	土師器 台付甕	Y-34住 1区2層 5区1層	口径(13.0) 底径　— 器高　—	①普通　②黒褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第166表　Y43号住居址、1号柵列址、埋設土器、グリッド、遺構外出土土器観察表

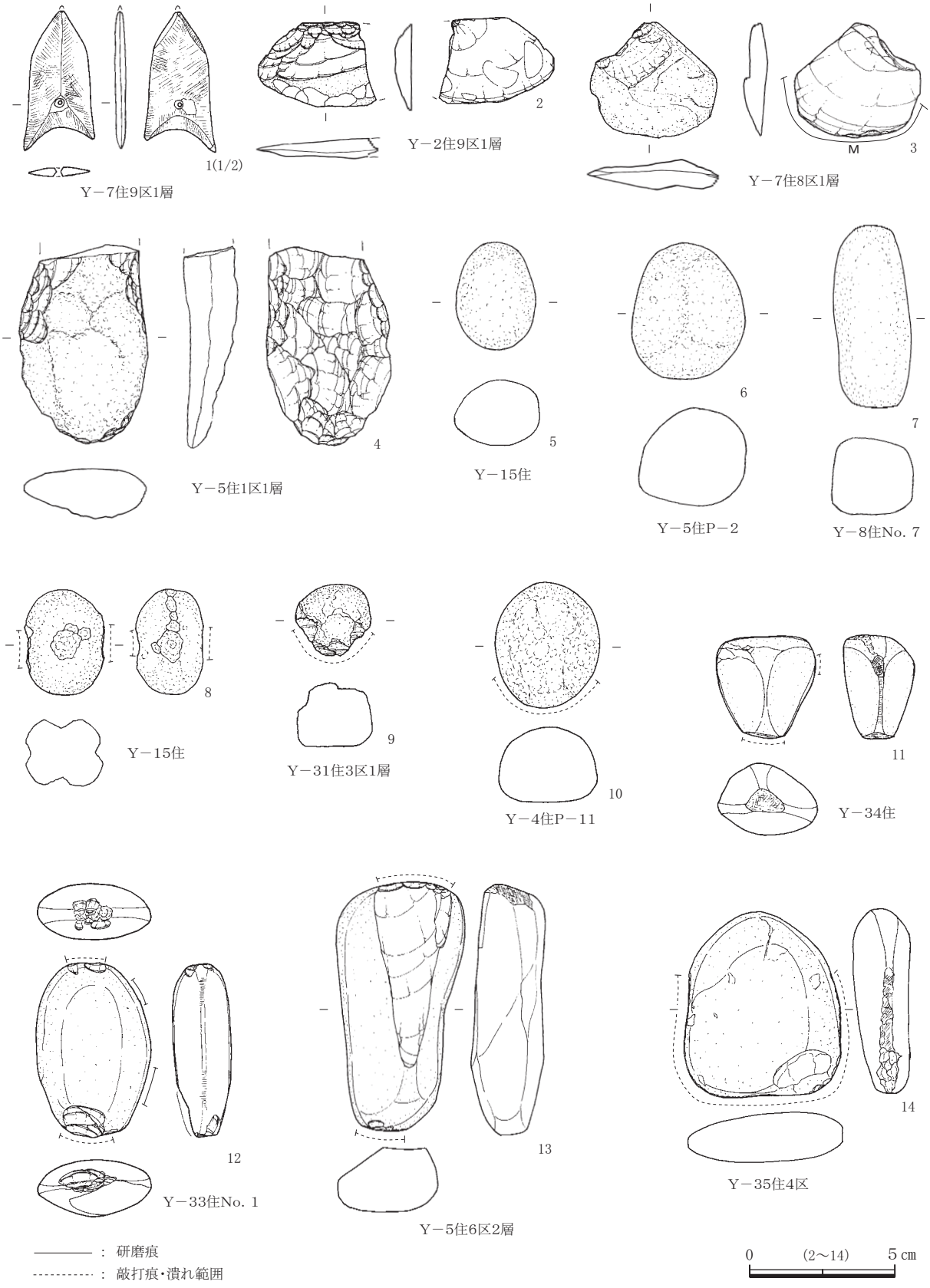
小日向田中遺跡出土の石器（第324・325図、第167・168表）

本遺跡からは、16軒の住居址から石器28点が出土した。石器は、住居址から出土しており、遺跡の主体が弥生時代であり、他の時期の遺構が少なく、遺物の出土状況から他時期の混入の可能性も低いことから、概ね後期後半以降の石器群に位置づけられる。器種組成は、第167表である。剥片石器等の石器製作は、遺物からは認められず、全て他からの搬入品あるいは単品である。台石等の大形石器は、床面直上で出土したものを遺構に伴うものとした。

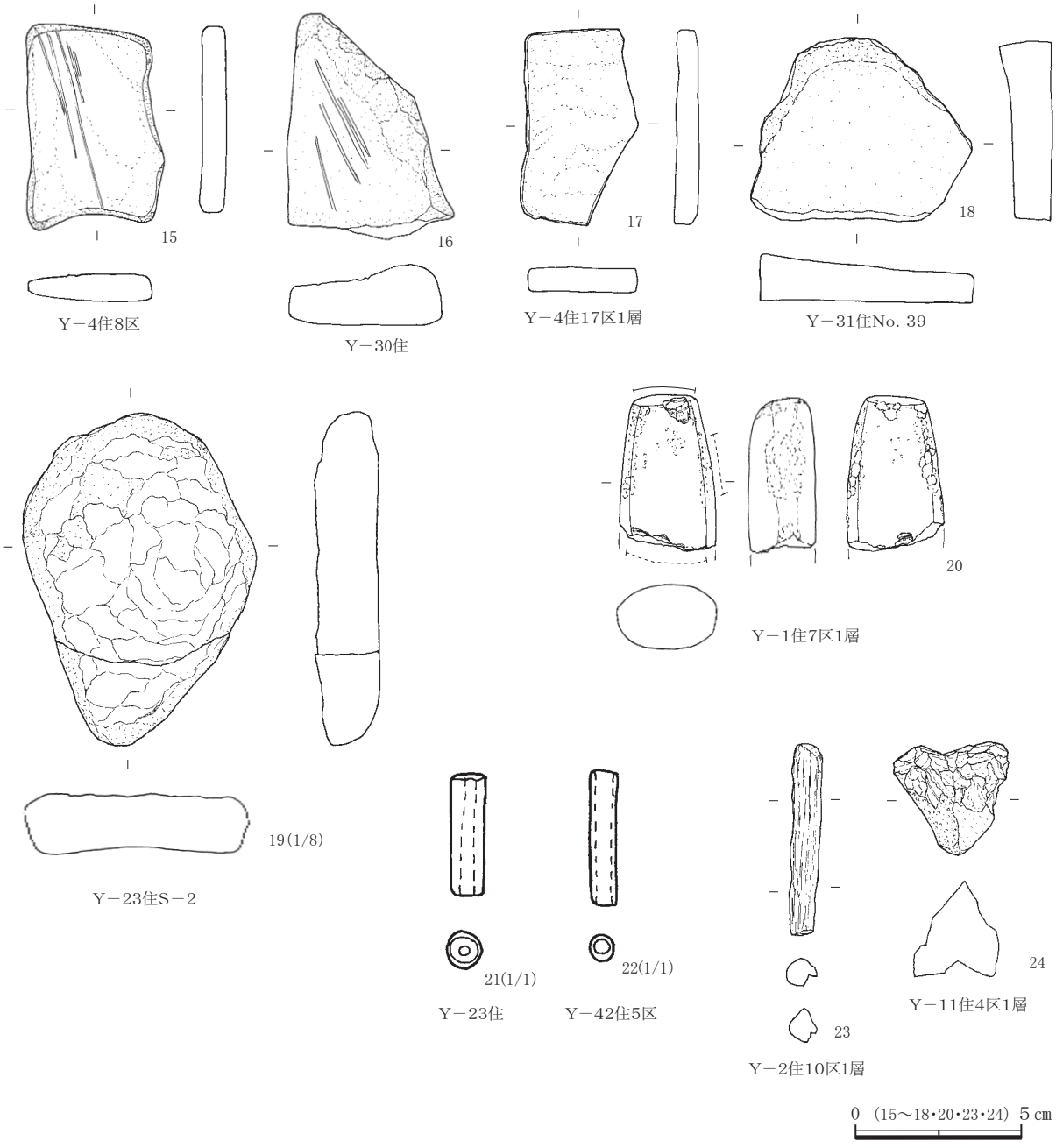
１は、両面研磨により、鎬をもつ平面五角形、断面やや菱形となる珪質準片岩製の有孔磨製石鏃（凹基式）である。２（頁岩製）と３（安山岩製）は横長剥片を素材としたスクレイパーである。２は欠損し、被熱による剥落が著しいが、形状から判断して打製石庖丁の可能性がある。３は、調整加工は施されていないが、縁辺部に微細剥離痕と摩滅痕がみられることでスクレイパーとした。４は、裏面を片面加工し、器体中央部を直接打撃による交互剥離調整を施した安山岩製石鏃の欠損品である。刃部はやや反り返るが、刃部とされる部分には、肉眼観察による使用痕は確認できなかった。石鏃とは別の器種の可能性がある。５～７は安山岩製の磨石である。明確な磨り面は観察できないが、素材の形状により磨石とした。８は４側面に凹みがある安山岩製敲石（凹石）である。縁辺部の一部には敲打痕も観察される。９と10は球状の安山岩製敲石である。11～14は、特殊な磨石あるいは敲石の一部（石槌）である。11は先端部と右側縁に平坦となる潰れまたは磨り状の敲打痕が観察される。12は両端に敲打痕、左側縁には線状の磨り痕が観察される。13は、棒状礫の両端に平坦で潰れ状の敲打痕が観察される。14は、縁辺部に潰れ状または磨り状の敲打痕が観察される。11と12は、この器種に多く用いられる表面が滑らかな頁岩（黒色）である。13と14は安山岩製である。15～17は、牛伏砂岩製砥石である。中砥に分類されるが、15と16には、筋状の細い線状痕が観察される。鉄製品の刃先を研磨した可能性がある。形状は、15が扁平長方形である以外は、不定形である。18と19は安山岩製台石である。18は小形であるが作業面全体が浅く窪む。19は作業面（使用面）に多数の敲打痕が残る。接合状況により、欠損後も台石としてしていたと考えられる。20は、大陸系磨製石器である輝緑岩製の太型蛤刃石斧である。刃部欠損面と器体側面に敲打痕が観察されることから、敲石（石槌）への転用が考えられる。21と22は黒灰色をした蛇紋岩製管玉である。23は結晶片岩製の棒状礫である。24はメノウの原石である。礫面には敲打による剥離痕が観察される。（井上　慎也）

田中遺跡	磨製石鏃	磨鏃素材	スクレイパーB	石鍬	磨石	凹石	敲石	砥石	台石	太型蛤刃石斧	扁平片刃石斧	原石	管玉	紡錘車	棒状礫	搬入礫	合計
23号住									1								1
１号住										1						1	2
２号住			1												1		2
４号住							1	2									3
５号住				1	1		1										3
７号住	1		1		1												3
８号住					1												1
11号住												1					1
15号住					1	1											2
23号住													1				1
30号住								1									1
31号住							1		1								2
33号住							1										1
34号住					1		1										2
35号住			1		1												2
42号住													1				1
合計	1	0	3	1	6	1	5	3	2	1	0	1	2	0	1	1	28

第167表　田中遺跡出土石器組成表



第324図　田中遺跡出土石器実測図(1)

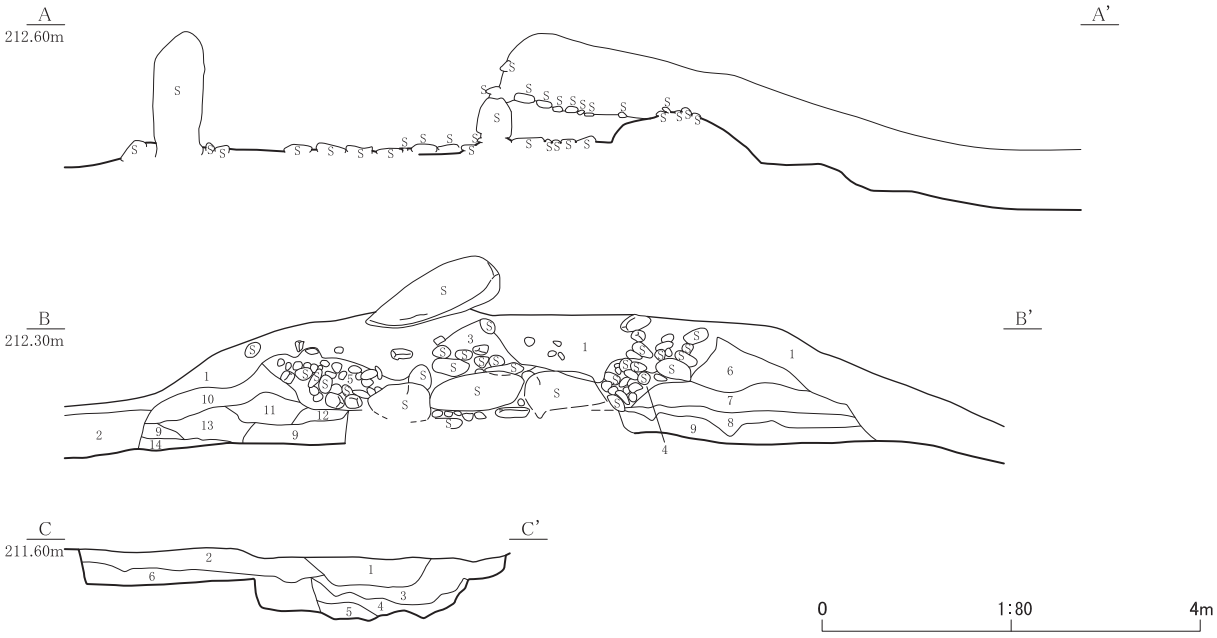


第325図　田中遺跡出土石器実測図(2)

挿図番号	登録番号	遺構名	器　種	形　態	石　材	欠損	被熱	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(ｇ)	備考
1	54	Ｙ７住９区１層	磨製石鏃	有孔	珪質凝灰岩			49.79	24.47	3.48	4.4	
2	31	Ｙ２住９区１層	ScB	Ⅲ	頁岩			59.47	81.24	10.99	59.1	
3	32	Ｙ７住８区１層	ScB	Ⅲ	換算岩			81.44	91.13	14.15	103.6	
4	34	Ｙ５住１区１層	石鉞	両刃	安山岩	○		137.46	92.36	32.05	450.6	
5	50	Ｙ15住	磨石	楕円形	安山岩			75.89	58.51	45.40	222.9	
6	48	Ｙ５住Ｐ-２	磨石	円形	安山岩			92.20	72.97	66.82	618.1	
7	43	Ｙ８住№７	磨石	四角形	安山岩			126.95	56.63	57.71	700.6	
8	51	Ｙ15住	凹石(敲石)	楕円形	安山岩			75.61	54.86	47.00	220.9	全面に凹み
9	46	Ｙ31住３区１層	敲石	円形	安山岩			50.77	53.68	46.18	160.2	
10	44	Ｙ４住Ｐ-11	敲石	楕円形	安山岩			86.62	69.95	55.14	309.2	
11	42	Ｙ34住	石槌	不定形	頁岩			73.11	66.49	44.26	274.2	
12	40	Ｙ33住№１	石槌	楕円形	頁岩			120.51	79.16	39.52	537.0	
13	36	Ｙ５住６区２層	石槌	棒状	頁岩			179.34	89.55	49.95	1150.5	
14	37	Ｙ35住４区	磨石(石槌)	楕円形	頁岩			127.06	111.07	37.33	770.8	朱付き
15	41	Ｙ４住８区	砥石(有溝)	仕上砥	砂岩			124.46	88.37	16.34	276.0	有溝
16	39	Ｙ30住	砥石(有溝)	荒砥	砂岩			147.62	96.04	34.39	499.4	有溝
17	45	Ｙ４住17区１層	砥石	中砥	砂岩			119.70	69.90	13.39	192.1	刃片欠
18	38	Ｙ31住№39	台石		安山岩			111.73	137.11	36.60	742.3	石皿
19	76	Ｙ23住Ｓ-２	台石		安山岩	○		394.00	277.00	84.00	12200.0	
20	30	Ｙ１住７区１層	太型蛤刃石斧		斑糲岩	○		93.28	62.86	40.06	450.2	転用敲石
21	55	Ｙ23住	管玉		蛇紋岩			18.07	5.48	5.28	1.0	
22	56	Ｙ42住５区	管玉		蛇紋岩			19.95	4.32	4.25	0.5	
23	47	Ｙ２住10区１層	棒状礫		結晶片岩			117.92	19.76	16.06	54.2	
24	53	Ｙ11住４区１層	原石		メノウ			40.41	36.08	34.35	29.8	火打ち用？
25	52	Ｙ１住２区１層	搬入礫		砂岩			58.05	51.13	22.87	99.9	
26	49	Ｙ７住13区１層	磨石		砂岩	○		46.15	56.39	30.63	101.4	
27	33	Ｙ34住３区３層	磨石敲石転用		頁岩	○		87.99	50.42	10.55	68.0	
28	35	Ｙ35住Ｐ-３	ScB	Ⅲ	安山岩			83.98	118.75	26.17	242.6	

第168表　田中遺跡出土石器計測表

第326図　権現塚古墳実測図(1)



第327図　権現塚古墳実測図(2)

K3　権現塚古墳　西側

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	※	※	※	○	△	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	△	※	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	いずれもA混である。
4	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	△	※	※	△	※	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	△	※	※	※	※	
6	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	△	※	○	×	×	×	※	※	

K3　権現塚古墳　石室　南壁

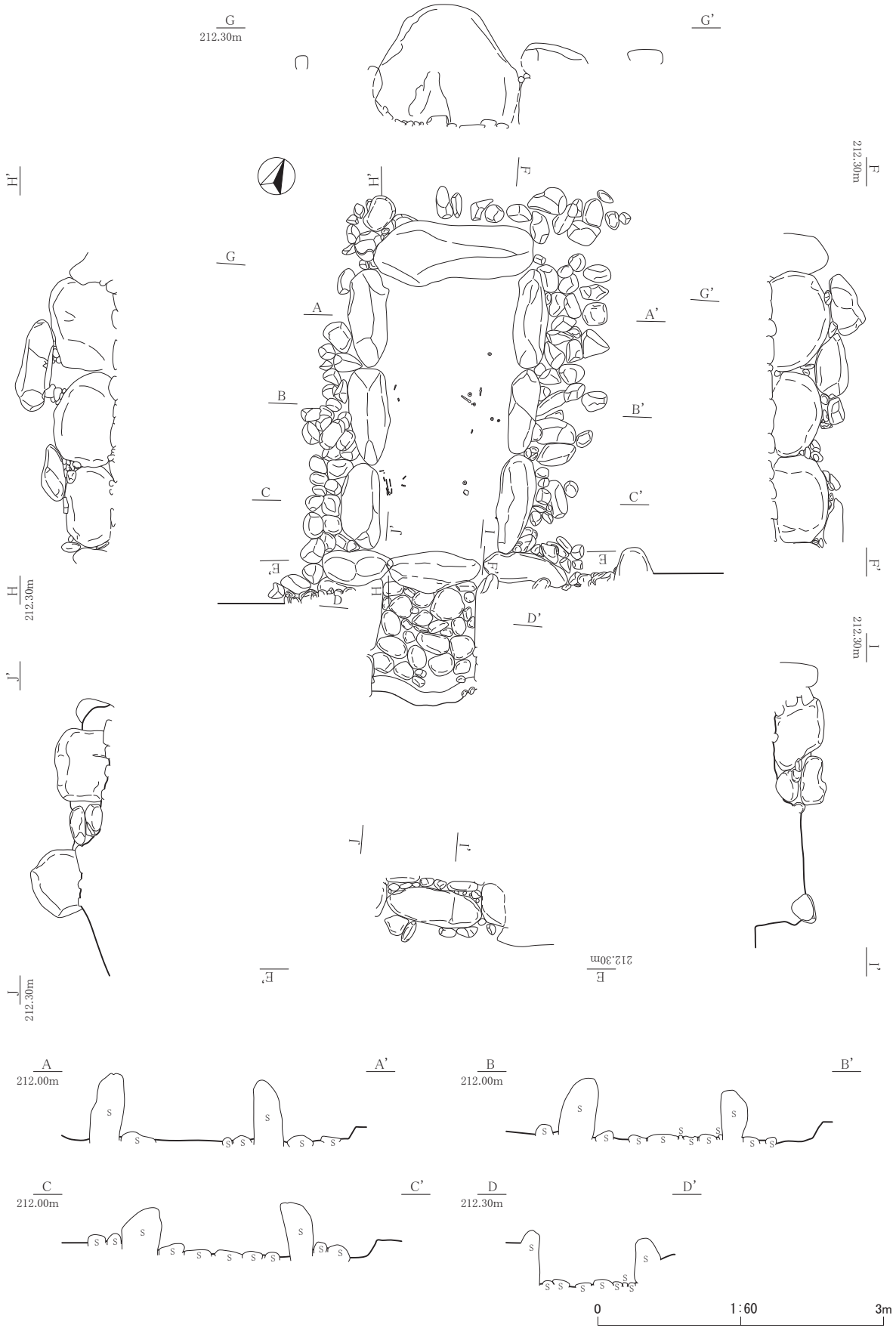
層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	○	△	※	※	※	礫を多く包含する
2	10YR4/1	褐灰色土層		○	△	※	※	※	△	※	※	※	※	As-Aを含む。溝？
3	10YR3/1	黒褐色土層	3＜5＜4	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	本層がせん道部分の覆土である。礫を多く包含する
4	10YR3/1	黒褐色土層	4＞5＞3	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	裏込部分
5	10YR3/1	黒褐色土層	4＞5＞3	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	裏込部分
6	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	※	△	※	※	※	※	※	※	
7	10YR2/1	黒色土層	7＜10	○	△	※	※	△	※	※	△	※	※	
8	10YR4/4	褐色土層	8＞12	○	○	△	△	○	※	※	※	※	※	
9	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	○	○	○	※	※	※	※	※	地山ローム
10	10YR2/1	黒色土層	10＞7	△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	
11	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	
12	10YR4/4	褐色土層	12＜8	○	○	△	△	○	※	※	※	※	※	
13	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	※	※	※	※	※	※	※	
14	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	△	※	○	※	※	※	※	※	

第169表　権現塚古墳土層注記

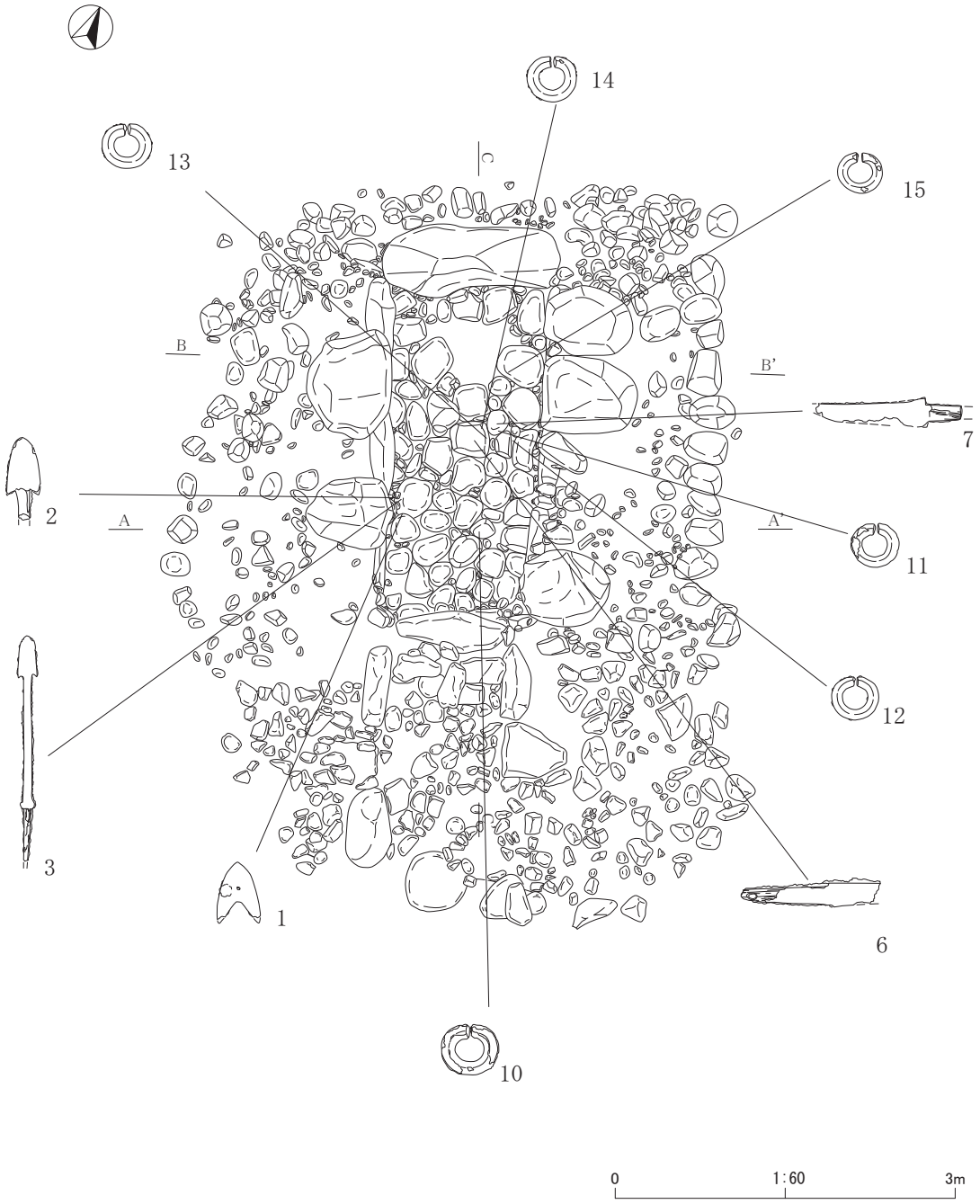
古墳名	形態	規模			石室方向	玄室規模			羨道規模			遺物	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	墳丘高m		長軸m	短軸m	高さm	長軸m	短軸m	高さm			
権現塚	円墳	10.8	(8.64)	1.28	N-19°-W	3.84	1.76	88	2.16	1.36	64	○	15T-33他	

※0～1000グラム
△1000～5000グラム
○5000～10000グラム
◎10000グラム以上

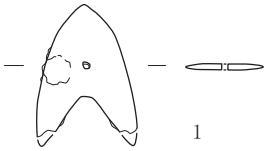
第328図　権現塚古墳実測図(3)

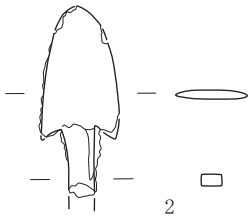


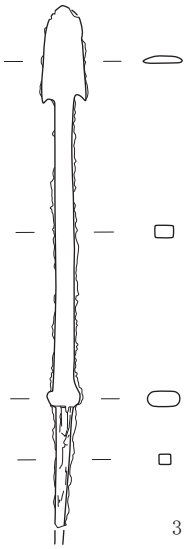
第329図　権現塚古墳実測図(4)

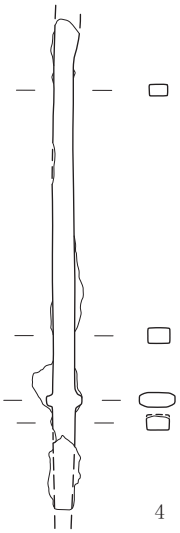


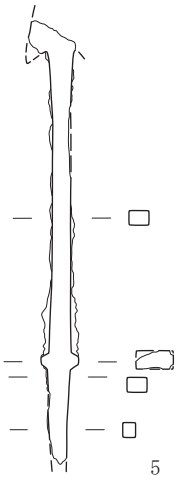
第330図　権現塚古墳実測図(5)

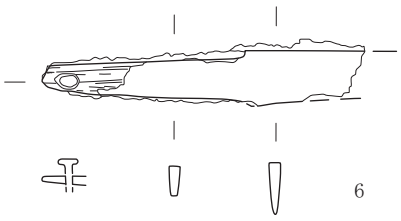


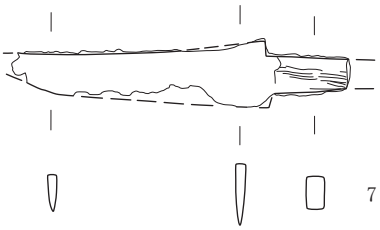


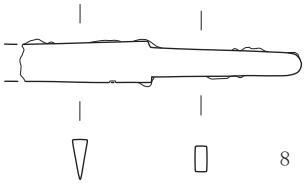


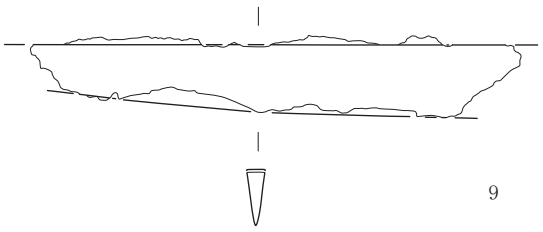






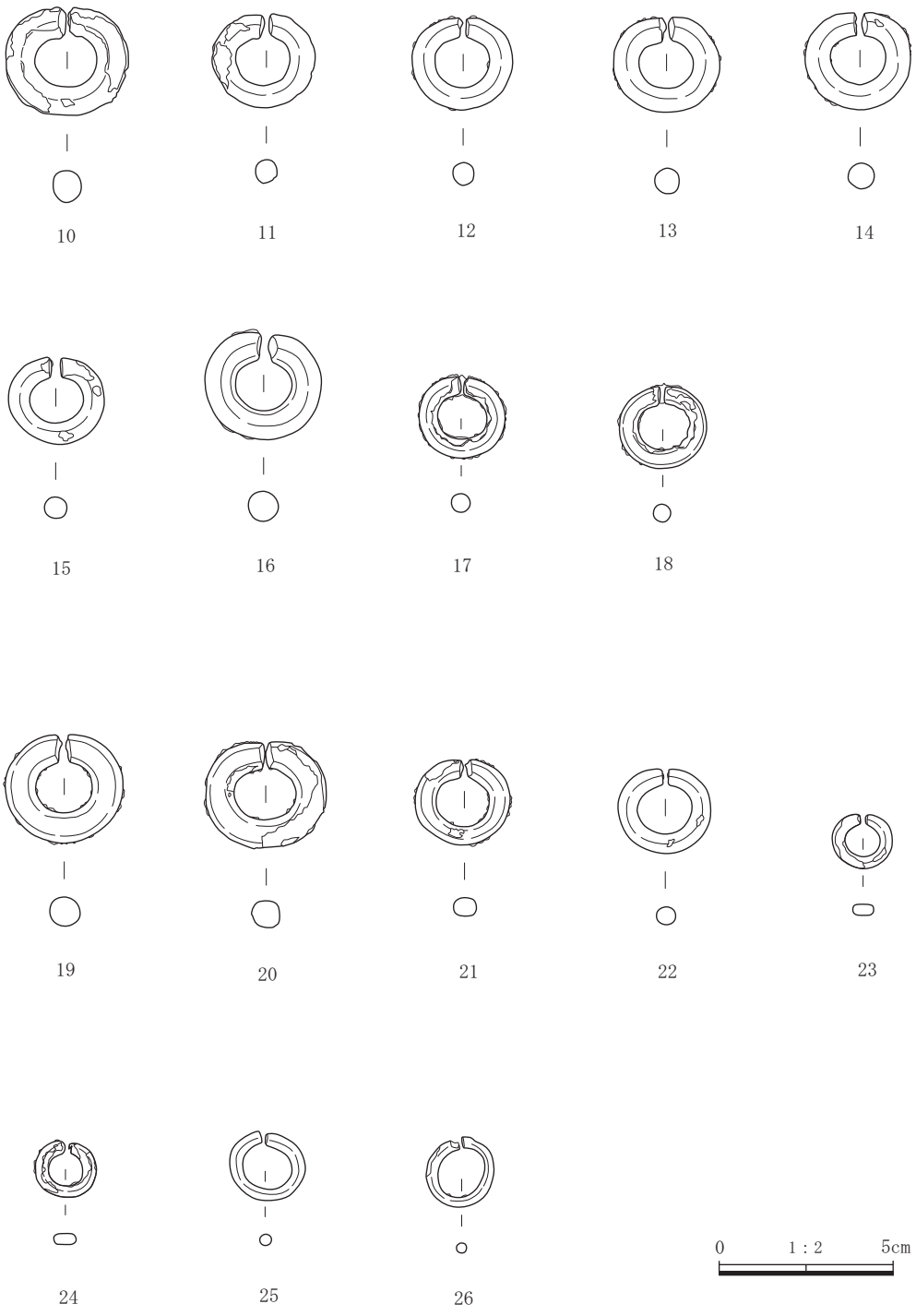




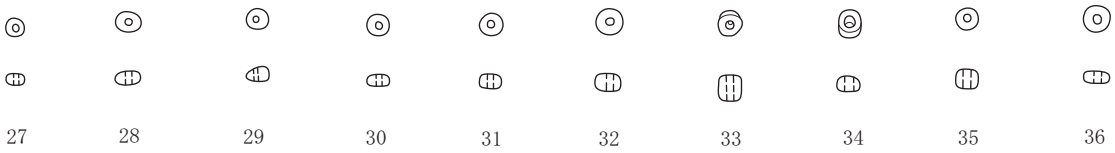


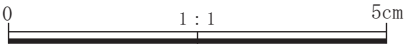
第331図　権現塚古墳出土鉄製品実測図

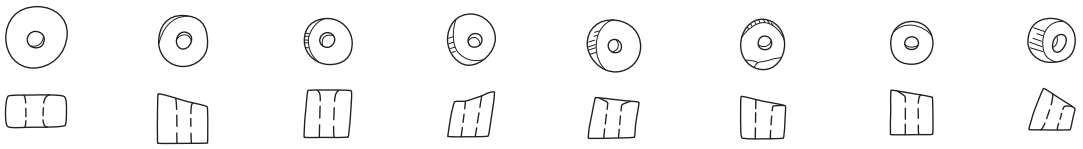
0　1：2　5cm

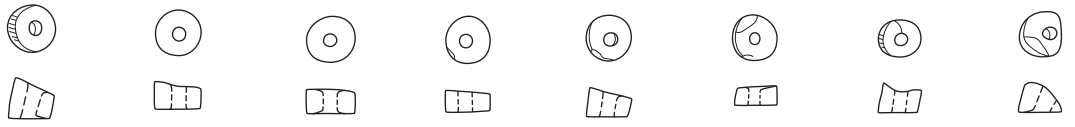


第332図　権現塚古墳出土金銅製品実測図









第333図　権現塚古墳出土玉類実測図

権現塚古墳

鉄製品観察表

番号	種　類	計測値（cm・g）	備　考
1	鉄鏃	長さ3.5　幅2.1　厚さ1.5　重さ3.0　無茎鏃、腸抉部欠損	
2	鉄鏃	鏃身長3.5　幅1.9　厚さ0.25　篦被部残存長1.6　幅0.6　厚さ0.3　重さ6.6	
3	鉄鏃	鏃身長2.6　幅1.1　厚さ0.2　篦被部長8.0　幅0.45　厚さ0.35　茎部長3.2　幅0.3　厚さ0.3　重さ10.8	茎部木質残存。
4	鉄鏃	鏃身残存長1.0　篦被部長8.2　幅0.5　厚さ0.3　茎部残存長3.8　幅0.6　厚さ0.4　重さ13.8	
5	鉄鏃	鏃身残存長0.9　篦被部長8.3　幅0.45　厚さ0.4　茎部残存長2.5　幅0.55　厚さ0.4　重さ11.4	
6	刀子	刃部残存長2.8　幅1.4　厚さ0.25　柄部残存長5.7　幅0.8　厚さ0.25　重さ13.9	柄部目釘、木質残存
7	刀子	刃部残存長6.8　幅1.6　厚さ0.25　柄部残存長2.15　幅0.9　厚さ0.65　重さ13.6	柄部木質残存
8	刀子	刃部残存長3.45　幅1.05　厚さ0.4　柄部長4.0　幅0.7　厚さ0.3　重さ9.1	
9	刀子	刃部残存長12.95　幅1.75　厚さ0.5　重さ36.5	

金銅製品観察表

番号	種　類	計測値（cm・g）	備　考
10	耳環	外径3.05　内径1.40　重さ30.0	
11	耳環	外径2.65　内径1.40　重さ14.8	
12	耳環	外径2.60　内径1.40　重さ14.6	
13	耳環	外径2.70　内径1.30　重さ20.6	
14	耳環	外径2.80　内径1.40　重さ21.9	
15	耳環	外径2.50　内径1.30　重さ14.6	
16	耳環	外径3.10　内径1.45　重さ32.6	
17	耳環	外径2.35　内径1.20　重さ9.80	
18	耳環	外径2.35　内径1.30　重さ10.1	
19	耳環	外径3.10　内径1.40　重さ33.3	
20	耳環	外径3.05　内径1.40　重さ29.2	
21	耳環	外径2.45　内径1.40　重さ11.0	
22	耳環	外径2.40　内径1.35　重さ10.9	
23	耳環	外径1.55　内径0.90　重さ4.70	
24	耳環	外径1.60　内径0.90　重さ3.90	
25	耳環	外径2.00　内径1.30　重さ3.30	
26	耳環	外径2.05　内径1.35　重さ1.80	

玉類観察表

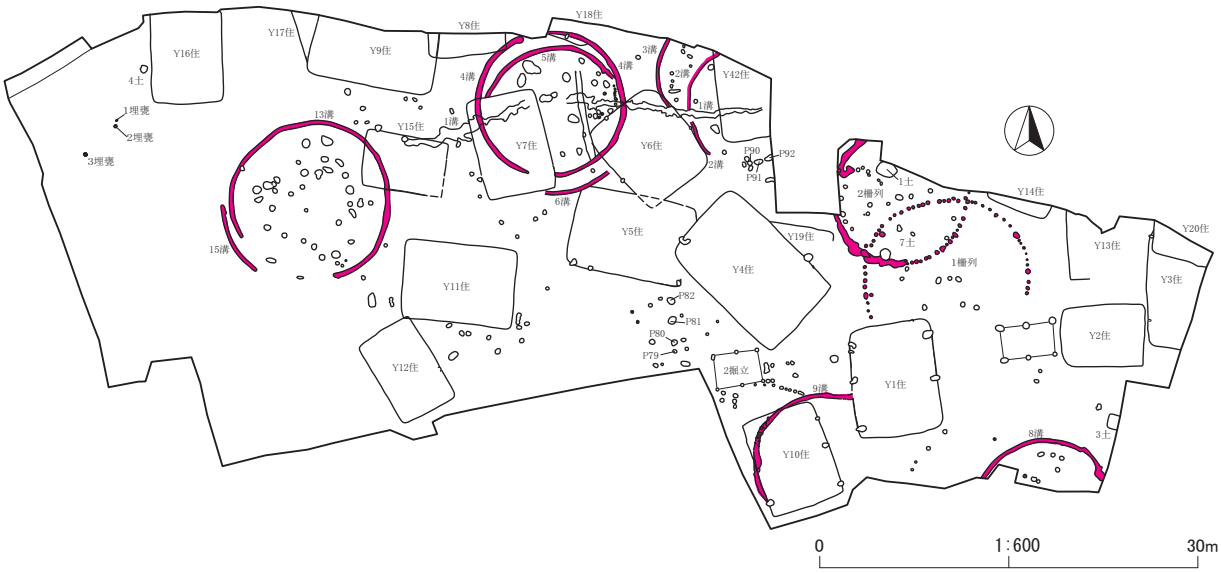
番号	種　類	計測値（cm・g）	備　考
27	ガラス玉	直径0.25　孔径0.05　幅0.18　重さ0.02　完形　紺色	
28	ガラス玉	直径0.35　孔径0.08　幅0.20　重さ0.04　完形　紺色	
29	ガラス玉	直径0.30　孔径0.05　幅0.20　重さ0.04　完形　紺色	
30	ガラス玉	直径0.30　孔径0.10　幅0.15　重さ0.03　完形　紺色	
31	ガラス玉	直径0.30　孔径0.10　幅0.20　重さ0.04　完形　紺色	
32	ガラス玉	直径0.35　孔径0.10　幅0.25　重さ0.05　完形　紺色	
33	ガラス玉	直径0.30　孔径0.10　幅0.35　重さ0.04　完形　緑色	
34	ガラス玉	直径0.30　孔径0.15　幅0.20　重さ0.02　完形　水色	
35	ガラス玉	直径0.30　孔径0.10　幅0.25　重さ0.04　完形　水色	
36	ガラス玉	直径0.35　孔径0.10　幅0.15　重さ0.03　完形　水色	
37	ガラス玉	直径0.70　孔径0.15　幅0.50　重さ0.31　完形　紺色	
38	ガラス玉	直径0.70　孔径0.15　幅0.50　重さ0.30　完形　紺色	
39	ガラス玉	直径0.70　孔径0.15　幅0.50　重さ0.33　完形　紺色	
40	白玉	直径1.20　孔径0.30　幅0.65　重さ1.90　完形	
41	白玉	直径1.00　孔径0.30　幅1.00　重さ1.70　完形	
42	白玉	直径0.95　孔径0.25　幅0.90　重さ1.40　完形	
43	白玉	直径0.95　孔径0.25　幅0.90　重さ1.30　完形	
44	白玉	直径1.05　孔径0.25　幅0.80　重さ1.60　完形	
45	白玉	直径0.90　孔径0.30　幅0.80　重さ1.20　完形	
46	白玉	直径0.80　孔径0.25　幅0.90　重さ1.10　完形	
47	白玉	直径0.90　孔径0.25　幅0.85　重さ0.90　完形	
48	白玉	直径1.00　孔径0.30　幅0.80　重さ1.00　完形	
49	白玉	直径0.90　孔径0.30　幅0.55　重さ0.70　完形	
50	白玉	直径1.00　孔径0.25　幅0.50　重さ0.80　完形	
51	白玉	直径0.90　孔径0.25　幅0.45　重さ0.70　完形	
52	白玉	直径0.90　孔径0.25　幅0.60　重さ0.70　完形	
53	白玉	直径0.90　孔径0.20　幅0.40　重さ0.60　完形	
54	白玉	直径0.80　孔径0.25　幅0.60　重さ0.50　完形	
55	白玉	直径0.85　孔径0.30　幅0.60　重さ0.50　完形	

第170表　権現塚古墳出土鉄製品、金銅製品、玉類観察表

小日向田中遺跡　小結

本遺跡では弥生時代後期から古墳時代前期の遺構が主体をなしている。今回の調査で検出された遺構の中で、特殊な遺構として、底部にピットが連続する円形溝があげられる。この溝について、仮説・推論を交えながら検討を行いたい。

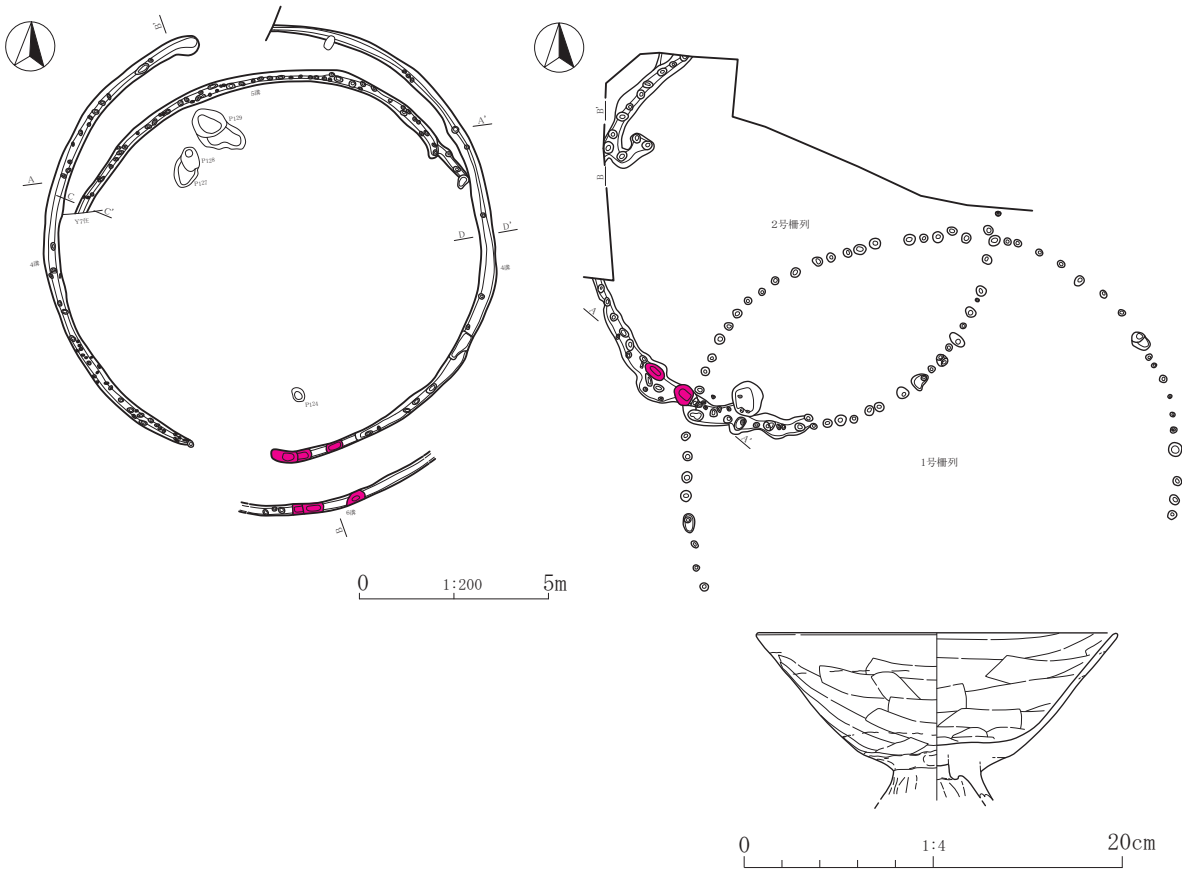
この溝は確認面によっては連続するピットのみの検出となり、「柵列」という名称で報告している遺構もある。また、調査区及び確認面の関係上、弧状に検出されたものもある。これらの柵列状・弧状も含めて、A区において10基（5号・6号溝は位置関係より一連の遺構と判断した）が確認されている。規模はいずれも直径10m前後である。9号溝以外の9基の遺構は東西方向の弧状に位置し、13号溝と15号溝、4号溝と5号・6号溝、2号溝と3号溝は近接している。これらの円形溝が構築された時期については、確実に遺構に伴うと考えられる出土遺物がなく断定は難しい。しかし、他遺構との重複関係では、前述のように4号溝とY7号住居址、9号溝とY10号住居址、13号溝とY15号住居址のいずれの場合も円形溝が新しい。また、覆土に多量のAs-B軽石を含む1号溝と、2号・3号・4号溝が重複しているが、いずれも円形溝が旧い。出土遺物の点から考えれば、樽式期の遺物が一定量出土しているが、当該期集落の中に構築されているために、樽式期遺物が流れ込んでいる可能性が考えられる。また、1号柵列からは古墳時代前期の土器が出土している。以上の点を総合的に判断し、これらの円形溝は古墳時代前期の所産と考えたい。



第334図　円形溝・柵列位置図

本遺構の性格については、類例もなく不明な点が多い。仮にピットが杭状又は柱状の木材等を立てた痕跡であるならば、溝を掘り込みその底部に立てる目的は、地中に埋め込む部分をより長くし、横方向からの力に対しての強度を上げることであると考えられる。溝に囲まれた内側部分においては、炉址・柱穴と認められる遺構は確認されていない。直径10m前後の規模を持つため、強度的観点より柱のない上屋を伴う可能性は低いと言わざるを得ない。よって、これらの円形溝が、平地式住居址の壁を構築した痕跡である可能性は低いと思われる。

上屋を伴わない柵列（又は囲い）の機能として考えられるものの一つに、家畜飼育施設がある。本遺構にこの機能を想定した場合、飼育対象となる家畜は、柵列の強度を上げる方法を用いている点から、ある程度大型の動物である可能性が考えられる。また、２号柵列・４号溝・６号溝では、いずれも南の部分にやや大きめのピットが複数穿たれている。この部分が、区画部分への出入り口等の機能を持っていた可能性は考えられる（第335図の赤く着色した部分。また、２号溝の延長線上に位置する91号・92号ピットも、同様の性格を持つ遺構と思われる）。



第335図　４～６溝、１号・２号柵列平面図、１号柵列出土土器実測図

しかし、家畜飼育施設と考えた場合いくつかの疑問点も残る。まず第１に、なぜ円形にする必要があるのかという点である。強度の点から考えれば、円形は有利であると思われる。しかし、杭を立て囲いを作るという作業を行う場合、直線で囲まれた方形基調区画の方が、より作業効率が良いことは容易に想像できる。第２に、本遺跡群の広範な部分に弥生時代後期～古墳時代前期の集落が展開する中、本遺跡においてのみ、これらの遺構が確認されている点である。これは集落の生業の特徴や特殊性に起因している可能性も考えられるが、本遺跡の中でもＡ区だけに近接・重複しながら構築されている点は看過できない。さらに、これらの遺構を古墳前期の所産と考えた時、大型の家畜とは何を想定すればいいのかという基本的な問題も残る。

以上、仮説の上に推論を重ねたものであるが、いくつかの可能性について検討を行った。現時点では類例のない遺構であり、具体的資料に基づく検討は困難な状況であると言わざるを得ない。これからの近隣地域における類例資料の増加に期待し、機会があれば再検討を行いたい。　　（壁　伸明）

7　小日向田中西遺跡・小日向白山遺跡

7　小日向田中西遺跡・小日向白山遺跡

⑴　概　　要

両遺跡は、遺跡名は異なるが、小規模な沢の源頭を囲むように展開する一連の集落と想定されるため、ここでまとめて報告する。両遺跡の間には東より小規模な沢が入り込んでおり、遺跡間が沢の源頭部となっている。源頭部の北に立地するのが白山遺跡であり、南に立地するのが田中西遺跡である。両遺跡の主体をなす古墳時代後期、奈良・平安時代住居址は、この沢の源頭部を囲むように展開している一連の集落であると推測される。なお、源頭部西は開発区域外であるため調査は行っていない。

田中西遺跡は平成18年度・19年度の２カ年にわたり調査を実施した。遺跡地は九十九川と前述の小規模な沢に挟まれた微高地上に位置し、緩やかな南斜面となっている。この斜面の途中に急傾斜の部分があり、地形的にはここを境界に上部面と下部面に分けられる。18年度は上部面を、19年度は上部面の一部と下部面の調査を実施した。前述の古墳時代後期、奈良・平安時代住居址の他、縄文時代中期末葉～後期中葉の住居址、弥生時代後期所産と推定される礫床墓等が検出されている。

白山遺跡は平成18年度に調査を実施し、古墳時代後期、平安時代住居址が検出されている。

⑵　縄文時代

当該期の遺構は田中西遺跡において検出されている。平成18年度調査では、上部面で加曽利Ｅ式期の敷石住居址が１軒検出された。住居址と判断したのは１軒のみであるが、同時期の埋設土器も確認されている。その他、遺構は確認されていないが称名寺式期～加曽利Ｂ式期の遺物が出土している。一方下部面では、平成19年度調査において、後期加曽利Ｂ式期の敷石住居址が６軒検出された（報告の中では、調査時の遺構名称である「２号・３号・５号（１）～（３）・７号集石」を用いているが、敷石住居址であると判断している）。いずれの住居址も、敷石は炉及び張り出し部付近で確認されたのみであり、全体のプランが判然としない。また、同時期の所産と推定される石郭墓も１基検出されている。下部面においても、称名寺式期～加曽利Ｂ式期の遺物が出土しているが、時期別遺物出土量を見ると、上部面では堀之内式期が主体をなし、下部面では加曽利Ｂ式期が主体をなしている。この時期に、上部面から下部面への居住域の移動があったと想定される。

⑶　弥生時代

田中西遺跡において、平成19年度調査により礫床墓１基が検出された。出土遺物は赤色塗彩された弥生時代後期の所産と考えられる土器の小破片２点のみであるが、形状・他遺構との切り合い関係等より当該期の所産と判断した。その他にも、田中西遺跡の調査においては後期樽式期の土器が一定量出土しているが、遺構の検出には至っていない。

⑷　古墳時代

田中西遺跡において、平成18年度調査により13軒、19年度調査により38軒の竪穴住居址が確認されている。これらの竪穴住居址の大部分は６世紀から７世紀の所産であり、一部が５世紀のものである。また、性格については断定できないが、19年度調査において、確認された部分がＬ字状を呈する比較的大規模な溝が検出されている。溝からの出土遺物は、集落と同時期の古墳時代後期である。集落が営まれていた時期に機能した区画溝の可能性が考えられる。

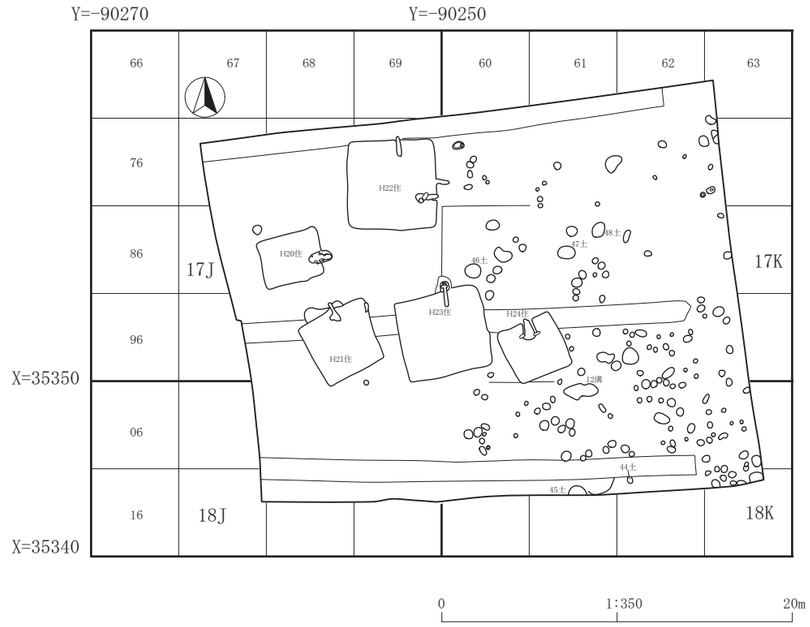
白山遺跡においては、平成18年度調査により後期の住居址が４軒確認されている。

⑸　奈良・平安時代

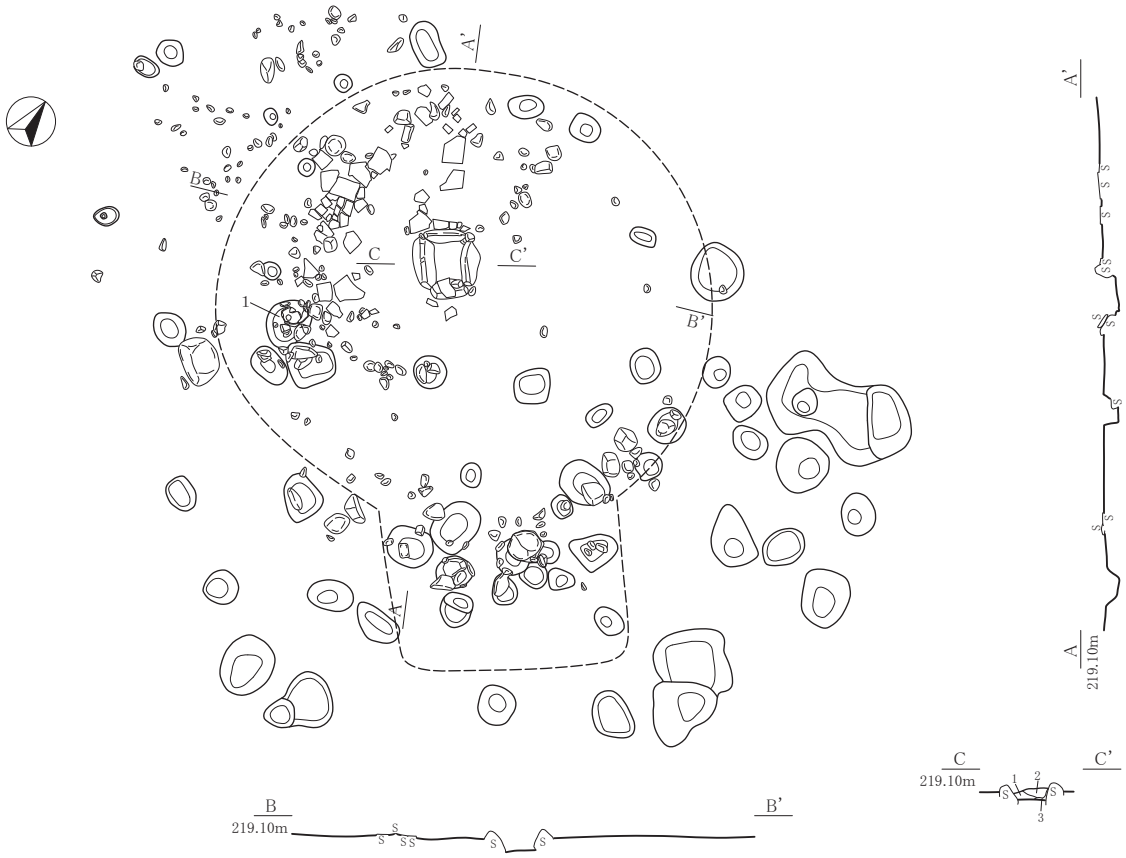
田中西遺跡において、平成18年度調査により奈良時代１軒・平安時代６軒の竪穴住居址が検出された。19年度調査においては奈良時代１軒・平安時代１軒の竪穴住居址が確認されている。当該期の小規模集落が、周辺に展開していると考えられる。また、18年度調査においては、８点の墨書土器が出土している。８点のうち５点が16号住居址からの出土であり、「忠」の文字が複数確認されている。

白山遺跡においては、平成18年度調査により平安時代竪穴住居址が１軒確認されている。

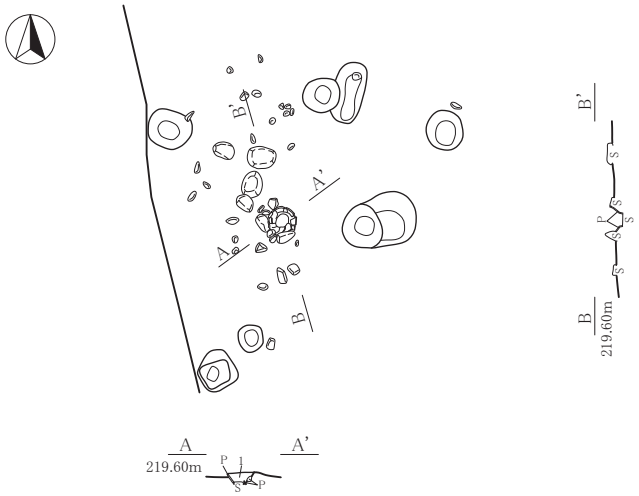
第336図　小日向田中西遺跡全体図・グリッド設定図(1)



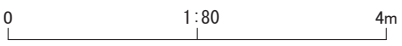
第337図　小日向白山遺跡全体図・グリッド設定図



Ｊ３号住居



１号埋設土器



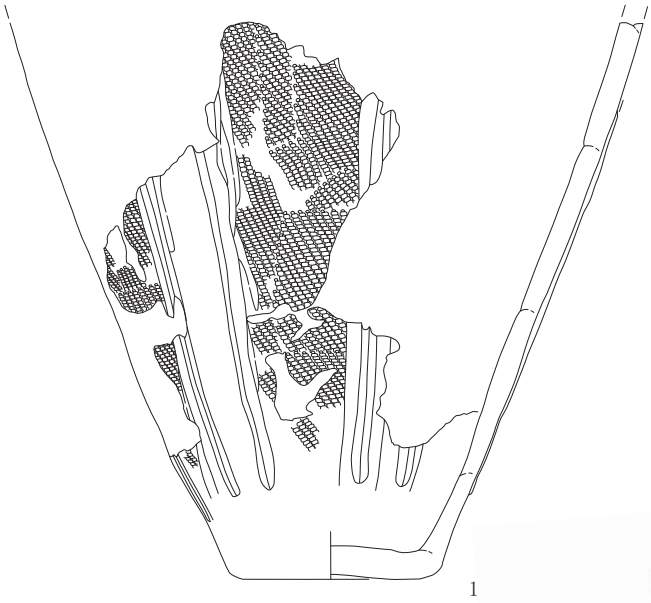
１号埋設土器

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物
						ＲＰ
1	１０ＹＲ２/３	黒褐色土層		◎	△	△

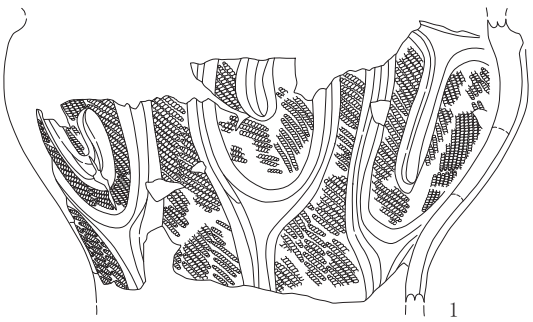
Ｊ３号住　炉

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物	
						ＲＰ	ＹＰ
1	１０ＹＲ３/３	暗褐色土層		◎	○	△	△
2	１０ＹＲ２/２	黒褐色土層		◎	△		△
3	１０ＹＲ４/３	にぶい黄褐色土層		◎	◎	△	※

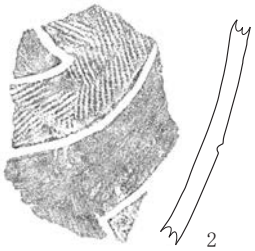
第338図　Ｊ３号住居址、１号埋設土器実測図

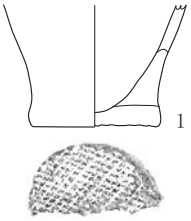


J3号住居

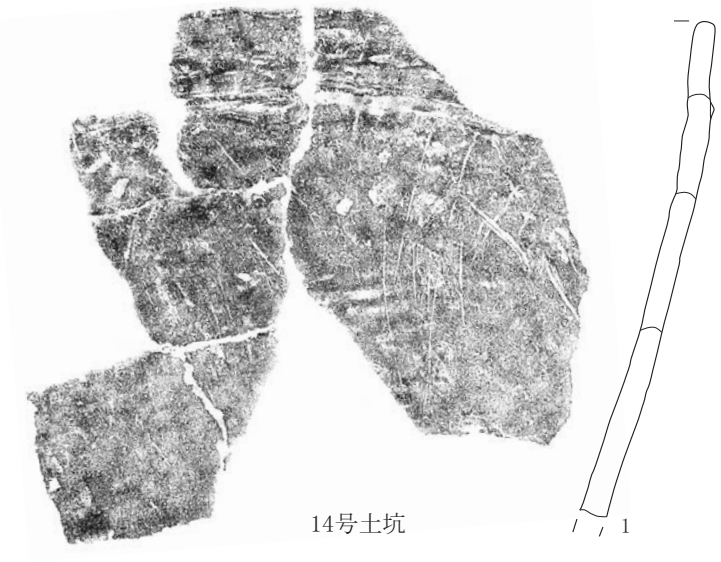


1号埋設土器

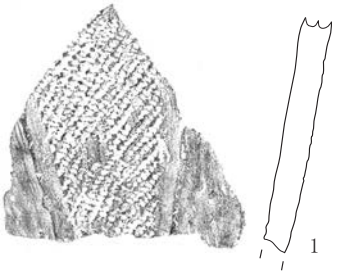




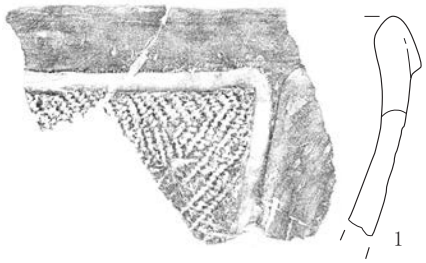
33号土坑



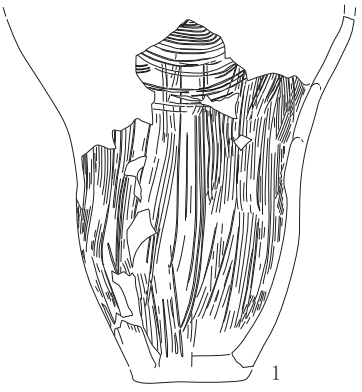
14号土坑



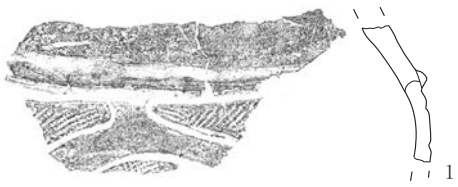
5号ピット



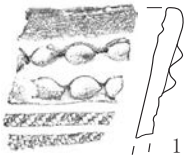
7号ピット



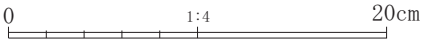
163号ピット



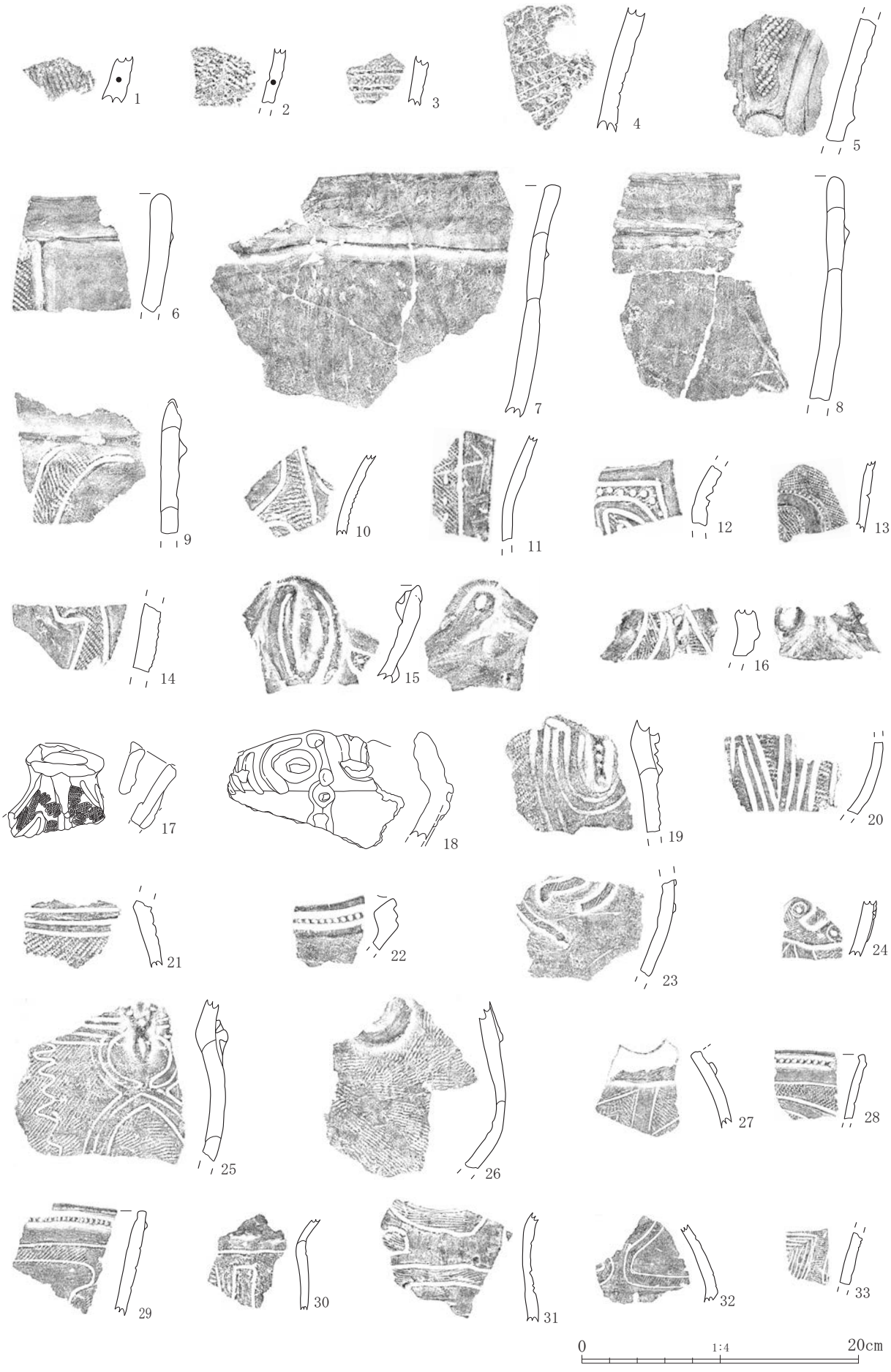
8号ピット



97号ピット



第339図　Ｊ３号住居址、１号埋設土器、14号・33号土坑、５号・７号・８号・97号・163号ピット出土土器実測図



第340図　遺構外出土土器実測図(1)

第341図　遺構外出土土器実測図(2)

田中西（H18年度調査分）遺跡土器観察表

Ｊ３号住

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	№1	口径　— 底径　11.2 器高〈33.2〉	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④胴部中位～底部1/8	縄文施文後、２条の並行する縦位貼付文で区画。貼付文間磨り消し。８単位に分割した文様構成か。	加曽利ＥⅢ

１号埋設土器

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	21L-01	口径　— 底径　— 器高〈14.7〉	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・礫 ④胴部上位～中位1/6	胴部中位に弱い括れ。口縁部内反。縄文施文後、弧状又は渦巻状貼付文と貼付文両側に並行する浅い沈線による区画。	加曽利ＥⅣ

14号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部中位1/10？	口辺部に断面三角形の横位貼付文。	称名寺Ⅰ 並行
2	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③褐色粒・黒色粒・雲母 ④胴部破片	縄文施文後、弧状又はくの字状に折曲する沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	称名寺Ⅰ

33号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　7.0 器高〈 6.4〉	①良好②橙色③白色粒・黒色粒 ④胴部下位～底部破片	内外面ともに丁寧な磨き。底部網代痕。	後期

５号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④胴部破片	RL 縄文施文後、縦位貼付文による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利ＥⅣ

７号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	縄文施文後、縦位貼付文による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利ＥⅣ

８号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・礫 ④胴部破片	横位直線状貼付文。貼付文下位縄文施文後、弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利ＥⅣ

97号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②明赤褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部に刻みを施す２条の並行する横位貼付文。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。	堀之内２

163号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高〈18.5〉	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部上位～下位2/5	胴部中位に弱い括れ。胴部上位半截竹管状工具による平行する弧状沈線又は条線。中位～下位同工具による縦位沈線又は条線。	中期末葉

遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	6H12区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい褐色 ③白色粒・植物繊維 ④胴部破片	縄文施文。胎土に植物繊維混入。	前期中葉
2	縄文土器 深鉢	20M-71d	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒・植物繊維 ④胴部破片	羽状縄文施文。胎土に植物繊維混入。	前期中葉
3	縄文土器 深鉢	5H・6H ６区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色③褐色粒 ④胴部破片	横位貼付文施文後、縄文施文。貼付文上にも縄文を押圧。	諸磯ｂ
4	縄文土器 深鉢	6H12区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色③白色粒 ④胴部破片	細めの並行する沈線を綾杉状に配置。	中期末葉？
5	縄文土器 深鉢	4H12区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・雲母 ④胴部破片	縄文施文後、貼付文による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利ＥⅣ
6	縄文土器 深鉢	20L-55d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③白色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	LR 縄文施文後、横位・縦位の断面三角形の貼付文による区画。一部の区画磨り消し。	称名寺Ⅰ 並行
7	縄文土器 深鉢	49号土坑	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部に断面三角形の横位貼付文。	称名寺Ⅱ 並行
8	縄文土器 深鉢	21L-45c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部に断面三角形の横位貼付文。	称名寺Ⅱ 並行

第171表　Ｊ３号住居址、１号埋設土器、14号・33号土坑、５号・７号・８号・97号・163号ピット、遺構外出土土器観察表

遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
9	縄文土器 深鉢	8H21区2層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色③褐色粒 ④口辺部～胴部上位破片	口辺部に断面三角形の横位貼付文。胴部縄文施文後、弧状沈線による区画。沈線施文後、一部に縄文施文。	称名寺
10	縄文土器 深鉢	19H5区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	称名寺
11	縄文土器 深鉢	7H8区3層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④胴部破片	縄文施文後、縦位直線状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。縄文施文の区画内に連続刺突。	称名寺
12	縄文土器 深鉢	21L-12d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒④胴部破片	縄文施文後、くの字状又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。縄文施文の一部の区画内に連続刺突。	称名寺
13	縄文土器 深鉢	21L-5c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒・雲母④胴部破片	縄文施文後、弧状(又は渦巻状？)沈線による区画。一部の区画内磨り消し。沈線内に細い棒状工具による連続刺突。	称名寺
14	縄文土器 深鉢	21L-55b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、弧状又は蛇行沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	称名寺
15	縄文土器 深鉢	21L-14b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④口縁部破片	波状口縁の波頂部。沈線を施す弧状貼付文を組み合わせ楕円形の区画。口縁に並行する沈線による区画。棒状工具による刺突。内面口縁に並行する棒状貼付文。波頂部下位に円孔文。	堀之内1
16	縄文土器 浅鉢	18号土坑 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③白色粒 ④口縁部破片	波状口縁の波頂部。縄文施文後、弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。波頂部下位刻みを施す貼付文垂下。内面浅い円孔文を施す貼付文。	堀之内1
17	縄文土器 浅鉢	20号ピット 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③黒色粒・チャ－ト ④口縁部破片	波状口縁波頂部の円筒状把手。波頂部下位刻みを施す貼付文垂下。縄文施文後、沈線による区画。	堀之内1
18	縄文土器 浅鉢	20M-61b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	波状口縁の波頂部。大きめの楕円形穿孔が横位に並ぶ。弧状沈線による区画。一部に円孔文。波頂部下位縦位貼付文。	堀之内1
19	縄文土器 深鉢	2H 竈	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・雲母④胴部破片	弧状沈線による区画後、一部の区画内に LR 縄文充塡。刻みを施す縦位棒状貼付文。	堀之内1
20	縄文土器 深鉢	21L-55d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	LR 縄文施文後、並行する縦位又は斜位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内1
21	縄文土器 深鉢	21L-4c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・礫④胴部上位破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内1
22	縄文土器 深鉢	20L-94a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒④口縁部破片	波状口縁の口縁部。口縁に並行する２条の沈線。沈線間に刻みを施す。	堀之内
23	縄文土器 深鉢	4H5区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④胴部破片	弧状又はU字状貼付文による区画。貼付文に縄文施文。貼付文の一部剥離。	堀之内1
24	縄文土器 深鉢	7H1号ピット	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・礫④胴部破片	縄文施文後、弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。幅の広い貼付文施文後、貼付文上面に縄文施文。小さめの刺突とそれを囲む円形沈線。	堀之内1
25	縄文土器 深鉢	21L-4b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色③褐色粒 ④胴部上位～中位破片	胴部上位に弱い括れ。縄文施文後、括れ部分に並行する横位沈線。刻み又は刺突を施すＹ字状貼付文。貼付文下位弧状沈線を組み合わせた区画。蛇行沈線垂下。	堀之内1
26	縄文土器 深鉢	21L-24b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	縄文施文後、弧状(？)貼付文。	堀之内？
27	縄文土器 注口	21L-4a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部上位破片？	上面に縄文を施す幅の広い貼付文。貼付文下位縄文施文後、縦位・斜位沈線で区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内？
28	縄文土器 深鉢	35号土坑 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す横位貼付文。胴部横位・斜位沈線で区画。一部の区画内に縄文充塡。	堀之内２
29	縄文土器 深鉢	20L-93c	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す横位貼付文。胴部横位・蛇行する沈線による区画。一部の区画内に縄文充塡。	堀之内２
30	縄文土器 深鉢	20M-71d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④胴部破片	横位直線状沈線による区画。下位に長方形又はU字形の区画。一部の区画内に縄文施文。	堀之内
31	縄文土器 深鉢	49号土坑 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・礫④胴部破片	弧状沈線による区画。一部の区画内に縄文充塡。全体的に稚拙な印象。	堀之内
32	縄文土器 注口？	21L-04c	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②灰黄褐色③褐色粒 ④胴部破片	くの字状に内反する胴部。縄文施文後、２条１組の並行する沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内
33	縄文土器 深鉢	2H6区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母④胴部破片	縄文施文後、並行する沈線により区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内
34	縄文土器 深鉢	19H11区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	縄文施文後、直線状・菱形状・三角形状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	堀之内２

第172表　遺構外出土土器観察表(1)

遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
35	縄文土器 深鉢	58号ピット 一括 21L-46c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	胴部２ケ所の折曲部分に刻みを施す横位貼付文。貼付文間斜位・縦位沈線。横位貼付文を連結する刺突を施す縦位貼付文。	堀之内
36	縄文土器 深鉢？	19Hl2区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色③褐色粒 ④胴部破片	沈線による区画。一部の区画内細い棒状工具による連続刺突。	堀之内？
37	縄文土器 深鉢	21L-23a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②橙色③白色粒・黒色粒 ④把手部破片	中央に円孔。内外面ともに渦巻状貼付文。	称名寺Ⅰ
38	縄文土器 深鉢	4H5区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④把手部破片	中央に円孔。上面浅い円孔文。外面縦位沈線。	称名寺Ⅰ
39	縄文土器 深鉢	128号ピット 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	ブリッジ状把手。８の字状(？)貼付文。縄文施文後、沈線で区画。貼付文の一部に竹管状工具による刺突文。側面及び内面に刺突を施す貼付文。	称名寺Ⅰ
40	縄文土器 深鉢	20L-88	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④把手部破片	中央に円孔。内外面ともに端部に刺突を施す沈線。	堀之内１
41	縄文土器 深鉢	20L-83c	口径　— 底径　7.4 器高〈 9.1〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部下位～底部1/8？	縦位沈線による区画。一部の区画内に縄文施文？(不明瞭)	中期末葉～ 後期前葉
42	縄文土器 深鉢	20M-50d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部刻みを施す並行する２条の横位貼付文。胴部縄文施文後、横位・斜位沈線による区画。	堀之内２～ 加曽利Ｂ１
43	縄文土器 深鉢	21L-65b	口径　— 底径 (10.3) 器高〈 2.9〉	①良好②明赤褐色 ③白色粒・白色礫 ④胴部下位～底部破片	外面丁寧な磨き。底部網代痕。	後期
44	縄文土器 深鉢	21L-12d	口径　— 底径　8.3 器高〈 3.9〉	①やや不良②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・角閃石・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
45	縄文土器 注口？	6H 竈	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部双頭波状？	後期
46	縄文土器 注口	4H5区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③黒色粒・雲母④注口部破片	外面磨き。胴部との接合部に縄文施文。	後期
47	縄文土器 注口	2Hl3区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒④注口部破片	外面磨き。	後期
48	縄文土器 注口	141号ピット 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色③褐色粒 ④注口部破片	外面磨き。	後期
49	土製品	20L-88	口径　— 底径〈 5.0) 器高〈 3.5〉	①普通②にぶい黄橙色③褐色粒 ④3/4？	スタンプ型土製品。竹管状工具による刺突文。	中期

第173表　遺構外出土土器観察表(2)

小日向田中西遺跡Ｋ-１（18年度調査分）の縄文石器

概　　要

本調査区では、Ｊ-３号住居址と遺構外から石器が301点出土した。遺構出土が少なく、時期も特定できないため、ここでは、石器群全体の傾向を指摘するにとどめる。

石器群の時期は、遺構及び包含層出土の土器の時期から中期後半～後期前半に帰属するものと思われる。

器種系列組成

Ｊ-３号住居址では、敷石住居址といった遺構の性格により、石器数は極端に少ないが、Ａ類及びＢ類ともに石器製作、石器消費は低調で、Ｃ類は一部敷石住居址の床に使用された可能性もあるものも含まれ、この時期の敷石住居址の状況と傾向が類似する。遺跡全体の器種組成は、Ａ類の石鏃、スクレイパーＡ、楔形石器、Ｂ類の打製石斧、スクレイパーＢ、Ｃ１類の磨石、球石、凹石、石皿、Ｃ２類の敲石、砥石、Ｄ類の棒状礫、多孔石、Ｅ類の磨製石斧、Ｆ類の石錘である。Ａ類石器は、石鏃を主体とし、剥片類の多さから石器製作の可能性も認められる。Ｂ類石器は、剥片類は多い傾向にあるが、製作された石器は少ない。Ｃ１類石器は、磨石が最も多く、凹石も含め石器群全体の主体となっている。Ｃ２類及びＥ類石器は、極端に少ない。Ｄ類石器は、多孔石が多い。他の時期には少ない石錘も組成する。

土坑では、Ｄ-18号土坑から磨石４点、凹石１点、石皿１点が出土した。磨石等のＣ１類石器が出土した土坑は、３基認められ、Ｄ-49号土坑からは、黒曜石の原石が出土した。

石材組成

点数では、黒曜石、頁岩、安山岩で主体を占めるが、重量では、安山岩、頁岩が多く、黒曜石は非常に少ない。安山岩、砂岩、結晶片岩については、大形石器の石材となるため、重量が多くなるが、Ａ類及びＢ類石器の石材である黒曜石、チャート、硬質頁岩、黒色安山岩は、消費量は少ない。頁岩は、安山岩を除くと点数及び重量の点でも消費量が多い。石材消費量の点から、黒曜石は石器製作に伴う小形の剥片類が作出され、頁岩類は大形剥片の作出及び石器製作が行われたものと推定される。チャートについては、石器製作は低調であるが、持ち込まれた素材が大形のため重量がある。他石材については、消費量は少なく、搬入品に限られる。

石器各説（第342・343・344・345図、第174表）

Ｊ-３号住居址出土の石器

スクレイパーＢ（１・２）　２点ともⅢ形態で、形状をそのまま素材とする。頁岩製である。

磨石（３・４）　１点出土した。Ⅱ形態で安山岩製である。

台石（５）　安山岩製が１点出土した。棒状で表面には敲打による使用痕が観察される。

砥石（６）　頁岩製が１点出土した。両面ともよく研磨されたⅢ形態である。縁辺部には剥離痕があることから砥石以外の用途が考えられる。

多孔石（７）　安山岩製が１点出土した。形状は円形で全面には無数の小孔が観察される。

その他の遺構及び遺構外出土の石器

石鏃（８～11）　９点が出土した。凹基無茎鏃（Ⅰ形態）４点、欠損品３点、未成品２点である。石材は、黒曜石６点、チャート３点である。厚みは厚く、押圧剥離調整は、やや稚拙で左右非対称となるのが特徴である。

スクレイパーＡ　２点出土した。全て黒曜石製で縁辺部に微細剥離痕が連続するⅢ形態である。

楔形石器　３点出土した。両極剥離のある剥片で、石鏃素材の可能性もある。黒曜石２点、硬質頁岩１点である。

原石Ａ　６点出土した。石材は黒曜石１点、チャートが５点である。

石核Ａ　チャートが３点出土した。

スクレイパーＢ　７点出土した。Ⅱ形態が１点以外は、素材の形状をそのまま生かした縁辺部に微細剥離痕が観察されるⅢ形態が主体であり、調整加工を施すものはない。全点頁岩製である。

打製石斧（12・13）　９点出土した。形態が識別できるもので、Ⅱ形態２点、Ⅲ形態１点である。ほとんどが破片である。13は、両側縁が平行、刃部が直線状、中央部が直接打撃によって抉られた後期にみられる形態である。頁岩製である。石材は頁岩６点、安山岩３点である。

石核Ｂ　頁岩が１点出土した。

凹石　13点出土した。Ⅰｂ形態７点（うち欠損１点）、Ⅰ形態不明１点、Ⅱｂ形態５点（うち欠損２点）、Ⅲｂ形態２点である。Ⅰ形態が多い傾向が認められた。石材は、頁岩１点以外は、全て安山岩である。

磨石（14）　35点出土した。Ⅰ形態23点、Ⅱ形態12点、Ⅲ形態１点、Ⅳ形態１点、形態不明１点である。石材は、全て安山岩である。円形もしくは球状の礫を素材とする傾向が認められる。

球石（15）　６点出土した。全て安山岩である。

石皿・石鉢　４点出土した。Ⅱｂ形態１点、他は形態不明である。欠損は２点である。安山岩３点、結晶片岩１点である。

敲石　緑色岩類製で形態不明の欠損品が１点出土した。

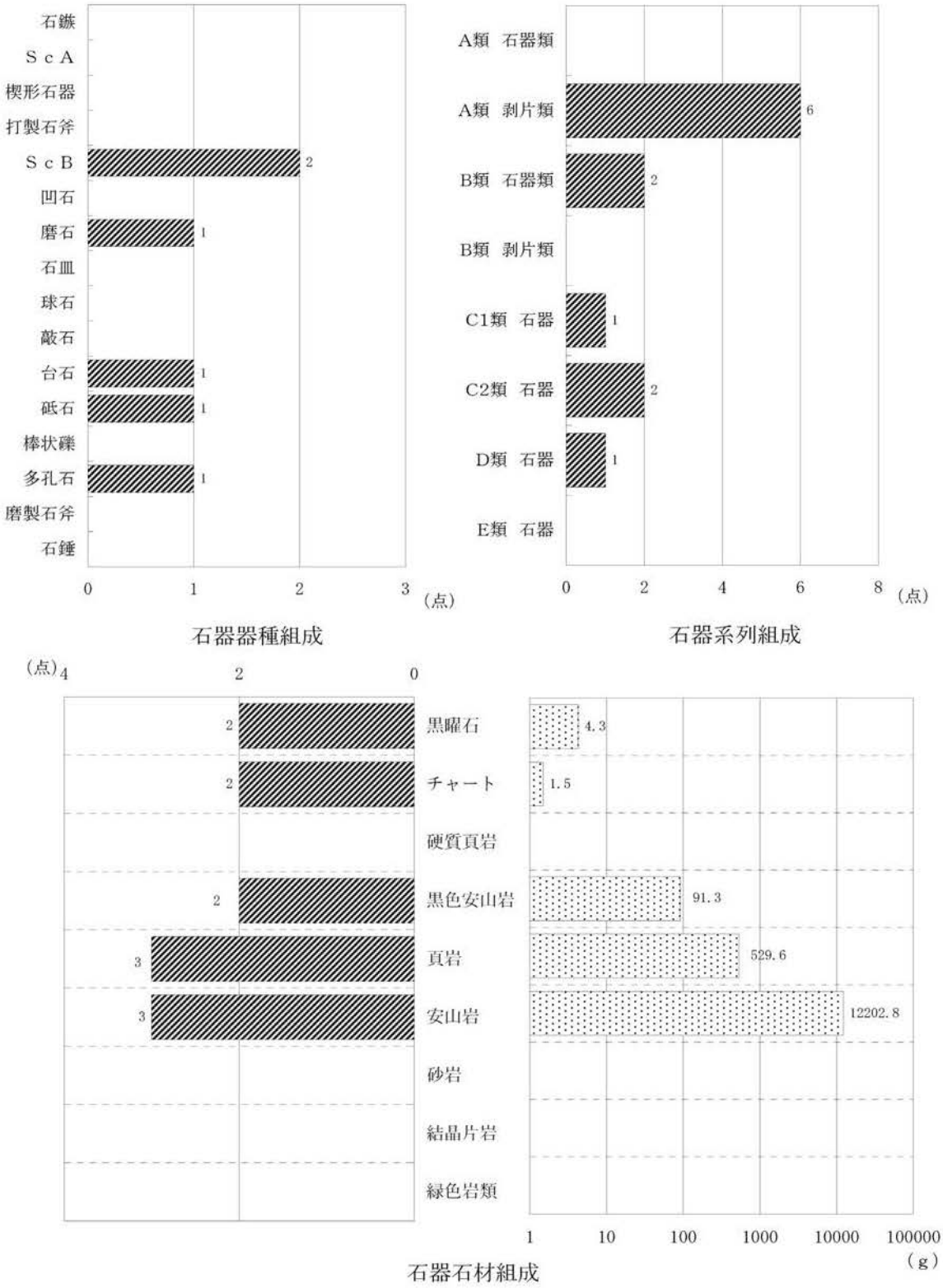
砥石　１点出土した。Ⅱ形態で両面に研磨痕が観察される。牛伏砂岩である。

棒状礫　緑色岩類製が１点出土した。無加工の石製品で、石棒として使用された器種である。

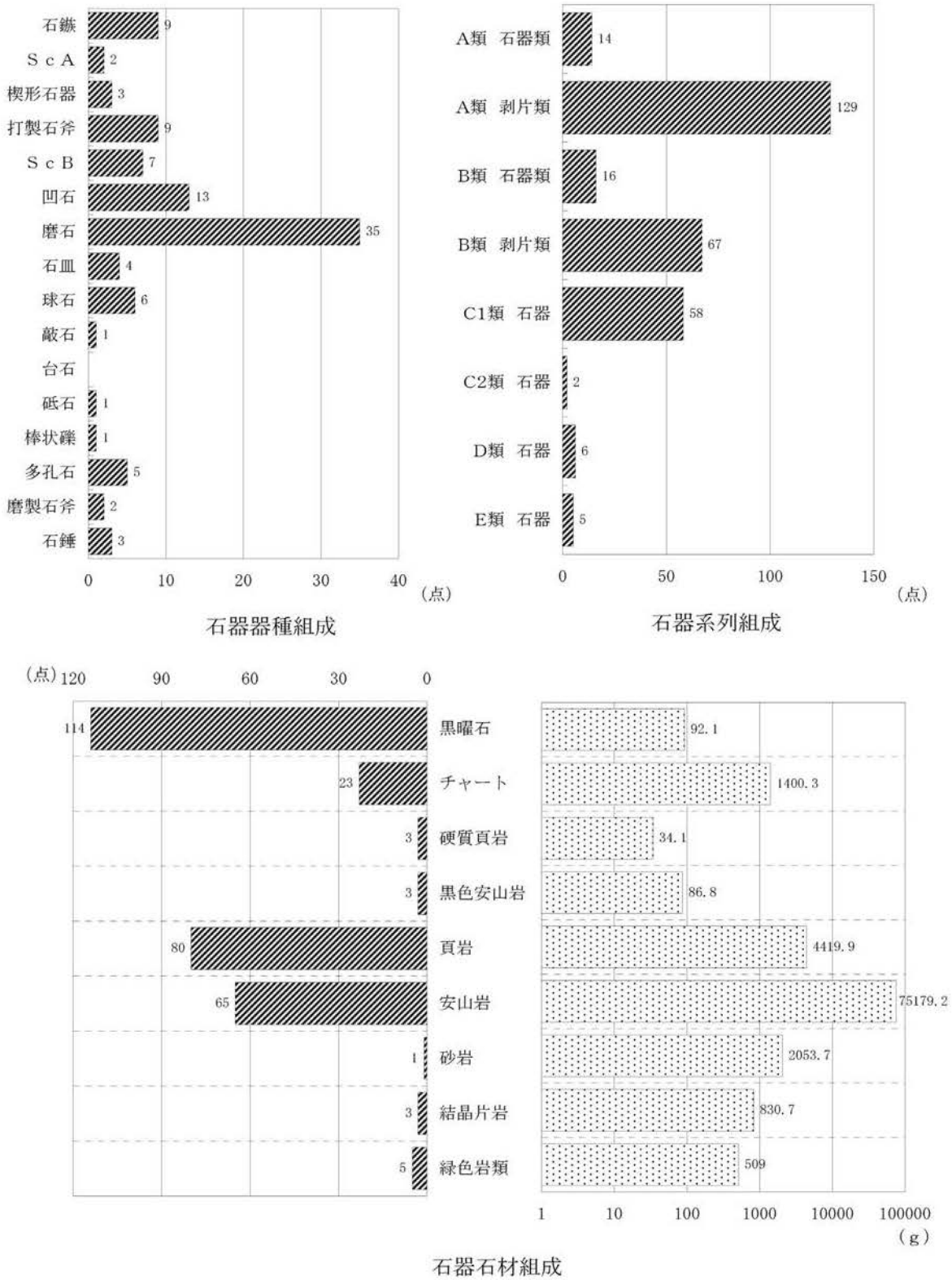
多孔石　５点出土した。円形で表面には小さな凹みが多数観察される。

磨製石斧（16）　欠損品が２点出土した。Ⅱｂ形態である。全面研磨により整形されている。製作による敲打痕も観察される。後期にみられる形態である。

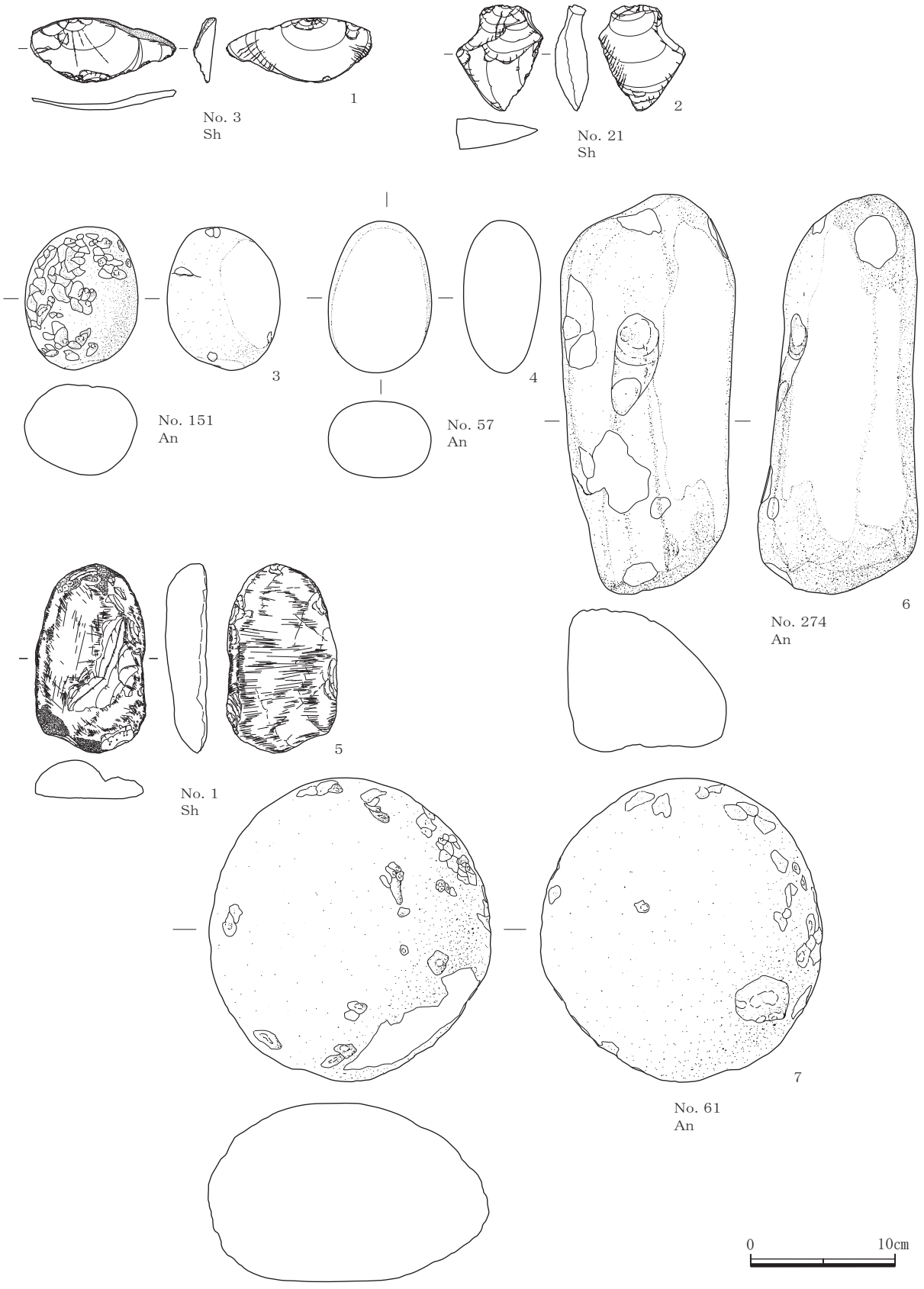
石錘（17・18）　３点出土した。棒状の礫を素材とし、Ⅰ形態（切り目）は断面扁平、Ⅲ形態（有溝）は断面楕円形である。石材は結晶片岩２点、緑色岩類１点である。　（井上　慎也）



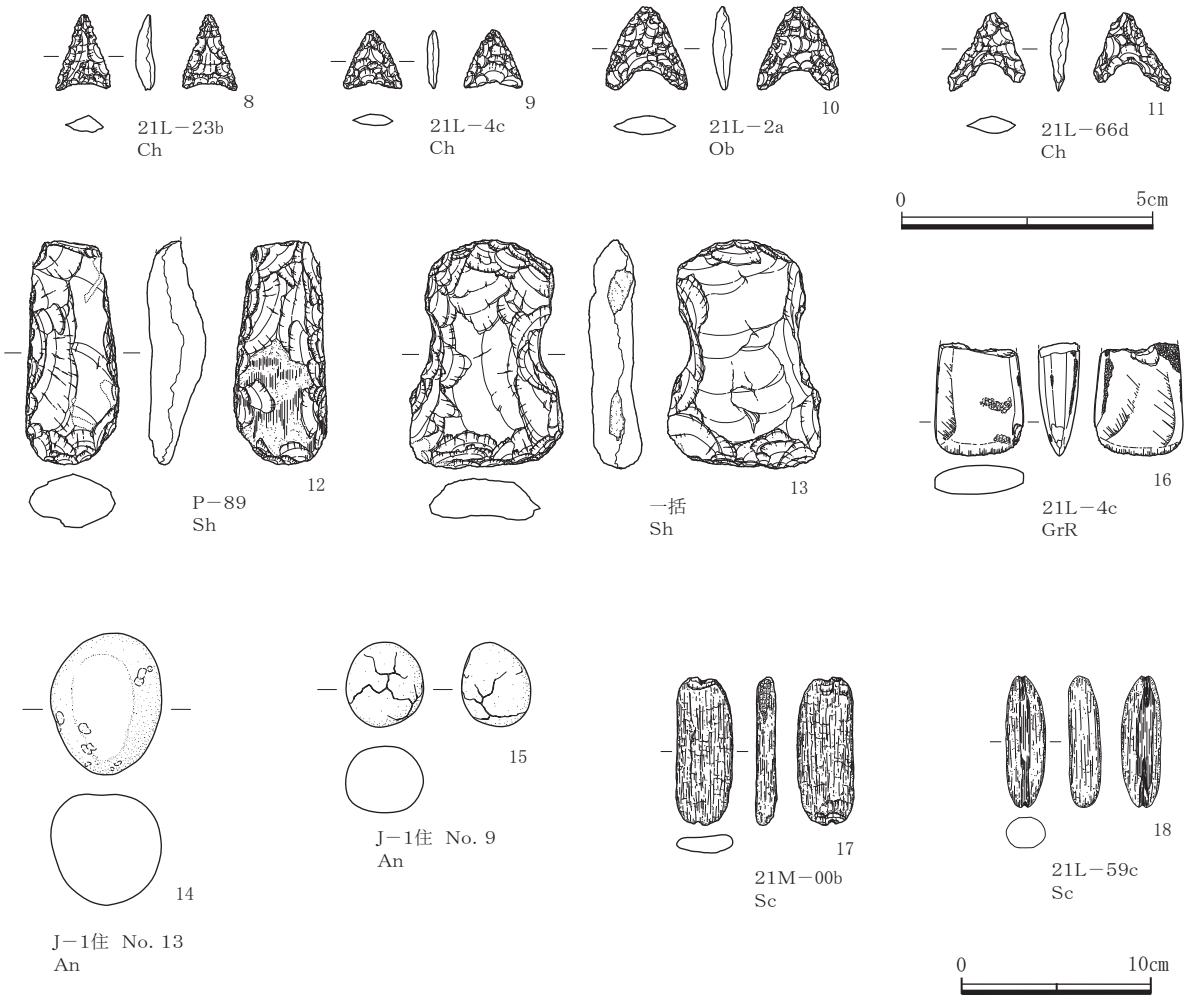
第342図　Ｊ３号住居址石器組成



第343図　その他遺構、グリッド石器組成



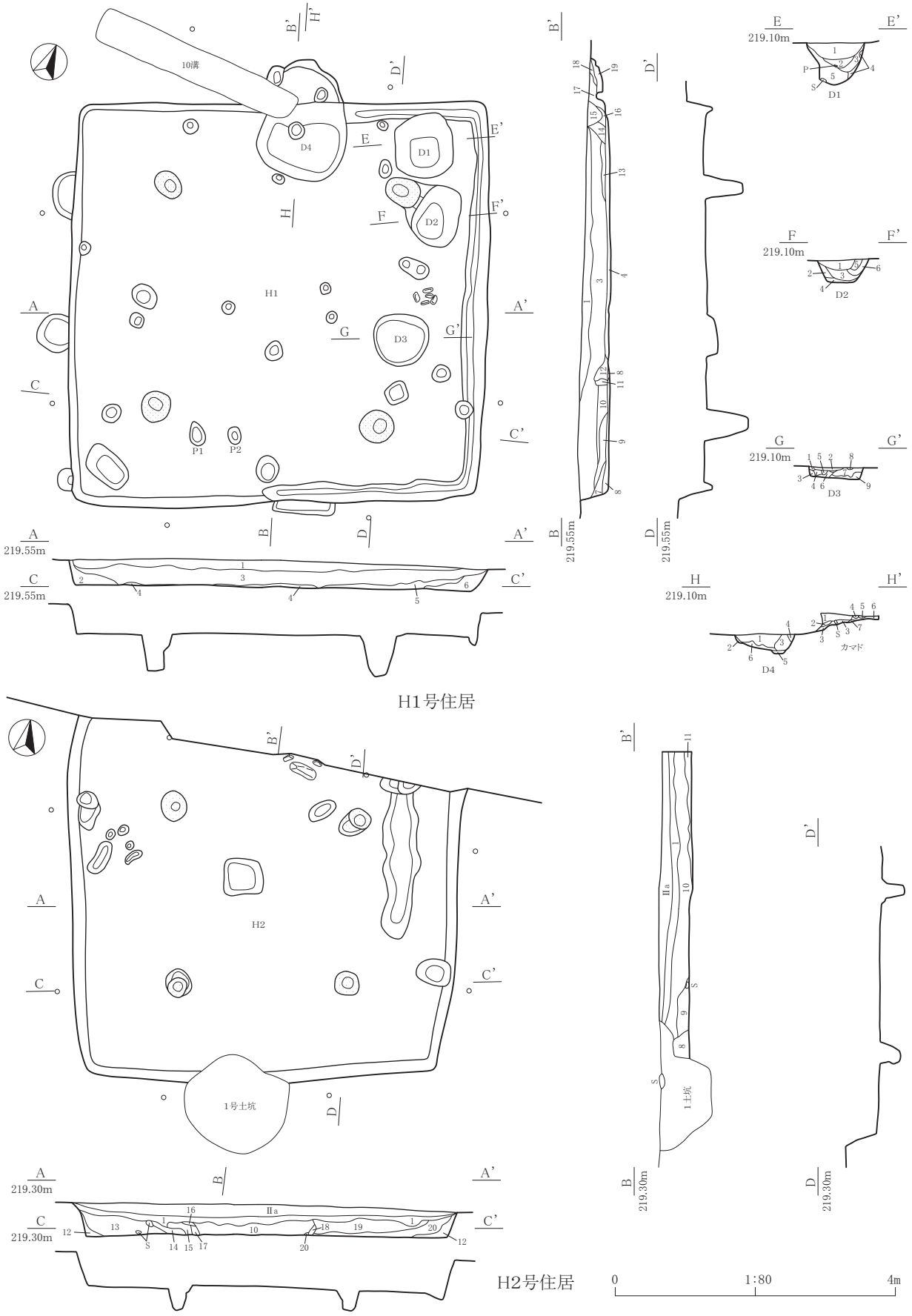
第344図　Ｊ３号住居址出土石器実測図



第345図　グリッド出土石器実測図

挿図番号	登録番号	出土位置	器　種	形態	石材	欠損	被熱	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	備　考
1	BT9	J-3住№3	SCB	Ⅲ	Sh			44.7	100.0	7.4	31.8	
2	BT10	J-3住№21	SCB	Ⅲ	Sh			73.4	50.2	21.9	78.2	
3	C1T28	J-3住№151	凹石	Ⅱa	An			101.2	75.4	62.9	562.1	
4	C1T27	J-3住№57	磨石	Ⅱ	An			106.1	71.3	54.1	595.5	
5	C2T3	J-3住№151	砥石	Ⅲ	Sh			130.8	76.4	25.5	419.6	磨斧未成品か
6	C2T2	J-3住№274	台石		An			276.0	111.0	124.0	5032.3	
7	DT3	J-3住№61	多孔石		An	○		209.0	194.0	124.0	6575.0	
8	AT17	21L-23b	石鏃	Ⅰ	Ch			14.8	10.8	3.4	0.5	
9	AT19	21L-04c	石鏃	Ⅰ	Ch			11.5	11.5	2.1	0.3	
10	AT20	21L-02a	石鏃	Ⅰ	Ob			16.5	16.1	3.6	0.7	
11	AT21	21L-66d	石鏃	Ⅰ	Ch			14.3	15.3	3.4	0.5	
12	BT11	P-89	打製石斧	Ⅱ	Sh			118.0	48.0	28.6	183.2	
13	BT19	K1一括	打製石斧	Ⅲ	Sh			120.3	82.8	25.6	297.8	
14	C1T26	J-1住№13	磨石	Ⅰ	An			76.3	61.1	55.9	329.6	
15	C1T30	J-1住№9	球石		An		○	44.0	41.6	37.1	90.1	
16	ET3	21L-04c	磨製石斧	Ⅱb	GrR	○		(58.6)	47.1	(21.0)	107.7	
17	ET2	21M-00b	石錘	Ⅰ	Sc	○		78.6	30.0	10.5	41.1	
18	ET4	21L-59c	石錘	Ⅲ	Sc			69.9	21.4	16.7	42.6	

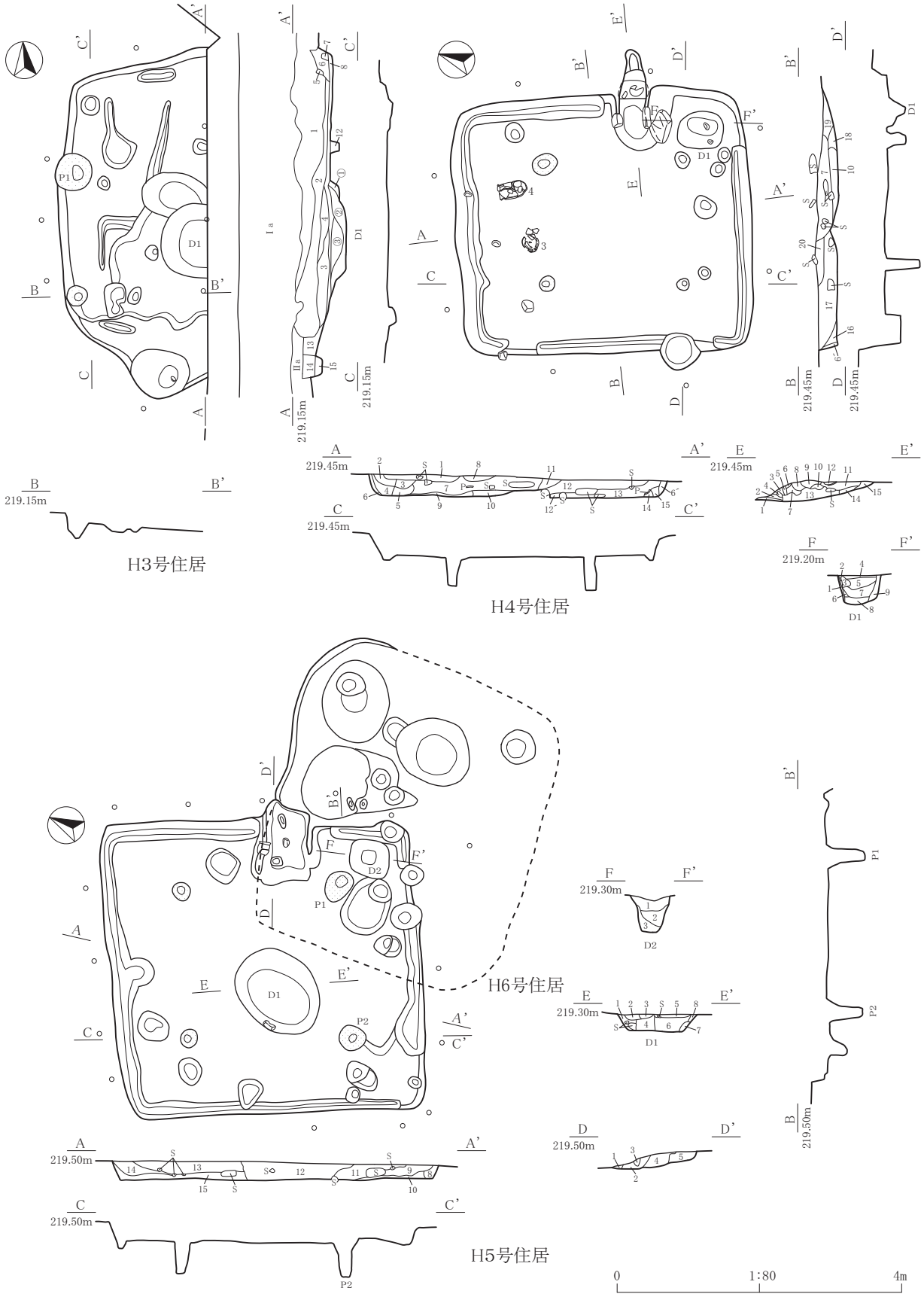
第174表　縄文時代石器観察表



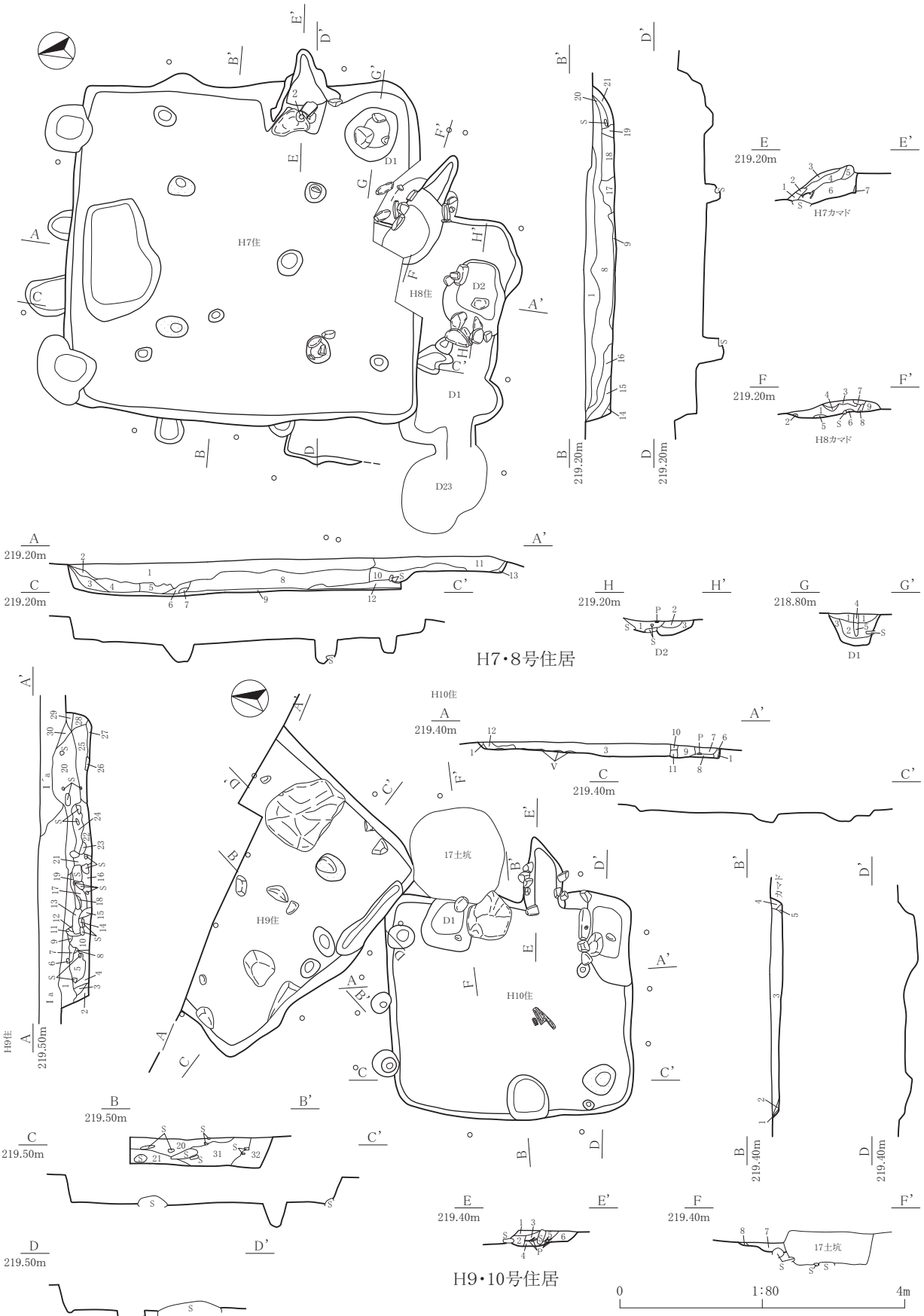
H1号住居

H2号住居

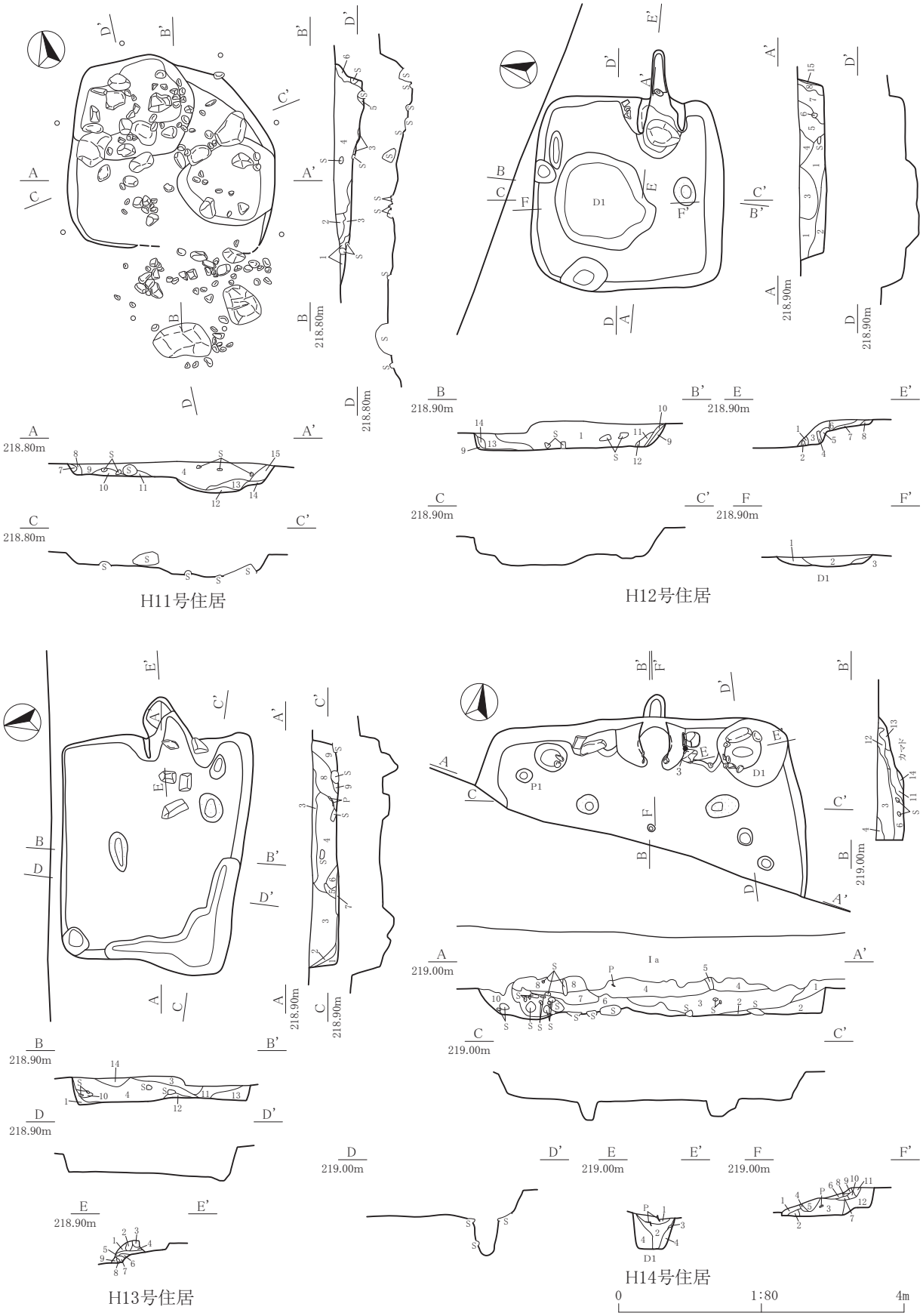
第346図　Ｈ１号・Ｈ２号住居址実測図



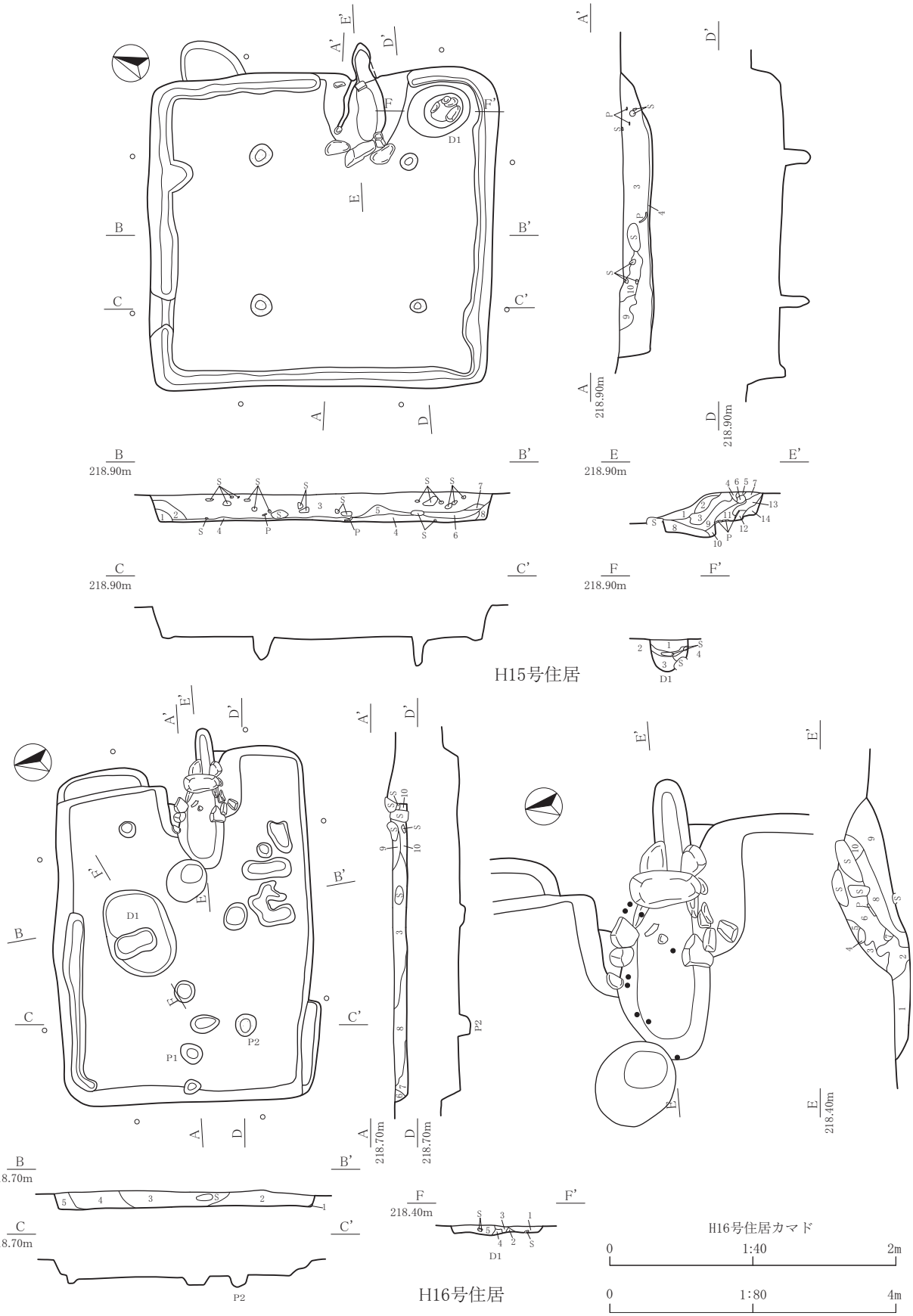
第347図　Ｈ３～Ｈ６号住居址実測図



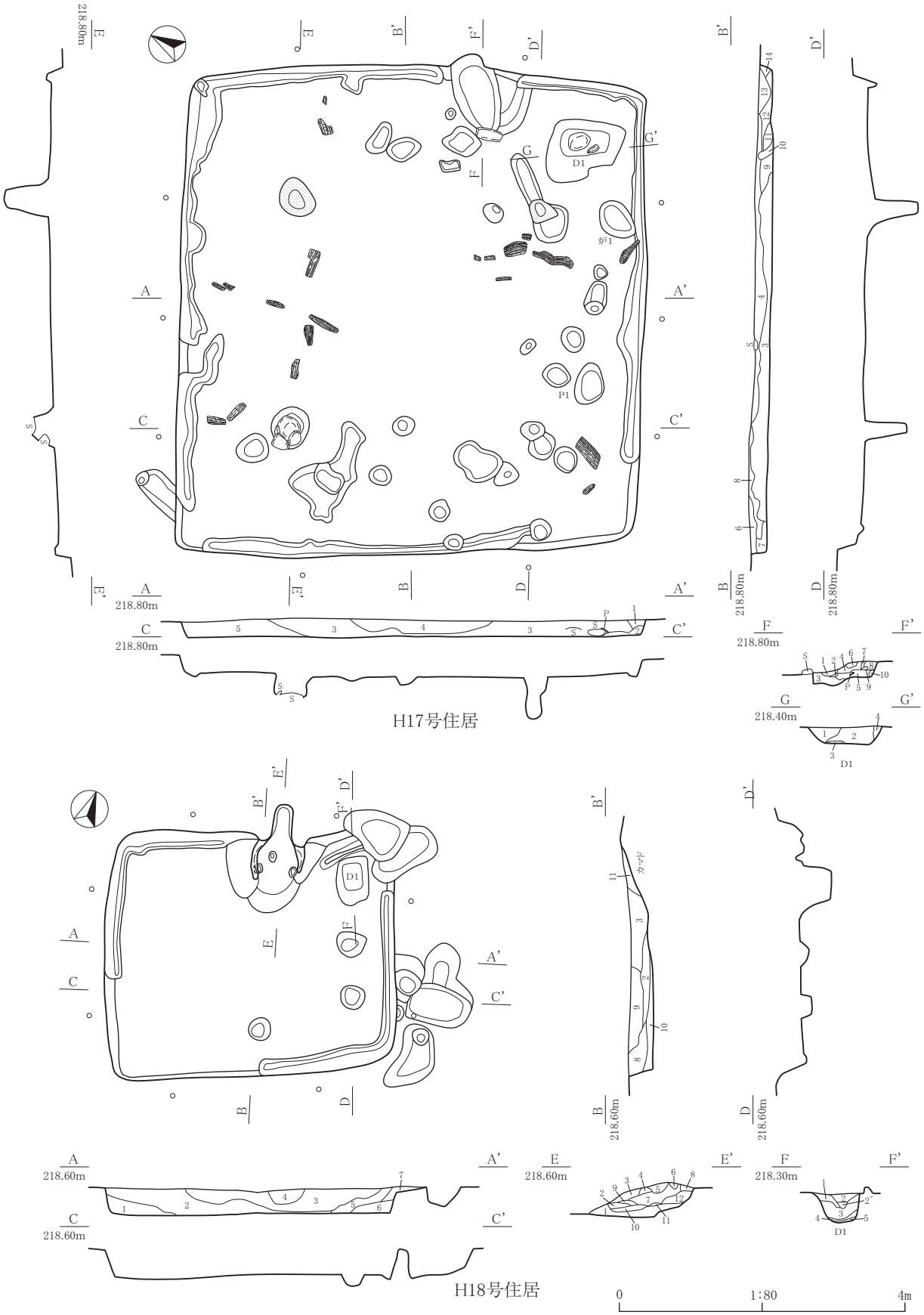
第348図　H７～H10号住居址実測図



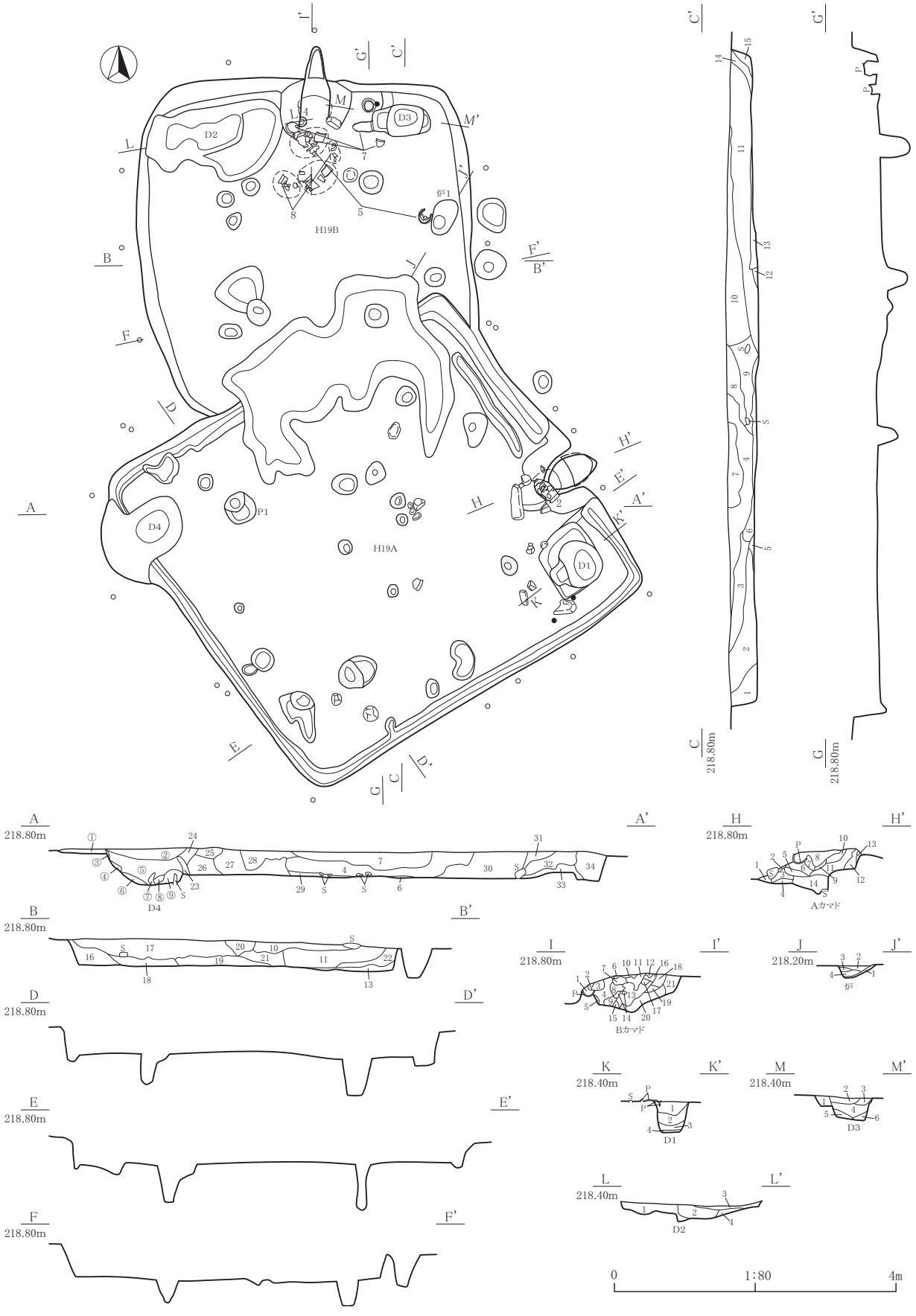
第349図　H11～H14号住居址実測図



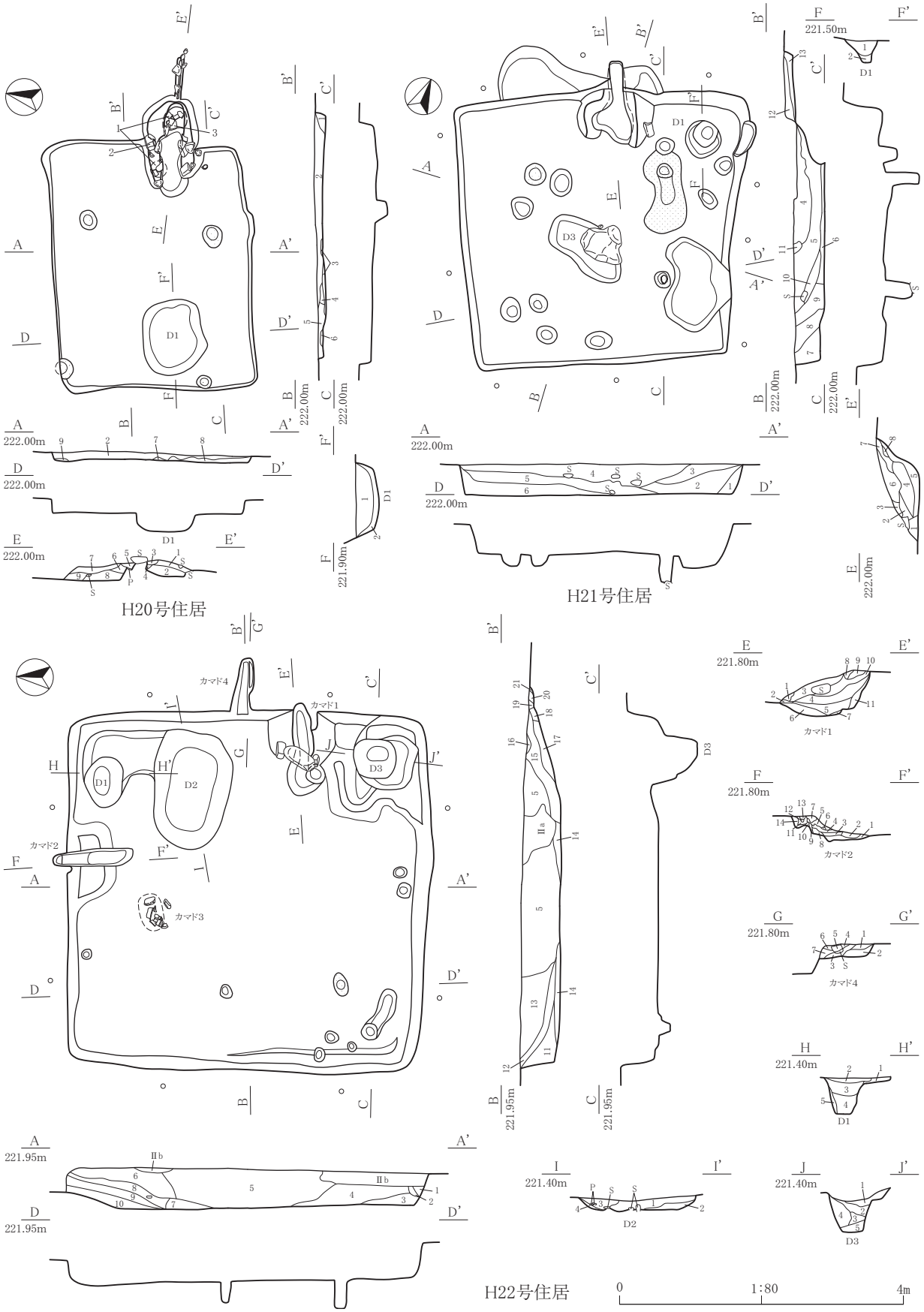
第350図　H15号・H16号住居址実測図



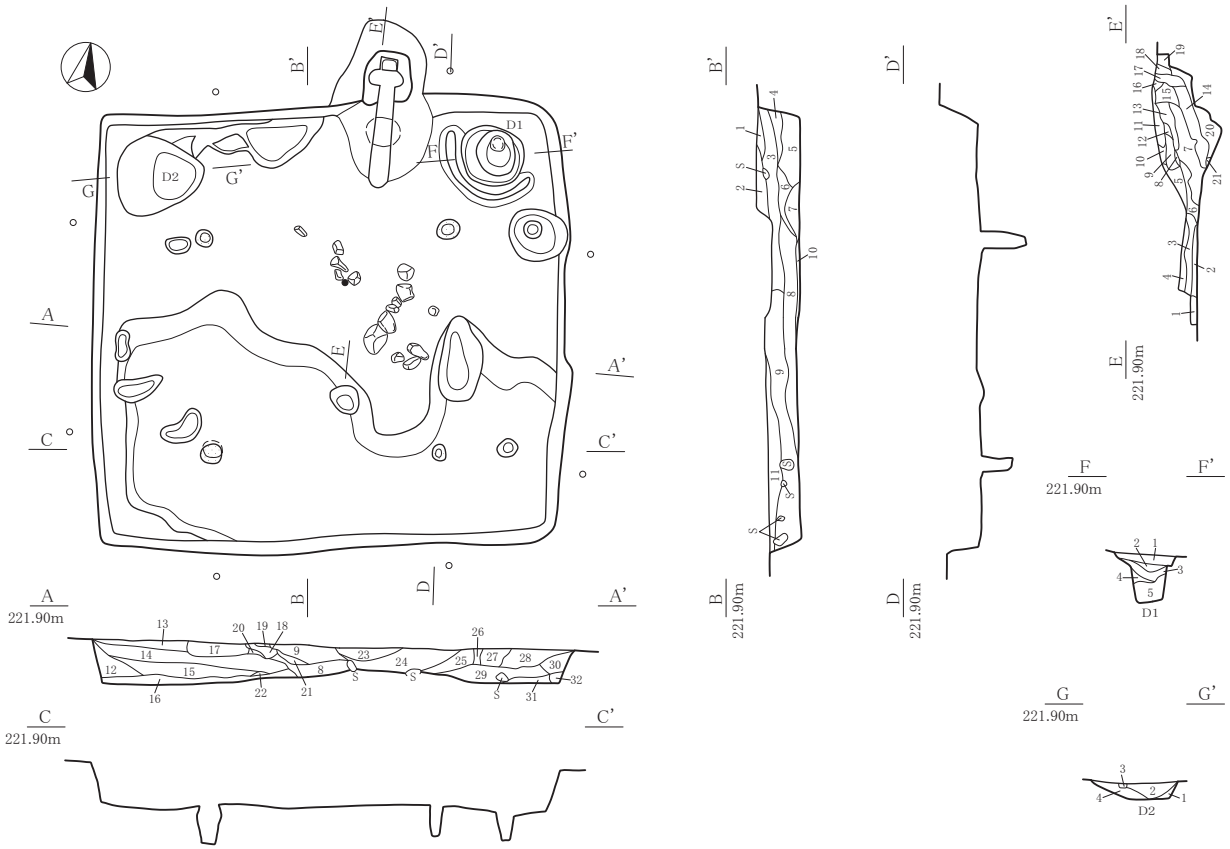
第351図　H17号・H18号住居址実測図



第352図　H19A号・H19B号住居址実測図



第353図　H20～H22号住居址実測図

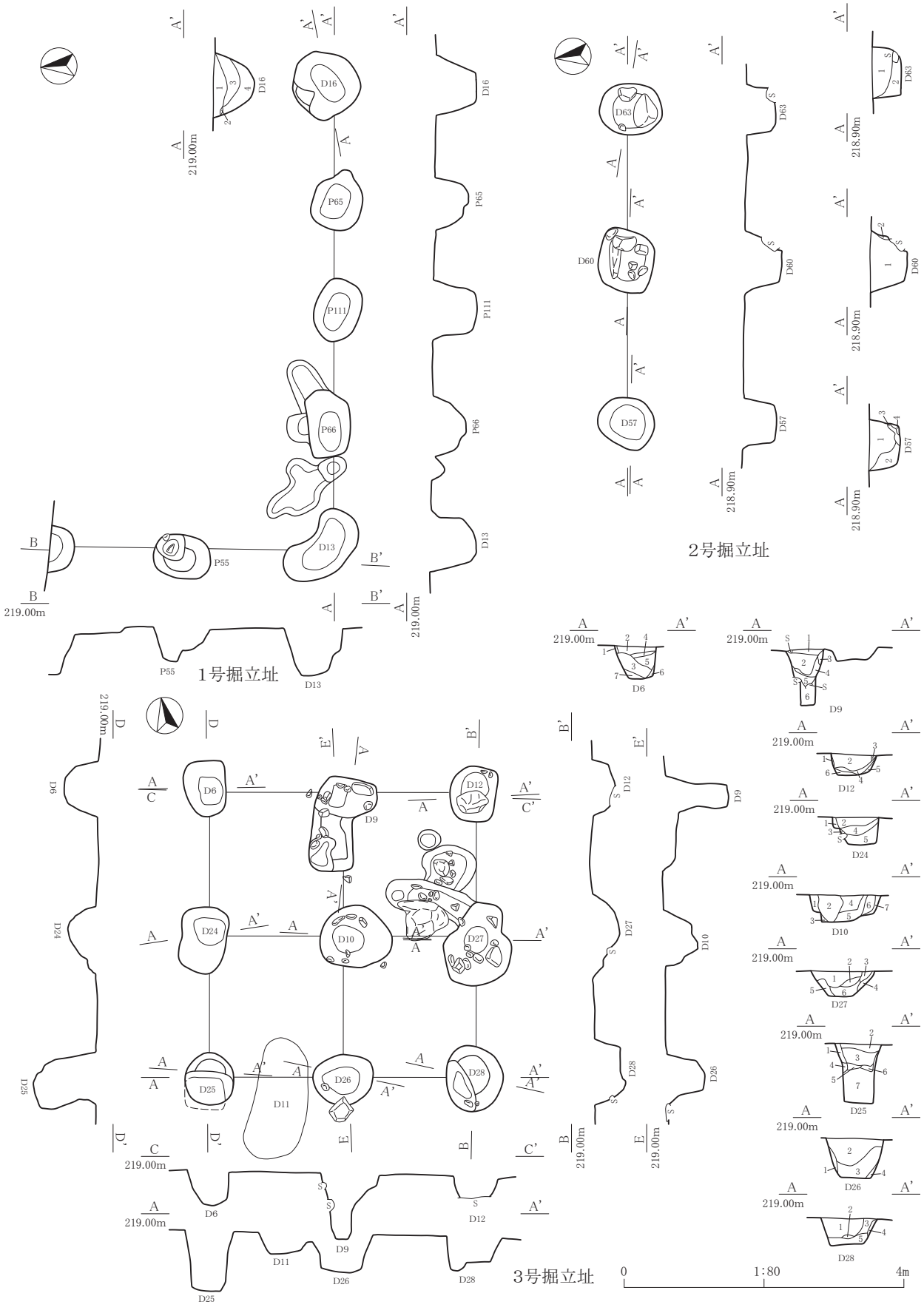


H23号住居

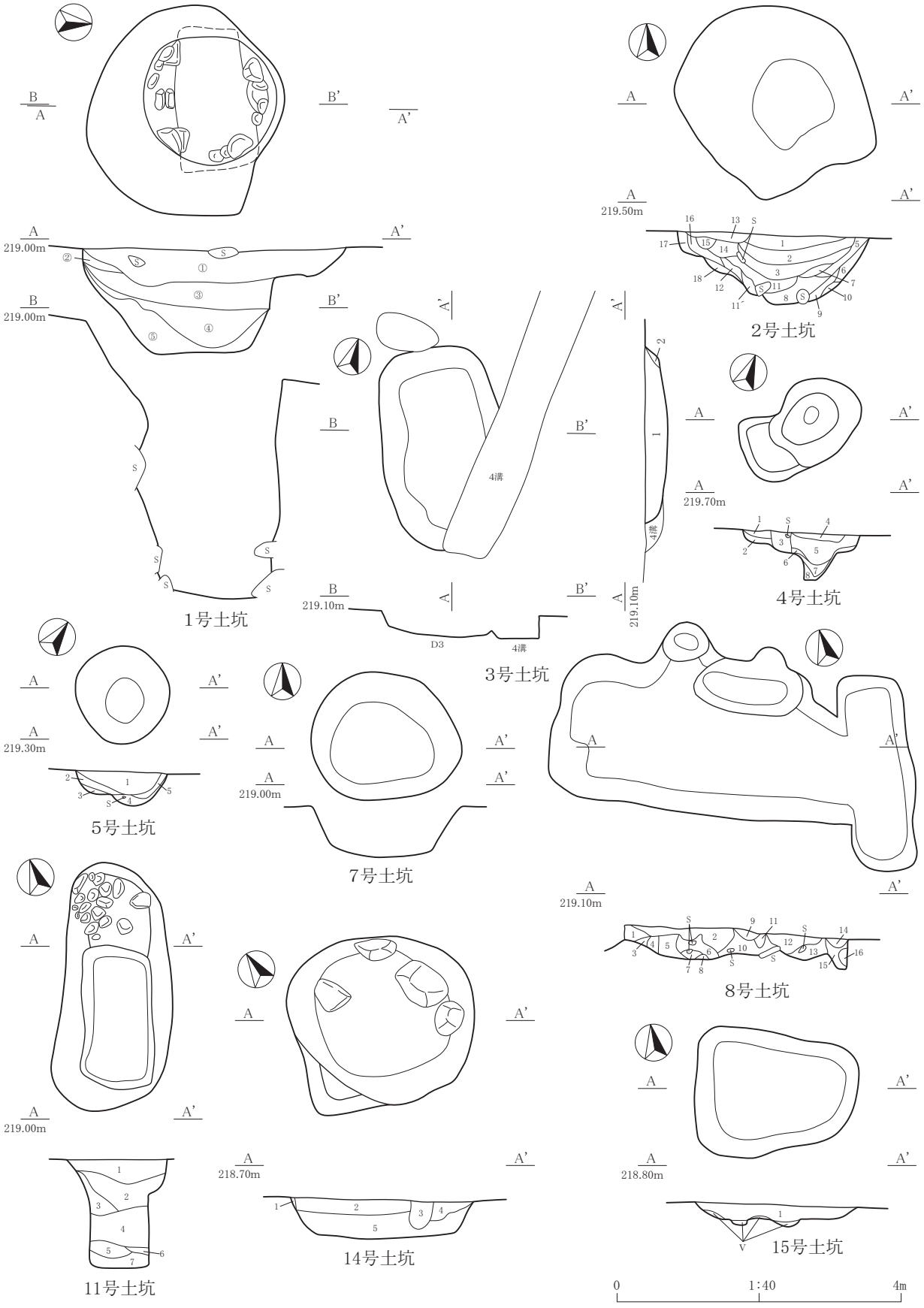
H24号住居

0　1:80　4m

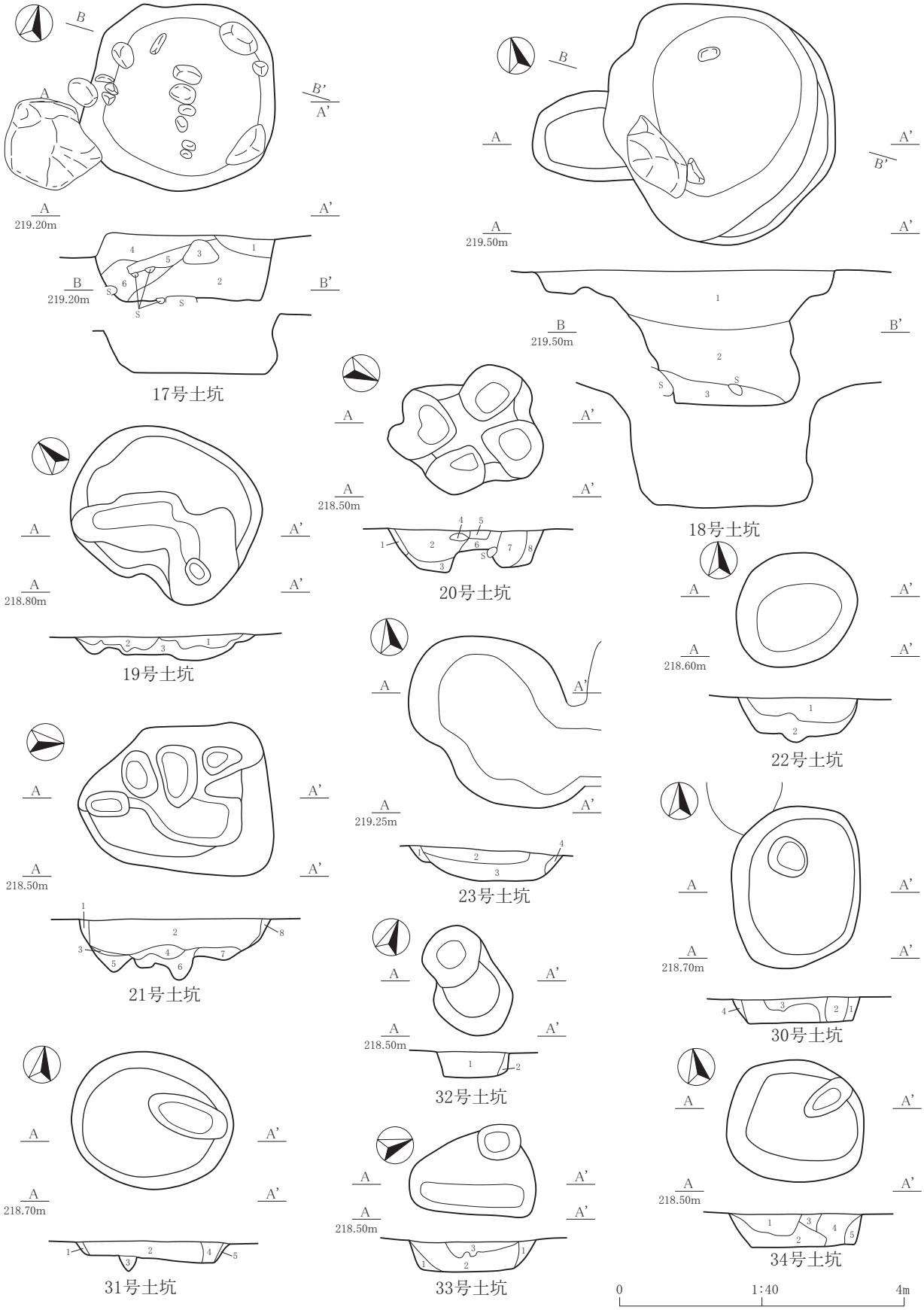
第354図　H23号・H24号住居址実測図



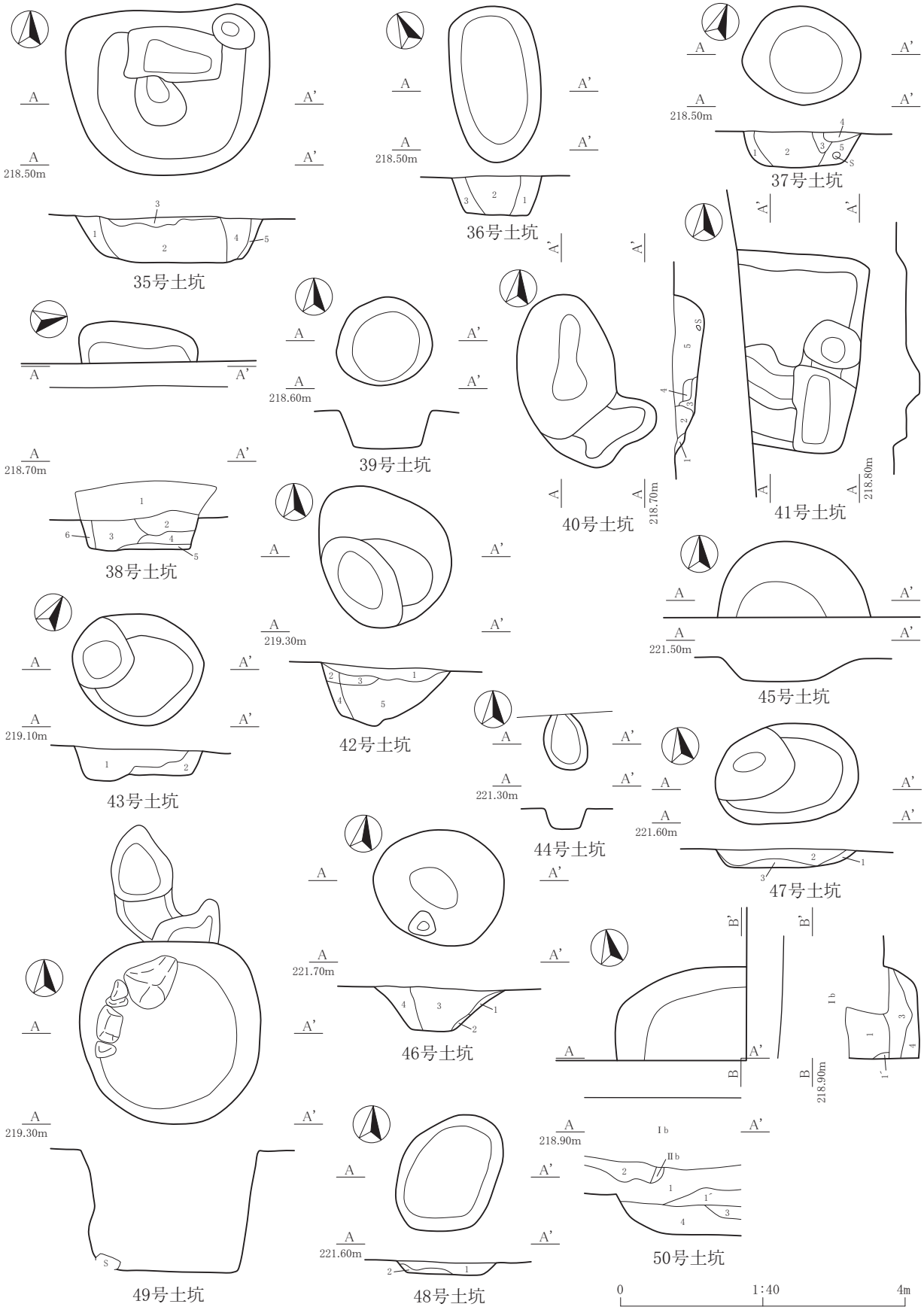
第355図　1～3号掘立柱建物址実測図



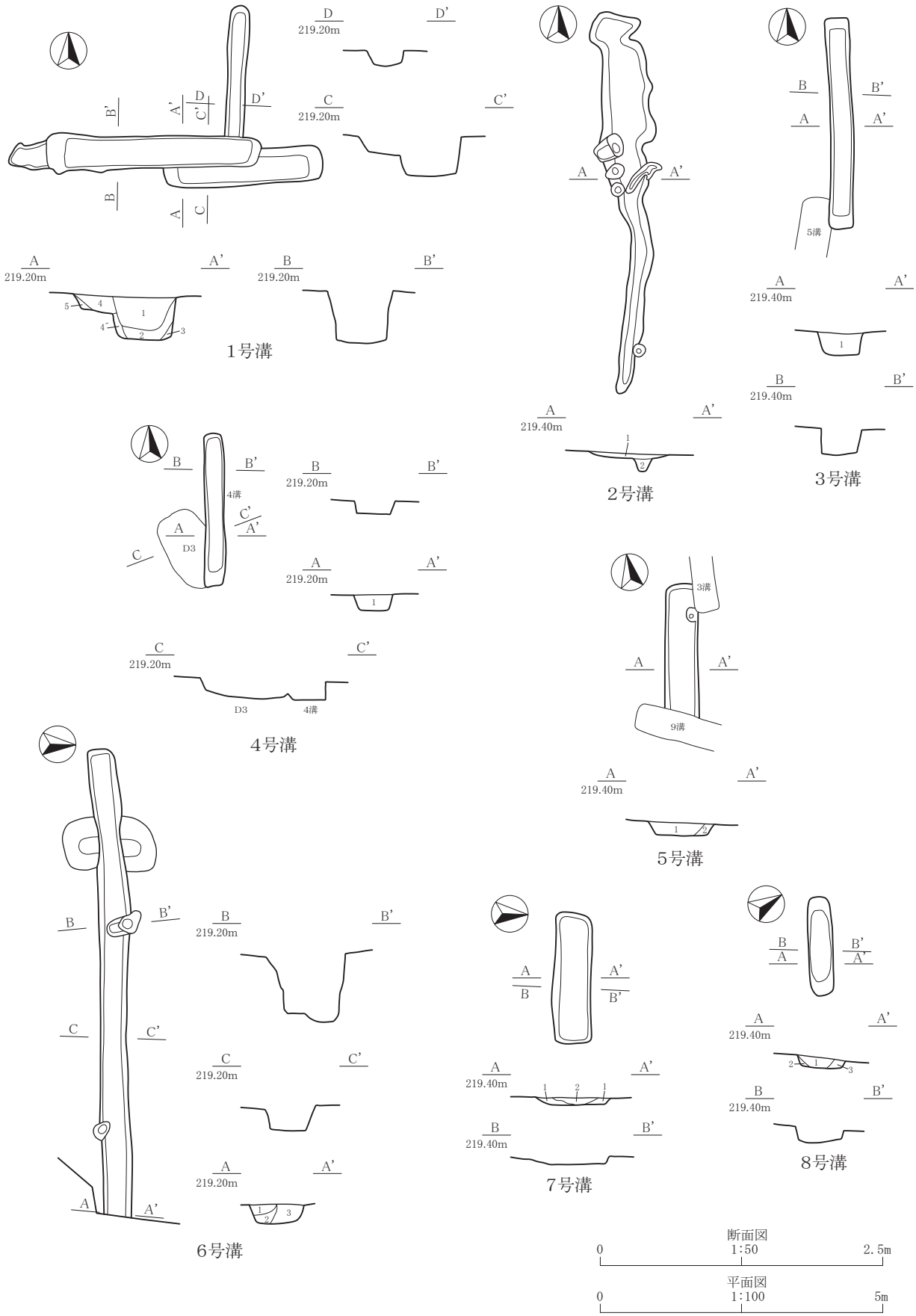
第356図　1～5号・7号・8号・11号・14号・15号土坑実測図



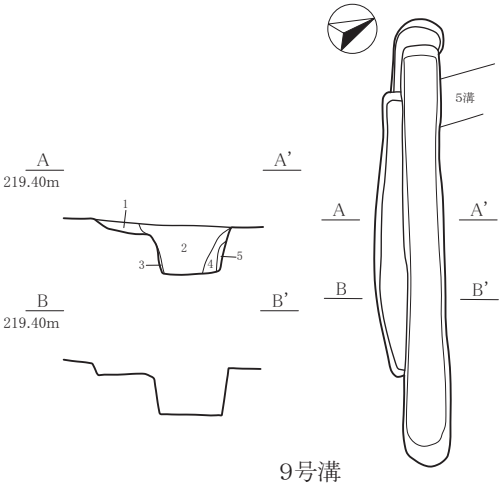
第357図　17～23号・30～34号土坑実測図



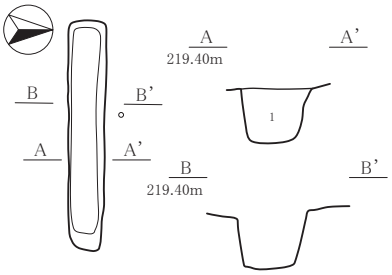
第358図　35～50号土坑実測図



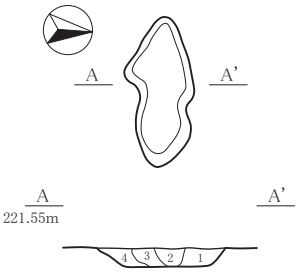
第359図　1～8号溝実測図



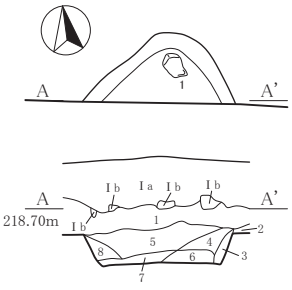
9号溝



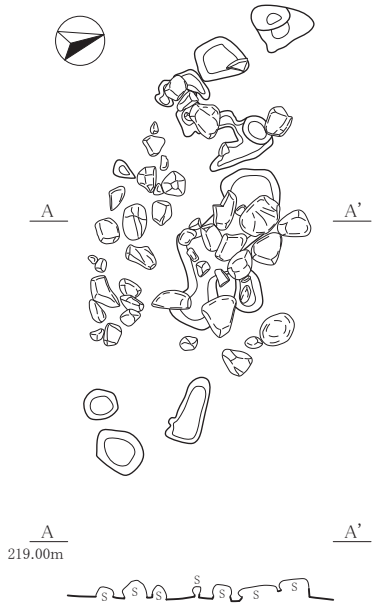
10号溝



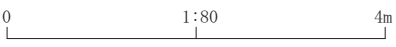
12号溝



1号竪穴状遺構



1号集石



第360図　9号・10号・12号溝、1号竪穴状遺構、1号集石実測図

H-1号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1<3	◎	△			※		
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○	○	※		
3	10YR3/1	黒褐色土層	3>1	◎	△	△	△	△		
4	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	○	○	※		
5	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○	○	※		
6	10YR4/4	褐色土層		○	◎	◎	○	※		
7	10YR2/1	黒色土層		△	○	◎		※		
8	10YR3/2	黒褐色土層		△	◎	◎	○	※		
9	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	△	※		
10	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△		△		
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	◎	○	※		
12	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△		※		
13	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○	△	※		
14	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	○	△	※		
15	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	◎	◎	※		
16	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	◎				
17	10YR4/4	褐色土層		△	△	◎	◎			
18	5YR5/6	明赤褐色土層		○	△				○	
19	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	◎				◎	

H-1号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	△		※	※	
2	2.5YR5/8	明赤褐色土層		◎	△				◎	
3	5YR2/4	極暗赤褐色土層		△	△			△	△	
4	10YR4/6	褐色土層		◎	◎	◎	◎	○	△	
5	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎	○		※	△	
6	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	△	※		
7	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○				

H-1号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△		※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△		※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	○	○	△	
4	10YR4/4	褐色土層		△	◎	◎		※	
5	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎		※	

H-1号住　D-2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	△		※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	◎	○	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	◎	○	※	
4	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎		※	
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△			※	
6	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	◎	※	△	

H-1号住　D-3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/6	褐色土層		×	◎	◎	◎		
2	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎	○	※	※	
3	10YR4/4	褐色土層		○	◎	◎	○	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○		※	
6	10YR4/4	褐色土層		○	◎	◎	△	△	
7	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	○		
8	10YR2/1	黒色土層		×	△		△	※	
9	10YR4/6	褐色土層		○	◎	◎	◎		

H-1号住　D-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層	1>2	◎	◎		○	△	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎			※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎		◎	△	
4	10YR2/1	黒色土層		◎	◎		△	※	
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎		○	※	
6	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎	◎	※	

第175表　Ｈ１号住居址土層注記

H-２号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	As-B	
1	10YR2/2	黒褐色土層	1＞15	◎	△	○		△			
8	10YR2/2	黒褐色土層	8＞9	△	△	○		○			
9	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○	○	※			
10	10YR2/3	黒褐色土層	10＞20	△	△			△			
11	10YR2/2	黒褐色土層		△	◎	○	○	※			
12	10YR2/2	黒褐色土層		△	◎	○	○	※			
13	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	○	△	○			
14	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	○		※			
15	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○		※			
16	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△		※			
17	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	○	※			
18	10YR7/8	黄橙色土層		△	○	◎	○	※			
19	10YR2/1	黒色土層		○	◎	※		※			
20	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	※		※			

H-３号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	As-A	
1	7.5YR2/1	黒色土層		◎	○						※	
2	10YR2/1	黒色土層	2＜4	△	○	○					※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		△	◎	○	○	※				
4	10YR2/1	黒色土層		△	○							
5	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎	◎	○				
6	10YR2/1	黒色土層		○	◎	△		※				
7	10YR4/6	褐色土層		△	○	◎	◎	○				
8	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	○	○	※				
9	10YR2/1	黒色土層		△	○	◎		※				
10	10YR1.7/1	黒色土層		◎	◎							
11	10YR2/1	黒色土層		○	◎	△						
12	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○		※				
13	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	○		※				
14	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	○		※				
15	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎			※				
①	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	△				H-３住D-１
②	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	○	※	※	※			H-３住D-１
③	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	◎	◎	△	※	※		H-３住D-１

H-４号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	△			※			
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※		※			
3	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△		△			
4	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	△	△			
5	10YR3/3	暗褐色土層	5＞9	◎	○	○	○	△			
6	10YR4/4	褐色土層		×	◎	◎	◎	※			
6’	10YR4/4	褐色土層	6’＞16	△	◎	◎		※			
7	10YR2/1	黒色土層		○	○		※	△			
8	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※		※			
9	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○	○	△			
10	10YR2/2	黒褐色土層		△	○			△			
11	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○	○	※			
12	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△		※	△			
12’	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎			※		※	
13	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	○	※	△			
14	10YR4/4	褐色土層		△	△	◎		※			
15	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	○		※			
16	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	△	※			
17	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	※	△	△			
18	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	◎		※	※		
19	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	○		△			
20	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△		※	※			

H-４号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	◎	△	△			※	
2	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		◎	△	※			△		
3	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△			※			
4	7.5YR4/6	褐色土層		◎	○	○		※			
5	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	○		※			
6	7.5YR4/4	褐色土層		◎	△	○		※			
7	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		※	△		

第176表　Ｈ２～Ｈ４号住居址土層注記

H-4号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
8	7.5YR4/3	褐色土層		◎	△	○		△	※		
9	7.5YR4/3	褐色土層		◎	△	○		※	※		
10	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△			※		
11	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△	○		※	※		
12	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△			※			
13	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		○	△	○		△	○		
14	7.5YR4/3	褐色土層		◎	○	○		※			
15	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	○			※			

H-4号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/3	暗褐色土層	1＜6	○	○	◎	◎	※	
2	10YR5/6	黄褐色土層	2≧3	○	○	◎	◎		
3	10YR5/6	黄褐色土層		◎	○	◎	◎	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		○	△			※	
5	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	△	△	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層		△	○		○	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	○	△	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	◎	○	※	
9	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※	

H-5・6号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-A	
8	10YR2/3	黒褐色土層		△	○			※			
9	10YR2/2	黒褐色土層		△	△			△			
10	10YR3/3	暗褐色土層	10＜18	◎	○	○	※	※			
11	10YR3/2	黒褐色土層		○	△			※			
12	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△		※	※			
13	10YR3/4	暗褐色土層	13＜15	△	△			※			
14	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	○		△			
15	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	◎	○	△			
16	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	◎		※			
17	10YR4/1	褐灰色土層		◎	△	◎				○	
18	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○	△	△			
19	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○		※			
20	10YR3/2	黒褐色土層		△	△		※	※			
21	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	○	○	※			
22	10YR3/4	暗褐色土層		△	△		△	※	※		
23	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	○	△	※	※		

H-5号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR2/3	極暗褐色土層		◎	△				※	
2	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		◎	○				◎	
3	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	△				○	
4	5YR5/8	明赤褐色土層		◎	○					
5	7.5YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△	※	※		

H-5号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎			※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	◎	○	※	
3	10YR2/3	黒褐色土層		○	△			※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	◎	△	△	
5	10YR4/4	褐色土層		◎	△	○	※	※	
6	10YR4/6	褐色土層		◎	◎	◎	△	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	△			
8	10YR2/1	黒色土層		◎	◎				

H-5号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	○	△	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		×	◎	◎	○	△	

第177表　Ｈ４～Ｈ６号住居址土層注記

H-７号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR4/3	褐色土層		◎	○				△	
2	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	○			※	△	
3	7.5YR4/4	褐色土層		◎	△				△	
4	7.5YR4/3	褐色土層		◎	◎				○	
5	7.5YR5/6	明褐色土層		◎	△				※	
6	7.5YR5/8	明褐色土層		◎	◎			※	◎	
7	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			

H-８号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	5YR2/3	極暗赤褐色土層		◎	◎				○	
2	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			
3	5YR5/6	明赤褐色土層		△	○					
4	5YR3/1	黒褐色土層		◎	◎					
5	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎					
6	7.5YR5/6	明褐色土層		◎	◎				○	
7	10YR2/2	黒褐色土層		◎	×			※	◎	
8	10YR6/8	明黄褐色土層		×	×	◎	◎			
9	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○				

H-７・８号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/1	黒色土層		○	○			△	
2	10YR2/2	黒褐色土層	2<9	◎	◎			※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	◎		○	
4	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○		※	○	
5	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	○	△	△	
6	10YR4/2	暗褐色土層		△	○	○		※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	◎	※	△	
8	10YR2/3	黒褐色土層	8>20	△	◎	○		※	
9	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○	△	※	
10	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎			※	
11	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎			※	
12	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	○	※	※	
13	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	◎	○		
14	10YR2/3	褐色土層		△	◎	◎	○		
15	10YR4/2	灰黄褐色土層		◎	○	◎		※	
16	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	※		※	
17	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	◎	△	※	
18	10YR2/1	黒色土層		△	◎			※	
19	10YR4/6	褐色土層		△	◎	◎	※	△	
20	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△			※	
21	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎	○		※	

H-７号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	◎	※	△	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	◎	○	△	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	◎	○	※		
4	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎			※		
5	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎			※		

H-８号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○		△	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	○		△	
3	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	△	※	

H-９号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		◎	○		※	△		
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	○	○	△		
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△		△		
4	10YR5/8	黄褐色土層		△	○	◎	◎	※		
5	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△	○	※		
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	△	○	△	※		
7	10YR5/6	黄褐色土層		◎	△	◎	◎	※		
8	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△				

第178表　Ｈ７～Ｈ９号住居址土層注記

H-９号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
9	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	△		※		
10	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	○	※	△		
11	10YR2/2	黒褐色土層		△	△	※		※		
12	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	※		※		
13	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	13＜17	◎	○	△		○		
14	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	○	※	※		
15	7.5YR6/6	橙色土層		◎	○	◎	◎	△	○	
16	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	○	△	○		
17	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	○	△	△	△	
18	7.5YR5/6	明褐色土層		△	△	○	※	△	○	
19	7.5YR5/8	明褐色土層		◎	△	○	○	※	◎	
20	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		※		
21	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	※	※			
22	10YR4/4	褐色土層	22＞31	◎	○	△	△	△		
23	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	※	※	※		
24	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	※				
25	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	※	△	○		
26	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	○		※		
27	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△	◎	※		
28	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	△			※		
29	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	△	△		※		
30	10YR4/1	褐灰色土層		○	△	※	※	※		
31	10YR4/4	褐色土層		○	◎	◎	◎	△		
32	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	△	△		

H-10号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	炭化物	As-A	
1	10YR4/6	褐色土層		△	△	◎	○				
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	△	△	※			
3	10YR2/2	黒褐色土層	3＞10	△	△			△	△		
4	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	○	※	※			
5	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	※		※			
6	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎		△	※			
7	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	○		△			
8	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	◎	◎	※			
9	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	○	△	△			
10	10YR2/2	黒褐色土層		×	×					※	
11	10YR2/1	黒色土層		◎	△	△	※	※			
12	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	△	△	※		

H-10号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○			※			
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○						
3	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	○		※		※	
4	7.5YR3/4	暗褐色土層		○	◎			※	※		
5	10YR2/3	黒褐色土層		○	○			※			
6	7.5YR4/6	褐色土層		○	○		△	※	○		

H-11号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	As-A	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△					
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	○			※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	△	△	※	
4	10YR2/3	黒褐色土層	4＞11	◎	◎	○	○		△	
5	10YR4/6	褐色土層		△	△	◎	◎			
6	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎		※		
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	△	○		△		
8	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	△		※		
9	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	○	※			
10	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	○	※		
11	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△	※	※		
12	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	○	△	※		
13	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	○	△	※		
14	10YR4/6	褐色土層		△	◎	◎	○			
15	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	○	※			

第179表　Ｈ９～H11号住居址土層注記

H-12号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-A	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	△		△			
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	◎	△	○			
3	10YR4/1	褐灰色土層		◎	×					○	
4	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	△		※	※		
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△		△	※		
6	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	◎	◎	※			
7	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○		△			
8	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	○				
9	10YR4/6	褐色土層		◎	◎	◎	◎				
10	10YR3/2	黒褐色土層		○	◎	△	※	※			
11	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	△	※				
12	10YR4/6	褐色土層		◎	◎	◎	◎	※			
13	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	○	△			
14	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	○	△	※			
15	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	△	◎	◎				

H-12号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎			※		
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	○		※		
3	7.5YR5/8	明褐色土層		◎	◎			※		
4	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎					
5	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			
6	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎			※		
7	5YR4/8	赤褐色土層		○	◎			※	△	
8	5YR5/8	明赤褐色土層		△	◎			※	△	

H-12号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	○	※	※	
2	10YR4/6	褐色土層		○	◎	○	△	△	
3	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※	

H-13号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			
2	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※		
3	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		◎	△	○	△	△		
4	10YR3/4	暗褐色土層		△	○					
5	10YR4/6	褐色土層		△	◎	◎	◎	※		
6	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎	○	※	※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○		※		
8	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	○	※	△		
9	10YR4/4	褐色土層		○	△	◎	◎	※		
10	10YR2/1	黒色土層		◎	△	△		※		
11	10YR3/1	黒褐色土層		△	◎	◎	○	◎		
12	2.5YR5/8	明赤褐色土層		△	△				◎	
13	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	◎	○	△		
14	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	○		※		

H-13号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	△		※		
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎			※	△	
3	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	△		※		
4	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	○			※	○	
5	7.5YR4/4	褐色土層		○	○	○		※		
6	7.5YR4/6	褐色土層		○	○	◎				
7	7.5YR2/2	黒褐色土層	7<9	○	◎				○	
8	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			
9	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○	※			

H-14号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-A	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	△		※	※		
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	○	※	△	△		
3	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	○	※	△	※		
4	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○			※	※	※	

第180表　H12～H14号住居址土層注記

H-14号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-A	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	◎					△	
6	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	◎	◎	◎	△	△		
7	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○			△			
8	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△			※		△	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	◎	※	△			
10	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※			
11	7.5YR4/3	褐色土層		◎	◎	◎		△	△		
12	7.5YR3/4	暗褐色土層		○	◎	◎		※	※		
13	7.5YR4/6	褐色土層		○	◎	◎		※	○		
14	5YR3/6	暗赤褐色土層		△	◎	◎		※	◎		

H-14号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	△			※	
2	7.5YR4/3	褐色土層		◎	◎	△			○	
3	7.5YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△			※	
4	7.5YR5/4	にぶい褐色土層		◎	◎	△		※	△	
5	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	○	※		※	△	
6	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△		※		
7	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		◎	○	○	△	※		
8	10YR6/6	明黄褐色土層		◎	○	◎	○	※		
9	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		◎	△	△	△	△	※	
10	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	○	△	△		
11	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△		※		
12	10YR4/4	褐色土層		△	○	○		※	※	

H-14号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△	△	△	
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎	○	○	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	◎		
4	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	◎		

H-15号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	○	○	○		
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎	○	○	○	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○		○	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	○	※		
5	10YR4/4	褐色土層		◎	◎	◎	○	△	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	○		△	※	
7	10YR2/3	黒褐色土層	7>8	△	◎	◎	△	△	※	
8	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	○	○	※	※	
9	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	◎	※	※	
10	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	△		

H-15号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	○		※	※	※		
2	7.5YR4/3	褐色土層		◎	○	△		※			
3	7.5YR3/4	暗褐色土層		◎	△	△			※		
4	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	△	※		※			
5	5YR5/6	明赤褐色土層		◎	△			※	○		
6	7.5YR4/2	灰褐色土層		○	△			△	△		
7	5YR4/6	赤褐色土層		◎	△			※	○	※	
8	7.5YR2/1	黒色土層		◎	◎	○		○	△		
9	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		◎	◎			※	○		
10	7.5YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	△	※	△		
11	5YR4/8	赤褐色土層		◎	○			△	○		
12	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	◎				△	※	
13	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		◎	△				◎	※	
14	10YR6/8	明黄褐色土層		○	◎	◎	◎	△	※		

H-15号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	◎	△	※	○	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	○	※	△		
3	10YR4/4	褐色土層		○	◎	○	△	※		
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎	○		※		

第181表　H14号・H15号住居址土層注記

H-16号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎					
2	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	○		※		
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△			※	※	
4	10YR2/2	黒褐色土層		○	△			※		
5	10YR2/1	黒色土層		△	○					
6	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○		※		
7	10YR2/3	黒褐色土層	7＜10	○	△			※	※	
8	10YR2/2	黒褐色土層		○	△			△		
9	7.5YR4/4	褐色土層		◎	△	◎	○	※	※	
10	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△		※		

H-16号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△		△	△	
2	5YR4/6	赤褐色土層		◎	○	○		△	○	
3	5YR2/2	黒褐色土層		○	△	△		※	※	
4	7.5YR6/6	橙色土層		◎	○	○	○			
5	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△	△		※		
6	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	△	△		※	※	
7	5YR3/6	暗赤褐色土層		△	◎	○			○	
8	5YR3/4	暗赤褐色土層		◎	○	○		※	○	
9	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	△	○		△	※	
10	7.5YR2/3	極暗褐色土層		◎	◎				※	

H-16住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層	1＞3	◎	○	△	※	○	
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	○	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層	3＜5	◎	○	※		○	
4	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	○	△	△	
5	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△	△	◎	

H-17号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△			△			
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○	○	○			
3	10YR2/2	黒褐色土層	3＞7	△	△	○	※	△			
4	10YR2/3	黒褐色土層	4＜13	◎	△			△			
5	10YR5/8	黄褐色土層		◎	△	◎		◎		◎	
6	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	△		△			
7	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	○	○	△			
8	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	※	※	△			
9	10YR3/1	黒褐色土層		○	○			○	※		
10	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	◎	△	○	※		
11	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△			○	※	△	
12	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	△		△			
13	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△		△			
14	10YR3/1	黒褐色土層		△	△			※			

H-17号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※	※	△		
2	7.5YR2/1	黒色土層		○	△	※				
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○		△	※	△	
4	7.5YR4/3	褐色土層		◎	△	○	○	※	○	
5	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		◎	○			※	◎	
6	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		○		
7	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		◎	△	○	○	△		
8	7.5YR4/4	褐色土層		◎	△			※	○	
9	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△	※		※		
10	5YR3/4	暗赤褐色土層		◎	△				○	

H-17号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	炭化物	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	◎	△	※	△	△	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	◎	△		○	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	◎	○		※		
4	10YR3/2	黒褐色土層		×	○	△	※	△		

第182表　H16号・H17号住居址土層注記

H-18号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-A	
1	10YR2/1	黒色土層		○	○	△	△	△			
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○	○	○	※		
3	10YR2/3	黒褐色土層	3<5	○	△	△		※			
4	10YR3/2	黒褐色土層		○	△					○	
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△	※	△			
6	10YR2/1	黒色土層		◎	△	※					
7	10YR3/2	黒褐色土層		△	△						
8	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△		※	※			
9	10YR4/1	褐灰色土層		◎	×					○	
10	10YR4/6	褐色土層		◎	◎	◎	◎	※			
11	10YR2/1	黒色土層		◎	△			※	※		

H-18号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	○	○	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層	2>2'	◎	○	△		△	
2'	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※		※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	△	△	△	
4	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎	○		※	
5	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎		

H-18号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	×	○		※	△	
2	7.5YR5/8	明褐色土層		◎	△	○	△		△	
3	10YR4/4	褐色土層		◎	△	○	○	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○	○	※		
5	10YR3/2	黒褐色土層		△	×	△	※	※	※	
6	7.5YR5/6	明褐色土層		◎	○				※	
7	7.5YR4/3	褐色土層		○	○	◎	○	※		
8	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△		※		
9	7.5YR2/3	極暗褐色土層		○	◎	○	○	※	※	
10	5YR2/3	極暗赤褐色土層		○	◎	○			△	
11	5YR4/6	赤褐色土層		○	△				◎	
12	7.5YR2/1	黒色土層		◎	◎			※	※	

H-19号住　Bカマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR6/4	にぶい橙色土層		◎	△	○	○	※	※	
2	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	△	△	○	※		
3	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	○	◎	○	※	△	
4	10YR4/6	褐色土層	4>8	○	○	◎	△	△	△	
5	10YR7/8	黄橙色土層		◎	◎	◎	◎		※	
6	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	△		※	※	
7	10YR6/6	明黄褐色土層		○	○	◎	○	△	※	
8	10YR4/6	褐色土層		◎	○	○	△	△	※	
9	7.5YR4/3	褐色土層		○	◎	○	○	※	○	
10	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△		※		
11	7.5YR5/6	明褐色土層		◎	△	○	○	※	△	
12	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	○	○	※		
13	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		◎	○	○	○	※	◎	
14	7.5YR8/8	黄橙色土層		◎	◎	◎	◎			
15	7.5YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△	△	※		
16	10YR8/8	黄橙色土層		◎	△	◎	◎		○	
17	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	○	△	※	○	
18	10YR3/4	暗褐色土層		△	×	○	△			
19	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	○		※		
20	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	◎	○	△	※	△	
21	7.5YR2/1	黒色土層		◎	◎				※	

H-19号住　Aカマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	○	△	△		
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○			※		
3	10YR5/6	黄褐色土層		△	△	◎	◎	※	※	
4	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	△	◎	◎	※		
5	10YR8/4	浅黄橙色土層		○	○				○	
6	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	※		※	※	
7	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	△	※	※		

第183表　H18号・H19号住居址土層注記

H-19号住　Aカマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
8	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	△	○	△	※	△	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	○			△	
10	7.5YR6/6	橙色土層		◎	△			※	◎	
11	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○			※	○	
12	10YR4/1	褐灰色土層		○	△			※	△	
13	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△		※	※	
14	10YR2/1	黒色土層		◎	◎	○	△	※		

H-19号住　A貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	※	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎	○	○	△	
3	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	○	○	△	
4	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎	◎		

H-19号住　D-2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	○	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	○	○	※	
3	10YR2/1	黒色土層		◎	○	△	※	※	
4	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※	

H-19号住　B貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	○	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	△	※	△	
3	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	△	○	
4	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	○	△	○	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎	○	○	△	
6	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	○	○	○	

H-19号住　J-J'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎			
2	7.5YR4/4	褐色土層		◎	○	○	△	※	△	
3	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	※	※	※	
4	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	◎	△	※	※	※	

H-19号住　D-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	As-B	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△		△				
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	○	※	◎			※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	○	○	△				
4	10YR3/2	黒褐色土層	4<28	◎	△						※	
5	10YR4/6	褐色土層		△	◎	◎		※				
6	10YR4/4	褐色土層		◎	○	◎	△					
7	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△		※	※		△	
8	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※		※			△	
9	10YR3/1	黒褐色土層	9>11	◎	○	△	※	△			△	
10	10YR3/2	黒褐色土層	10>21	◎	△	※	※	※	※		△	
11	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	※	※	△	※			
12	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	○		○				
13	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	○	○	○				
14	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○			※	※			
15	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎			※	※			
16	10YR3/1	黒褐色土層	16<18	○	△			△			※	
17	10YR3/3	暗褐色土層	17<19	◎	△	△	※	※		※	○	
18	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	※	※		※		△	
19	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△	△	※				
20	10YR4/1	褐灰色土層		△	×			※			○	
21	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	※		※				
22	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	△		※			△	
23	10YR5/8	黄褐色土層		○	×	◎	○	◎				
24	10YR3/3	暗褐色土層		○	×			※				
25	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	○	※	○				
26	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	△	◎	◎	○				
27	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	○	○	○				
28	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△			※			△	
29	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○		※				

第184表　H19号住居址土層注記

H-19号住　D-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物						備考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	As-B	
30	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△	※	○				
31	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	△	○		※	※			
32	7.5YR4/4	褐色土層		◎	△	○		△	※			
33	7.5YR4/6	褐色土層		○	◎	◎	○	△	△			
34	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	○	※	※	※			
①	10YR4/4	褐色土層		◎	△							H-19住D-4
②	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	×			△			※	H-19住D-4
③	10YR4/6	褐色土層		◎	△							H-19住D-4
④	10YR5/8	黄褐色土層		△	△	◎	◎	※				H-19住D-4
⑤	10YR2/1	黒色土層	⑤<⑧	◎	○			※			△	H-19住D-4
⑥	10YR6/8	明黄褐色土層		○	○	◎	◎					H-19住D-4
⑦	10YR6/6	明黄褐色土層		△	○	◎	◎	○				H-19住D-4
⑧	10YR2/1	黒色土層		◎	◎	△		※				H-19住D-4
⑨	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	○		○				H-19住D-4

H-20号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	○	※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	※		○	
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	△		※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	※		※	
5	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	※		△	
6	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	※		※	
7	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△		△	
8	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	△		○	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	○		※	

H-20号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RB	YP	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○		※		
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○		△		
3	7.5YR3/4	暗褐色土層		◎	○			△	
4	7.5YR2/2	黒褐色土層		◎	○				
5	7.5YR4/6	褐色土層		◎	△		※	○	
6	7.5YR5/8	明褐色土層		◎	○		※	△	
7	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	○			※	
8	7.5YR3/4	暗褐色土層		○	◎			△	
9	7.5YR2/3	極暗褐色土層		◎	◎	※	※		

H-20号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	※		※	
2	10YR6/6	明黄褐色土層		△	◎	◎	◎	※	

H-21号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	RB	YP	焼土	As-B	
1	10YR2/3	黒褐色土層	1<3	○	◎	△	※	△			
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	◎	○	○	◎	△		
3	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	○	△	○	※		
4	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	※	※	△	※		
5	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	○	△			
6	10YR2/1	黒色土層		○	○	※	※	※			
7	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△		※	△			
8	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	△	◎			
9	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	○	○	△			
10	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	△	△			
11	10YR8/2	灰白色土層		◎	×					◎	
12	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○			△			
13	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	○		△			

H-21号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎			△		
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○			※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	○	※		
4	5YR5/6	明赤褐色土層		△	◎			※	○	
5	10YR2/1	黒色土層		◎	◎			※		
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	○	△	※	△	
7	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○			※	※	
8	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	△		※	△	

第185表　H19～H21号住居址土層注記

H-21号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	○	△	※	○	△	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎	△	△	△			

H-22号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△			※			
2	10YR3/3	暗褐色土層		×	◎	○	○	△			
3	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	○	※	△			
4	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△		○			
5	10YR2/1	黒色土層		◎	○	※	※	◎	※	※	
6	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	※		○			
7	10YR3/3	暗褐色土層	7>9	◎	◎	○	○	○			
8	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	※	○			
9	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	○	※	△			
10	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	◎	○	○	※		
11	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	○	○	◎			
12	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△	※	◎			
13	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	※	※	◎			
14	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	◎	◎	○			
15	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	○	※	○	※	※	
16	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○		※	※		
17	7.5YR4/6	褐色土層		○	○	○	※	◎	△		
18	7.5YR3/4	暗褐色土層		×	○			△	○		
19	5YR4/8	赤褐色土層		◎	○			※	◎		
20	5YR3/6	暗赤褐色土層		◎	◎			※	○		
21	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○						

H-22号住　カマド１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△				△	
2	5YR6/8	橙色土層		◎	○				○	
3	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△			△	※	
4	5YR5/6	明赤褐色土層		○	◎				◎	
5	5YR2/1	黒褐色土層		◎	◎				※	
6	2.5Y7/8	黄色土層		◎	◎	◎	◎	※	△	
7	2.5Y7/6	明黄褐色土層		◎	○	◎	◎	※		
8	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△				△	
9	7.5YR2/3	極暗褐色土層		○	○			※	※	
10	2.5Y5/4	黄褐色土層		○	◎	○	△		△	
11	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※				

H-22号住　カマド２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR4/4	褐色土層	1<8	△	◎	○	○	△		
2	2.5YR3/6	暗赤褐色土層		○	◎	△			◎	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎			※	◎	
4	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	※	※	◎	
5	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△		※	※	△	
6	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	△		※		
7	7.5YR4/6	褐色土層	7>13	◎	○	△		※	○	
8	10YR4/4	褐色土層		○	◎	○	○	※	○	
9	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	△		※		
10	10YR5/8	黄褐色土層		△	○	◎	◎			
11	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	○	※	△	△		
12	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	○	△		※		
13	7.5YR4/6	褐色土層		◎	○			※	○	
14	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△	○	△		

H-22号住　カマド４

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物	備　　考
						焼土	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△	
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	○		
3	5YR4/6	赤褐色土層		◎	△	○	
4	7.5YR3/2	黒褐色土層		◎	△	△	
5	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		○	△	◎	
6	5YR3/1	黒褐色土層		○	×	△	
7	7.5YR4/4	褐色土層		○	×	○	

第186表　H21号・H22号住居址土層注記

H-22号住　貯蔵穴２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎	○		※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	○	○	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎	△		※	
4	10YR2/1	黒色土層		◎	◎	※		※	
5	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎		○		

H-22号住　D-２

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	△	△		
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	※	△		
3	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	○	△	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	△	※	※		

H-22号住　貯蔵穴１

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	○		※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎	※	△	△	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	△	△	△	※	
4	10YR4/6	褐色土層		○	◎	○	○	○	△	
5	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	◎	○	○	○	※	

H-23号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物						備　　考
						RP	RB	YP	焼土	炭化物	As-B	
1	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		※	※			
2	7.5YR4/6	褐色土層		◎	○	△	※	△	△			
3	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	◎	◎	○				
4	10YR2/3	黒褐色土層	4<6	△	△	△		※				
5	10YR2/1	黒色土層		△	◎	※		※				
6	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△		△				
7	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	◎	△	△	※	○			
8	10YR2/1	黒色土層		◎	○	△	△	△				
9	10YR2/2	黒褐色土層	9<11	◎	○			※				
10	10YR4/6	褐色土層		◎	○	○	○	※				
11	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△	△	△				
12	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	○	※	△	※			
13	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	△		※	※		△	
14	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	※		△	※		※	
15	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	△	○	※	※		
16	10YR6/8	明黄褐色土層		○	◎	◎	◎	※	※			
17	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	×						◎	
18	10YR3/4	暗褐色土層	18>21	○	○	◎	○	※				
19	10YR4/4	褐色土層		○	◎	○		※				
20	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	△		※				
21	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	△	△					
22	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎				△			
23	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎	△	△	※	※			
24	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	○	○	○				
25	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	△	△	△			
26	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△		△				
27	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	○	○	○			※	
28	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	△	○	※			
29	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	△	○	△	※			
30	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	△	※	△	※			
31	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	※	※	△	※			
32	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	◎	◎	※				

H-23号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎	○			△	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△			※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3>5>9	◎	○	△	△	※		
4	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	◎	◎	※		
5	10YR3/2	黒褐色土層	3>5>9	◎	○	△	※	△	※	
6	7.5YR2/1	黒色土層		◎	△	※		※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	△	△	※	△	
8	10YR2/1	黒色土層		◎	△	※		※		
9	10YR3/2	黒褐色土層	9<12	○	○	※	※	※	※	
10	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※	※	※	※	
11	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	△	○	△		

第187表　H22号・H23号住居址土層注記

H-23号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
12	10YR3/2	黒褐色土層	12＞9	○	△	○	○	※		
13	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		○	○	◎	◎	※		
14	5YR4/8	赤褐色土層		○	◎			※	◎	
15	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	◎	△		○	
16	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	◎	◎	◎		△	
17	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		○	◎			※	◎	
18	5YR4/3	にぶい赤褐色土層	18＞20	△	◎	※	※	※	○	
19	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎		△	※		
20	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		◎	△			※	○	
21	10YR2/1	黒色土層		◎	○					

H-23号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎		※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	◎	△	△	△	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	○	○	△	
4	10YR5/8	黄褐色土層		△	◎	◎	◎	△	
5	10YR2/2	黒褐色土層		△	◎	△	△	※	

H-23号住　D-2

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/6	褐色土層		○	◎	○	○	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△	△	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	○	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	△	

H-24号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎	○		※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	△	△	○	
3	10YR2/3	黒褐色土層	3＜6	◎	○	△	※	△	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	◎			※	
5	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	○	○	※	
6	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△	○	△	

H-24号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物				備　　考
						RP	RB	YP	焼土	
1	7.5YR5/6	明褐色土層		○	○			※	○	
2	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	○			△		
3	5YR6/3	にぶい橙色土層		◎	○		※	※	※	
4	7.5YR2/1	黒色土層		◎	△	※				
5	7.5YR3/1	黒褐色土層		◎	△			※		
6	10YR5/6	黄褐色土層		○	△	○		※		
7	7.5YR3/4	暗褐色土層		○	△				△	
8	7.5YR5/8	明褐色土層		○	△				○	
9	7.5YR6/6	橙色土層		○	△			※	※	
10	5YR5/8	明赤褐色土層		△	○			※	◎	

H-24号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/1	黒色土層		△	○			※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	○	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	○	※	△	
4	10YR3/1	黒褐色土層		△	◎	△	○	△	

D-1

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物					備　　考
						RP	RB	YP	焼土	As-B	
①	10YR2/2	黒褐色土層	①＞③	◎	△		※	※		◎	D-1
②	10YR2/1	黒色土層		◎	◎					※	D-1
③	10YR2/2	黒褐色土層		○	○					○	D-1
④	10YR2/1	黒色土層		○	◎	△	※	※			D-1
⑤	10YR3/3	暗褐色土層		△	◎	◎	△	△			D-1

第188表　H23号・H24号住居址、1号土坑土層注記

D-2

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△			※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	○				
3	10YR2/3	黒褐色土層	3＜11	◎	◎	※		※	
4	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	◎		※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5＜7	◎	◎	△		※	
6	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	△	△	※	
7	10YR3/2	黒褐色土層		△	◎	○	○	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層		△	◎	○		※	
9	10YR5/6	黄褐色土層		△	◎	◎	○	※	
10	10YR6/6	明黄褐色土層		◎	◎	◎	○	※	
11	10YR2/3	黒褐色土層	11＞11’	△	◎	△	※	※	
11’	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎			※	
12	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	○	※	
13	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○			※	
14	10YR4/1	褐灰色土層		◎	◎	○		※	
15	10YR3/4	暗褐色土層	15≧16	◎	◎	○		※	
16	10YR3/4	暗褐色土層		○	◎	○		※	
17	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	◎	○	※	
18	10YR4/4	褐色土層		○	◎	◎			

D-3

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	△				
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	△				
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	○			
4	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○	※	※	

D-4

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	○			※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	◎	◎	△	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	◎	◎		※	
4	10YR2/3	黒褐色土層		△	△			※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5＞8	△	△	○	※	※	
6	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△		※	
7	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎			※	
8	10YR3/3	暗褐色土層		○	◎			※	

D-5

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△		※	
2	10YR3/3	暗褐色土層	2＜4	○	○	△	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	◎		※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	◎		※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	△	※	※	

7号土坑土層注記なし

D-8

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混入物			備　　考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	△		△	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△	△	※	※	
4	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	○	△	※	
5	10YR5/6	黄褐色土層		◎	△	◎	◎	△	
6	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	○	△	△	
7	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△	△	※	
8	10YR4/6	褐色土層		◎	△	◎	◎	※	
9	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		※	
10	10YR4/6	褐色土層		◎	△	◎	◎	※	
11	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※		※	
12	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	※		○	
13	10YR3/4	暗褐色土層	13≧15	◎	△	○	○	※	
14	10YR2/1	黒色土層		○	△	△	○		
15	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○	○	※	
16	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	※	※	

第189表　２～５号・８号土坑土層注記

D-11

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	△			※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	○	○	△	
3	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	◎	○	※	
4	10YR2/1	黒色土層		◎	◎			△	
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△		△	
6	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	△		△	
7	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	△		△	

D-14

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	YP	焼土	
1	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎				
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	○	△		
3	5YR4/6	赤褐色土層		◎	△		※	○	
4	10YR3/4	暗褐色土層		◎	△	○	△	※	
5	10YR4/4	褐色土層		◎	○	◎	○	△	

D-15

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	△	△	※	

D-17

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層	1＜4	◎	◎			※		
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	○		○		
3	10YR2/2	黒褐色土層		○	○			※		
4	10YR2/1	黒色土層	4＞1	◎	○			△		
5	5YR3/6	暗赤褐色土層		◎	△				◎	
6	5YR2/1	黒褐色土層		◎	○	△		※		

D-18

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎		※	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	△	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	◎	○		△	

D-19

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層	1≧2	◎	△			※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△			※	
3	10YR6/8	明黄褐色土層		△	△	◎	◎	△	

D-20

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-B	
1	10YR3/4	暗褐色土層	1＜3	◎	○	○				
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	△	△	※	○	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	○		○	※		
4	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		◎	△	◎	◎	※		
5	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△			※		
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	○	◎	◎	※		
7	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※		※	○	
8	10YR4/4	褐色土層		◎	△	○	○	△		

D-21

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-B	
1	10YR4/6	褐色土層		◎	△			※		
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	×	○	△	※	○	
3	10YR3/3	暗褐色土層		×	○	△		※		
4	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	◎	◎	○	△		
5	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	◎	◎			
6	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	※		
7	10YR5/8	黄褐色土層		◎	◎	◎	◎	※		
8	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	△				

第190表　11号・14号・15号・17～21号土坑土層注記

D-22

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△		※	○	
2	10YR4/4	褐色土層		◎	△	◎	◎	○	

D-23

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/4	褐色土層		○	○	○	△	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△	※		※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	△	※	※	
4	10YR5/6	黄褐色土層		◎	◎	○	○	※	

D-30

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR4/4	褐色土層		◎	○	○	△	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		◎	△	○	○	
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	○		△	
4	10YR2/3	黒褐色土層		○	△		※	

D-31

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△		※	
2	10YR4/4	褐色土層		◎	△	○	◎	
3	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	△	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○	△	
5	10YR3/4	暗褐色土層		◎	◎	○	○	

D-32

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						YP	As-B	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	※	※	
2	10YR2/1	黒色土層		○	◎	※		

D-33

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	YP	As-B	
1	10YR2/1	黒色土層		○	◎		※		
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△	△	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○		※		

D-34

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-B	
1	10YR2/1	黒色土層	1<3	◎	○			※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	△	※	△	△	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△			△		
4	10YR3/2	黒褐色土層		△	◎	△		※	△	
5	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	○		△		

D-35

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR2/1	黒色土層		○	◎		△	
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	△	○	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△		※	
4	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○		△	
5	10YR2/1	黒色土層		◎	◎		※	

D-36

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎		※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	△	◎	
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎		※	

D-37

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/1	黒色土層		○	◎			※	
2	10YR2/2	黒褐色土層	2<5	◎	△	※	※	△	
3	10YR2/1	黒色土層		△	○			※	
4	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	※		※	
5	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎			※	

第191表　22号・23号・30～37号土坑土層注記

D-38

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RB	YP	As-B	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	◎		※	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎	※	※		
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎		※		
4	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎		※		
5	10YR2/1	黒色土層		○	◎		※		
6	10YR2/1	黒色土層		○	◎				

39号土坑土層注記なし

D-40

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR4/4	褐色土層		◎	○	◎	○	△	
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※		※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	△	○	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	○		○	
5	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	※		◎	

41号土坑土層注記なし

D-42

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-B	
1	10YR2/1	黒色土層		○	○				△	
2	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○			△	※	
3	10YR2/2	黒褐色土層		○	○			△	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	○	△		
5	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△		○		

D-43

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	※	※	○	
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	○	△	※	

D-46

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	○	△		
2	10YR3/4	暗褐色土層		◎	○	※		
3	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎	※	△	
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	○	△	△	

D-47

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		×	×			
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎	※	※	
3	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※	※	

D-48

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○	※	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	△	※	

49号土坑土層注記なし

D-50

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物					備考
						RP	YP	焼土	As-A	As-B	
1	10YR2/1	黒色土層	1<1'	○	◎				※	△	
1'	10YR2/1	黒色土層		◎	◎		※			△	
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎			※		○	
3	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	○				
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	◎	○	○				

M-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-A	
1	10YR3/3	暗褐色土層	1>4	△	○	◎	○	△		
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△			※		
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎			※		
4	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△				※	
4'	10YR3/3	暗褐色土層		△	△			※		
5	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△					

第192表　38号・40号・42号・43号・46～48号・50号土坑、1号溝土層注記

M-2

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物	備考
						YP	
1	10YR3/3	暗褐色土層		◎	△		
2	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	※	

M-3

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	※	

M-4

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物	備考
						YP	
1	10YR2/1	黒色土層		×	△	※	

M-5

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物	備考
						YP	
1	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	※	
2	10YR2/3	黒褐色土層		○	△	※	

M-6　東壁

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	○	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎	△	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		△	◎	◎	※	

M-7

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						YP	As-A	
1	10YR2/3	黒褐色土層		◎	△	※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△	※		

M-8

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物		備考
						RP	YP	
1	10YR3/1	黒褐色土層		◎	△		※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	△			
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	△	○		

M-9

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-A	
1	10YR4/1	褐灰色土層		◎	×				※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		◎	△	◎	○	※		
3	10YR2/2	黒褐色土層		△	△					
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	◎	○	※		
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		×	◎	◎		※		

M-10

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	YP	As-A	
1	10YR4/1	褐灰色土層		◎	×	○	※	○	

M-12

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物			備考
						RP	RB	YP	
1	10YR2/3	黒褐色土層		◎	○	※		△	
2	10YR2/2	黒褐色土層		◎	○			○	
3	10YR2/3	黒褐色土層		○	◎	※	※	○	
4	10YR3/1	黒褐色土層		◎	○	△		△	

1号竪穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物				備考
						RP	RB	YP	As-A	
1	10YR2/2	黒褐色土層		◎	◎		※	※	△	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	◎		※		
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	◎	△	※	※		
4	10YR3/1	黒褐色土層		○	◎	○	△	○		
5	10YR3/2	黒褐色土層		◎	◎	○	※	○		
6	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎	△	△	※		
7	10YR2/3	黒褐色土層		◎	◎	△	○	△		
8	10YR2/2	黒褐色土層		○	◎	△	△	△		

1号集石土層注記なし

第193表　2～10号・12号溝、1号竪穴土層注記

田中西・白山遺跡遺構観察表

（　）推定値　〈　〉残存値

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	炉位置	貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm					長軸cm	短軸cm	深さcm				
Ｊ３住							N-36°-W						△	縄文	21L-45他	

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	炉・竈位置		貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm				位置	構造	長軸cm	短軸cm	深さcm				
Ｈ１住	中型正方形	5.92	5.76	43	29	○	N-22°-W	4	—	—	88	80	60	△	古墳	20L-72他	10号溝と重複
Ｈ２住	不明	5.60	〈5.04〉	48	38	×	N-11°-W	4	北寄り	—	—	—	—	△	古墳	20L-54他	１号土坑と重複
Ｈ３住	不明	4.46	〈2.80〉	15	6	×	—	—	—	—	—	—	—	△	平安	20L-56他	
Ｈ４住	中型正方形	4.16	3.60	33	21	○	N-72°-E	4	東壁南寄り	B	64	52	54	○	古墳	20L-94他	
Ｈ５住	中型正方形	4.40	4.16	27	13	○	N-63°-E	4	東壁中央	C	56	52	58		古墳	21L-02他	
Ｈ６住	中型正方形	(4.30)	(3.80)	—	—	×	—	—	—	—	—	—	—	△	平安	21L-13他	Ｈ５号住と重複
Ｈ７住	中型正方形	4.96	4.80	44	29	×	S-74°-E	4	東壁南寄り	B	76	76	47	○	古墳	21L-14他	Ｈ８号住と重複
Ｈ８住	小型長方形	(3.60)	2.64	9	0	×	—	—	東壁	B	100	84	27		平安	21L-14他	Ｈ７号住と重複
Ｈ９住	不明	3.84	〈2.72〉	38	31	○	N-42°-E	—	—	—	—	—	—	※	古墳	21L-34他	H10号住と重複
H10住	小型正方形	3.36	3.12	8	5	×	N-85°-E	—	東壁南寄り	B	120	60	10	△	平安	2L-44他	Ｈ９号住・17号土坑と重複
H11住	小型正方形	2.88	2.64	22	0	×	—	—	—	—	—	—	—	※	古墳	21L-69他	
H12住	小型正方形	2.72	2.64	39	24	×	N-80°-E	—	東壁南寄り	B	—	—	—	△	古墳	21L-69他	
H13住	小型縦長方形	3.12	2.48	42	21	○	S-83°-E	—	東壁中央	B	—	—	—	△	奈良	21M-50他	
H14住	不明	4.40	〈2.32〉	47	37	×	N-11°-W	2(4)	北壁中央	B	100	96	61	△	古墳	21L-28他	
H15住	中型正方形	4.80	4.40	47	36	○	N-70°-E	4	東壁南寄り	B	80	72	42	◎	古墳	21L-29他	
H16住	中型縦長方形	4.96	3.60	32	20	○	S-83°-E	—	東壁中央	B	—	—	—	△	平安	21M-11他	
H17住	大型正方形	6.88	6.48	27	11	○	N-66°-E	4	東壁南寄り	B	100	88	46	○	古墳	21L-17他	
H18住	中型横長方形	4.08	3.44	45	33	○	N-19°-W	—	北壁中央	A	68	44	42	△	古墳	20M-70他	
Ｈ19A住	中型正方形	5.68	5.44	47	27	○	N-55°-E	4	東壁南寄り	B	88	80	49	◎	古墳	20L-88他	H19B住と重複
Ｈ19B住	中型正方形	(4.80)	4.72	45	33	×	N-1°-E	4	北壁中央	B	84	44	28		古墳	20L-78他	H19A住と重複
H20住	小型縦長方形	3.52	2.80	24	19	×	N-75°-E	2(4)	東壁南寄り	B	—	—	—	△	平安	17J-88他	
H21住	小型正方形	4.00	3.76	46	32	×	N-28°-W	4	北壁中央	B	52	52	46	△	古墳	17J-98他	
H22住	中型正方形	5.12	5.04	61	30	×	N-89°-E	—	竈１：東壁南寄り 竈２：北壁中央 竈４：東壁中央	B A A	貯蔵穴 1：100 貯蔵穴 2：72	92 56	54 57	◎	古墳	17J-79他	
H23住	中型正方形	4.96	4.72	49	20	×	N-14°-W	4	北壁東寄り	A	44	44	49	△	古墳	17J-99他	
H24住	小型正方形	3.44	3.28	43	23	○	N-25°-W	4	北壁中央	B	56	52	29	△	古墳	17K-91他	
H25住	不明	1.92	1.36	12	3	×	—	—	—	—	—	—	—	※	不明	20L-51	
H26住	不明	2.00	0.72	12	7	×	—	—	—	—	—	—	—	※	不明	20L-53他	

小型４㎡以下
中型４～６㎡
大型６㎡以上

○あり
×なし

A：ローム＋黒色土
B：ローム＋黒色土＋袖芯河床礫
C：ローム＋黒色土＋袖芯土器

※０～1000㎥
△1000～5000㎥
○5000～10000㎥
◎10000㎥以上

第194表　小日向田中西・白山遺跡遺構観察表(1)

（　）推定値　〈　〉残存値

堀立名	平面形態	規模				主軸方向	遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	ピット深さ最小cm	ピット深さ最大cm					
1号	4間×(2間)	7	〈4.00〉	48	66	S-85°-E	※		21L-58他	
2号	2間	4	—	40	52	N-88°-W	※		21L-68他	
3号	2間×2間	4	4	30	90	N-12°-E	※		21L-66他	11号土坑と重複

（　）推定値　〈　〉残存値

土坑名	規模			遺物	時期	グリッド	備考
	長軸cm	短軸cm	深さcm				
1号	148	132	193	※		20L-64b	H2号住と重複
2号	136	136	66	※		20L-82b	
3号	140	80	18	※		20L-84b 他	4号溝と重複
4号	92	52	39	※		20L-91b	
5号	68	68	24	※		20L-63a	
7号	108	88	34	※		21L-46d	
8号	252	112	17	※		21L-56b 他	
11号	176	80	56	※		21L-66c 他	3号堀立と重複
14号	132	120	69	※		21M-61d 他	
15号	112	92	12	※		21L-48c	
17号	132	132	40	※		21L-44b 他	H10号住と重複
18号	168	160	111	※		21L-12d 他	
19号	132	120	38	※		21L-28b 他	
20号	108	80	53	※		20M-70d	
21号	132	100	47	※		20M-80他	
22号	84	80	27	※		20M-61c	
23号	116	108	27	※		21L-14c 他	
30号	112	92	30	※		21L-09c 他	
31号	112	96	30	※		21L-09c 他	
32号	80	52	51	※		21L-09b	
33号	88	64	13	※		20L-99d 他	
34号	96	84	30	※		20M-90c 他	
35号	140	116	57	※		21M-00b 他	
36号	108	64	29	※		21M-01a	
37号	84	68	25	※		21M-01c	
38号	80	〈28〉	25	※		21M-01b	
39号	64	60	25	※		21M-20d 他	
40号	116	72	22	※		20L-67b	
41号	136	〈88〉	19	※		20L-67b 他	
42号	104	88	56	※		21L-04c 他	
43号	92	80	26	※		21L-04b 他	
44号	40	28	13	※		18K-12a	
45号	108	〈52〉	17	※		18K-11b	
46号	92	80	30	※		17K-80c	
47号	100	68	22	※		17K-81c 他	
48号	92	68	4	※		17K-81b	
49号	128	128	87	※		21L-13d 他	
50号	〈88〉	〈64〉	26	※		21M-21b	

第195表　小日向田中西・白山遺跡遺構観察表(2)

〈 〉残存値

溝名	規模						遺物	時期	グリッド	備考
	上幅		下幅		深さ					
	最小cm	最大 cn	最小cm	最大cm	最小cm	最大cm				
1号	52	64	44	52	24	48	※		20L-64c 他	
2号	28	80	12	60	2	7	※		20L-73b 他	
3号	36	40	28	32	18	26	※		20L-74c 他	5号溝と重複
4号	24	32	32	40	8	19	※		20L-74d 他	3号土坑と重複
5号	56	60	44	48	11	14	※		20L-84a 他	3号9号溝と重複
6号	36	56	32	36	12	39	※		20L-85他	
7号	64	68	48	52	1	5	※		20L-83d 他	
8号	40	44	32	36	9	11	※		20L-83d 他	
9号	48	64	40	52	19	31	※		20L-84c 他	5号溝と重複
10号	44	52	52	41	32	36	※		20L-61d 他	H1号住と重複
12号	60	88	40	68	13	17	※		18K-01b 他	

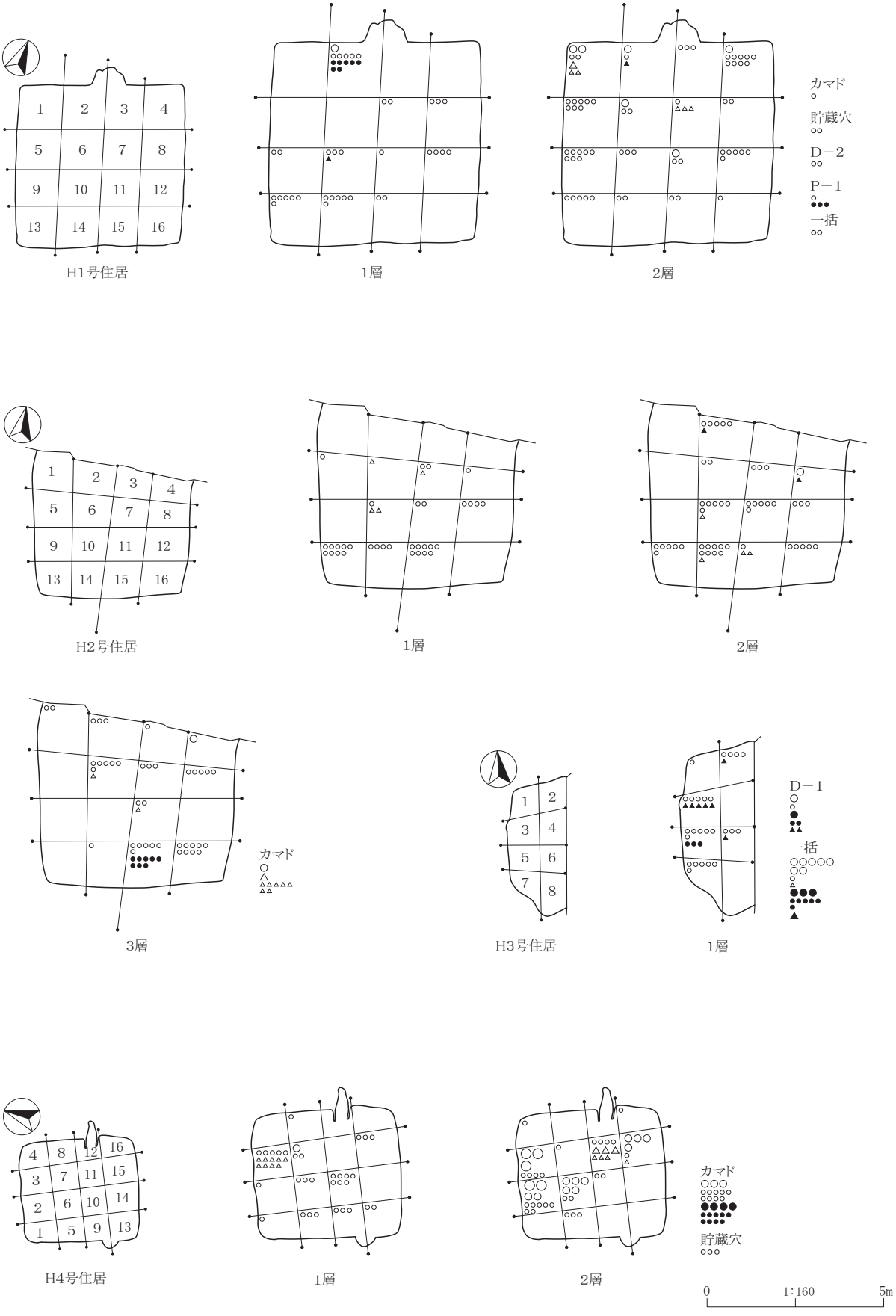
〈 〉残存値

竪穴状遺構名	規模		遺物	時期	グリッド	備考
	長軸cm	短軸cm				
1号	〈104〉	〈96〉	※		21M-30a 他	

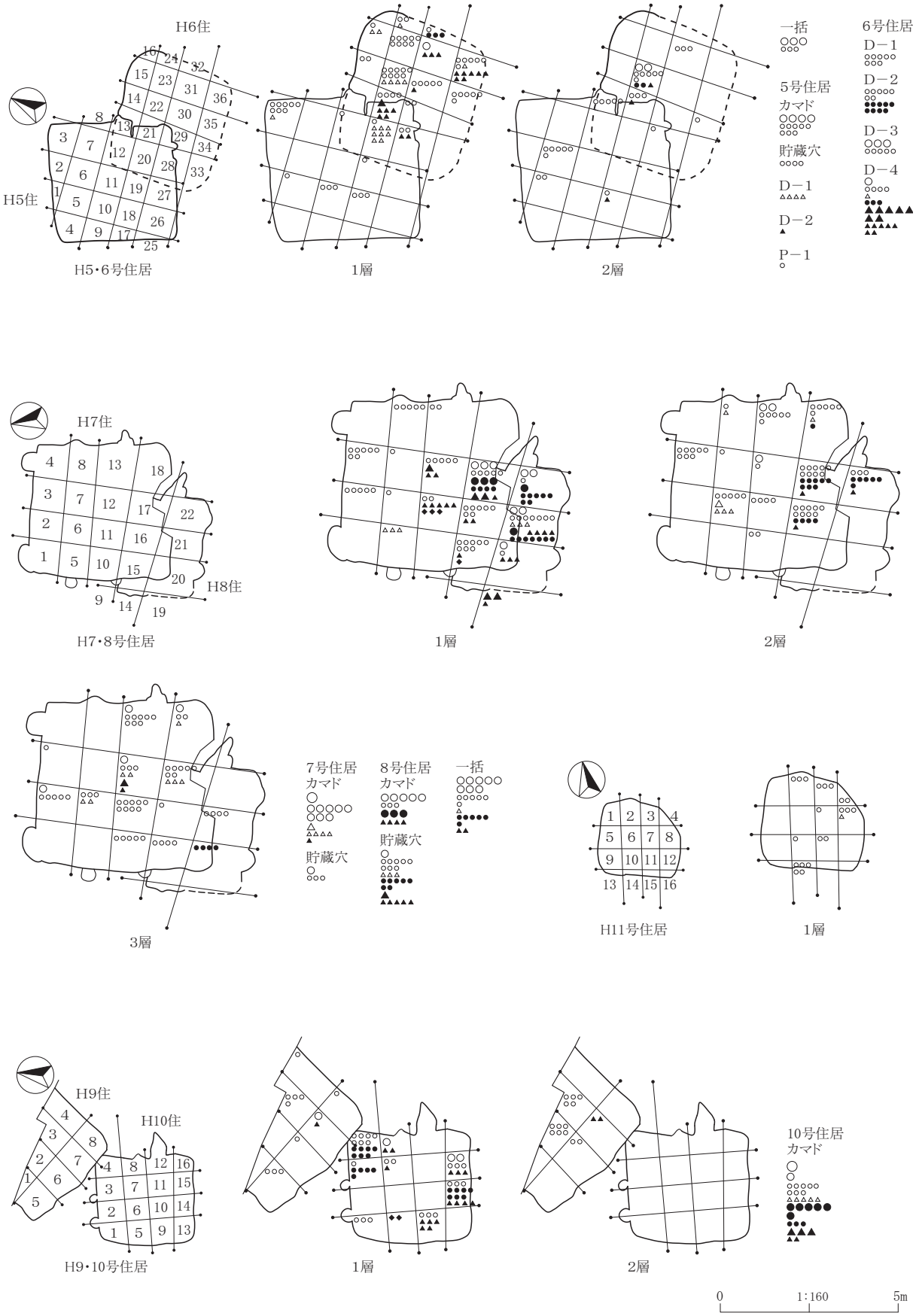
集石名	規模		遺物	時期	グリッド	備考
	長軸m	短軸m				
1号	5.20	2.16	※		20L-88c 他	

※0～1000㎡
△1000～5000㎡
○5000～10000㎡
◎10000㎡以上

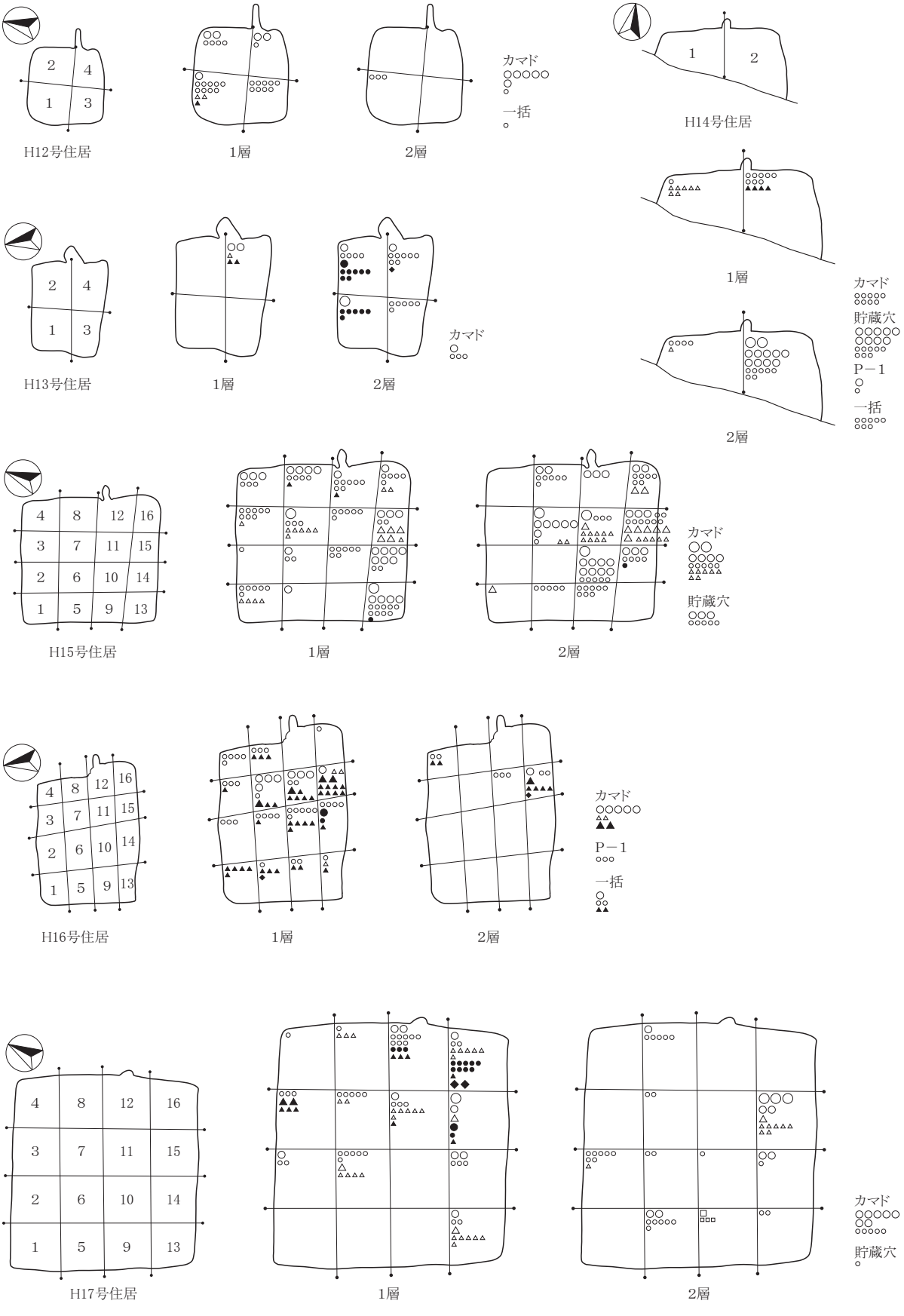
第196表　小日向田中西・白山遺跡遺構観察表(3)



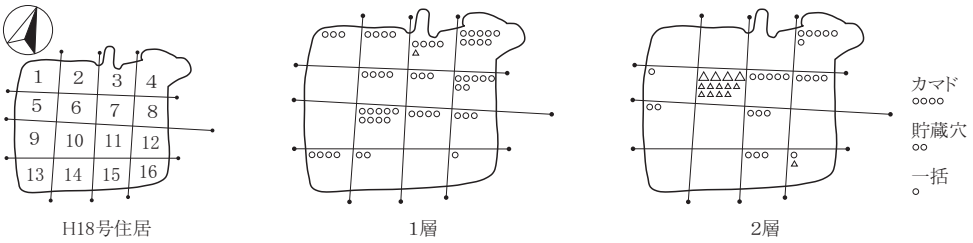
第361図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(1)



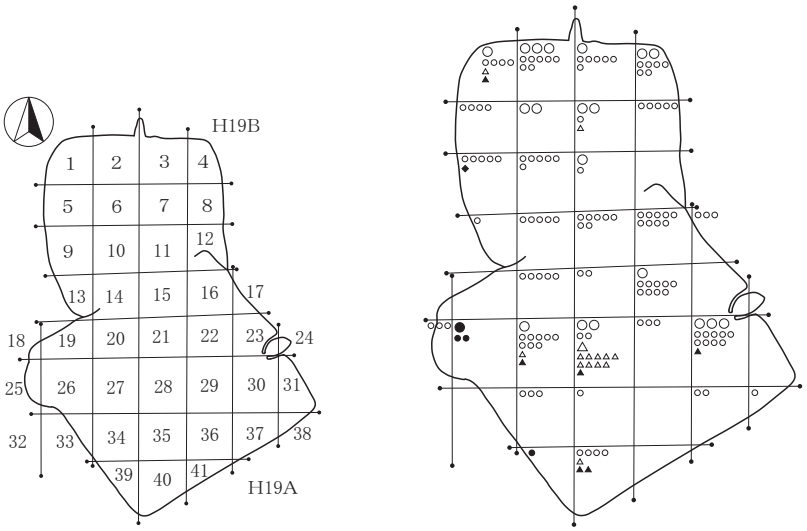
第362図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(2)



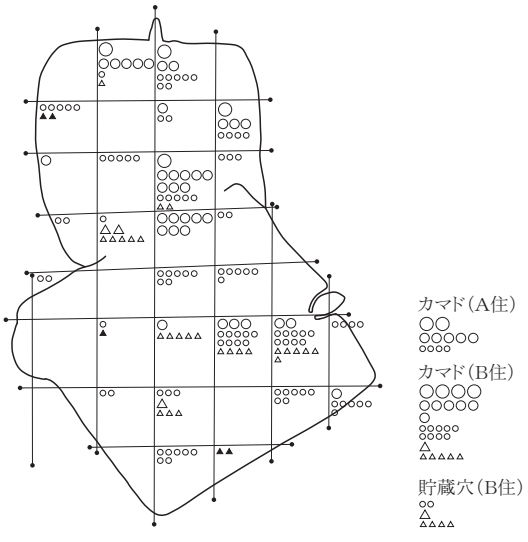
第363図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(3)



H18号住居　　1層　　2層



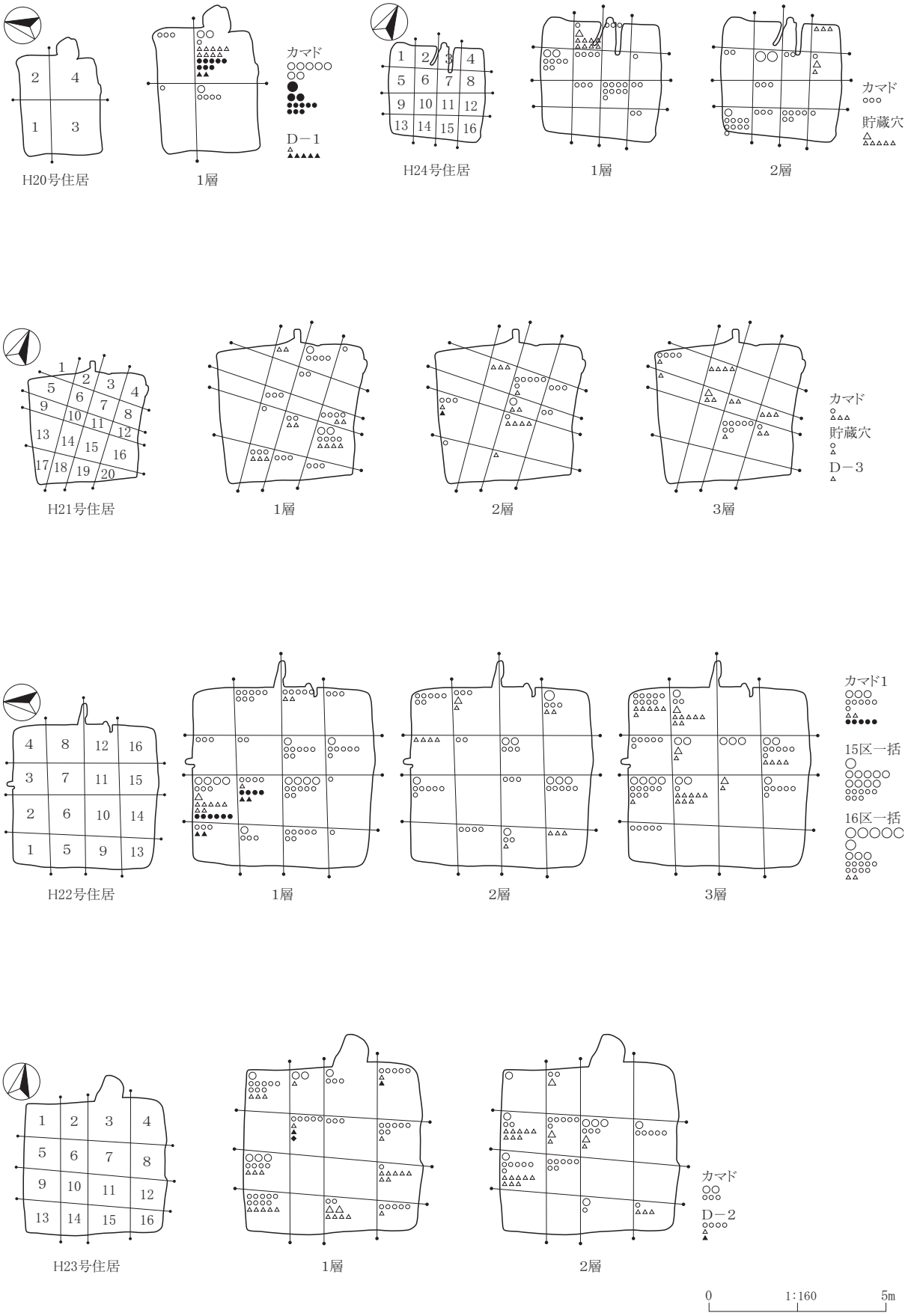
H19A・19B号住居　　1層



2層

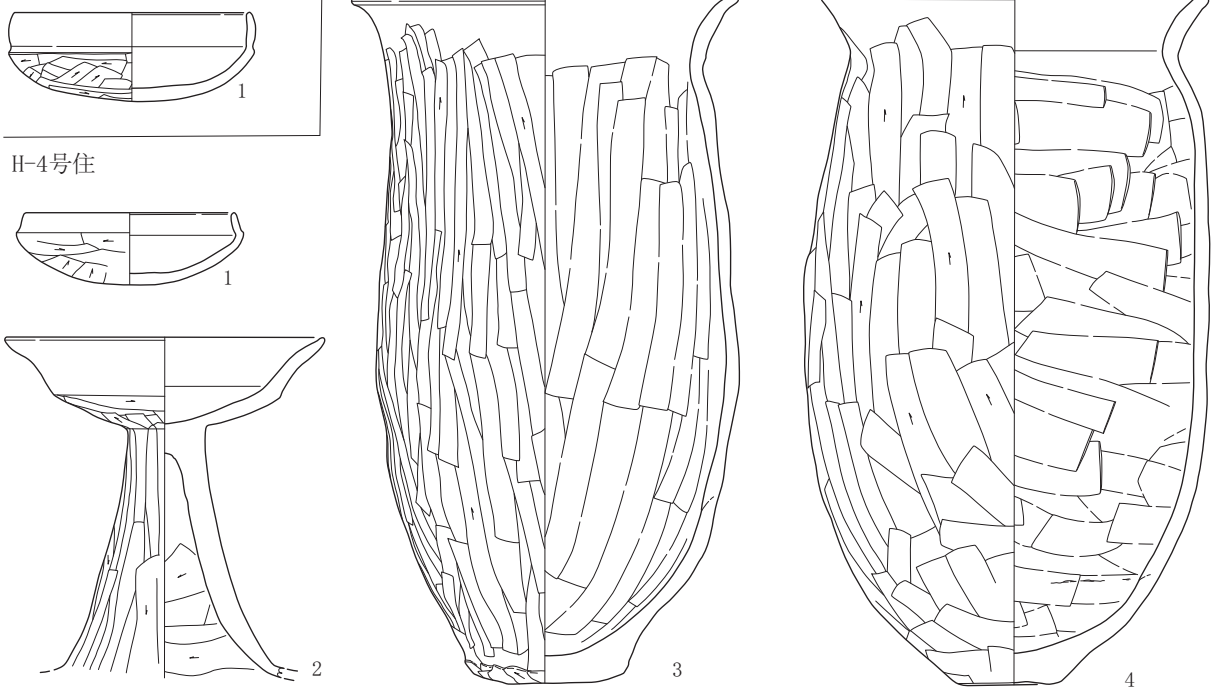
0　1:160　5m

第364図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(4)



第365図　白山遺跡出土遺物重量分布図

H-2号住

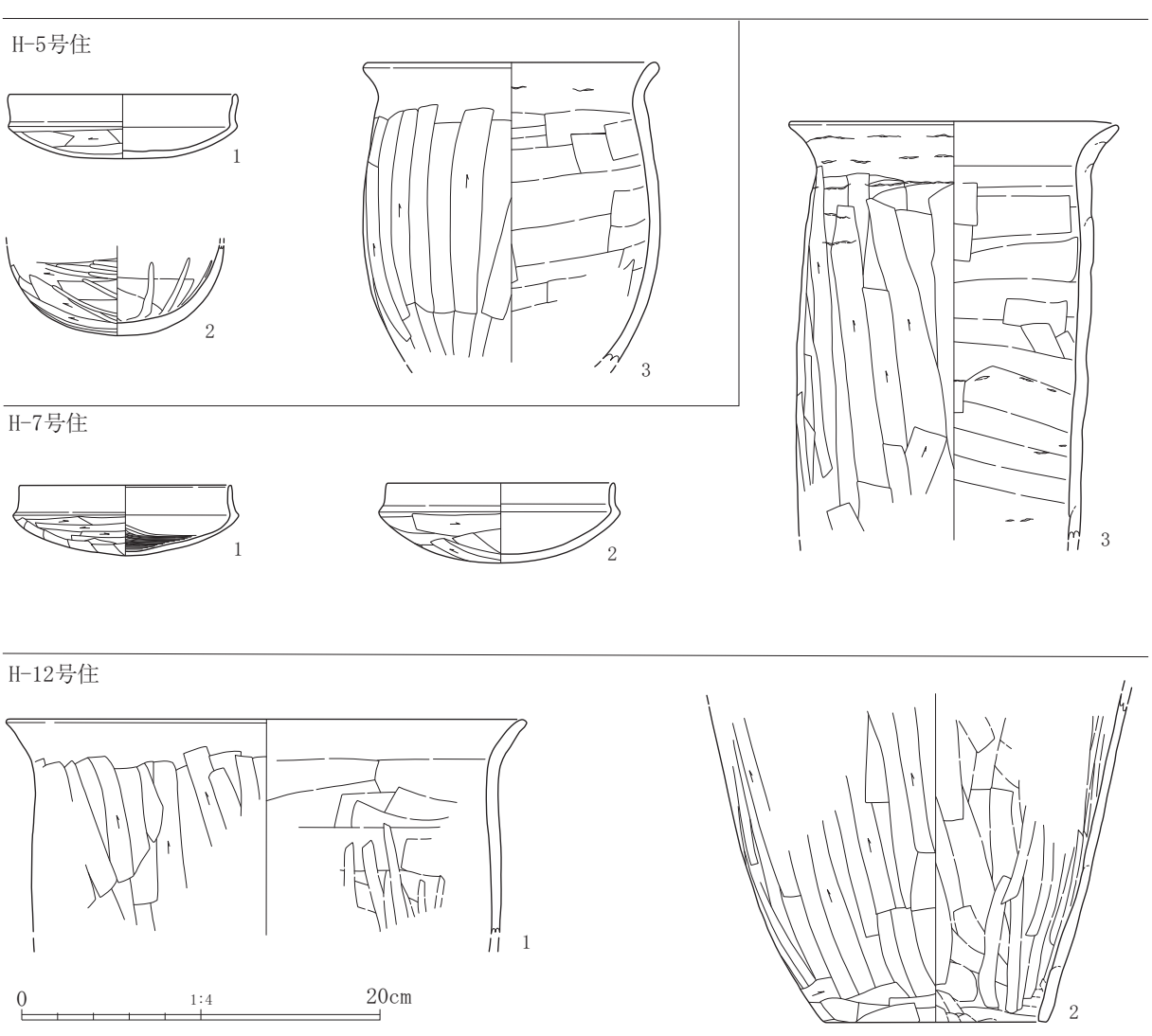


H-4号住

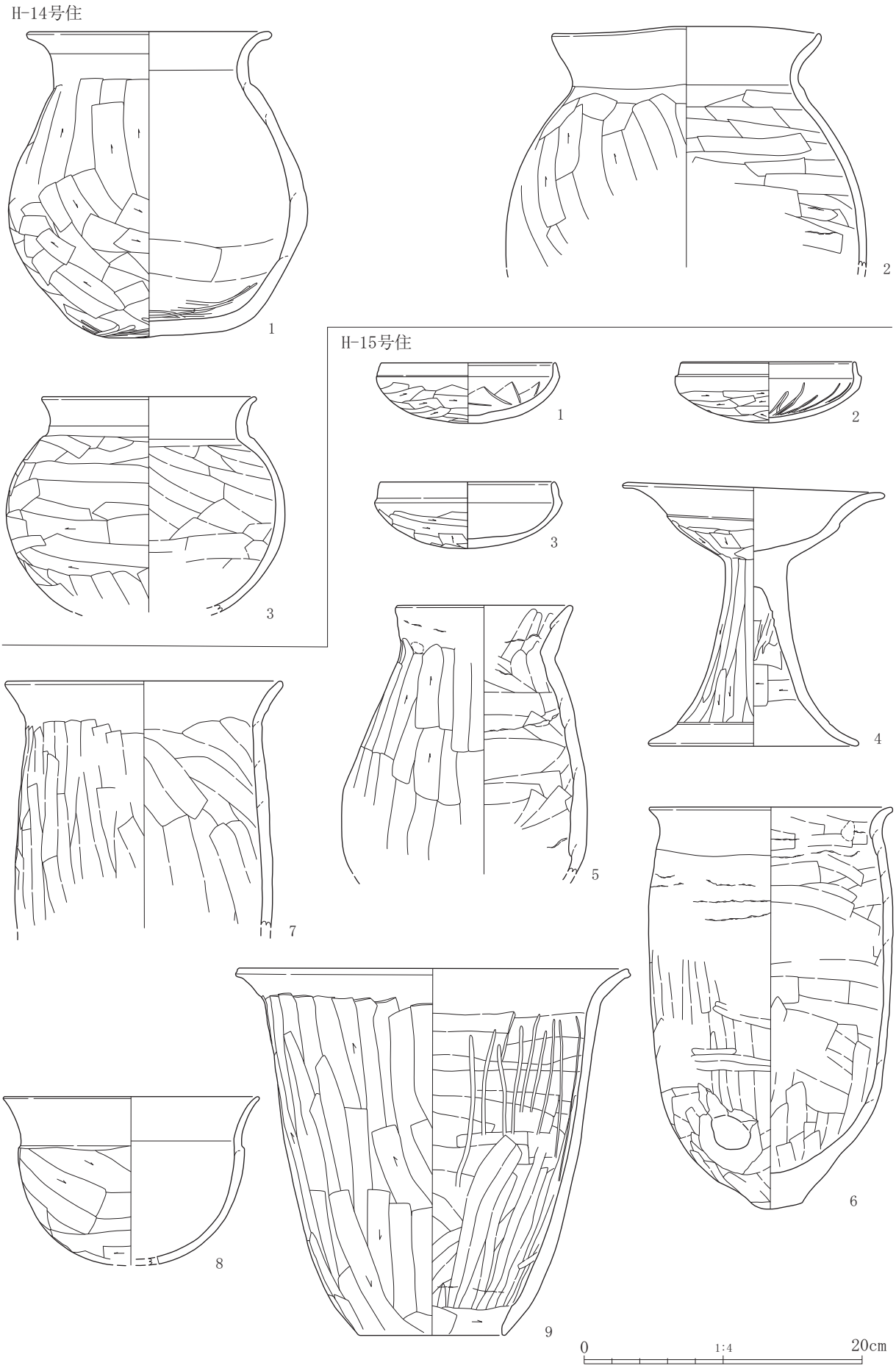
H-5号住

H-7号住

H-12号住

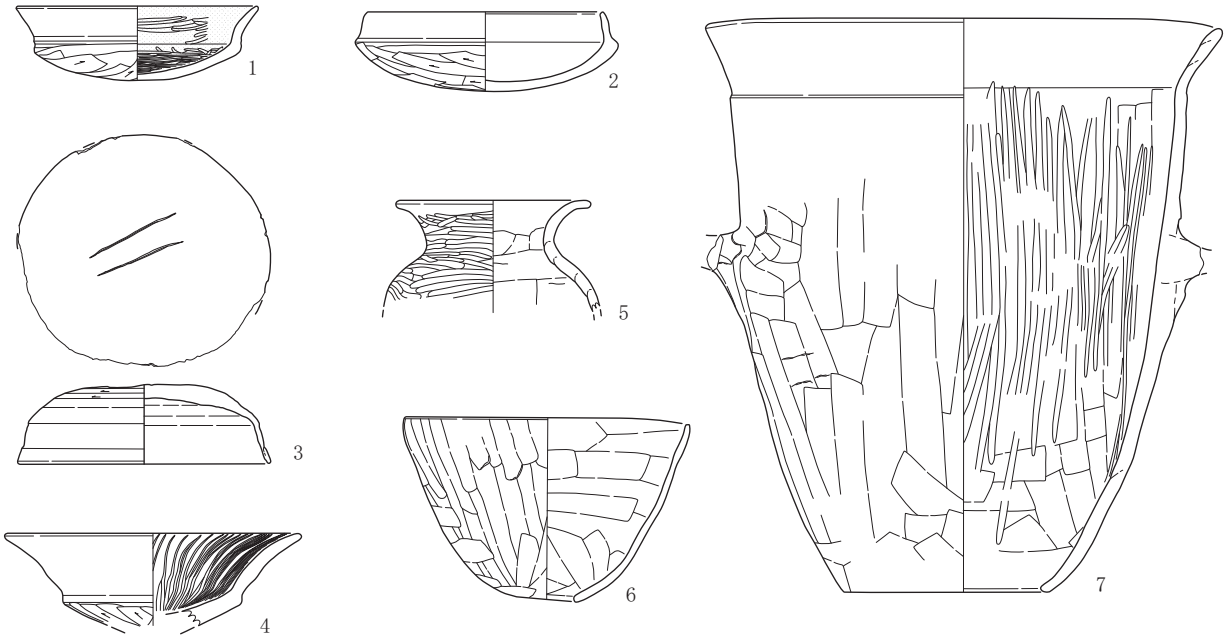


第366図　Ｈ２号・Ｈ４号・Ｈ５号・Ｈ７号・H12号住居址出土土器実測図

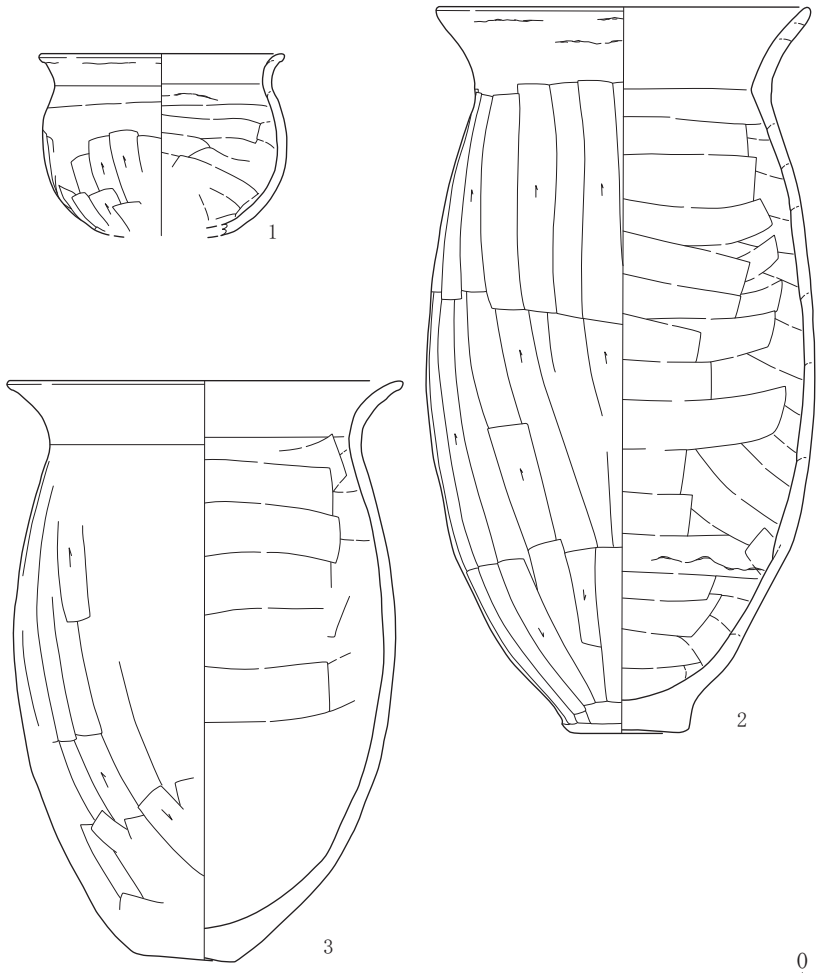


第367図　H14号・H15号住居址出土土器実測図

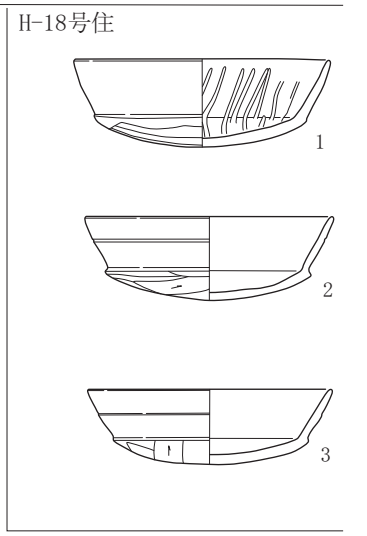
H-17号住

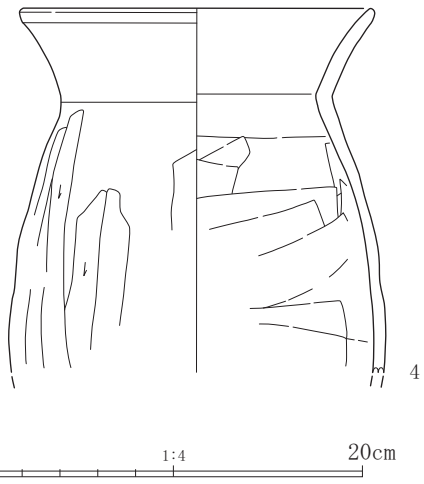


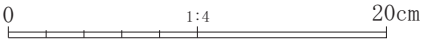
H-19 A 号住



H-18号住

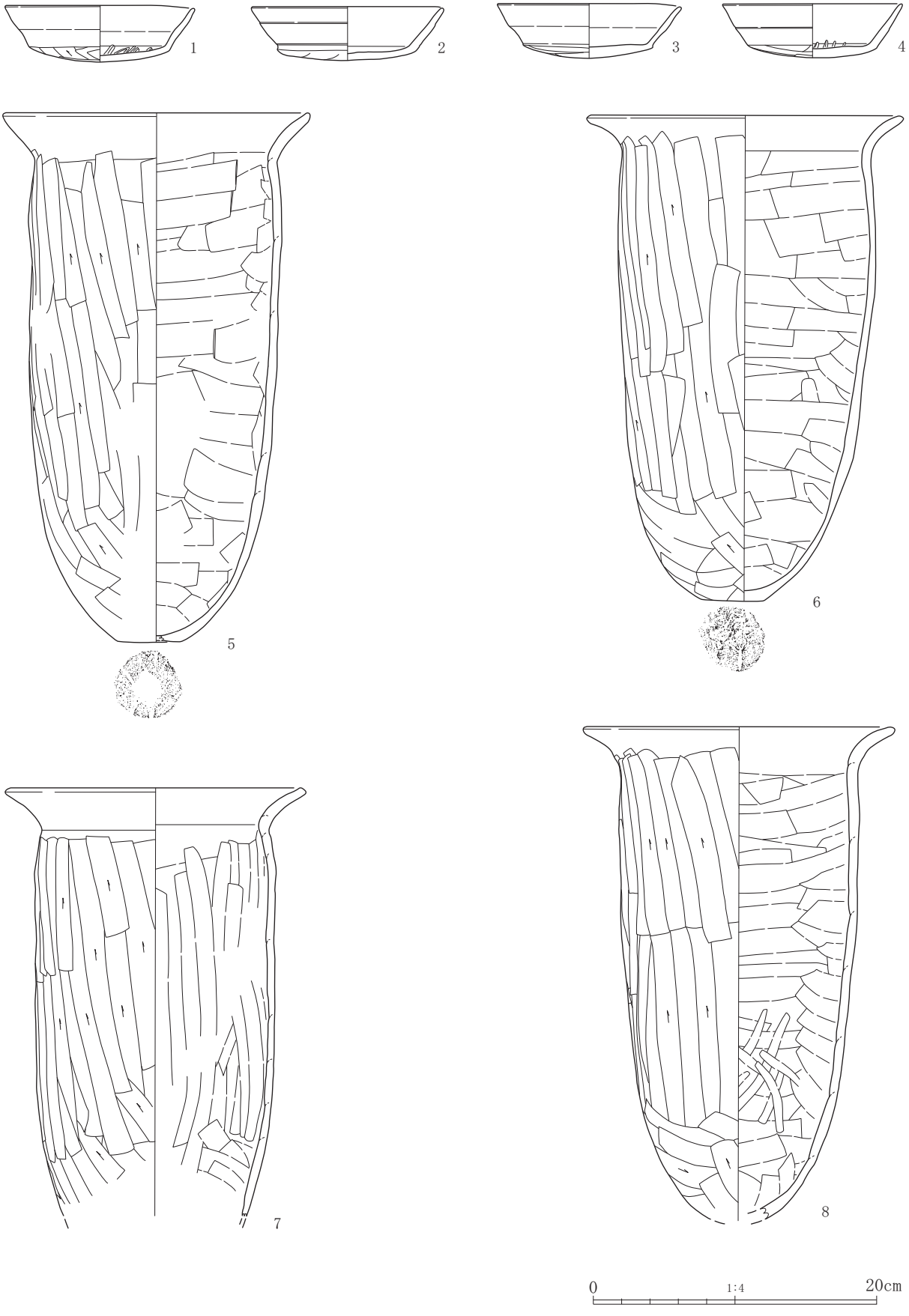




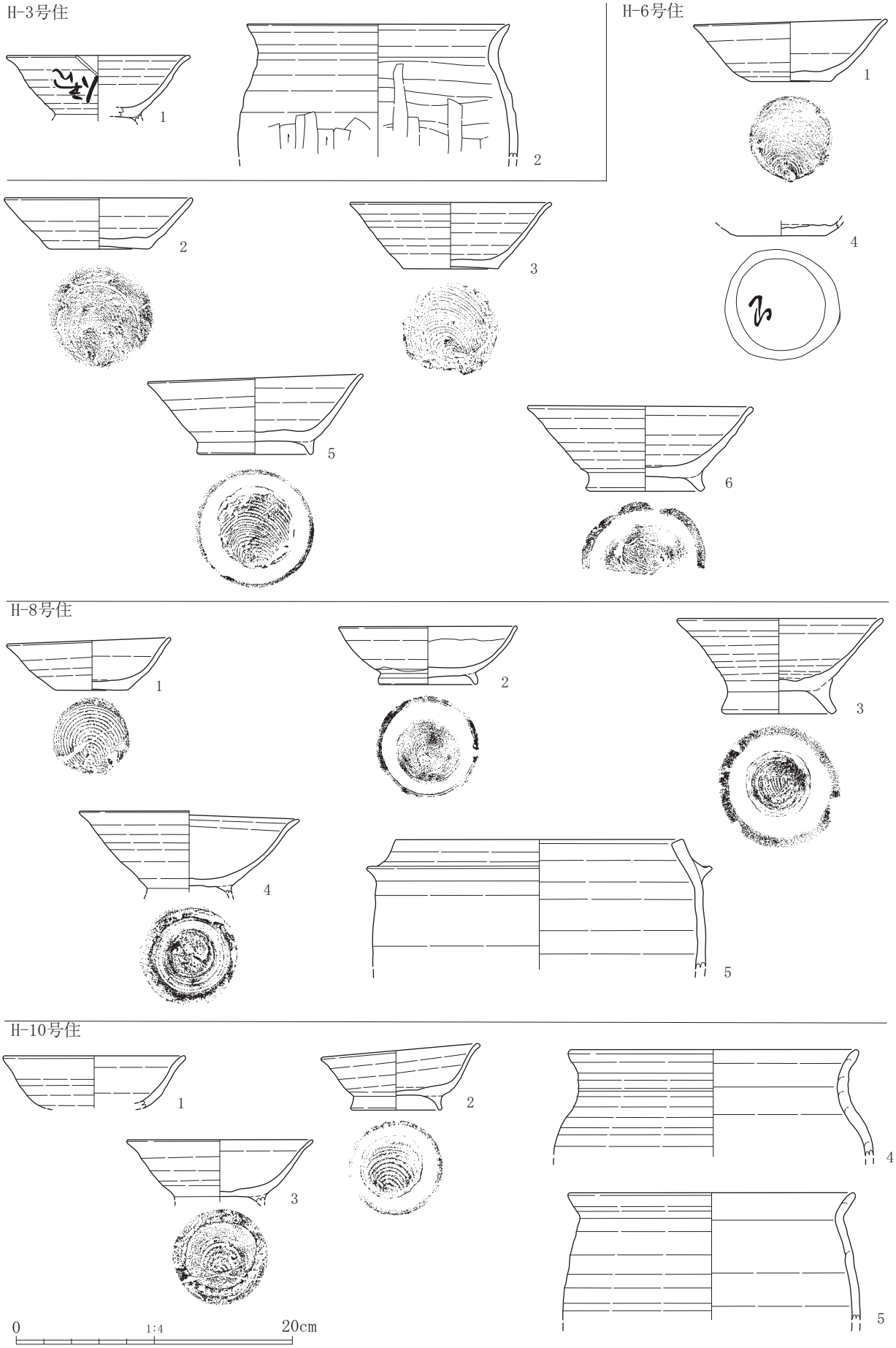


第368図　H17号・H18号・H19A号住居址出土土器実測図

H-19 B 号住

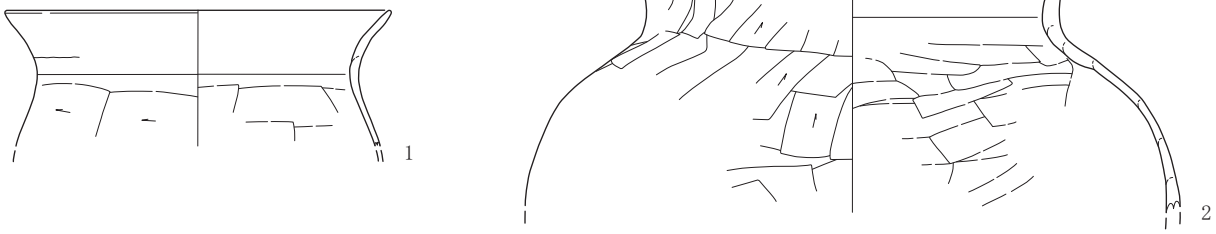


第369図　H19Ｂ号住居址出土土器実測図

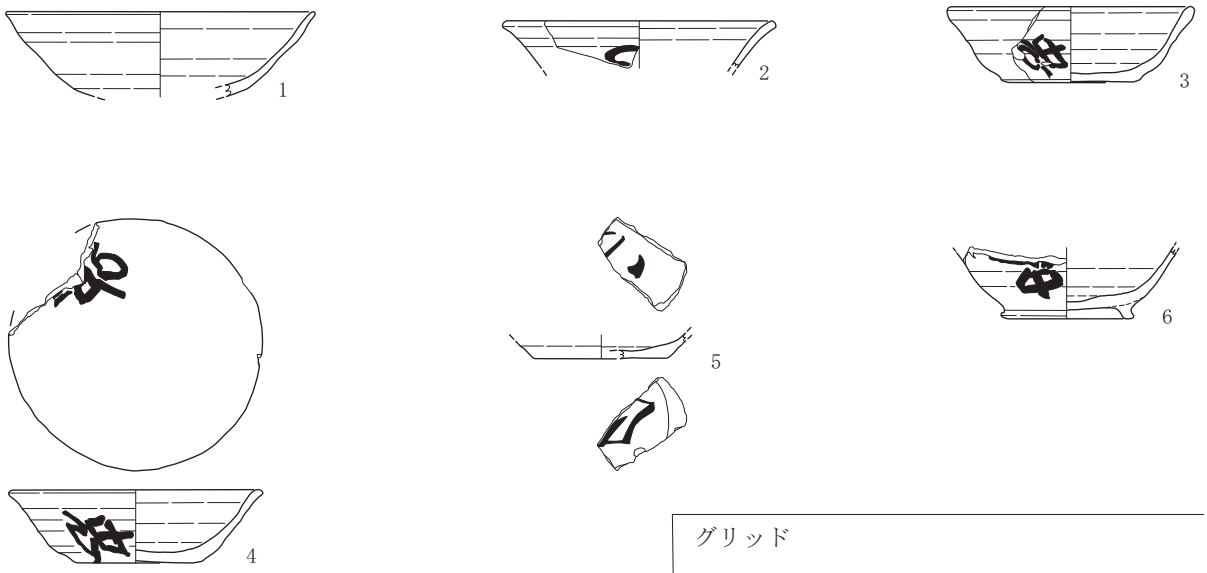


第370図　Ｈ３号・Ｈ６号・Ｈ８号・H10号住居址出土土器実測図

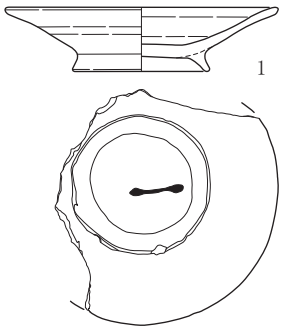
H-13号住



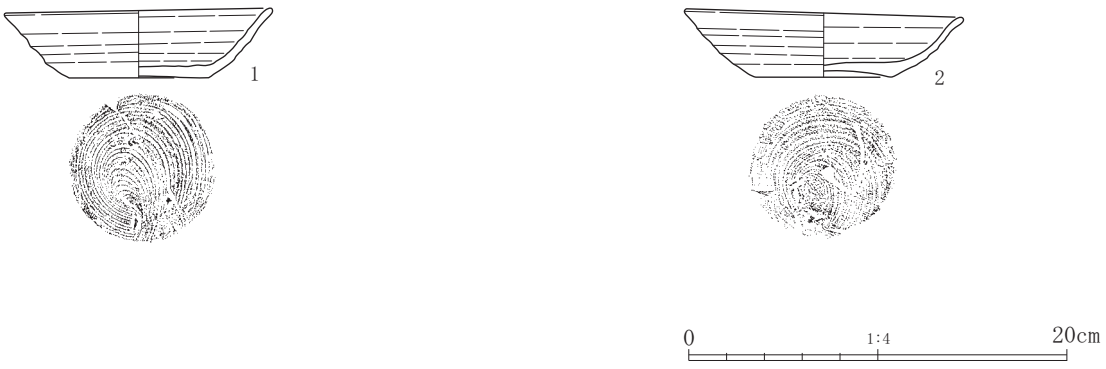
H-16号住



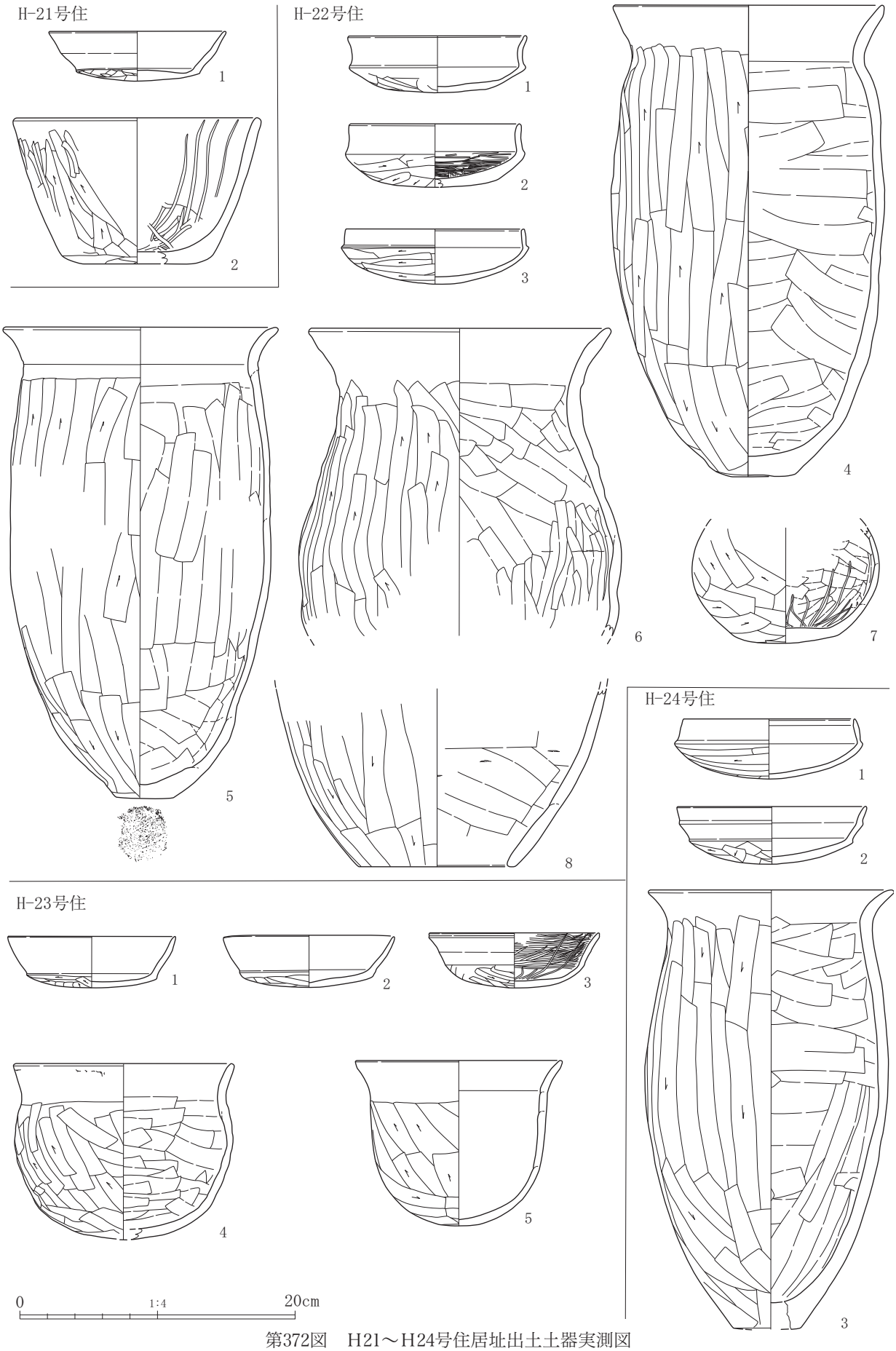
グリッド



遺構外

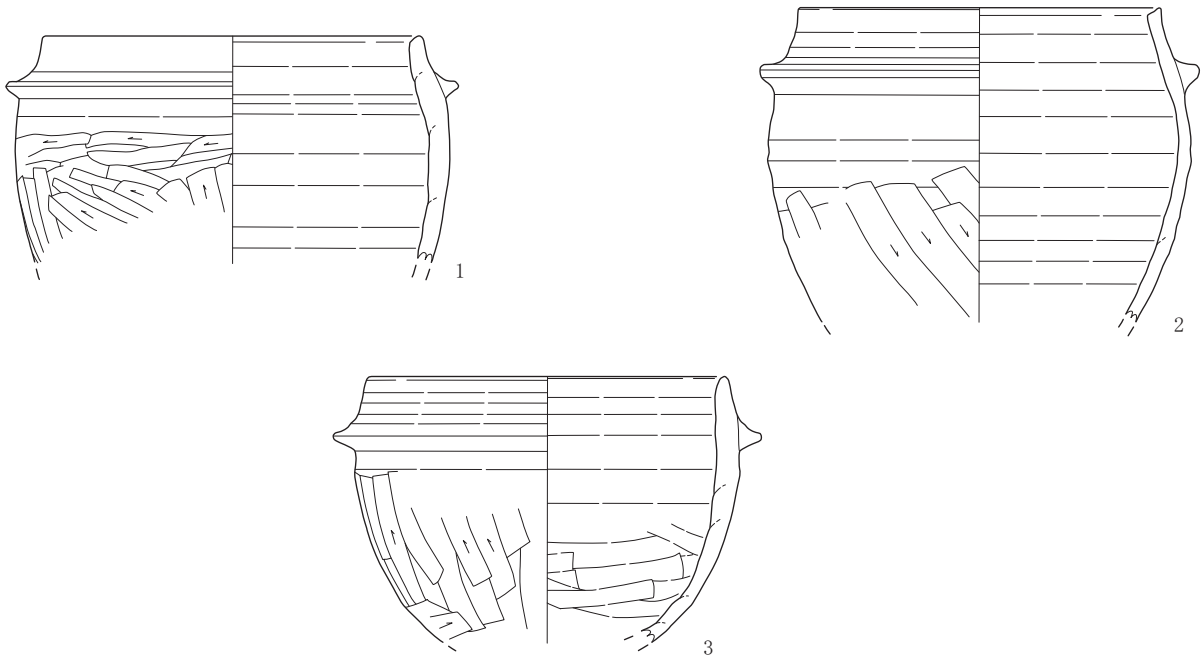


第371図　H13号・H16号住居址、グリッド、遺構外出土土器実測図

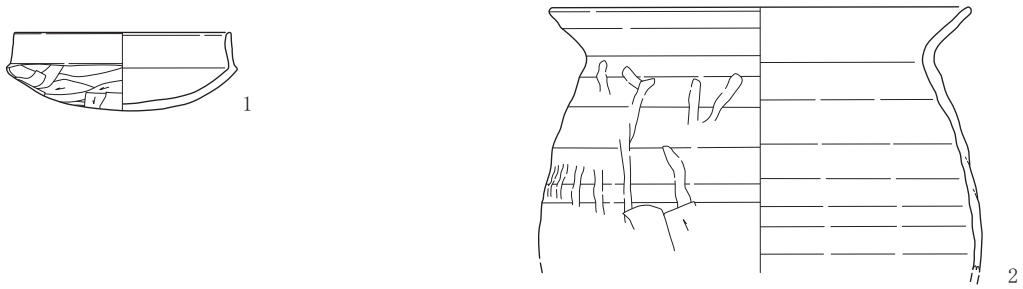


第372図　H21～H24号住居址出土土器実測図

H-20号住



遺構外



0 1:4 20cm

第373図　H20号住居址、遺構外出土土器実測図

田中西遺跡土器観察表

（古墳時代）

H-２号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	竈	口径 12.4 底径 — 器高 4.7	①普通 ②橙～鈍い黄橙色 ③白色粒・角閃石・石英 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、底部撫で。

H-４号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	竈	口径 (11.0) 底径 — 器高 3.8	①普通 ②橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④1/2	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、底部撫で。
2	土師器 高坏	３区１層 11区２層 竈	口径 16.7 底径 — 器高 —	①普通 ②明赤褐色 ③白色粒・黒色粒・石英 ④坏部1/4、裾部欠損	外面 口縁部横撫で、体部～脚部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で、脚部篦削り。
3	土師器 甕	２区２層 ６区２層	口径 20.0 底径 8.0 器高 36.4	①普通 ②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④9/10	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
4	土師器 甕	３区１層	口径 19.8 底径 5.4 器高 36.5	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④9/10	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。

H-５号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	20区１層	口径 (12.6) 底径 — 器高 3.6	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・角閃石 ④1/3	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、底部撫で。
2	土師器 坏	Ｄ１	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色、黒褐色 ③白色粒・角閃石・雲母 ④体部～底部残存	外面 体部～底部篦削り後一部篦磨き。 内面 体部～底部篦撫で後放射状篦磨き。
3	土師器 甕	竈	口径 16.0 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部下位2/3	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-７号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	６区２層	口径 11.8 底径 — 器高 3.9	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・石英 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部篦磨き。
2	土師器 坏	竈№２	口径 12.6 底径 — 器高 4.5	①普通 ②鈍い黄橙～黒褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④2/3	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、底部撫で。
3	土師器 甕	竈	口径 18.2 底径 — 器高 —	①普通 ②褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口縁部～胴部下位7/8	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-12号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甑	２区１層	口径 (28.6) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位1/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 甑	竈	口径 — 底径 12.4 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④胴部中位～底部3/5	外面 胴部篦削り、底部筒抜け。 内面 胴部篦撫で。

H-14号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕		口径 17.2 底径 8.1 器高 22.1	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・黒色粒・褐色粒・礫 ④3/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り、底部篦磨き。 内面 口縁部横撫で、胴部上位調整不明瞭、下位篦撫で、底部篦磨き。
2	土師器 甕	２区２層 貯蔵穴	口径 19.1 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位1/3	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
3	土師器 甕		口径 15.2 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙～褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部下位7/8	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第197表　Ｈ２号・Ｈ４号・Ｈ５号・Ｈ７号・H12号・H14号住居址出土土器観察表

H-15号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	15区２層	口径 12.5 底径 — 器高 4.4	①普通 ②橙色、黒褐色 ③白色粒 ④口縁部1/4欠損	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部篦撫で。
2	土師器 坏	11区２層	口径 12.4 底径 — 器高 4.4	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部1/4欠損	外面 口縁部横撫で、体部上位撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部体部横撫で、体部～底部放射状篦磨き。
3	土師器 坏	15区２層	口径 12.5 底径 — 器高 4.8	①普通 ②明赤褐～鈍い赤褐色 ③白色粒 ④7/8	外面 口縁部横撫で、体部上位撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、体部～底部撫で。
4	土師器 高坏	15区１層 15区２層 16区２層 21L-29c	口径 18.1 底径 14.7 器高 19.0	①普通 ②鈍い橙色 ③白色粒・角閃石 ④口縁部1/6及び裾部1/4欠損	外面 口縁部横撫で、体部上位撫で、体部～脚部篦削り、裾部横撫で。 内面 口縁部横撫で、体部～底部撫で、脚部篦削り、裾部横撫で。
5	土師器 甕	７区２層	口径 12.4 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③白色粒・角閃石・石英 ④口縁部～胴部下位1/2	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
6	土師器 甕	11区２層 13区１層 14区２層 15区２層	口径 (17.4) 底径 3.7 器高 28.9	①普通 ②褐～黒褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④3/4	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。胴部下位に焼成後穿孔。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
7	土師器 甕	16区２層 竈 貯蔵穴	口径 19.6 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙～灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部上位2/3	外面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	土師器 甑	10区２層	口径 (28.0) 底径 (10.3) 器高 26.4	①普通 ②赤褐色 ③白色粒・黒色粒・褐色粒・礫 ④3/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で後篦磨き。
9	土師器 甑	14区１層	口径 (18.2) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④1/3	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 器面が荒れ調整不明瞭。底部多孔式。

H-17号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	６区１層	口径 12.6 底径 — 器高 3.9	①普通 ②鈍い橙色、黒色 ③白色粒・角閃石・礫 ④1/2	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～底部篦磨き、黒色処理。
2	土師器 坏	15区２層	口径 12.4 底径 — 器高 4.2	①普通 ②橙色 ③白色粒・褐色粒・角閃石・礫 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
3	須恵器 蓋	16区１層	口径 13.2 底径 — 器高 4.2	①還元 ②灰色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④7/8	外面 轆轤成形、天井部左回転篦削り。天井部に二本線の焼成前線刻。 内面 轆轤成形。
4	弥生土器 高坏	15区２層	口径 15.3 底径 — 器高 —	①普通 ②明赤褐色 ③白色粒・角閃石・石英 ④坏部3/4	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で後篦磨き。
5	土師器 壺	５区２層	口径 9.8 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い褐～鈍い黄褐色 ③白色粒・角閃石・礫 ④口縁部～胴部上位残存	外面 口縁部～胴部横位篦磨き。 内面 口縁部横撫で、頸部～胴部篦撫で。
6	土師器 甑	14区２層	口径 (15.0) 底径 3.1 器高 9.8	①普通 ②褐色 ③白色粒・黒色粒 ④2/3	外面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甑	15区１層 15区２層	口径 27.0 底径 10.8 器高 30.4	①普通 ②赤褐色 ③白色粒・礫 ④7/8、把手欠損	外面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で後篦磨き。

H-18号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	６区２層	口径 13.4 底径 — 器高 4.7	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・黒色粒 ④7/8	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で後放射状篦磨き。
2	土師器 坏	６区２層	口径 13.0 底径 — 器高 4.5	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・黒色粒 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
3	土師器 坏	６区２層	口径 12.8 底径 — 器高 4.0	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・角閃石 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。

第198表　H15号・H17号・H18号住居址出土土器観察表

H-19A 号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 小形甕	30区１層 30区２層 31区２層	口径 12.7 底径　— 器高　—	①普通　②橙～灰褐色　③白色粒・黒色粒・礫　④口縁部～胴部下位3/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 甕	Ａ住竈 Ａ住竈	口径 (19.5) 底径　5.7 器高 38.5	①普通　②橙～鈍い褐色　③白色粒・角閃石・礫　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
3	土師器 甕	Ａ住貯蔵穴	口径 20.6 底径　5.3 器高 30.8	①普通　②赤褐～灰褐色　③白色粒・黒色粒　④2/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部調整不明。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で、胴部下位～底部調整不明。
4	土師器 甕	15区２層	口径 18.4 底径　— 器高　—	①普通　②明赤褐色　③白色粒・黒色粒・礫　④口縁部～胴部中位2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-19B 号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	Ｂ住貯蔵穴	口径 13.2 底径　— 器高　4.0	①普通　②褐～黒褐色　③白色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部放射状篦磨き。
2	土師器 坏	14区２層	口径 13.4 底径　— 器高　3.8	①普通　②鈍い黄橙～黒褐色　③白色粒・角閃石　④2/3	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部撫で。
3	土師器 坏	14区２層	口径 12.8 底径　— 器高　3.9	①普通　②鈍い黄褐～黒褐色　③白色粒　④2/3	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部撫で。
4	土師器 坏	Ｂ住竈	口径 12.6 底径　— 器高　3.8	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・石英　④7/8	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部放射状篦磨き。
5	土師器 甕	２区１層 ２区２層 ８区１層 Ｂ住竈	口径 21.3 底径　4.5 器高 37.3	①普通　②橙～鈍い赤褐色　③白色粒・黒色粒・褐色粒・雲母・礫　④4/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部木葉痕。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
6	土師器 甕	11区２層	口径 21.8 底径　4.4 器高 34.2	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・石英・片岩・礫　④7/8	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
7	土師器 甕	２区１層 ２区２層 ８区１層 Ｂ住竈	口径 20.4 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部下位7/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	土師器 甕	３区２層 Ｂ住№３ Ｂ住竈	口径 (21.4) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・黒色粒・礫　④口縁部～胴部下位7/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

（平安時代）

H-３号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 碗	３区１層	口径 (13.0) 底径　— 器高　—	①還元　②黄灰色　③白色粒・褐色粒　④1/6	外面　轆轤成形、体部に墨書「倍」。 内面　轆轤成形。
2	須恵器 甕	Ｄ１	口径 (18.8) 底径　— 器高　—	①酸化　②橙色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部上位1/4	外面　口縁部轆轤成形、胴部縦位篦削り。 内面　口縁部轆轤成形、胴部縦位篦撫で。

H-６号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	21区１層 28区１層 Ｈ－５住貯蔵穴	口径 13.9 底径　5.8 器高　4.5	①還元　②黄灰色　③白色粒・黒色粒　④4/5	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
2	須恵器 坏	Ｄ４	口径 13.5 底径　7.0 器高　3.7	①還元　②灰黄～灰黄褐色　③白色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
3	須恵器 坏	Ｄ４	口径 (14.4) 底径　6.9 器高　4.8	①還元　②灰色、灰白色　③白色粒・黒色粒　④1/3	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。

第199表　H19号・Ｈ３号・Ｈ６号住居址出土土器観察表

H-６号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
4	須恵器 坏	36区１層	口径　— 底径　6.4 器高　—	①還元　②浅黄～灰色　③黒色粒　④体部下位～底部残存	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。底部に墨書「石」。 内面　轆轤成形。
5	須恵器 高台付碗	Ｄ４	口径　15.5 底径　8.0 器高　5.8	①還元　②灰黄色　③白色粒・黒色粒　④5/6	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
6	須恵器 高台付碗	Ｄ４	口径　16.1 底径　8.0 器高　6.2	①還元　②黒色　③白色粒・褐色粒　④1/2	外面　轆轤成形、底部回転糸切り。 内面　轆轤成形。

H-８号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	貯蔵穴	口径　11.7 底径　5.2 器高　3.8	①酸化　②橙色　③白色粒・褐色粒　④4/5	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
2	灰釉陶器 高台付碗	12区１層	口径 (12.7) 底径　6.8 器高　4.2	①還元　②黄灰色、オリーブ灰色　③白色粒・黒色粒　④1/2	外面　轆轤成形、底部右回転撫で。 内面　轆轤成形。釉は漬掛け。
3	須恵器 高台付碗	19区１層	口径 (14.6) 底径　7.7 器高　6.9	①酸化気味　②浅黄橙～灰色　③白色粒・石英　④2/3	外面　轆轤成形、底部回転右糸切り。 内面　轆轤成形。
4	須恵器 高台付碗	17区１層	口径　15.8 底径　— 器高　—	①酸化　②橙～灰黄色　③白色粒・褐色粒　④口縁部1/6及び高台部欠損	外面　轆轤成形、底部回転糸切り。 内面　轆轤成形。
5	須恵器 羽釜	竈	口径 (20.8) 底径　— 器高　—	①酸化　②鈍い黄褐色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位残存	外面　轆轤成形。 内面　轆轤成形。

H-10号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	竈	口径　13.0 底径　— 器高　—	①還元　②灰黄色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～体部上位4/5	外面　轆轤成形。 内面　轆轤成形。
2	須恵器 高台付碗	竈	口径　11.2 底径　6.3 器高　4.8	①酸化気味　②鈍い黄橙色～灰黄色　③白色粒・角閃石　④3/4	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
3	須恵器 高台付碗	竈	口径 (13.3) 底径　— 器高　—	①還元　②灰色～褐灰色　③白色粒・褐色粒・黒色粒　④口縁部～体部7/8及び高台部部欠損。	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。
4	須恵器 甕	竈	口径 (20.6) 底径　— 器高　—	①酸化　②明赤褐～鈍い赤褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位2/5	外面　口縁部轆轤成形。 内面　口縁部轆轤成形。
5	須恵器 甕	４区１層 竈	口径 (20.4) 底径　— 器高　—	①酸化　②橙～鈍い褐色　③白色粒・褐色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位1/4	外面　口縁部轆轤成形。 内面　口縁部轆轤成形。

H-13号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	２区２層 ４区１層 竈	口径 (20.2) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③白色粒・角閃石　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 甕	３区２層 ４区１層 ４区２層 竈	口径 (21.6) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・黒色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部上位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-16号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	10区１層 11区１層	口径 (16.2) 底径　— 器高　—	①還元　②灰色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～体部1/4	外面　轆轤成形。 内面　轆轤成形。
2	須恵器 坏	11区１層	口径 (14.0) 底径　— 器高　—	①還元　②暗灰黄色　③白色粒・雲母　④口縁部～体部1/8	外面　轆轤成形、体部に墨書。 内面　轆轤成形。
3	須恵器 坏	15区１層	口径 (12.7) 底径 (7.4) 器高　4.0	①酸化気味　②鈍い橙～黄灰色　③白色粒・雲母　④1/3	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。体部に墨書「忠」。 内面　轆轤成形。
4	須恵器 坏	15区１層	口径　13.0 底径　6.8 器高　3.9	①還元　②灰黄～鈍い橙色　③白色粒・褐色粒　④7/8	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。内外面体部に墨書「忠」。

第200表　Ｈ６号・Ｈ８号・H10号・H13号・H16号住居址出土土器観察表

H-16号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
5	須恵器 坏	9区1層	口径　— 底径（7.0） 器高　—	①還元　②灰白色　③白色粒・黒色粒　④体部下位～底部破片	外面　轆轤成形、底部回転糸切り。 内面　轆轤成形。内外面底部に墨書、判読不可。
6	須恵器 碗	11区1層	口径　— 底径　7.0 器高　—	①還元　②灰黄～鈍い黄色　③褐色粒・雲母　④体部～高台部残存	外面　轆轤成形、底部回転糸切り。体部に墨書「忠」。 内面　轆轤成形。
7	須恵器 高台付碗	15区1層 15区2層	口径　14.8 底径　6.0 器高　5.6	①還元　②灰黄色　③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　轆轤成形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤成形。

グリッド出土

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 皿	21L-12b	口径（13.9） 底径　6.9 器高　3.4	①還元　②褐灰～灰白色　③白色粒・褐色粒　④2/3	外面　轆轤整形、底部右回転糸切り。底部に墨書。 内面　轆轤整形。

遺構外出土

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	H-17住 11区1層	口径　14.0 底径　7.4 器高　3.7	①還元　②灰～黄灰色　③白色粒・黒色粒　④完形	外面　轆轤整形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤整形。
2	須恵器 坏	H-17住 15区1層	口径　14.6 底径　7.2 器高　3.6	①還元　②灰色　③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　轆轤整形、底部右回転糸切り。 内面　轆轤整形。

白山遺跡土器観察表

（古墳時代）

H-21号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	10区3層	口径　12.7 底径　— 器高　3.6	①普通　②鈍い橙～鈍い褐色　③白色粒　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部撫で。
2	土師器 鉢	3区1層	口径（17.4） 底径（10.9） 器高　10.6	①普通　②黒褐色、鈍い黄橙色　③白色粒・礫　④1/6	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～底部篦撫で後篦磨き。

H-22号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	4区3層 竈	口径（12.8） 底径　— 器高　4.1	①普通　②鈍い橙～鈍い黄橙色　③褐色粒・黒色粒　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部撫で。
2	土師器 坏	8区2層 15区3層	口径　12.2 底径　— 器高　4.6	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・角閃石　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部～底部篦磨き。
3	土師器 坏	7区3層	口径（12.9） 底径　— 器高　4.0	①普通　②鈍い黄橙～暗褐色　③白色粒・石英　④3/5	外面　口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面　口縁部～体部横撫で、底部撫で。
4	土師器 甕	16区2層 16区	口径　19.4 底径　5.8 器高　34.2	①普通　②暗褐色　③白色粒・片岩・礫　④3/4	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
5	土師器 甕	15区1層 15区 16区2層	口径（19.6） 底径　4.1 器高　34.2	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・礫　④2/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部木葉痕。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
6	土師器 甕	16区	口径（21.6） 底径　— 器高　—	①普通　②褐～暗褐色　③白色粒・黒色粒・礫　④口縁部～胴部中位残存	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 小形甕	10区1層 11区3層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・雲母　④胴部上位～底部3/4	外面　胴部～底部篦削り。 内面　胴部～底部篦撫で後篦磨き。
8	土師器 甑	11区1層 15区	口径　— 底径　— 器高　11.4	①普通　②赤褐～暗褐色　③白色粒・黒色粒・礫　④胴部下位～底部1/3	外面　胴部篦削り。 内面　胴部篦撫で。底部筒抜け。

第201表　H16号住居址、グリッド、遺構外、H21号・H22号住居址出土土器観察表

H-23号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	15区１層	口径 12.1 底径 — 器高 3.7	①普通 ②鈍い黄橙～灰黄褐色 ③白色粒 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
2	土師器 坏	15区１層	口径 12.3 底径 — 器高 3.8	①普通 ②灰黄褐～黒褐色 ③ 白色粒・黒色粒 ④7/8	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
3	土師器 坏	７区２層	口径 12.2 底径 — 器高 4.0	①普通 ②灰黄褐～黒褐色 ③ 褐色粒 ④2/3	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横位篦磨き、底部篦撫で後放射状篦磨き。
4	土師器 小形甕	７区２層 ９区２層 15区２層	口径 15.6 底径 — 器高 12.8	①普通 ②鈍い赤褐色 ③白色 粒・黒色粒・石英 ④1/3	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
5	土師器 小形甕	竈	口径 (14.7) 底径 — 器高 12.0	①普通 ②鈍い褐色 ③白色 粒・礫 ④1/3	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 器面が荒れ調整不明瞭。

H-24号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	貯蔵穴	口径 12.4 底径 — 器高 4.4	①普通 ②褐色 ③白色粒・石 英・礫 ④5/6	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
2	土師器 坏	２区１層	口径 13.6 底径 — 器高 4.2	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・ 黒色粒 ④5/6	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
3	土師器 甕		口径 17.6 底径 (4.8) 器高 —	①普通 ②明黄褐～黒褐色 ③ 白色粒・褐色粒・礫 ④7/8	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。

（平安時代）

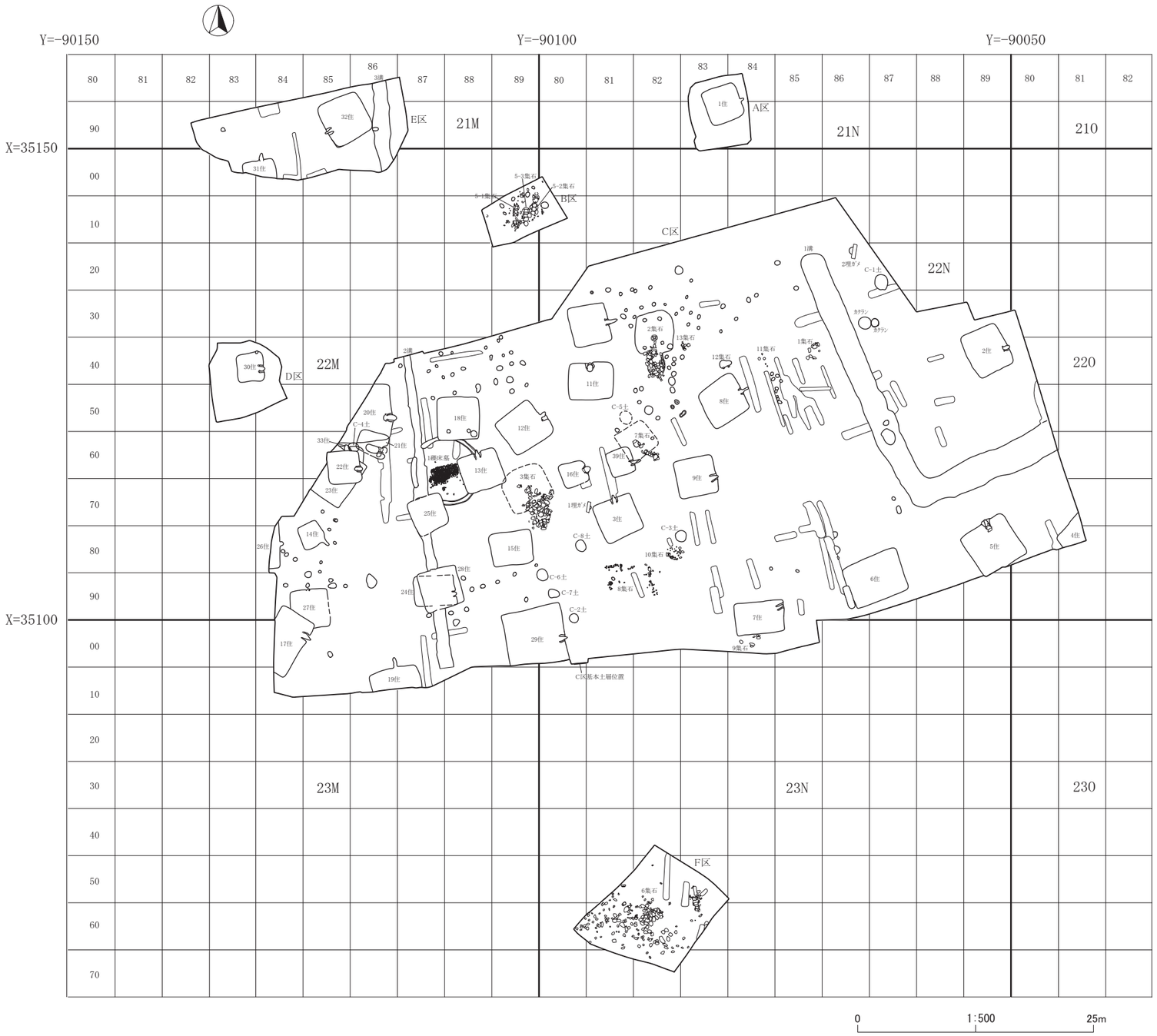
H-20号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 羽釜		口径 (19.8) 底径 — 器高 —	①酸化 ②鈍い黄橙色 ③白色 粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上 位1/2	外面 轆轤成形、胴部篦削り。 内面 轆轤成形。
2	須恵器 羽釜		口径 (19.0) 底径 — 器高 —	①酸化 ②橙～鈍い黄橙色 ③ 白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴 部中位1/4	外面 轆轤成形、胴部中位篦削り。 内面 轆轤成形。
3	須恵器 羽釜		口径 (18.7) 底径 — 器高 —	①酸化 ②鈍い黄橙色 ③白色 粒・黒色粒 ④口縁部～胴部下 位1/6	外面 轆轤成形、胴部篦削り。 内面 轆轤成形、胴部下位篦撫で。

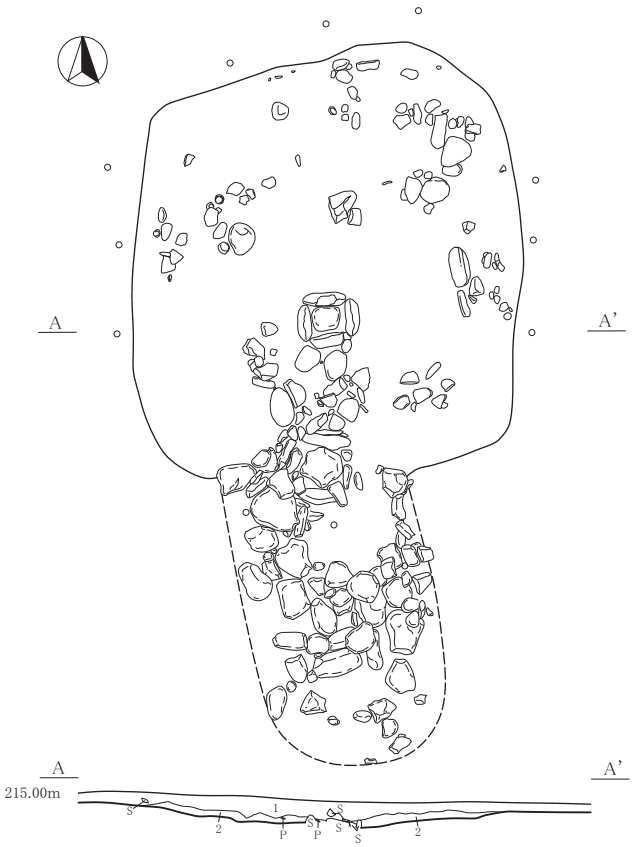
遺構外出土

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	H-20住 ４区１層	口径 11.3 底径 — 器高 4.1	①普通 ②橙色 ③白色粒・褐 色粒・雲母 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部～底部篦削り。 内面 口縁部～体部横撫で、底部撫で。
2	須恵器 甕	H-22住 №2 ２区３層 ６区１層	口径 (22.0) 底径 — 器高 —	①還元 ②鈍い橙～灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部 ～胴部中位2/5	外面 轆轤整形、胴部上位一部篦撫で、中位篦削り。 内面 轆轤整形。

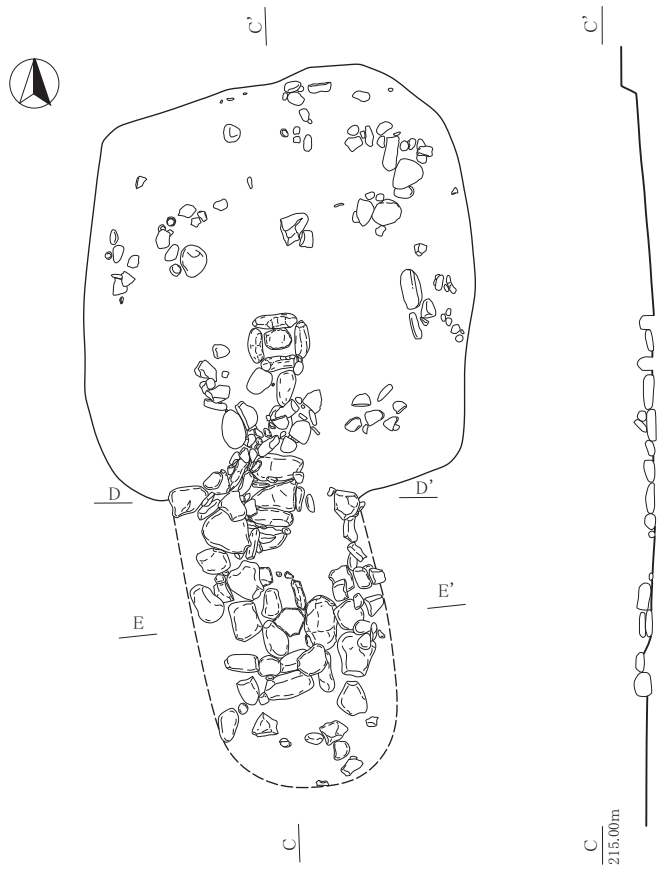
第202表　H23号・H24号・H20号住居址、遺構外出土土器観察表



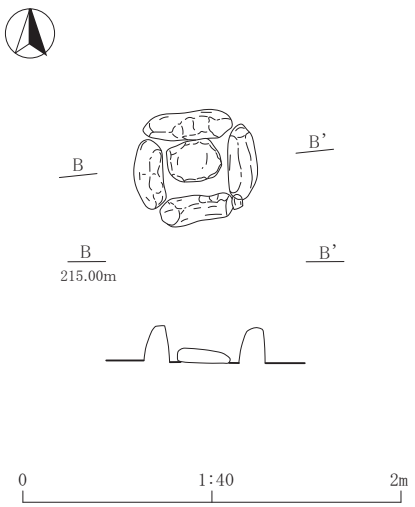
第374図　小日向田中西遺跡全体図・グリッド設定図(2)

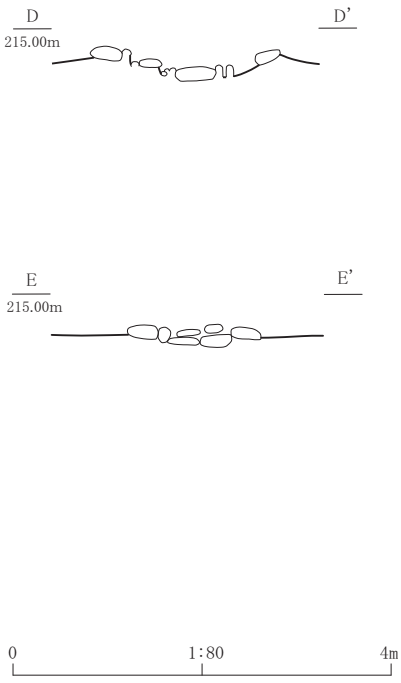


2号集石(1)

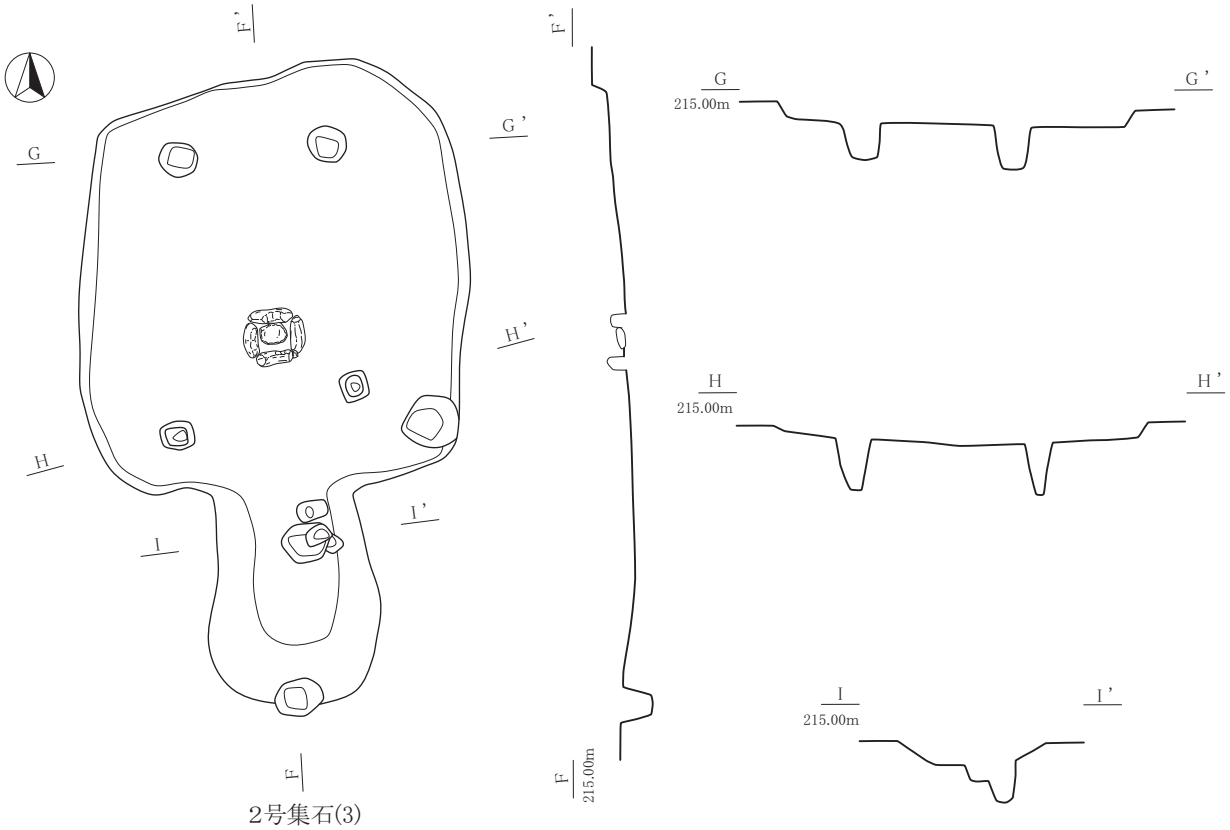


2号集石(2)

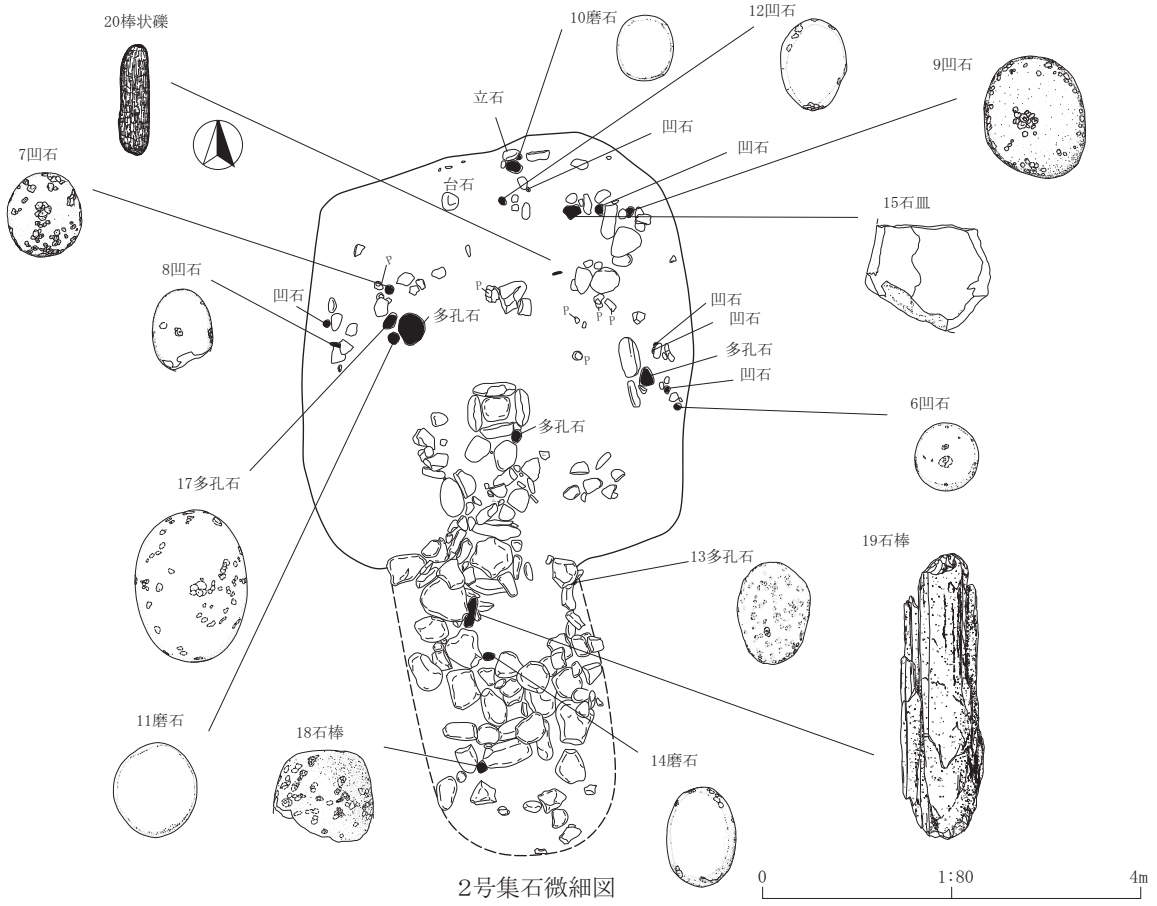




第375図　C区２号集石実測図(1)

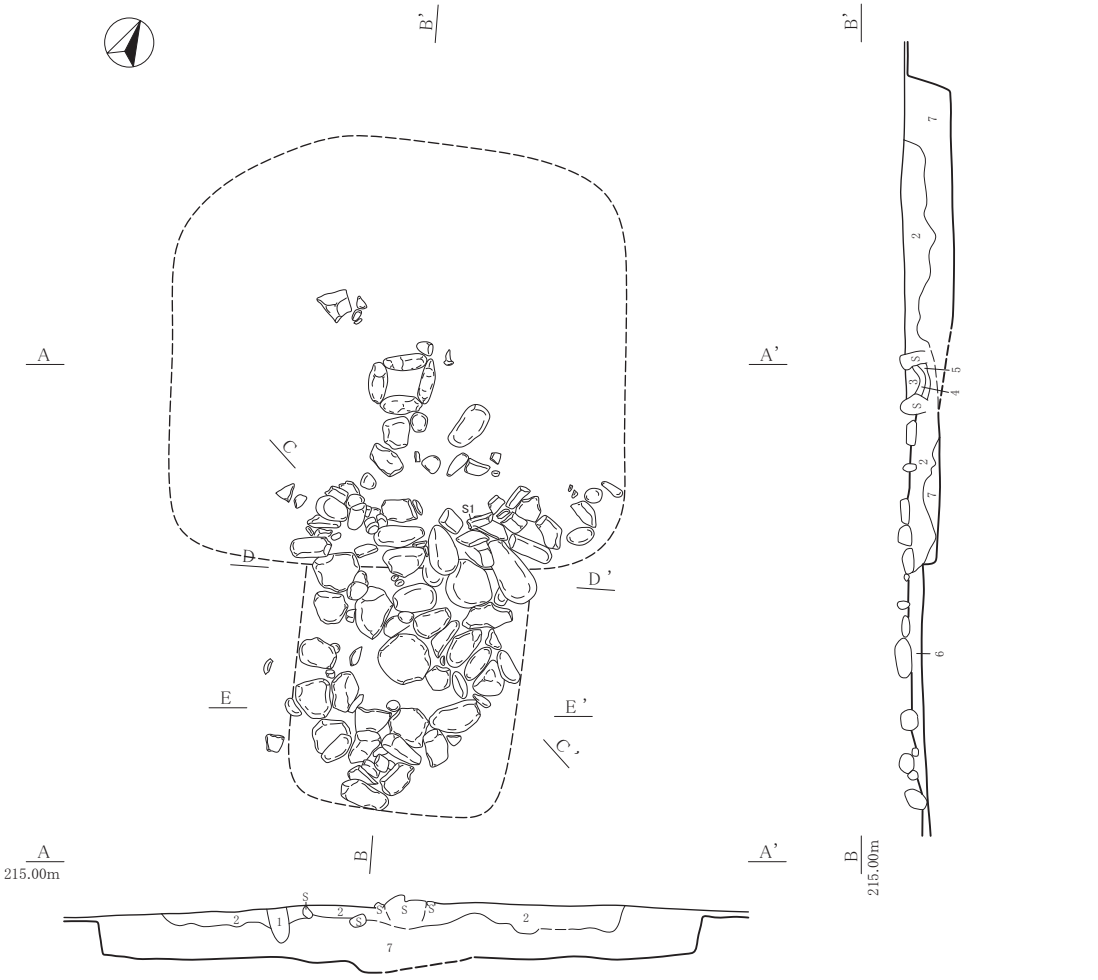


2号集石(3)

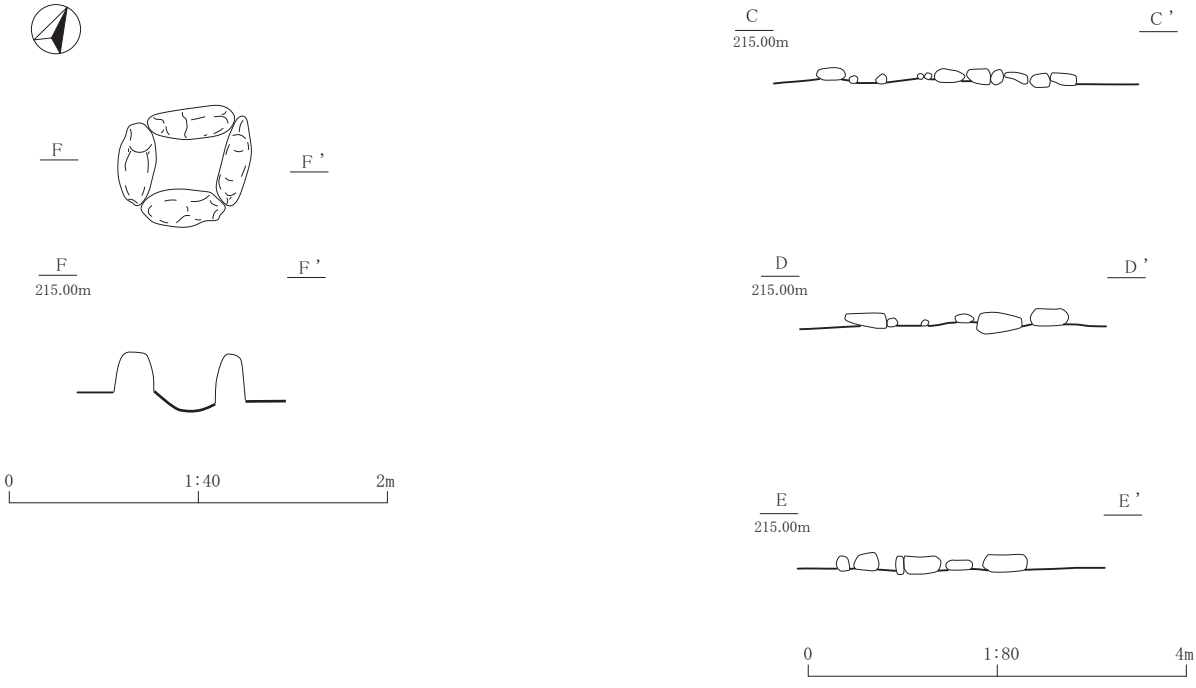


2号集石微細図

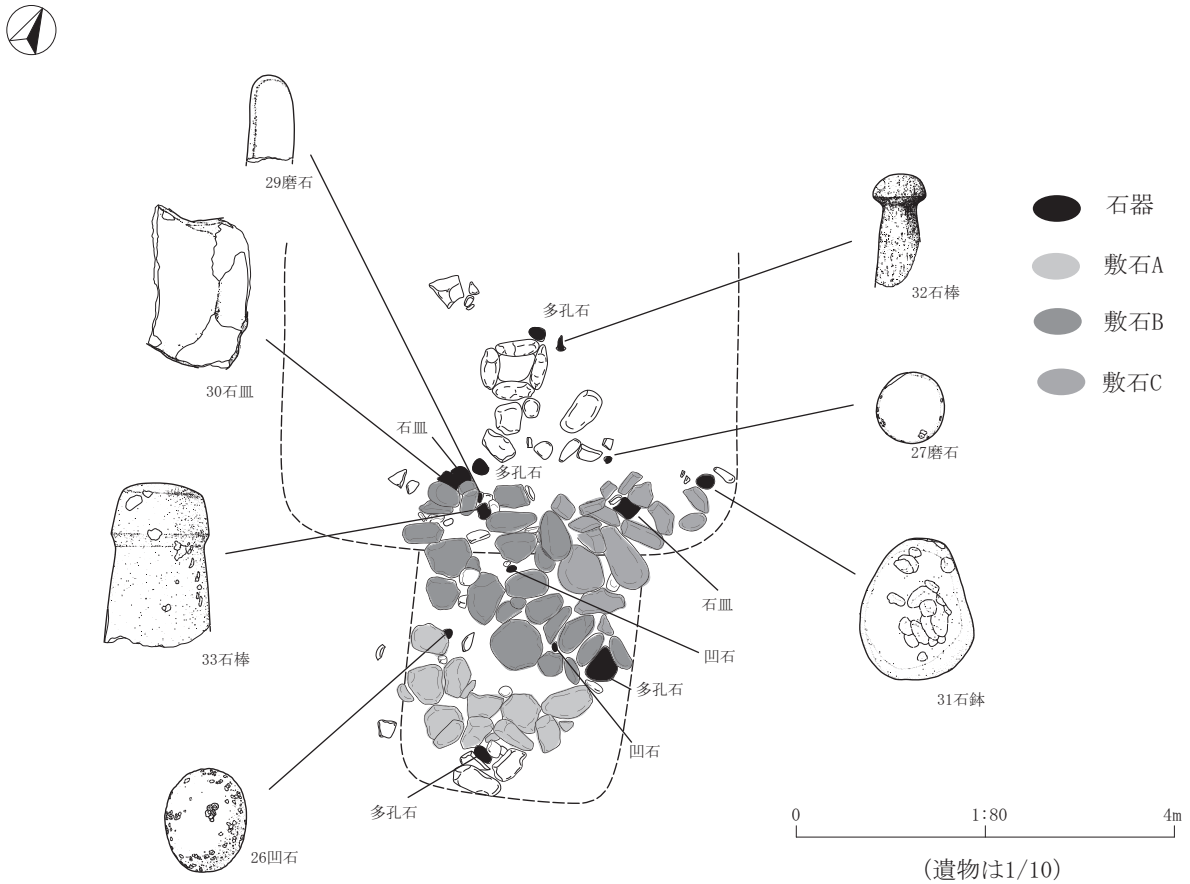
第376図　C区2号集石実測図(2)



3号集石

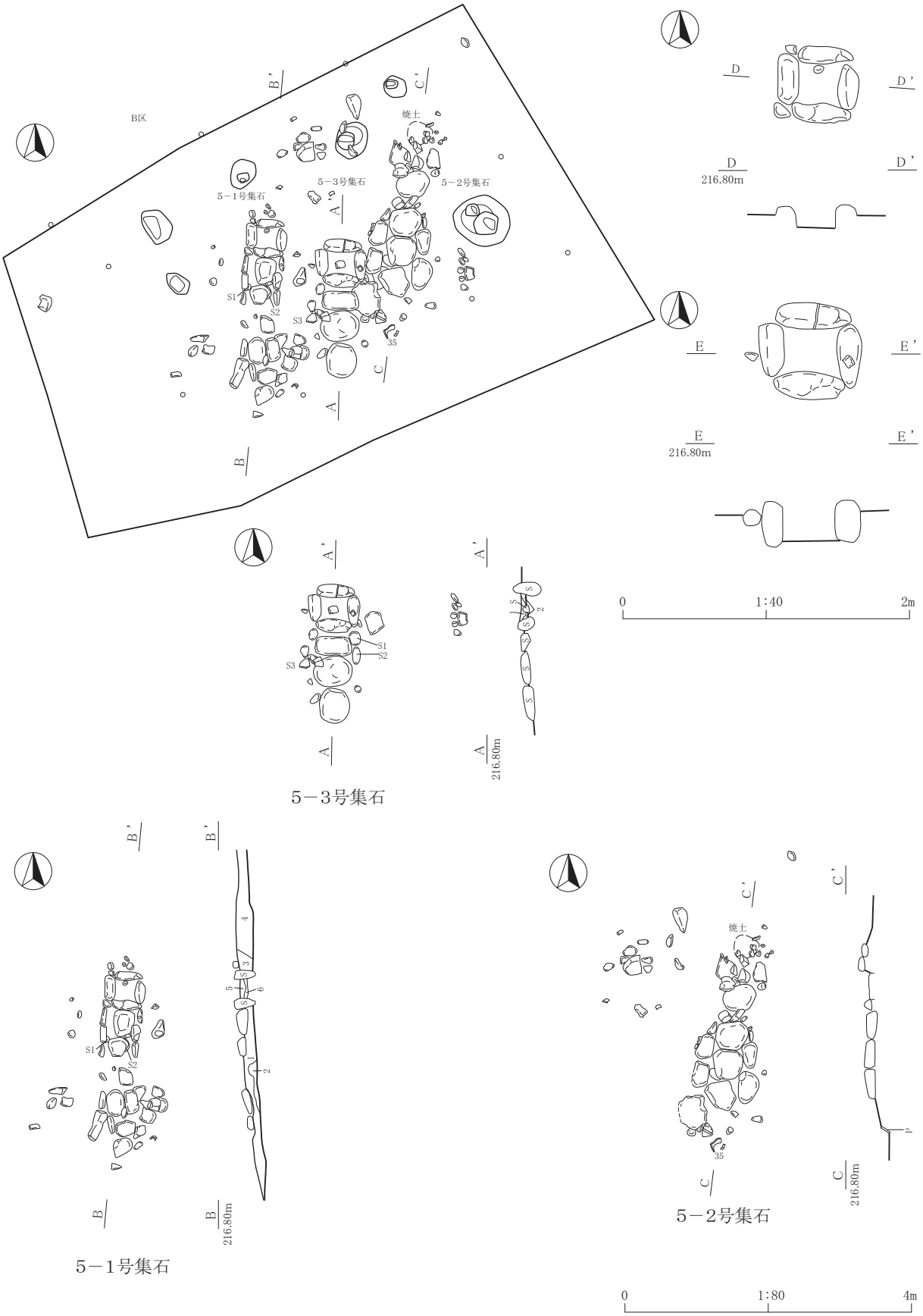


第377図　C区３号集石実測図(1)



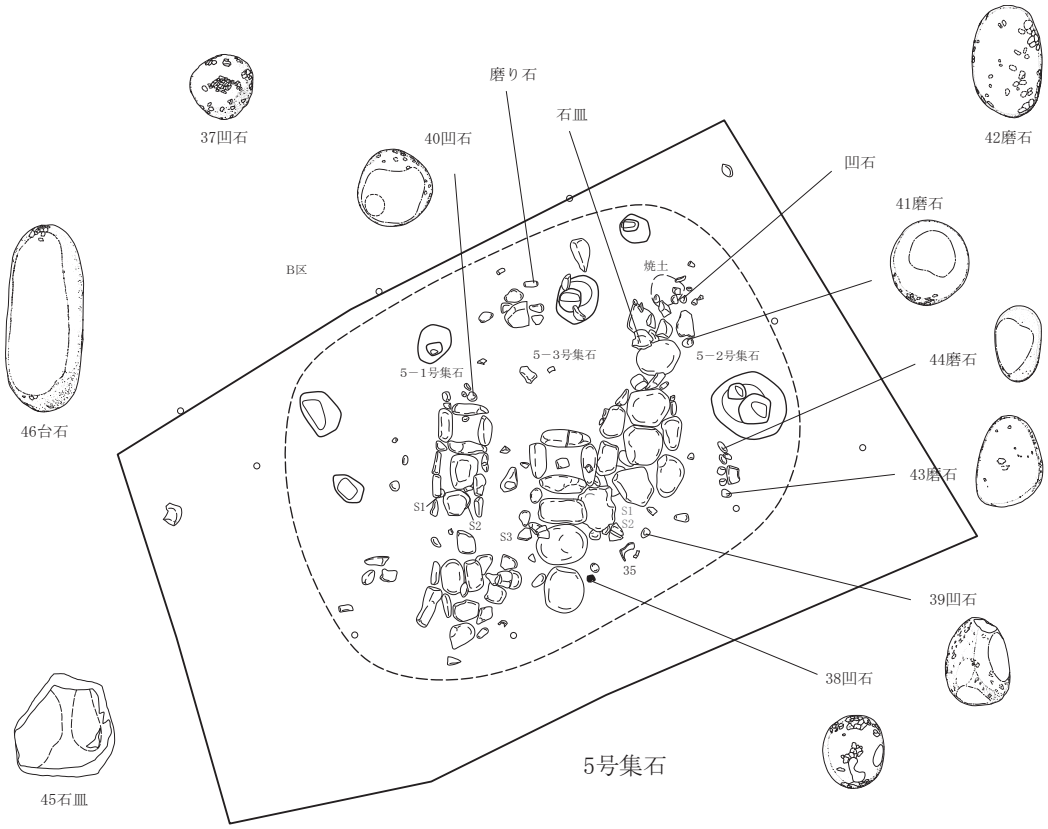
3号集石（2）

第378図　C区3号集石実測図(2)

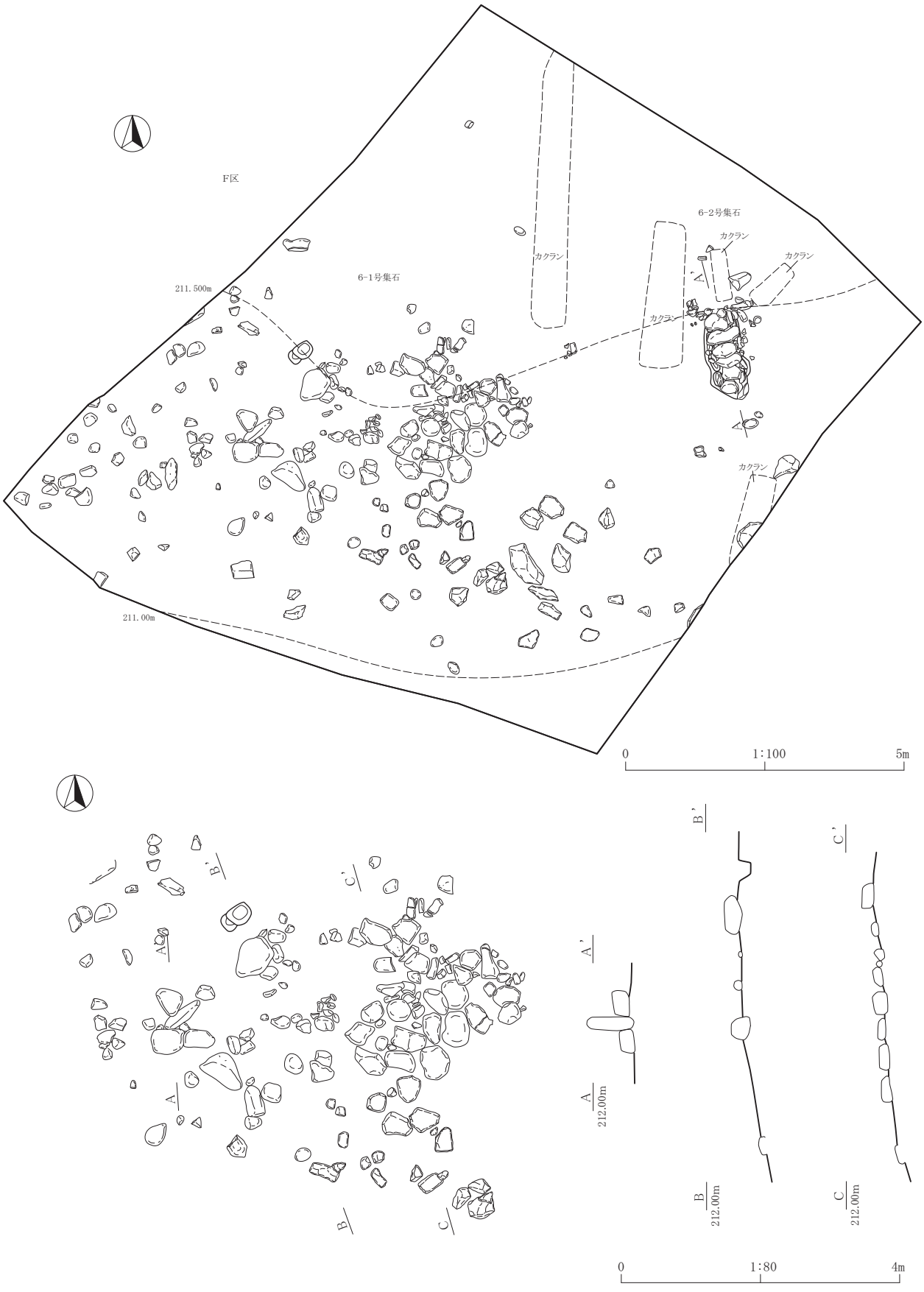


5－1号集石

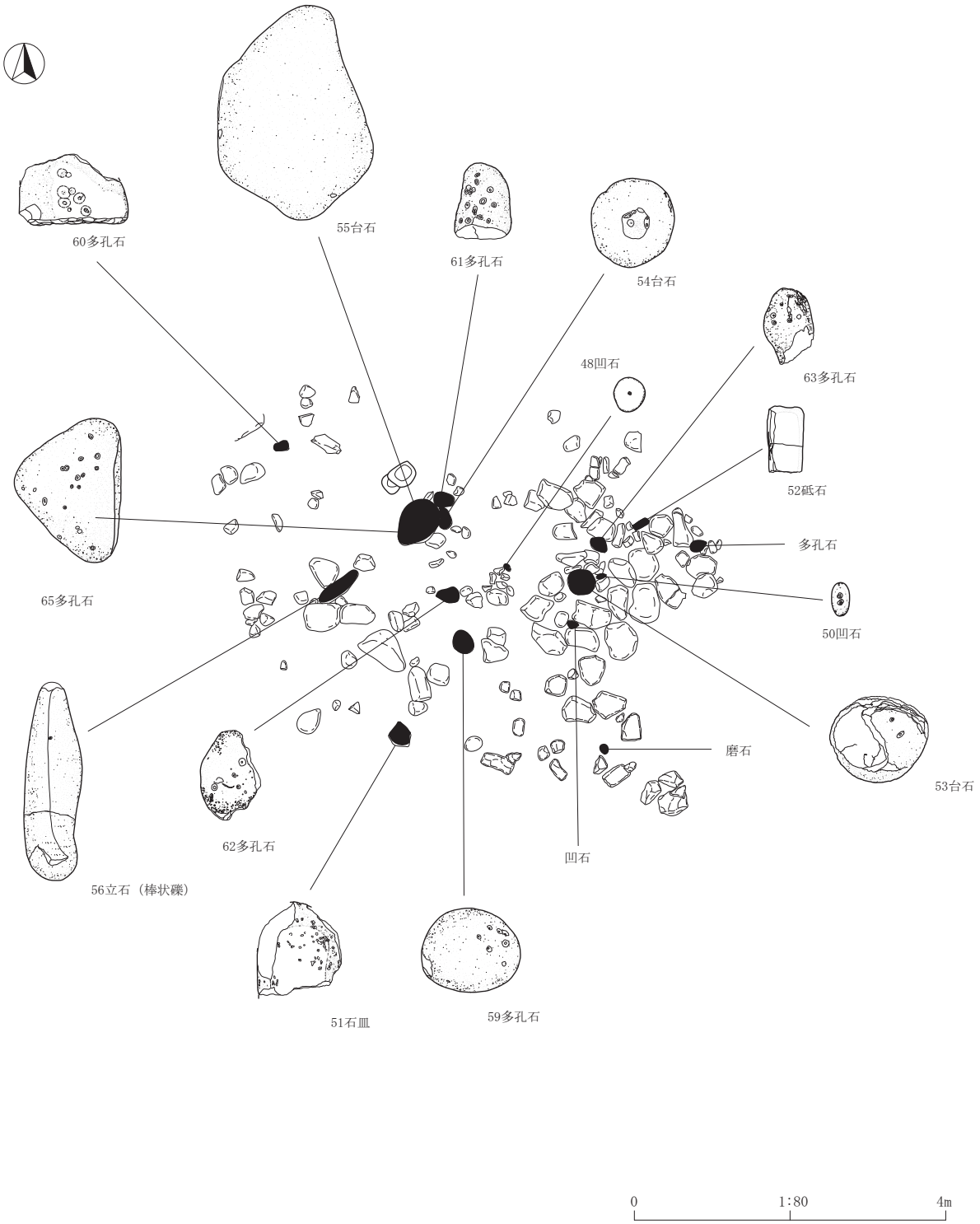
第379図　B区5号集石実測図(1)



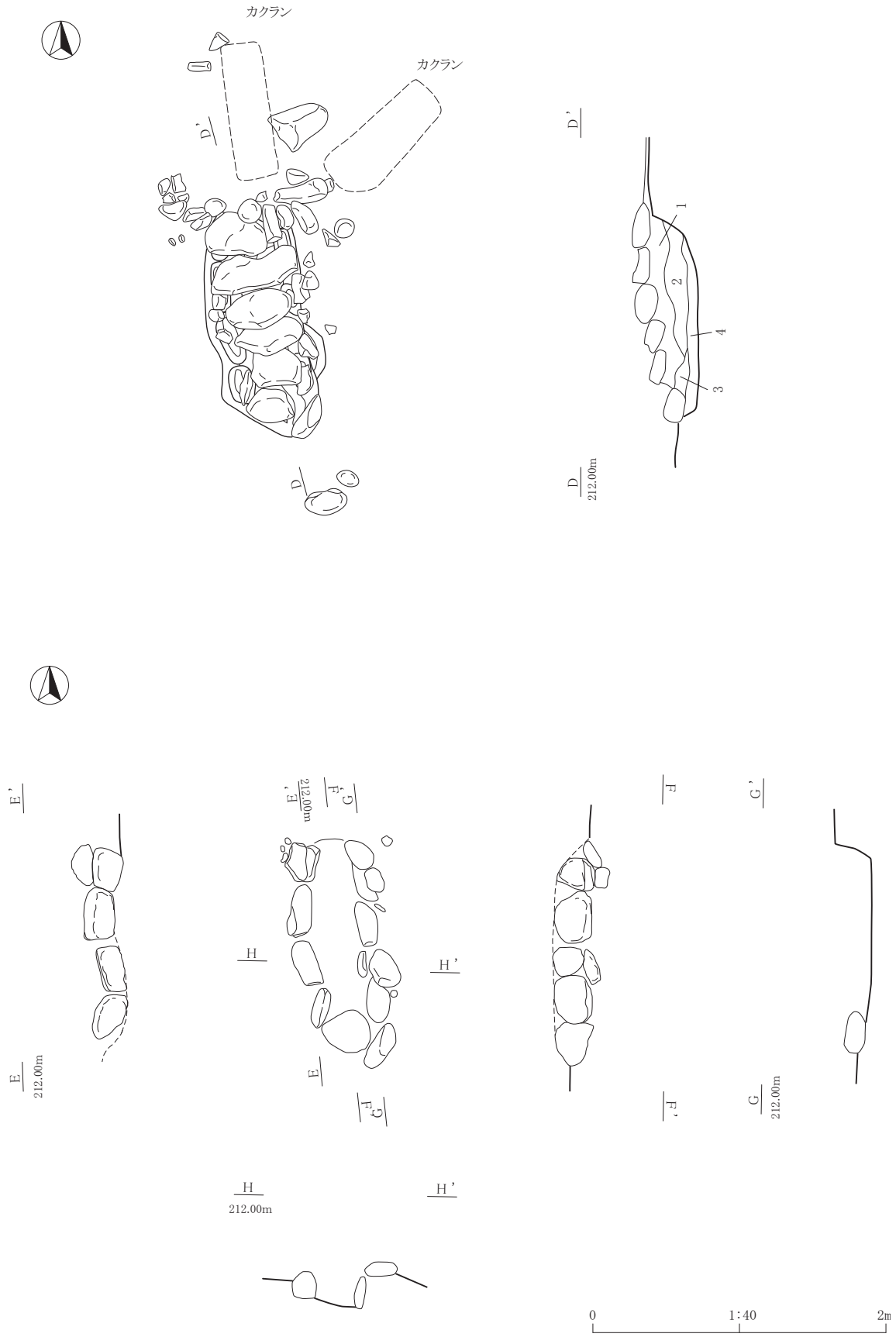
第380図　B区5号集石実測図(2)



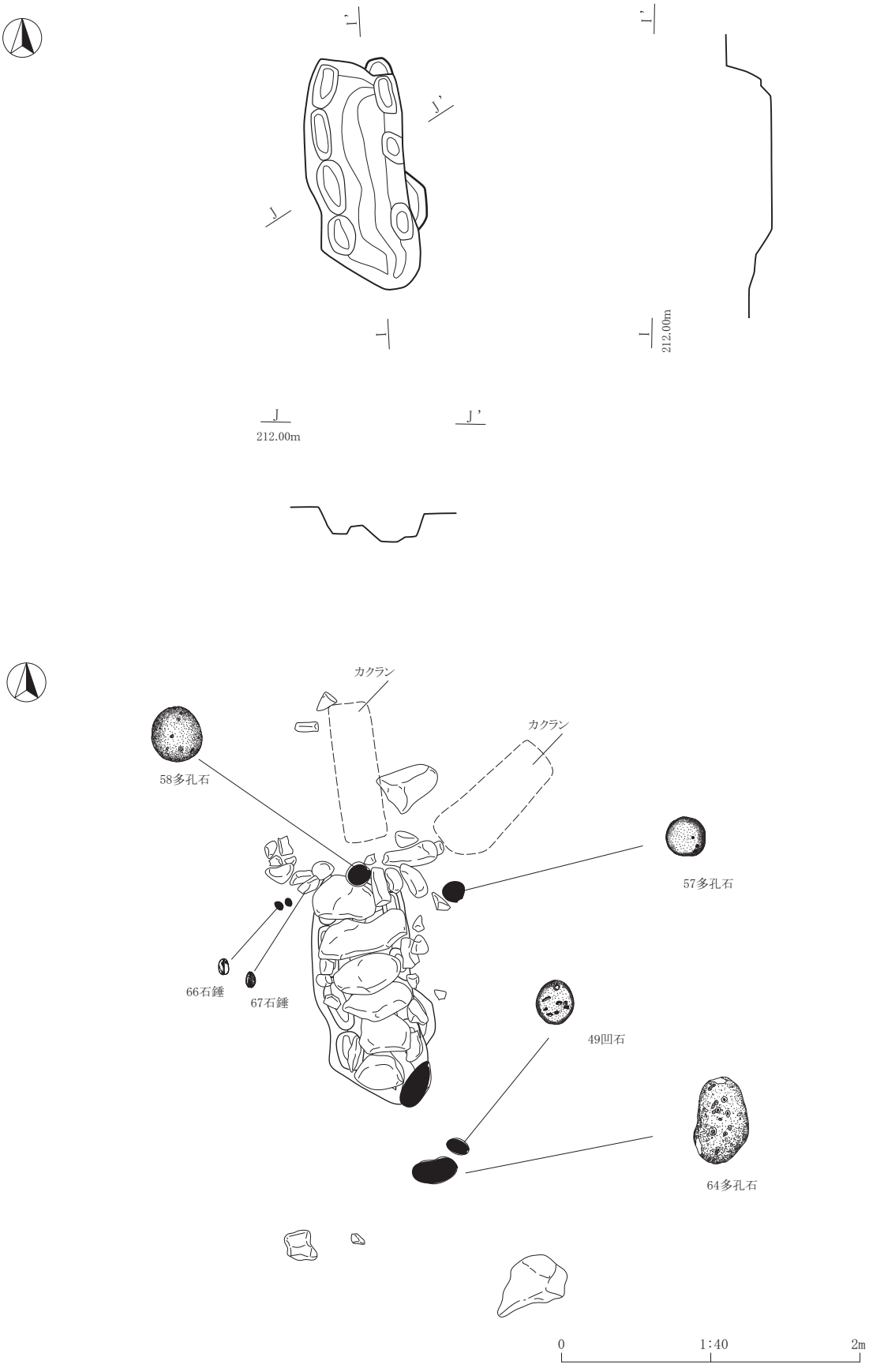
第381図　F区6号集石実測図(1)



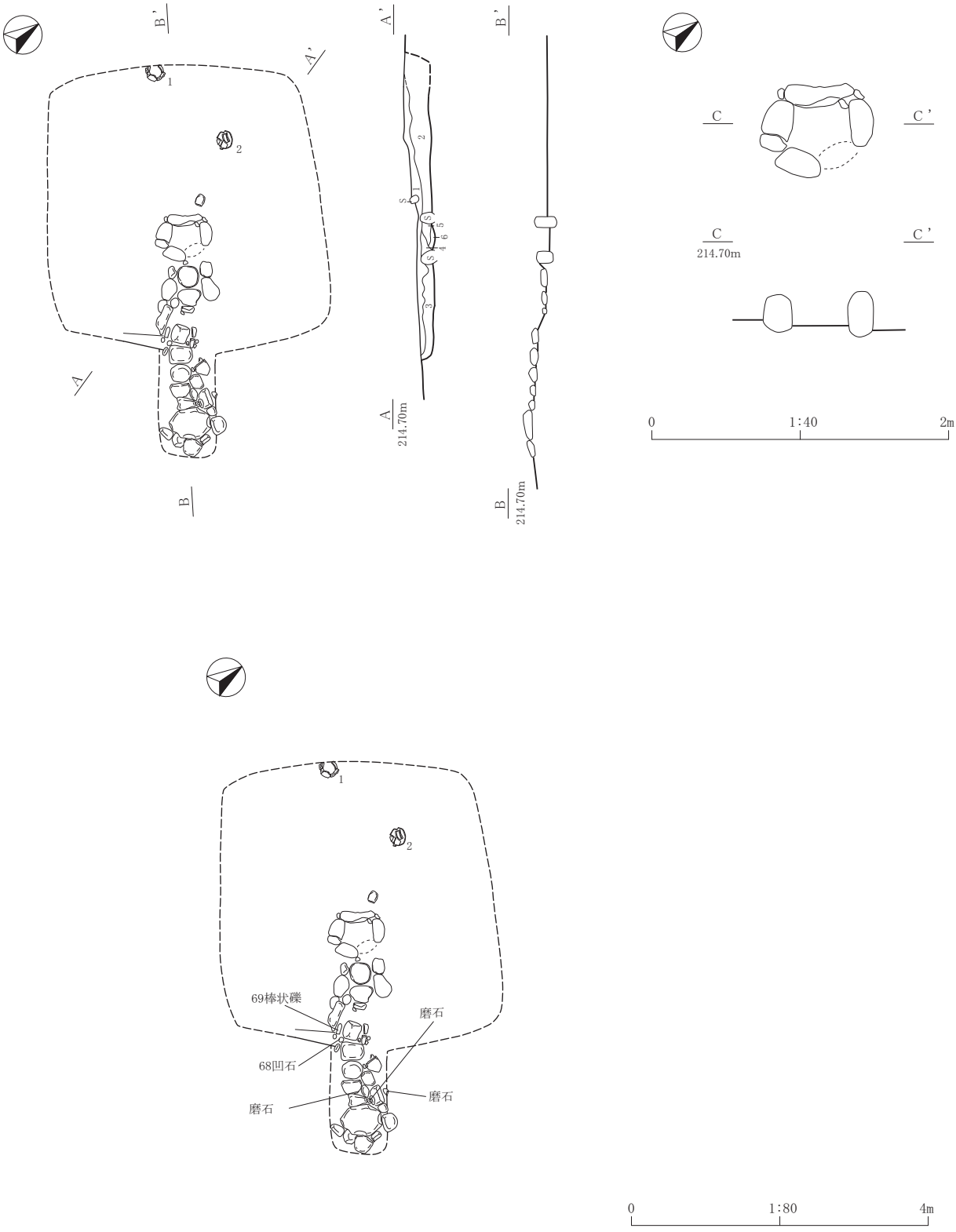
第382図　F区6号集石実測図(2)



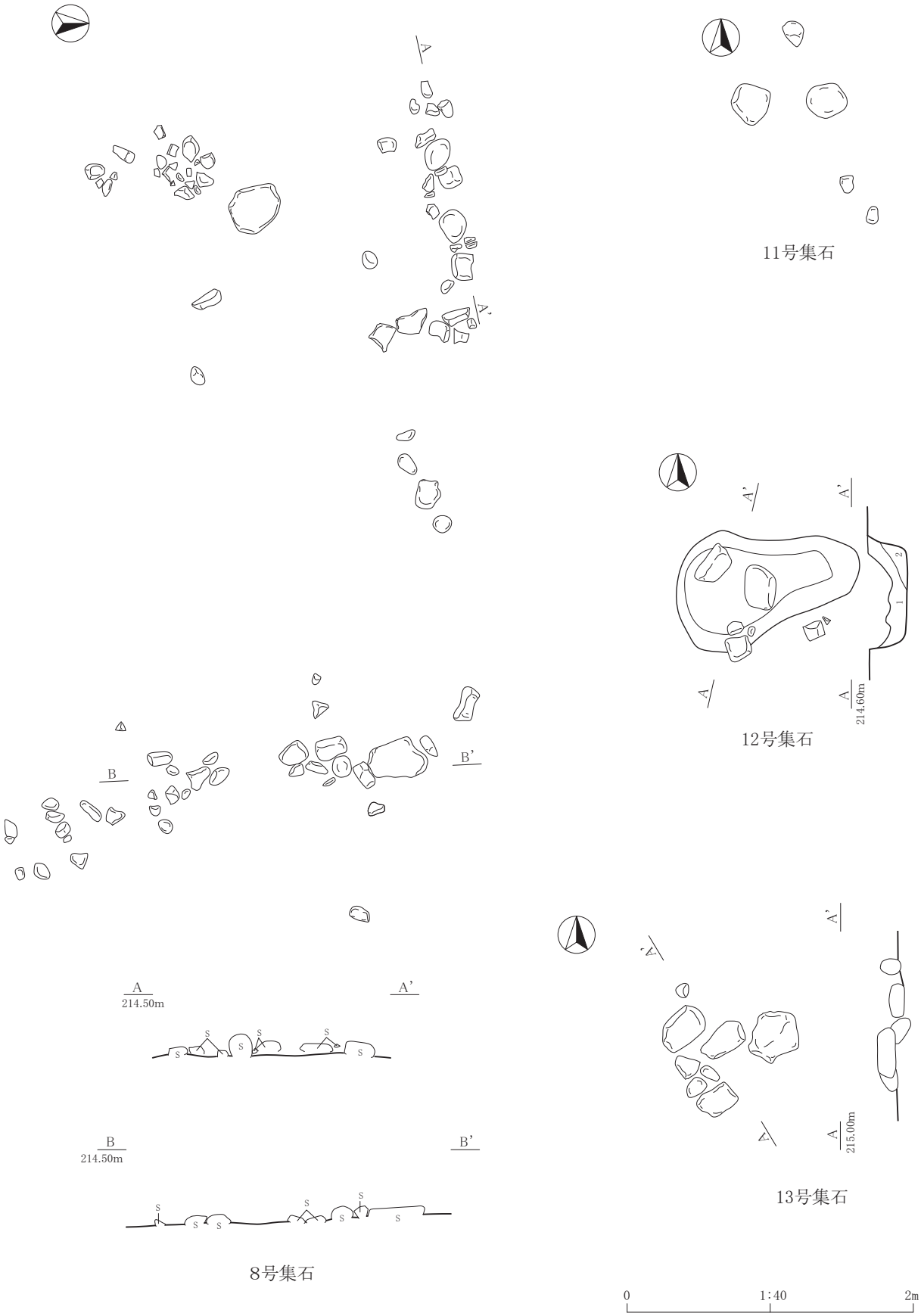
第383図　F区6号集石実測図(3)



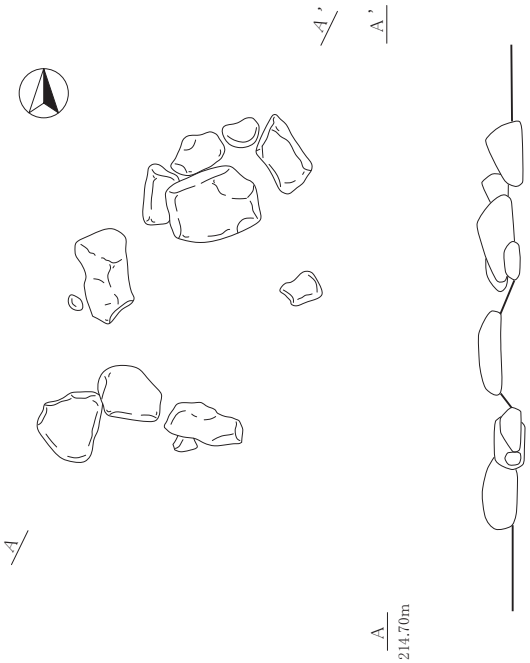
第384図　F区6号集石実測図(4)



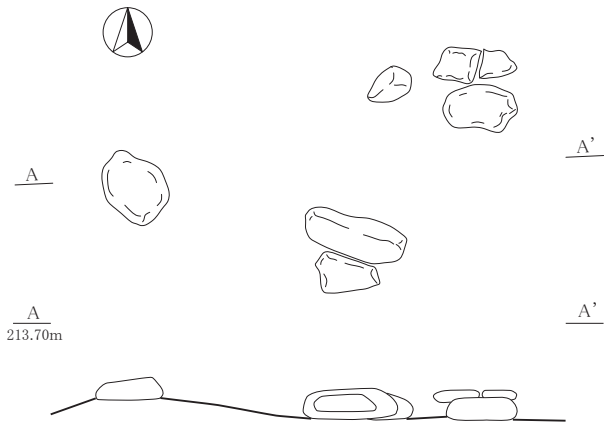
第385図　C区７号集石実測図



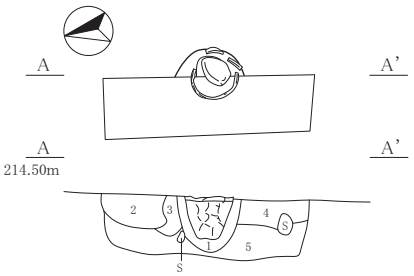
第386図　C区８号・11～13号集石実測図



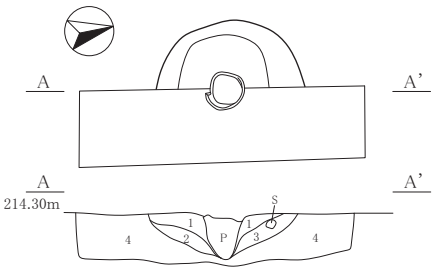
1号集石



9号集石



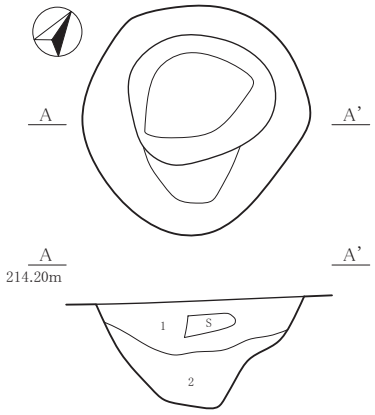
1号埋甕



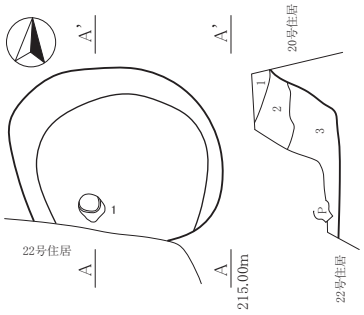
2号埋甕

0　1:40　2m

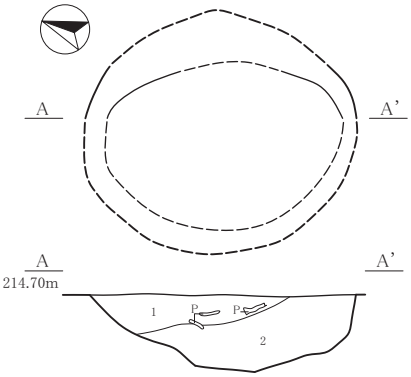
第387図　C区1号・9号集石、1号・2号埋設土器実測図



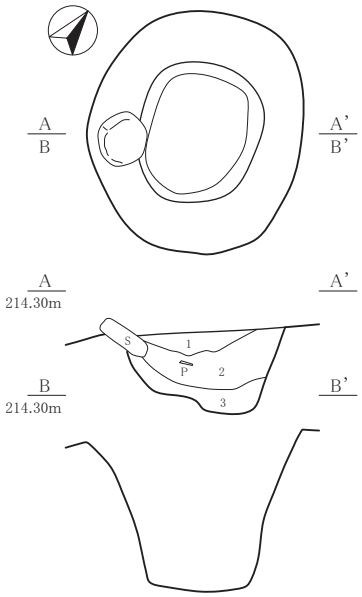
C－3号土坑



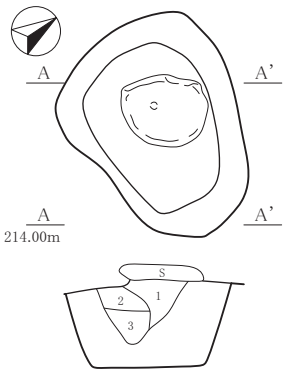
C－4号土坑



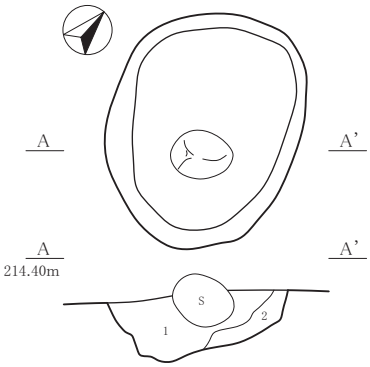
C－5号土坑



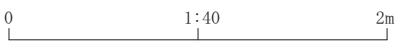
C－6号土坑



C－7号土坑



C－8号土坑



第388図　C区３～８号土坑実測図

C区　2号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　3号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	3号集石より新しいピット(?)。覆土にAs-Cは入ってない
2	10YR3/3	暗褐色土層	2>6	○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	3号集石の掘り方の覆土。本層の下のラインを掘り方ライン
3	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	×	※	※	
4	7.5YR4/3	褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	×	※	※	炉の覆土であるが、炭化物・焼土は見えない
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	※	×	×	×	※	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層	6<2	○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	張り出し部の石の下の層。張り出し部の下の掘り込みは確認できない。
7	10YR4/2～ 10YR5/4	灰黄褐色土層～ にぶい黄褐色土層		◎	○	○	○	○	×	×	×	※	※	地山。下位ほどロームを多く含み、黄色味が強くなる。

B区　5-1号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1<3<5	○	△	※	※	△	×	×	×	※	※	
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	△	△	△	×	×	×	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	1<3<5	○	△	※	※	△	×	×	×	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	※	○	×	×	×	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>3>1	○	△	※	※	※	×	×	×	△	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	炉

B区　5-3号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	

C区　6号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	×	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	×	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	×	※	※	

C区　7号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/2	灰黄褐色土層	1<5	○	△	※	※	△	×	×	×	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層	2>3	○	○	△	△	○	×	×	×	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層	3<2	○	○	△	△	○	×	×	×	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4>6	○	○	△	※	△	×	×	×	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>1	○	○	※	※	※	×	×	×	※	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層	6<4	○	○	△	※	※	×	×	×	※	※	炉覆土だが、炭化物・焼土は見えない

C区　10号集石

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	

C区　12号集石下部土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	

C区　1号埋設土器土層注記なし

C区　2号埋設土器

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	△	△	×	×	×	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層	2<3	○	○	△	△	△	×	×	×	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層	3>2	○	○	△	△	△	×	×	×	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	○	×	×	×	※	※	地山

C区　4号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	△	※	×	×	×	※	※	

第203表　2号・3号・5～7号・10号・12号集石、2号埋設土器、4号土坑土層注記

C区　5号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	△	△	×	×	×	※	※	

C区　6号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	×	△	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	×	※	※	

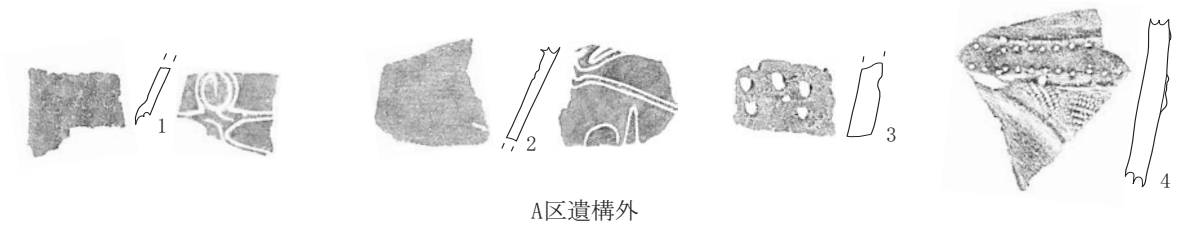
C区　7号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	×	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	×	※	※	

C区　8号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	×	△	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	×	※	※	覆土に炭化物混入

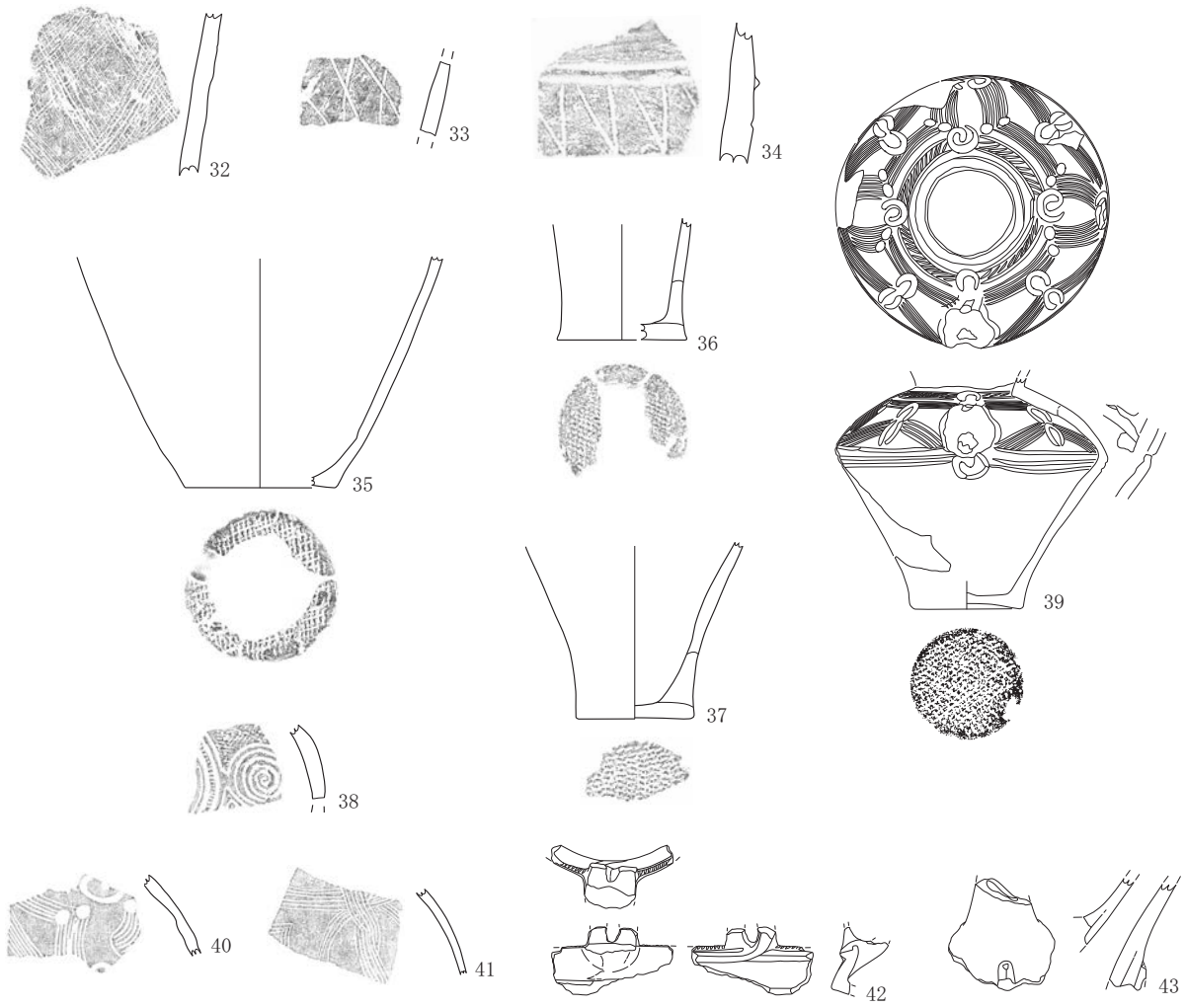
第204表　5～8号土坑土層注記



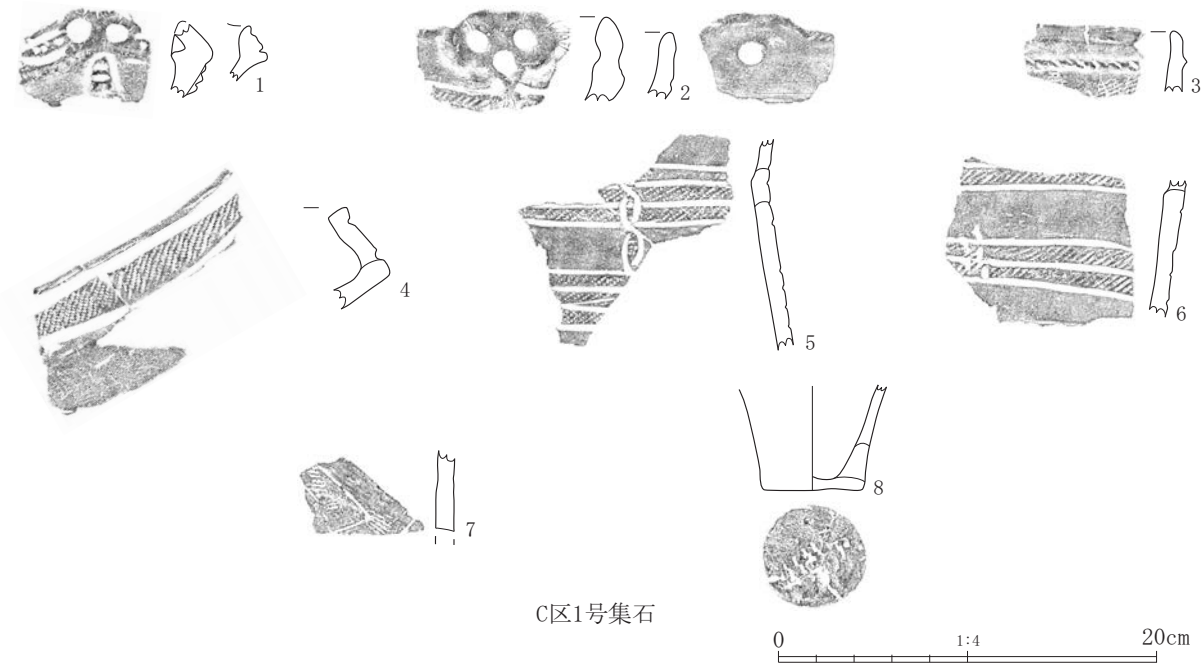
A区遺構外

B区5号集石

第389図　A区遺構外、B区５号集石出土土器実測図

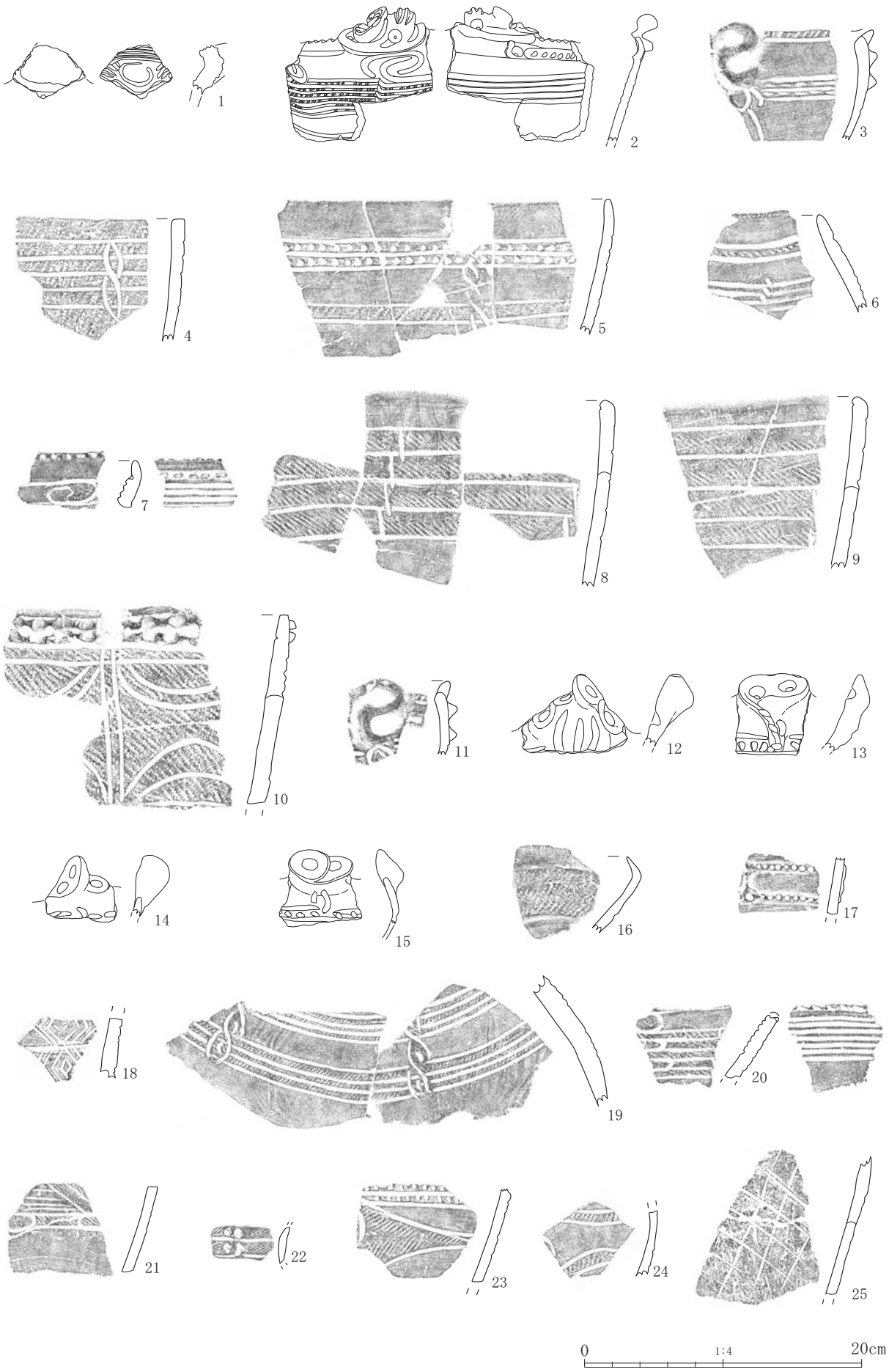


B区5号集石

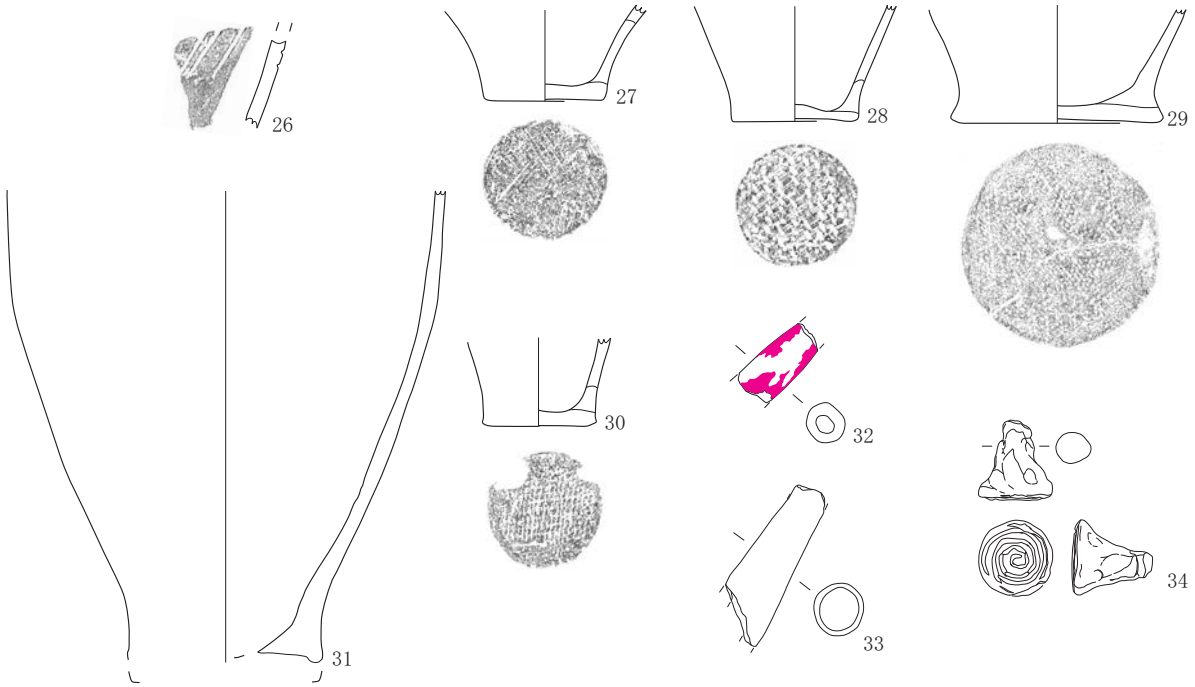


C区1号集石

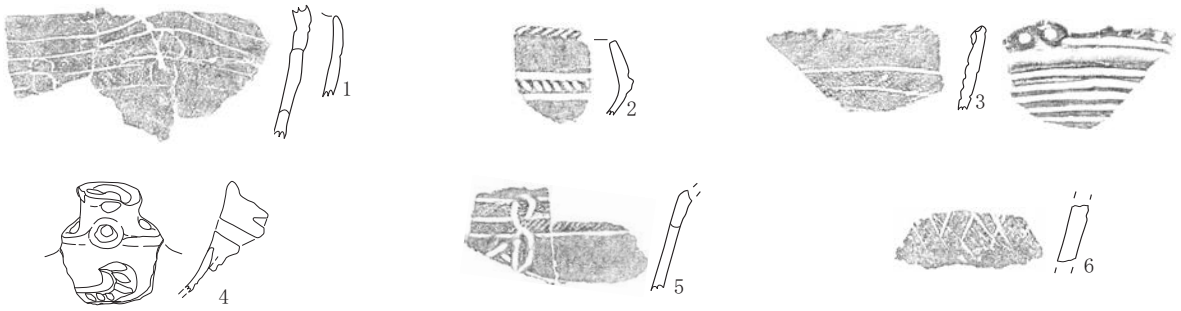
第390図　B区５号集石、C区１号集石出土土器実測図



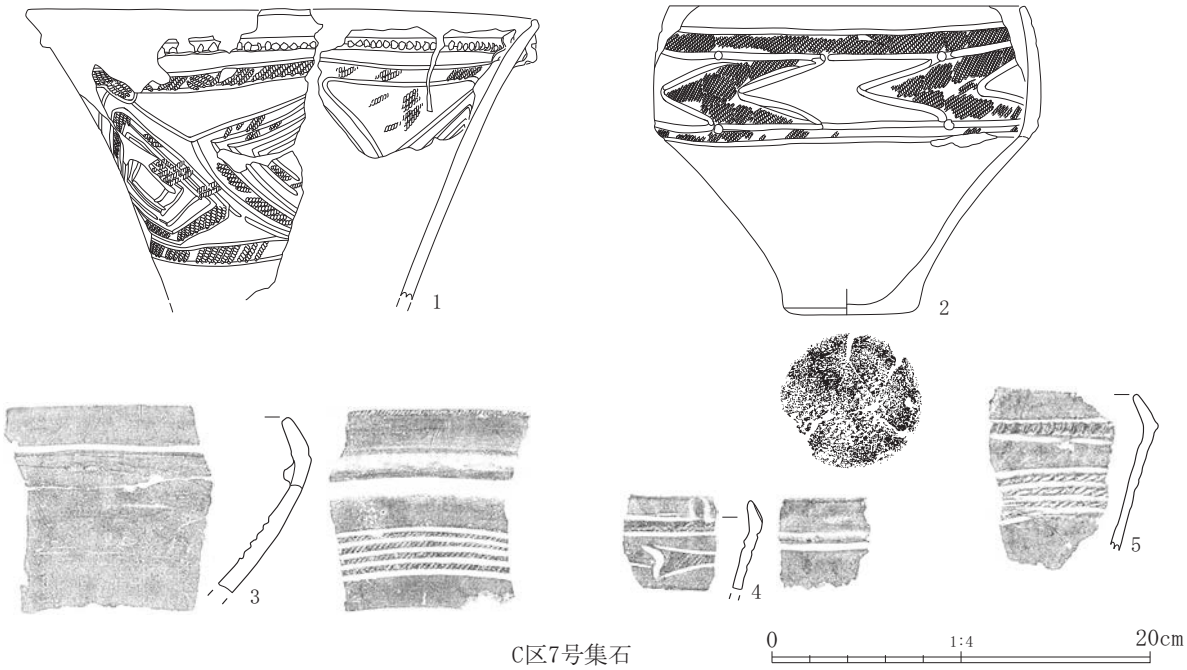
第391図　C区２号集石出土土器実測図



C区2号集石

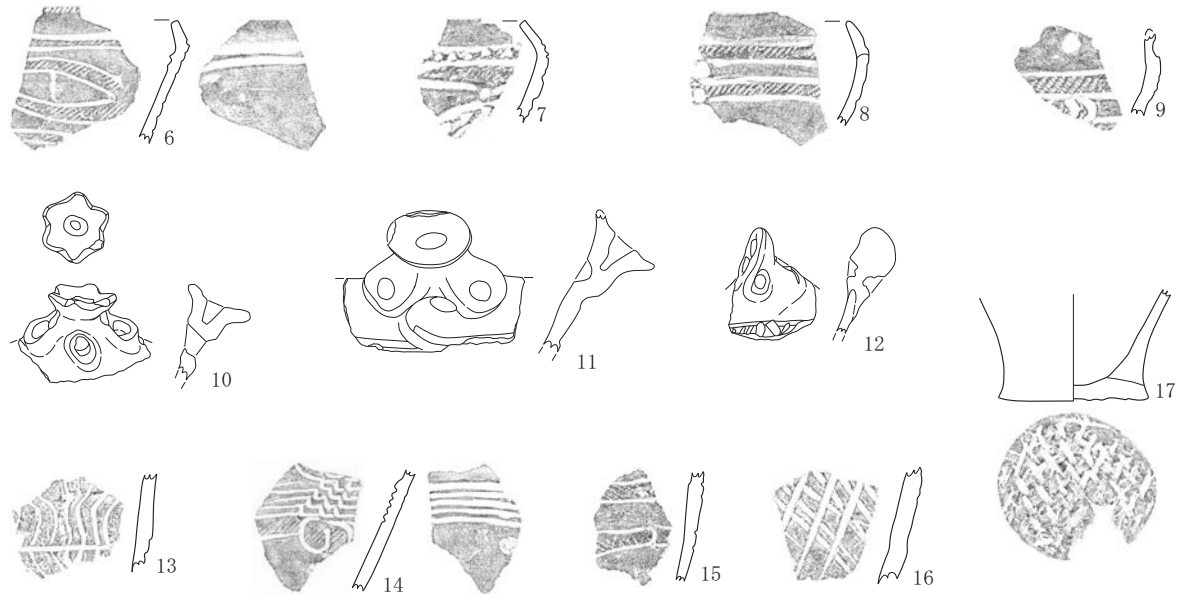


C区3号集石

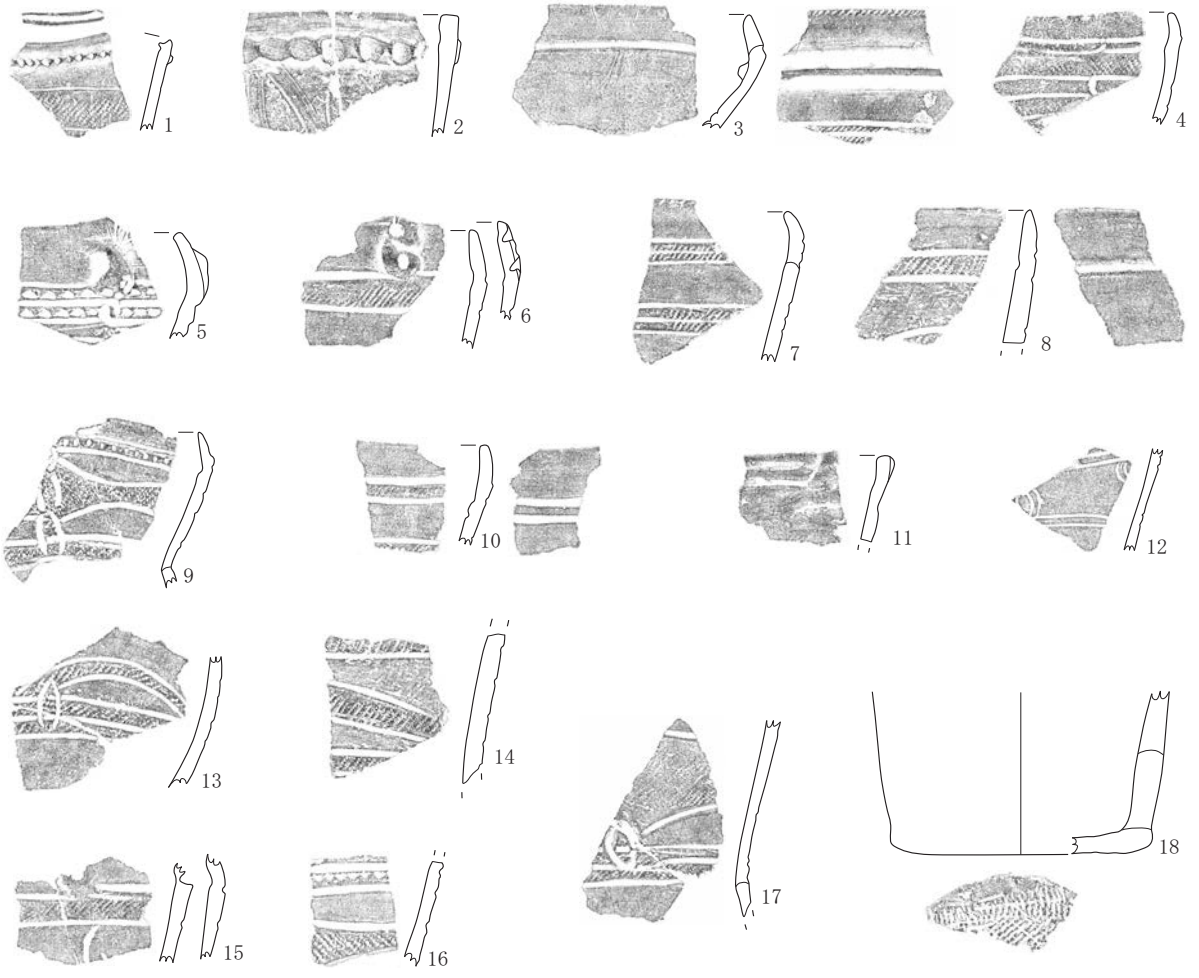


C区7号集石

第392図　C区２号・３号・７号集石出土土器実測図



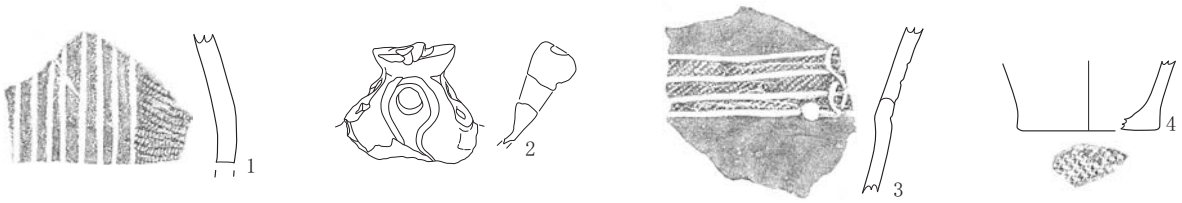
C区7号集石



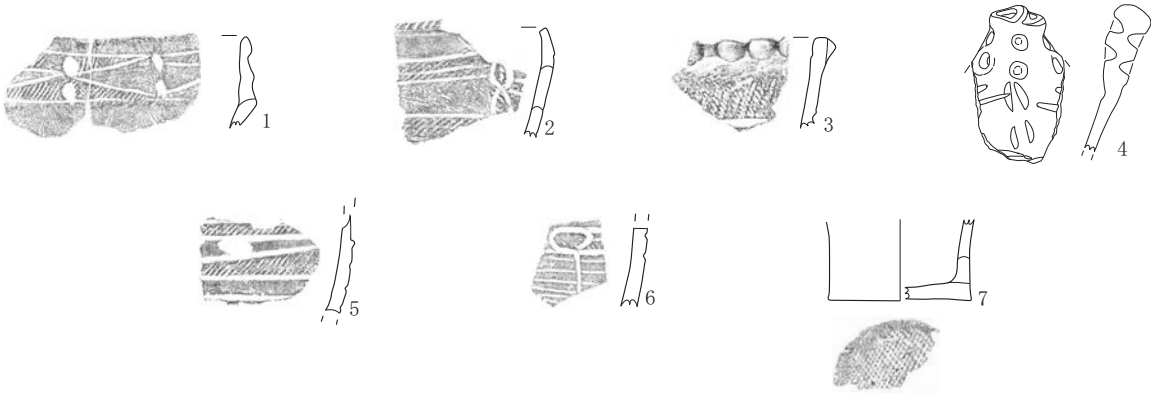
C区8号集石

第393図　C区７号・８号集石出土土器実測図

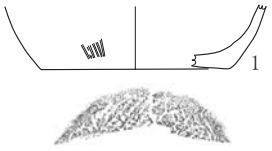
C区10号集石



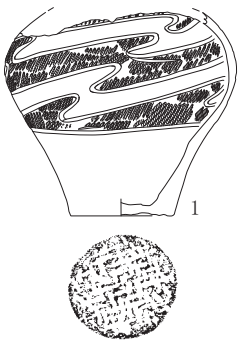
C区11号集石



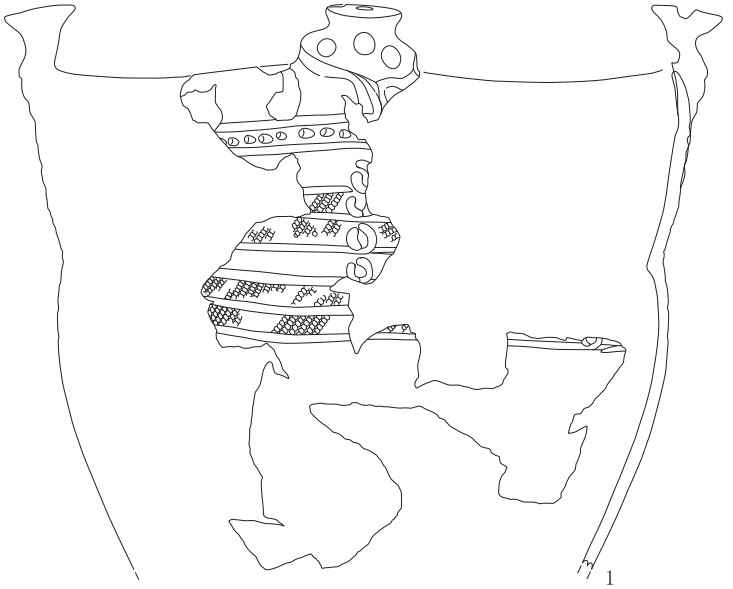
C区12号集石



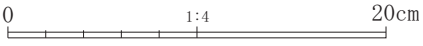
C区3号土坑



C区4号土坑



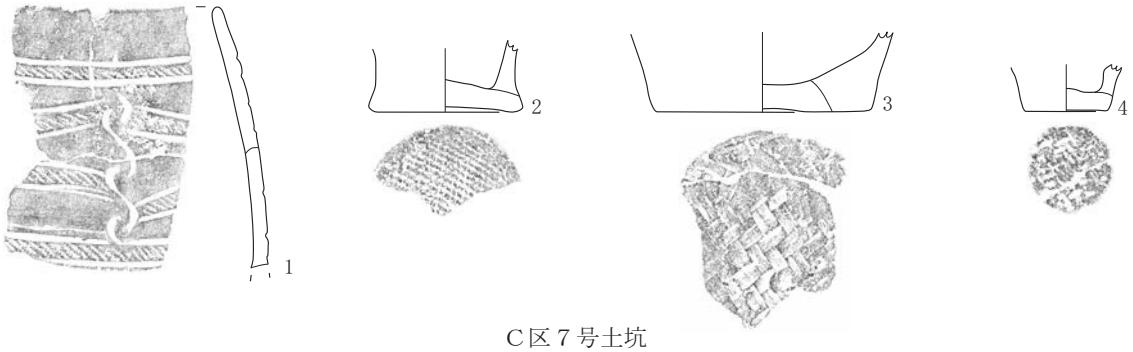
C区5号土坑



第394図　C区10～12号集石、３～５号土坑出土土器実測図

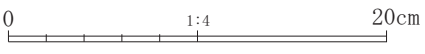
C区５号土坑

C区６号土坑

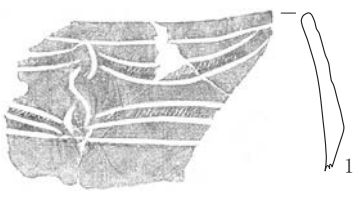


C区７号土坑

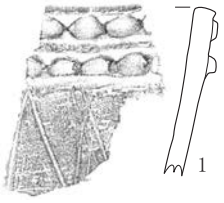
C区８号土坑



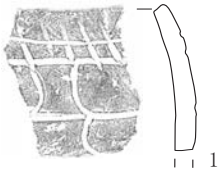
第395図　C区５～８号土坑出土土器実測図



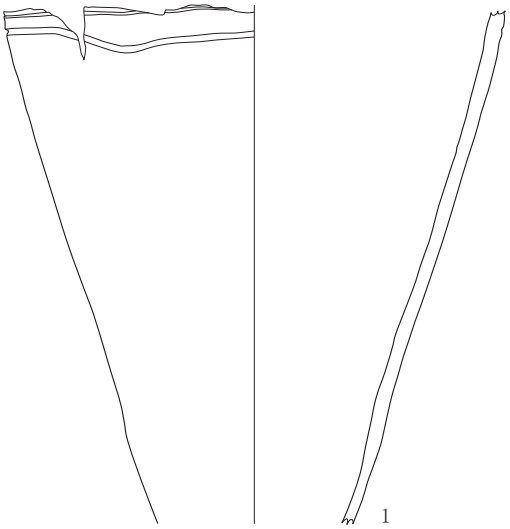
C区105号ピット



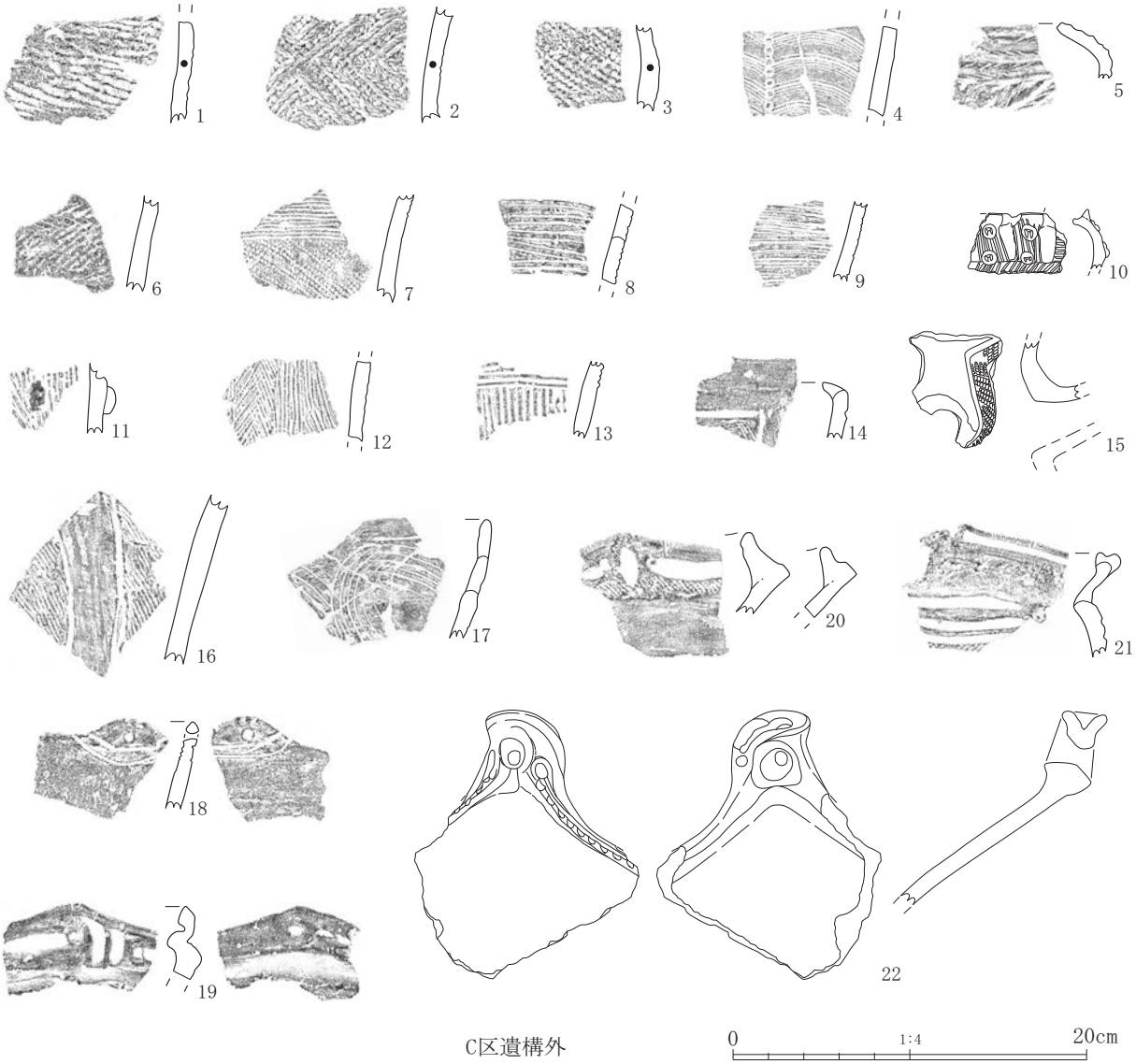
C区114号ピット



C区115号ピット

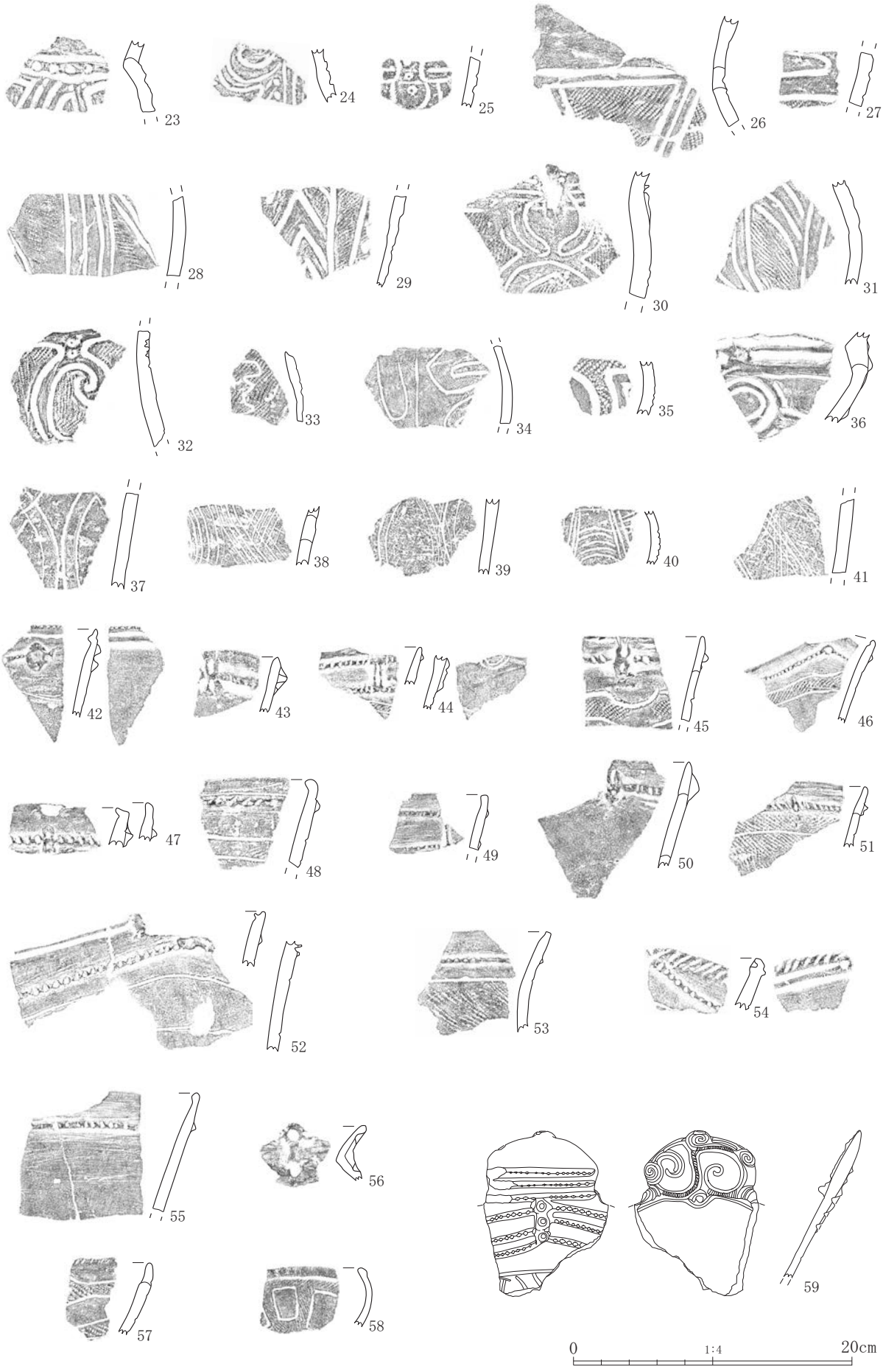


C区1号埋設土器

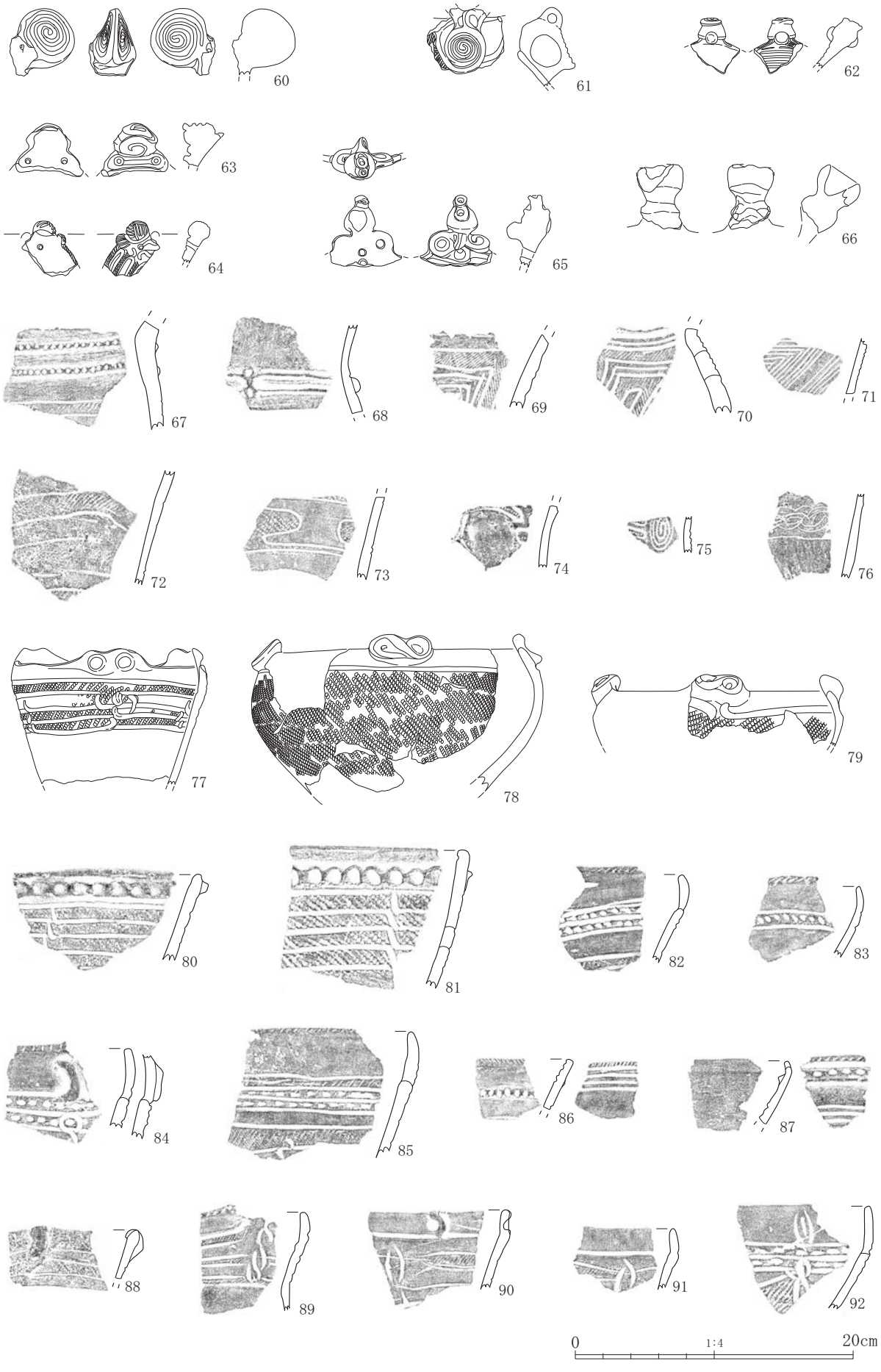


C区遺構外

第396図　C区105号・114号・115号ピット、C区１号埋設土器、C区遺構外出土土器実測図

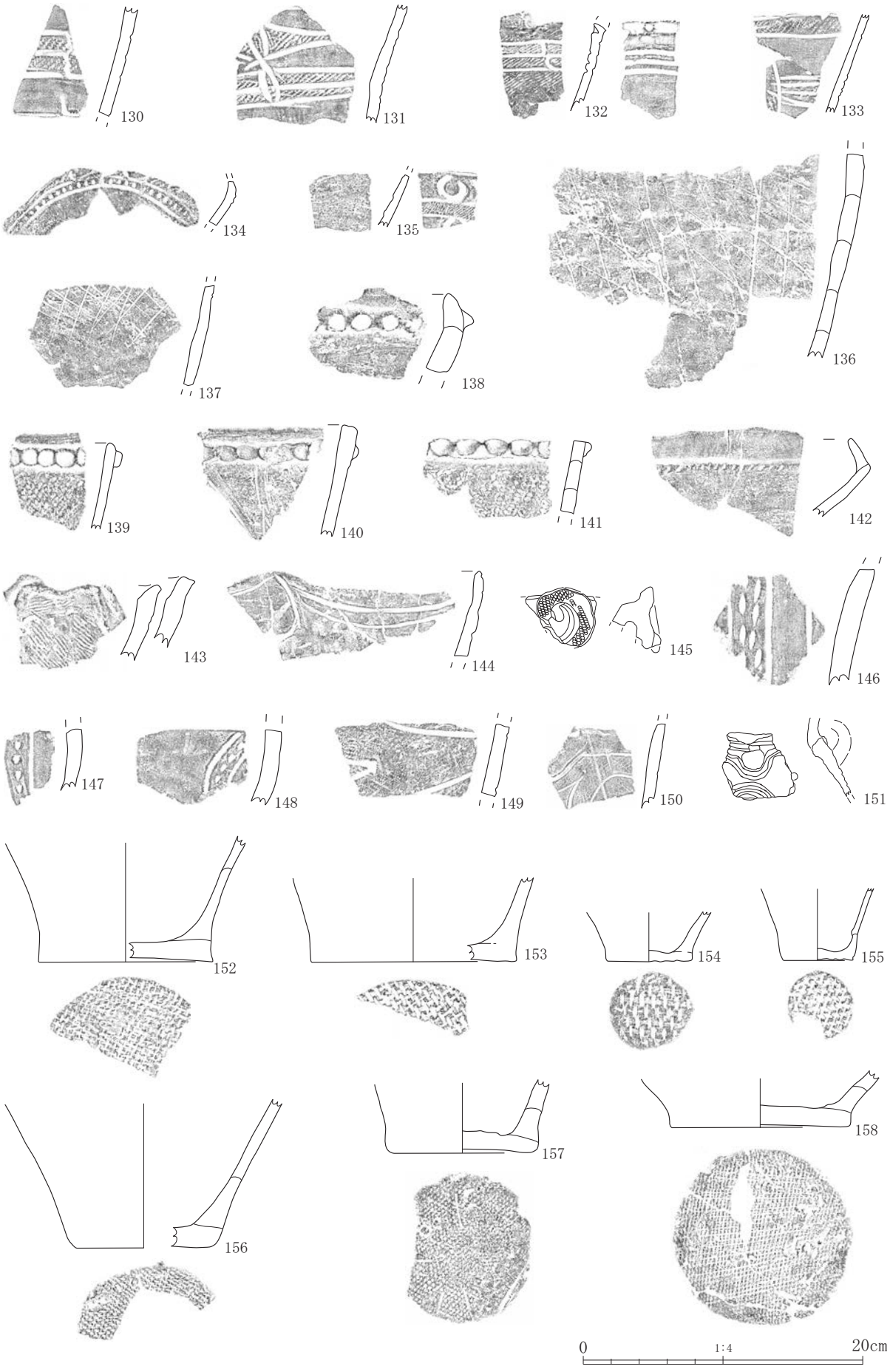


第397図　C区遺構外出土土器実測図(1)

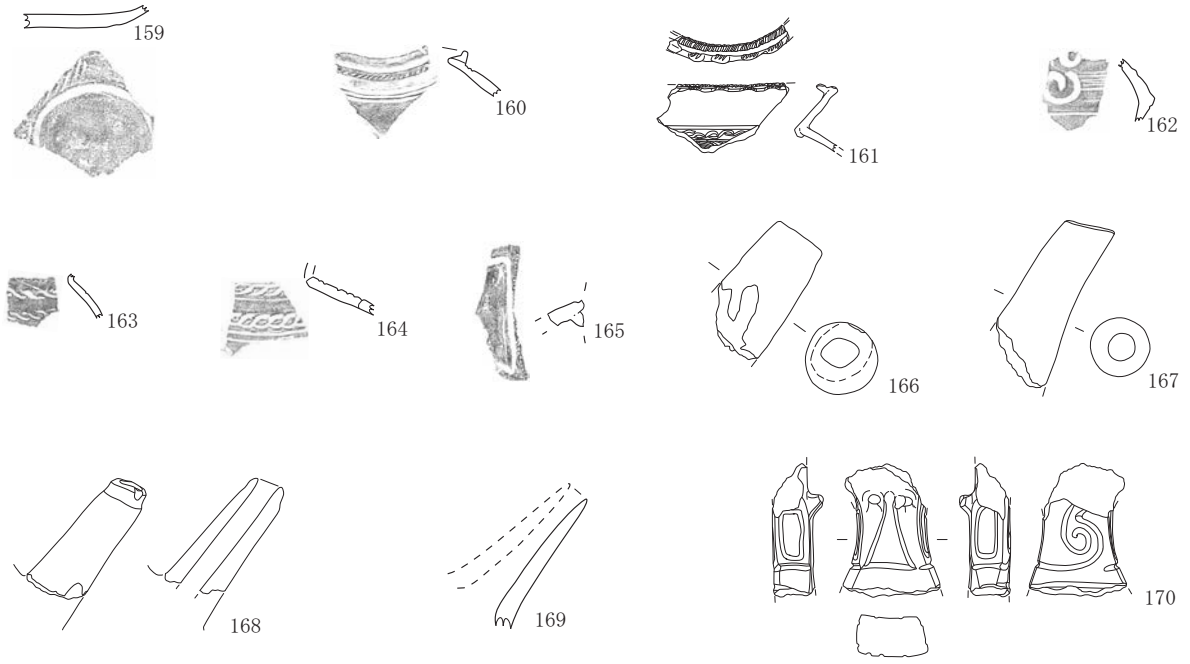


第398図　C区遺構外出土土器実測図(2)

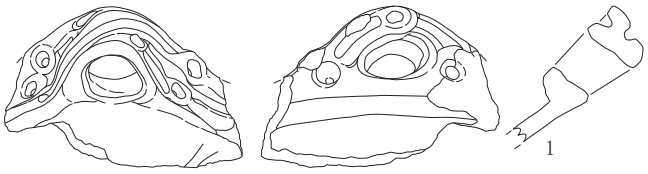
第399図　C区遺構外出土土器実測図(3)



第400図　C区遺構外出土土器実測図(4)



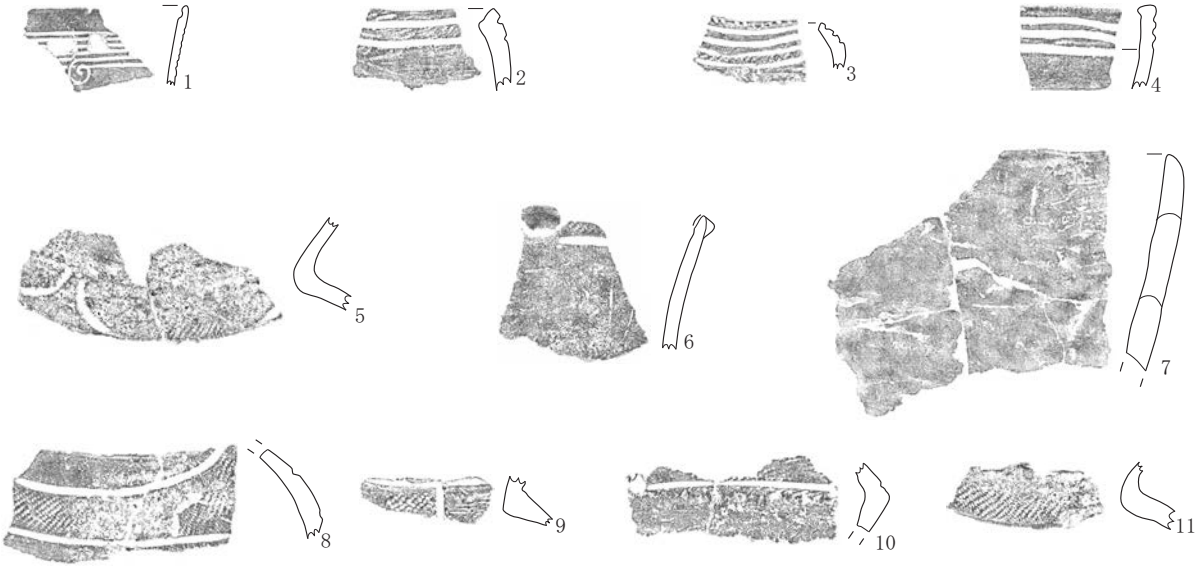
C区遺構外



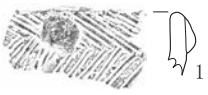
D区遺構外

E区遺構外

第401図　C区遺構外、D区遺構外、E区遺構外出土土器実測図



F区6号集石



F区遺構外

0 1:4 20cm

第402図　F区６号集石、F区遺構外出土土器実測図

田中西（H19年度調査分）遺跡土器観察表

A区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 浅鉢？	1H	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③白色粒・雲母 ④胴部破片	№２と同一個体。沈線による直線状・弧状・渦巻状の区画。区画内縄文(RL)施文。	堀之内２
2	縄文土器 浅鉢？	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③白色粒・雲母④胴部破片	№１と同一個体。沈線による直線状・弧状・渦巻状の区画。一部の区画内に縄文(RL)施文。	堀之内２
3	縄文土器 深鉢	1H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③白色粒・雲母・礫 ④胴部破片	棒状又は竹管状工具による刺突文施文。	後期初頭 ～前葉
4	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒・角閃石 ④胴部破片	隆帯による直線状・弧状の区画。一部の区画内に縄文(LR)。細い棒状工具による連続刺突文施文。	称名寺Ⅰ

B区５号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22M-19a		①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・雲母④口縁部破片	沈線による横位の区画。棒状工具による刺突文施文。	称名寺Ⅱ
2	縄文土器 深鉢	４区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒・雲母④口縁部破片	口縁部に沈線。口辺部に刻みを施す横位貼付文。	堀之内２
3	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に沈線。口辺部に刻みを施す横位貼付文。胴部縄文施文後、横位沈線による区画。区画外の縄文磨り消し。	堀之内２
4	縄文土器 深鉢	22M-19b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部内面に２条の並行沈線。口辺部に浅い刻みを施す横位貼付文。一部に８の字状(？)貼付文。胴部に横位沈線。	堀之内２
5	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③褐色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部破片	沈線文後に縄文？	堀之内２
6	縄文土器 深鉢	22M-19b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色③褐色粒 ④口縁部破片	棒状又は板状工具による刻み後、浅い沈線で区画。一部に竹管状工具による円形刺突文。	堀之内２
7	縄文土器 浅鉢？	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部破片	口縁部刻み。口辺部内面に弧状の浅い沈線。双頭波状口縁か？	堀之内？
8	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部破片	口辺部に刻みを施す並行する２条の横位貼付文。胴部縄文施文後、横位又は斜位の浅い沈線。口縁部内面に横位沈線。	堀之内２～ 加曽利Ｂ１
9	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒・雲母 ④口縁部破片	口辺部に刻みを施す太めの横位貼付文。胴部鋸歯状に沈線施文後、２条の並行する浅い横位沈線。	堀之内２～ 加曽利Ｂ１
10	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部1/8	口縁部に刻み。口辺部～胴部、棒状工具による刺突又は縄文施文後、浅い横位沈線で区画。その後一部にＳ字連結状の縦位区画。№11と同一個体。	加曽利Ｂ１
11	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。口辺部～胴部、棒状工具による刺突又は縄文施文後、浅い横位沈線で区画。その後一部にＳ字連結状の縦位区画。№10と同一個体。	加曽利Ｂ１
12	縄文土器 深鉢	22M-19a	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②灰褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	内反する平口縁。口縁部刻み後、浅い横位沈線。胴部棒状工具による刺突後、浅い横位沈線。	加曽利Ｂ１
13	縄文土器 浅鉢？	22M-09c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	内反する平口縁。浅い横位沈線で区画。区画内を刻み、縄文で充填。	加曽利Ｂ１
14	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。口辺部～胴部浅い横位並行沈線による区画。一部の区画内に縄文施文(一部縄文は沈線後充填)	加曽利Ｂ１
15	縄文土器 深鉢	22M-10a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に刻み。浅い横位平行沈線又は横位Ｕ字状沈線による区画。一部の区画内に縄文充填。棒状工具による刺突文施文。	加曽利Ｂ１
16	縄文土器 深鉢	22M-19a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色③白色粒 ④口縁部破片	口縁部内面に１条の横位沈線。細い格子目状沈線施文。	堀之内２
17	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい黄褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④口縁部破片	格子目状沈線後、口縁部に横位沈線施文。	堀之内２？
18	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色 ③白色粒・褐色粒④把手破片	浅めの円孔文施文。	加曽利Ｂ
19	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②暗褐色 ③褐色粒④把手破片	浅めの円孔文施文。横位沈線後縄文(LR)充填。一部磨り消し。浅い円形沈線と円孔による区切り文。№20と同一個体？	加曽利Ｂ
20	縄文土器 深鉢	22M-19	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい黄褐色 ③褐色粒④把手破片	浅めの円孔文施文。横位沈線後縄文(LR)充填。一部磨り消し。浅い円形沈線と円孔による区切り文。№19と同一個体？	加曽利Ｂ
21	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・礫④口縁部破片	刻みのある太めの横位貼付文。	後期

第205表　遺構外、５号集石出土土器観察表

B区５号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
22	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	沈線による区画。一部の区画に縄文(LR)施文。	称名寺Ⅱ
23	縄文土器 深鉢	22M-19a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部破片	沈線による区画。一部の区画に棒状工具による刺突文。	称名寺Ⅱ
24	縄文土器 深鉢	22M-18b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	沈線による区画。一部の区画に棒状工具による刺突文。	称名寺Ⅱ
25	縄文土器 注口？	11区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒④胴部破片	沈線による区画。一部の区画内に細い棒状工具による連続刺突文・刻みを施す。	堀之内２？
26	縄文土器 深鉢	22M-19a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部上位破片	波状口縁？浅い沈線と隆帯による区画。	堀之内
27	縄文土器 深鉢	22M-09d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	沈線による区画。一部の区画内に縄文充塡。	堀之内
28	縄文土器 深鉢	22M-19b	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	沈線による区画。一部の区画内に縄文充塡。	堀之内
29	縄文土器 深鉢	22M-19c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③白色粒・礫④胴部破片	地文縄文。沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内
30	縄文土器 深鉢	22M-09d 22M-19b 22M-19c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・黒色粒 ④胴部破片	浅い横位平行沈線による区画。	加曽利Ｂ１
31	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部破片	地文縄文。沈線による区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ１
32	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③褐色粒・雲母・礫 ④胴部破片	細めの格子目状沈線。	後期前葉 ～中葉
33	縄文土器 深鉢	22M-19d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②褐灰色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	浅めの格子目状沈線。	後期前葉 ～中葉
34	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・礫④胴部破片	横位隆帯による区画。鋸歯状沈線。	後期前葉 ～中葉
35	縄文土器 深鉢	22M-19a 22M-19b 22M-19d	口径　— 底径　8.1 器高〈12.2〉	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部下位～底部1/10	外面無文。底部網代痕。内面剥離あり。	後期
36	縄文土器 深鉢	22M-09d 22M-19b	口径　— 底径　6.9 器高〈 6.2〉	①普通②黒褐色 ③褐色粒・角閃石・礫 ④胴部下位～底部1/10	外面無文。底部網代痕。	後期
37	縄文土器 深鉢	22M-19d	口径　— 底径（ 6.4） 器高〈 9.2〉	①普通②橙色 ③白色粒・褐色粒・角閃石・礫 ④胴部下位～底部1/8	外面無文。底部網代痕。	後期
38	縄文土器 注口？	12区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②明赤褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	地文縄文。沈線による渦巻状又は弧状の区画。一部に刻み。細めの棒状工具による連続刺突を施す。	堀之内？
39	縄文土器 注口	22M-09c	口径　— 底径　6.2 器高〈12.1〉	①良好②黒色③白色粒 ④胴部～底部2/3	４～６条の並行する沈線による区画。沈線の連結部に渦巻状・８の字状沈線文又は浅い円孔文を施す。底部網代痕。	加曽利Ｂ１
40	縄文土器 注口	22M-19b	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	６～８条の並行する沈線による区画。沈線の連結部に浅い円孔文等を施す。	加曽利Ｂ１
41	縄文土器 注口？	３区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい赤褐色 ③白色粒④胴部破片	３～６条の並行する沈線による区画。	加曽利Ｂ１
42	縄文土器 注口	22M-19a	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色 ③褐色粒・礫④口縁部破片	口縁部に刻みを施す。	後期前葉 ～中葉
43	縄文土器 注口	22M-19d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②褐灰色③白色粒 ④注口部破片	注口部下位の胴部との結合部分に、刺突を施す貼付文。	後期

C区１号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 浅鉢？	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部破片	波状口縁の波頂部・波頂部内外面に円孔文。沈線により区画し、区画内に竹管状工具による刺突。胴部上位刻みを施す縦位貼付文。	堀之内？
2	縄文土器 深鉢	22N-45a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部破片	波状口縁の波頂部・波頂部内外面に浅い円孔文。胴部上位横位沈線による区画。区画内に縄文(不明瞭)施文。	加曽利Ｂ
3	縄文土器 深鉢	22N-45b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒④口縁部破片	口辺部に刻みを施す貼付文。貼付文下位に縄文施文。	堀之内？
4	縄文土器 深鉢	22N-44	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒④口縁部破片	くの字状に内反する口縁。口辺部縄文(LR)施文後、沈線による区画。	加曽利Ｂ３ 並行？

第206表　５号・１号集石出土土器観察表

C区１号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
5	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒④胴部破片	縄文(LR)施文後、横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。S字状沈線を連結させて縦位の区画。	加曽利Ｂ１
6	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。棒状工具による刺突を縦位に配置。	加曽利Ｂ１
7	縄文土器 深鉢	22N-45b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・礫④胴部破片	縄文施文後、細い沈線による区画。	後期初頭 ～前葉
8	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　5.5 器高〈 5.4〉	①良好②にぶい赤褐色 ③白色粒 ④胴部下位～底部1/8？	底部網代痕(不明瞭)	後期

C区２号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N-42b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色③白色粒 ④把手破片	把手部内面に並行する沈線。	堀之内２？
2	縄文土器 深鉢	９区２層 22N-32b	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	把手部を除く口縁部刻みにより鋸歯状を呈する。胴部上位縄文施文後、並行する横位沈線による区画。把手下位に連続する弧状沈線。	加曽利 Ｂ１？
3	縄文土器 深鉢	22N-42a	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に逆S字状貼付文・刻みを施す。並行する横位沈線で区画。一部の区画に棒状工具による連続刺突。逆S字状貼付文下位に弧状又は円形の沈線を配置。	加曽利Ｂ１
4	縄文土器 深鉢	15区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	縄文施文後、並行する横位沈線で区画。連続するS字状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ１
5	縄文土器 深鉢	22N-32d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	並行する横位沈線で区画。一部の区画に棒状又は竹管状工具による連続刺突。連続するS字状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ１
6	縄文土器 深鉢	５区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	内反する口縁に刻みを施す。縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の横位沈線上に縦位の短沈線。	加曽利Ｂ１
7	縄文土器 浅鉢？	６区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい橙色 ③褐色粒④口縁部破片	口縁部刻みにより鋸歯状を呈する。内面並行する横位沈線と連続刺突。外面直線状又は弧状沈線による区画。	加曽利Ｂ１
8	縄文土器 深鉢	10区１層 ６区１層 22N-33c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	並行する横位沈線で区画。一部の区画内に連続する縦位の短沈線を施文後、RL縄文を充填。内面に１条の横位沈線。№９と同一個体。	加曽利Ｂ１
9	縄文土器 深鉢	11区１層 22N-32d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	並行する横位沈線で区画。一部の区画内に連続する縦位の短沈線を施文後、RL縄文を充填。内面に１条の横位沈線。№８と同一個体。	加曽利Ｂ１
10	縄文土器 深鉢	５区２層 ９区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す２条の並行する貼付文。内面に１条の横位沈線。胴部上位RL縄文施文後、横位直線状・連弧状沈線で区画。その後、連弧状沈線連結部に並行する２条の縦位沈線。	堀之内２～ 加曽利Ｂ１
11	縄文土器 深鉢	22N-32c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部破片	口縁部に刻み。逆S字状の貼付文。貼付文下位に弧状沈線。	加曽利Ｂ
12	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・礫④把手破片	口縁部及び内面に円孔文。浅い並行沈線による区画。	加曽利Ｂ
13	縄文土器 深鉢	10区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい黄橙色 ③黒色粒・角閃石・礫 ④把手破片	口縁部及び内面に円孔文。把手部より刻みを施す弧状貼付文垂下。胴部上位並行する横位沈線。区画内浅い連続刺突。	加曽利Ｂ
14	縄文土器 深鉢	10区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・黒色粒④把手破片	口縁部及び内面に円孔文。胴部上位浅い沈線による区画・刺突。	加曽利Ｂ
15	縄文土器 深鉢	22N-32d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②浅黄橙色 ③黒色粒・角閃石④把手破片	口縁部に円孔文。その下位に弧状沈線。胴部上位並行する横位沈線による区画。区画内棒状又は竹管状工具による連続刺突。	加曽利Ｂ
16	縄文土器 浅鉢？	22N-32d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②灰黄褐色 ③白色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	くの字状に内反する口縁。胴部上位LR縄文施文後、横位沈線で区画。	後期
17	縄文土器 深鉢	６区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③白色粒④胴部破片	刻みを施す並行する横位貼付文。横位貼付文を連結する刺突を施す、縦位貼付文。	堀之内２
18	縄文土器 深鉢	５区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒④胴部破片	浅い横位沈線で区画後、沈線上下に菱形状の沈線による区画。	堀之内
19	縄文土器 深鉢	１区２層 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・角閃石④胴部破片	LR縄文施文後、浅い並行する横位沈線で区画。一部磨り消し。S字状沈線を連結させた縦位区画。区画内に短沈線。	加曽利Ｂ１
20	縄文土器 深鉢	22N-32c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口辺部～胴部上位破片	口縁部に刻み？内面７条の並行する横位沈線。胴部上位並行する横位沈線施文後、一部に縄文充填。弧状又はU字状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ１
21	縄文土器 深鉢	10区１層 22N-32c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒・礫 ④胴部破片	縄文施文後、並行する横位・斜位沈線又は弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	後期前葉 ～中葉
22	縄文土器 深鉢	22N-32c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③黒色粒④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。浅い円孔文。	加曽利Ｂ

第207表　１号・２号集石出土土器観察表

C区２号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
23	縄文土器 深鉢	６区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒④胴部上位破片	並行する浅い横位沈線による区画。区画内刻み。その下位は縄文施文後、弧状沈線による区画。一部磨り消し。	加曽利Ｂ２
24	縄文土器 深鉢	14区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②褐色③白色粒 ④胴部破片	縄文施文後、沈線による区画。一部磨り消し。	加曽利Ｂ
25	縄文土器 深鉢	６区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②橙色 ③白色粒・角閃石・礫 ④胴部破片	格子目状沈線施文。	後期前葉 ～中葉
26	縄文土器 深鉢	８区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒④胴部破片	格子目状沈線施文。	後期前葉 ～中葉
27	縄文土器 深鉢	11区２層	口径　— 底径　6.3 器高〈 4.8〉	①良好②橙色 ③黒色粒・角閃石 ④胴部下位～底部破片	底部ヘラ状工具による調整？	後期
28	縄文土器 深鉢	５区２層	口径　— 底径　6.7 器高〈 6.0〉	①良好　②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
29	縄文土器 深鉢	14区１層	口径　— 底径　11.2 器高〈 6.2〉	①やや不良②黄橙色 ③白色粒・角閃石・石英 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
30	縄文土器 深鉢	16区１層	口径　— 底径　6.1 器高〈 4.5〉	①良好　②にぶい赤褐色 ③白色粒 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
31	縄文土器 深鉢	14区１層 22N -32c 22N-42a	口径　— 底径 (10.3) 器高〈25.0〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・石英・片岩 ④胴部上位～下位破片	外面ヘラ削り後、雑な磨き。内面剥離著しい。	後期
32	縄文土器 注口	22N-32	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗赤褐色 ③白色粒・褐色粒 ④注口部破片	外面赤色塗彩。	後期
33	縄文土器 注口	22N-42a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色③褐色粒 ④注口部破片	外面丁寧な磨き。	後期
34	土製品	２区２層	口径　— 底径　3.9 器高　4.3	①やや不良②浅黄橙色 ③褐色粒④ほぼ完形	渦巻状の沈線。	後期？

C区３号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	３区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	やや内反する波状口縁？並行する横位沈線による区画。一部の区画内に円形又は弧状沈線を縦位に配置。全体的に稚拙な作り。	後期前葉 ～中葉
2	縄文土器 深鉢	炉	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒④口縁部破片	口縁部に刻みを施す。くの字状に内反する折曲点に並行する横位沈線。沈線間に刻みを施す。	加曽利Ｂ１
3	縄文土器 浅鉢？	22N-70d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒・角閃石・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部部分的に刻みを施し、鋸歯状を呈する。８の字状貼付文施文。内面並行する横位貼付文・沈線文を施す。胴部並行する横位沈線文で区画後、一部に縄文充填。	加曽利Ｂ１
4	縄文土器 深鉢	３区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色③褐色粒 ④把手破片	把手部中央に円孔。円孔下位に刻みを施す弧状貼付文。	加曽利Ｂ
5	縄文土器 深鉢	４区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②灰黄褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	浅い並行する沈線による区画。一部の区画に縄文充填。弧状沈線による区画。連続するＳ字状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ
6	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	格子目状沈線施文。	後期前葉 ～中葉

C区７号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	№２	口径 (27.0) 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④口縁部～胴部中位1/4	口縁部刻みを施す横位貼付文。さらに６単位の８の字状貼付文。胴部縄文施文後、沈線による横位又は菱形状の区画。一部の区画磨り消し。	堀之内２
2	縄文土器 深鉢	№１ 22N-61d	口径　18.5 底径　7.2 器高　16.6	①普通②黒色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～底部3/4	胴部中位で、くの字状に内反。折曲部より上位縄文施文後、横位直線状又はくの字状沈線による区画。一部の区画磨り消し。横位沈線とくの字状沈線連結部に刺突。	加曽利 Ｂ２？
3	縄文土器 深鉢	22N-62	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色③白色粒 ④口縁部～胴部中位破片	口縁部に細かい刻みを施す。外面くの字折曲点に浅い横位沈線。内面折曲点に横位貼付文。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部磨り消し。	加曽利Ｂ１
4	縄文土器 深鉢	22N-62	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	くの字状に内反する口縁。口縁部縦位貼付文。沈線による区画。一部の区画に縄文充填。	加曽利Ｂ２
5	縄文土器 深鉢	22N-62	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	くの字状に内反する口縁。折曲部に２条の並行沈線で区画。区画内に刻み。胴部縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部磨り消し。	加曽利Ｂ１
6	縄文土器 深鉢	22N-51d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。くの字状に内反する口縁。縄文施文後、横位の直線状・弧状沈線による区画。一部磨り消し。	加曽利Ｂ
7	縄文土器 浅鉢	22N-62	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗赤褐色 ③褐色粒・石英 ④口縁部～胴部破片	くの字状に内反する口縁。縄文施文後、横位・斜位沈線による区画。一部に刻み又は刺突を施す。	加曽利Ｂ

第208表　２号・３号・７号集石出土土器観察表

C区７号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
8	縄文土器 浅鉢	22N-61b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色③黒色粒 ④口縁部～胴部破片	LR 縄文施文後、横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。浅い円孔文を縦位に配置。	加曽利Ｂ
9	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	内反する波状口縁。波頂部に浅い円孔文。胴部縄文施文後、横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。太めの弧状短沈線を横位に配置。	加曽利Ｂ
10	縄文土器 深鉢	22N-62a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	把手部中央に円孔。深めの円孔文を配置。	加曽利Ｂ
11	縄文土器 深鉢	22N-62a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒 ④把手部破片	内面に浅めの、外面に深めの円孔文を配置。弧状の貼付文。沈線による区画。	加曽利Ｂ
12	縄文土器 深鉢	22N-62a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色③褐色粒 ④把手部破片	竹管状工具による円孔文。胴部沈線による区画。	加曽利Ｂ
13	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒④胴部破片	縦位の蛇行する沈線施文後、横位の直線状沈線。	後期
14	縄文土器 浅鉢	22N-62	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色③褐色粒 ④胴部破片	並行する横位沈線施文後、弧状沈線による区画。さらに横位沈線の一部に弧状短沈線又は棒状工具による刺突を配置。	加曽利Ｂ
15	縄文土器 深鉢	22N-72b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒・角閃石・礫 ④胴部破片	縄文施文後、横位直線状又はＵ字状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	後期前葉 ～中葉
16	縄文土器 深鉢	22N-61b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・礫④胴部破片	太めの格子目状沈線施文。	後期前葉 ～中葉
17	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　8.1 器高〈 6.0〉	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④胴部下位～底部	底部網代痕。外面若干の剥離あり。	後期

C区８号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N-92	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②褐色 ③褐色粒・角閃石 ④口縁部～胴部上位破片	ほぼ直立する波状口縁。口縁部に刻みを施す貼付文。胴部上位細めの横位沈線で区画後、縄文充塡か。	堀之内２
2	縄文土器 深鉢	22N-81c 22N-92d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す太めの横位貼付文。胴部上位ヘラ状工具(？)による幅広の浅いナデ状沈線施文。	加曽利Ｂ
3	縄文土器 浅鉢	22N-92d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色③白色粒 ④口縁部～胴部中位破片	くの字状に内反する口縁。口縁部細めの刻みを施す。外面折曲部に浅い横位沈線。内面折曲部に貼付文。胴部中位 LR 縄文施文後、並行する横位沈線で区画。	加曽利Ｂ
4	縄文土器 深鉢	22N-91	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい褐色 ③褐色粒④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。さらに刺突・弧状短沈線を配置。	加曽利Ｂ１
5	縄文土器 深鉢	22N-92	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口縁部～胴部破片	内反する緩やかな波状口縁か。口辺部に弧状貼付文。胴部上位並行する横位沈線で区画。一部の区画に連続刺突文。貼付文下位に刺突又は弧状短沈線を配置。	加曽利Ｂ１
6	縄文土器 深鉢	22N-81	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②灰褐色 ③白色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部８の字状(？)貼付文・刺突文施文。胴部上位縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。№15と同一個体か。	加曽利Ｂ１
7	縄文土器 深鉢	22N-92a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色③黒色粒 ④口縁部～胴部破片	内反する口縁。並行する横位沈線による区画。一部の区画に縄文充塡。	加曽利Ｂ１
8	縄文土器 深鉢	22N-91	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい赤褐色 ③白色粒④口縁部～胴部破片	縄文施文後、横位直線状・弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。内面に１条の浅い横位沈線。	加曽利Ｂ
9	縄文土器 深鉢	22N-81 22N-81d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③白色粒 ④口縁部～胴部破片	縄文施文後、横位直線状・弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。口辺部の区画内に連続刺突。さらに弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ２
10	縄文土器 深鉢	22N-91	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	縄文施文後、並行する浅い横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。内面に２条の浅い横位沈線。	加曽利Ｂ
11	縄文土器 深鉢	22N-92d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部、浅い２条の横位沈線。不明瞭な縦位貼付文。	後期
12	縄文土器 深鉢	22N-92	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒④胴部破片	２条１対の並行沈線で区画。	堀之内２？
13	縄文土器 深鉢	22N-92	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒④胴部破片	縄文施文後、並行する横位直線状・弧状沈線で区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ２
14	縄文土器 深鉢	22N-91b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、横位又は斜位沈線で区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ２
15	縄文土器 深鉢	22N-81d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、横位直線状・縦位弧状沈線で区画。一部の区画磨り消し。円孔を有する貼付文。№６と同一個体か。	加曽利Ｂ
16	縄文土器 深鉢	22N-91b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③黒色粒④胴部破片	縄文施文後、横位直線状・弧状沈線で区画。一部の区画磨り消し。上位に浅く不明瞭な連続刺突を施す区画。	加曽利Ｂ

第209表　７号・８号集石出土土器観察表

C区８号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
17	縄文土器 深鉢	22N-92	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	縄文施文後、直線状又は弧状沈線で区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ２
18	縄文土器 深鉢	22N-92a	口径　— 底径 (14.0) 器高〈 8.8〉	①やや不良②浅黄橙色 ③白色粒・角閃石・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期？

C区10号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい赤褐色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	２条の並行する刻みを施す横位貼付文。横位貼付文を連結する円孔・沈線を施す縦位貼付文。	堀之内２

C区11号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N-44c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通 ②灰黄褐色 ③褐色粒④胴部破片	並行する縦位沈線で区画。一部の区画に縄文充填。	堀之内１？
2	縄文土器 深鉢	22N-44	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒④把手破片	把手部中央に円孔。外面円孔周囲に沈線。	加曽利Ｂ
3	縄文土器 深鉢	22N-44	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄褐色 ③白色粒④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。S字状又は弧状沈線による区画。穿孔は焼成後のもの。	加曽利Ｂ
4	縄文土器 深鉢	22N-44c	口径　— 底径 (7.4) 器高〈 3.7〉	①普通 ②赤褐色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期

C区12号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N -43d 下部土坑	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部中位1/10？	LR 縄文施文後、横位・斜位の沈線により三角形又は菱形の区画。沈線の交点に浅めの円孔文を縦位に配置。	加曽利Ｂ2～Ｂ3？
2	縄文土器 深鉢	22N-43d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	内反する緩やかな波状口縁か。口縁部に刻みを施す。並行する横位沈線又はS字状・弧状沈線による区画。一部の区画に縄文充填。	加曽利Ｂ２
3	縄文土器 深鉢	22N-43d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③黒色粒・礫④口縁部破片	刻みを施す太めの横位貼付文。LR 縄文施文後、横位沈線による区画。内面に１条の浅い横位沈線。	後期
4	縄文土器 深鉢	22N-43	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②灰黄褐色③褐色粒 ④把手部破片	内外面に円孔文を配置。縦位弧状沈線・横位基調直線状沈線による区画。	加曽利Ｂ
5	縄文土器 深鉢	22N-43d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒④胴部破片	横位・斜位沈線による区画。一部の区画に縄文充填。内外面ともに部分的剥離。	加曽利Ｂ２
6	縄文土器 深鉢	22N-43	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色③黒色粒 ④胴部破片	縄文(不明瞭)施文後、並行する横位沈線、弧状沈線・縦位直線状沈線で区画。	加曽利Ｂ
7	縄文土器 深鉢	下部土坑	口径　— 底径 (7.6) 器高〈 4.4〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・石英 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期

C区３号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	不明 (注口？)	一括	口径　— 底径 (9.9) 器高〈 3.3〉	①普通②黒色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部下位～底部破片	胴部下位に並行する縦位沈線。底部網代痕。	後期

C区４号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	不明 (注口？)	№１	口径　— 底径　5.4 器高〈11.0〉	①良好②黒色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部上位～底部2/3？	縄文施文後、横位直線状沈線又は蛇行沈線による区画。一部の区画磨り消し。底部網代痕。	加曽利 Ｂ２～Ｂ３ 並行？

C区５号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N -51b 22N -51d 一括	口径 (33.0) 底径　— 器高〈29.2〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部下位1/8	把手部内外に円孔文。把手部より刻みを施す貼付文垂下。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。最上位の区画に連続刺突。把手部下位に弧状沈線を縦位に配置。№２と同一個体。	加曽利 Ｂ１～Ｂ２
2	縄文土器 深鉢	№２ 22N-51b 一括	口径 (33.0) 底径　— 器高〈31.0〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部下位1/8	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。最上位の区画に連続刺突。弧状沈線を縦位に配置。№１と同一個体。	加曽利 Ｂ１～Ｂ２
3	縄文土器 深鉢	№１	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	浅めの円孔文、刻みを施す貼付文垂下。並行する横位沈線による区画。一部の区画に連続刺突。	加曽利Ｂ
4	縄文土器 深鉢	№３	口径　— 底径　— 器高　—	①普通 ②にぶい黄褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	無節縄文施文。	後期

第210表　８号・10～12号集石、３～５号土坑出土土器観察表

C区６号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	緩やかな波状口縁。口縁部に刻みを施す。波頂部下位に円孔。両側に円孔文。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部磨り消し。波頂部下位に円形又は弧状の沈線を縦位に配置。内面に２条の浅い横位沈線。	加曽利Ｂ
2	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に刻みを施す、浅めの円孔文。縄文施文後、細めの横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。円孔文下位に弧状沈線。内面に２条の浅い横位沈線。	加曽利Ｂ
3	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部中位～下位破片	縄文施文。	後期

C区７号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部中位破片	やや内反する口縁。縄文施文後、並行する沈線による横位・斜位の区画。一部の区画磨り消し。Ｓ字状又は弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ２
2	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径（ 7.8） 器高〈 3.4〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
3	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径（11.2） 器高〈 3.3〉	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
4	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　4.3 器高〈 2.2〉	①やや不良②にぶい橙色 ③褐色粒・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期

C区８号土坑

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通 ②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に沈線。口辺部刻みを施した横位貼付文。胴部縄文施文後、細めの横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。№２と同一個体？	堀之内２
2	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	縄文施文後、細めの横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。№１と同一個体？	堀之内２？
3	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③黒色粒・石英④胴部破片	縄文施文後、横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。内面に横位沈線。	堀之内？
4	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒④胴部上位破片	縄文施文後、横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ？

C区105号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗赤褐色③白色粒 ④口縁部～胴部中位破片	縄文施文後、横位直線状・弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。Ｓ字状又は弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ２

C区114号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②褐灰色③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す、２条の横位貼付文。胴部浅い不明瞭な沈線による格子目状(？)の区画。	加曽利Ｂ？

C区115号ピット

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②暗褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	並行する横位沈線・斜位沈線による区画。一部の区画内を弧状沈線によりさらに区画。 全体に稚拙な印象。	加曽利Ｂ？

C区１号埋設土器

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	一括	口径　— 底径　— 器高〈27.4〉	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・礫 ④胴部上位～下位2/3	胴部上位に横位沈線。内面部分的に剥離。	後期

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	22N-32a	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい褐色 ③白色粒・礫・植物繊維 ④胴部破片	無節縄文施文。胎土に植物繊維混入。	前期中葉
2	縄文土器 深鉢	9H１区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・植物繊維 ④胴部破片	異条斜縄文(正反の合)施文。胎土に植物繊維混入。	関山Ⅱ
3	縄文土器 深鉢	2H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい褐色 ③褐色粒・植物繊維 ④胴部破片	LR 縄文施文。胎土に植物繊維混入。	前期中葉
4	縄文土器 深鉢	7H10区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③褐色粒・雲母④胴部破片	木口状工具(？)による５条１組の連続する平行弧状沈線。弧状連結部に竹管状工具による連続刺突を縦位に配置。	諸磯ａ
5	縄文土器 深鉢	7H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部破片	くの字状に内反する口縁。横位・斜位の浮線文。	諸磯ｂ
6	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい黄橙色 ③褐色粒・角閃石 ④胴部破片	地文 LR 縄文。横位の浮線文。	諸磯ｂ

第211表　６～８号土坑、105号・114号・115号ピット、１号埋設土器、遺構外出土土器観察表

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
7	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④胴部破片	RL 縄文施文。半截竹管状工具による横位平行沈線。	諸磯b
8	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②明赤褐色 ③白色粒・雲母・礫 ④胴部破片	半截竹管状工具による横位平行沈線。	諸磯b
9	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	半截竹管状工具による横位平行沈線。	諸磯b
10	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②橙色③白色粒・礫 ④口縁部破片	半截竹管状工具による平行沈線。同工具による刺突を施すボタン状貼付文。棒状貼付文が剥離。	諸磯c
11	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部破片	半截竹管状工具による縦位・斜位平行沈線(綾杉文？)。短めの棒状貼付文。	諸磯c
12	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色 ③黒色粒・雲母・礫 ④胴部破片	半截竹管状工具による縦位・斜位平行沈線(綾杉文)。	諸磯c
13	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④胴部破片	半截竹管状工具による横位・縦位の平行沈線。	中期前葉 ～中葉
14	縄文土器 深鉢	22N-23	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・雲母④口縁部破片	くの字状に内反する口縁。縄文施文後沈線による区画。	称名寺
15	縄文土器 注口	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部及び注口部破片	縄文施文後沈線による区画。	称名寺
16	縄文土器 深鉢	22N-33a	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③黒色粒・雲母 ④胴部破片	緩やかな弧状沈線による区画。一部の区画に縄文充塡。	称名寺
17	縄文土器 深鉢	22M-89	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②灰黄褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に１条の横位沈線。胴部６条の並行する弧状沈線による区画。全体に稚拙な印象。	後期前葉 ～中葉
18	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい黄褐色 ③白色粒・褐色 ④口縁部～胴部破片	緩やかな波状口縁。波頂部に小さめの円孔。内外面とも２条の並行する弧状沈線。	堀之内
19	縄文土器 深鉢	22N-64	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色④口縁部破片	緩やかな波状口縁。内外面ともに波頂部下位に円孔文。浅い沈線と円孔文。	堀之内１
20	縄文土器 浅鉢？	22M-57d	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒④口縁部破片	くの字状に内反する口縁。口辺部縄文施文後、縦位・横位の幅の広い沈線。	堀之内１
21	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②極暗褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	緩やかな波状口縁。波頂部２個１対の円孔文。口縁部～胴部幅の広い横位沈線で区画。一部の区画に縄文充塡。	堀之内１
22	縄文土器 浅鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③黒色粒・雲母・片岩 ④口縁部～胴部破片	４単位の波状口縁。波頂部に大きめの円孔。円孔文と浅めの沈線。折曲部に連続する短沈線。	堀之内１
23	縄文土器 深鉢	22N-62b	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②黒褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部破片	浅く幅の広い沈線による区画。一部の区画に連続刺突文。	堀之内１
24	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい黄橙色 ③褐色粒・礫 ④胴部破片	直線状・弧状沈線による区画。一部の区画に刺突文。	堀之内１
25	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②にぶい橙色 ③褐色粒 ④胴部破片	並行する横位直線状沈線。縦位弧状又はU字状沈線。竹管状工具による刺突文を縦位に配置。	堀之内１
26	縄文土器 深鉢	5H 竈 １区２層 ２区２層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒・礫 ④胴部破片	RL 縄文施文後、並行する横位・斜位沈線による区画。	堀之内１
27	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③褐色粒④胴部破片	LR 縄文施文後、直線状・弧状沈線による区画。一部に赤色塗彩？	後期前葉 ～中葉
28	縄文土器 深鉢	22N-65	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③黒色粒・礫④胴部破片	縄文施文後、並行する縦位・斜位沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内１
29	縄文土器 深鉢	5H５区 １層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒・雲④胴部破片	縄文施文後、縦位直線状・矢羽状沈線で区画。一部の区画磨り消し。縦位の連続刺突文。	堀之内１
30	縄文土器 深鉢	11H10区 ３層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部上位破片	縄文施文後、直線状・弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。折曲部付近に刻みを施すV字状貼付文。	堀之内１
31	縄文土器 深鉢	22N-65	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②明黄褐色 ③白色粒・褐色④胴部破片	縄文施文後、緩やかな弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内１
32	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・雲母④胴部破片	弧状・渦巻状沈線による区画。一部の区画に LR 縄文充塡。竹管状工具による刺突文。	堀之内１
33	縄文土器 深鉢	10H 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・雲母④胴部破片	縄文施文後、縦位蛇行沈線。内面剥離。	堀之内１

第212表　遺構外出土土器観察表(1)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
34	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	縄文施文後、直線状・弧状・U字状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内
35	縄文土器 深鉢	15H 5 区 1 層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	LR 縄文施文後、弧状・くの字状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内
36	縄文土器 鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	横位直線状・弧状貼付文で区画。2個1対の刺突を施す貼付文。	堀之内1
37	縄文土器 深鉢	22N-71	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②褐色 ③褐色粒・黒色粒・雲母 ④胴部破片	半截竹管状工具による弧状沈線。	堀之内1
38	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・雲母④胴部破片	半截竹管状工具による連続する弧状沈線。	堀之内1
39	縄文土器 深鉢	22N-71	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③黒色粒・雲母④胴部破片	半截竹管状工具による連続する弧状沈線。	堀之内1
40	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい褐色 ③褐色粒④胴部破片	半截竹管状工具による横位・縦位の直線状・弧状沈線。	堀之内1
41	縄文土器 深鉢	29H15 区 2 層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒・雲母④胴部破片	半截竹管状工具による直線状・弧状沈線。	堀之内
42	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③白色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻みを施す。口縁部直下横位沈線。口辺部刻みを施す横位貼付文。円孔文を施す円形貼付文。	堀之内2
43	縄文土器 深鉢	22N-46	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②明赤褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	刻み(磨滅のため不明瞭)を施す横位貼付文。刺突を施す8の字状貼付文。	堀之内2
44	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②極暗赤褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	緩やかな波状口縁か。口辺部刻みを施す2条の横位貼付文。それを連結する沈線を施す縦位貼付文。内面に2条の弧状沈線。	堀之内2
45	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい褐色 ③褐色粒・雲母・礫 ④口縁部～胴部破片	口辺部刻み又は刺突を施す、横位直線状・8の字状貼付文。胴部沈線による区画。一部の区画に縄文充填。	堀之内2
46	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②黒色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	波状口縁。口辺部刻み又は刺突を施す貼付文。胴部縄文施文後、並行する沈線による区画。一部の区画磨り消し。口縁部内面に1条の横位沈線。	堀之内2
47	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④口縁部破片	口縁の一部が片口状にへこむ。口辺部刻み又は刺突を施す貼付文。片口状の下位に刺突を施す縦位貼付文。	堀之内2
48	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	くの字状に内反する口縁。刻みを施す横位貼付文。胴部横位沈線による区画。一部の区画に縄文充填か。	堀之内2
49	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	刻みを施す2条の横位貼付文。それを連結する縦位貼付文。	堀之内2
50	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒 ④口縁部～胴部中位破片	刻みを施す横位貼付文。刺突を施す8の字状貼付文。	堀之内2
51	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部破片	刻み又は刺突を施す横位貼付文。刺突を施す8の字状貼付文。胴部横位沈線施文後、縄文充填。	堀之内2
52	縄文土器 深鉢	23N-04 7H 1 区 2 層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	緩やかな波状口縁。刻み又は刺突を施す横位貼付文。波頂部下位に刺突を施す円形(8の字?)貼付文。胴部沈線による区画。	堀之内2
53	縄文土器 深鉢	8H 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	刻みを施す横位貼付文。胴部縄文施文後、横位沈線。一部磨り消し。	堀之内2
54	縄文土器 深鉢	22N-23	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄褐色 ③褐色粒④口縁部破片	口縁部刻み。刻みを施す貼付文。沈線による区画。	堀之内2
55	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	刻みを施す横位貼付文。	堀之内2
56	縄文土器 深鉢	10H 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい黄褐色 ③褐色粒・雲母④口縁部破片	波状口縁波頂部、波頂部下位円孔文。刺突を施す縦位貼付文。	堀之内2
57	縄文土器 深鉢	22N-48d	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に刻み。胴部RL縄文施文後、沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内?
58	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	縄文施文後、口縁部に横位沈線。胴部沈線による方形区画。区画内磨り消し。	堀之内
59	縄文土器 深鉢	22M-99	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②黒色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	外面刻みを施す並行する横位基調貼付文。刺突を施す縦位貼付文。沈線による区画。内面刻みを施す貼付文又は沈線による弧状・渦巻状の区画。	堀之内2
60	縄文土器 深鉢	22N-91	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③黒色粒④把手部破片	渦巻状沈線による区画。棒状工具による刺突。	堀之内

第213表　遺構外出土土器観察表(2)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
61	縄文土器 深鉢	22N-60c	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい黄橙色 ③褐色粒④把手部破片	渦巻状沈線による区画。胴部細めの並行する沈線。	堀之内
62	縄文土器 深鉢	7H I 区 1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②橙色③褐色粒 ④把手部破片	把手部上面に沈線による渦巻状区画。内外面にボタン状貼付文。口縁部並行する沈線。一部に刻み。内面並行する横位沈線。	堀之内
63	縄文土器 深鉢	22N-91	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒色③白色粒 ④把手部破片	把手部上面及び内面に沈線による渦巻状区画。基部に両端に円孔を施す横位沈線。	堀之内
64	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい赤褐色 ③褐色粒・雲母④把手部破片	口縁部～内面並行する沈線又は刻みを施す貼付文。沈線による区画。小さめの円孔。	堀之内
65	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	円孔文又は沈線による渦巻状区画を施す貼付文。	堀之内
66	縄文土器 深鉢	9H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	中央を大きく穿つ把手。内面に２基の棒状突起を貼付。	堀之内
67	縄文土器 深鉢	22N-34	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部破片	刻みを施す２条の並行する横位貼付文。横位沈線による区画。一部の区画に縄文充填。	堀之内２
68	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒色③褐色粒 ④胴部破片	並行する２条の横位貼付文と刺突を施す縦位貼付文による区画。	堀之内２
69	縄文土器 深鉢	２溝一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	縄文施文後、沈線による区画。一部の区画磨り消し。	堀之内２
70	縄文土器 深鉢	22N-34b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部破片	縄文施文後、沈線による横位又は平行四辺形状の区画。一部の区画磨り消し。	堀之内２
71	縄文土器 深鉢	22N-63a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	縄文施文後、沈線による平行四辺形状(？)区画。一部の区画磨り消し。	堀之内２
72	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④胴部破片	並行する横位沈線による区画。一部の区画に縄文充填。外面全体的に磨滅。	堀之内
73	縄文土器 深鉢	22N-65	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・礫④胴部破片	RL 縄文施文後、横位直線状沈線又は蛇行沈線による区画。一部の区画磨り消し。	後期前葉 ～中葉
74	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	沈線又は貼付文による区画。一部の区画内細い棒状工具による連続刺突。	堀之内２
75	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黄橙色③褐色粒 ④胴部破片	沈線による渦巻状又は横位楕円形(？)の区画。一部の区画内細い棒状工具による連続刺突。	堀之内２？
76	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	並行する２本の弧状沈線又は単独の弧状沈線を組み合わせ鎖状(？)の区画。下位に横位沈線。全体的に稚拙な印象。	堀之内２
77	縄文土器 深鉢	22N-62a	口径　12.6 底径　— 器高〈 9.5〉	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部中位1/2	３単位の波状口縁。波頂部に浅い円孔文。胴部縄文施文後、横位基調沈線で区画。一部の区画磨り消し。波頂部及び波頂部間の６ヶ所に区切り文。	加曽利Ｂ１
78	縄文土器 鉢	22N-82b	口径〔17.6〕 底径　— 器高〈10.8〉	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④口縁部～胴部中位1/4	内反する口縁。４ヶ所に横位８の字状貼付文。胴部RL 縄文施文。口辺部磨り消し。	加曽利Ｂ
79	縄文土器 鉢	22M-56c	口径〔15.6〕 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	内反する口縁。４ヶ所に横位８の字状貼付文。胴部LR 縄文施文。口辺部に浅い横位沈線。沈線より上位磨り消し。貼付文下位沈線が折曲し区切り文状を呈する。	加曽利Ｂ
80	縄文土器 深鉢	22M-89	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施す太めの横位貼付文。胴部縄文施文後、並行する横位沈線・弧状短沈線を縦位に配置。口縁部内面浅い１条の横位沈線。	加曽利Ｂ１
81	縄文土器 深鉢	22H３区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい赤褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部刻みを施す太めの横位貼付文。胴部 RL 縄文施文後、並行する横位沈線・弧状又は直線状短沈線を縦位に配置。口縁部内面１条の横位沈線。	加曽利Ｂ１
82	縄文土器 深鉢	22N-83a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	やや内反する口縁。口縁部に刻み。胴部縄文施文後、並行する浅めの横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。上位２区画に連続刺突。	加曽利Ｂ
83	縄文土器 深鉢	22N-32d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	やや内反する口縁。口縁部に刻み。胴部並行する横位沈線で区画。一部の区画内に連続刺突。	加曽利Ｂ
84	縄文土器 深鉢	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。口辺部縦位弧状貼付文。胴部並行する横位沈線による区画。一部の区画に連続刺突。貼付文下位に弧状又はＳ字状の沈線。	加曽利Ｂ
85	縄文土器 深鉢	23M-07	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。一部の区画内に連続する斜位短沈線又は連続刺突(沈線・刺突後に横位沈線か)。下位に弧状沈線。	加曽利Ｂ
86	縄文土器 浅鉢？	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。刻み又は刺突を施す横位貼付文。胴部細めの横位沈線による区画。内面並行する４条の横位沈線。	加曽利Ｂ
87	縄文土器 浅鉢？	C区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。外面遺存部において無文。内面口縁下位に横位貼付文と連続刺突。並行する横位沈線文。	加曽利Ｂ

第214表　遺構外出土土器観察表(3)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
88	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・礫 ④口縁部～胴部破片	口縁部弧状貼付文。口辺部～胴部並行する横位沈線による区画。一部の区画に縄文充填。全体的に施文方法が雑。	加曽利B
89	縄文土器 深鉢	22M-89	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	波状口縁の波頂部付近、波頂部下位に穿孔。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。S字状又は弧状沈線を縦位に配置。内面に浅い2条の横位沈線。	加曽利B
90	縄文土器 深鉢	23N-02	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい赤褐色 ③褐色粒④口縁部～胴部破片	口縁部弧状貼付文と円孔文。胴部縄文施文後、直線状又は弧状横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。幅が広めの弧状沈線を縦位に配置。内面に浅い2条の横位沈線。	加曽利B 2
91	縄文土器 深鉢	23N-02	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	縄文施文後、細めの横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。幅の広い縦位弧状沈線。内面に浅い2条の横位沈線。	加曽利B 2
92	縄文土器 深鉢	29H4区 1層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	くの字状に内反する口縁。胴部縄文施文後、横位・斜位沈線による区画。一部の区画磨り消し。口縁部～胴部弧状又は直線状沈線を縦位に配置。	加曽利B 2
93	縄文土器 深鉢	22N-42b	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③褐色粒④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。幅の広い弧状沈線を縦位に配置。	加曽利B 2
94	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部破片	縄文(不明瞭)施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。弧状又はS字状沈線を縦位に配置。	加曽利B
95	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。弧状沈線による区画。	加曽利B 2
96	縄文土器 浅鉢	3H 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位直線状沈線又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。内面口縁部に刻み。並行する4条の浅い横位沈線。	加曽利B
97	縄文土器 深鉢	22N-71	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	縄文施文後、並行する横位直線状沈線又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利B
98	縄文土器 深鉢	23N-03d	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画にLR縄文充填。	加曽利B
99	縄文土器 深鉢	22N-64	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい赤褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	胴部上位くの字状に内反。横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画に縄文充填。折曲部付近に刻みを施す。	加曽利B 2
100	縄文土器 深鉢	22H3区 2層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部破片	並行する4条の細い横位沈線。全体的に稚拙な印象。	後期前葉 ～中葉
101	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②灰黄褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	細い縦位・斜位沈線による格子目状区画。口辺部1条の横位沈線。	後期前葉 ～中葉
102	縄文土器 深鉢	29H2区 1層 29H3区 2層	口径 (16.5) 底径 — 器高 —	①良好②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部破片	把手部に大きめの円孔。口縁部弧状貼付文。胴部縄文施文後、横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。弧状貼付文下位に太めの弧状沈線を縦位に配置。	加曽利B 2
103	縄文土器 深鉢	22M-96	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい黄橙色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部上位破片	把手部大きめの円孔と貼付文。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。上位の区画に連続する刻み・刺突。把手部下位に縦位弧状沈線。№104と同一個体。	加曽利B 2
104	縄文土器 深鉢	22M-96	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②浅黄橙色 ③白色粒・黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部上位破片	把手部大きめの円孔と貼付文。胴部並行する横位沈線による区画。把手部下位縄文施文後、縦位弧状沈線を配置。№103と同一個体。	加曽利B
105	縄文土器 深鉢	22N-62a	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②黒色③褐色粒 ④口縁部～胴部中位破片	浅い円孔文を施す把手。口辺部～胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。把手部下位刺突又は短沈線を縦位に配置。	加曽利B
106	縄文土器 深鉢	22N-82c	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④把手部破片	円孔文を施す把手。胴部上位縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。把手部下位に弧状沈線。	加曽利B
107	縄文土器 深鉢	22N-92	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒色 ③白色粒・褐色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁部に刻み。把手部円又は楕円形の孔。一部の孔は弧状沈線と連結。胴部縄文施文後、横位・斜位沈線による区画。一部の区画磨り消し。把手部下位に浅い円孔文。内面に2条の浅い横位沈線。	加曽利B 2
108	縄文土器 深鉢	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	把手部中央に大きめの円孔。上面円孔文。両側面深い沈線。胴部縄文施文後、並行する浅い横位沈線による区画。把手部下位に弧状沈線を縦位に配置。	加曽利B
109	縄文土器 深鉢	29H11区 1層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色③黒色粒 ④把手部破片	円孔文又は刺突を施す把手部。胴部上位並行する横位沈線。部分的に縄文施文。把手部下位に弧状沈線。	加曽利B
110	縄文土器 深鉢	22M-79c	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい褐色③褐色粒 ④把手部破片	円孔文を施す把手部。胴部上位縄文施文後、並行する横位沈線による区画。把手部下位に弧状沈線。	加曽利B
111	縄文土器 深鉢	22N-82	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・黒色粒 ④把手部破片	円孔文又は幅の広い沈線を施す把手部。胴部幅の広い横位沈線による区画。区画内に連続刺突。№113と同一個体か。	加曽利B
112	縄文土器 深鉢	23N-02	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい橙色 ③褐色粒④把手部破片	深めの円孔文・沈線を施す。	加曽利B
113	縄文土器 深鉢	29H16区 1層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	円孔文又は幅の広い沈線を施す把手部。胴部上位横位連続刺突。№111と同一個体か。	加曽利B
114	縄文土器 深鉢	22N-82	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④把手部破片	上面深めの円孔文。外面3条の弧状沈線。側面直線状沈線。内面浅めの円孔文。	加曽利B

第215表　遺構外出土土器観察表(4)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
115	縄文土器 深鉢	22M-89	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	上面深めの円孔文と弧状貼付文。外面円孔文の両脇に弧状沈線を配置。側面深めの円孔文。内面斜め下に穿たれた円孔文。胴部上位横位沈線。	加曽利Ｂ
116	縄文土器 深鉢	22N-71	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色③褐色粒 ④把手部～胴部上位破片	側面深めの円孔文。胴部縄文施文後、横位沈線。把手部下位に渦巻状又は弧状沈線。内面深めの円孔文と２条の並行する横位沈線。	加曽利Ｂ
117	縄文土器 深鉢	22N-63b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒 ④把手部～胴部上位破片	深めの刺突後、内面調整した円孔文・弧状貼付文。胴部上位横位沈線。№118と同一個体か。	加曽利Ｂ
118	縄文土器 深鉢	8H ６ 区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒 ④把手部～胴部上位破片	深めの刺突後、内面調整した円孔文・弧状貼付文。胴部上位横位沈線。№117と同一個体か。	加曽利Ｂ
119	縄文土器 深鉢	25H11 区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒 ④把手部～胴部上位破片	上面・外面・内面に浅めの円孔文。胴部上位、横位沈線による区画。連続(？)刺突。	加曽利Ｂ
120	縄文土器 深鉢	8H ６ 区 ３層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒 ④把手部破片	把手部中央に円孔。外面円孔を囲むように弧状貼付文。上面円孔文。側面浅めの短沈線。	加曽利Ｂ
121	縄文土器 深鉢	22N-91	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③褐色粒・雲母 ④把手部～胴部上位破片	把手部中央に大きめの円孔。上面深めの円孔文。側面短沈線。胴部上位、横位沈線と連続刺突。	加曽利Ｂ
122	縄文土器 深鉢	8H ６ 区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④把手部～胴部上位破片	内外面及び上面に円孔文。刻みを施す弧状貼付文。胴部上位、横位沈線による区画。連続刺突。	加曽利Ｂ
123	縄文土器 深鉢	22N-91c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④把手部～胴部上位破片	円孔文を施す把手部。胴部上位縄文施文後、横位直線状・弧状沈線による区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ
124	縄文土器 深鉢	23N-02	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒④把手部破片	上面棒状貼付文と円孔文。側面円孔文。内面横位沈線。	加曽利Ｂ
125	縄文土器 深鉢	22N-92d	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④把手部破片	上面貼付文と沈線。内外面及び側面に刺突又は円孔文。胴部上位に横位直線状沈線と弧状沈線？(遺存部少ない)	加曽利Ｂ
126	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。	加曽利Ｂ
127	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画磨り消し。一部の区画内に斜位沈線。	加曽利Ｂ
128	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色③褐色粒 ④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線と貼付文(？)による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利Ｂ
129	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒・礫④胴部破片	LR 縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。Ｓ字状又は弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ
130	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④胴部破片	縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。区切り文を縦位に配置。	加曽利Ｂ
131	縄文土器 深鉢	29H１区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒④胴部破片	縄文施文後、横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。Ｓ字状又は弧状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ２
132	縄文土器 深鉢	25H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③白色粒 ④口縁部～胴部破片	口縁貼付文剥離。胴部縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画磨り消し。貼付文剥離部下位に区切り文。	加曽利Ｂ
133	縄文土器 深鉢	４溝	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	並行する横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画に縄文充塡。縦位弧状沈線。	加曽利Ｂ２
134	縄文土器 深鉢	22N-63a	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい橙色 ③褐色粒④胴部破片	縄文施文(磨滅のため不明瞭)後、横位・斜位沈線で区画。一部の区画に連続刺突。	加曽利Ｂ
135	縄文土器 浅鉢	23N-02	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒褐色 ③白色粒・褐色粒④胴部破片	外面遺存部分において無文。内面並行する横位沈線又は弧状沈線による区画。一部の区画に LR 縄文充塡。	加曽利Ｂ
136	縄文土器 深鉢	22N-52b	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②灰褐色 ③褐色粒 ④胴部中位～下位破片	細めの格子状沈線。	後期前葉 ～中葉
137	縄文土器 深鉢	22N-95	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色③褐色粒 ④胴部破片	細めの格子状沈線。	後期前葉 ～中葉
138	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい褐色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	やや内反する口縁。刻みを施す太めの横位貼付文。	後期前葉 ～中葉
139	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②浅黄橙色 ③黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	刻みを施す太めの横位貼付文。胴部縄文施文。	後期前葉 ～中葉
140	縄文土器 深鉢	21H４区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②橙色③黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	刻みを施す太めの横位貼付文。胴部浅く不明瞭な縦位・斜位ナデ状沈線。内面に１条の浅い横位沈線。	加曽利Ｂ？
141	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒褐色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	刻みを施す太めの横位貼付文。胴部縄文施文。	後期前葉 ～中葉

第216表　遺構外出土土器観察表(5)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
142	縄文土器 浅鉢	22N-82b	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	くの字状に内反する口辺部。緩やかで波頂間の間隔が短い波状口縁。折曲部に刻みを施す。	加曽利Ｂ？
143	縄文土器 深鉢	22N-50	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	双頭波状口縁の波頂部か。胴部に縄文施文。	後期
144	縄文土器 深鉢	22N-52b	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良②にぶい赤褐色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	緩やかな波状口縁。口辺部幅の広い弧状沈線。胴部上位細い斜位沈線。	後期
145	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③白色粒・礫 ④口縁部破片	ブリッジ状の把手か。太い渦巻状の沈線。LR 縄文施文。	後期？
146	縄文土器 深鉢	１溝 22N-36	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部破片	並行する縦位沈線による区画。一部の区画内に連続刺突。	後期初頭 ～前葉
147	縄文土器 深鉢	22N-36	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・雲母・角閃石 ④胴部破片	縦位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画内に連続刺突。	後期初頭 ～前葉
148	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・角閃石 ④胴部破片	弧状沈線による区画。一部の区画内に連続刺突。	後期初頭 ～前葉
149	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④胴部破片	太めの沈線による矢羽状の区画か。沈線折曲点に刺突。	加曽利Ｂ？
150	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒 ④胴部破片	縄文施文後、弧状沈線を組み合わせて区画。	後期
151	縄文土器 注口	17H11区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黄褐色③褐色粒 ④胴部破片	並行する横位直線状・弧状沈線を組み合わせて区画。ブリッジ状把手(？)が剥離。小円孔(焼成前)を施す。	加曽利Ｂ？
152	縄文土器 深鉢	29H №3	口径　— 底径(12.6) 器高〈 8.2〉	①良好②橙色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部下位～底部破片	胴部丁寧な磨き。底部網代痕。	後期
153	縄文土器 深鉢	22N-63a	口径　— 底径(14.6) 器高〈 5.9〉	①良好②にぶい褐色 ③白色粒 ④胴部下位～底部破片	胴部丁寧な磨き。底部網代痕。	後期
154	縄文土器 深鉢	22N-63a	口径　— 底径　6.1 器高〈 3.7〉	①普通②黒褐色 ③白色粒・雲母 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
155	縄文土器 深鉢	13H 一括	口径　— 底径　4.8 器高〈 5.3〉	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
156	縄文土器 深鉢	6H 一括	口径　— 底径(9.8) 器高〈10.4〉	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
157	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径 10.4 器高〈 5.2〉	①不良②浅黄橙色 ③褐色粒・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
158	縄文土器 深鉢	Ｃ区一括	口径　— 底径 12.9 器高〈 3.7〉	①普通②浅黄橙色 ③黒色粒・礫 ④胴部下位～底部破片	底部網代痕。	後期
159	縄文土器 鉢？	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色③褐色粒 ④胴部下位～底部破片？	胴部(？)縄文施文。底部(？)との境界に浅い沈線。	加曽利Ｂ？
160	縄文土器 注口	25H11区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②黒色③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に刻みを施す。胴部沈線による区画。	加曽利Ｂ
161	縄文土器 注口	22N-93d	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部刻みを施し、１条の沈線が巡る。胴部Ｓ字状沈線を横位に連結。細い連続(又は並行)沈線による区画。	加曽利Ｂ
162	縄文土器 注口	14H16区 ２層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②黒色 ③黒色粒・雲母 ④胴部破片	くの字状に内反する胴部。渦巻状又は弧状の幅の広い浅い沈線。並行する６条の細い横位沈線。折曲部下位に１条の横位沈線。	加曽利Ｂ１
163	縄文土器 注口	Ｃ区一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい黄橙色 ③褐色粒 ④胴部上位破片	Ｓ字状沈線を横位に連結し区画。	加曽利Ｂ１
164	縄文土器 注口	22N-43	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒 ④胴部上位破片	並行する横位沈線による区画。Ｓ字状沈線を横位に連結し区画。	加曽利Ｂ１
165	不明	22N-35	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②灰黄褐色 ③褐色粒 ④横位貼付部位？	注口又は深鉢等の球状。円筒状胴部に横位に貼付する部位の可能性が考えられる。沈線による区画。細い棒状工具による連続刺突。	後期
166	縄文土器 注口	8H11区 １層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④注口部破片	外面磨き。全体的に厚手な作り。	後期
167	縄文土器 注口	22N-62a	口径　— 底径　— 器高　—	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・黒色粒 ④注口部破片	外面磨き。	後期
168	縄文土器 注口	14H 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①良好②赤褐色 ③白色粒・雲母 ④注口部破片	外面丁寧な磨き。先端部浅い沈線状凹状部が巡る。	後期

第217表　遺構外出土土器観察表(6)

C区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
169	縄文土器 注口	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい褐色 ③褐色粒・雲母 ④注口部破片	外面磨き。	後期
170	土製品 土偶	C区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	正面沈線による三角形の区画。側面沈線による長方形の区画。背面渦巻状又は弧状沈線を組み合わせた区画。腰の部分に横位沈線が巡る。	後期

D区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 浅鉢	30H №2	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②にぶい橙色 ③黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	波状口縁波頂部・波頂部下位に大きな円孔。側面に穿たれた沈線状孔と連結。側面及び内面に沈線と円孔文を配置。内外面ともに丁寧な磨き。外面に斜位貼付文。	堀之内

E区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	32H 1 区 1 層	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい橙色 ③白色粒・雲母・片岩 ④把手部破片	中央に大きな円孔。	中期？
2	縄文土器 深鉢	E区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・礫 ④胴部破片	LR 縄文施文。弧状貼付文による区画。	加曽利 E
3	縄文土器 深鉢	22M-05	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい褐色 ③白色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部上位破片	沈線による区画。一部の区画内に刺突文。	後期初頭 ～前葉
4	縄文土器 深鉢	E区一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③白色粒・黒色粒・礫 ④胴部破片	沈線による区画。一部の区画内に刺突文。内面に 1 条の横位沈線。	後期初頭 ～前葉
5	縄文土器 深鉢	22M-05	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒 ④胴部破片	横位・縦位沈線による区画。棒状工具による刺突文。	後期初頭 ～前葉
6	縄文土器 深鉢	32H 5 区 1 層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部上位破片	一部に刺突を施した幅の広い横位貼付文。	後期初頭 ～中葉
7	縄文土器 深鉢	32H 2 区 1 層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②浅黄橙色 ③褐色粒・黒色粒把手部破片	波状口縁波頂部の把手。外面刻みを施す。口縁に並行する貼付文。把手部下位に円孔文。側面円孔文。内面 4 条の並行する横位短沈線。	堀之内？
8	縄文土器 深鉢	22M-05	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄橙色 ③黒色粒・雲母④把手部破片	中央に刺突を施すボタン状貼付文。その下位に沈線状刺突を縦位に配置。さらにその下位に円孔。沈線・連続刺突による連続する弧状区画。内面口縁に並行する浅い 1 条の沈線。	堀之内２？
9	縄文土器 深鉢	22M-05	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい橙色 ③白色粒・黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	口縁部に刻みを施す。口辺部竹管状工具による刺突を縦位に配置。胴部縄文施文後、並行する横位沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利 B
10	縄文土器 深鉢	32H 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい赤褐色 ③白色粒・雲母・片岩 ④胴部破片	並行する横位沈線による区画。LR 縄文充塡。S 字状沈線を縦位に配置。	加曽利Ｂ１

F区６号集石

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	23N-61a	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②黒褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	並行する 6 条の横位沈線・渦巻状沈線による区画を連結。内面幅の広い 1 条の横位沈線。	加曽利Ｂ１
2	縄文土器 深鉢	23N-52c	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②橙色 ③黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部上位破片	縄文施文後、並行する横位沈線で区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利 B
3	縄文土器 深鉢	23N-62a	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②黒褐色 ③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	内反する口縁。口縁部に刻みを施す。胴部上位並行する横位沈線。一部に縄文充塡。	加曽利 B
4	縄文土器 深鉢	23N-61b	口径 — 底径 — 器高 —	①良好②暗赤褐色 ③褐色粒 ④口縁部～胴部上位破片	口辺部並行する 3 条の横位沈線。	加曽利 B
5	縄文土器 深鉢	23N-52c	口径 — 底径 — 器高 —	①不良②にぶい赤褐色 ③白色粒・礫 ④胴部上位破片	外面磨滅著しい。くの字状に外反する胴部上位か。縄文施文後、弧状沈線による区画？ №11と同一個体か？	加曽利 Ｂ２～Ｂ３？
6	縄文土器 深鉢	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい赤褐色 ③白色粒・褐色粒 ④胴部破片	縄文施文後、横位沈線。横位楕円形貼付文。	後期前葉 ～中葉
7	縄文土器 深鉢	23N -51d 23N-52c	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい橙色 ③褐色粒・チャ - ト ④胴部破片	外面遺存部分において無文。内外面とも磨き。	後期
8	縄文土器 深鉢	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②橙色 ③白色粒・褐色粒・礫 ④胴部上位破片	外面部分的に剥離。LR 縄文施文後、横位直線状又は弧状沈線による区画。一部の区画内磨り消し。	加曽利 Ｂ２～Ｂ３？
9	縄文土器 深鉢	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②赤褐色 ③白色粒・雲母 ④胴部上位破片	縄文施文後、横位・縦位・斜位沈線による区画。№10と同一個体か？	加曽利 Ｂ２～Ｂ３？
10	縄文土器 深鉢	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②赤褐色 ③白色粒・雲母 ④胴部上位破片	横位・縦位沈線による区画。沈線連結部に浅い円孔文。№9 と同一個体か？	加曽利 Ｂ２～Ｂ３？
11	縄文土器 深鉢	23N-52c	口径 — 底径 — 器高 —	①やや不良②にぶい赤褐色 ③白色粒・礫 ④胴部上位破片	LR 縄文施文。№5 と同一個体か？	加曽利 Ｂ２～Ｂ３？

F区遺構外

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成②色調③胎土④残存	成・整形技法の特徴	時期
1	縄文土器 深鉢	23N-61a	口径 — 底径 — 器高 —	①普通②にぶい黄褐色 ③白色粒 ④口縁部～胴部上位破片	半截竹管状工具による連続する羽状平行沈線。ボタン状貼付文。	諸磯ｃ

第218表　遺構外、６号集石出土土器観察表

小日向田中西遺跡Ｋ-５（19年度調査分）の縄文石器

概　　要

本調査区では、595点の石器が出土した。石器群は、遺構及び包含層出土土器との共伴関係により、後期前半の堀之内２式から後期後半の加曽利Ｂ１式に帰属するものと推定される。遺構外出土の石器についても、同時期に帰属するものと思われる。

器種系列組成

集石（敷石住居址）

全ての住居址（集石）に共通するのは、Ｃ１類とＤ類石器が組成の主体になる点である。Ａ類は石鏃（２号・５号）に限定され、Ｂ類はスクレイパー（２号・３号）は少ない。Ａ類については、剥片の多さからやや活発な石器製作の可能性が認められる。Ｂ類については、石器類及び剥片類共に少ないため石器製作は低調である。Ｃ１類は全ての住居址で安定的に組成する。特に磨石が多いのが特徴的である。対称的にＣ２類石器は、極端に少ない。Ｄ類については、石棒・棒状礫と多孔石（２号・３号）の組成がみられる。Ｅ類の磨製石斧は３軒で組成する。Ｆ類の石錘は２軒で組成する。

その他の遺構

住居址と同様、Ｃ１類石器が主体である。他にＡ類（スクレイパーＡ、ＲＦＡ）、Ｄ類（多孔石）が少数組成する。Ａ類及びＢ類の剥片類は少ない。

グリッド

遺構外には、包含層と古墳時代等の他時期の遺構出土が含まれる。出土石器は、縄文時代の遺構の時期と同時期の所産と思われる。

Ａ類の石鏃、Ｂ類の打製石斧、Ｃ１類の凹石、磨石が組成の主体である。Ａ類では、剥片類が多く、石器製作が活発である。Ｆ区では、配石遺構からＣ１類を主体とする石器が多数出土した。特に大形石皿・台石とともに磨石、凹石も若干出土した。他器種の出土はほとんどみられなかった。配石遺構の構築材には、大形棒状礫の立石が認められた。また、構築材には大形石器（台石等）が用いられている。

黒曜石を中心とした剥片類が多数出土している点で、石鏃の製作を目的とした石器製作がやや活発であったことが認められる。石鏃の製作に伴う剥片類が、他の器種への素材となる工程が認められ、Ｂ類石器については、石器製作が低調と思われ、特に剥片のスクレイパーへの素材利用が顕著ではない傾向が認められる。

器種系列組成の全体的特徴

全体としてＡ類、Ｂ類石器の製作及び消費は低調で、ＢＣ類がやや多い傾向がある。Ｃ類石器については、敷石住居址床面の構築材に使用された可能性もある。遺構外出土全体では、Ａ類、Ｂ類は石器製作及び石器消費がやや活発であるが、製作される器種及び点数は少なく、極めて限定的な石材の消費が認められる。石器群の特徴は、Ｃ１類の多さとＤ類の組成が多くなる点にあり、この特徴は、中期後半以降の石器群の特徴を反映している。

石器組成の傾向から、食物加工・調理具を主体とする植物採集を中心とする生業活動がうかがえる。磨製石斧が遺構及び遺構外からも多数出土している点で、木材の伐採が行われている。また、漁労具と推定されている石錘が多数出土している点、局部磨製石鏃を含む石鏃が多い点、遺跡の立地が旧河川に

面している点から、漁労を生業基盤としていた可能性がある。

石材組成

集石（敷石住居址）

Ａ類の石材は、黒曜石、Ｂ類では、頁岩、Ｃ類は安山岩が多く用いられている。ただし、黒曜石については、点数に比べ重量は少なく、小形が多い。他石材では、Ａ類にチャート、Ｃ類に砂岩、Ｄ類に結晶片岩、Ｅ類に緑色岩類が少数用いられるのみで、選択される石材の種類は少ない。

その他の遺構

Ｃ類において安山岩が多く選択される点では、集石と同じ傾向である。他に黒曜石、チャート、硬質頁岩、頁岩、凝灰岩がみられるが少ない。

グリッド

Ａ類は、黒曜石、Ｂ類は、頁岩、Ｃ類は安山岩が主要な石材である。黒曜石は点数が多いが、重量では少ない。安山岩は大形石器に用いられるため、重量がある。Ａ類の石材は、点数は多くとも、重量にすると少ない。Ｃ類石器の石材は、大形石器に用いられるため重量がある。Ｂ類の石材は、Ａ類とＣ類の中間的な利用のされ方が認められる。他石材の選択性は低く、器種と石材の関係が存在していたことが認められた。

石材組成の全体的特徴

個数組成では、黒曜石が圧倒的に多く、安山岩、頁岩と続く。ただし、重量組成の点では、安山岩が最も大きな値を示し、次に頁岩と続き、黒曜石は非常に少量であることが分かる。このような傾向は、当地域における縄文時代の一般的な石材選択の傾向に共通する。黒曜石における個数及び重量組成の極端な差は、石材の使われ方にも関係し、石器製作では、二次加工を中心とした調整加工によって砕片が多数剥離された結果を反映しているものと考えられる。Ａ類石器の石材は、黒曜石が最も多く、チャート、硬質頁岩、黒色安山岩、鉄石英は、全て製品あるいは素材を含む剥片等の搬入のみによるもので、黒曜石の補完的役割を示している。Ｂ類石器では、在地の頁岩、Ｃ類石器全般では、安山岩が最も多く利用される傾向は、碓氷川流域右岸の遺跡群と共通する石材組成が認められる。また、在地以外の珪化木、砂岩、結晶片岩、緑色岩類といった石材も、点数、重量においてもやや多く利用されていることから、遺跡地周辺以外の石材も搬入され、石材として選択していたことが解る。

本遺跡の石材は、Ｃ類石器全般及びＤ類といった礫石器及び大形石器には、地元の九十九川流域の礫（安山岩等）が多用されたものと思われ、石器製作に利用される石材は、黒曜石をはじめとして他地域から搬入され、消費されたものと推定される。

石器各説（第403～428図、第219・220表）

２号集石（敷石住居址）出土石器（堀之内２式期～加曽利Ｂ１式期）

石鏃（１）　３点出土した。Ⅰ形態２点（うち欠損１点）、Ⅱ形態１点である。局部磨製石鏃は、調整後に両面基部が磨かれている。全点黒曜石である。

スクレイパーＢ（２～５）　４点出土した。全てⅡ形態で、直接打撃による調整が施されるが、形状は不定形である。石材は、頁岩２点、安山岩２点である。

凹石（６～９）　８点出土した。Ⅰｂ形態２点、Ⅰｃ形態１点、Ⅱｂ形態２点、Ⅲｂ形態１点、Ⅳｂ形

態１点である。全て安山岩である。
磨石（10～14）　11点出土した。Ⅰ形態６点、Ⅱ形態５点である。全て安山岩である。
球石　安山岩製が１点出土した。
石皿（15）　安山岩製で欠損品が１点出土した。表面は浅く窪む。
部分研磨石器（16）　頁岩製が１点出土した。緻密で表面が滑らかである。線状痕は観察されなかった。
多孔石（17・18）　安山岩製が２点出土した。礫面には小孔が多数確認される。
石棒（19）　２点出土した。安山岩製１点、結晶片岩製１点である。２点とも欠損している。節理からの剥落が著しく、調整については不明であるが、形状から石棒とした。
棒状礫（20）　結晶片岩製（自然礫）が１点出土した。
磨製石斧（21）　石材不明（蛇紋岩系）が１点出土した。Ⅱａ形態である。基部の欠損部と刃部には、二次的な敲打による剥離痕が観察される。
石錘（22・23）　２点出土した。両端に打ち欠きによる切れ目のある形態である。２点とも結晶片岩製である。
３号集石（敷石住居址）出土石器（堀之内２式期～加曽利Ｂ１式）
スクレイパーＢ（24）　頁岩製が１点出土した。直接打撃による片面加工で円盤状を呈する。縁辺には微細な剥離痕と使用痕（磨面）が観察される。
凹石（25・26）　４点出土した。Ⅰｂ形態１点、Ⅱｂ形態２点（うち欠損１点）、Ⅲｂ形態１点である。全て安山岩である。
磨石（27～29）　５点出土した。Ⅰ形態４点（うち欠損１点）、Ⅲ形態１点（欠損）である。全て安山岩である。
石皿（30）　２点出土した。Ⅲａ形態（欠損）１点と形態不明（欠損）１点である。石材は、安山岩と結晶片岩である。
石鉢（31）　１点出土した。中央が大きく凹む形態で、使用面には、敲打痕が観察される。底部が欠損する。安山岩製である。
砥石　牛伏砂岩製が１点出土した。Ⅰ形態である。
石棒（32・33）　２点出土した。細形（32）及び太形（33）の有頭式で、基部は欠損している。石材は、結晶片岩とヒン岩である。ヒン岩は、恩賀地区周辺で採集可能な石材として知られ、中期後半の石棒に多く選択される。
棒状礫（34）３点出土した。無加工での扁平棒状である。全て結晶片岩である。
磨製石斧（35）　緑色岩類製が１点出土した。Ⅱｂ形態である。全面研磨によって丁寧に仕上げられている。
５号集石（敷石住居址）出土石器（堀之内２式期～加曽利Ｂ１式期）
石鏃　黒曜石製の未成品が１点出土した。
楔形石器（36）　黒曜石製が１点出土した。両端が潰れる。
原石Ａ　黒曜石のズリが１点出土した。重量８ｇである。
凹石（37～39）　３点出土した。Ⅰｂ形態２点、Ⅱｂ形態１点（欠損）である。全て安山岩である。
磨石（40～44）　８点出土した。Ⅰ形態４点（うち欠損１点）、Ⅱ形態５点（うち欠損１点）である。牛伏砂岩１点以外は、全て安山岩である。被熱したものは７点である。

球石　安山岩製が１点出土した。
石皿（45）　牛伏砂岩製の欠損品が１点出土した。両面が平坦である。
台石（46）　安山岩製が１点出土した。断面楕円形をした平面棒状である。作業面は平坦、側面にも使用痕が観察される。
磨製石斧（47）　緑色岩類製が１点出土した。Ⅱｂ形態であるが、側面の稜線は研磨により丸みを帯びている。グリッド出土であるが、調査区全域が５号集石の範囲であることから、本遺構に帰属させた。

６号集石（配石遺構・敷石住居址か？）出土石器（加曽利Ｂ１式期）
凹石（48～50）　安山岩製が３点出土した。Ⅰｂ形態１点、Ⅱｂ形態２点である。
磨石　安山岩製１点出土した。
石皿（51）　安山岩製のⅠａ形態が１点出土した。中央部の凹みには、敲打痕が観察される。周縁部は欠損している。
砥石（52）　安山岩製が１点出土した。Ⅰ形態で欠損している。重量4.4kgで大形である。
台石（53～55）　全て安山岩の自然礫を素材としたものが３点出土した。平坦な面を作業面とするものと中央がやや窪むものがある。
棒状礫（56）　安山岩の自然礫を素材としたものが１点出土した。長さ60㎝で、加工の痕跡は認められない。出土状況により、２点の大形礫と台石の間に挟んで立てられた立石と推定される。
多孔石（57～65）全て安山岩製で９点出土した。器体中央部に敲打による小孔があるものと、全面に小孔が認められるものに分けられる。
石錘（66・67）　２点出土した。平面楕円形で、研磨により整形されている。Ⅱ形態（切目）は断面扁平、Ⅲ形態（有溝）は断面楕円形である。石材は、結晶片岩と砂岩である。切目及び溝は、擦痕が観察される。
７号集石（敷石住居址）出土石器（堀之内２式期）
原石Ａ　チャートの亜角礫が１点出土した。重量476.9ｇである。
凹石（68）　安山岩製が１点出土した。Ⅰｂ形態である。
磨石（79）　３点出土した。Ⅰ形態（欠損）１点、Ⅱ形態２点である。石材は安山岩２点、頁岩１点である。
球石　安山岩製が２点出土した。
棒状礫　結晶片岩製が１点出土した。断面楕円形の礫で、加工痕は認められない。欠損している。
その他の集石、土坑出土石器（堀之内２式期～加曽利Ｂ１式期）
スクレイパーＡ　硬質頁岩製が１点出土した。不定形剥片の縁辺に微細剥離痕が観察されるⅢ形態である。
ＲＦＡ　黒曜石製が１点出土した。不定形剥片の一端に微細剥離痕が観察される。
凹石　６点出土した。Ⅰｂ形態２点、Ⅱｂ形態１点、Ⅱｃ形態１点、Ⅴｂ形態２点である。全て安山岩である。
磨石　５点出土した。Ⅰ形態１点、Ⅱ形態４点である。凝灰岩１点以外は、全て安山岩である。
石皿　安山岩製が１点出土した。Ⅱａ形態である。
多孔石　安山岩製が１点出土した。

グリッド（遺構外）出土石器

石鏃（70～75）　Ⅰ形態13点（うち欠損８点、70～74）、Ⅱ形態３点（うち欠損１点、75）、形態不明（欠損）１点、黒曜石製の未成品５点である。Ⅰ形態は全て黒曜石製で、両面が研磨された局部磨製石鏃１点（74）を含む。Ⅱ形態では、黒曜石２点、チャート１点である。形態不明は全て黒曜石である。

石錐（76～78）　３点出土した。Ⅰａ形態２点（77・78）、Ⅱａ形態１点（79）である。頁岩製には、表面に研磨痕が残る。黒曜石２点、頁岩１点である。

スクレイパーＡ（79）　80は、両面加工で石槍状のⅠａ形態１点（チャート）、Ⅱ形態１点（珪質頁岩）、形態不明（Ⅲ形態）２点（黒曜石）である。

ＲＦＡ　２点出土した。石材は、黒曜石とチャートである。

楔形石器（80）　３点出土した。黒曜石２点、頁岩１点である。

原石Ａ（81）　９点出土した。黒曜石６点、チャート２点、メノウ１点である。

石核Ａ　黒曜石１点、チャート１点、メノウ１点である。

石匙Ｂ（82）　３点出土した。この器種は、後期に組成することは少なく、形態的特徴により、前期の可能性がある。Ⅰａ形態１点、Ⅰｂ形態１点、Ⅱｂ形態１点で、３点とも頁岩である。

スクレイパーＢ　12点出土した。Ⅰａ形態１点、Ⅱ形態３点、Ⅲ形態８点である。安山岩１点以外は、全て頁岩である。

打製石斧　Ⅱ形態（83・84）７点（うち欠損４点）、Ⅲ形態（85～87）８点（うち欠損３点）、欠損で形態不明４点である。Ⅱ形態では、頁岩５点、安山岩２点である。Ⅲ形態及び欠損品は全て頁岩である。85は、基部が尖り、側縁部のみに調整が施され、刃部には摩耗痕が観察される。Ⅲ形態は、さらに装着部の抉りの湾曲が緩いもの（85）と抉りが深いもの（86・87）に分類される。Ⅲ形態の時期は後期初頭以降の所産に帰属する。

石核Ｂ　頁岩１点、やや緻密な安山岩１点である。

凹石　Ⅰｂ形態（88）10点（うち欠損２点）、Ⅰｃ形態２点、Ⅱａ形態２点、Ⅱｂ形態13点（うち欠損２点）、Ⅱｃ形態３点（うち欠損１点）、形態不明１点である。結晶片岩１点以外は、全て安山岩である。

磨石　Ⅰ形態16点（うち欠損２点）、Ⅱ形態６点、Ⅴ形態１点、形態不明１点である。安山岩21点、頁岩２点、牛伏砂岩１点である。円形及び球状の礫が多数選択される傾向が認められる。

球石　８点が出土した。欠損は１点のみである。全て安山岩である。

部分研磨石器（89）　頁岩製が１点出土した。断面扁平、平面棒状である。端部には両面に研磨痕が観察される。

石鉢（90）　安山岩製が１点出土した。中央が円形に凹む形態で、両面に無数の小孔がある。

石皿（91）　３点出土した。全て欠損している。Ⅱａ形態１点、Ⅲａ形態１点、Ⅲｂ形態１点である。全て安山岩である。

敲石　緑色岩類製が１点出土した。磨製石斧の転用である。

台石　安山岩製が１点出土した。

砥石（92～94）　５点出土した。Ⅰ形態２点（95）、Ⅱ形態１点、Ⅲ形態２点（93・94）である。93は有溝、94と95は扁平で石庖丁状である。全て牛伏砂岩である。

多孔石（95～98）　６点出土した。両面に無数の小孔がある。96を除き平面円形である。全て安山岩製である。

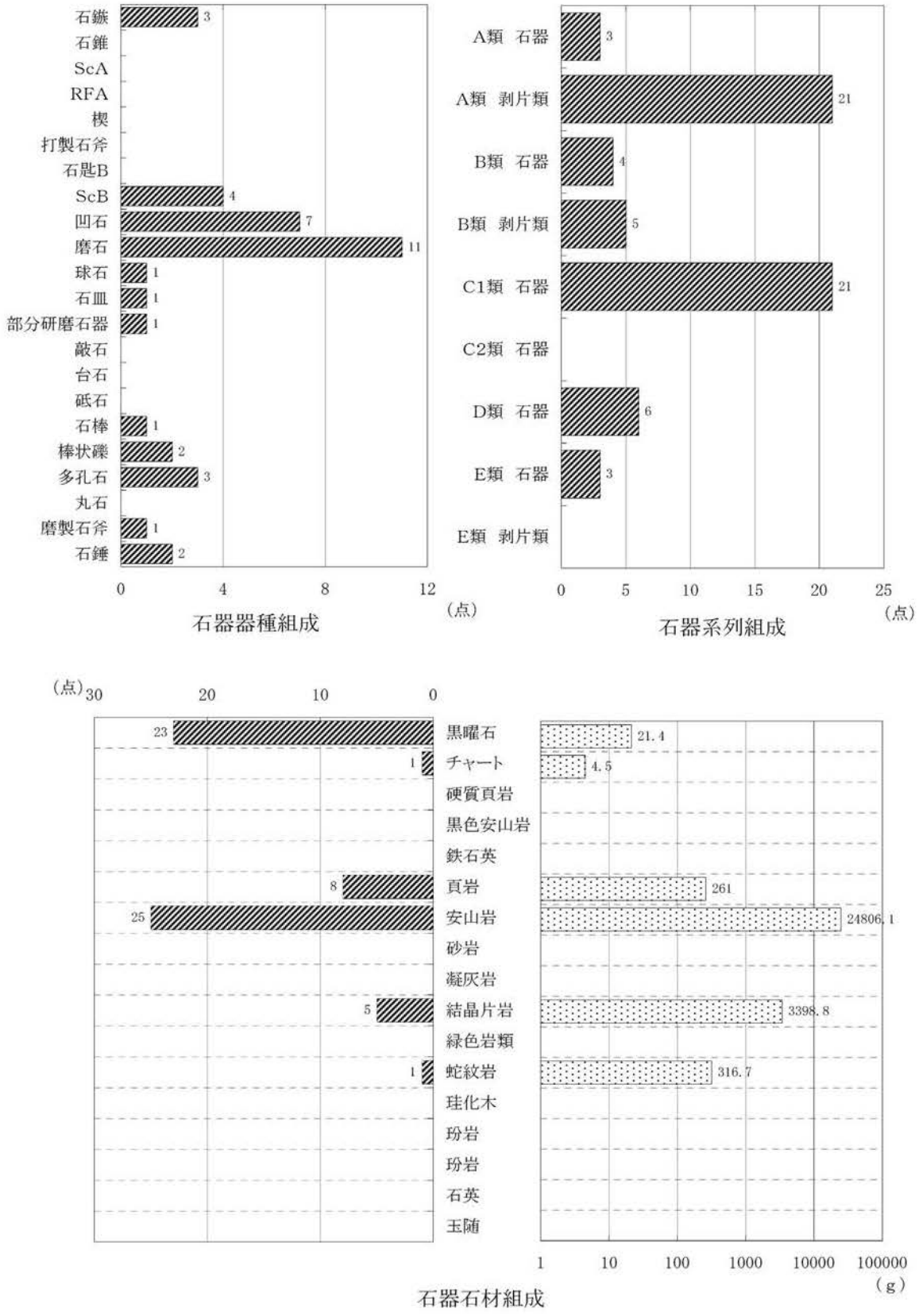
石棒　結晶片岩製の欠損品が１点出土した。有頭式と推定される。

丸石　安山岩製が２点出土した。

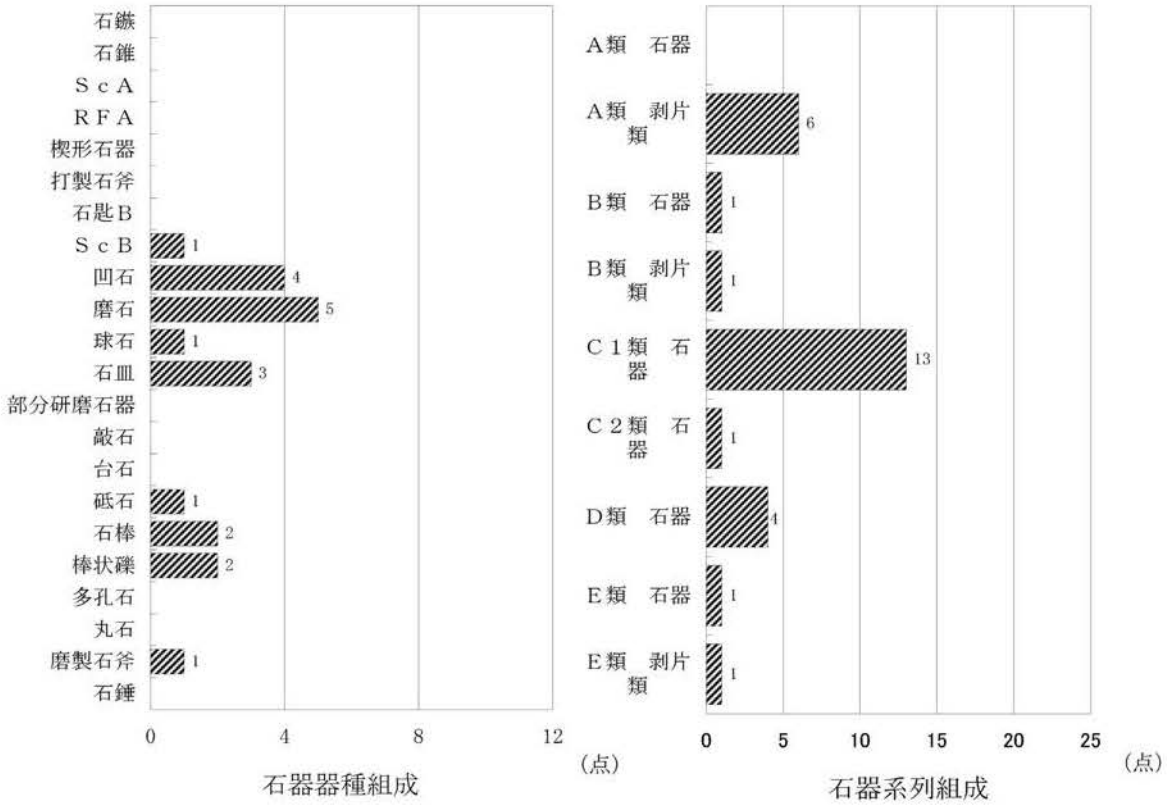
磨製石斧（99～101）　３点出土した。Ⅱａ形態１点（99）、Ⅱｂ形態２点（100・101）である。99は自然礫の形状をそのまま活かし、若干の敲打、研磨によって仕上げられている。100と101は、敲打、研磨による整形が認められる。全て緑色岩類である。

石錘（102・103）　６点出土した。平面楕円形で、両面が研磨されている。両端に打ち欠きによる切れ目がある形態である。緑色岩類４点、結晶片岩２点である。

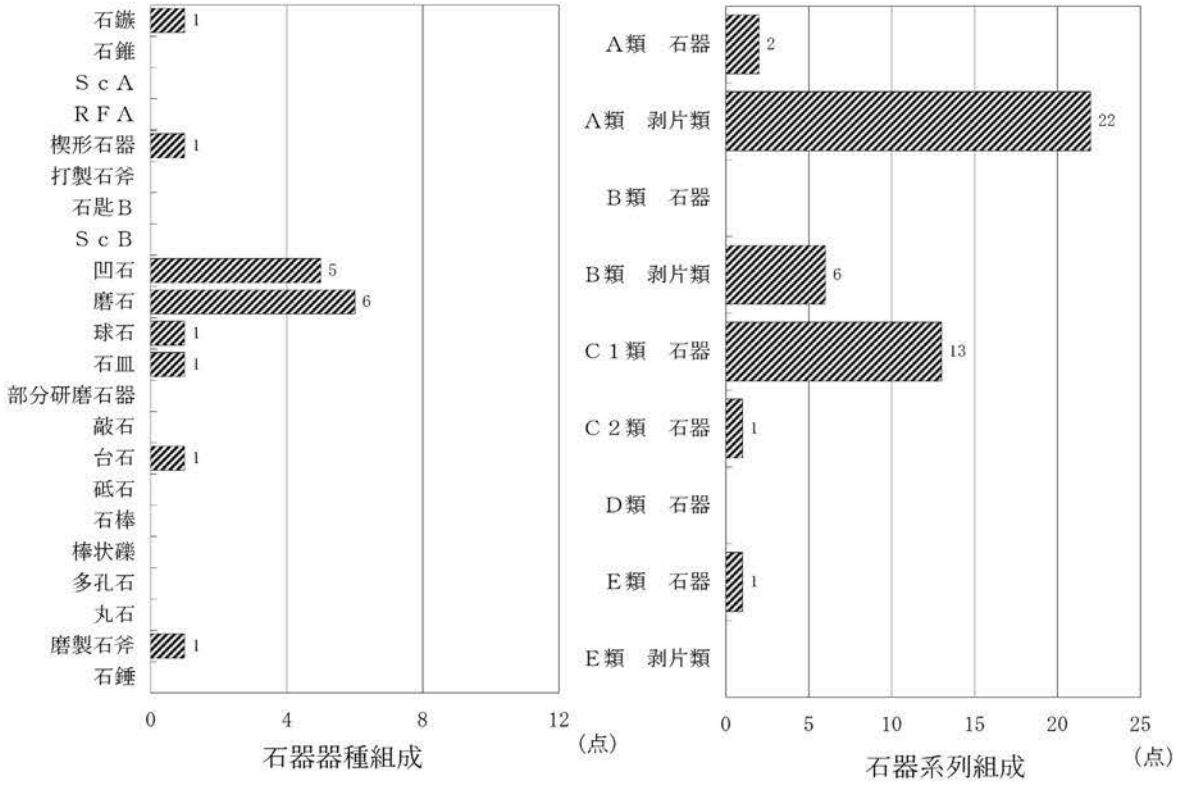
搬入礫　石器ではないが、珪化木の礫破片が８点出土した。機能・用途は不明である。

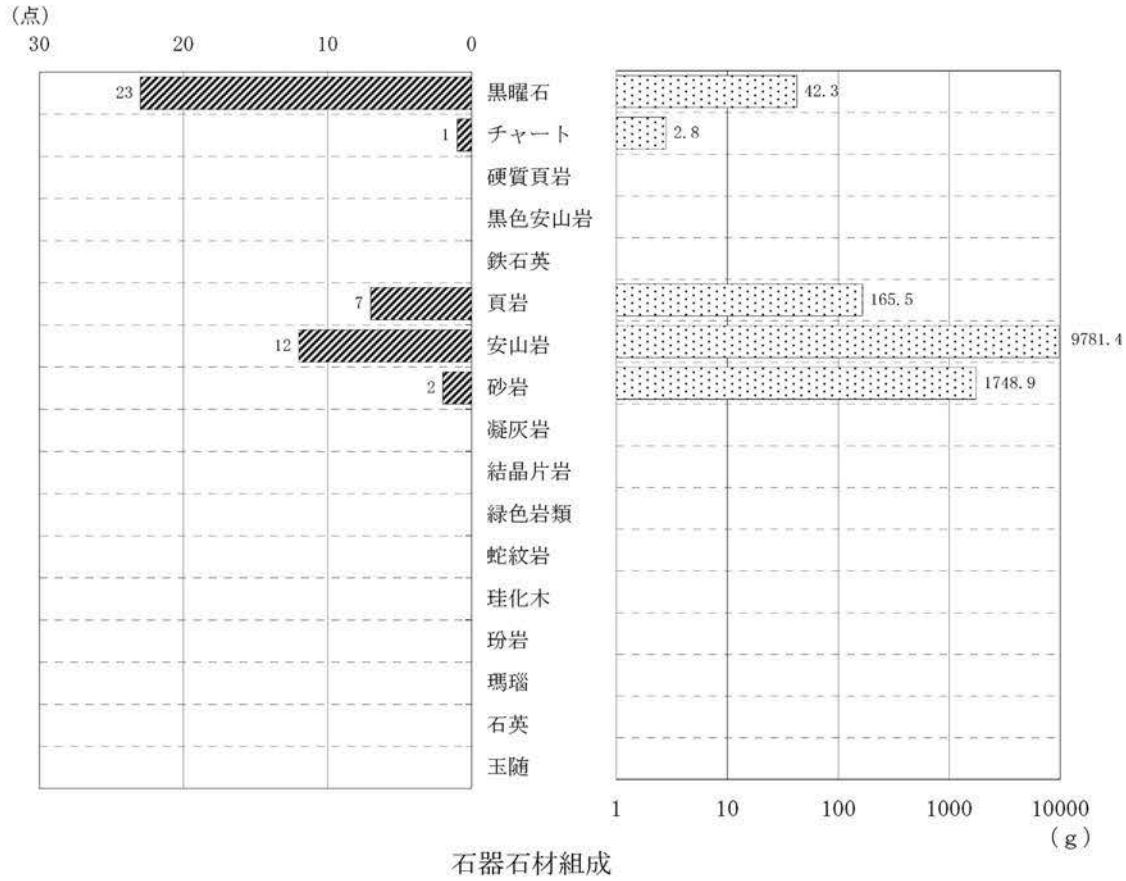


第403図　C区２号集石石器組成

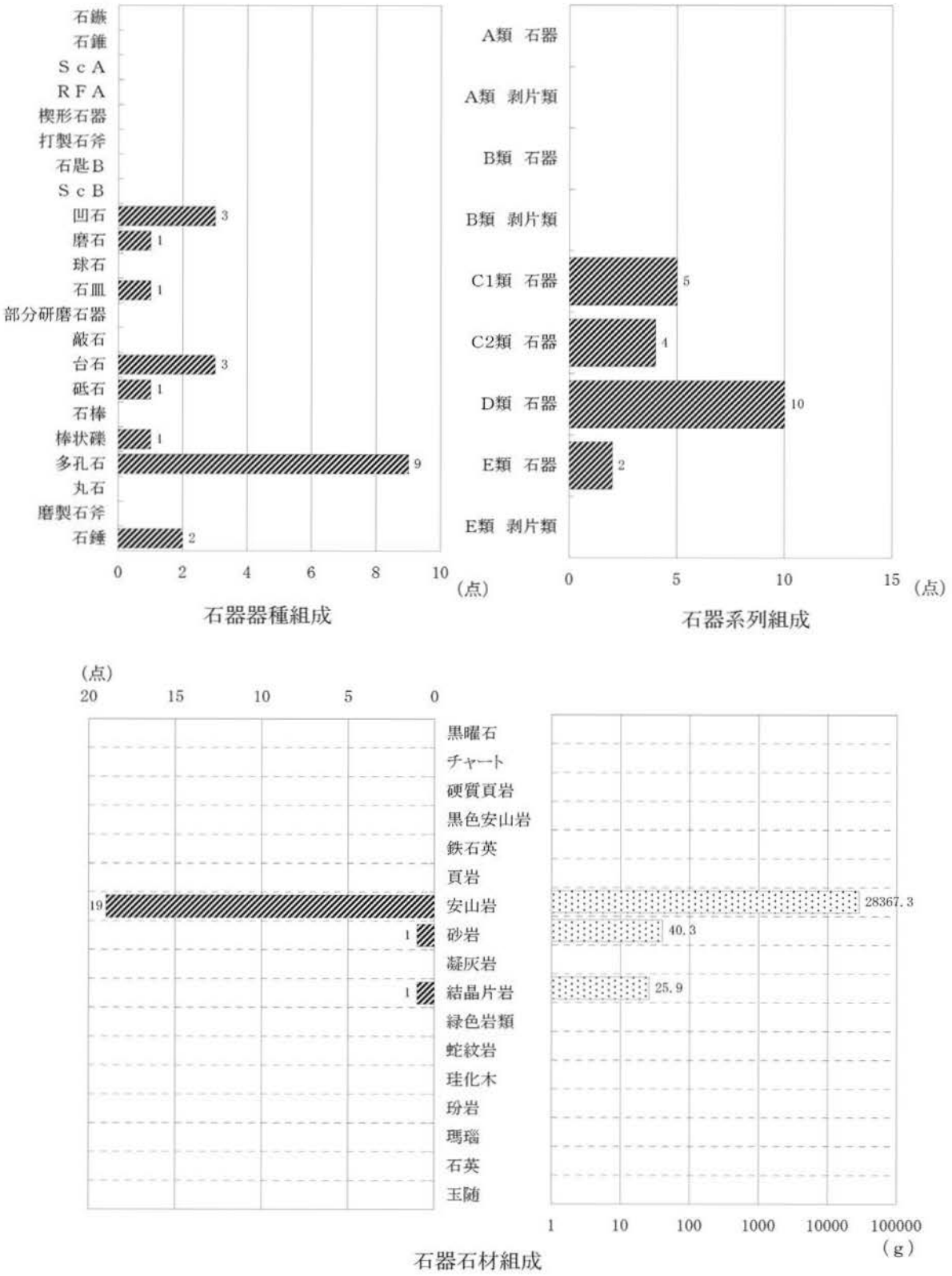


第404図　Ｃ区３号集石石器組成

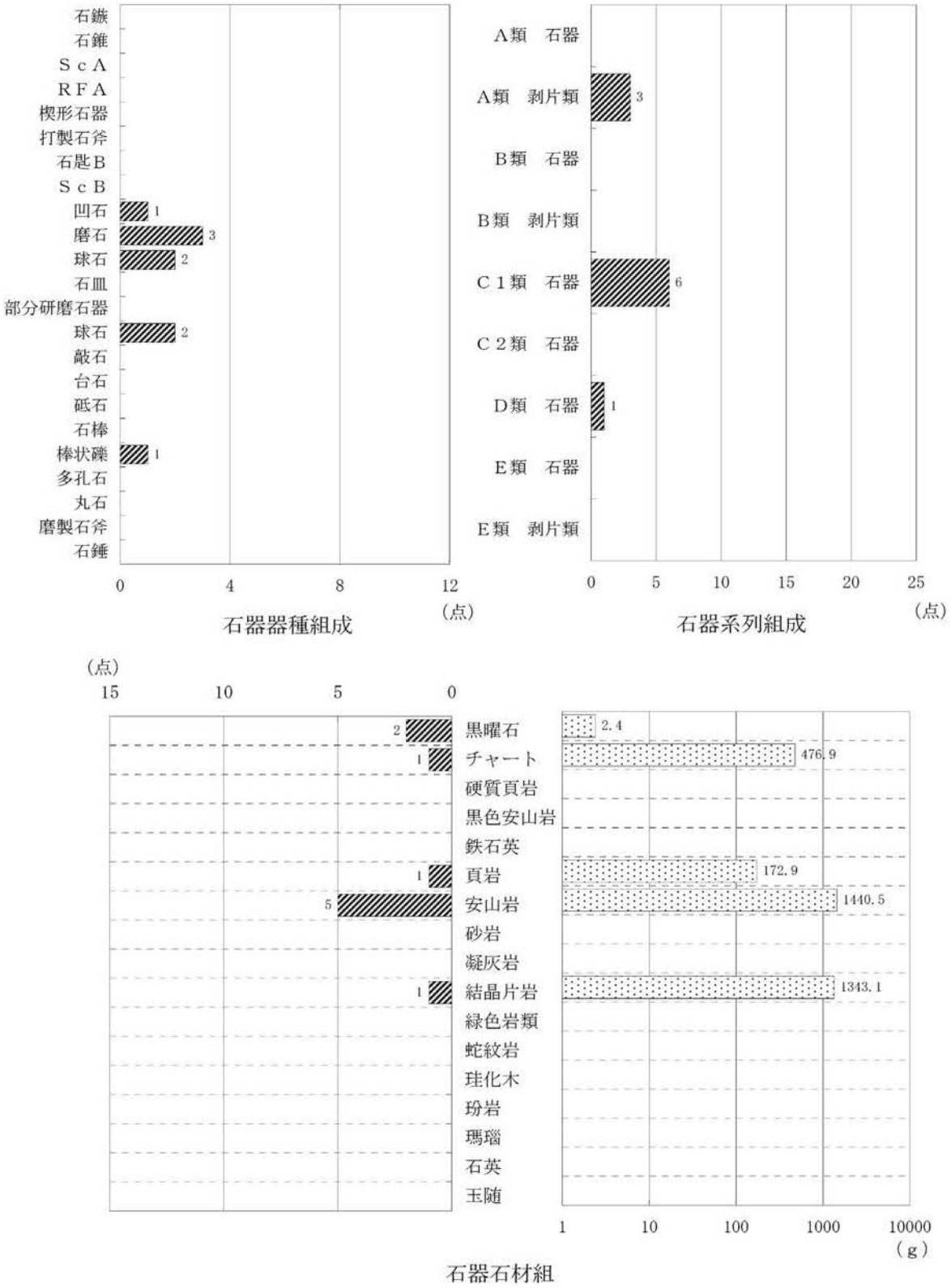




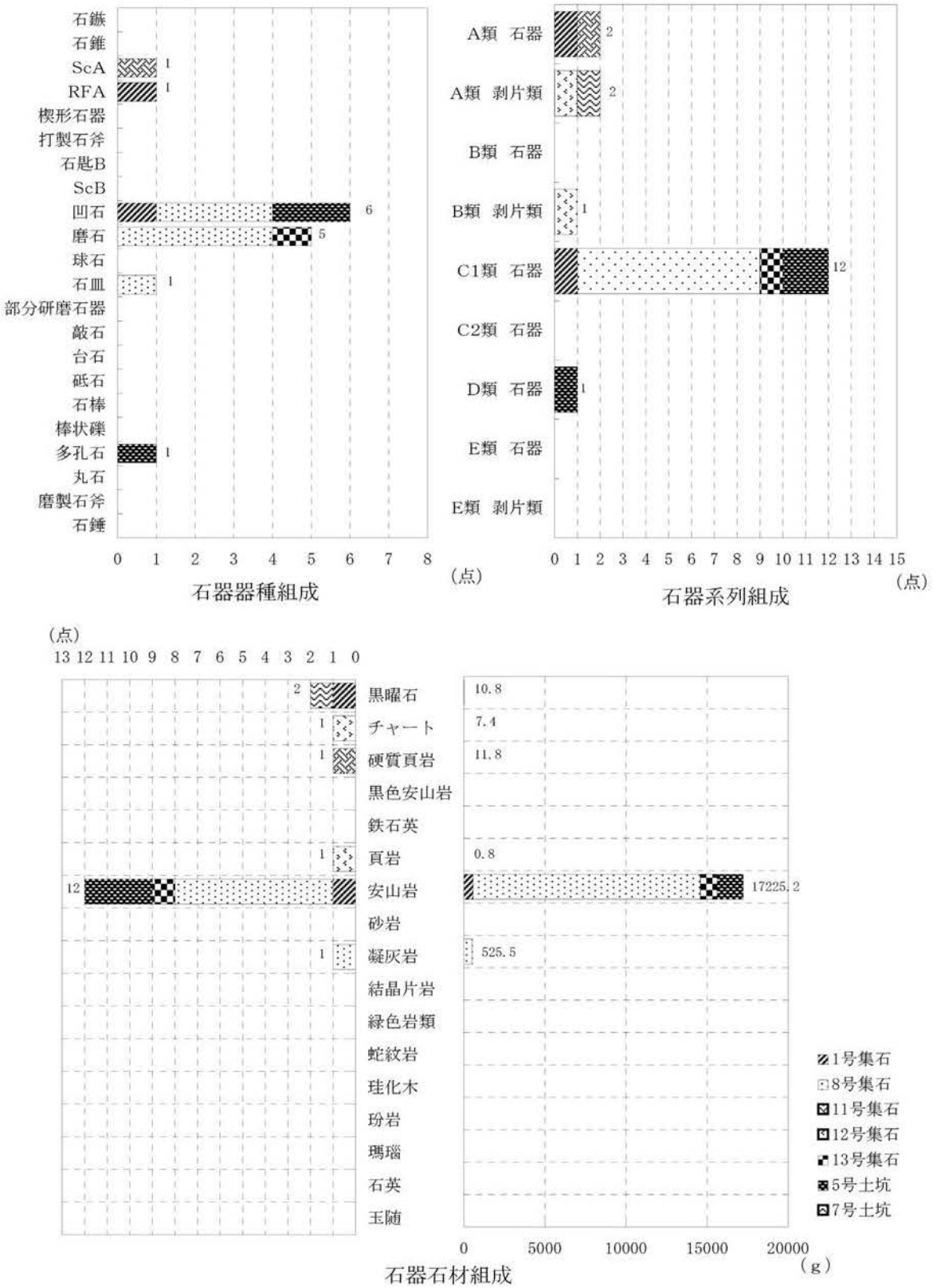
第405図　B区５号集石石器組成



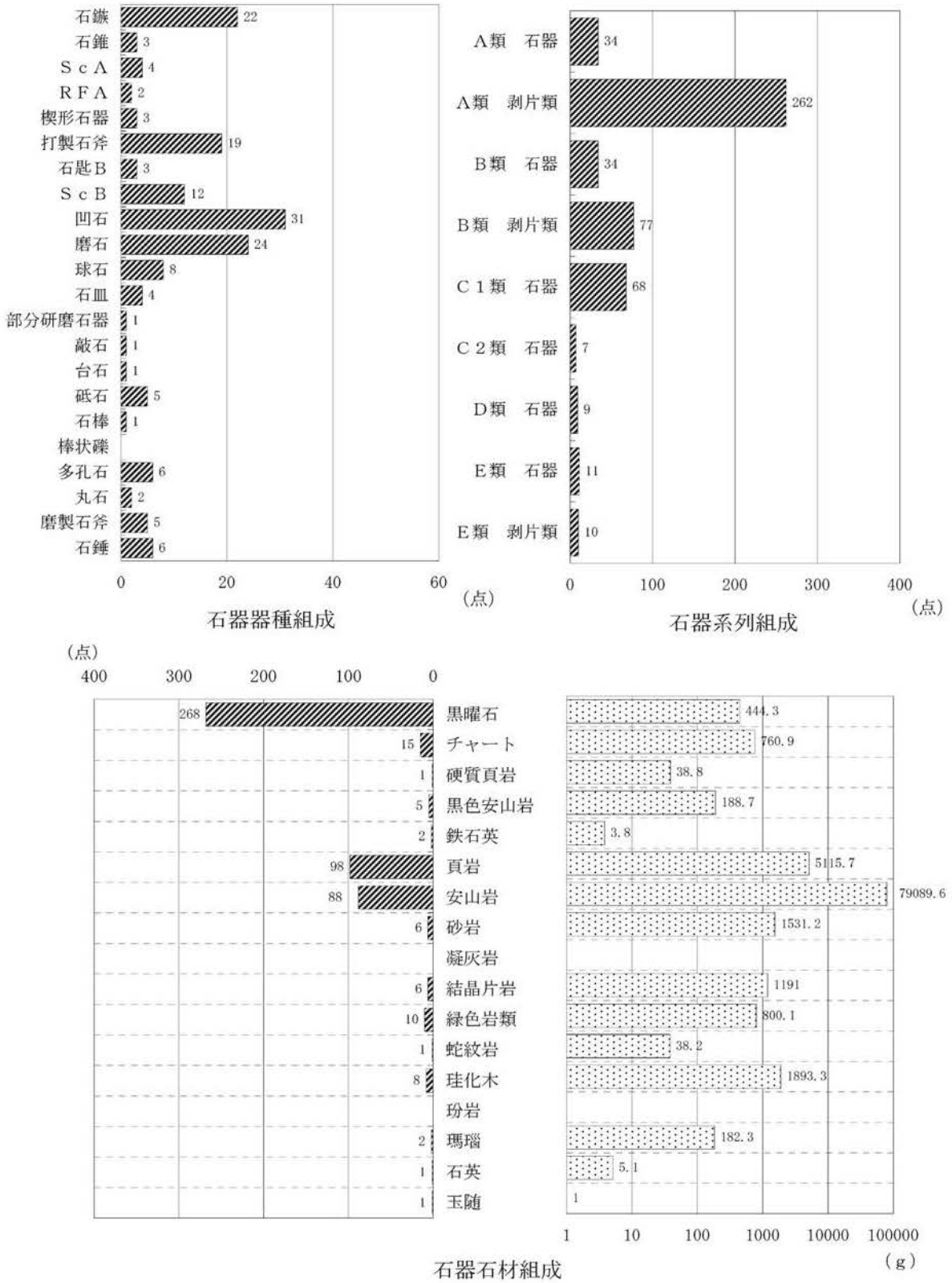
第406図　Ｆ区６号集石石器組成



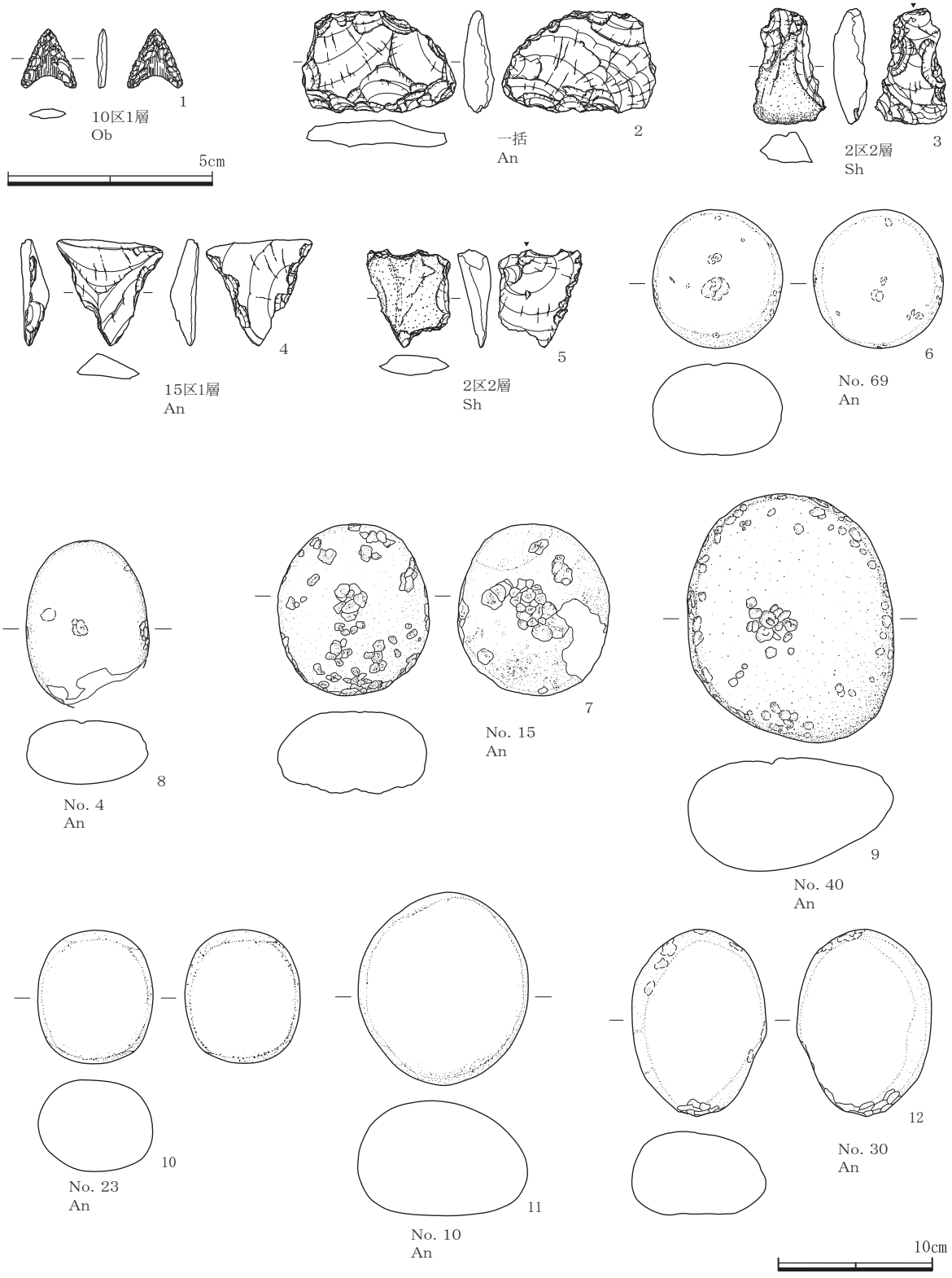
第407図　Ｃ区７号集石石器組成



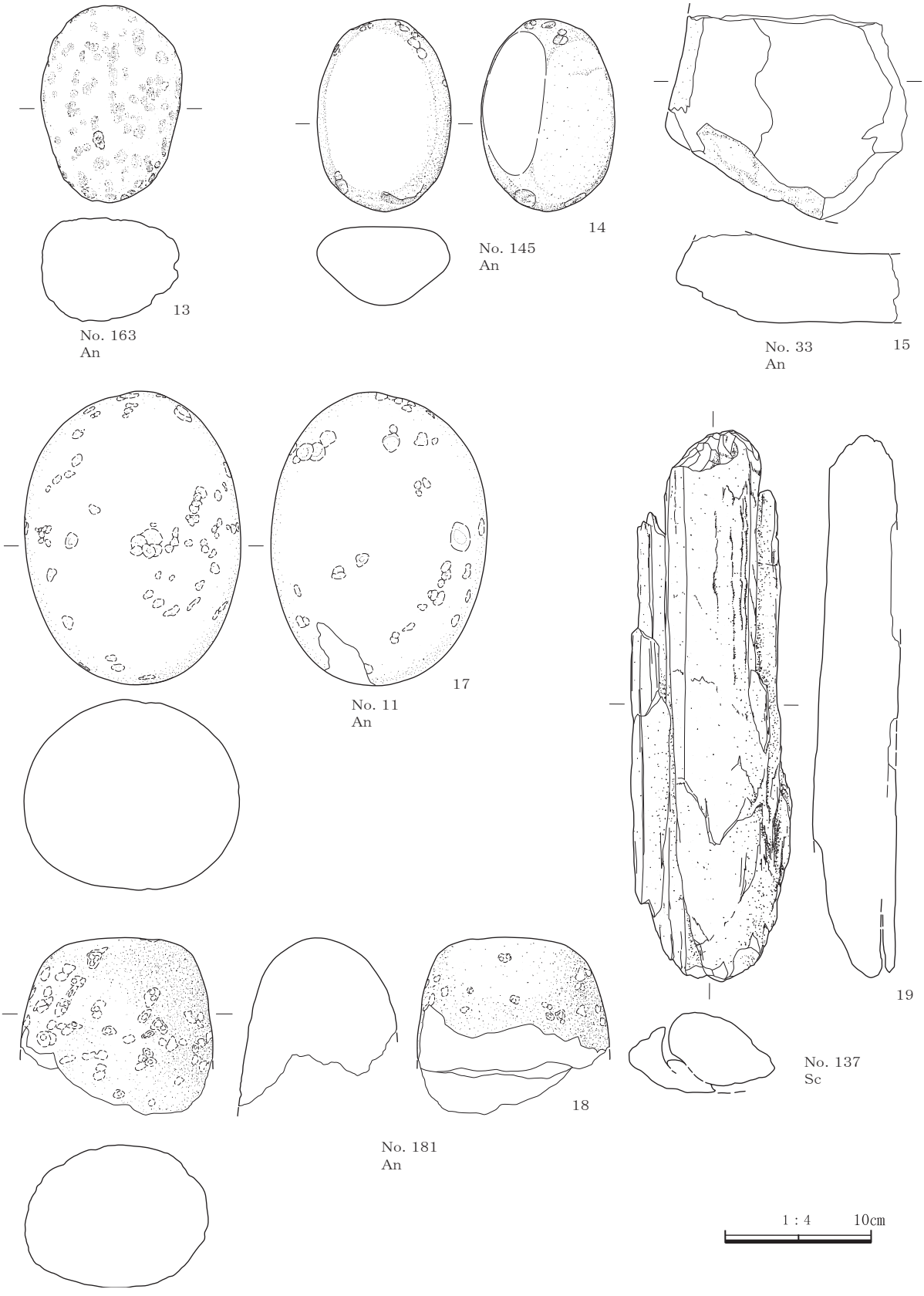
第408図　C区その他の縄文遺構石器組成



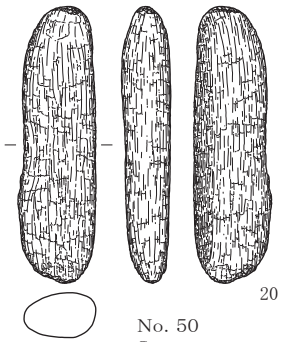
第409図　Ｃ区グリッド石器組成

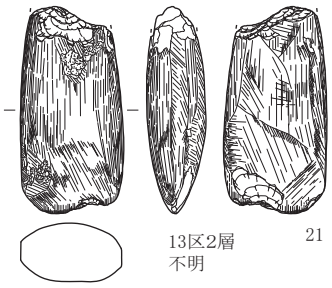


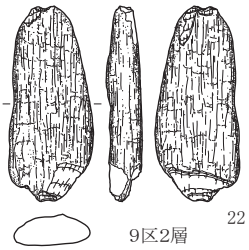
第410図　C区２号集石出土石器実測図(1)

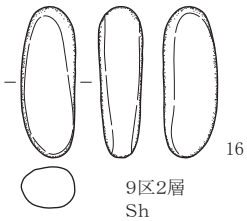


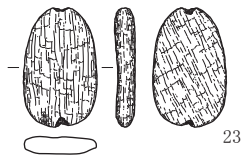
第411図　C区２号集石出土石器実測図(2)



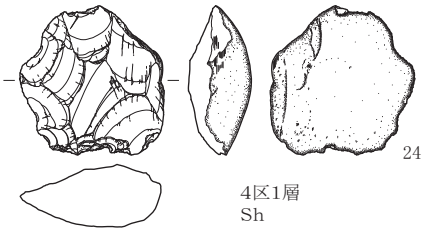


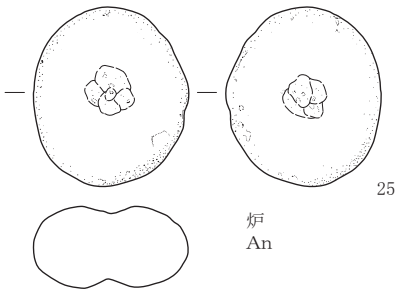


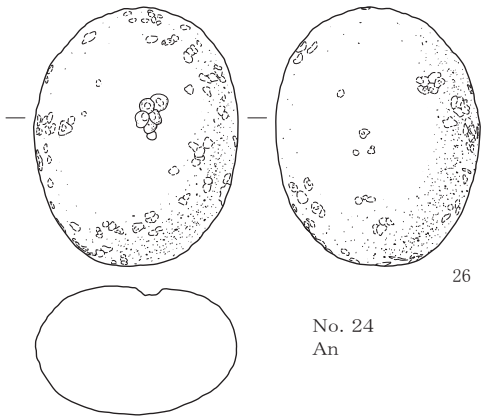


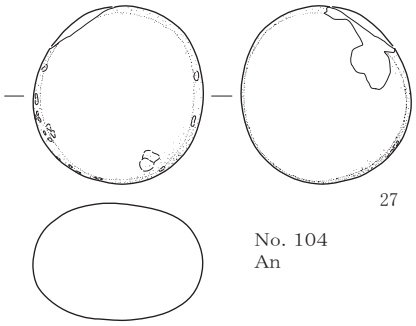


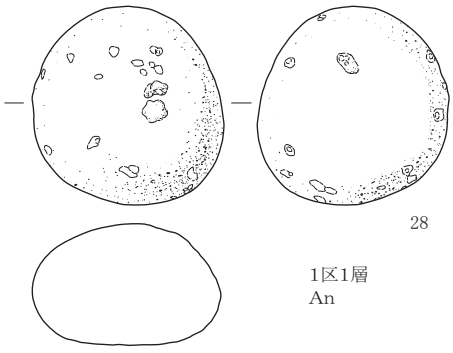
2号集石

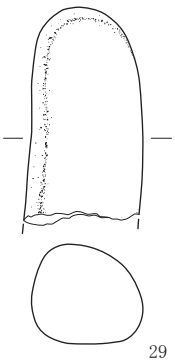








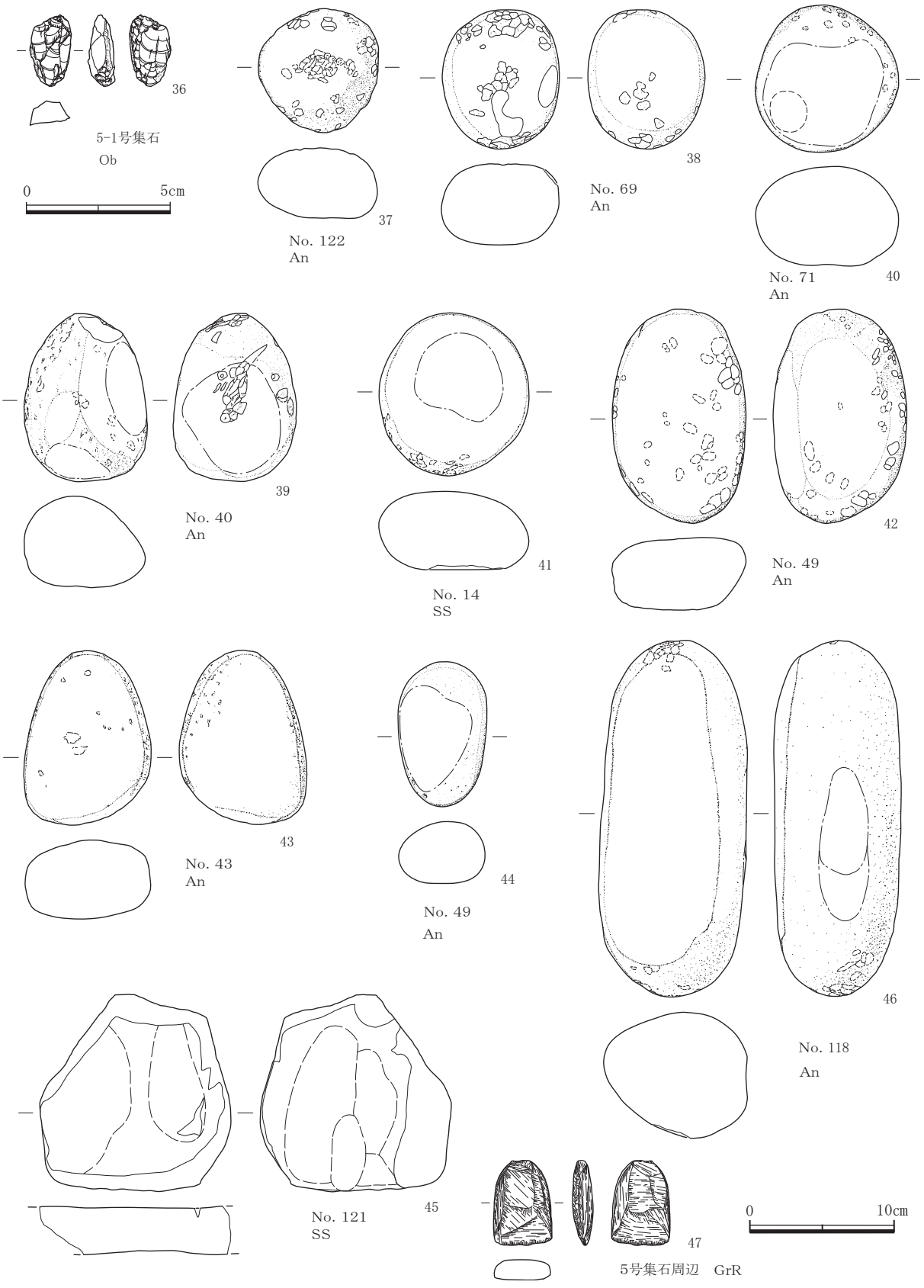




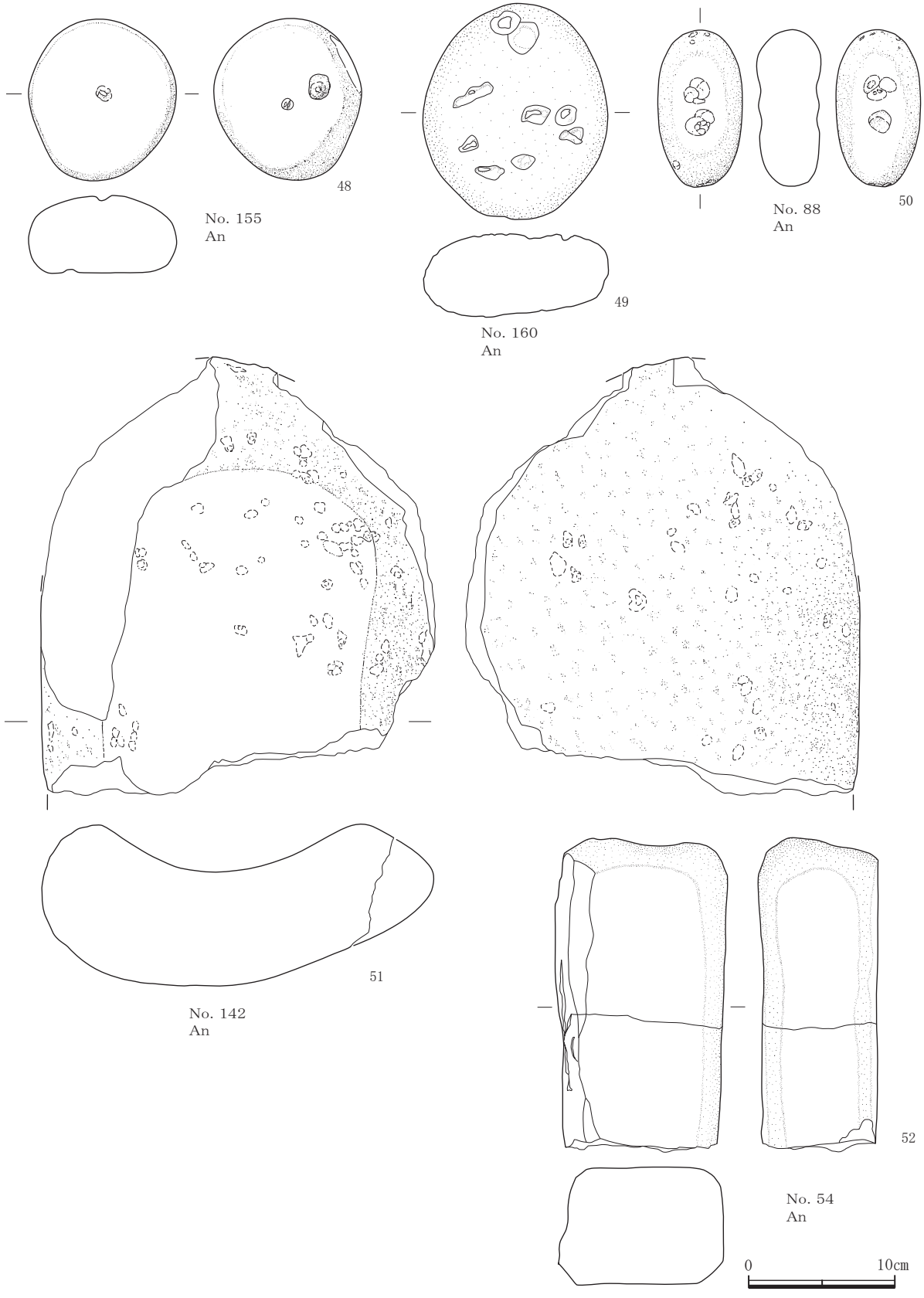
3号集石

第412図　C区２号・３号集石出土石器実測図

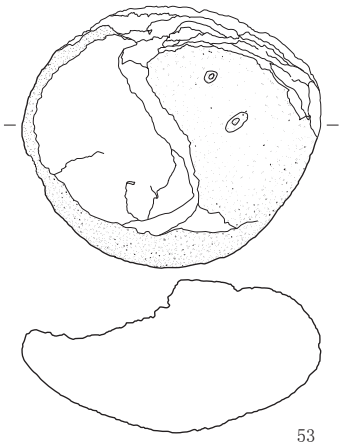
第413図　C区３号集石出土石器実測図



第414図　B区5号集石出土石器実測図

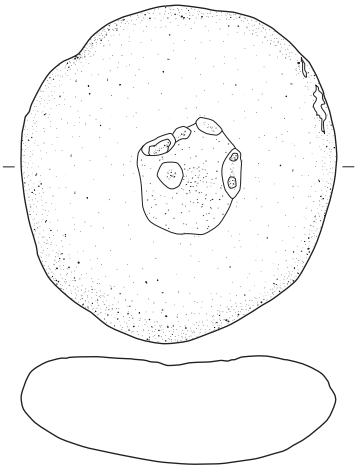


第415図　F区６号集石出土石器実測図(1)



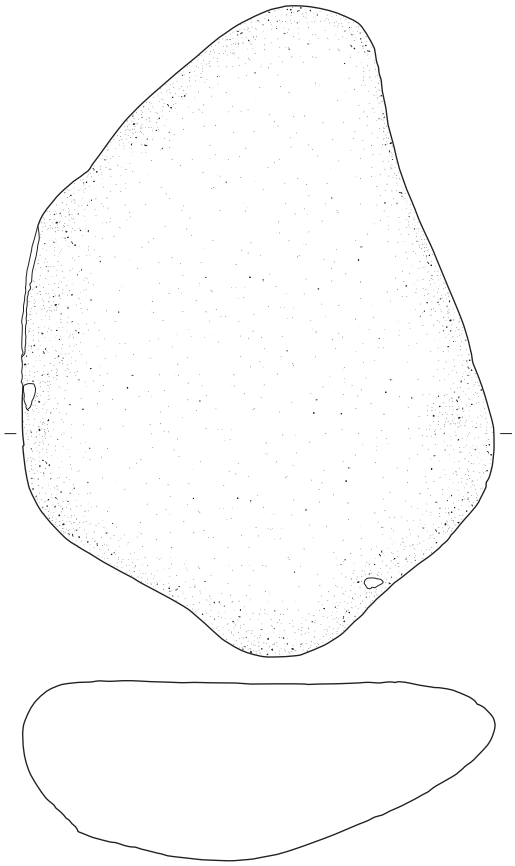
53

No. 94
An



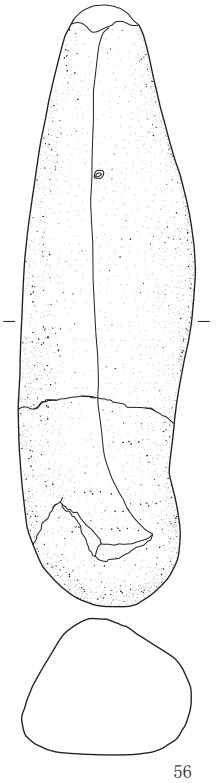
54

No. 115
An



55

No. 122
An

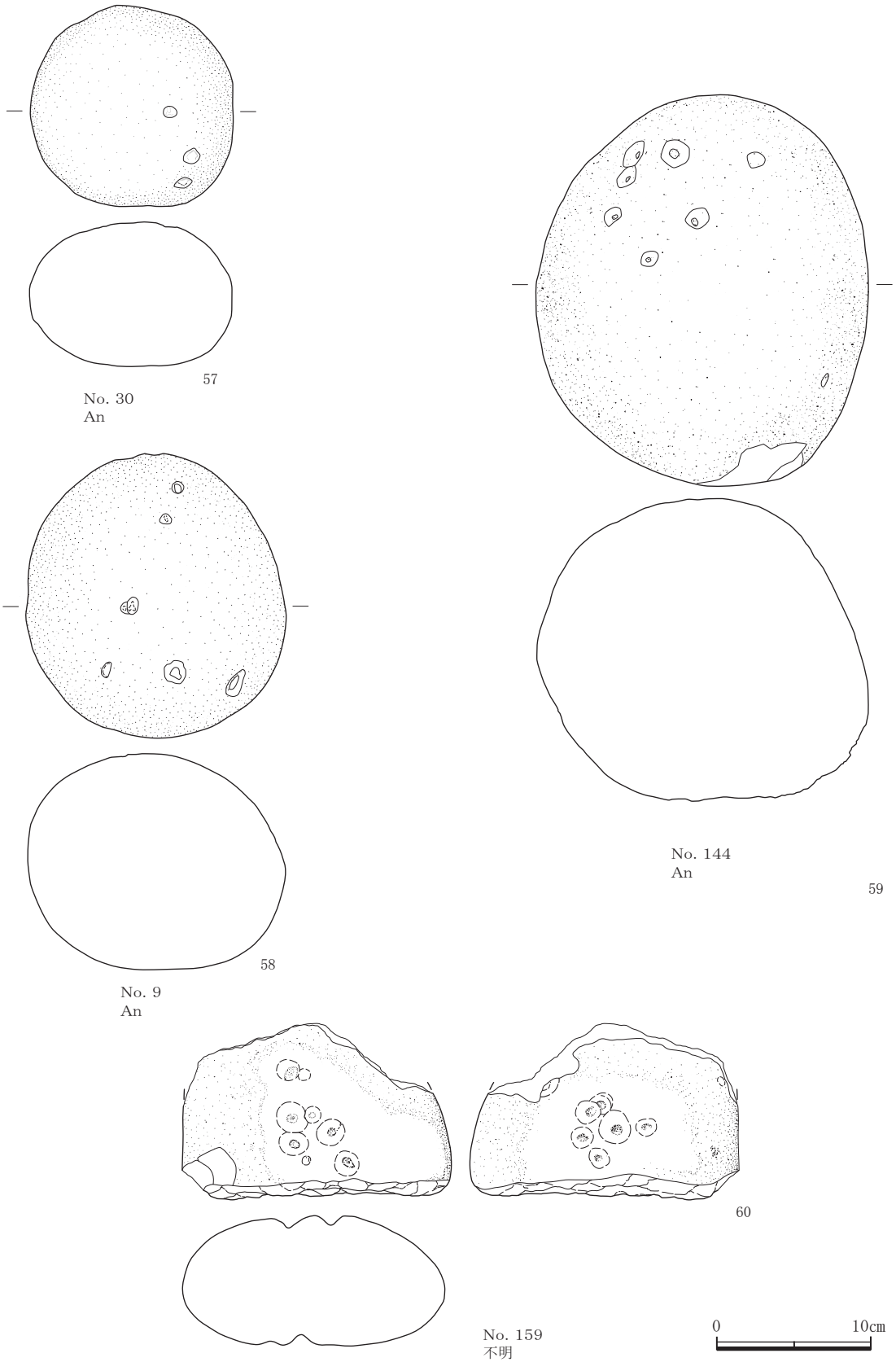


56

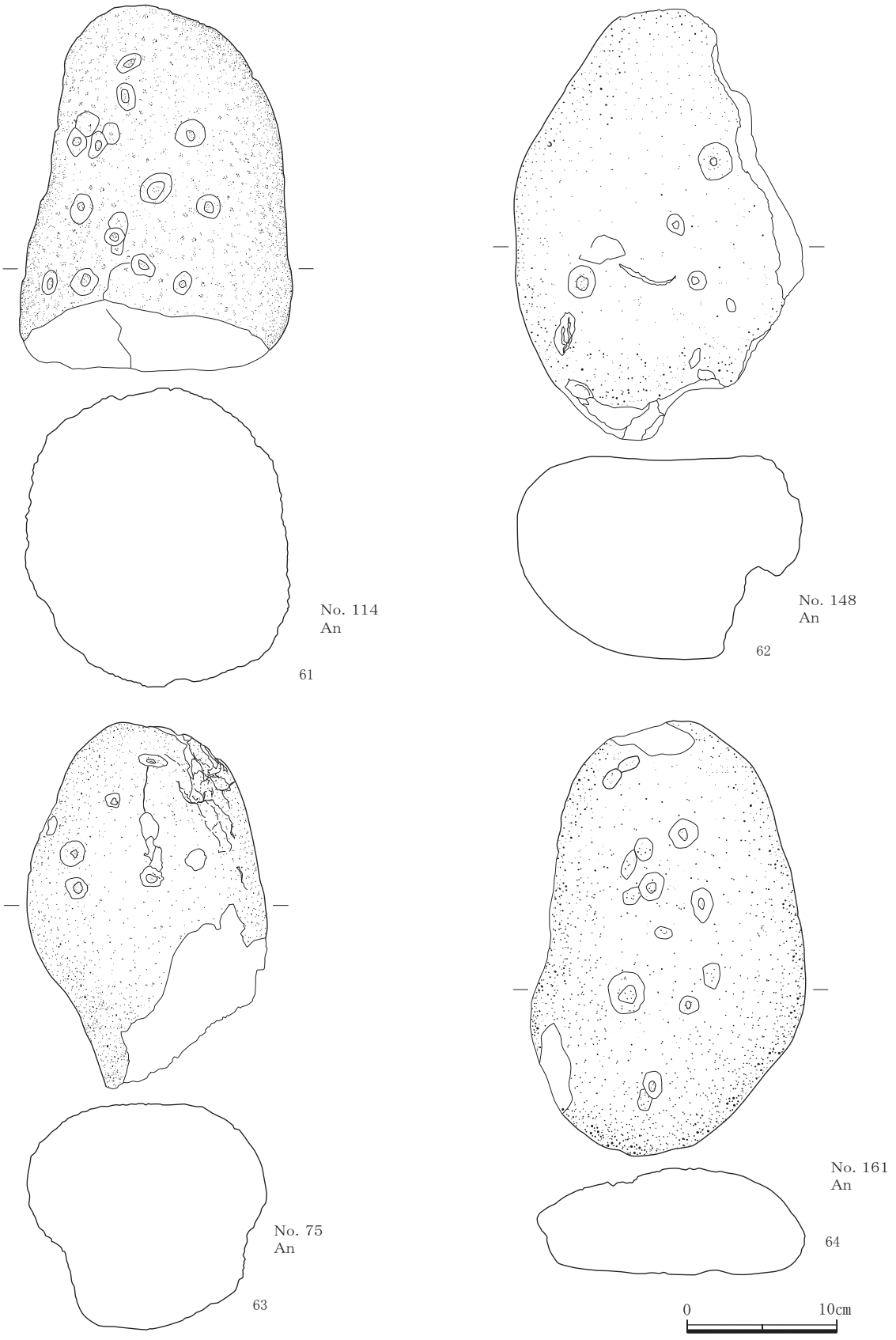
No. 130
An

0 20cm

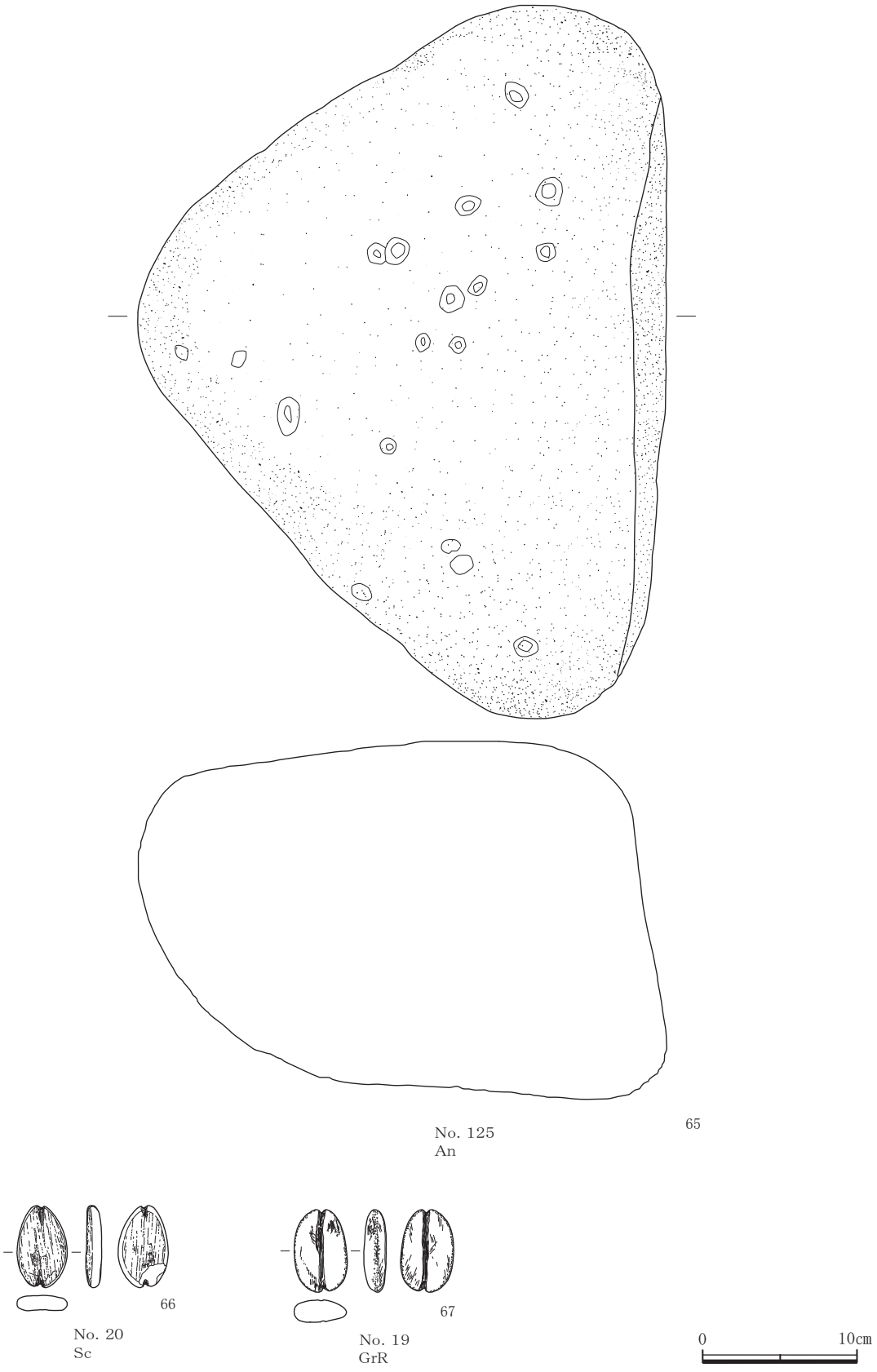
第416図　F区６号集石出土石器実測図(2)



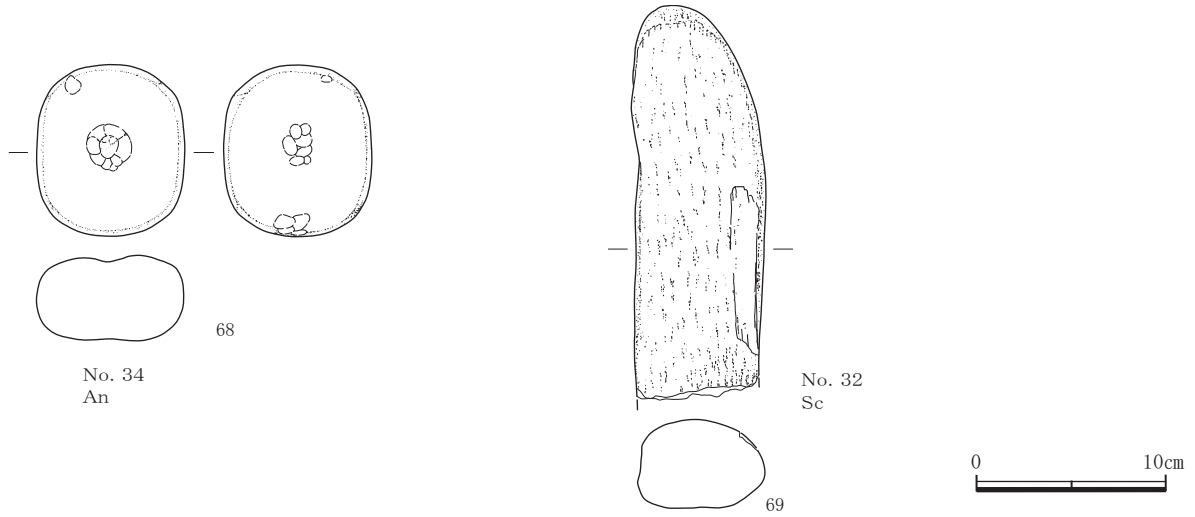
第417図　F区６号集石出土石器実測図(3)



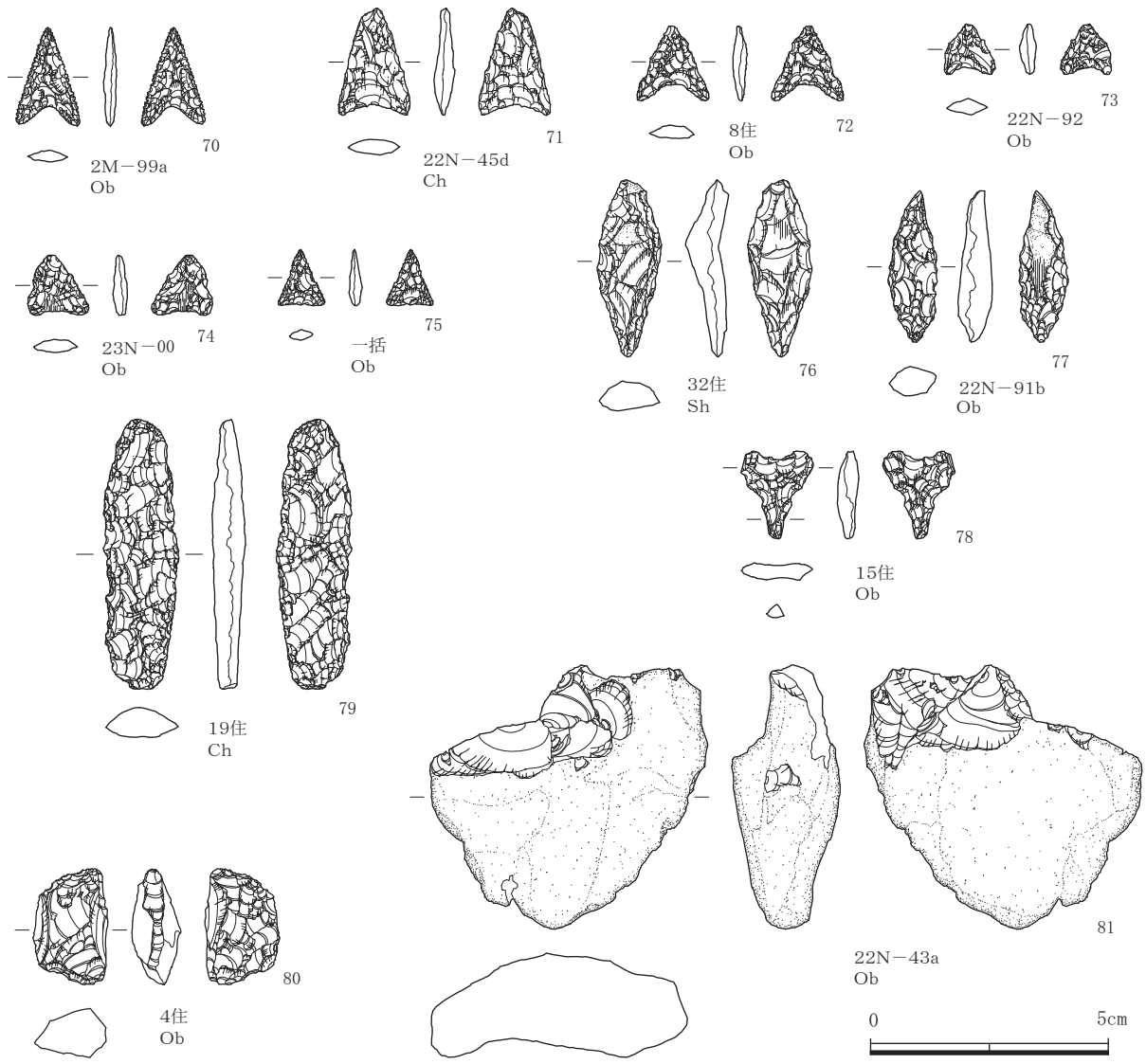
第418図　F区６号集石出土石器実測図(4)



第419図　F区６号集石出土石器実測図(5)

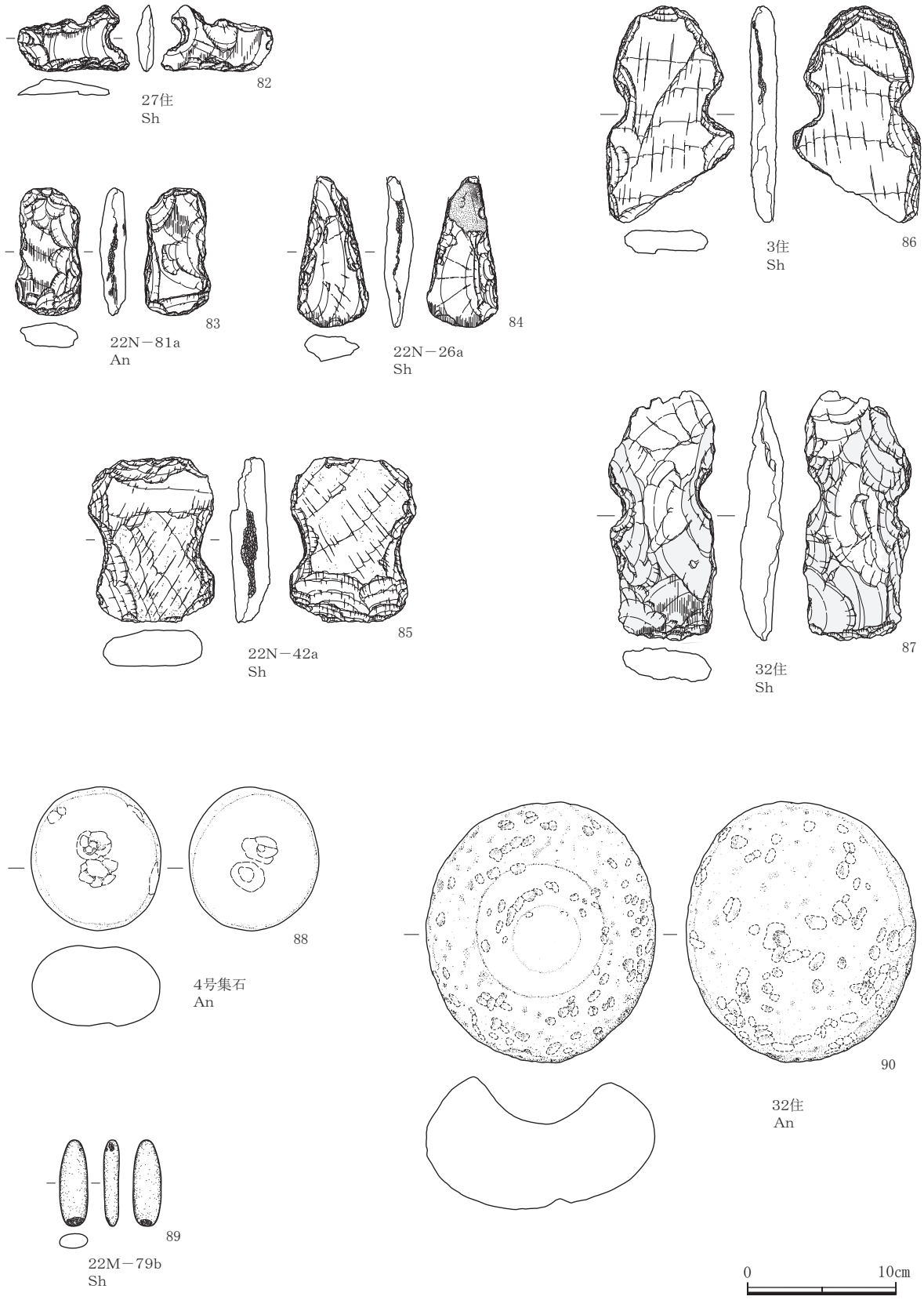


7号集石

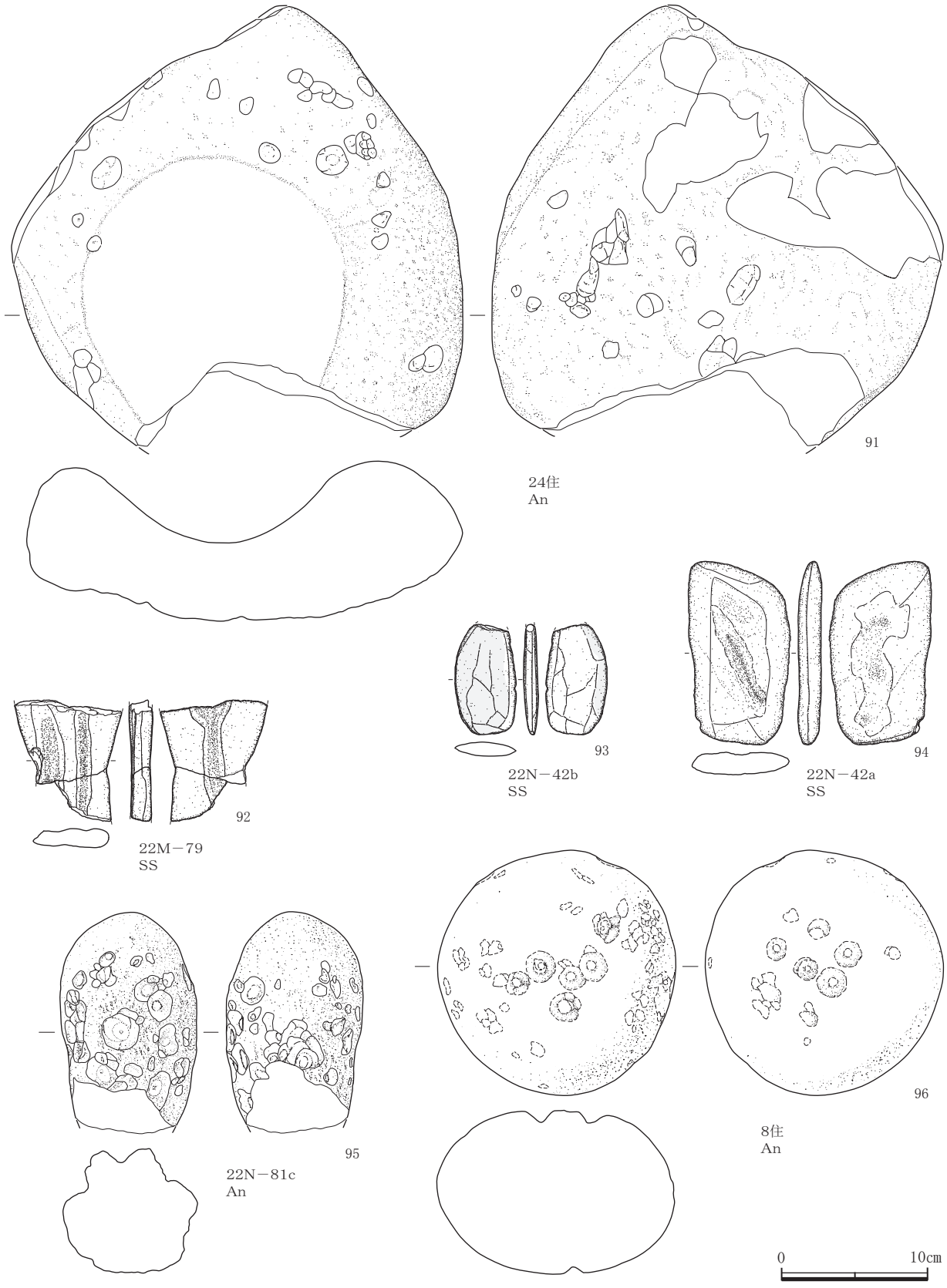


グリッド

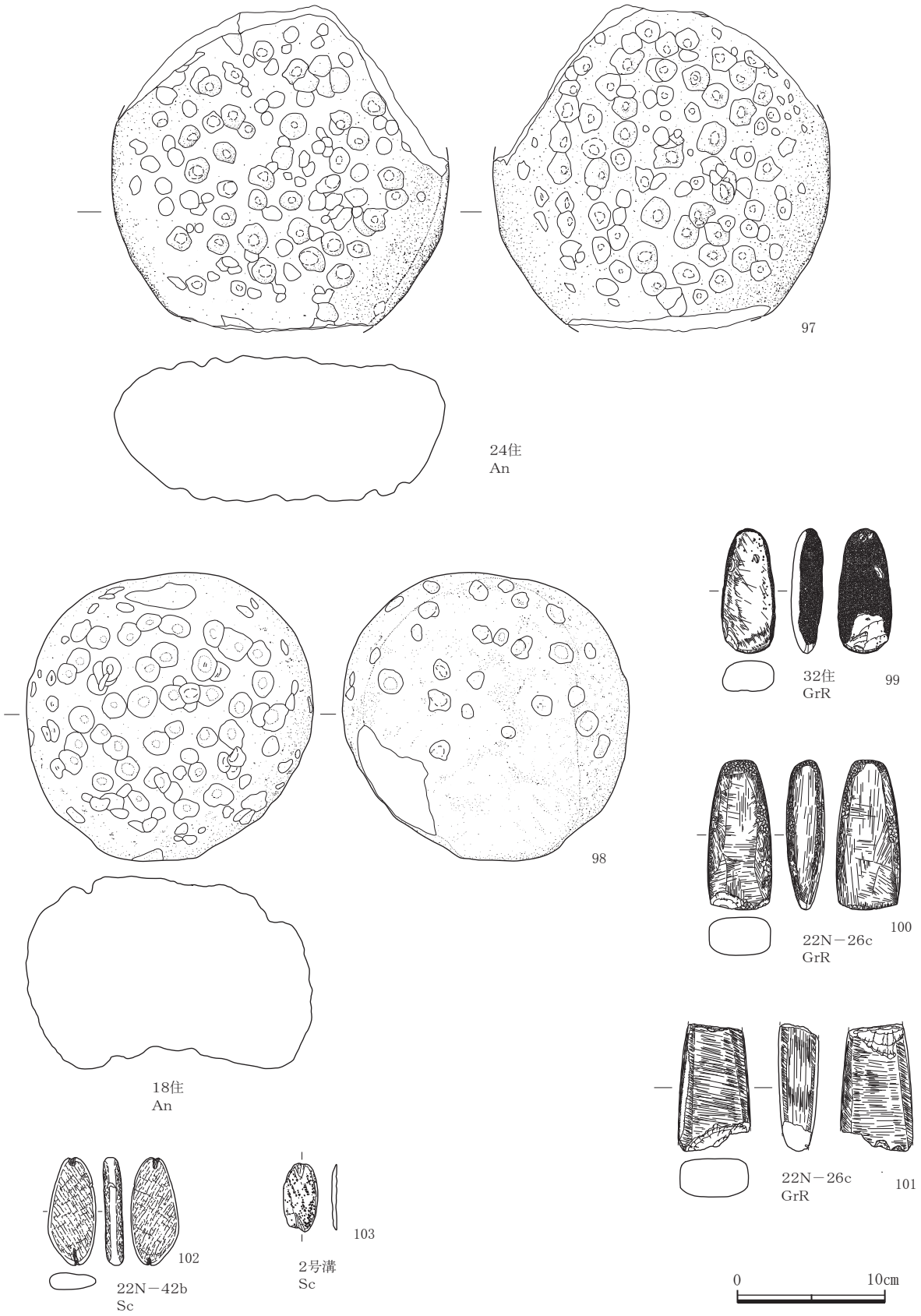
第420図　C区７号集石、グリッド出土石器実測図



第421図　C区グリッド出土石器実測図(1)



第422図　C区グリッド出土石器実測図(2)



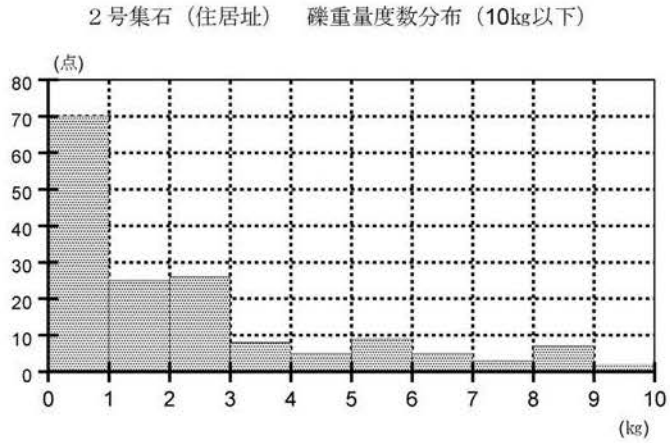
第423図　C区・E区グリッド出土石器実測図(3)

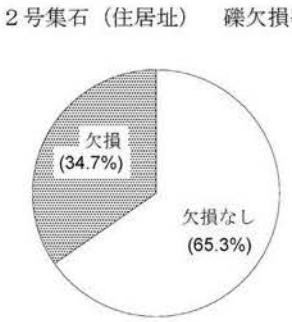
挿図番号	登録番号	出土位置	器　種	形態	石材	欠損	被熱	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	備　考
1	AT316	2集10区1層	石鏃	I	Ob			14.3	13.3	2.3	0.3	局部磨製
2	BT14	2集一括	SCB	II両	An			63.8	99.0	15.9	115.5	
3	BT13	2集2区2層	SCB	II片	Sh			74.2	46.5	19.5	65.2	打斧状
4	BT15	2集15区1層	SCB	II片	An			67.0	68.8	15.0	47.5	
5	BT12	2集2区2層	SCB	II片	Sh			51.7	51.5	17.7	57.3	
6	C1T36	2集No.69	凹石	Ⅰb	An			90.0	84.0	59.2	597.8	
7	C1T41	2集No.15	凹石	Ⅰc	An			113.2	98.4	54.6	781.4	
8	C1T40	2集No.4	凹石	IIb	An	○	○	(105.2)	79.1	43.2	455.2	
9	C1T42	2集No.40	凹石	Ⅰb	An			167.0	136.0	75.0	2196.6	
10	C1T61	2集No.23	磨石	I	An			86.5	74.7	59.3	567.2	
11	C1T57	2集No.10	磨石	I	An			12.3	110.2	76.6	1473.9	
12	C1T59	2集No.30	磨石	II	An			121.8	87.3	54.6	846.2	
13	C1T58	2集No.163	多孔石	II	An			134.9	95.6	71.7	1270.0	
14	C1T63	2集No.145	磨石	II	An			129.9	91.3	52.3	914.1	
15	C1T91	2集No.33	石皿	不明	An	○		(139.8)	(160.0)	59.4	1961.8	凹み有り
16	C2T3	2集9区2層	部分研磨石器		Sh			80.1	28.6	23.1	82.1	
17	DT10	2集No.11	多孔石		An			200.0	146.0	131.0	5080.0	
18	DT11	2集No.181	石棒		An	○		(129.0)	(129.0)	(98.0)	1697.6	
19	DT12	2集No.137	石棒		Sc	○		(376.0)	(108.1)	62.0	2970.2	
20	DT15	2集No.50	棒状礫		Sc			146.1	40.1	26.0	248.6	
21	ET6	2集13区2層	磨製石斧	IIb	不明	○		(109.7)	54.7	31.2	316.7	
22	ET4	2集9区2層	石錘	I	Sc	○		77.0	(33.0)	13.1	47.9	
23	ET5	2集2区1層	石錘	II	Sc			36.5	39.0	10.5	43.5	
24	BT16	3集4区1層	SCB	II円盤	Sh			73.7	84.2	32.7	188.0	
25	C1T44	3集炉	凹石	Ⅰb	An		○	95.5	83.2	44.4	450.4	
26	C1T46	3集No.24	凹石	IIb	An		○	138.4	108.2	67.0	1399.1	
27	C1T68	3集No.104	磨石	I	An	○		94.2	90.2	62.4	749.5	
28	C1T71	3集1区1層	磨石	I	An			107.6	99.1	64.2	888.7	
29	C1T69	3集No.65	磨石	III	An	○		(111.9)	60.2	56.4	618.8	
30	C1T93	3集No.60	石皿	IIIa	An	○		(121.8)	191.0	79.0	3269.6	
31	C1T90	3集No.101	石鉢		An	○		192.0	153.0	98.0	3186.3	凹み有り
32	DT13	3集No.114	石棒	有頭	Sc	○		(146.1)	(58.7)	50.4	670.2	
33	DT14	3集No.68	石棒	有頭	玢岩	○		(219.0)	(137.0)	142.0	5737.3	
34	DT17	3集一括	棒状礫		Sc			127.3	39.3	17.8	168.3	
35	ET7	3集一括	磨製石斧	Ⅰb	GrR	○		72.6	39.0	20.3	103.0	
36	AT319	5-1集	楔		Ob			25.3	15.0	8.4	2.9	
37	C1T49	5集(5-1)No.122	凹石	Ⅰb	An			86.3	83.1	48.8	465.2	
38	C1T74	5集No.69	磨石	I	An		○	95.7	82.7	57.6	643.8	
39	C1T77	5集(5-2)No.40	凹石	IIb	An		○	116.4	87.0	65.2	810.3	
40	C1T76	5集(5-3)No.71	磨石	I	An		○	100.4	96.3	70.3	934.7	
41	C1T79	5集No.14	磨石	I	SS	○	○	113.9	104.2	55.3	920.7	
42	C1T73	5集(5-2)No.49	磨石	II	An		○	149.3	93.0	50.4	1089.5	
43	C1T75	5集(5-2)No.43	磨石	II	An		○	122.2	86.2	54.1	693.0	
44	C1T78	5集No.49	磨石	II	An		○	101.0	62.0	44.0	382.6	
45	C1T94	5集(5-3)No.121	石皿	不定形	SS	○		(129.5)	(131.8)	33.7	828.2	作業面平坦
46	C2T1	5集No.118	台石		An		○	245.0	104.0	90.0	3535.0	
47	ET3	5集周辺	磨製石斧	Ⅰb	GrR			30.0	21.0	7.0	7.3	
48	C1T52	6集No.155	凹石	Ⅰb	An			110.5	100.2	58.1	854.9	
49	C1T13	6集No.160	凹石	IIb	An			14.5	12.5	4.5	1.4	
50	C1T51	6集No.88	凹石	IIb	An		○	107.4	58.0	43.8	372.0	
51	C1T95	6集No.142	石皿	IIa	An	○		(270.0)	267.0	106.0	11200.0	
52	C2T12	6集No.54	砥石	I	An	○		20.5	11.0	7.5	4.4	
53	C2T13	6集No.94	台石		An			34.5	32.0	10.5	19.0	
54	C2T14	6集No.115	台石		An			30.5	27.0	17.0	13.8	
55	C2T15	6集No.122	台石		An			66.0	46.0	24.0	91.0	
56	DT28	6集No.130	棒状礫(立石)		An			62.0	17.0	15.0	25.1	
57	DT24	6集No.30	多孔石		An			13.5	12.0	9.0	2.4	

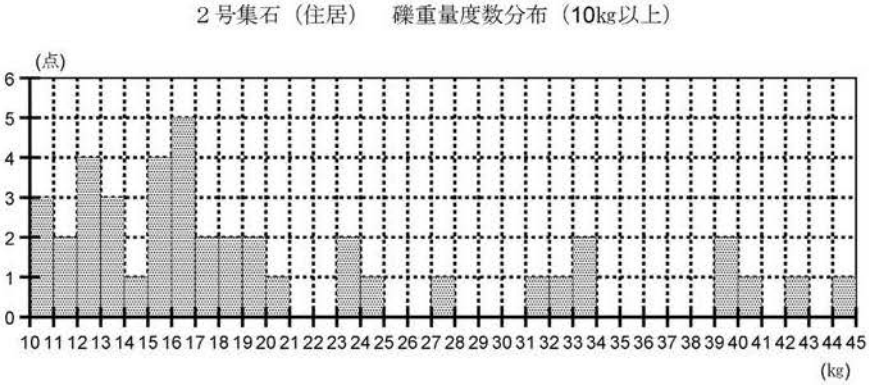
第219表　縄文時代石器観察表(1)

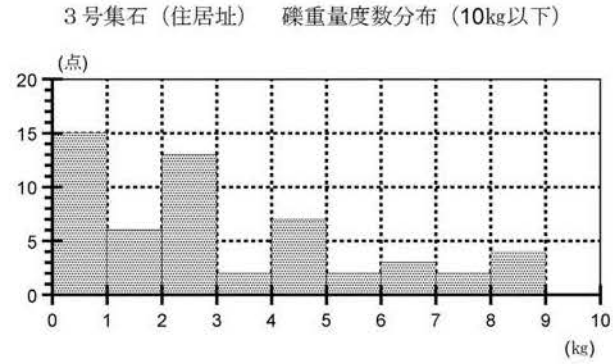
挿図番号	登録番号	出土位置	器　種	形態	石材	欠損	被熱	長さ(㎜)	幅(㎜)	厚さ(㎜)	重量(g)	備　考
58	DT23	6集№9	多孔石		An			17.0	16.0	13.5	5.88	
59	DT29	6集№144	多孔石		An			30.5	27.5	24.0	29.5	
60	DT9	6集№159	多孔石		不明	○	○	111.0	172.0	85.4	2488.7	
61	DT26	6集№114	多孔石		An			25.5	17.0	16.0	8.8	
62	DT30	6集№148	多孔石		An			28.0	18.0	14.0	9.5	
63	DT25	6集№75	多孔石		An	○		24.0	14.0	14.5	6.1	
64	DT31	6集№161	多孔石		An			29.0	17.5	6.5	4.7	
65	DT27	6集№125	多孔石		An			43.0	35.0	24.5	46.5	
66	AT322	6集№20	石錘	Ⅱ	Sc			53.5	32.5	8.9	25.9	
67	AT321	6集№19	石錘	Ⅲ	GrR			53.5	34.1	14.4	40.3	
68	C1T53	7集№34	凹石	Ⅰb	An			90.9	78.4	44.7	503.9	
69	DT19	7集№32	棒状礫		Sc	○		(206.0)	70.1	48.6	1343.1	
70	AT335	22M-99a	石鏃	Ⅰ	Ob			20.3	13.3	2.3	0.4	
71	AT331	22N-45d	石鏃	Ⅱ	Ch	先欠		(22.2)	14.8	3.9	1.0	
72	AT303	8H15区3層	石鏃	Ⅰ	Ob			15.9	14.9	2.8	0.4	
73	AT333	22N-92	石鏃	Ⅰ	Ob			10.5	10.5	3.4	0.3	
74	AT342	23N-00	石鏃	Ⅰ	Ob			12.6	12.5	2.9	0.3	局部磨製
75	AT344	C区一括	石鏃	Ⅱ	Ob			11.9	9.8	2.5	0.2	
76	AT312	32H16区1層	石錐	Ⅰa	Sh			36.9	13.0	9.0	3.1	
77	AT326	22N-91b	石錐	Ⅰa	Ob			31.4	10.3	6.6	1.9	
78	AT306	15H13区2層	石錐	Ⅱa	Ob			18.3	15.1	4.1	0.8	
79	AT309	19H7区3層	ScA	Ⅰa	Ch			74.9	21.0	9.0	15.7	
80	AT301	4H7区1層	楔		Ob			24.2	15.3	10.0	3.5	
81	AT324	22N-43a	原石A		Ob			62.4	48.0	20.8	49.9	
82	BT9	27H7区2層	石匙B	Ⅱb	Sh			43.2	55.7	10.6	33.0	
83	BT23	22N-81a	打製石斧	Ⅱ	An			86.5	44.1	17.0	86.3	槍状
84	BT18	22N-26a	打製石斧	Ⅱ	Sh			101.6	48.4	18.2	81.6	
85	BT19	22N-42a	打製石斧	Ⅲ	Sh	○		(110.0)	84.3	23.9	299.6	
86	BT2	3H4区3層	打製石斧	Ⅲ	Sh	○		(129.2)	86.5	16.8	249.0	
87	BT7	32H9区1層	打製石斧	Ⅲ	Sh			165.0	69.4	21.9	321.4	
88	C1T47	4集一括	凹石	Ⅰb	An		○	96.2	88.0	54.9	627.1	
89	C2T10	22M-79b	部分研磨石器		Sh			58.3	19.1	10.5	19.1	
90	C1T34	32H№3	石鉢		An			174.0	154.0	93.0	2741.5	凹み有り
91	C1T32	24H10区1層	石皿	Ⅱa	An	○		(242.0)	305.0	107.0	10020.0	
92	C2T8	22M-79	砥石	Ⅲ有溝	SS	○		(76.5)	(73.4)	(13.9)	79.6	
93	C2T5	22N-42b	砥石	Ⅲ特殊	SS		○	76.0	42.2	9.8	34.4	
94	C2T7	22N-42a	砥石	Ⅰ	SS		○	120.9	68.4	15.2	160.1	石庖丁様
95	DT21	22N-81c	多孔石		An	○		148.5	93.0	93.0	1389.8	
96	DT1	8H7区2層	多孔石		An			168.0	162.0	104.0	4359.7	
97	DT3	24H7区1層	多孔石		An	○		226.0	(223.0)	98.0	6880.0	
98	DT2	18H№1	多孔石		An			200.0	195.0	130.0	5957.2	
99	ET11	22N-26c	磨製石斧	Ⅱa	GrR	○		84.3	36.2	21.0	115.4	
100	ET10	22N-26c	磨製石斧	Ⅱb	GrR			101.4	43.6	26.1	215.2	
101	ET1	32H10区3層	磨製石斧	Ⅱb欠	GrR	○		(85.8)	49.0	26.6	218.8	
102	ET9	22N-42b	石錘	Ⅱ	Sc			73.5	32.0	12.4	44.2	
103	ET8	2溝	石錘	Ⅱ	Sc	○		46.5	(23.7)	(4.7)	7.7	

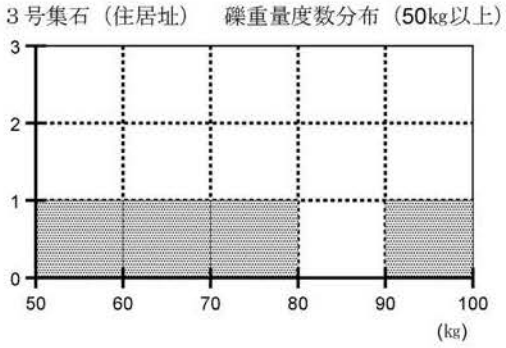
第220表　縄文時代石器観察表(2)

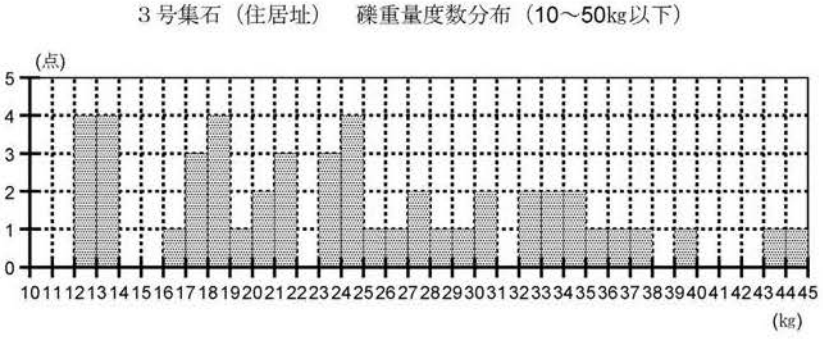




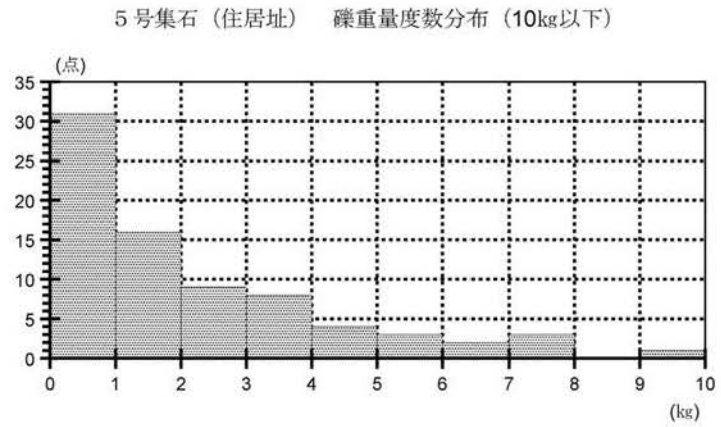


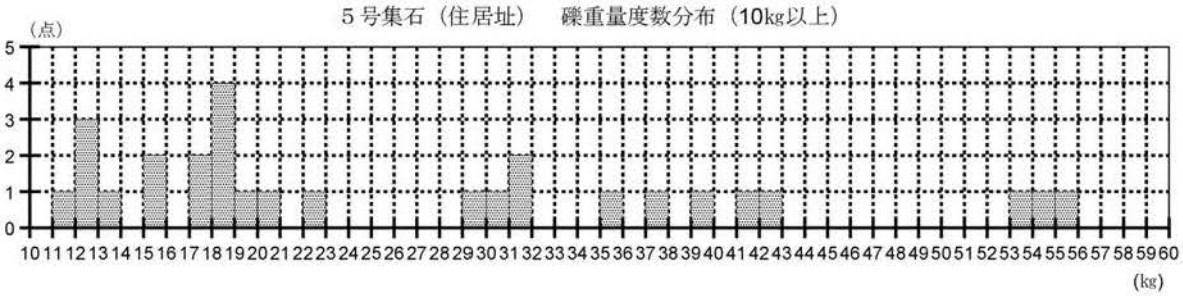


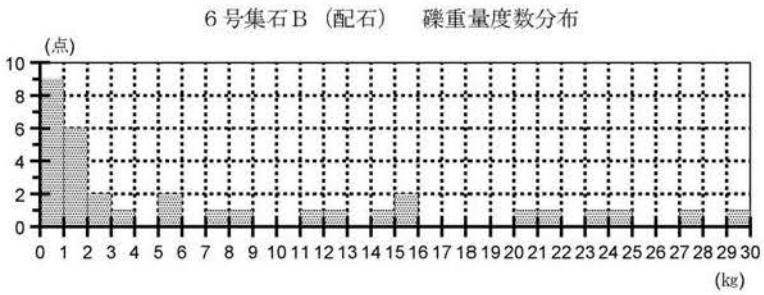


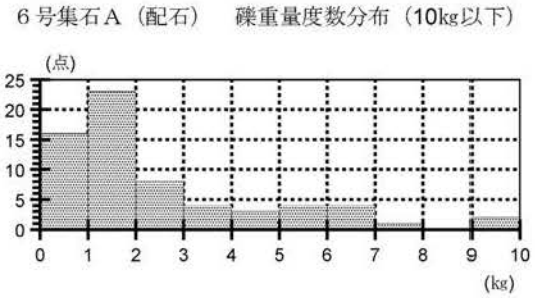


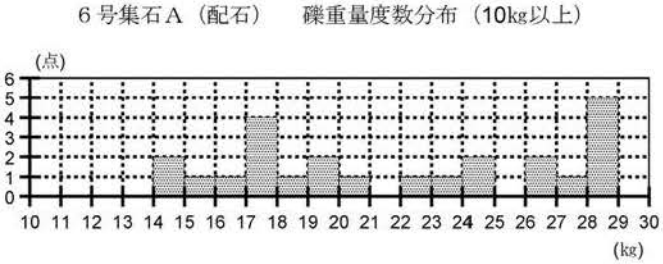
第424図　Ｃ区２号・３号集石礫グラフ



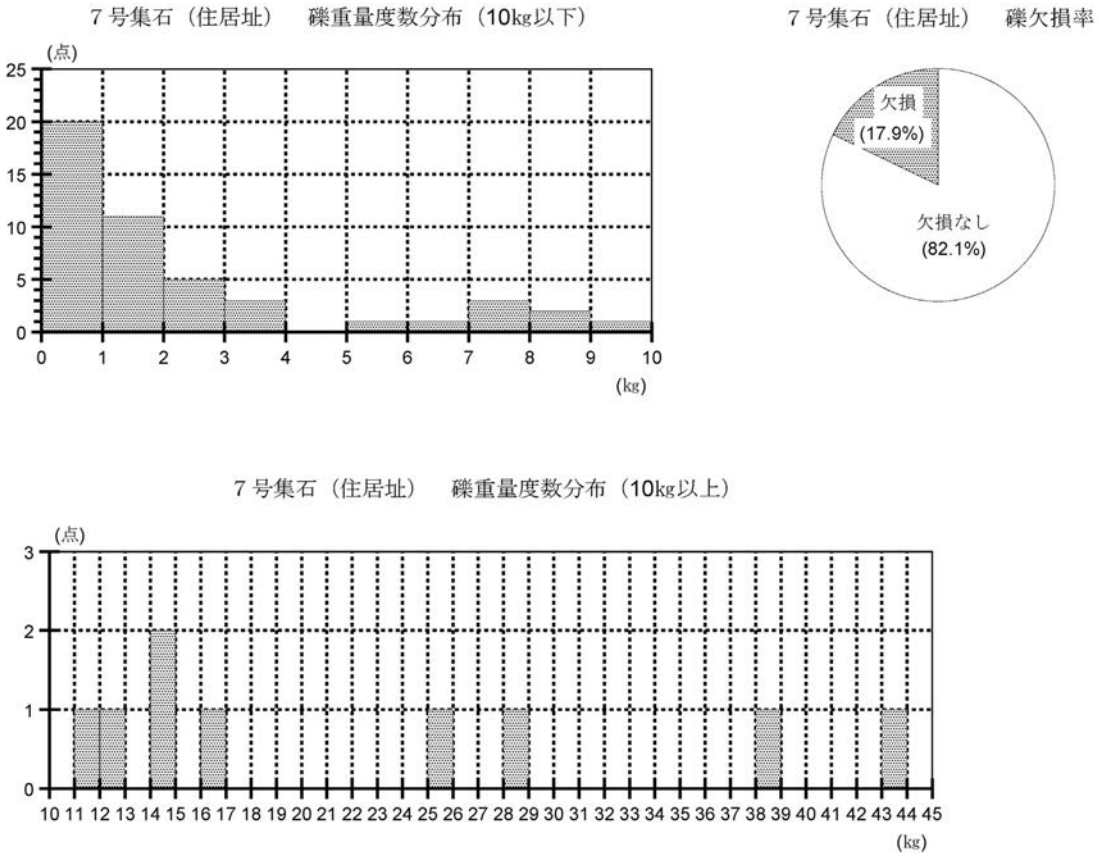




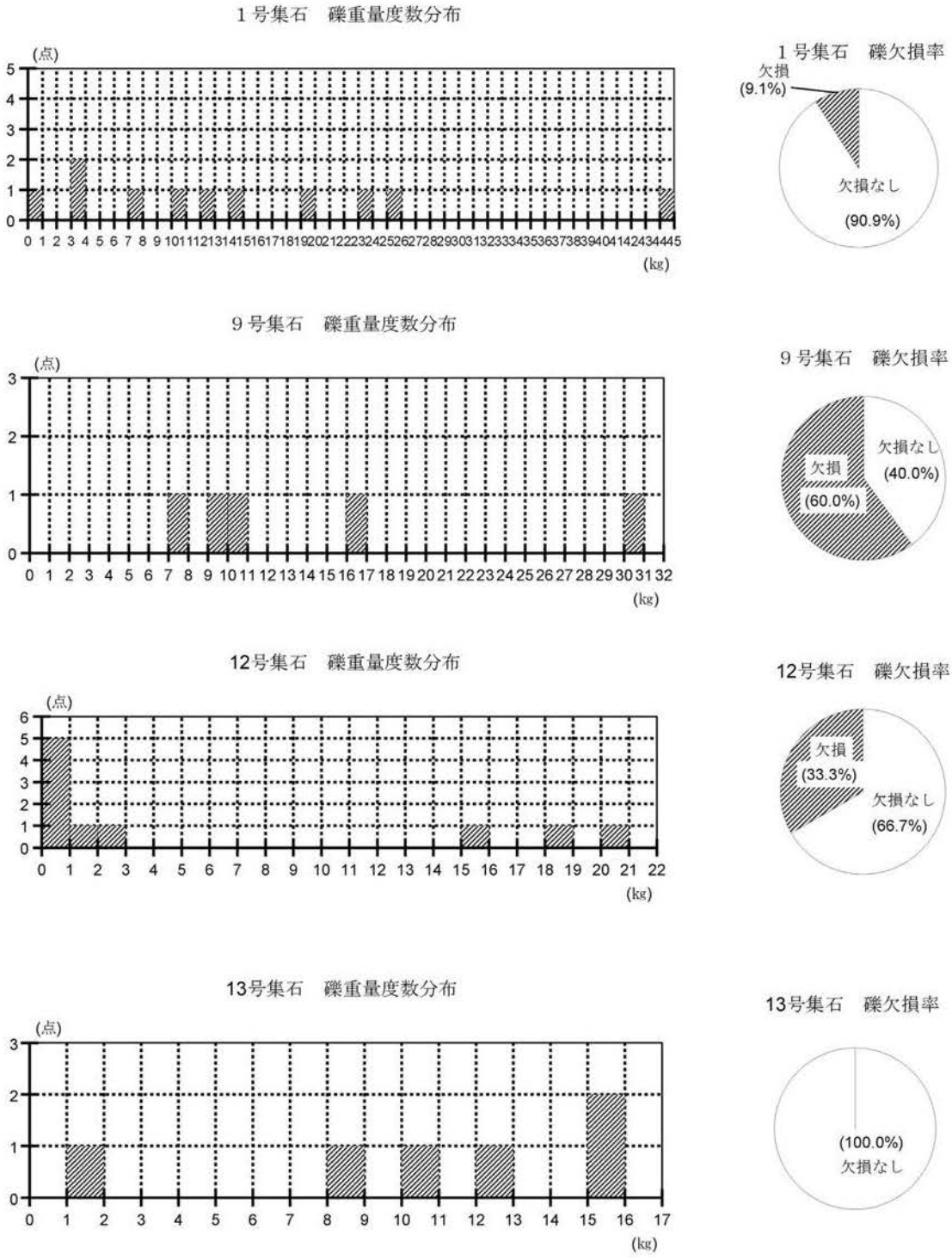




第425図　Ｂ区５号・Ｆ区６号集石礫グラフ

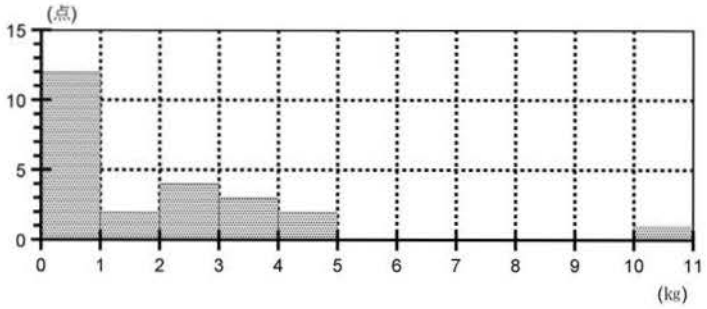


第426図　Ｃ区７号集石礫グラフ



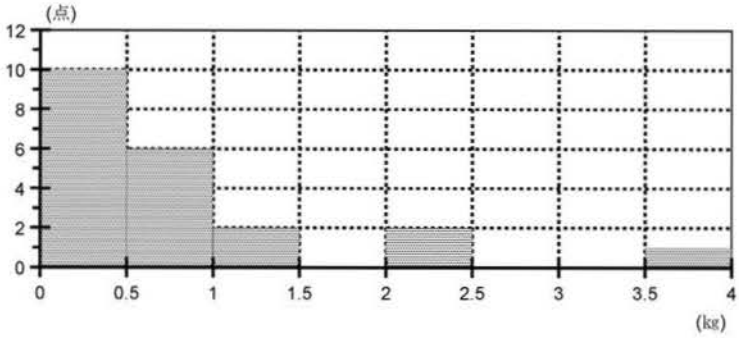
第427図　C区1号・9号・12号・13号集石礫グラフ

８－１・２号集石　礫重量度数分布



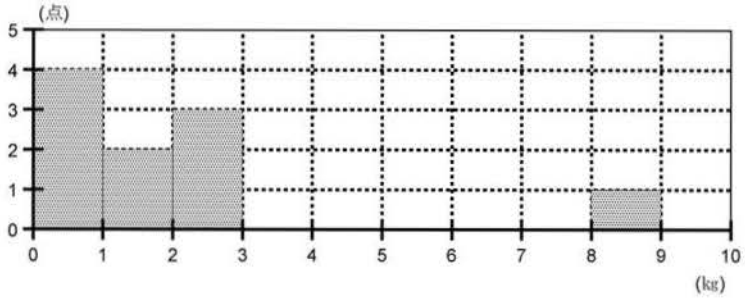
８－１・２号集石　礫欠損率

８－３号集石　礫重量度数分布

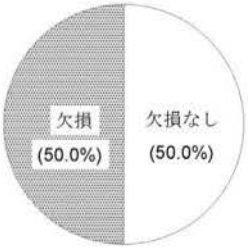


８－３号集石　礫欠損率

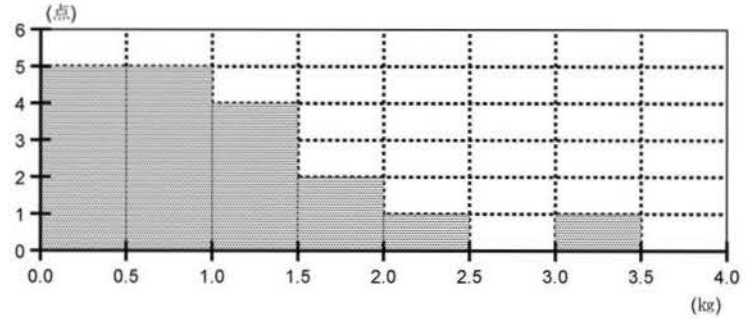
８－４号集石　礫重量度数分布



８－４号集石　礫重量度数分布

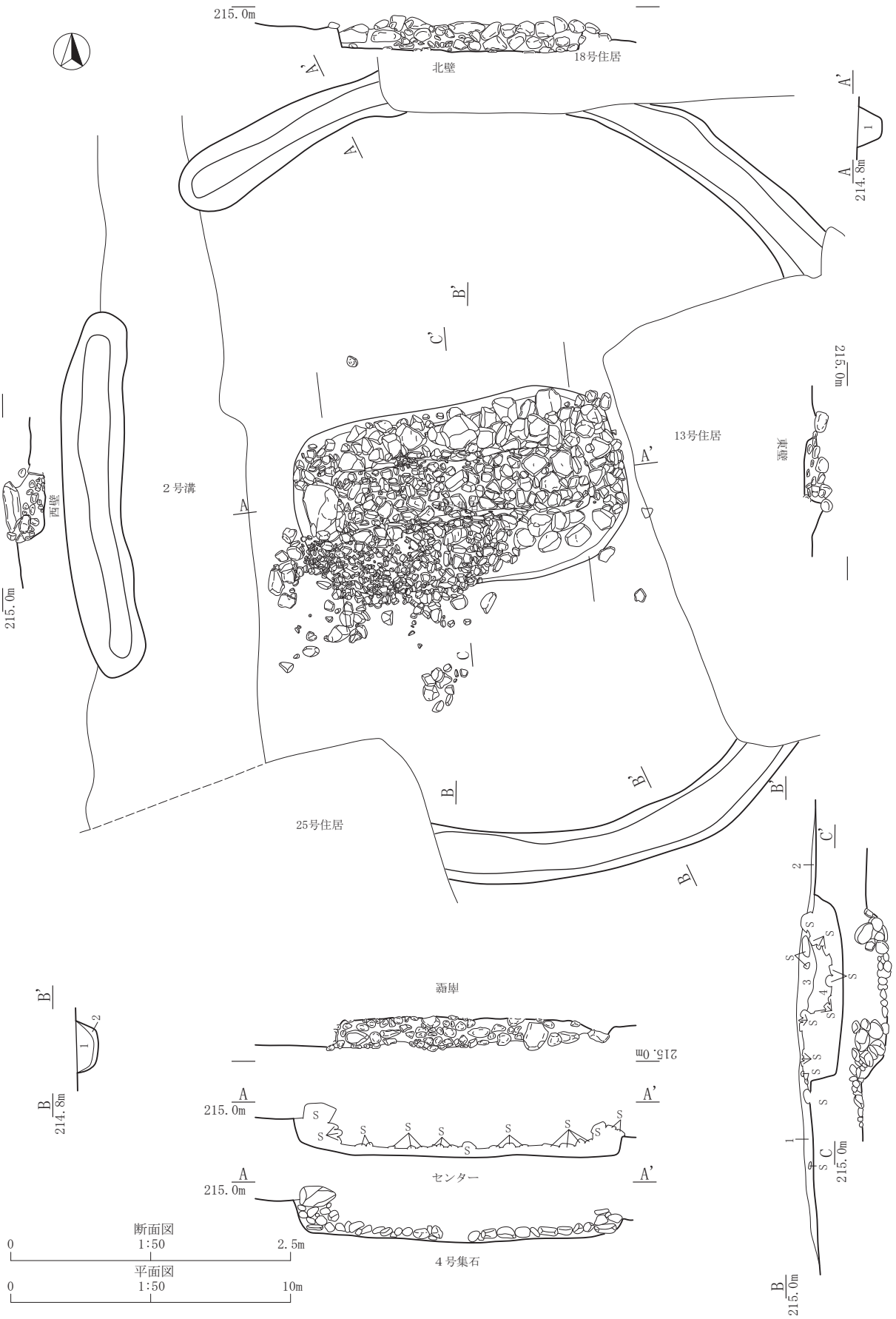


８－５号集石　礫重量度数分布



８－５号集石　礫欠損率

第428図　Ｃ区８号集石礫グラフ



第429図　C区1号礫床墓実測図

C区　４号溝　A～A'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物 RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	備考
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	

C区　４号溝　B～B'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物 RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	備考
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　４号集石

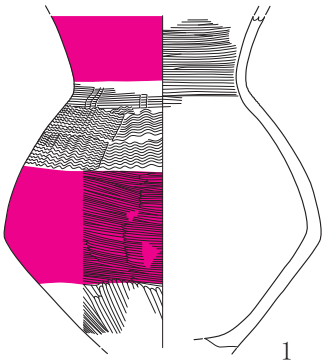
層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物 RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	備考
1	10YR3/2	黒褐色土層	2<1<3	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層	2<1<3	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3>1>2	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　４号集石　東壁（礫の間の層）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物 RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	備考
	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	肉眼観察においては、As-Cは含まれていないように見える

第221表　C区１号礫床墓（４号集石・４号溝）土層注記

C区グリッド



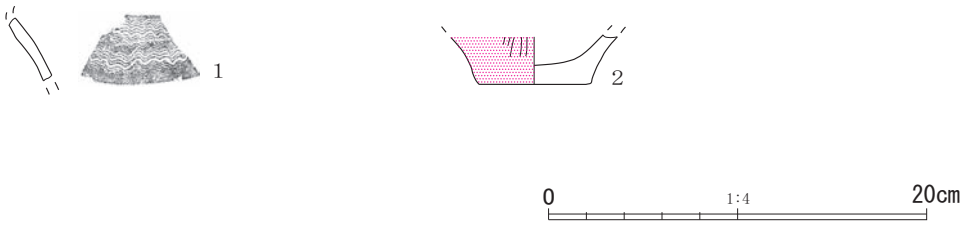
第430図　グリッド出土土器実測図

C区グリッド

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	23N-01c	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～明赤褐色 ③白色粒・黒色粒　④口縁部下位～胴部下位1/2	外面　口縁部箆磨き、赤彩、頚部簾状文、胴部上位波状文、胴部中位～下位箆磨き、赤彩。 内面　口縁部赤彩、口縁部～胴部下位箆磨き。

第222表　グリッド出土土器観察表

遺構外

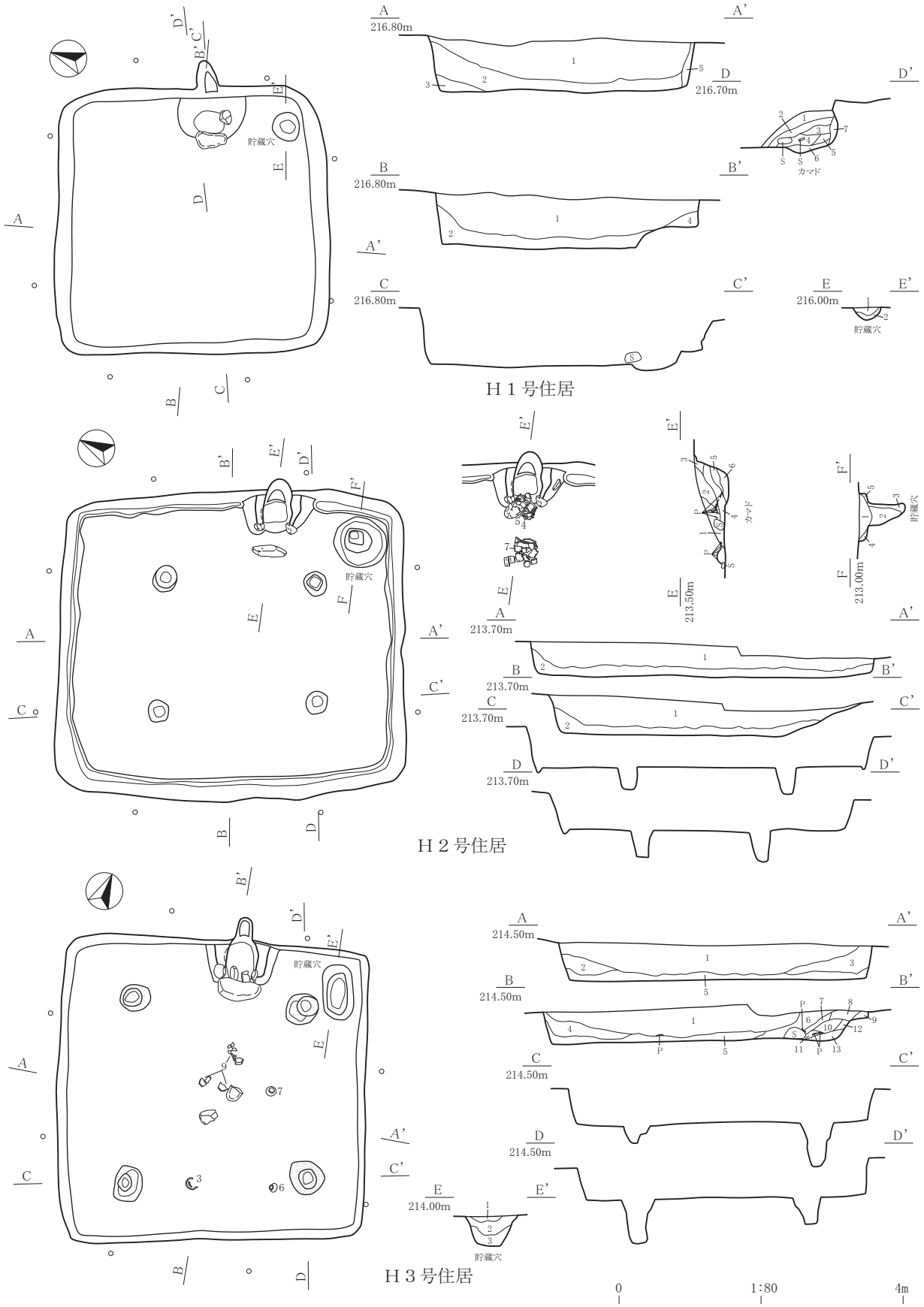


第431図　遺構外出土土器実測図

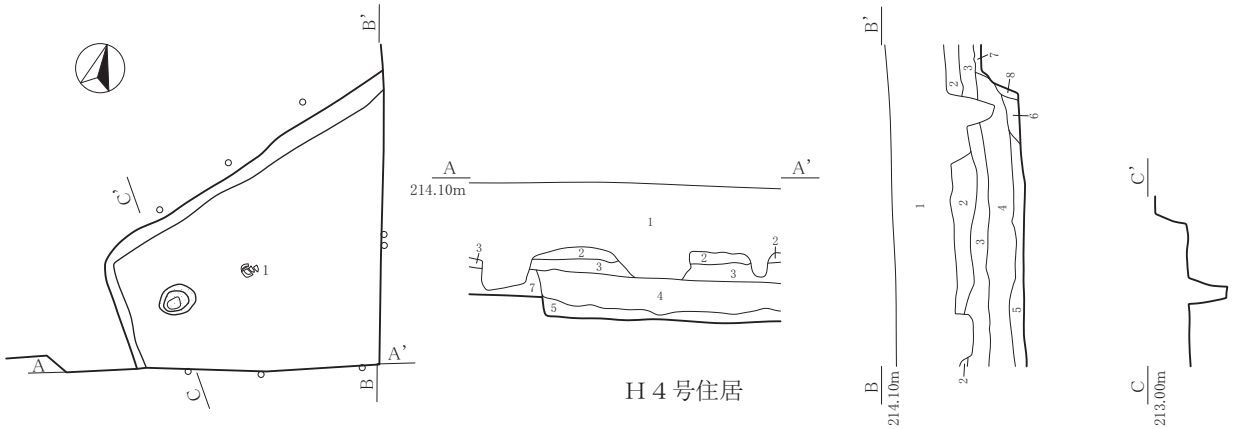
遺構外出土

番号	器種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	弥生土器 甕	２号溝	器高　— 底径　— 口径　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④胴部上位破片	外面　波状文、波状文下位赤色塗彩。 内面　横位磨き、部分的に赤色塗彩。
2	弥生土器 甕	２号溝	器高　— 底径　6.0 口径　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒・角閃石・雲母　④胴部下位～底部破片	外面　胴部磨き、赤色塗彩、底部箆削り。 内面　箆撫で。

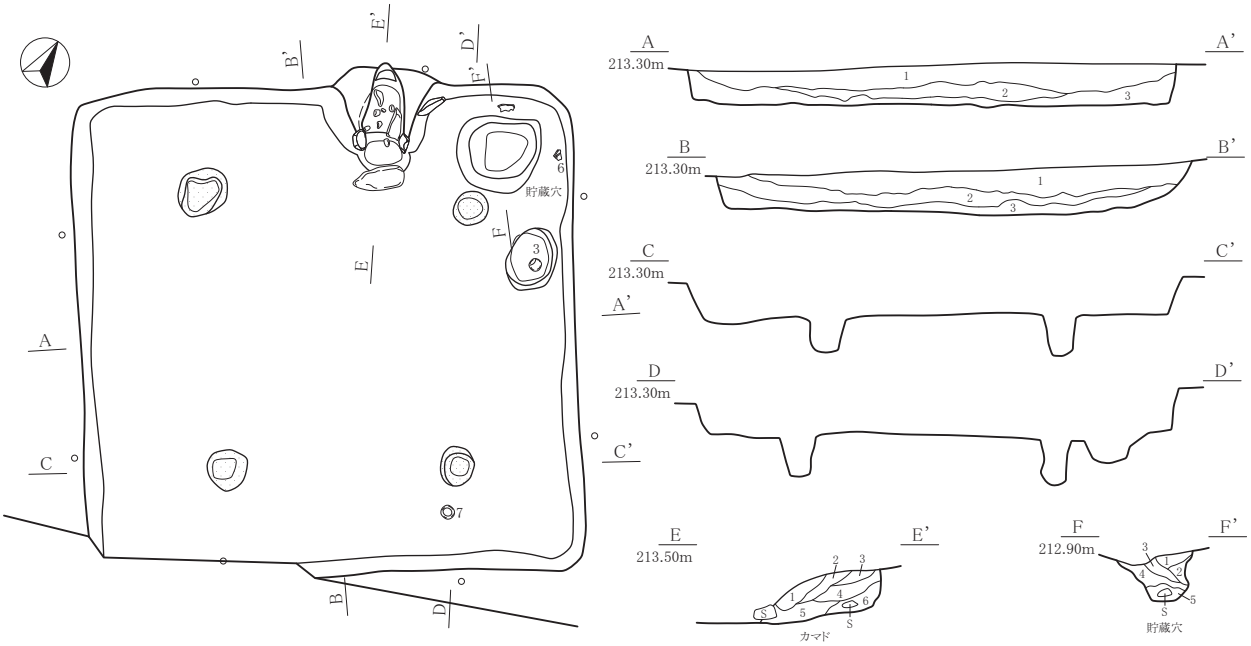
第223表　遺構外出土土器観察表



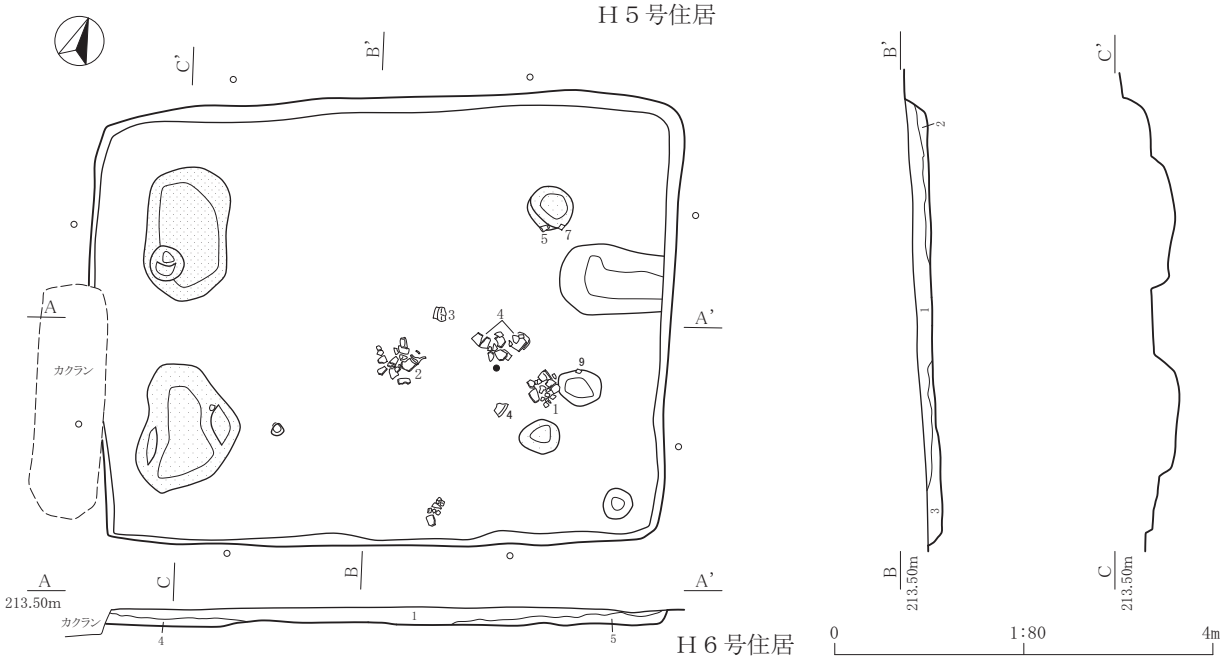
第432図　A区H１号、C区H２号・H３号住居址実測図



Ｈ４号住居

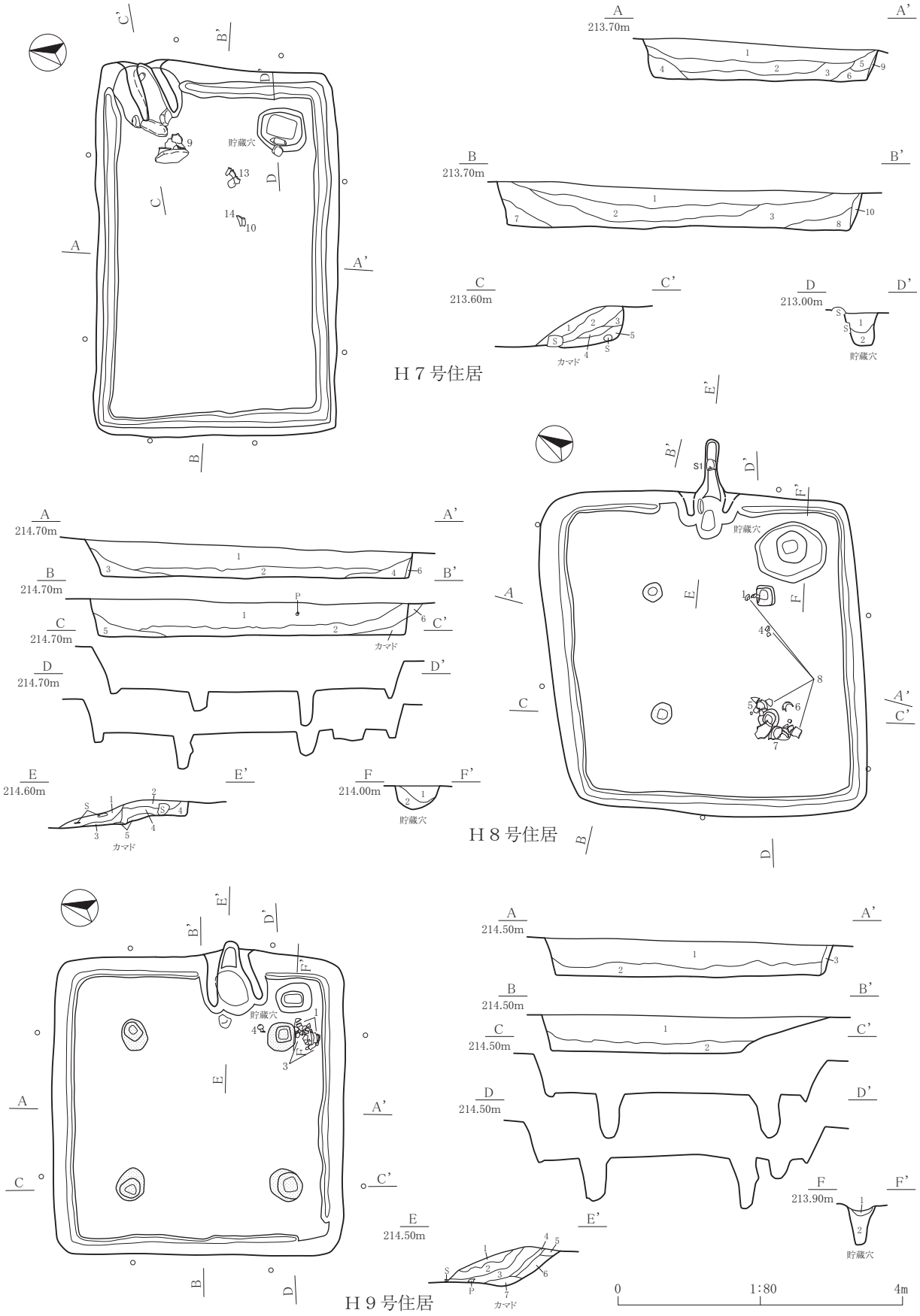


Ｈ５号住居

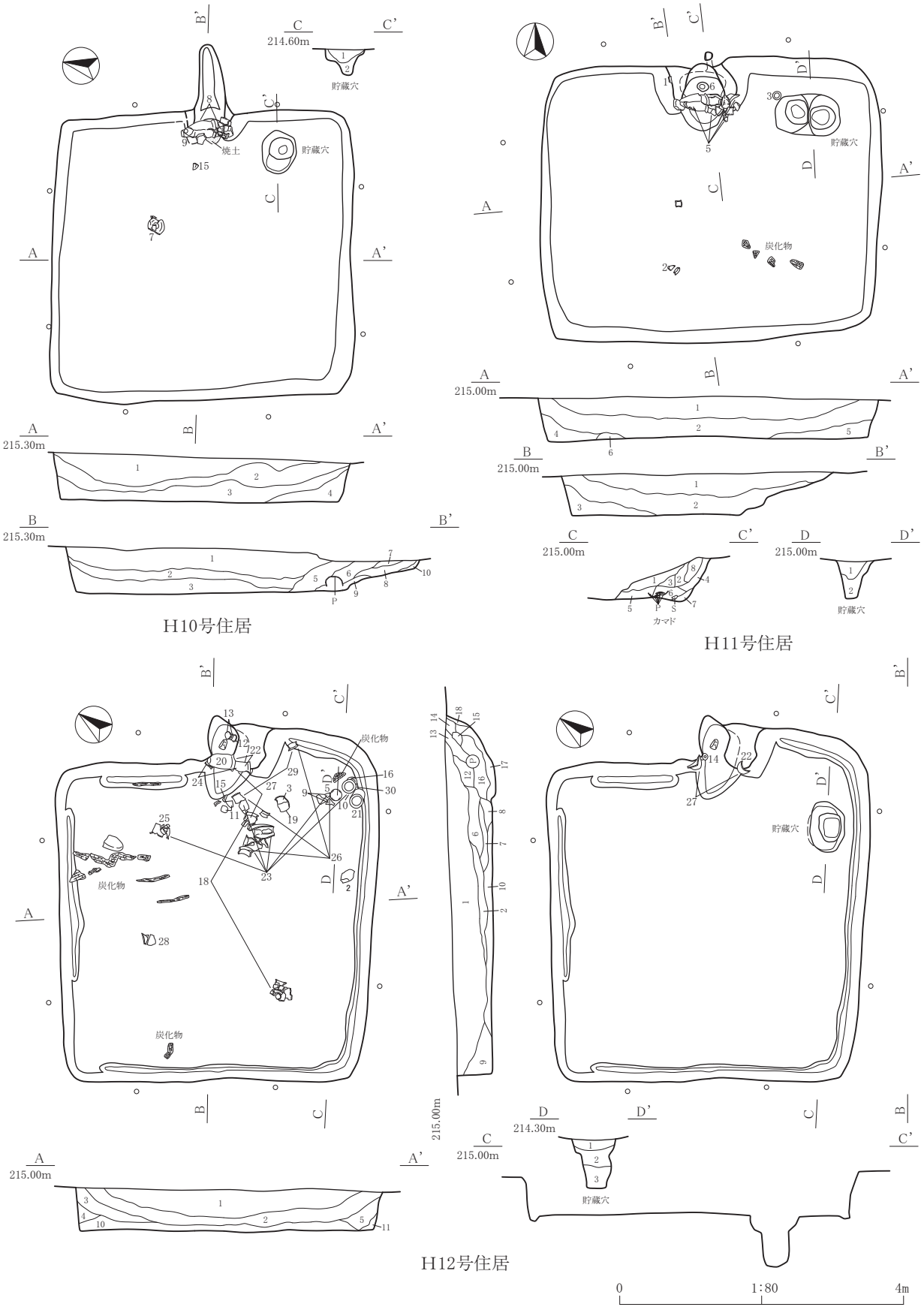


Ｈ６号住居

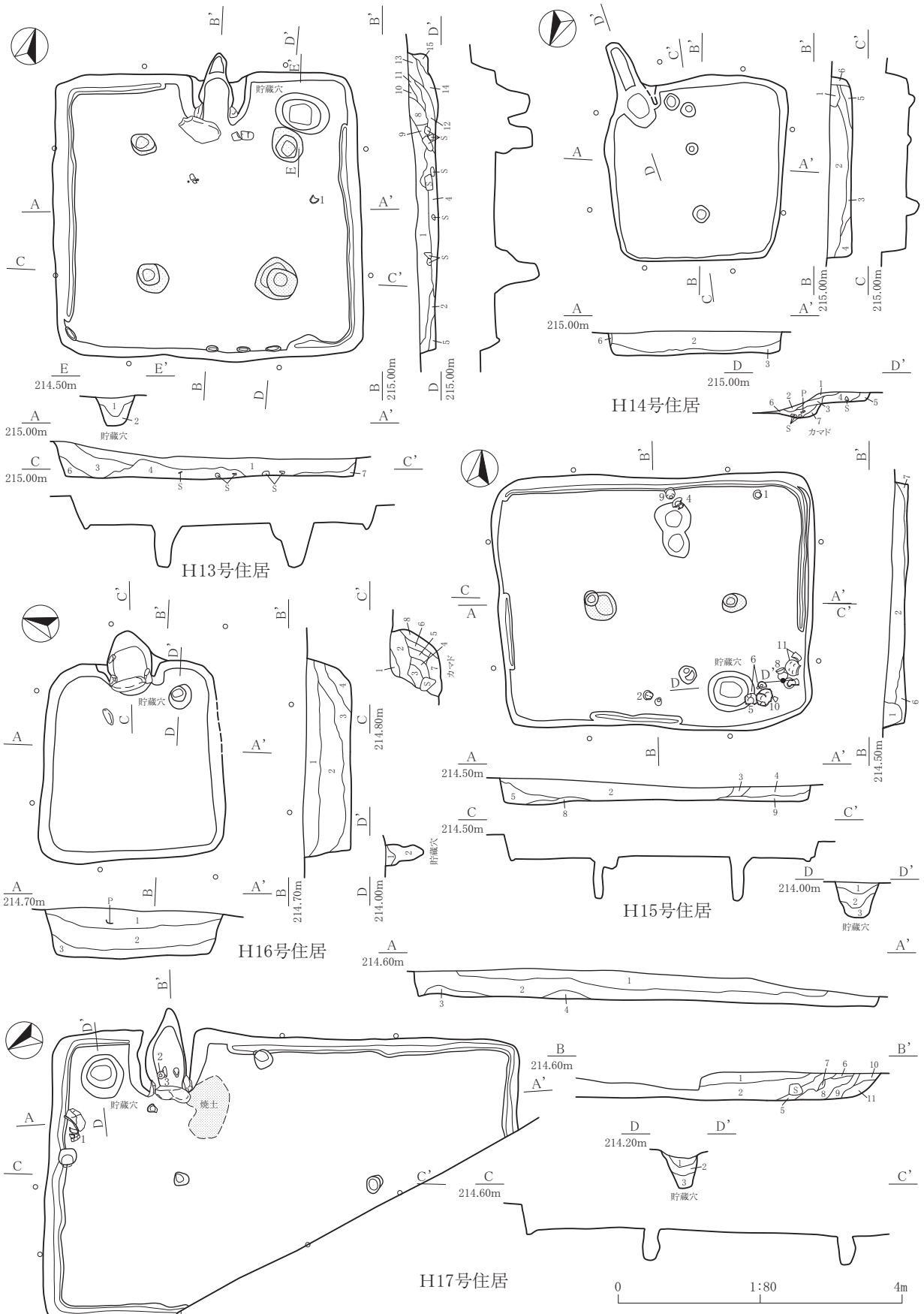
第433図　Ｃ区Ｈ４～Ｈ６号住居址実測図



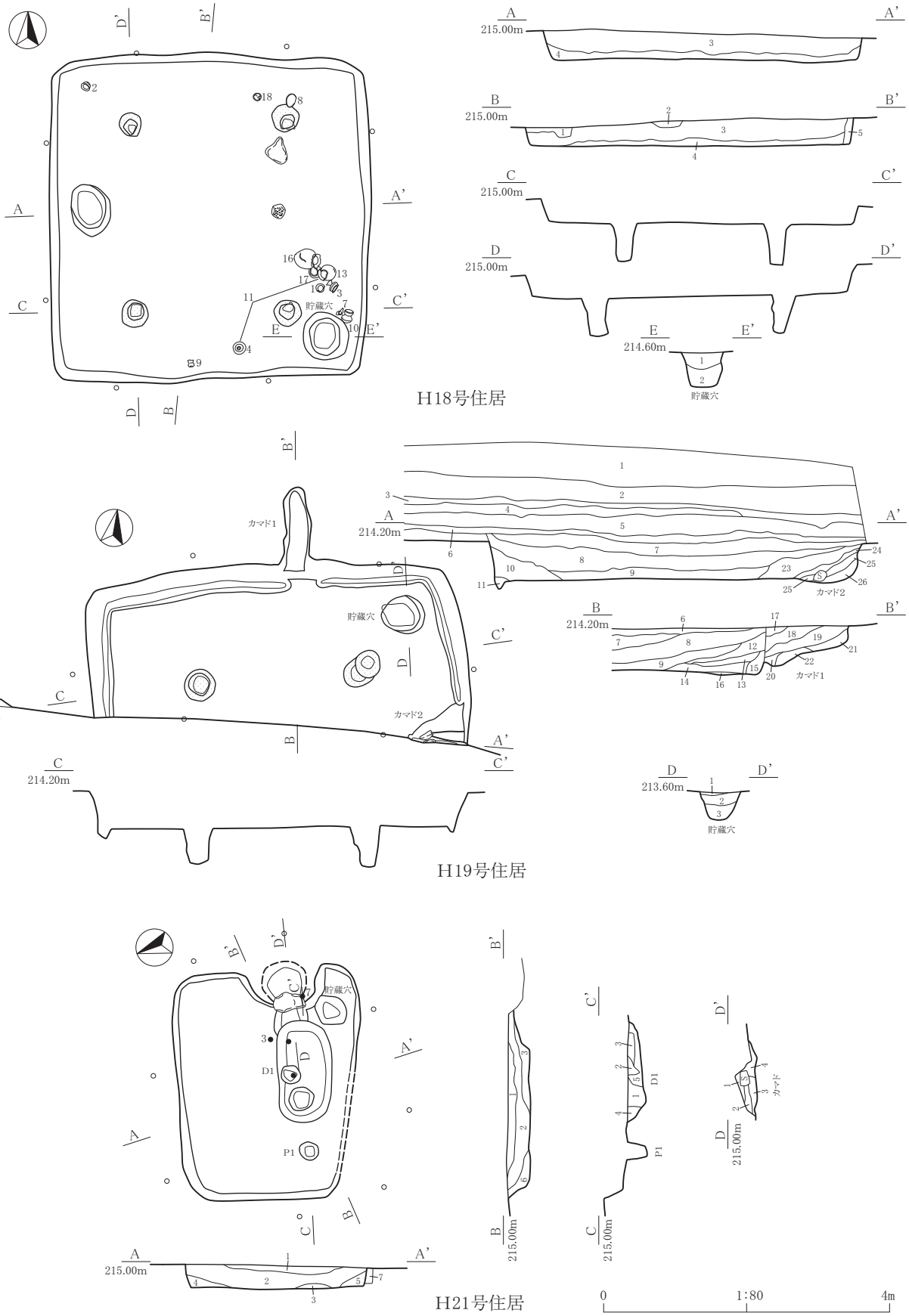
第434図　C区H７～H９号住居址実測図



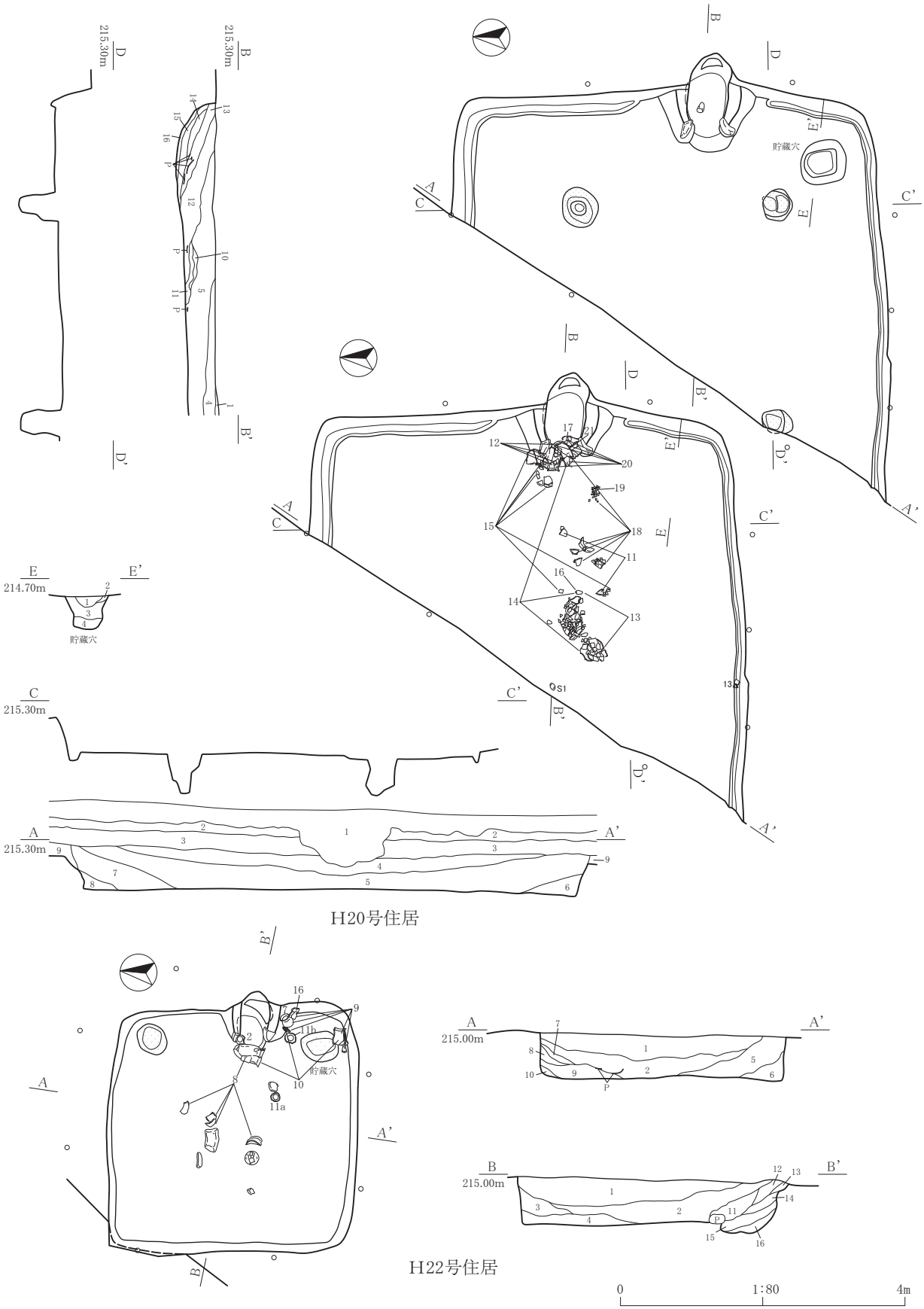
第435図　C区H10～H12号住居址実測図



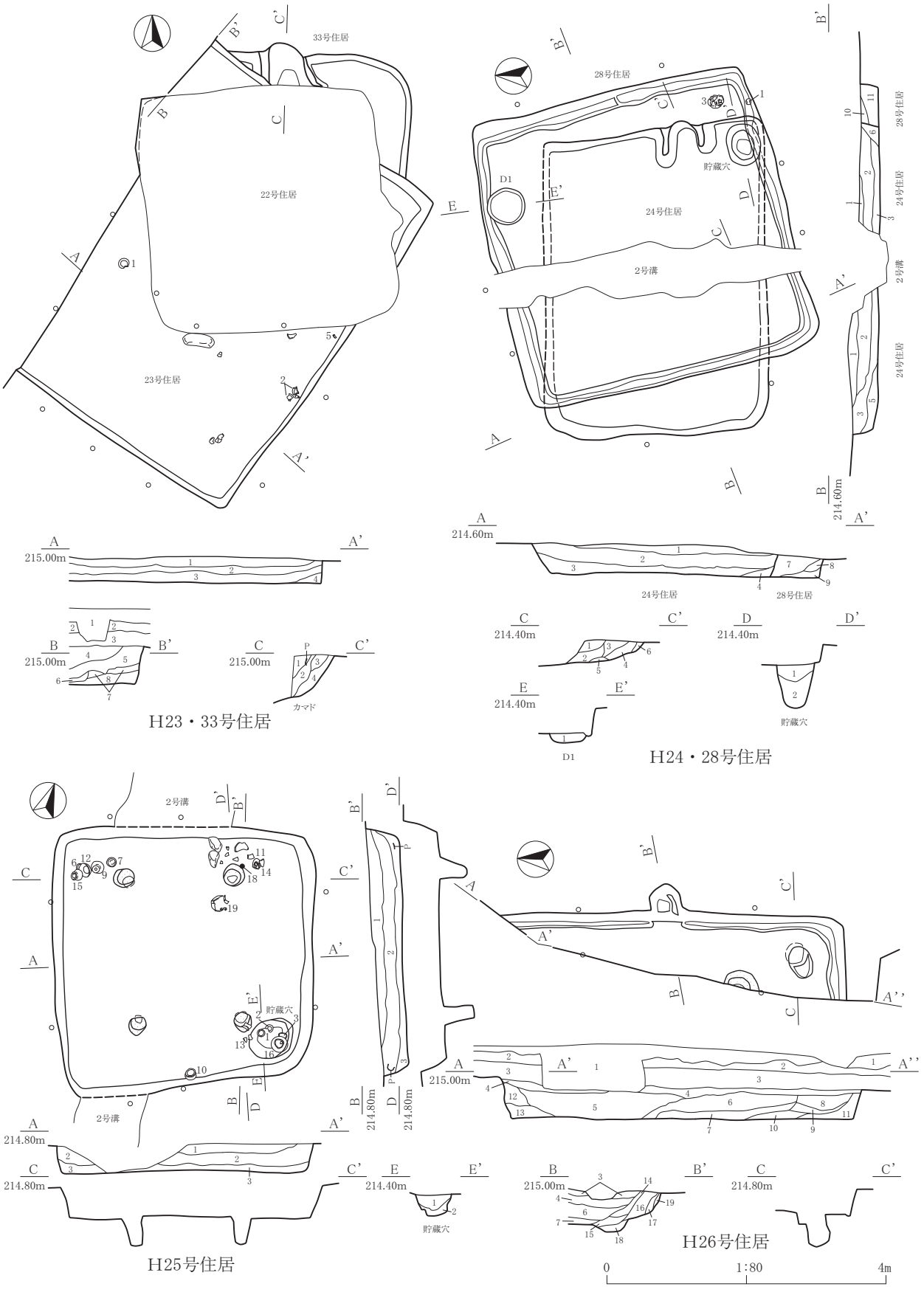
第436図　C区H13～H17号住居址実測図



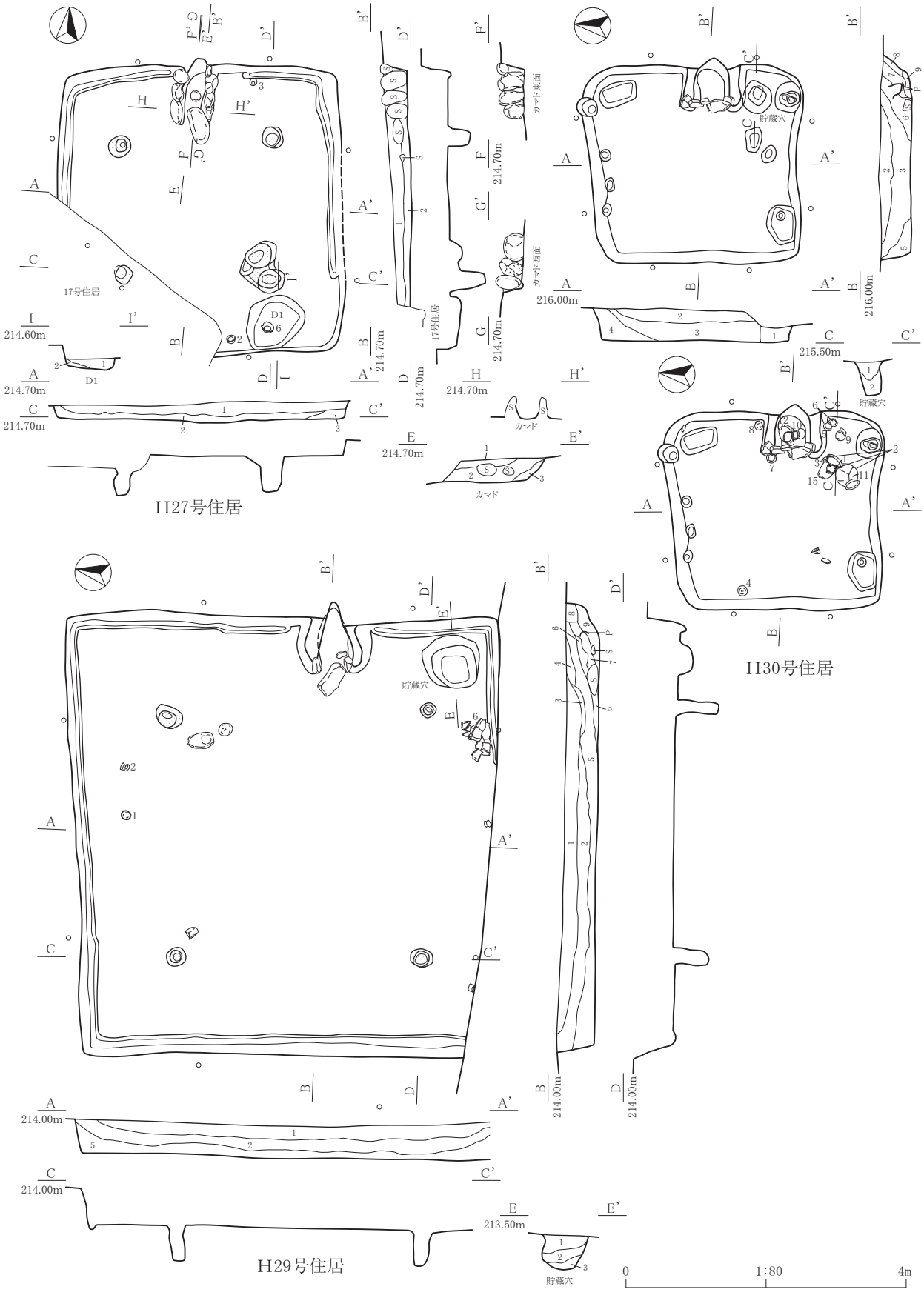
第437図　C区H18号・H19号・H21号住居址実測図



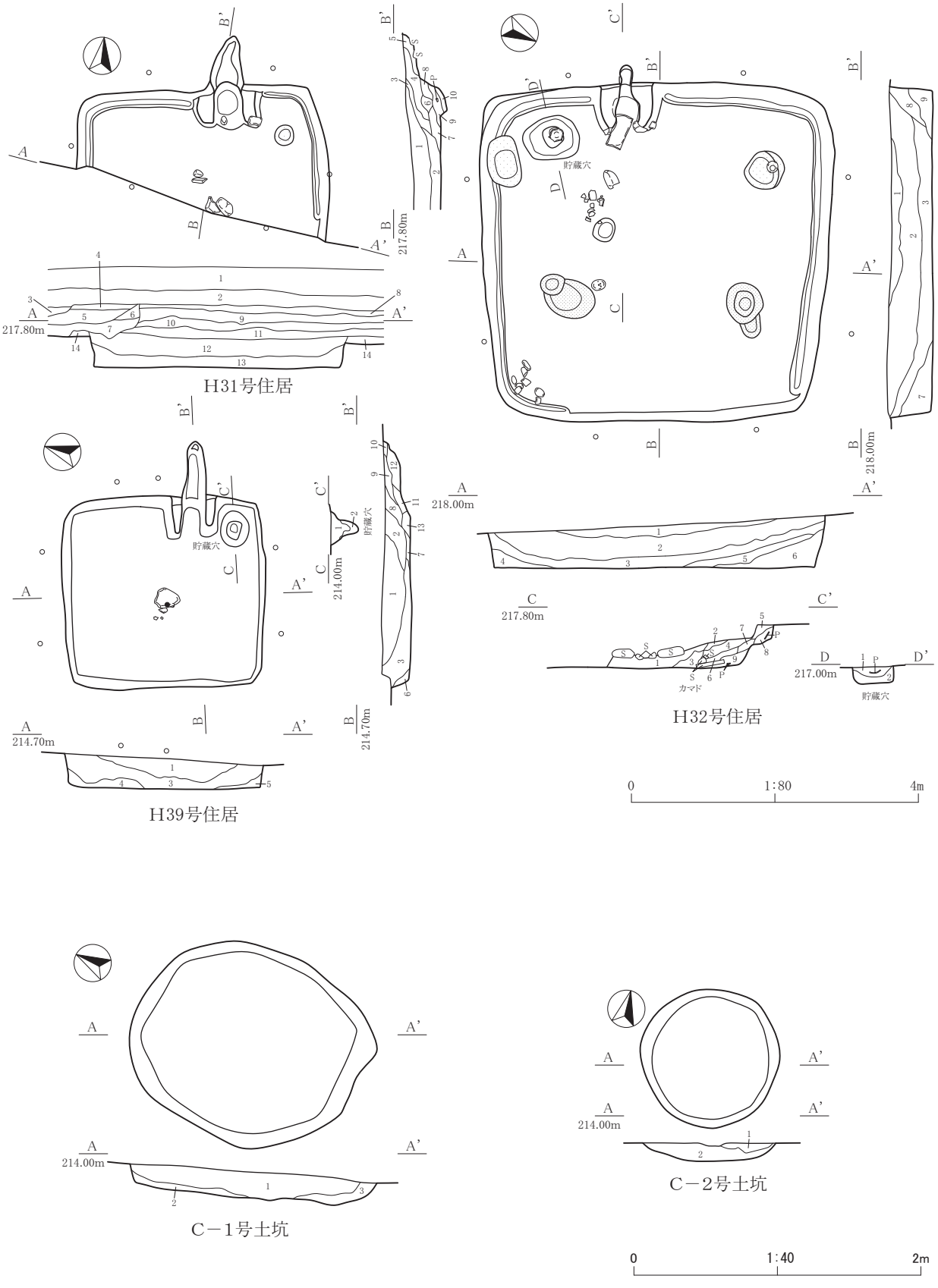
第438図　C区H20号・H22号住居址実測図



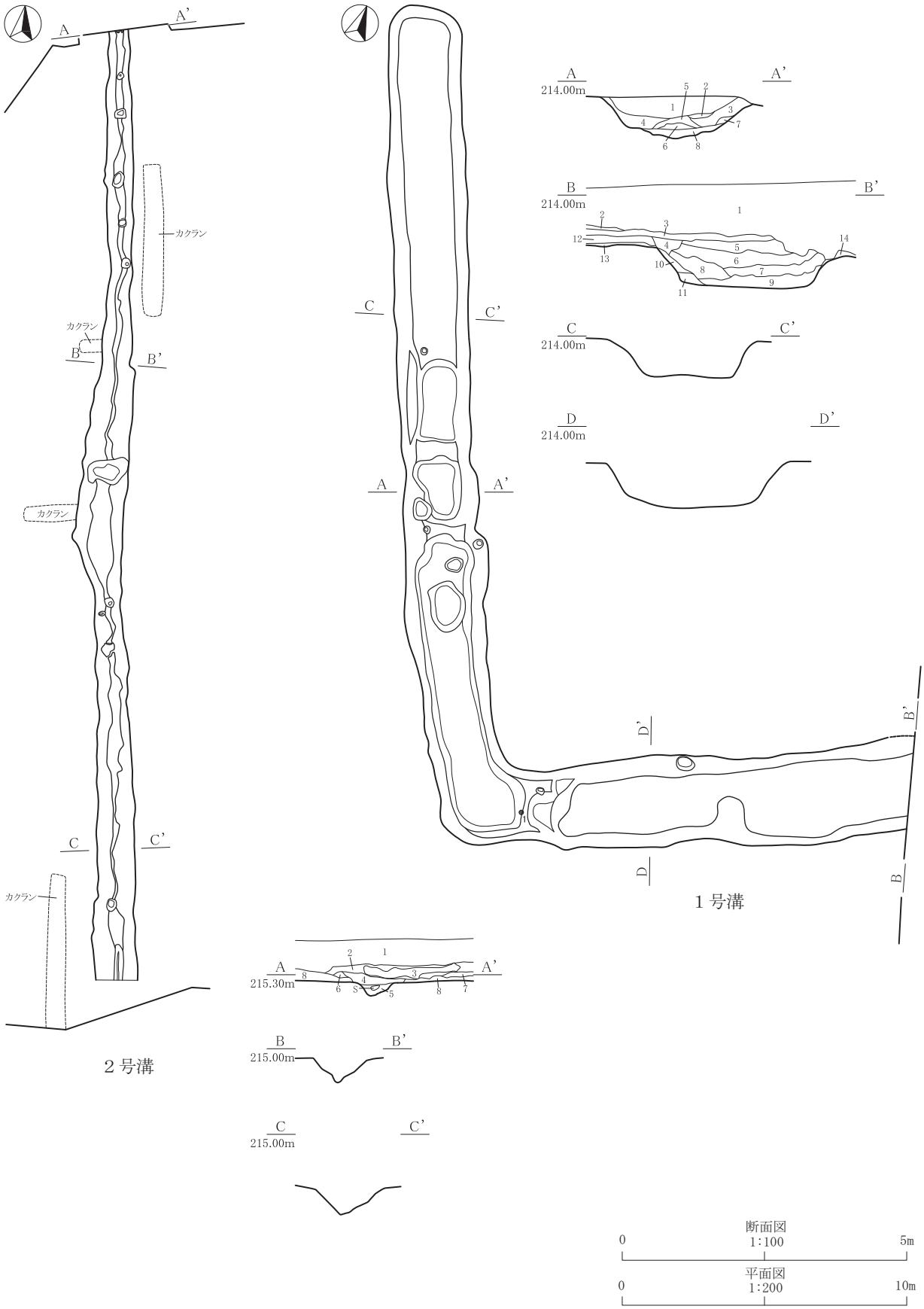
第439図　C区H23号・H33号・H24号・H28号・H25号・H26号住居址実測図



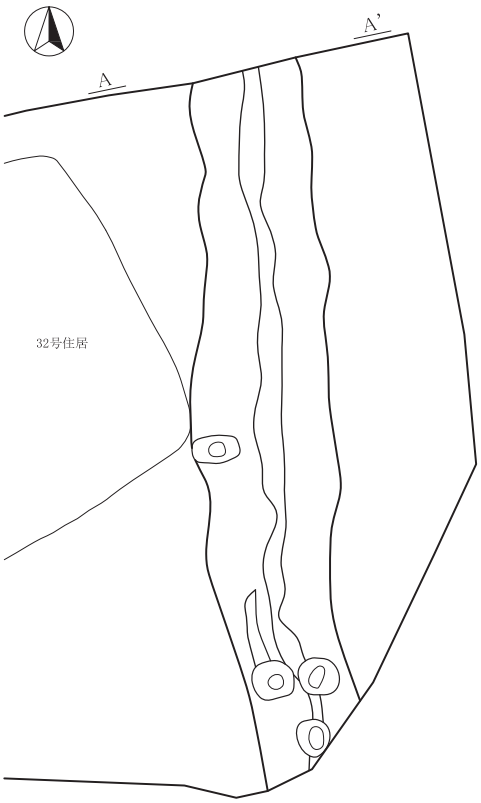
第440図　C区H27号・H29号、D区H30号住居址実測図

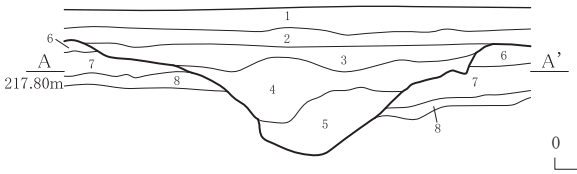


第441図　E区H31号・H32号、C区H39号住居址、C区1・2号土坑実測図



第442図　C区1号・2号溝実測図

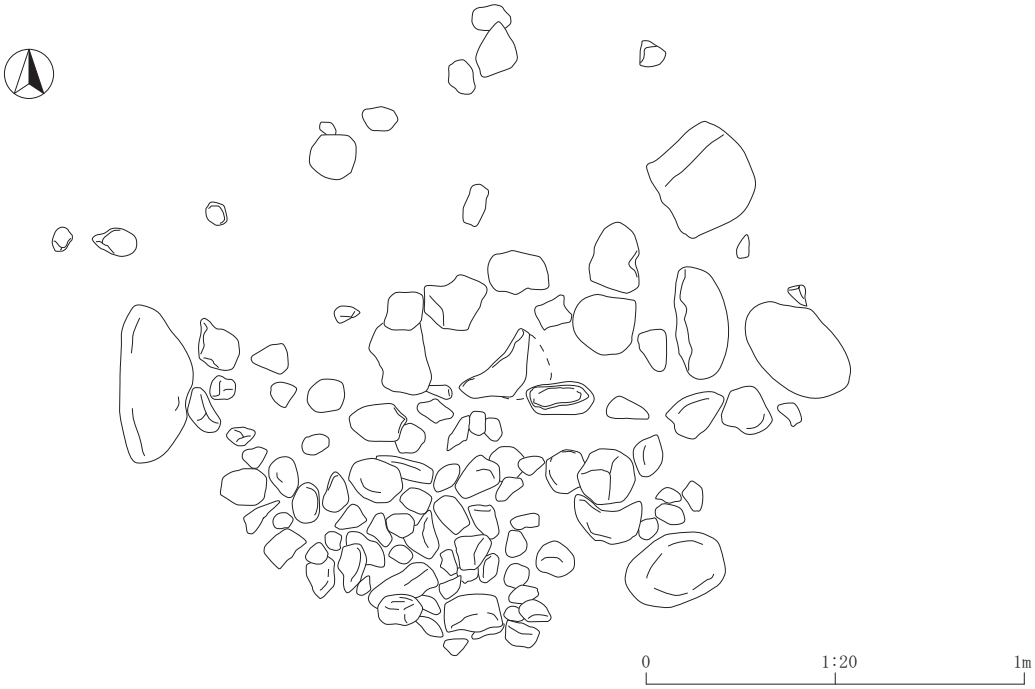




3号溝

断面図
1:50
0
2.5m

平面図
1:100
0
5m



10号集石

第443図　E区３号溝、C区10号集石実測図

A区　H-１号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>3	○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	こぶし大～人頭大の礫が多数レンズ状に混入。住居廃絶後の一定期間経た後に投棄された感じ
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	○	△	△	×	×	△	△	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層	3<1	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	カマド付近の土
5 上部	10YR3/1～	黒褐色土層～		◎	○	○	○	○	×	×	×	※	※	地山の土　掘りすぎ
5 下部	10YR4/3	にぶい黄褐色土層												

A区　H-１号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	7.5YR3/2	黒褐色土層	2<4	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	
4	7.5YR3/2	黒褐色土層	4>2	△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
5	5YR3/4	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	○	
6	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	△	
7	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	地山　掘りすぎ

A区　H-１号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　H-２号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	

C区　H-２号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
4	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-２号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	住居セクションの２層と同一
2	10YR4/4	褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	
4	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	△	×	×	※	△	△	
5	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
6	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	

C区　H-３号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	△	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<4	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4>2	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
6	7.5YR4/2	灰褐色土層		○	△	△	△	△	×	×	△	※	※	
7	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
8	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
9	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
10	7.5YR3/3	暗褐色土祖		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
11	5YR3/4	暗赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	○	
12	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	△	
13	5YR4/8	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	○	◎	

C区　H-３号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
3	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	◎	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-４号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	※	※	※	※	○	△	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	×	×	×	×	◎	×	※	※	As-B一次堆積
3	10YR3/1	黒褐色土層	3>4	○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	

第224表　Ｈ１～Ｈ４号住居址土層注記

C区　H-４号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4<3	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	４～６層　４H覆土
5	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
6	10YR3/2	黒褐色土層	6<7	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR3/2	黒褐色土層	7>6	○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	４Hの地山
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	※	×	×	×	※	※	

C区　H-５号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>2	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<1	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-５号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	住居セクションの１層と同一
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	○	※	※	×	×	※	※	△	
4	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
5	5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	△	○	
6	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	○	○	

C区　H-５号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1<3	△	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3>1	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	△	×	×	※	※	※	
5	10YR5/2	灰黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-６号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層	2>4	△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4<2	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-７号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>5>2	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<5<1	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	△	△	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
5	10YR3/1	黒褐色土層	2<5<1	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層	7<8	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層	8>7	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
9	10YR4/2	灰黄褐色土層	9>10	○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	地山掘りすぎている
10	10YR4/2	灰黄褐色土層	10<9	○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

C区　H-７号住　カマド

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	△	△	△	×	×	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	2>3	○	△	○	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	3<2	△	△	△	△	※	×	×	※	※	△	
4	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	△	○	※	×	×	※	※	△	
5	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	○	

C区　H-７号住　貯蔵穴

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

C区　H-８号住

層番	層　名		色調	しまり	粘性	混　入　物								備　　考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層	3<5	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層	5>3	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
上部 6	10YR3/2～	暗黒褐色土層～		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	地山　掘りすぎ
下部	10YR4/2	灰黄褐色土層												

第225表　Ｈ４～Ｈ８号住居址土層注記

C区　H-８号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	△	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-８号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	住居セクションの２層と同一
2	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
3	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	○	△	×	×	※	※	△	
4	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	
5	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	△	△	

C区　H-９号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
上部 3	10YR3/2～	黒褐色土層～		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	掘りすぎ　地山
下部	10YR4/3	にぶい黄褐色土層												

C区　H-９号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	住居セクションの１層と同一
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	△	×	×	※	※	※	
4	7.5YR4/3	褐色土層		○	○	○	○	※	×	×	※	※	△	
5	7.5YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	△	
6	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	
7	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	○	○	

C区　H-９号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-10号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1<4	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層	2>7	○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4>1	△	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	カマド部分
6	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	○	○	◎	△	×	×	※	※	※	カマド部分
7	10YR3/2	黒褐色土層	7<2	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	カマド部分
8	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	※	※	△	カマド部分
9	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	△	×	×	※	△	○	カマド部分
10	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	カマド部分　炭化物・焼土はないが、掘りすぎではない

C区　H-10号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	△	
2	10YR4/4	褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-11号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>3	○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層	2>5	○	○	△	※	※	×	×	※	△	△	
3	10YR3/1	黒褐色土層	3<1	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	○	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5<2	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	△	△	

C区　H-11号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	△	△	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	○	◎	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層	3>5	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	○	
5	10YR4/1	褐灰色土	5<3	△	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
6	5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	△	◎	
7	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	△	
8	10YR6/8	明黄褐色土層		◎	○	◎	◎	※	×	×	※	※	※	煙道上のローム土 地山ではないと考える(ロームを貼って煙道を作っている)

第226表　Ｈ８～H11号住居址土層注記

C区　H-11号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	※	※	※	

C区　H-12号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1<9	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	5<4<10	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/1	黒褐色土層	5<4<10	○	△	※	※	※	×	×	※	△	※	
6	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	
7	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
9	10YR3/2	黒褐色土層	9>1	○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
10	10YR3/1	黒褐色土層	10>4>5	○	○	△	△	※	×	×	※	○	△	
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
12	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	△	△	
13	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	○	△	
14	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	△	※	×	×	※	※	※	
15	7.5YR4/2	灰褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	△	○	12層～18層　カマド覆土
16	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	△	○	
17	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	△	◎	
18	7.5YR4/1	褐灰色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	※	△	

C区　H-12号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR2/2	黒褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	○	△	12Hは焼失住居のため、貯穴にも炭化物・焼土が含まれる
2	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-13号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
6	10YR3/4	暗褐色土層	6>7	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層	7<6	○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
8	10YR6/6	明黄色土層		◎	△	◎	◎	△	×	×	△	※	※	
9	10YR5/3	にぶい黄褐色土層	9>10	○	○	△	△	△	×	×	△	※	※	
10	10YR5/3	にぶい黄褐色土層	10<9	○	○	△	△	△	×	×	△	※	※	
11	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	△	×	×	△	※	※	8層～15層　カマド部分
12	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
13	10YR4/4	褐色土層		△	△	△	△	※	×	×	※	※	△	
14	5YR4/4	赤褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	○	
15	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	△	

C区　H-13号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-14H号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	◎	◎	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	△	※	
4	10YR3/4	層名	4>5	○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層	5<4	○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	◎	◎	△	×	×	※	※	※	掘りすぎ　地山

地山ローム

C区　H-14号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	7.5YR4/4	褐色土層	3>5	△	△	△	※	※	×	×	※	※	△	
4	5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	◎	
5	7.5YR4/4	褐色土層	5<3	△	△	△	※	※	×	×	※	△	△	
6	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
7	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	

第227表　H11～H14号住居址土層注記

C区　H-15号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層		△	△	※	※	※	※	※	※	※	※	しまりなし。住居と時期が異なる？As-Bは含まないように見える
2	10YR3/1	黒褐色土層	2>4	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層	4<2	○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>6	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
6	10YR3/2	黒褐色土層	6<5	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層	7<9	○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
9	10YR3/4	暗褐色土層	9>7	○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	

C区　H-15号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	※	

C区　H-16号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	△	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	△	※	×	×	※	△	※	カマドに近い層

C区　H-16号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	△	※	※	住居ベルトの１層
2	10YR4/2	灰黄褐色土層	2>4	○	○	△	△	△	×	×	※	△	※	住居ベルトの３層
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	○	○	△	×	×	※	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層	4<2	△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
5	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	△	
6	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	○	
7	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	○	△	
8	7.5YR4/2	灰褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	○	

C区　H-16号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-17号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層	2>5	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
3	7.5YR3/4	暗褐色土層	3<4	○	○	△	△	※	×	×	※	△	△	
4	7.5YR3/4	暗褐色土層	4>3	○	○	△	△	※	×	×	※	△	△	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5<2	△	△	※	※	△	×	×	※	※	△	
6	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	△	
7	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	○	
8	2.5YR4/8	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	
9	5YR4/8	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	○	
10	7.5YR2/3	極暗褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	△	
11	5YR2/3	極暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	△	

C区　H-17号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
2	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-18号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR4/2	灰褐色土層	1>2	△	※	※	※	※	○	△	※	※	※	最近の耕作等に伴う撹乱
2	7.5YR4/2	灰褐色土層	2<1	△	※	※	※	※	△	△	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	△	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	◎	◎	△	×	×	×	※	※	掘りすぎ　地山

地山ローム

C区　H-18号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	暗褐色土層		△	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

第228表　H15～H18号住居址土層注記

C区　H-19号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1＜2	△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR4/1	褐灰色土層	2＞1	△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3＞14	△	※	※	※	※	※	○	※	※	※	
4	10YR6/6	明黄褐色土層		※	※	※	※	※	※	◎	※	※	※	As-B一次堆積
5	10YR3/4	暗褐色土層	5＞10	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR3/3	暗褐色土層	6＞9＞17	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
8	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
9	10YR3/3	暗褐色土層	6＞9＞17	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
10	10YR3/4	暗褐色土層	10＜5	△	○	○	※	△	×	×	※	※	※	
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	11＜15	△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	壁周溝の覆土
12	10YR5/2	灰黄褐色土層		○	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
13	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
14	10YR3/2	黒褐色土層	14＜3	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
15	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	15＞11	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
16	5YR4/6	赤褐色土層		○	○	△	△	※	×	×	※	△	○	掘りすぎ　本層上面が床面
17	10YR3/3	暗褐色土層	17＜9＜6	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
18	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
19	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
20	7.5YR3/2	黒褐色土層	20＜23	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
21	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	△	
22	7.5YR5/8	明褐色土層		○	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
23	7.5YR3/2	黒褐色土層	23＞20	△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
24	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
25	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	△	
26	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	◎	

C区　H-19号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	◎	○	△	×	×	※	※	△	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	△	×	×	※	※	△	

C区　H-21号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1＜6	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層	2＞4	○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
3	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
4	10YR3/2	黒褐色土層	4＜2	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層	6＞1	△	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	地山　掘りすぎている

C区　H-21号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	住居セクション２層と同一である
2	7.5YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	住居セクション３層と同一である
3	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
4	2.5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	

C区　H-21号住　C～C'（D-1，P-1）

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR4/6	赤褐色土層		△	△	△	※	△	×	×	※	※	◎	
2	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	◎	
3	7.5YR4/4	褐色土層		○	○	△	○	※	×	×	※	※	△	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	○	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

C区　H-20号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土祖		△	※	※	※	※	○	△	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR3/4	暗褐色土層	2＞6	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	As-B下の層
3	10YR3/2	黒褐色土層	3＞11	○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5＜12	○	△	△	※	△	×	×	△	△	△	
6	10YR3/4	暗褐色土層	6＜2	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	
9	10YR4/4	褐色土層		○	○	○	○	※	×	×	※	※	※	地山
10	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	※	△	
11	10YR3/2	黒褐色土層	11＜3	○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
12	10YR3/3	暗褐色土層	12＞5	○	△	△	※	△	×	×	△	△	※	
13	7.5YR5/3	にぶい褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
14	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	△	△	△	※	×	×	※	△	△	
15	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	○	
16	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	△	

第229表　H19～H21号住居址土層注記

C区　H-20号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	
4	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-22号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR2/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	△	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層	3<5	○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層	4>8	○	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5>3	○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR3/4	暗褐色土層	7>9	△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
8	10YR4/2	灰黄褐色土層	8<4	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
9	10YR3/4	暗褐色土層	9<7	△	○	○	△	△	×	×	※	※	※	
10	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	△	北接する住居(33H)のカマドに近いため流れこんだ？
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	11>13	○	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
12	10YR5/6	黄褐色土層		○	○	○	◎	△	×	×	※	※	※	
13	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	13<11	△	△	△	△	※	×	×	※	※	△	
14	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	○	※	×	×	※	※	△	カマド覆土
15	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	○	◎	
16	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	△	

C区　H-23号住　A-A'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1<3	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/1	黒褐色土層	3>1	○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　H-23号住　B-B'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	※	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3<4	○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層	4>3	○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	△	△	×	×	※	※	※	
6	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	△	カマド付近の層か？
7	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	△	カマド付近の層か？
8	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	○	カマド付近の層か？

C区　H-33号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	7.5YR4/3	褐色土層		△	△	△	△	△	×	×	※	※	△	
3	7.5YR5/6	明褐色土層		○	△	◎	△	※	×	×	※	※	※	
4	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	○	

C区　H-24・28号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/1	黒色土層	1<6	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	24H覆土
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<10	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層	3>11	○	○	△	※	△	×	×	△	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	○	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	5<9	△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
6	10YR2/1	黒色土層	6>1	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR2/3	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	28H覆土
8	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
9	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	9>5	△	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
10	10YR3/1	黒褐色土層	10>2	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
11	10YR3/3	暗褐色土層	11<3	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　H-24号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	住居セクション２層に対応する層か？
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	住居セクション３層に対応する層か？
3	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	◎	○	※	×	×	※	※	△	
4	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
5	7.5YR6/8	橙色土層		○	○	◎	○	※	×	×	※	※	△	
6	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	※	

第230表　H20号・H22～H24号・H28号・H33号住居址土層注記

C区　H-24号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	※	△	※	×	×	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-28号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	△	△	×	×	※	※	※	

C区　H-25号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-25号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

C区　H-26号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	※	※	※	※	○	※	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	As-B下の層
3	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4>12	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	△	※	
6	10YR3/2	黒褐色土層	6<19	○	○	※	△	※	×	×	※	※	※	
7	10YR2/2	黒褐色土層		○	○	※	△	※	×	×	※	△	※	
8	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	8>11>10	○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
9	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
10	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	10<11<8	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
11	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	10<11<8	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
12	10YR3/3	暗褐色土層	12<4	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
13	10YR3/4	暗褐色土層		○	○	※	△	※	×	×	※	※	※	
14	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	※	
15	7.5YR4/3	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	△	
16	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	◎	○	
17	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	
18	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	
19	10YR3/2	黒褐色土層	19>6	○	○	△	△	※	×	×	※	※	※	掘りすぎ　地山である

C区　H-27号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-27号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	○	※	指頭大くらいの炭化物が多く混入する
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	

C区　H-27号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	△	カマドと考えたいが、含まれる焼土は少ない

C区　H-29号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>2	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<1	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	△	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	○	△	△	×	×	※	△	※	
6	10YR3/4	暗褐色土祖		△	○	△	△	※	×	×	※	△	※	
7	5YR5/4	にぶい赤褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	○	
8	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	△	△	※	×	×	※	※	△	
9	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	○	※	※	×	×	※	△	◎	

第231表　H24～H29号住居址土層注記

C区　H-29号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土		○	△	※	※	△	×	×	※	△	※	
2	10YR4/2	灰黄褐色土		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
3	10YR4/4	褐色土		△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	

D区　H-30号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1>2	△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	試掘時の床面を確認した手堀りトレンチ痕
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<1	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
3	10YR2/3	黒褐色土層	3>5	○	○	△	△	△	×	×	※	△	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	※	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR2/3	黒褐色土層	5<3	○	○	※	△	△	×	×	※	※	※	
6	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	カマドに伴う層？
7	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
8	5YR4/3	にぶい赤褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	△	△	
9	2.5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	○	○	

D区　H-30号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	△	※	△	×	×	※	△	※	
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

E区　H-31号住　A～A'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1>3	△	△	※	※	※	△	※	※	※	※	
2	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
3	10YR4/1	褐灰色土層	3<1	△	△	※	※	※	※	△	※	※	※	
4	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	※	※	※	※	※	※	※	※	
5	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	※	※	※	※	△	※	※	※	溝状の断面か？各層とも礫を包含する。As-B降下後の所産であろう
6	7.5YR2/2	黒褐色土層	6<9	△	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
7	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		△	△	※	※	※	※	△	※	※	※	
8	5YR3/2	暗赤褐色土層		○	△	※	※	※	△	○	※	※	※	
9	7.5YR2/2	黒褐色土層	9>6	△	※	※	※	※	※	◎	※	※	※	
10	10YR6/4	にぶい黄橙色土層		※	※	×	×	×	×	◎	×	※	※	As-B一次堆積
11	10YR3/1	黒褐色土層	11<12	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
12	10YR3/1	黒褐色土層	12>11	○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	H-13H覆土
13	10YR3/2	黒褐色土層	13>14	○	○	△	※	△	×	×	※	△	※	
14	10YR3/2	黒褐色土層	14<13	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	

E区　H-31号住　B～B'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	△	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	
5	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	
6	5YR5/3	にぶい赤褐色土層		△	◎	※	※	※	×	×	※	※	※	シルト質の粘土みたいな感じ
7	5YR2/3	極暗赤褐色土層	7<8	△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	7・8は同一層という感じ。間に6層がブロックとして入っている？
8	5YR2/3	極暗赤褐色土層	8>7	△	○	※	※	※	×	×	※	※	△	
9	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	
10	5YR2/1	黒褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	△	△	

E区　H-32号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	2<1<5	○	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層	2<1<5	○	△	※	※	△	×	×	○	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4>7	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/1	黒褐色土層	5>1>2	○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
6	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	○	※	△	×	×	※	※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層	7<4	○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
8	7.5YR3/3	暗褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	カマドに伴う層？
9	7.5YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	※	×	×	※	※	△	

E区　H-32号住　カマド

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	※	※	※	
2	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR2/3	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	7.5YR4/4	褐色土層	4<5	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
5	7.5YR4/4	褐色土層	5>4	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	5YR4/4	にぶい赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
8	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
9	5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	

第232表　H29～H32号住居址土層注記

E区　H-32号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	

C区　H-39号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
3	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4<5	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/3	暗褐色土層	5>4	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR3/4	暗褐色土層	6<8	○	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	△	△	○	※	×	×	※	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層	8>6	○	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
9	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	△	
10	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	※	△	
11	7.5YR3/1	黒褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	△	
12	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	
13	7.5YR4/4	褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	△	△	

C区　H-39号住　D-1

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	※	△	×	×	※	※	※	

C区　C-1号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層	2>3	○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3<2	○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	

C区　C-2号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	△	※	
2	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	△	○	※	

C区　C-3号土坑

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	

C区　1号溝　A～A'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/1	黒褐色土層	1<6	○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
3	10YR3/3	暗褐色土層	3>4	○	△	△	※	△	×	×	※	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層	4<3	○	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	△	△	○	※	×	×	※	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層	6>1	○	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	7>8	○	○	○	○	※	×	×	※	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	8<7	○	○	△	○	△	×	×	※	※	※	

C区　1号溝　B～B'

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層		△	※	※	※	※	○	○	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR6/6	明黄褐色土層		※	※	※	※	※	×	◎	※	※	※	ほぼ純層のAs-B
3	10YR3/2	黒褐色土層	3>5	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	1溝覆土
5	10YR3/2	黒褐色土層	5<3	○	△	※	※	△	×	×	※	※	※	
6	10YR3/1	黒褐色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層	7>12	○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	
8	10YR2/1	黒色土層		○	△	※	※	△	×	×	△	※	※	
9	10YR4/2	灰黄褐色土層	9>13	○	○	○	△	△	×	×	※	※	※	
10	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
11	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	11<14	○	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
12	10YR3/3	暗褐色土層	12<7	○	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
13	10YR4/2	灰黄褐色土層	13<9	○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	
14	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	14>11	○	○	○	○	※	×	×	※	※	※	

第233表　H32号・H39号住居址、1～3号土坑、1号溝土層注記

C区　2号溝

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	※	※	※	○	※	※	※	※	現代の耕作土
2	10YR4/1	褐灰色土層		△	※	※	※	※	◎	※	※	※	※	ほぼプライマリーなAs-Aブロック混入
3	10YR3/2	黒褐色土層		△	※	※	※	※	×	◎	※	※	※	2溝覆土
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	※	※	※	※	×	◎	※	※	※	2溝覆土　礫・砂質土混入
5	10YR3/1	黒褐色土層	5<6	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	2溝に対する地山
6	10YR3/1	黒褐色土層	6>5	○	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR4/2	灰黄褐色土層		○	○	△	※	△	×	×	×	※	※	
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

E区　3号溝

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR4/2	灰褐色土層		○	○	※	※	※	○	※	※	※	※	
2	7.5YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	※	※	○	※	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3<5	△	※	※	※	※	×	○	※	※	※	
4	10YR3/1	黒褐色土層		△	※	※	※	※	×	○	※	※	※	
5	10YR3/2	黒褐色土層	5>3	△	※	※	※	※	×	○	※	※	※	人頭大～こぶし大の礫混入
6	10YR2/1	黒色土層		○	○	※	※	△	×	×	※	※	※	
7	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	△	※	△	×	×	△	※	※	地山
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		○	○	○	○	△	×	×	※	※	※	

3溝覆土

第234表　2号・3号溝土層注記

田中西遺跡遺構観察表

（　）推定値　〈　〉残存値

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	竈		貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm				位置	構造	長軸cm	短軸cm	深さcm				
H１住	小型正方形	3.84	3.36	81	62	×	N-71°-E	—	東壁中央	B	40	40	17	△	奈良	12N-93他	
H２住	中型正方形	4.96	4.40	59	28	○	N-67°-E	4	東壁南寄り	B	72	72	65	○	古墳	22N-49他	
H３住	中型正方形	4.40	4.32	53	44	×	N-22°-W	4	北壁中央	B	80	40	41	◎	古墳	22N-71他	
H４住	不明	〈3.44〉	〈2.64〉	41	21	×	—	—	—	—	—	—	—	※	古墳	22O-81他	
H５住	中型正方形	5.28	5.20	47	29	×	N-31°-W	4	北壁東寄り	B	88	80	58	○	古墳	22N-89他	
H６住	大型縦長方形	6.16	4.80	27	8	×	N-67°-E	2(4)	—	—	—	—	—	◎	古墳	22N-97他	
H７住	中型縦長方形	5.28	3.36	68	44	○	N-82°-E	—	北東角	B	72	56	53	◎	古墳	22N-94他	
H８住	中型正方形	4.48	4.24	62	34	○	N-60°-E	4	東壁中央	B	96	80	81	◎	古墳	22N-53他	
H９住	中型正方形	4.24	4.00	59	45	○	N-79°-E	4	東壁南寄り	A	48	40	59	○	古墳	22N-63他	
H10住	中型正方形	4.16	4.08	69	35	×	N-80°-E	—	東壁中央	B	64	48	38	◎	古墳	22N-31他	焼土あり
H11住	中型横長方形	4.80	4.00	59	53	×	N-１°-E	4	北壁中央	B	96	56	56	○	古墳	22N-41他	炭化物あり
H12住	中型縦長方形	4.96	4.24	71	53	○	N-54°-W	—	東壁中央	C	72	48	73	◎	古墳	22M-59他	炭化物あり
H13住	中型正方形	4.24	4.00	46	25	○	N-18°-W	4	北壁中央	B	72	56	49	△	古墳	22M-68他	４号溝と重複
H14住	小型正方形	2.64	2.24	36	29	×	S-24°-E	—	南東角	A	—	—	—	※	古墳	22M-85他	
H15住	中型縦長方形	4.56	3.52	47	15	○	N-81°-E	—	—	—	64	56	36	○	古墳	22M-89他	
H16住	小型縦長方形	2.80	2.32	74	55	×	N-73°-E	—	東壁中央	B	32	24	53	△	古墳	22N-60他	
H17住	大型横長方形	6.56	4.08	41	17	○	S-59°-E	—	東壁北寄り	B	56	56	52	△	古墳	23M-04他	焼土あり　27号住と重複
H18住	中型正方形	4.56	4.40	40	23	×	N-２°-E	4	—	—	64	64	53	◎	古墳	22M-58他	４号溝と重複
H19住	不明	5.28	〈2.40〉	64	49	○	N-13°-W	2(4)	竈１：北壁中央 竈２：東壁	A B	56	56	45	○	古墳	23M-16他	
H21住	小型縦長方形	3.20	2.24	28	7	×	S-73°-E	1	東壁中央	B	40	40	6	△	平安	22M-66他	20号33号住と重複
H20住	不明	〈5.04〉	5.92	54	10	○	N-86°-E	3(4)	東壁南寄り	B	60	60	54	◎	古墳	22M-56他	21号住と重複
H22住	小型正方形	3.52	3.44	69	12	×	N-87°-E	—	東壁南寄り	B	48	40	14	◎	古墳	22M-65他	23号33号住と重複
H23住	不明	5.44	〈4.00〉	53	32	×	N-37°-E	—	—	—	—	—	—	○	古墳	22M-75他	22号23号住と重複
H33住	不明	〈2.00〉	〈1.44〉	46	10	×	N-１°-W	—	北壁	—	—	—	—	※	古墳	22M-66他	21号22号23号住と重複
H24住	中型縦長方形	4.48	(3.20)	43	25	×	N-81°-E	—	東壁南寄り	A	60	48	62	△	古墳	22M-97他	28号住・.2号溝と重複
H28住	中型正方形	4.16	4.00	46	24	○	N-76°-E	—	—	—	—	—	—	△	古墳	22M-97他	24号住・.2号溝と重複
H25住	小型正方形	3.68	3.60	46	20	×	N-21°-W	4	—	—	64	56	32	◎	古墳	22M-77他	２号４号溝と重複
H26住	不明	〈4.56〉	〈1.20〉	50	41	○	—	—	—	—	—	—	—	※	古墳	22M-84他	
H27住	中型正方形	4.48	4.00	36	19	○	N-５°-W	4	北壁中央	B	—	—	—	△	古墳	22M-95他	17号住と重複
H29住	大型正方形	6.32	6.24	57	39	○	N-79°-E	4	東壁南寄り	B	80	80	54	◎	古墳	23M-09他	
H30住	小型正方形	2.88	2.56	48	27	×	N-84°-E	—	東壁中央	B	48	40	52	◎	古墳	22M-43他	
H31住	不明	3.52	〈2.00〉	51	37	○	N-７°-W	—	北壁東寄り	B	—	—	—	※	古墳	22M-04他	
H32住	中型正方形	4.72	4.56	75	52	○	S-61°-W	3	西壁南寄り	B	80	64	90	◎	古墳	21M-95他	
H39住	小型正方形	2.72	2.64	48	28	×	N-72°-E	1	東壁南寄り	A	48	40	41	△	古墳	22N-61他	

小型４㎡以下
中型４～６㎡
大型６㎡以上

○あり
×なし

A：ローム＋黒色土
B：ローム＋黒色土＋袖芯河床礫
C：ローム＋黒色土＋袖芯土器

※０～1000㎡
△1000～5000㎡
○5000～10000㎡
◎10000㎡以上

第235表　小日向田中西遺跡遺構観察表(1)

（　）推定値

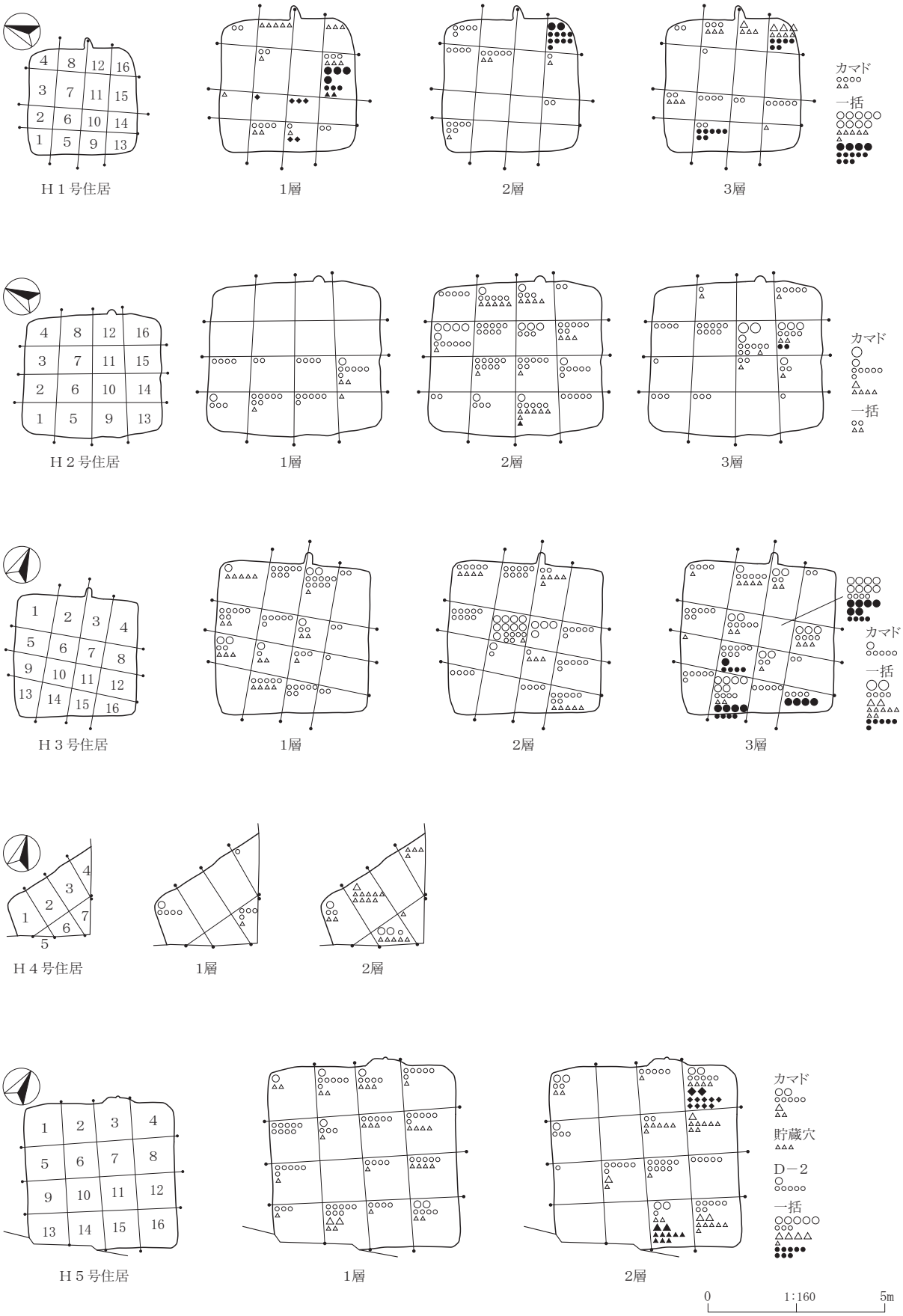
土坑名	規模			遺物	時期	グリッド	備考
	長軸cm	短軸cm	深さcm				
1号	344	288	25	※	古墳	22N-27c	
2号	192	192	13	※	古墳	22N-90d	
3号	248	240	54	※	古墳	22N-82b他	
4号	232	208	45	※	縄文	22M-66a	
5号	288	(256)	22	※	縄文	22N-51d	
6号	256	244	86	※	縄文	22N-90a他	
7号	232	184	46	※	縄文	22N-90a	
8号	200	26	86	※	縄文	22N-80b	

溝名	規模						遺物	時期	グリッド	備考
	上幅		下幅		深さ					
	最小cm	最大cm	最小cm	最大cm	最小cm	最大cm				
1号	240	320	160	268	50	83	○	古墳	22N-67他	
2号	68	156	10	88	18	51	△	平安	22M-67他	24号25号28号住と重複
3号	140	184	12	36	39	49	※	平安	21M-96他	
4号	32	56	12	36	16	37	※	弥生	22M-78他	13号18号25号住と重複　1号礫床墓に名称変更

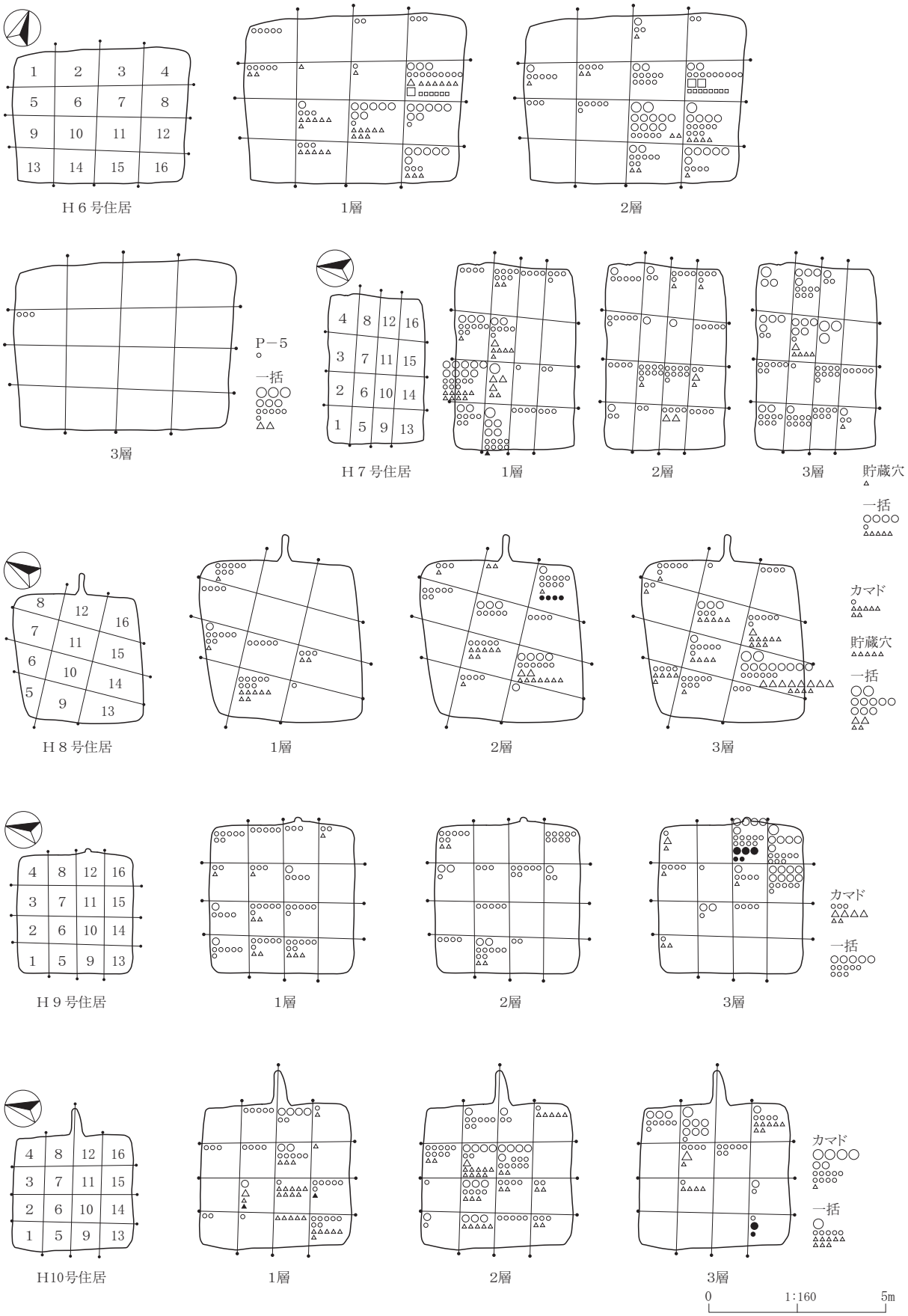
（　）推定値

集石名	規模				主軸方向	炉址	遺物	時期	グリッド	備考
	長軸m	短軸m	主体部m	柄部m						
1号	4.42	2.16					※	縄文	22N-45b	
2号			4.56×4.00	2.40×1.76	N-1°-E	○	△	縄文	22N-42他	
3号			4.56×4.80	2.56×2.32	N-25°-W	○	△	縄文	22M-79他	
4号	2.96	1.60			S-82°-W		※	弥生	22M-67他	1号礫床墓に名称変更
5-1号	2.80				N-6°-E	○		縄文	22M-19	
5-2号	2.48				N-9°-E	○	△	縄文	22M-19	
5-3号	1.92				N-2°-E	○		縄文	22M-19	
6号							※	縄文		
7号			(3.60×3.48)	(1.48×0.88)	N-53°-W	○	※	縄文	22N-67他	
8号	6.16						※	縄文	22N-91他	
9号	2.24						—	縄文	23N-04	
10号	1.88	1.40					※	古墳	22N-82他	
11号	1.52						—	縄文	22N-44b	
12号	1.00						※	縄文	22N-43d	
13号	0.92						—	縄文	22N-43a	

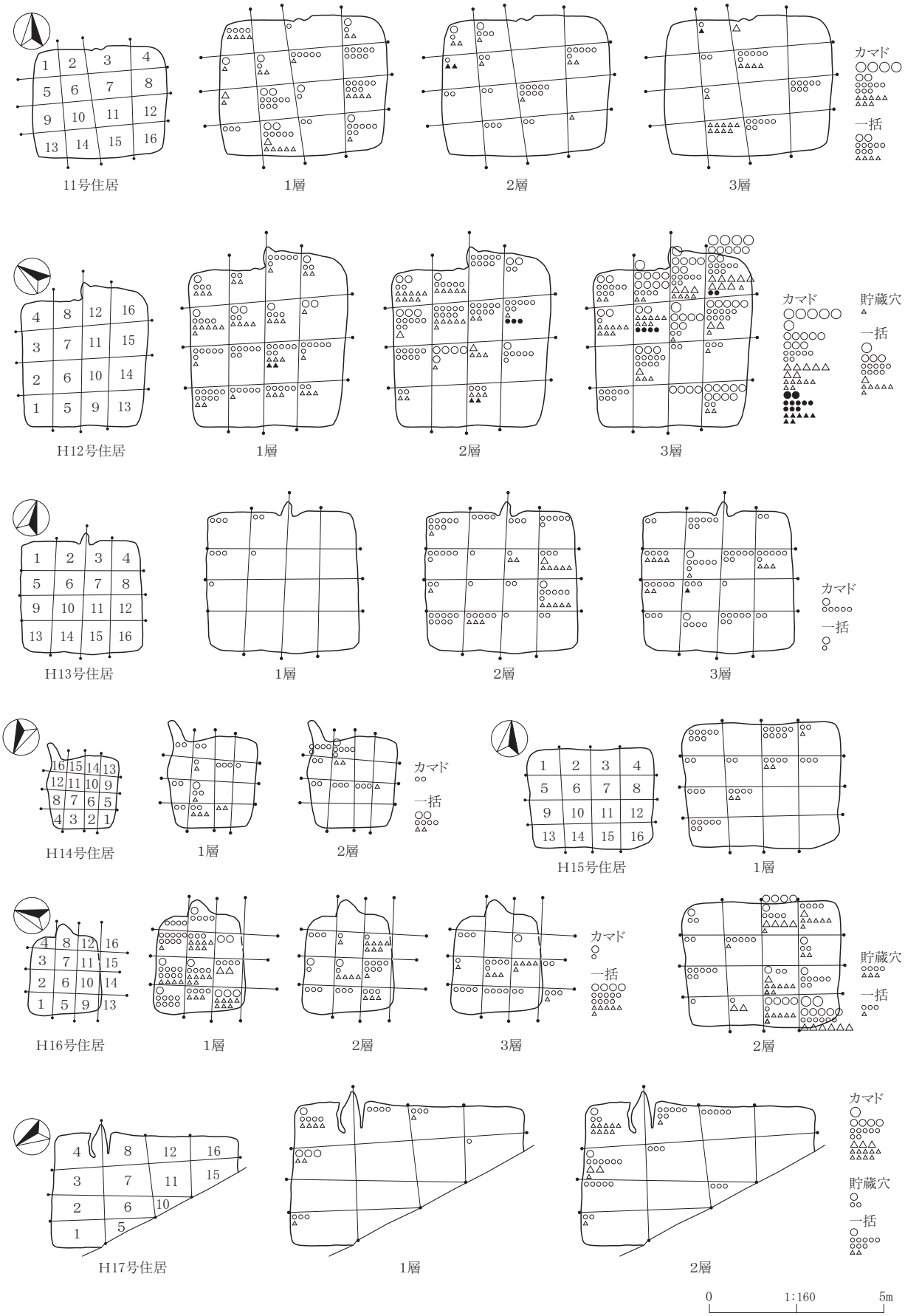
第236表　小日向田中西遺跡遺構観察表(2)



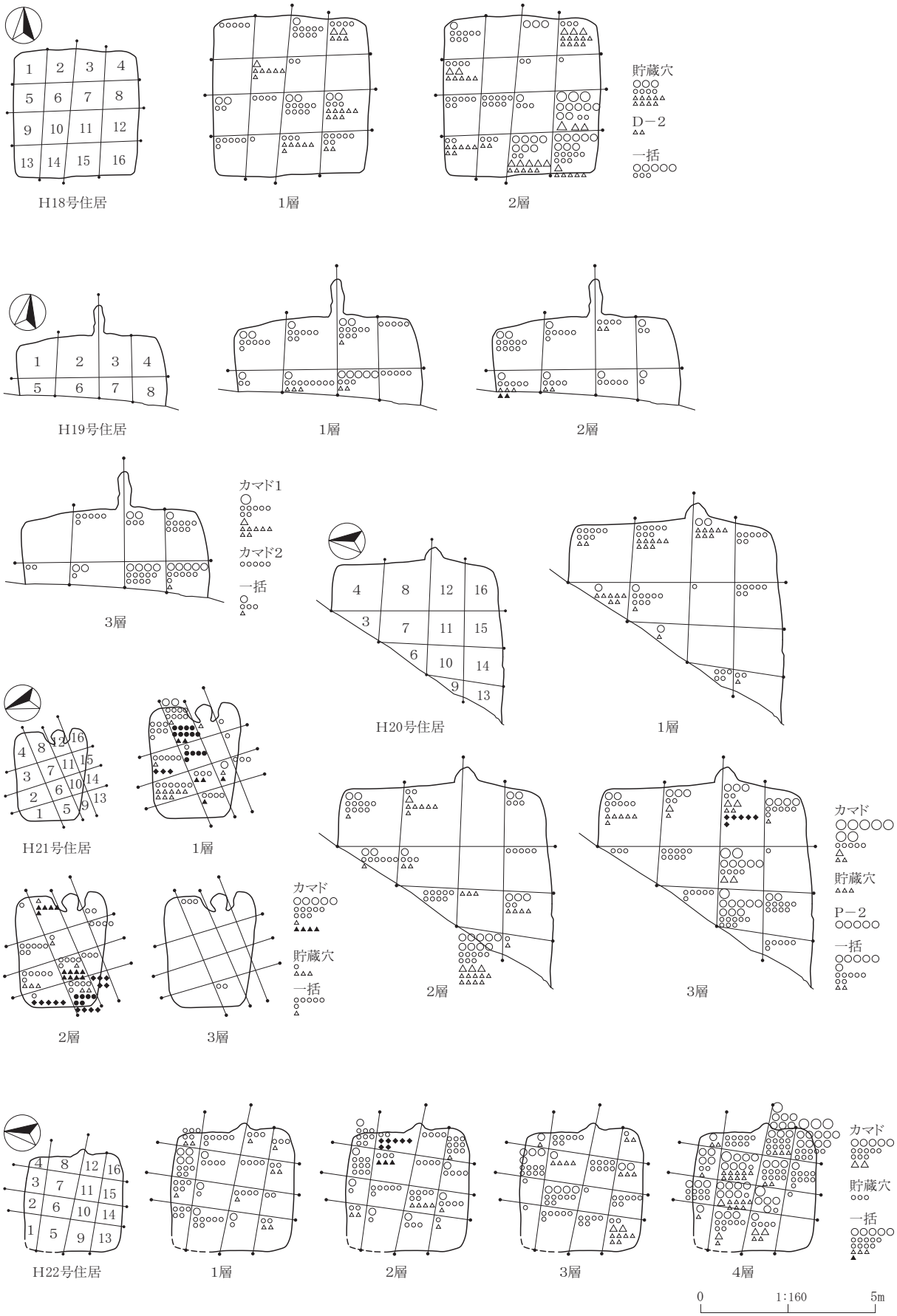
第444図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(1)



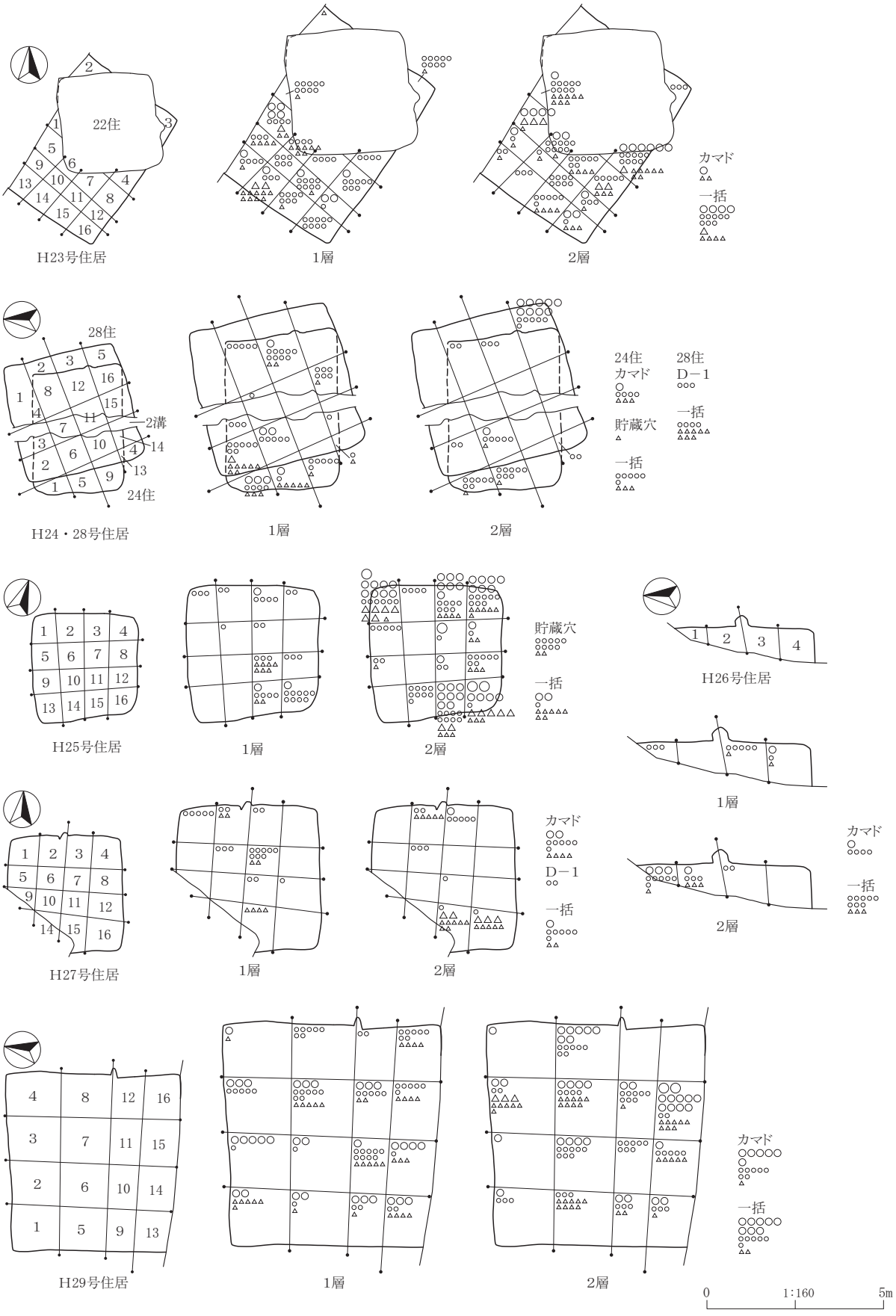
第445図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(2)



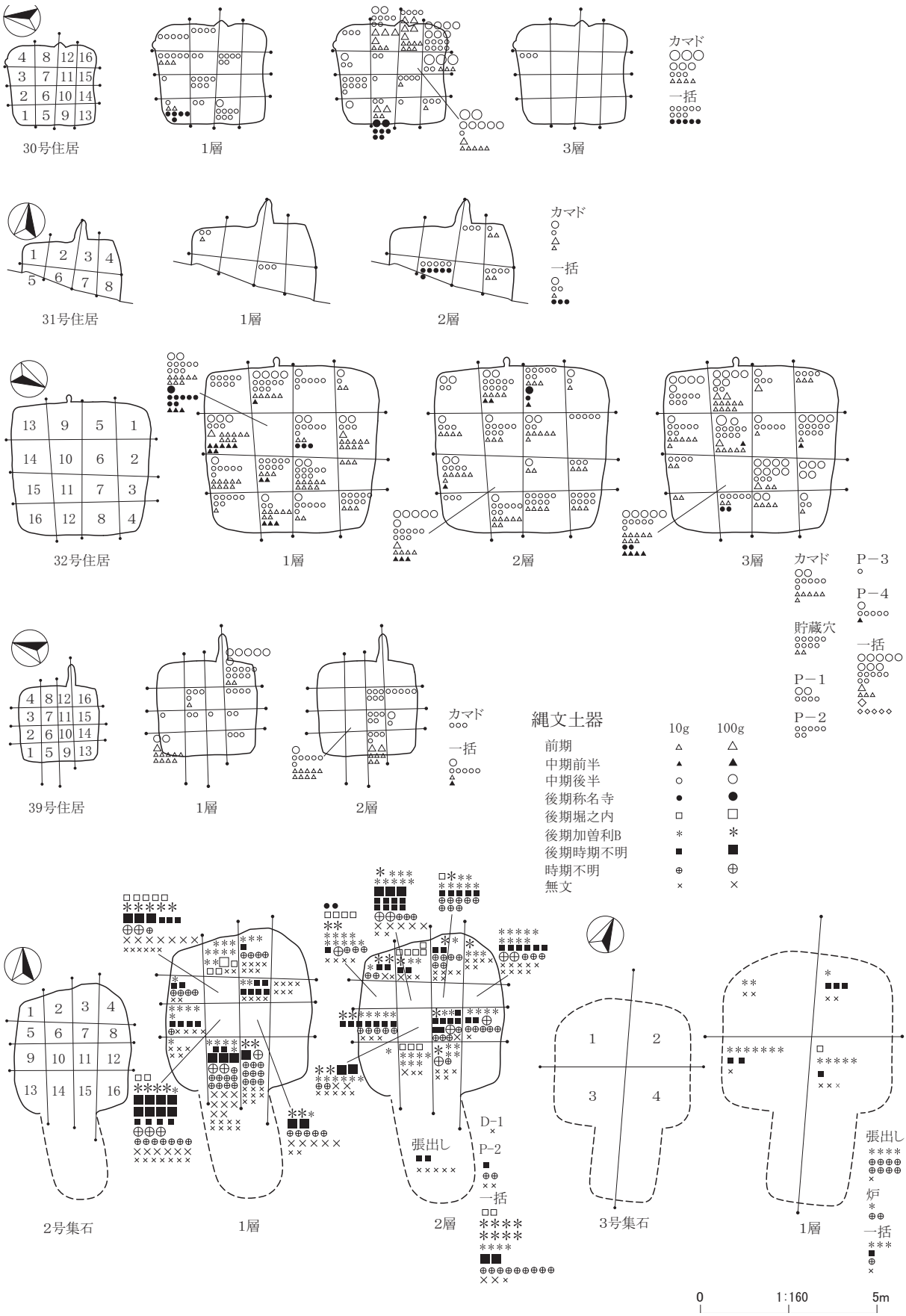
第446図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(3)



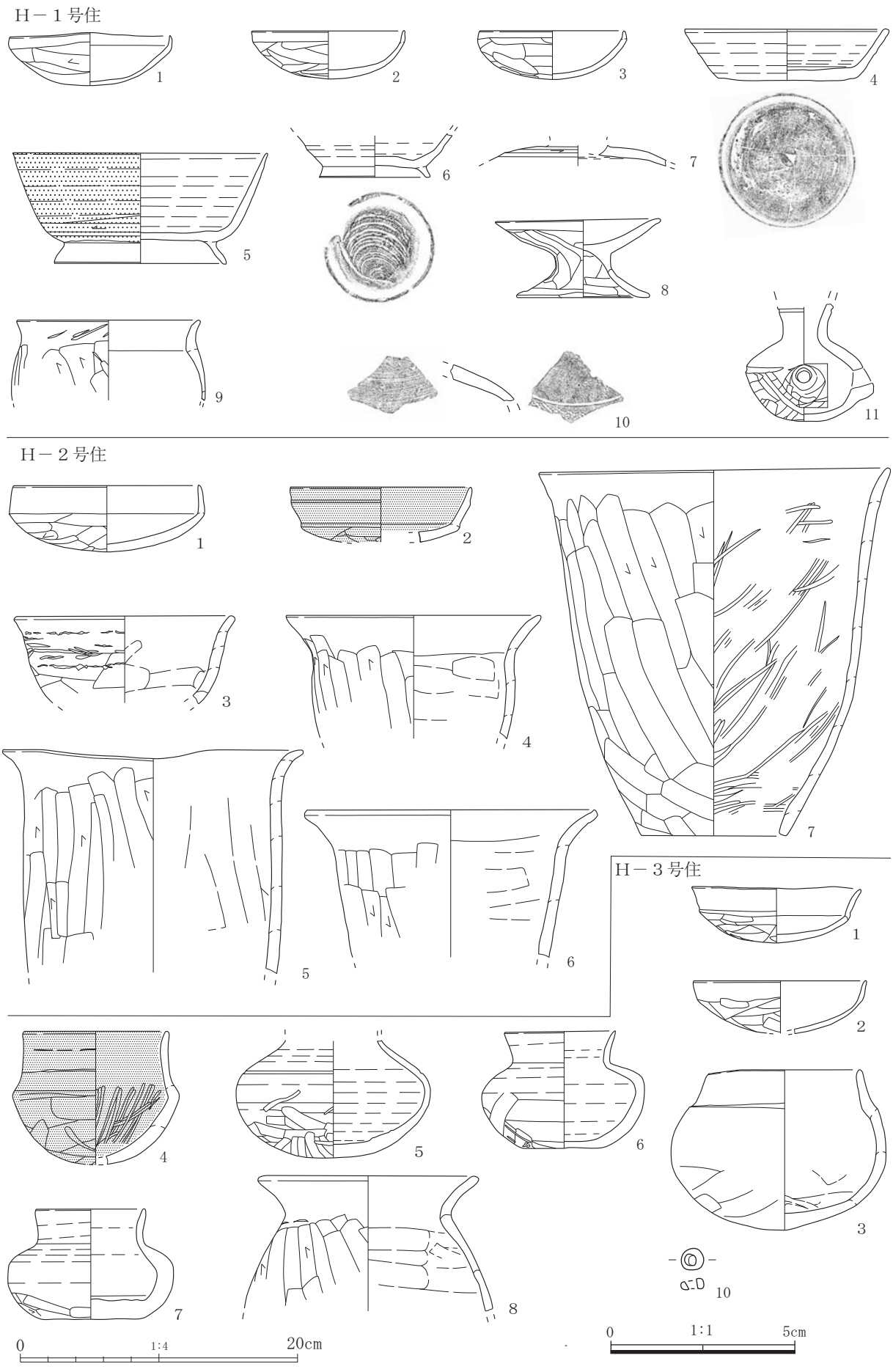
第447図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(4)



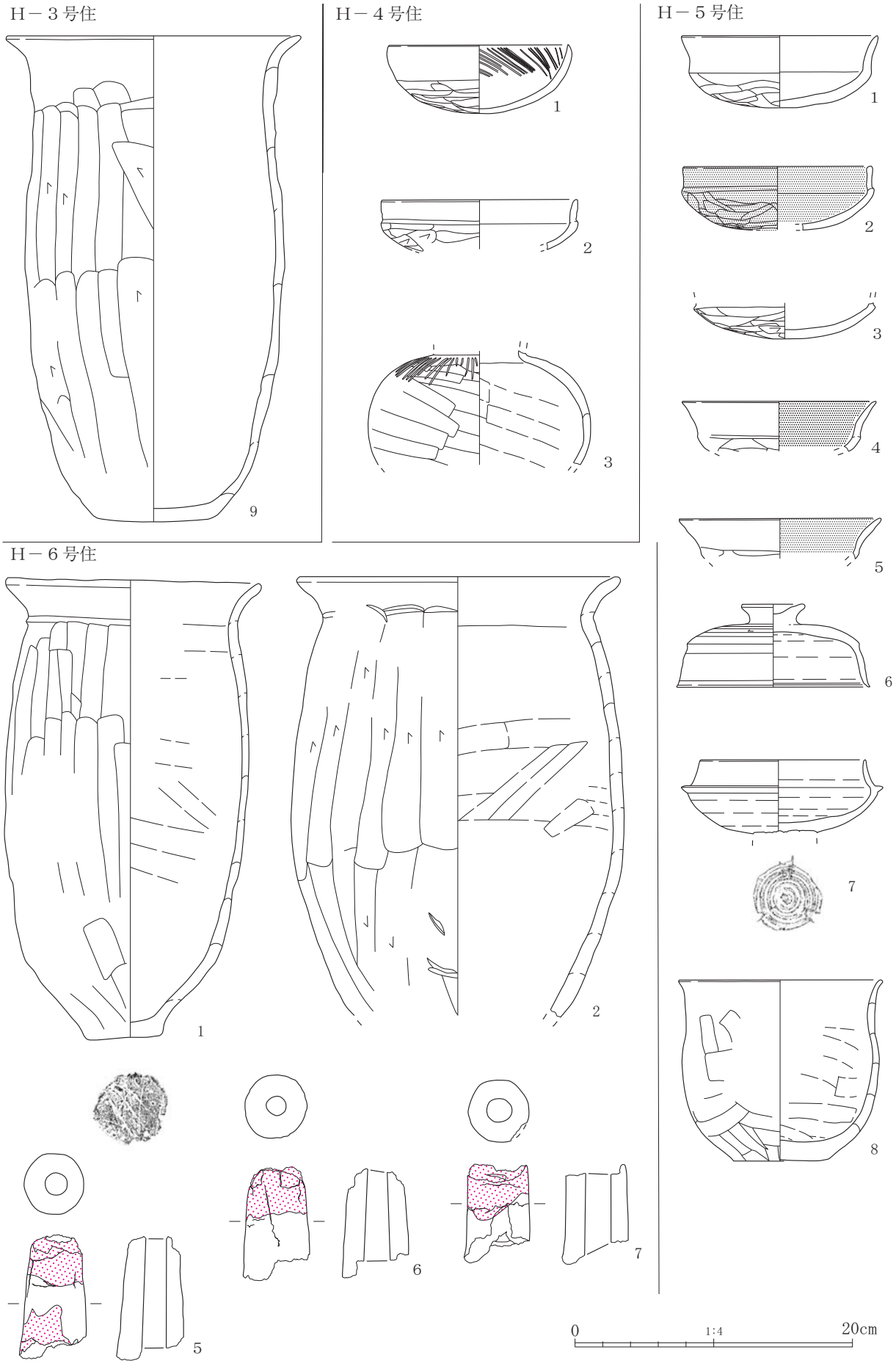
第448図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(5)



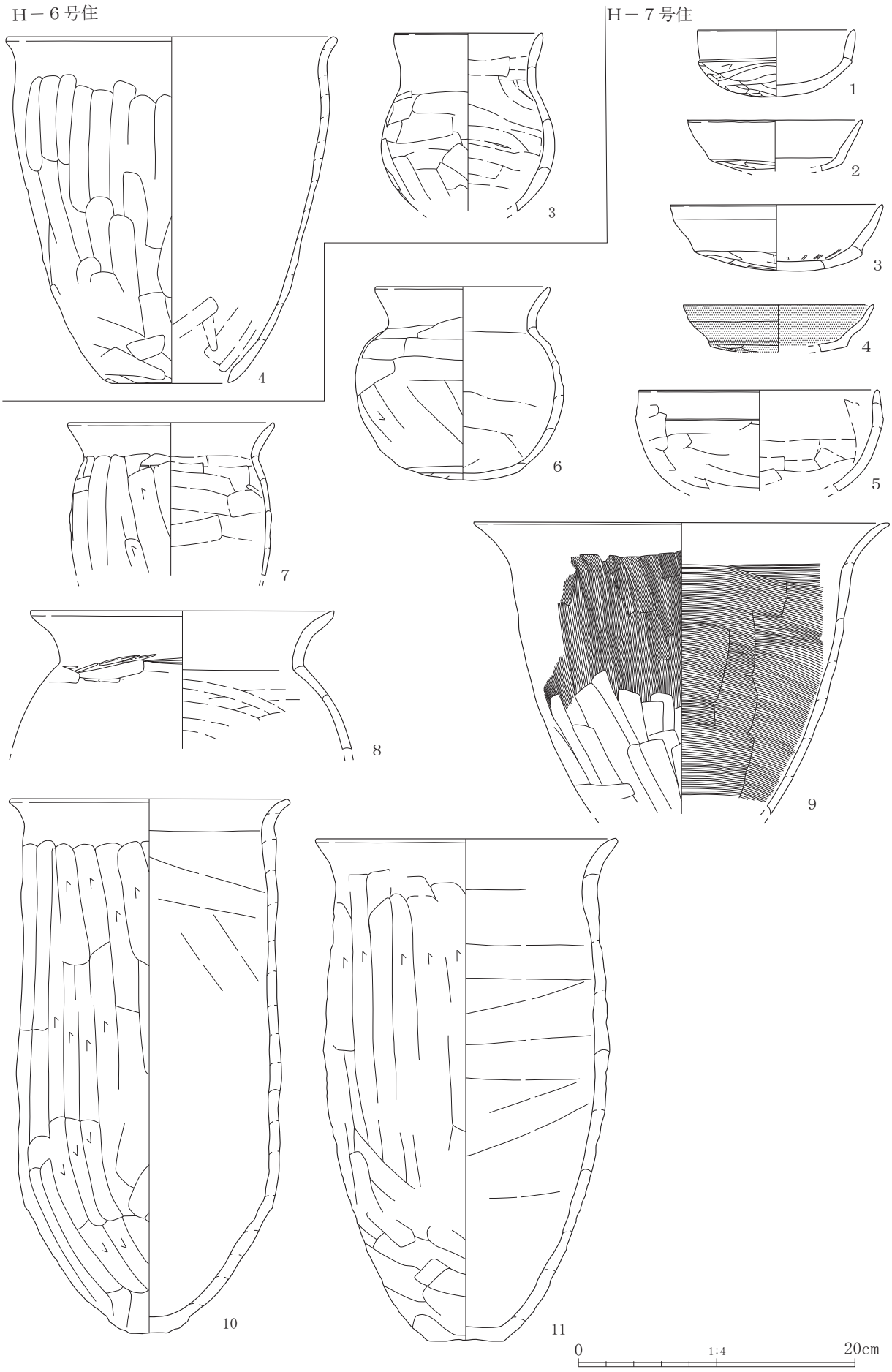
第449図　田中西遺跡出土遺物重量分布図(6)



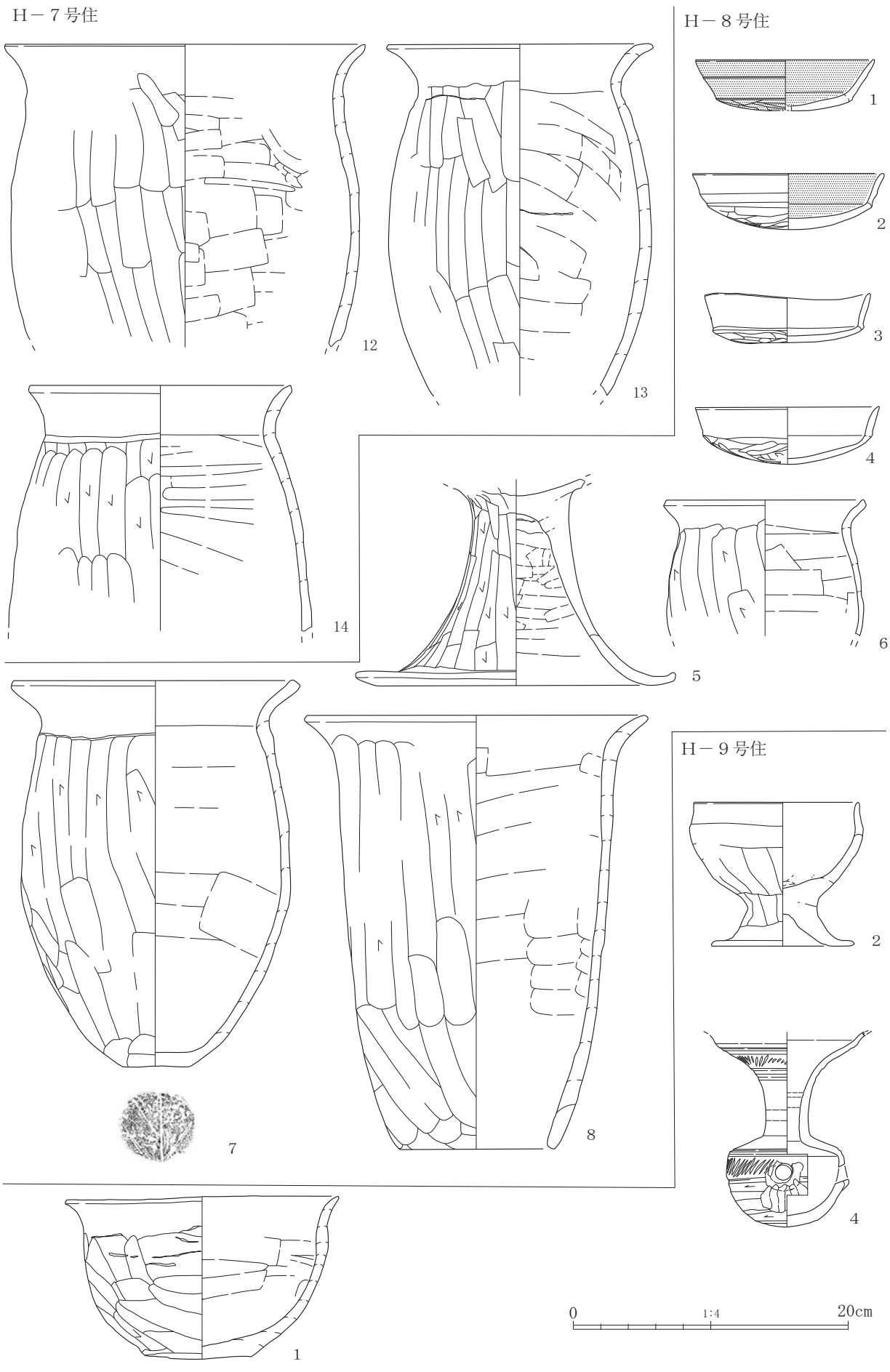
第450図　Ｈ１～Ｈ３号住居址出土土器実測図



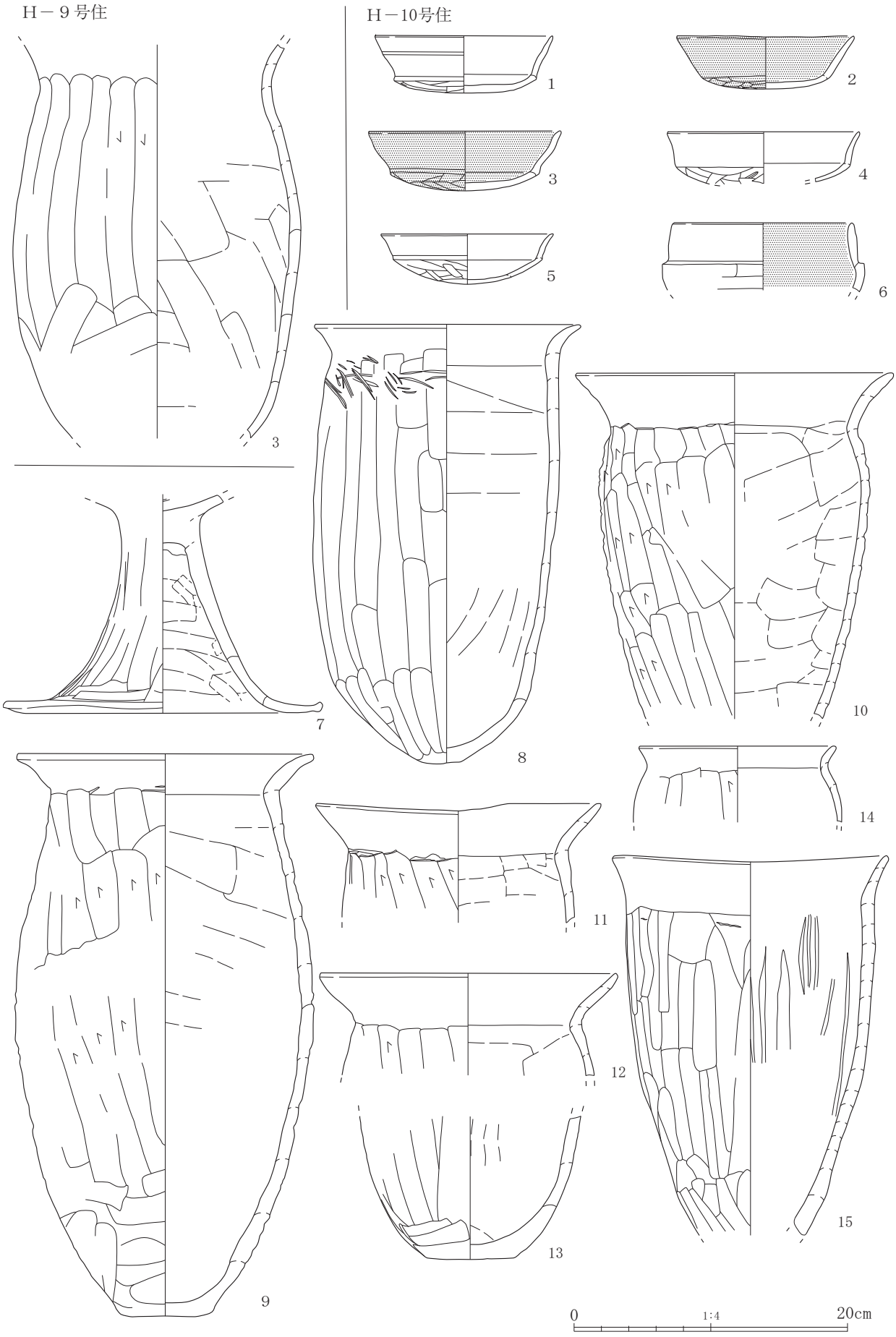
第451図　Ｈ３～Ｈ６号住居址出土土器実測図



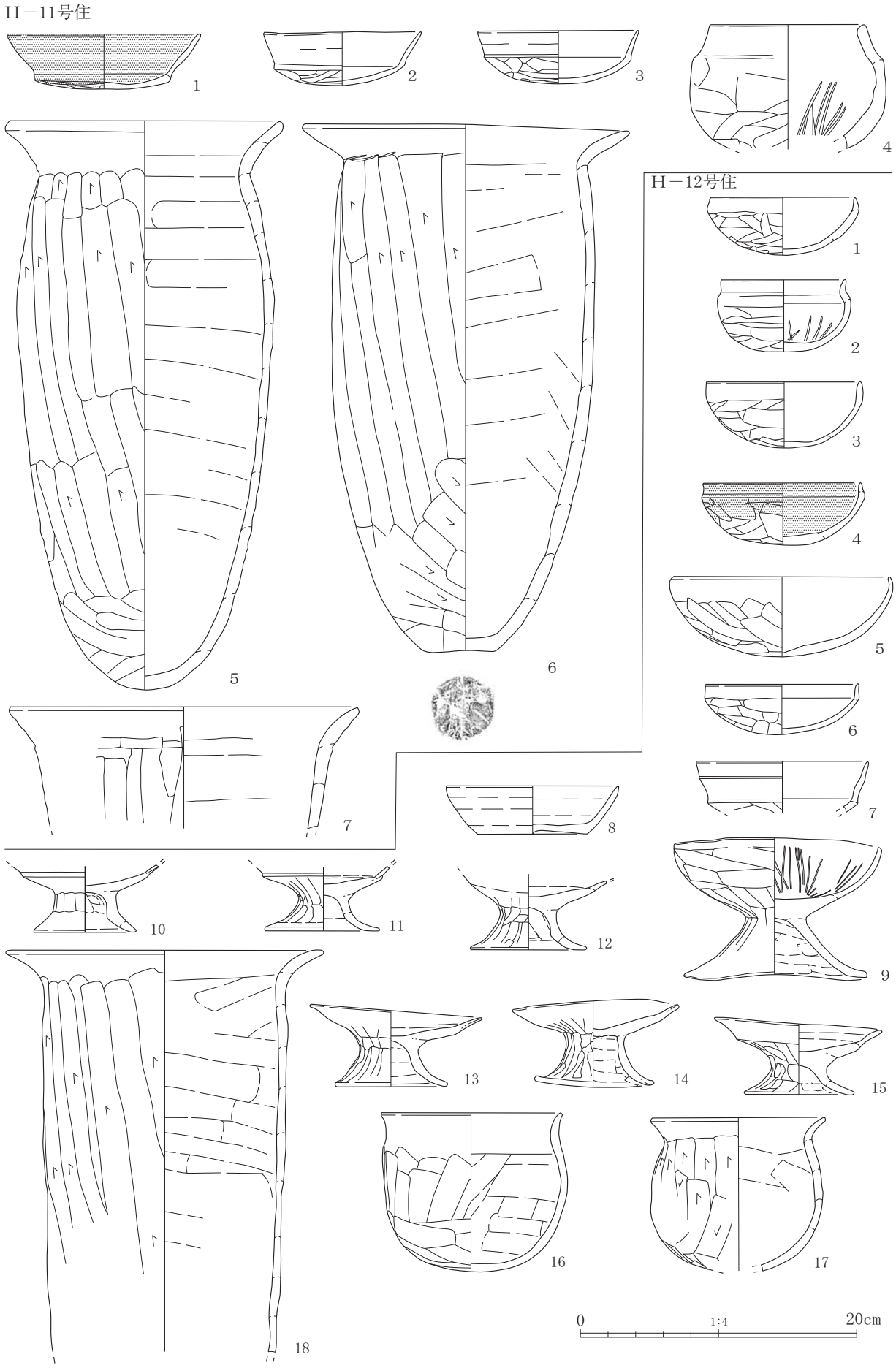
第452図　Ｈ６号・Ｈ７号住居址出土土器実測図



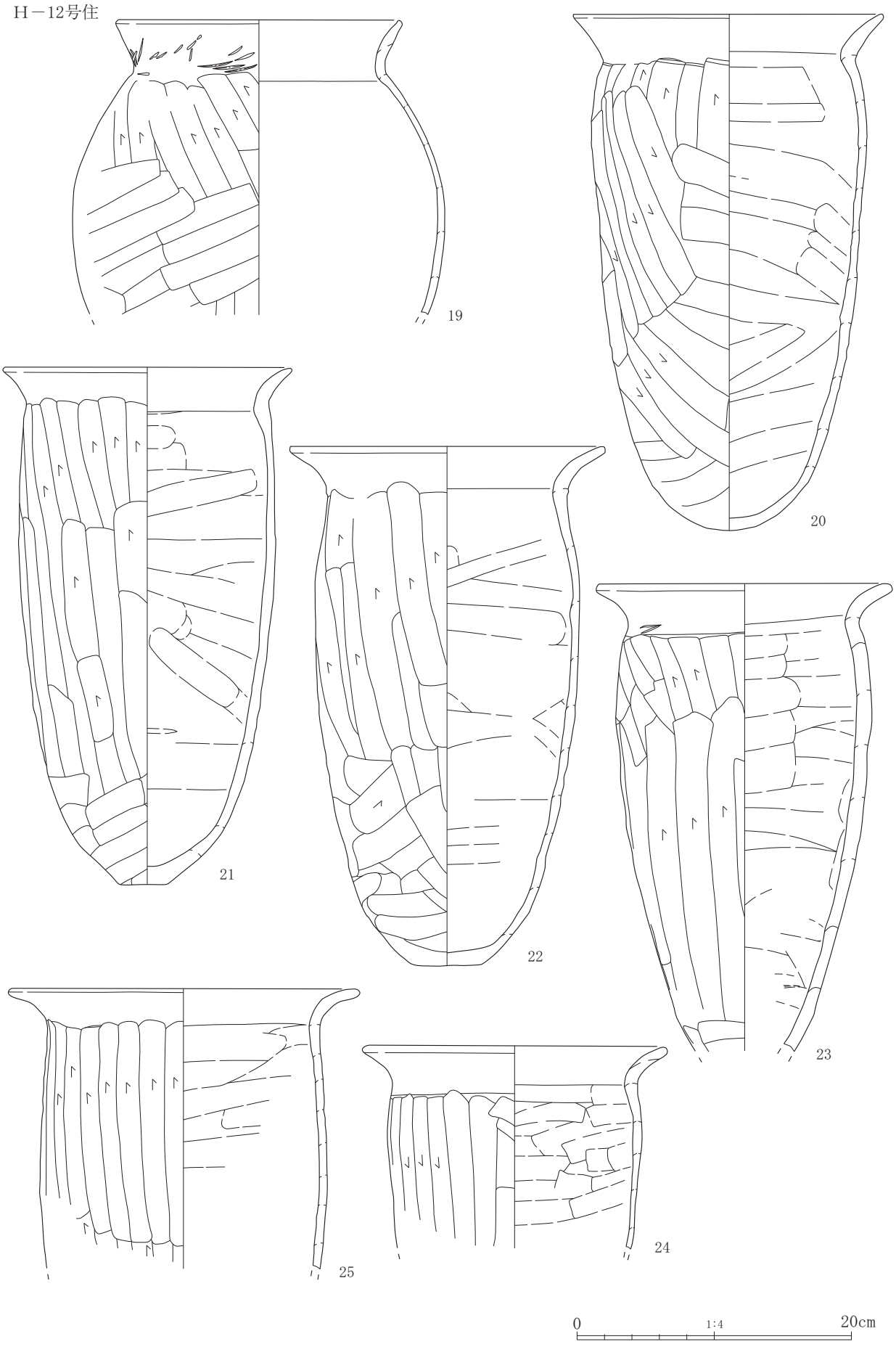
第453図　H７～H９号住居址出土土器実測図



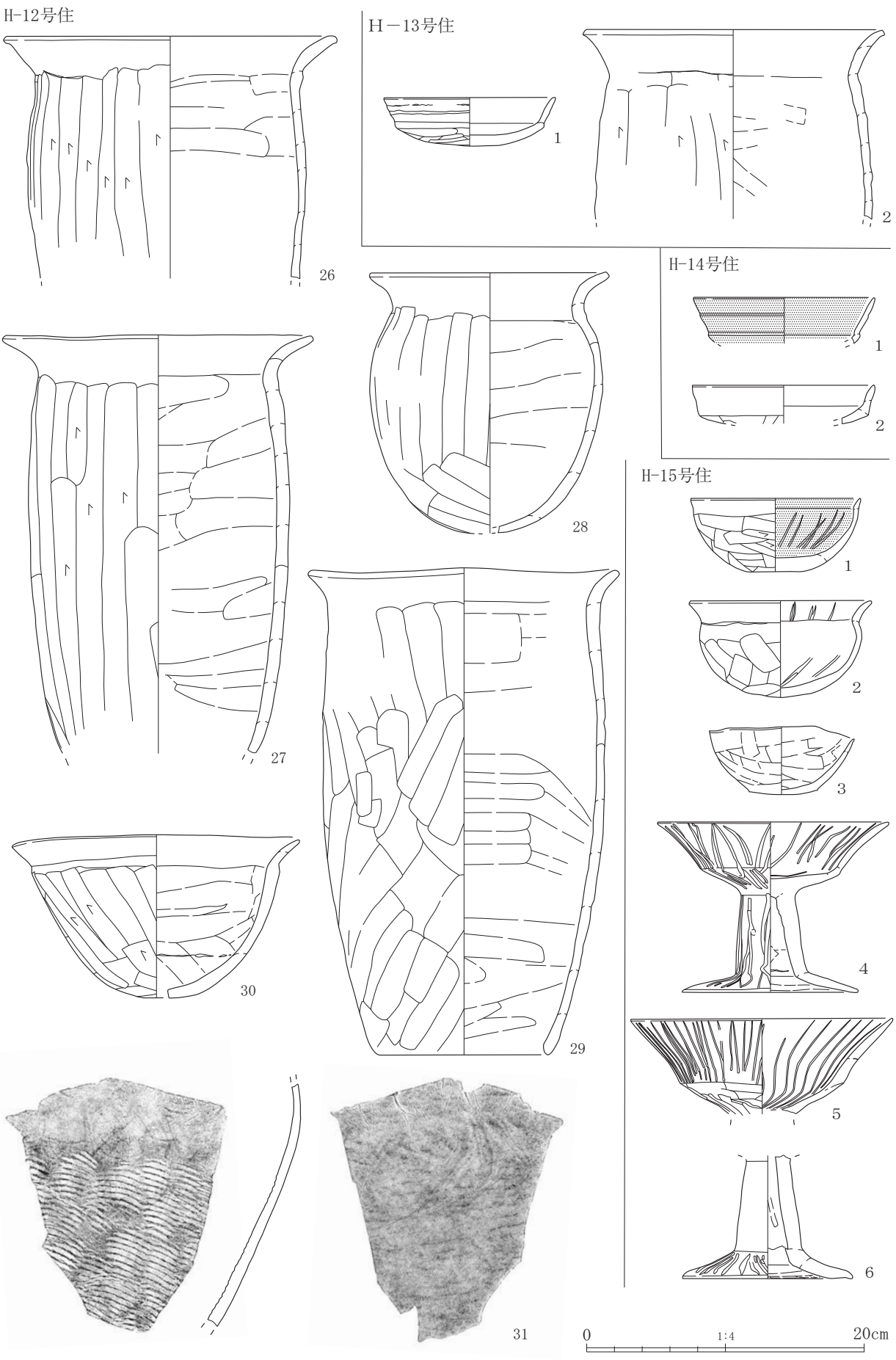
第454図　Ｈ９号・H10号住居址出土土器実測図



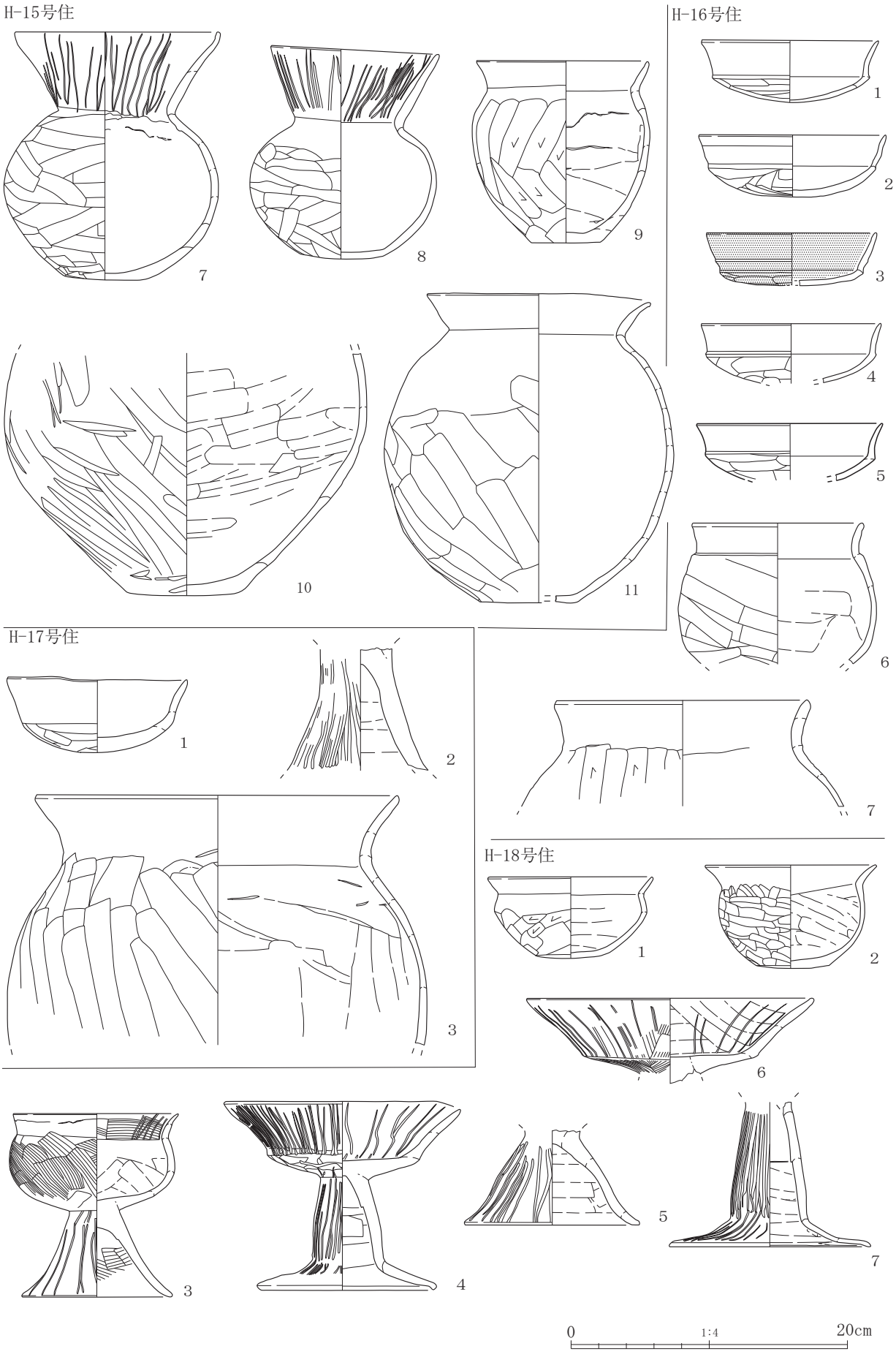
第455図　H11号・H12号住居址出土土器実測図



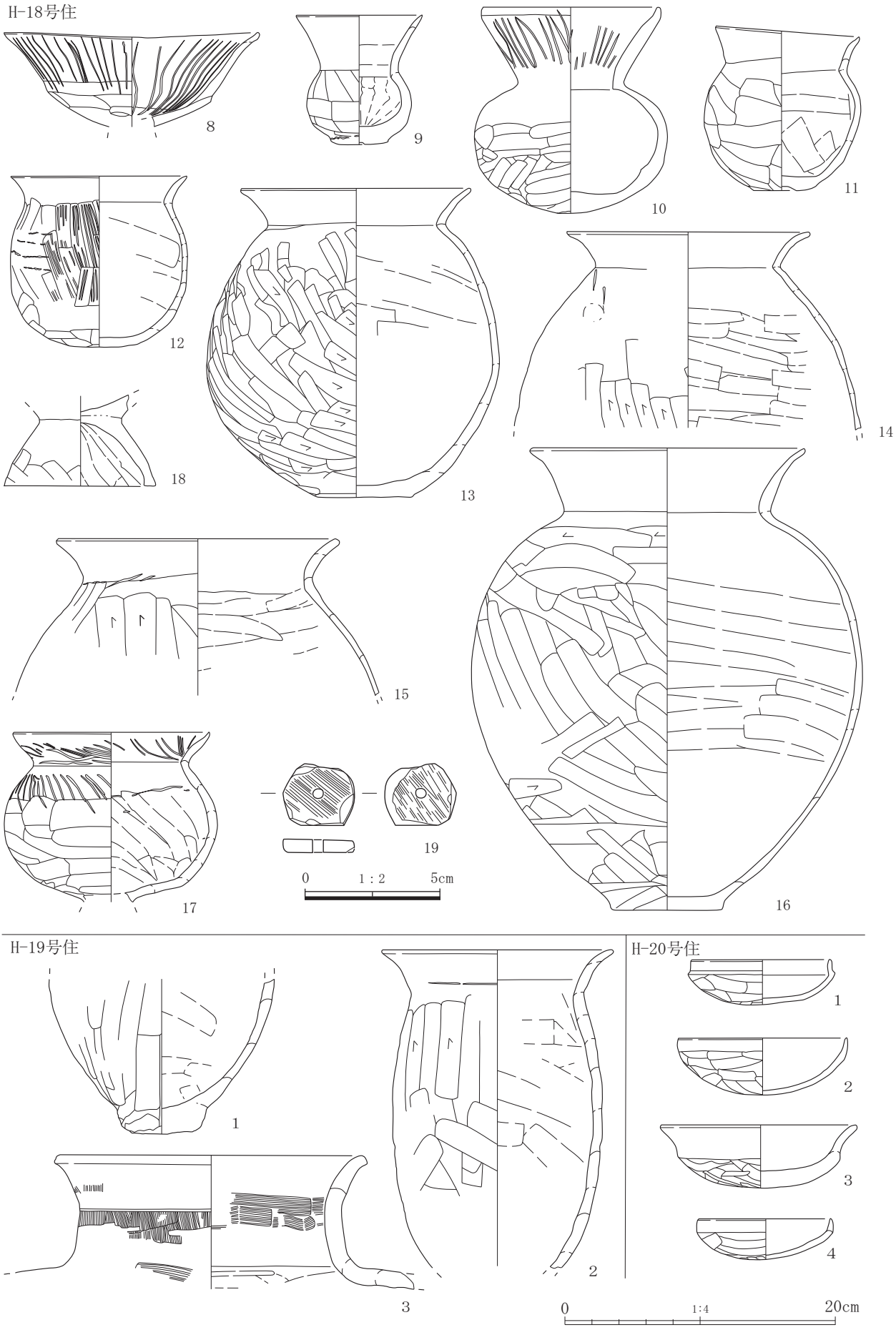
第456図　H12号住居址出土土器実測図



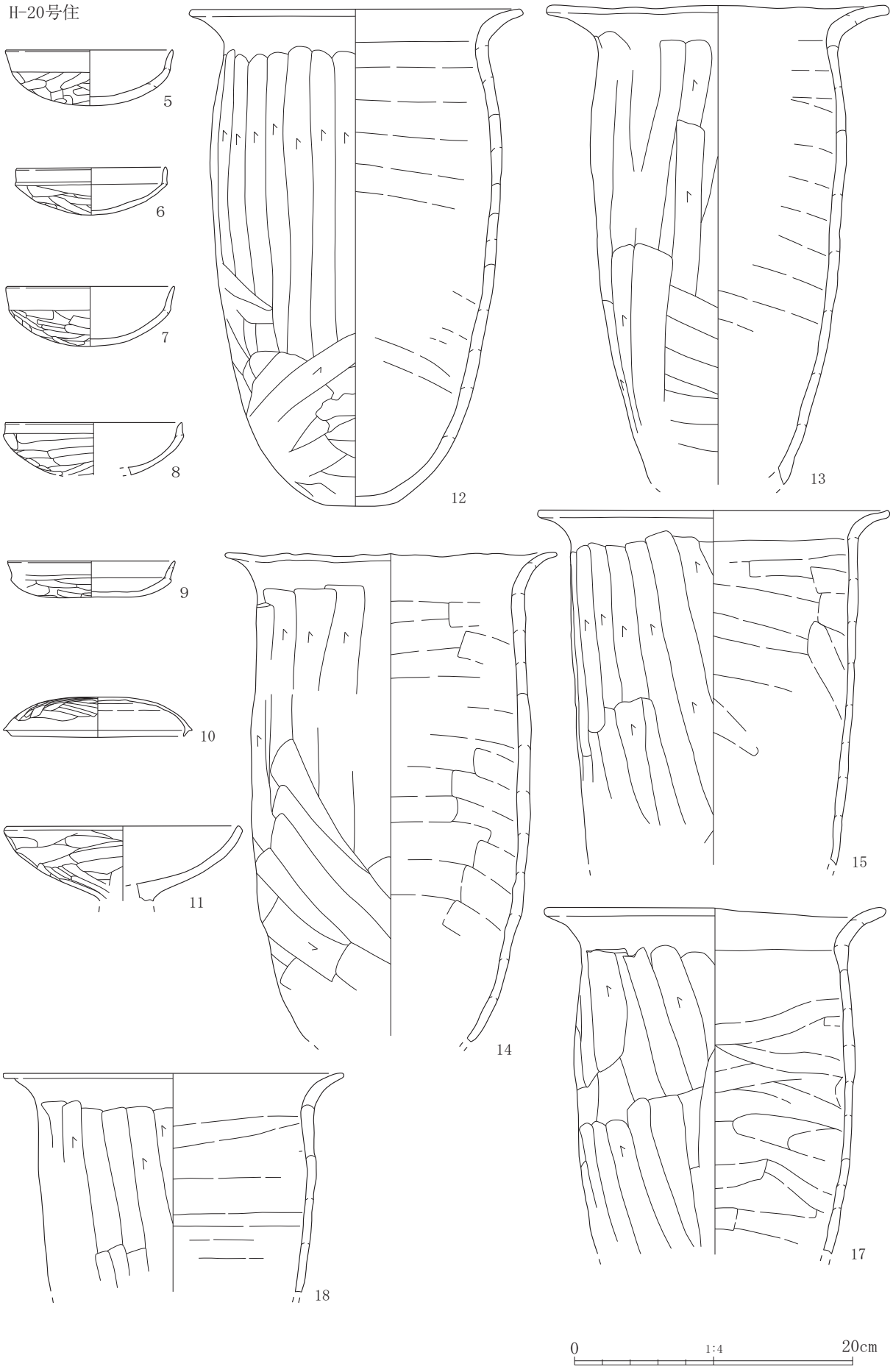
第457図　H12～H15号住居址出土土器実測図



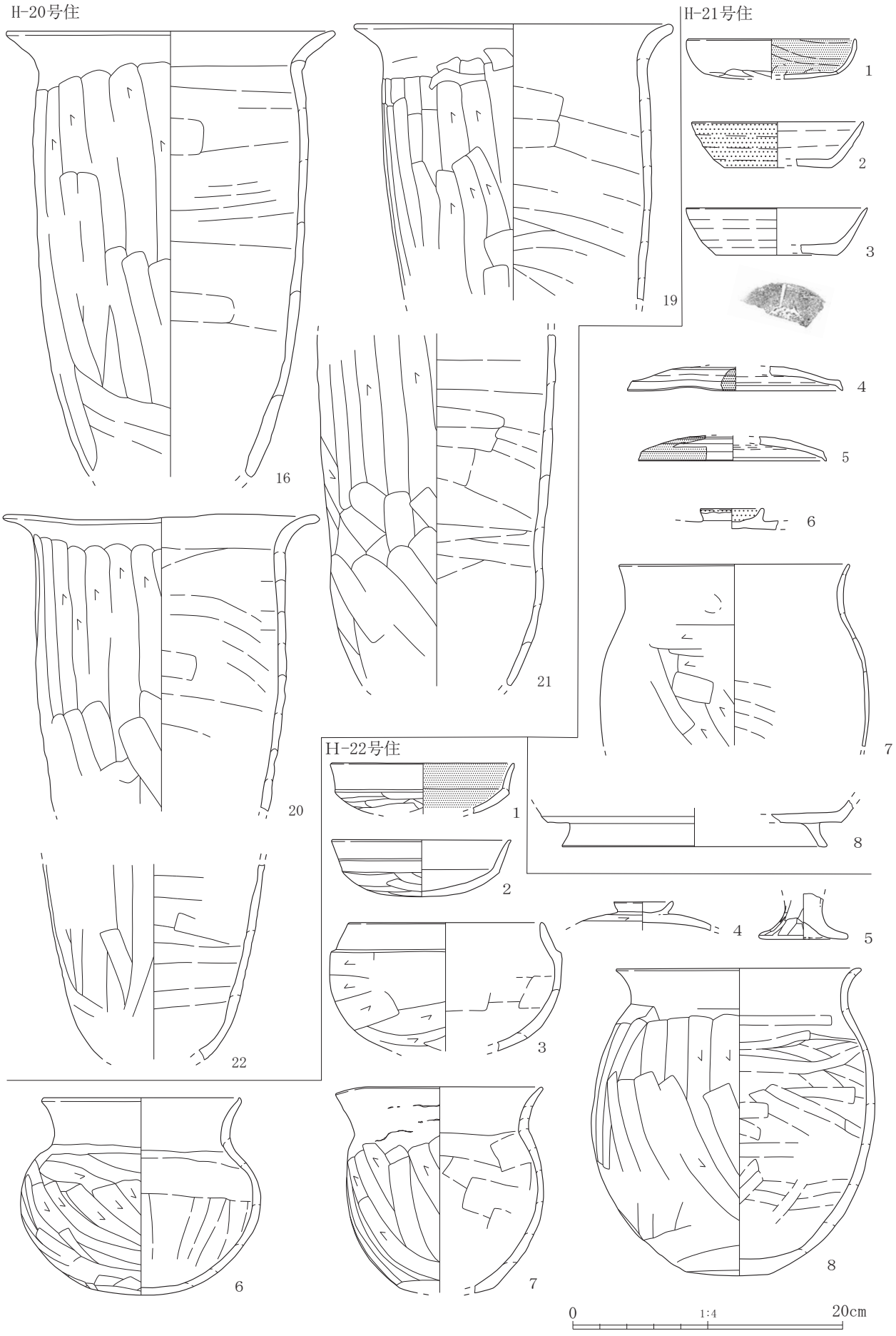
第458図　H15～H18号住居址出土土器実測図



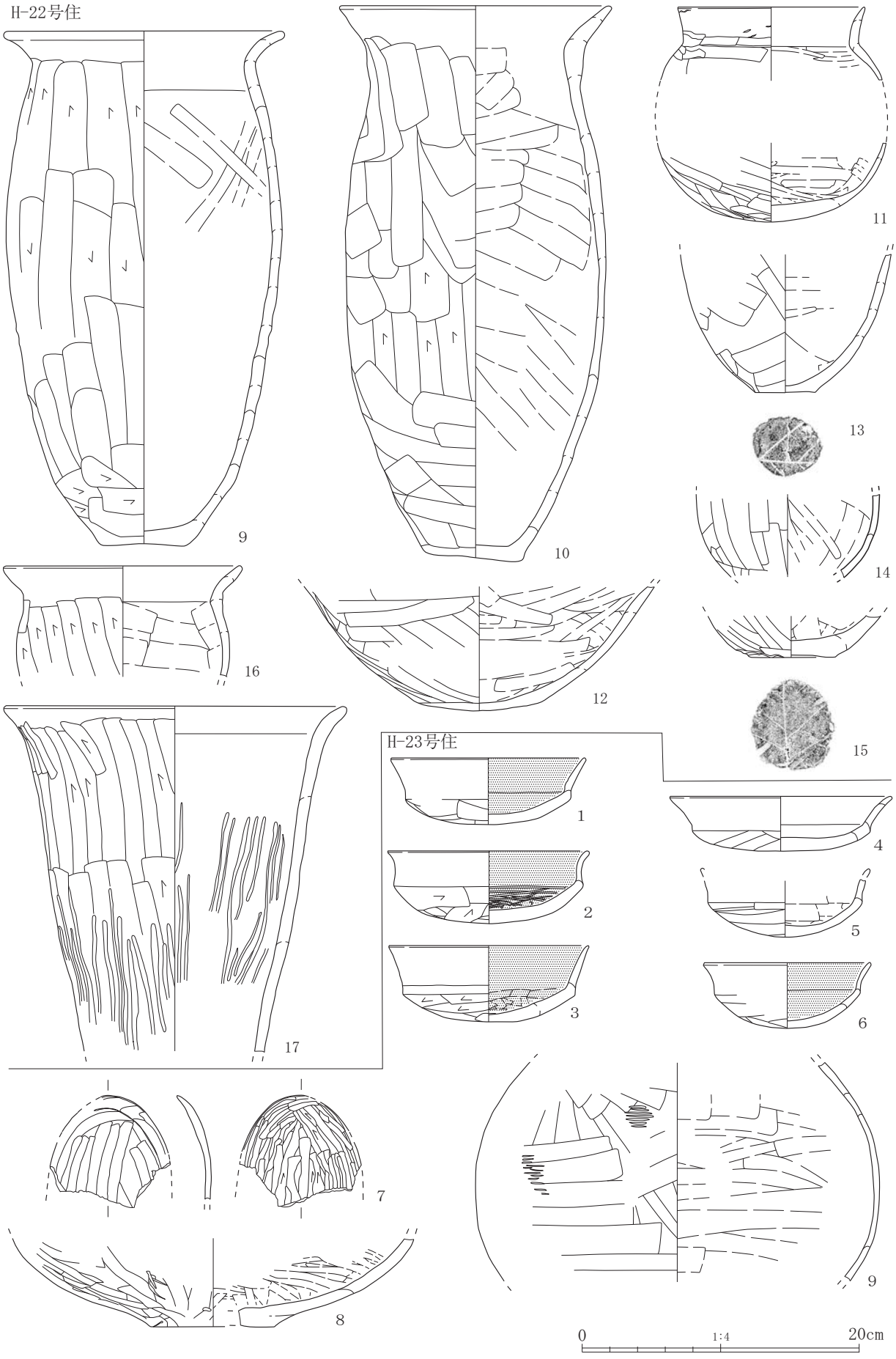
第459図　H18～H20号住居址出土土器実測図



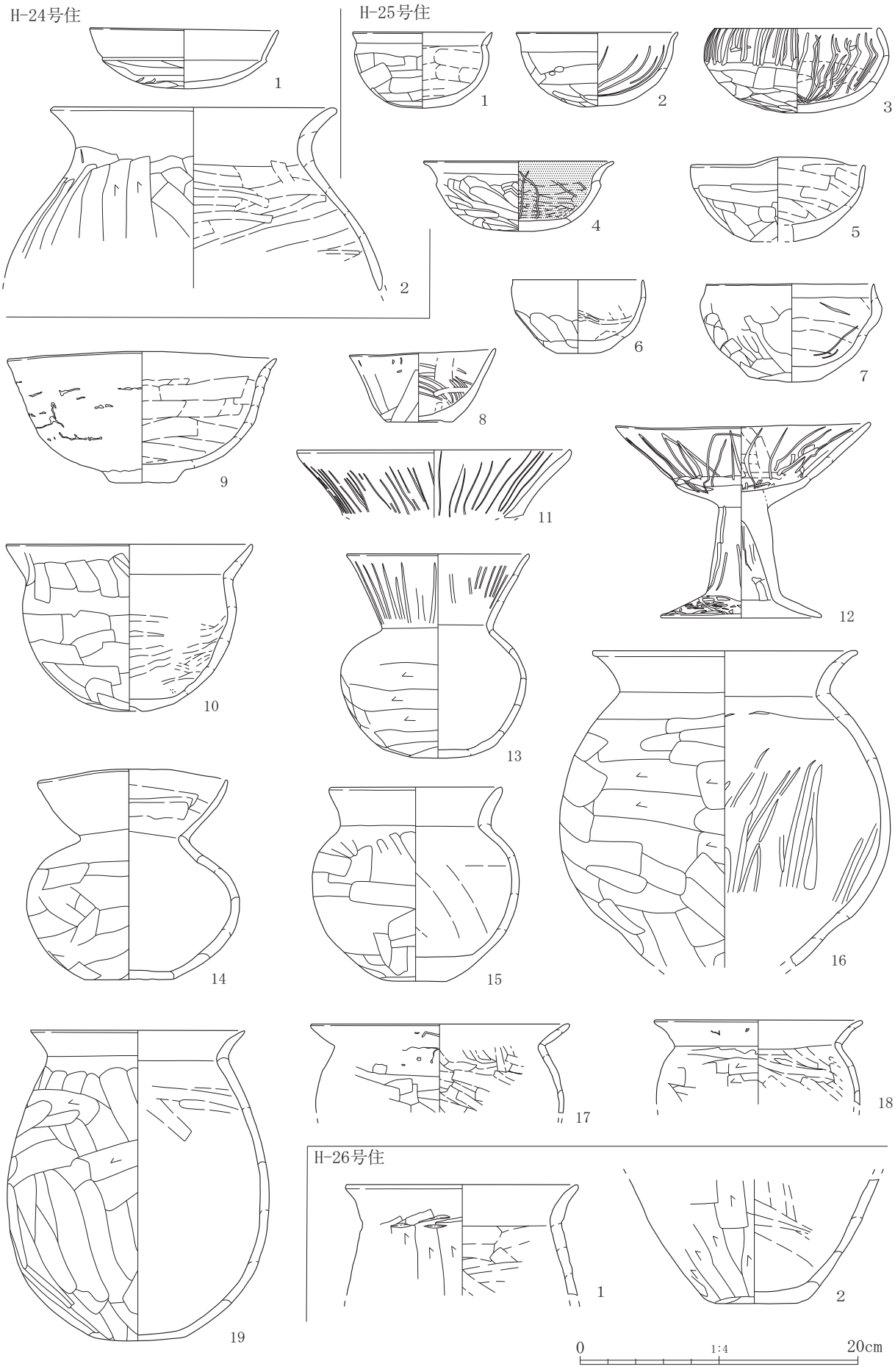
第460図　H20号住居址出土土器実測図



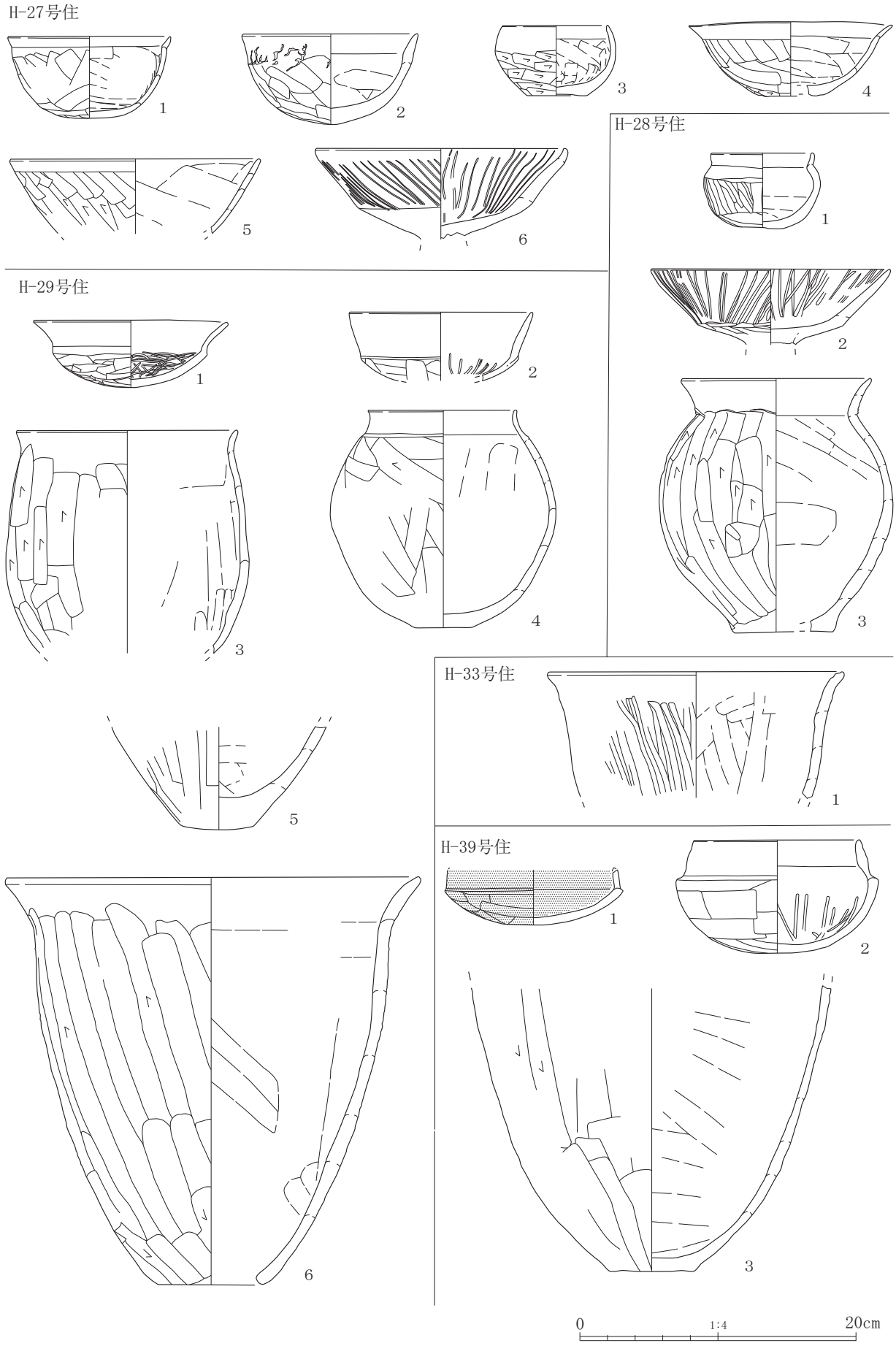
第461図　H20～H22号住居址出土土器実測図



第462図　H22号・H23号住居址出土土器実測図

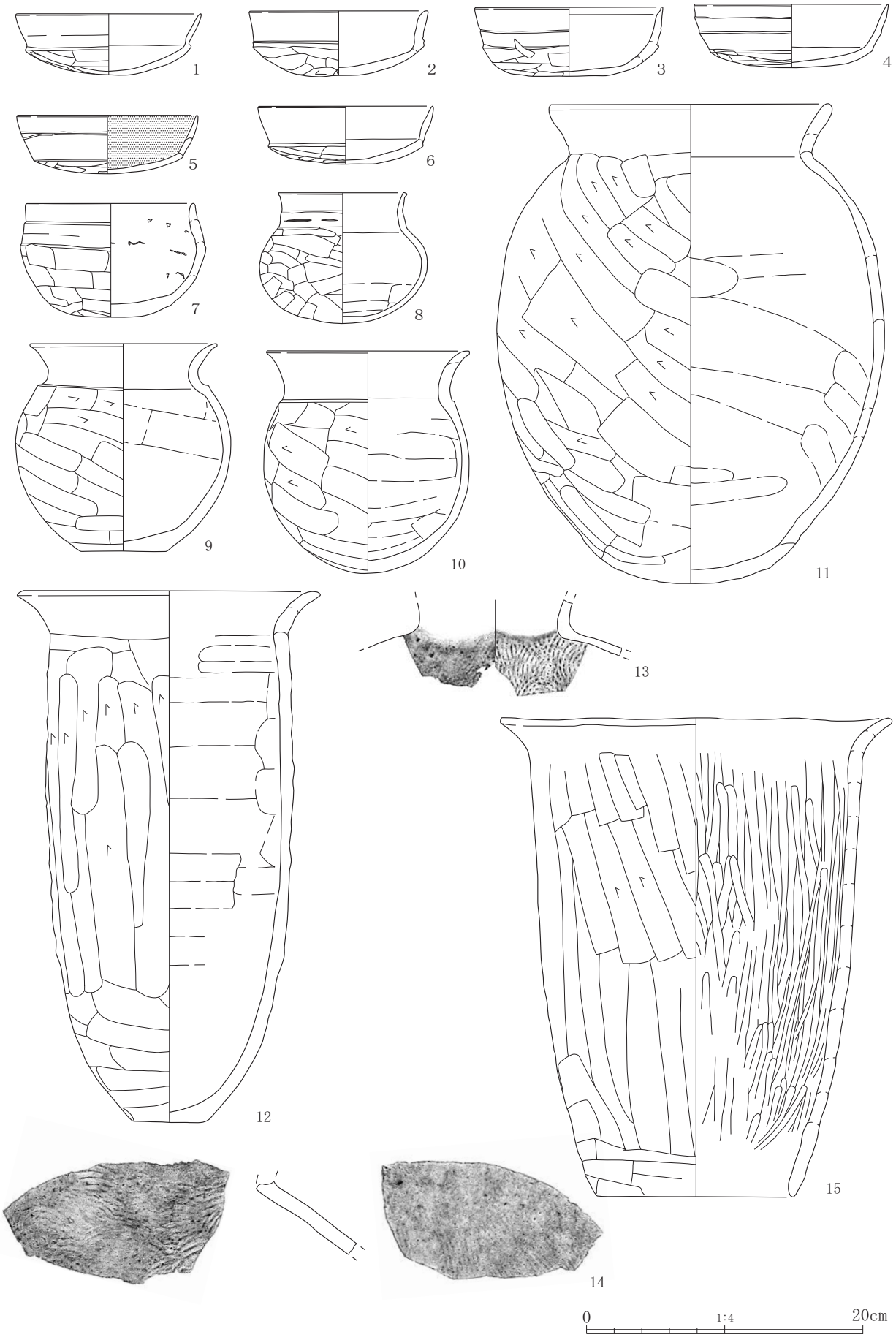


第463図　H24～H26号住居址出土土器実測図

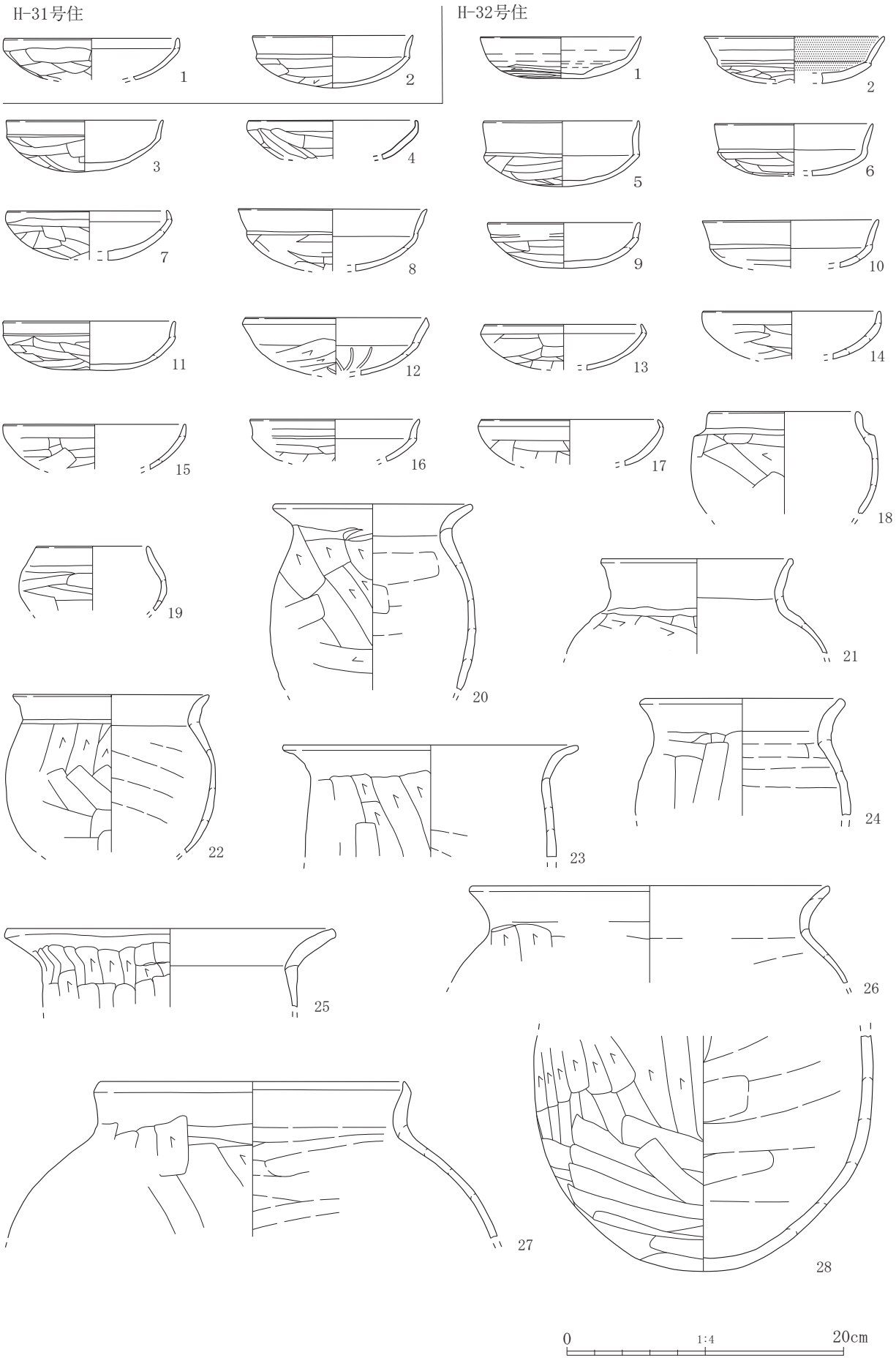


第464図　H27～H29号・H33号・H39号住居址出土土器実測図

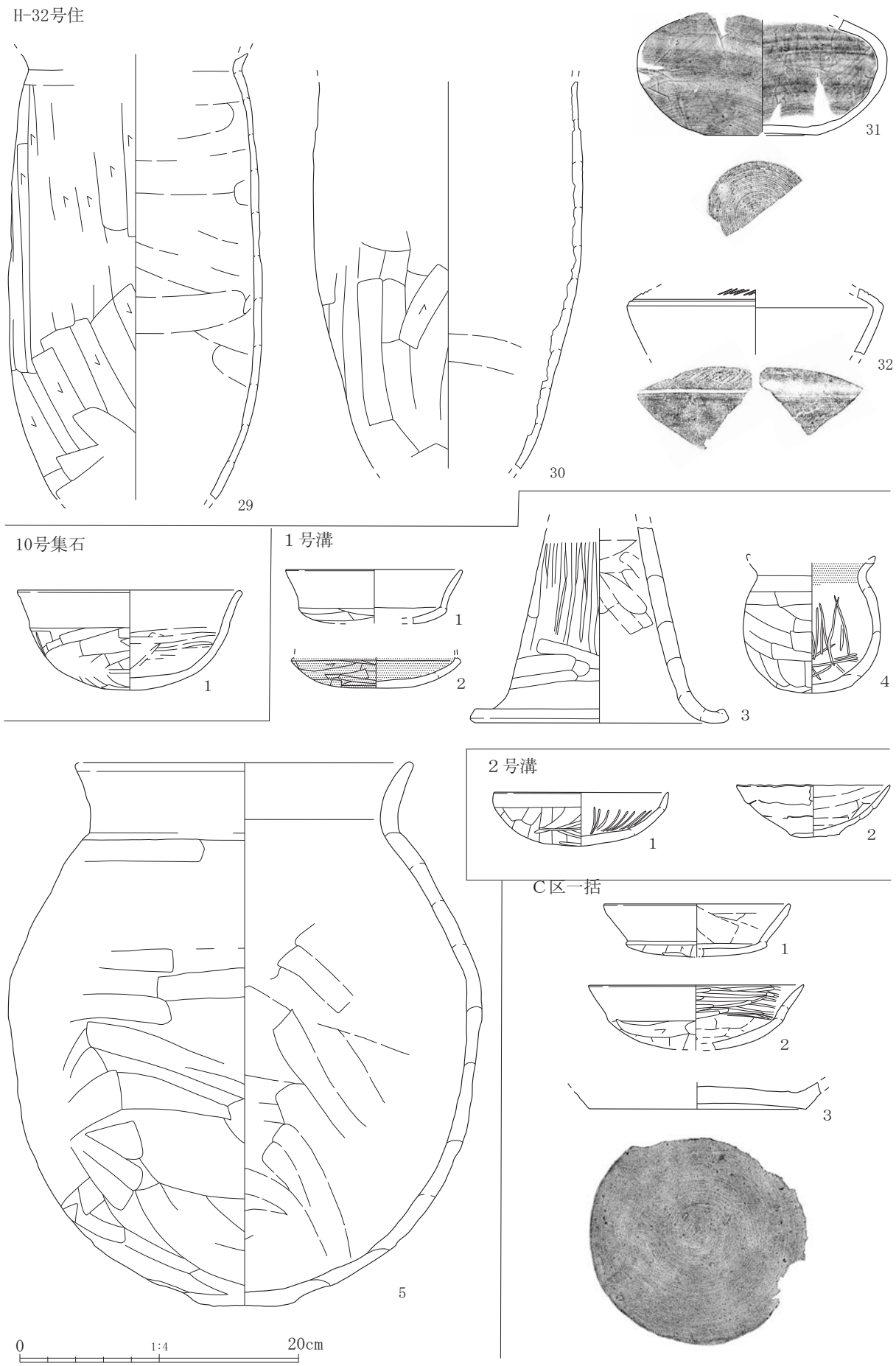
H-30号住



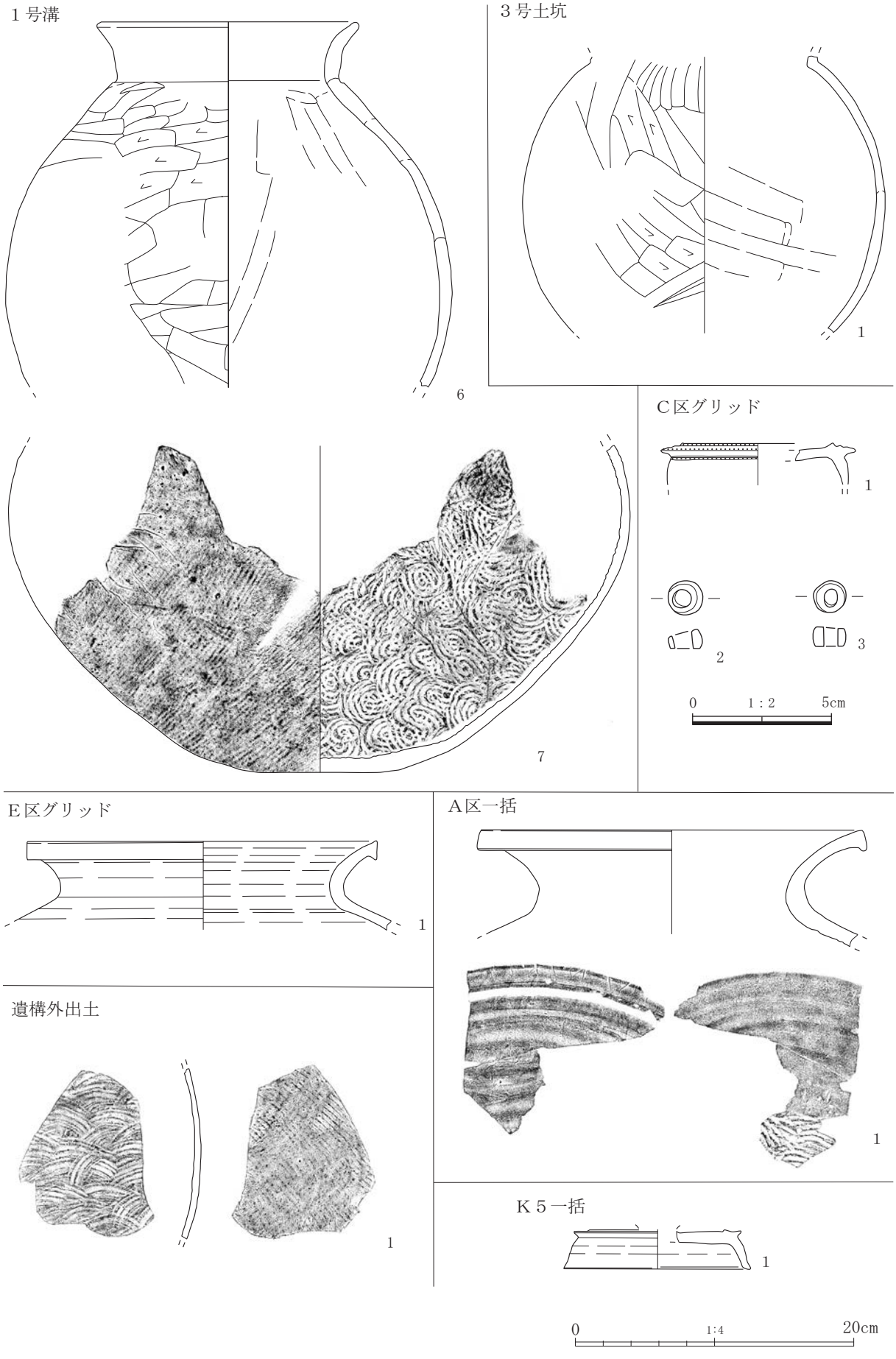
第465図　H30号住居址出土土器実測図



第466図　H31号・H32号住居址出土土器実測図



第467図　H32号住居址、10号集石、１号・２号溝、C区一括出土土器実測図



第468図　１号溝、３号土坑、A区一括、C区・E区グリッド、K５一括、遺構外出土土器実測図

田中西遺跡土器観察表

H-１号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	16区３層	口径 11.6 底径 — 器高 3.8	①良好 ②橙色 ③褐色粒・雲母 ④完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	12区３層	口径 11.0 底径 — 器高 3.5	①良好 ②橙色 ③白色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
3	土師器 坏	16区３層	口径 10.4 底径 — 器高 3.5	①普通 ②橙色 ③褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
4	須恵器 坏	16区２層 16区３層 K５一括	口径 (14.3) 底径 7.6 器高 3.8	①良好／還元 ②灰白色 ③白色粒 ④1/2	外面 轆轤成形、底部回転篦削り。 内面 轆轤成形。
5	須恵器 碗	15区１層 16区２層 16区３層	口径 18.3 底径 12.4 器高 8.0	①良好／還元 ②褐灰色 ③黒色粒 ④9/10	外面 轆轤成形、体部下位回転篦削り、底部回転篦削り、付高台、自然釉付着。 内面 轆轤成形。
6	須恵器 碗	15区１層	口径 — 底径 8.0 器高 —	①良好／還元 ②灰色 ③白色粒・白色礫 ④体部中位～底部1/5	外面 轆轤成形、底部回転糸切り、付高台。 内面 轆轤成形。
7	須恵器 蓋	６区１層 ９区１層	口径 — 摘み径 — 器高 —	①良好／還元 ②褐灰色 ③黒色粒 ④摘み部最下位～甲部破片	外面 轆轤成形、甲部上半回転篦削り。 内面 轆轤成形。
8	土師器 高坏	８区３層 16区３層 竈	口径 11.9 底径 9.6 器高 5.6	①良好 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部上位～脚部中位篦削り、脚部下位横撫で。 内面 体部上位横撫で、中位～下位篦撫で、脚部上位～中位篦削り、下位横撫で。
9	土師器 甕	一括	口径 (13.2) 底径 — 器高 —	①普通 ②暗褐色 ③雲母・礫 ④口縁部～胴部中位1/8	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
10	須恵器 壺	一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好／還元 ②褐灰色 ③白色粒 ④胴部破片	外面 撫で、横位凹線と櫛描き列点文の文様帯。 内面 撫で。
11	須恵器 瓶	一括	口径 — 底径 — 器高 (8.3)	①良好／還元 ②灰白色 ③白色粒・黒色粒 ④頸部中位～底部3/4	外面 頸部中位(残存部最上位)と体部中位の折曲点付近に横位凹線が巡る、頸部～体部上半撫で又は篦撫で、体部下半篦削り。 内面 撫で。

H-２号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	11区３層 12区２層 竈	口径 13.5 底径 — 器高 4.8	①普通 ②鈍い黄橙色 ③雲母 ④3/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	８区２層	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①良好 ②黒色 ③雲母 ④口縁部～体部中位1/8	外面 口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
3	土師器 鉢	１区１層	口径 (15.5) 底径 — 器高 —	①良好 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～胴部下位1/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り後上位に磨き。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	土師器 甕	№４	口径 (18.4) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③黒色粒・角閃石 ④口縁部～胴部中位1/10	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
5	土師器 甕		口径 (21.6) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄褐色 ③雲母・礫 ④口縁部～胴部中位1/10	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
6	土師器 甕	14区１層 14区２層 14区３層	口径 (20.8) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③角閃石・礫 ④口縁部～胴部上位破片	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甑		口径 25.0 底径 10.4 器高 26.3	①良好 ②橙色 ③片岩・石英 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部磨き。

H-３号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	１区１層 ２区３層 ６区３層	口径 12.2 底径 — 器高 4.1	①普通 ②明赤褐色 ③褐色粒 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	３区２層 ３区３層 一括	口径 12.6 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③褐色粒・雲母 ④口縁部～体部下位3/4	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で？(摩滅のため不明瞭)。

第237表　Ｈ１～Ｈ３号住居址出土土器観察表

H-３号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
3	土師器 小型壺	14区３層	口径 11.0 底径 — 器高 11.6	①やや不良　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④7/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り(摩滅著しい)。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	土師器 坏	４区３層 ７区２層 ７区３層	口径 10.4 底径 — 器高 (9.7)	①普通　②黒褐色　③褐色粒　④口縁部～底部下位3/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後放射状磨き、黒色処理。
5	須恵器 壺	７区３層 10区３層 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好／還元　②灰黄褐色　③白色粒　④胴部～底部1/3？	外面　轆轤成形、胴部上位に１条の横位沈線、胴部下位篦削り。 内面　轆轤成形。
6	須恵器 短頸壺		口径 8.0 底径 6.0 器高 8.5	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　轆轤成形、胴部下位手持ち篦削り、底部篦削り。 内面　轆轤成形。
7	須恵器 短頸壺		口径 7.7 底径 7.0 器高 8.0	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　轆轤成形、胴部下位手持ち篦削り、底部篦削り。 内面　轆轤成形。
8	土師器 甕	２区２層 ６区１層 ６区２層 ６区３層 ７区３層 14区３層	口径 15.0 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部上位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
9	土師器 甕	２区３層 ５区３層 ７区３層 ８区３層 ３区３層 竈 一括	口径 (20.7) 底径 8.8 器高 35.0	①普通　②鈍い橙色　③片岩・礫　④4/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

№.	器　種	石　材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備　考
10	ガラス玉		直径0.4	孔径0.2	0.2	0.1	

H-４号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	№.1	口径 13.0 底径 — 器高 4.9	①良好　②赤褐色　③白色粒・褐色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で後口縁部に磨き。
2	土師器 坏	６区２層	口径 (14.2) 底径 — 器高 —	①良好　②鈍い赤褐色　③褐色粒　④口縁部～体部中位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で。
3	土師器 甕	１区１層	口径 — 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④胴部上位～下位破片	外面　胴部上位撫で、中位～下位篦削り、その後上位にのみ磨き。 内面　篦撫で。

H-５号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	16区２層	口径 14.1 底径 — 器高 5.2	①良好　②赤褐色　③黒色粒・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	竈 一括	口径 (13.6) 底径 — 器高 —	①良好　②黒褐色　③白色粒　④2/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
3	土師器 坏		口径 — 底径 — 器高 —	①良好　②鈍い褐色　③雲母　④体部1/2	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
4	土師器 坏	貯蔵穴	口径 (14.0) 底径 — 器高 —	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部上位破片	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で、黒色処理。
5	土師器 坏	16区２層	口径 (14.5) 底径 — 器高 —	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部上位破片	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で、黒色処理。
6	須恵器 蓋		口径 13.8 摘み径 4.6 器高 6.0	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒　④9/10	外面　轆轤成形、甲部回転篦削り。 内面　轆轤成形。
7	須恵器 高坏		口径 12.0 底径 — 器高 —	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒・白色礫　④体部1/2	外面　轆轤成形、脚部接合部剥離部分に同心円状沈線と透かし作成時(？)の工具痕あり(拓本)。 内面　轆轤成形。
8	土師器 甕	Ｄ２	口径 (14.6) 底径 (6.8) 器高 13.1	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④1/6	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第238表　Ｈ３～Ｈ５号住居址出土土器観察表

H-６号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	12区２層	口径 (18.0) 底径　5.0 器高　33.0	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・礫　④3/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部木葉痕。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 甕	№２ ５区１層 ５区２層 10区１層 11区２層 11区１層	口径　22.8 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・礫　④口縁部～胴部下位2/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
3	土師器 甕	№３ ３区１層 ３区２層 ５区２層 ８区１層	口径　10.6 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③黒色粒　④口縁部～胴部下位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	土師器 甑	11区１層 11区２層	口径　23.4 底径　— 器高　25.0	①普通　②橙色　③褐色粒・黒色粒　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
5	土師器 羽口		全長〈 9.0〉 最大径 〈 5.2〉 口径〈 1.5〉	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・雲母　④4/5	外面　無調整 内面　無調整
6	土師器 羽口	８区１層	全長〈 8.3〉 最大径 〈 5.0〉 口径〈 1.4〉	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・雲母　④3/5	外面　無調整 内面　無調整
7	土師器 羽口		全長〈 7.2〉 最大径 〈 5.0〉 口径〈 1.8〉	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・黒色粒・雲母　④2/5	外面　無調整 内面　無調整

H-７号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	９区２層	口径　11.4 底径　— 器高　4.9	①普通　②鈍い赤褐色　③褐色粒・黒色粒　④4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部～体部上半横撫で、体部下半篦撫で。
2	土師器 坏	６区１層	口径　12.6 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・黒色粒　④口縁部～体部下位3/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
3	土師器 坏	２区１層 ６区１層	口径　15.4 底径　— 器高　4.8	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒　④4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部放射状磨き(剥離のため一部のみ残存)。
4	土師器 坏	一括	口径 (13.8) 底径　— 器高　—	①普通　②黒色　③白色粒　④口縁部～体部中位1/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、体部剥離のため不明、黒色処理。
5	土師器 坏	14区２層	口径 (17.4) 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐色　③褐色粒　④口縁部～体部中位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
6	土師器 甕	２区１層 ６区１層	口径　12.6 底径　8.3 器高　14.0	①普通　②明赤褐色　③褐色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甕	１区１層 ２区１層 ３区１層 ６区１層 ７区１層	口径　14.8 底径　— 器高　—	①普通　②明赤褐色　③白色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部中位1/6	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	土師器 甕	３区１層 ７区１層 一括 22N-95c 23N-05a	口径 (22.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒・礫　④口縁部～胴部上位1/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
9	土師器 甑	８区３層	口径　30.0 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部下位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部木口状工具又は篦による削り。 内面　口縁部横撫で、胴部木口状工具又は篦による撫で。
10	土師器 甕		口径　20.0 底径　2.7 器高　38.5	①普通　②鈍い褐色　③礫　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
11	土師器 甕	１区１層 ２区１層 ５区１層 ６区１層 12区３層 一括	口径 (21.5) 底径　5.5 器高　36.2	①普通　②鈍い赤褐色　③片岩・石英・礫　④3/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第239表　Ｈ６号・Ｈ７号住居址出土土器観察表

H-７号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
12	土師器 甕	一括	口径 (26.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③雲母・礫　④口縁部～胴部中位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
13	土師器 甕	８区３層	口径 (19.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・黒色粒　④口縁部～胴部下位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
14	土師器 甕	１区３層 ４区２層 ７区３層 ８区２層 ８区３層	口径 (18.8) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒・礫　④口縁部～胴部中位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。口縁部の一部に歪みあり。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-８号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	一括	口径　13.0 底径　— 器高　—	①良好　②黒褐色　③雲母　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、一部横撫で後篦撫で、体部篦撫で、黒色処理。
2	土師器 坏	一括	口径 (13.9) 底径　— 器高　4.1	①普通　②鈍い黄橙色　③雲母　④3/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
3	土師器 坏	９区１層 一括	口径　12.0 底径　— 器高　3.6	①普通　②橙色　③褐色粒　④3/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で又は篦撫で。
4	土師器 坏	10区３層 14区２層 一括	口径 (13.4) 底径　— 器高　4.2	①普通　②橙色　③褐色粒　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
5	土師器 高坏	14区２層	口径　— 底径　23.2 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母　④体部下位～脚部1/2	外面　体部下位篦削り、脚部上位～中位篦削り、下位横撫で。 内面　体部篦撫で？脚部上位～中位篦撫で、下位横撫で。
6	土師器 甕	14区２層 №６	口径 (14.4) 底径　— 器高　—	①普通　②赤褐色　③白色粒・片岩　④口縁部～胴部中位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甕	13区３層 14区２層	口径 (20.1) 底径　4.8 器高　28.0	①普通　②鈍い橙色　③片岩・石英・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部木葉痕。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	土師器 甑	９区３層 14区２層 一括	口径　24.4 底径　— 器高　32.0	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・石英　④3/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-９号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 鉢	№１	口径　19.8 底径　7.8 器高　11.9	①普通　②明赤褐色　③白色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 高坏	竈	口径　11.9 底径　10.4 器高　10.6	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部中位～脚部中位篦削り、脚部下位横撫で。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、脚部上半篦撫で、下半横撫で。
3	土師器 甕	11区３層 15区２層 16区２層 一括	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒・礫　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	須恵器 甕		口径　— 底径　— 器高　—	①還元　②黄灰色　③白色粒・黒色粒　④3/4、口縁端部欠損	外面　轆轤整形、口縁部中位刻目、胴部上位２条の沈線間刻目、下位～底部左回転篦削り。 内面　轆轤整形。

H-10号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	７区２層 10区１層	口径　13.0 底径　— 器高　4.2	①良好　②明赤褐色　③雲母・礫　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	６区１層 ６区３層 ９区１層	口径 (13.0) 底径　— 器高　3.9	①普通　②黒褐色　③白色粒・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、一部横撫で後篦撫で、体部篦撫で、黒色処理。
3	土師器 坏	９区１層 13区１層	口径 (14.1) 底径　— 器高　4.4	①普通　②黒褐色　③角閃石・雲母　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部～体部上半横撫で、体部下半篦撫で、黒色処理。

第240表　Ｈ７～H10号住居址出土土器観察表

H-10号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
4	土師器 坏	16区３層	口径 (14.0) 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐色　③褐色粒・石英・雲母　④口縁部～体部中位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
5	土師器 坏	６区２層 10区１層 16区２層	口径 (12.6) 底径　— 器高　3.7	①やや不良　②橙色　③褐色粒　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
6	土師器 坏	一括	口径 (13.0) 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐色～黒褐色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部中位1/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
7	土師器 高坏		口径　— 底径 23.4 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母　④体部下位～脚部1/2	外面　体部下位篦削り、脚部上位～中位篦削り、下位横撫で。 内面　体部撫で後磨き(不明瞭)、脚部上位～中位篦撫で、下位横撫で。
8	土師器 長胴甕	一括	口径 19.2 底径　2.0 器高 32.0	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・礫　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
9	土師器 長胴甕		口径 21.2 底径　6.0 器高 41.0	①普通　②鈍い暗橙色　③褐色粒・石英・礫　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
10	土師器 長胴甕	８区２層 ８区３層 12区１層 16区３層 竈	口径 (23.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い暗橙色　③石英・片岩・雲母　④口縁部～胴部下位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
11	土師器 甕	11区２層	口径 (20.8) 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部上位1/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
12	土師器 甕	11区１層 11区２層	口径 (21.6) 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
13	土師器 長胴甕	４区３層 一括	口径　— 底径　6.2 器高　—	①普通　②暗褐色　③雲母・石英・片岩　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り、一部篦削り後に磨き？ 内面　篦撫で。
14	土師器 甕	一括	口径 (14.4) 底径　— 器高　—	①普通　②暗橙色　③白色粒・礫　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
15	土師器 甑	８区３層	口径 19.8 底径　7.6 器高 27.6	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒・礫　④口縁部～胴部下位4/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で後一部に磨き。

H-11号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	竈	口径 (14.0) 底径　— 器高　4.0	①普通　②黒褐色　③褐色粒　④1/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
2	土師器 坏	14区３層	口径 11.4 底径　— 器高　3.4	①普通　②橙色　③褐色粒　④7/8	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
3	土師器 坏	№３	口径 11.6 底径　— 器高　3.8	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
4	土師器 小型壺	９区１層 14区１層	口径 (11.2) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒　④口縁部～胴部下位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部撫で後放射状磨き。
5	土師器 長胴甕	竈	口径 19.4 底径　1.2 器高 41.0	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・石英・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
6	土師器 長胴甕	竈	口径 23.2 底径　5.0 器高 38.2	①普通　②暗橙色　③白色粒・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、底部に木葉痕？ 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甑？	10区２層 11区１層 12区３層	口径 (25.1) 底径　— 器高　—	①普通　②暗橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-12号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	15区３層	口径 10.5 底径　— 器高　4.2	①良好　②暗橙色　③褐色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	15区３層	口径 (9.0) 底径　— 器高 (5.2)	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、剥離著しい。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後放射状磨き。

第241表　H10～H12号住居址出土土器観察表

H-12号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
3	土師器 坏	竈一括	口径 11.1 底径 — 器高 4.3	①普通 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
4	土師器 坏	6区3層	口径 11.4 底径 — 器高 4.5	①普通 ②黒色～暗褐色 ③褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り、口縁部～体部中位黒色処理。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
5	土師器 坏		口径 15.7 底径 — 器高 5.8	①良好 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
6	土師器 坏	3区2層	口径 (11.1) 底径 — 器高 3.6	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④3/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
7	土師器 坏	15区3層	口径 (12.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒 ④口縁部～体部上位破片	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
8	須恵器 坏	竈	口径 (12.5) 底径 (8.0) 器高 3.5	①良好／還元 ②暗灰黄色 ③白色粒・角閃石・白色礫 ④1/4	外面 轆轤成形、底部回転篦削り。 内面 轆轤成形。
9	土師器 高坏	竈	口径 15.1 底径 13.3 器高 10.4	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り、脚部上半篦削り、下半横撫で。 内面 体部放射状磨き、脚部篦撫で、最下位のみ横撫で。
10	土師器 高坏		口径 — 底径 (7.4) 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④体部上位～脚部4/5	外面 体部上位横撫で、中位～下位撫で又は無調整、脚部上位篦削り、中位～下位横撫で。 内面 体部上位横撫で、中位～下位不明瞭、脚部上位～中位篦撫で、下位横撫で。
11	土師器 高坏		口径 — 底径 8.4 器高 —	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④体部上位～脚部5/6	外面 体部上位横撫で、体部中位～脚部中位篦削り、脚部下位横撫で。 内面 体部上位横撫で、中位～下位不明瞭、脚部篦撫で。
12	土師器 高坏		口径 — 底径 (8.4) 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④体部上位～脚部4/5	外面 体部上位横撫で、体部中位～脚部篦削り。 内面 体部上位横撫で、中位～下位篦撫で、脚部篦撫で。
13	土師器 高坏		口径 (12.4) 底径 7.8 器高 5.5	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部～脚部下位篦削り、脚部最下位横撫で。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で、脚部上位～中位篦撫で、下位横撫で。
14	土師器 高坏		口径 11.9 底径 8.6 器高 6.3	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④9/10	外面 口縁部横撫で、体部中位～脚部下位篦削り、脚部最下位横撫で。 内面 体部篦撫で、脚部篦撫で。
15	土師器 高坏	№15	口径 (12.2) 底径 7.8 器高 (5.1)	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部～脚部篦削り。 内面 口縁部上半横撫で、下半篦撫で、体部撫で、脚部篦撫で。
16	土師器 甕		口径 13.0 底径 — 器高 11.5	①普通 ②鈍い橙色 ③雲母・礫 ④完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、上位の一部篦削り？胴部篦撫で。
17	土師器 甕	15区3層 竈一括	口径 12.4 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・片岩 ④口縁部～胴部下位2/3	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
18	土師器 長胴甕	2区2層 6区2層 9区3層 14区2層	口径 22.2 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③片岩・礫 ④口縁部～胴部下位1/2	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
19	土師器 甕	3区3層 一括	口径 (20.6) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒・片岩 ④口縁部～胴部下位1/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で？(不明瞭)。
20	土師器 長胴甕	№20	口径 22.4 底径 3.0 器高 37.5	①普通 ②黄橙色 ③白色粒・雲母・片岩 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
21	土師器 長胴甕		口径 20.6 底径 3.4 器高 37.5	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・片岩・礫 ④完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り、底部木葉痕？(不明瞭)。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
22	土師器 長胴甕	3区1層 №22	口径 22.8 底径 5.0 器高 37.7	①普通 ②鈍い橙色 ③片岩・石英・礫 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
23	土師器 長胴甕	11区3層 竈	口径 21.1 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い赤褐色 ③片岩・石英・雲母 ④口縁部～胴部下位9/10	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
24	土師器 長胴甕		口径 (21.5) 底径 — 器高 —	①良好 ②橙色 ③黒色粒・雲母 ④口縁部～胴部中位1/8	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第242表　H12号住居址出土土器観察表

H-12号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
25	土師器 長胴甕	７区３層	口径 25.0 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③片岩・白色礫 ④口縁部～胴部中位2/5	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
26	土師器 甕	３区２層 ８区２層 16区３層	口径 23.6 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母・礫 ④口縁部～胴部中位1/3	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
27	土師器 長胴甕	竈 一括	口径 21.8 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・片岩・礫 ④口縁部～胴部下位3/5	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
28	土師器 甕	６区２層 ９区３層	口径 17.2 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・片岩・礫 ④口縁部～胴部下位3/4	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り、部分的に剥離著しい。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
29	土師器 甑	４区３層 11区３層	口径 21.8 底径 — 器高 35.0	①普通 ②黄橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母・礫 ④1/2	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
30	土師器 甑		口径 20.6 底径 1.8 器高 11.8	①良好 ②鈍い橙色 ③褐色粒・雲母・礫 ④完形	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
31	須恵器 大甕	竈	口径 — 底径 — 器高 —	①普通／還元 ②褐灰色 ③白色粒 ④胴部中位～下位破片	外面 上位箆撫で、以下平行叩き。 内面 上位箆撫で、以下青海波文。

H-13号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	№1	口径 (12.4) 底径 — 器高 3.5	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・雲母 ④1/2	外面 口縁部横撫で、体部箆削り。 内面 口縁部横撫で、体部横撫で後一部箆撫で。
2	土師器 長胴甕	２区３層 13区２層 14区３層 22M-58 22M-68	口径 (21.2) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	外面 口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。

H-14号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	一括	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②黒色 ③褐色粒 ④口縁部～体部上位破片	外面 口縁部横撫で、体部不明、黒色処理。 内面 口縁部横撫で、黒色処理。
2	土師器 坏	２区１層 ３区１層	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～体部上位破片	外面 口縁部横撫で、体部箆削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。

H-15号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	11区２層	口径 12.2 底径 4.0 器高 5.3	①良好 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒 ④3/4	外面 口縁部横撫で、体部箆削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で後放射状磨き、体部下位剥離著しい、黒色処理。
2	土師器 坏	11区２層	口径 13.0 底径 1.0 器高 7.0	①良好 ②黄橙色 ③褐色粒 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部箆削り。 内面 口縁部横撫で後放射状磨き、体部撫で後不整方向磨き。
3	土師器 鉢	８区２層	口径 10.4 底径 5.0 器高 5.5	①良好 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒 ④完形	外面 口縁部横撫で、胴部箆撫で又は無調整。 内面 口縁部横撫で、胴部箆撫で。
4	土師器 高坏	３区２層 ７区１層 ８区２層 貯蔵穴	口径 16.5 底径 12.6 器高 12.3	①良好 ②鈍い橙色 ③褐色粒 ④4/5	外面 口縁部～体部中位横撫で後、体部下位削り後磨き、脚部磨き、中位に刺突痕。 内面 体部撫で後磨き、脚部箆撫で。
5	土師器 高坏	15区２層 16区２層 貯蔵穴	口径 (18.9) 底径 — 器高 —	①良好 ②黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④体部のみ1/2	外面 口縁部～体部中位横撫で後磨き、下位削り後磨き。 内面 撫で後放射状磨き。
6	土師器 高坏		口径 — 底径 12.2 器高 —	①良好 ②橙色 ③褐色粒・角閃石 ④脚部1/2	外面 撫で後、脚部下位に磨き。 内面 箆撫で。
7	土師器 壺		口径 (14.7) 底径 5.8 器高 18.0	①良好 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒 ④2/3	外面 口縁部横撫で後磨き、胴部～底部箆削り。 内面 口縁部横撫で後磨き。
8	土師器 壺	№8	口径 12.1 底径 6.0 器高 15.2	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で後磨き、胴部上位撫で、胴部中位～下位及び底部箆削り。 内面 口縁部横撫で後磨き、胴部～底部箆撫で。

第243表　H12～H15号住居址出土土器観察表

H-15号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
9	土師器 小型甕		口径 12.4 底径 5.0 器高 13.2	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
10	土師器 甕	15区２層 22M-89	口径 — 底径 8.5 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒 ④胴部中位～底部2/5	外面 篦削り。 内面 篦撫で。
11	土師器 甕	15区２層 16区２層	口径 16.0 底径 (7.2) 器高 21.3	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・褐色粒 ④1/2	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-16号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	10区１層	口径 12.8 底径 — 器高 4.5	①普通 ②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④9/10	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
2	土師器 坏	６区１層 ９区１層 10区１層 11区２層	口径 13.6 底径 — 器高 4.5	①良好 ②鈍い橙色 ③雲母 ④2/3	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部横撫で後一部篦撫で。
3	土師器 坏	２区１層 ６区３層 ９区一括	口径 (12.3) 底径 — 器高 —	①普通 ②黒褐色 ③褐色粒 ④口縁部～体部下位1/3	外面 口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で？黒色処理。
4	土師器 坏	一括	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～体部下位1/3	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
5	土師器 坏	11区２層	口径 (13.4) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～体部中位1/4	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
6	土師器 甕	３区１層 ６区２層	口径 (12.1) 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④口縁部～胴部下位1/4	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甕	９区１層	口径 (18.4) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・礫 ④口縁部～胴部上位破片	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-17号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	№1	口径 (13.0) 底径 — 器高 5.5	①普通 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・褐色粒 ④2/3	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 高坏		口径 — 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・礫 ④脚部破片	外面 磨き。 内面 篦撫で。
3	土師器 甕		口径 (26.2) 底径 — 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・片岩・石英 ④口縁部～胴部中位1/5	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-18号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏		口径 12.0 底径 5.3 器高 5.9	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・礫 ④4/5	外面 口縁部～体部上位横撫で、体部中位～底部篦削り。 内面 口縁部～体部上位横撫で、体部中位～底部篦撫で。
2	土師器 鉢		口径 12.3 底径 5.3 器高 7.5	①良好 ②橙色 ③褐色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
3	土師器 高坏		口径 11.9 底径 10.8 器高 13.3	①良好 ②明赤褐色 ③褐色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部木口状工具による削り、脚部磨き。 内面 口縁部木口状工具による削り又は撫で後磨き、体部篦撫で、脚部木口状工具による削り又は撫で。
4	土師器 高坏	15区１層	口径 17.0 底径 12.5 器高 13.7	①良好 ②鈍い橙色 ③褐色粒・雲母 ④7/8	外面 体部上半横撫で後磨き、下半篦削り後一部に磨き、脚部磨き。 内面 体部撫で後放射状磨き、脚部上位～中位篦削り、下位横撫で。
5	土師器 台付甕	５区２層	口径 — 底径 12.6 器高 —	①普通 ②鈍い黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④台部1/8	外面 磨き。 内面 篦撫で。
6	土師器 高坏	４区１層	口径 (20.8) 底径 — 器高 —	①良好 ②鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒 ④体部1/4	外面 口縁部上半横撫で後、下半木口状工具による削り又は撫で後縦位磨き、体部木口状工具による削り又は撫で。 内面 木口状工具による撫で後、放射状磨き。

第244表　H15～H18号住居址出土土器観察表

H-18号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
7	土師器 高坏	貯蔵穴 22M-58	口径　— 底径　14.6 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒　④脚部1/3	外面　磨き。 内面　篦撫で。
8	土師器 高坏		口径　19.0 底径　— 器高　—	①普通　②橙色 ③褐色粒・雲母 ④体部1/2	外面　上半横撫で後縦位磨き、下半篦削り。 内面　横撫で又は撫で後放射状磨き。
9	土師器 壺		口径 (9.3) 底径　4.0 器高　9.6	①良好　②橙色　③褐色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部上半横撫で、下半～胴部篦撫で、底部中央上げ底状に凹む。
10	土師器 壺		口径　12.8 底径　1.8 器高　15.2	①良好　②橙色　③白色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で後縦位磨き、胴部上位横撫で、中位～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で後縦位磨き、胴部篦撫で。
11	土師器 小型甕		口径　11.6 底径　5.0 器高　11.8	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・礫④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り又は篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
12	土師器 小型甕	P 1 貯蔵穴	口径 (13.0) 底径　— 器高　12.7	①普通　②鈍い橙色 ③白色粒・黒色粒　④2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
13	土師器 甕	22M-58	口径　17.0 底径　6.8 器高　22.8	①良好　②鈍い橙色 ③白色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
14	土師器 甕	3区1層	口径　12.0 底径　— 器高　—	①普通　②暗褐色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部中位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部上位不明(無調整？)、中位篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
15	土師器 甕	一括	口径 (20.6) 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・角閃石・雲母　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
16	土師器 甕		口径 (20.0) 底径　8.2 器高　34.0	①良好　②黄橙色　③褐色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
17	土師器 台付甕	12区2層	口径 (14.4) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部3/4	外面　口縁部～胴部上位横撫で後磨き、胴部中位～下位篦削り。 内面　口縁部横撫で後磨き、胴部篦撫で。
18	土師器 台付甕		口径　— 底径　11.2 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒　④胴部下位～台部1/10	外面　胴部篦削り、台部篦削り又は篦撫で。 内面　胴部・台部篦撫で。

No.	器　種	石　材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備　考
19	有孔円板		2.3	2.6	0.5	5.9	

H-19号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	5区1層 5区2層 竈1 一括	口径　— 底径　5.8 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・礫　④胴部下位～底部	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
2	土師器 長胴甕	5区2層 竈1	口径 (17.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・礫　④口縁部～胴部下位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
3	土師器 甕	8区3層	口径 (22.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・黒色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部破片	外面　口縁部木口状工具による縦位削り後横位撫で、胴部木口状工具による削り又は撫で。 内面　口縁部横撫で又は木口状工具による撫で、胴部篦撫で。

H-20号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	10区2層 11区3層	口径　10.3 底径　— 器高　3.3	①普通　②橙色　③褐色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	4区3層 8区3層 11区3層 竈	口径　12.5 底径　— 器高　4.2	①普通　②黄橙色　③褐色粒　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
3	土師器 坏	9区2層	口径　14.8 底径　— 器高　4.7	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒・雲母　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部～体部中位横撫で、体部下位篦撫で。
4	土師器 坏	9区2層	口径 (9.8) 底径　— 器高　3.0	①普通　②黄橙色　③角閃石・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
5	土師器 坏	11区3層 12区1層	口径 (12.0) 底径　— 器高　4.0	①良好　②鈍い黄橙色　③黒色粒・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後一部に磨き？(不明瞭)。
6	土師器 坏	12区3層	口径 (10.7) 底径　— 器高　3.4	①良好　②橙色　③黒色粒・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。

第245表　H18～20号住居址出土土器観察表

H-20号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
7	土師器 坏	竈	口径 (12.0) 底径　— 器高　4.3	①良好　②鈍い橙色　③黒色粒・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後一部に磨き？(不明瞭)。
8	土師器 坏	８区１層 一括	口径 (12.8) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③黒色粒　④口縁部～体部下位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
9	土師器 坏	８区１層	口径 (12.0) 底径　— 器高　2.6	①普通　②橙色　③褐色粒・雲母・礫　④1/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
10	須恵器 蓋	12区３層	口径 (12.4) 摘み径　— 器高　2.8	①普通／弱酸化　②鈍い橙色　③白色粒　④2/5	外面　甲部篦削り。 内面　轆轤成形。
11	土師器 高坏	９区２層	口径　16.8 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③褐色粒　④体部1/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
12	土師器 甕	16区２層 竈	口径　23.6 底径　4.4 器高　35.6	①普通　②鈍い橙色　③雲母・片岩・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
13	土師器 甕	３区２層 ９区２層 10区３層	口径　24.0 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③片岩・石英・雲母　④口縁部～胴部下位2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
14	土師器 甕	９区２層 10区３層 13区３層 14区２層 16区３層 Ｐ２	口径　23.6 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③片岩・雲母・礫　④口縁部～胴部下位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
15	土師器 甕	４区３層 ４区周溝 №15 竈	口径　24.8 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③片岩・雲母・礫　④口縁部～胴部中位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
16	土師器 甕	５区２層 ９区一括	口径 (24.0) 底径　— 器高　33.0	①普通　②橙色　③片岩･石英･礫　④口縁部～胴部下位1/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
17	土師器 甕	６区１層 16区３層 竈 一括	口径 (24.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母・礫　④口縁部～胴部下位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
18	土師器 甕	11区３層 竈	口径　24.4 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③片岩・雲母　④口縁部～胴部中位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
19	土師器 甕	12区１層 16区２層 16区３層 竈 一括	口径　23.4 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒･礫　④口縁部～胴部中位2/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
20	土師器 甕	６区３層	口径　23.0 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④口縁部～胴部中位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
21	土師器 甕	竈	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒・礫　④胴部上位～下位1/5	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
22	土師器 甕	16区３層 竈	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・雲母　④胴部中位～下位	外面　篦削り。 内面　篦撫で。

H-21号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	貯蔵穴	口径 (12.4) 底径 (10.0) 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒・雲母　④1/5	外面　口縁部上半横撫で、下半無調整、体部篦削り。 内面　篦撫で、黒色処理。
2	須恵器 坏	８区１層 竈	口径 (12.8) 底径 (8.0) 器高　3.4	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒　④1/4	外面　轆轤成形、残存部全域に自然釉付着。 内面　轆轤成形。

第246表　H20号・H21号住居址出土土器観察表

H-21号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
3	須恵器 坏		口径 (13.5) 底径 (9.0) 器高　3.5	①良好／還元　②黄灰色　③白色粒　④1/5	外面　轆轤成形、底部回転篦削り。 内面　轆轤成形。
4	須恵器 蓋		口径 (16.0) 摘み径　— 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③黒色粒　④甲部中位～口縁部1/5	外面　轆轤成形、甲部中位回転篦削り、部分的に自然釉付着。 内面　轆轤成形。
5	須恵器 蓋	3区1層	口径 (14.0) 摘み径　— 器高　—	①良好／還元　②暗灰黄色　③黒色粒　④甲部中位～口縁部1/8	外面　轆轤成形、甲部中位回転篦削り、部分的に自然釉付着。 内面　轆轤成形。
6	須恵器 蓋	5区2層	口径　— 摘み径 4.2 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒・白色礫　④摘み部～甲部上位破片	外面　摘み部撫で、甲部不明、外面ほぼ全域に自然釉。 内面　撫で？(不明瞭)。
7	土師器 甕	竈	口径 (17.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒・雲母　④口縁部～胴部中位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	須恵器 盤	6区2層	口径　— 底径 (19.6) 器高　—	①普通／還元　②灰白色　③白色粒　④体部下位～底部破片	外面　体部篦削り、底部篦撫で又は撫で、高台貼り付け。 内面　篦撫で又は撫で。

H-22号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	4区4層 10区2層 13区2層	口径 (13.6) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④口縁部～体部中位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で、黒色処理。
2	土師器 坏		口径 13.2 底径　— 器高 4.2	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で？
3	土師器 坏	6区4層 7区4層	口径 (14.2) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④口縁部～体部下位2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
4	須恵器 蓋	8区2層	口径　— 摘み径 4.4 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③黒色粒・白色粒　④摘み部～甲部中位1/8	外面　甲部回転篦削り。 内面　撫で。
5	土師器 高坏	5区4層	口径　— 底径　6.2 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③角閃石・雲母・礫　④脚部1/4	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
6	土師器 壺	5区4層	口径 14.6 底径　— 器高 14.7	①良好　②鈍い橙色　③白色粒・角閃石・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 甕		口径 15.3 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
8	土師器 甕	4区4層 7区4層 10区4層	口径 18.0 底径　6.2 器高 22.7	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
9	土師器 長胴甕	14区2層 16区4層 №9	口径 19.6 底径　6.0 器高 37.0	①普通　②黄橙色　③白色粒・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
10	土師器 長胴甕	8区4層 9区1層 9区4層 №10	口径 19.2 底径　6.4 器高 40.0	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・片岩　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
11-a	土師器 甕		口径 13.5 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～胴部上位1/5	外面　口縁部上半横撫で、下半～胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。22住 -12b と同一個体と思われる。
11-b	土師器 甕		口径　— 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④胴部下位～底部1/5	外面　篦削り。 内面　篦撫で。22住 -12a と同一個体と思われる。
12	土師器 甕	7区4層	口径　— 底径 (9.0) 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④胴部下位～底部	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
13	土師器 長胴甕	6区1層 15区2層 15区4層	口径　— 底径　4.4 器高　—	①普通　②暗褐色　③白色粒・褐色粒・礫　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り、底部に木葉痕。 内面　篦撫で。
14	土師器 甕	竈袖 33住居竈	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③角閃石・雲母　④胴部中位～下位1/8	外面　篦削り。 内面　篦撫で。

第247表　H21・H22号住居址出土土器観察表

H-22号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
15	土師器 甕	竈	口径　— 底径　6.2 器高　—	①良好　②灰褐色　③褐色粒・雲母　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り、底部木葉痕。 内面　篦撫で。
16	土師器 甕		口径 (17.0) 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④口縁部～胴部中位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
17	土師器 甑	2区4層 3区1層 3区3層 3区4層 6区3層 7区4層 9区3層 10区4層 33住居竈一括 22M-65	口径　24.3 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・角閃石・礫　④口縁部～胴部下位	外面　口縁部横撫で、胴部上半篦削り、下半篦削り後磨き。 内面　口縁部横撫で、胴部磨き。

H-23号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	№1	口径　14.0 底径　— 器高　4.8	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・黒色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、摩滅著しい。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で？黒色処理、摩滅著しい。
2	土師器 坏	4区2層	口径　14.6 底径　— 器高　5.3	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・雲母　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部不整方向磨き、黒色処理。
3	土師器 坏	14区1層	口径 (14.4) 底径　— 器高　5.5	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・礫　④1/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
4	土師器 坏	14区1層	口径 (16.0) 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・角閃石・雲母　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
5	土師器 坏	4区2層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒　④2/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
6	土師器 坏	1区2層	口径 (12.0) 底径　— 器高　4.8	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・礫　④1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
7	土師器 坏	5区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い黄褐色　③褐色粒・雲母　④2/5	外面　削り幅の狭い篦削り、体部上位の一部は磨き。 内面　篦撫で後一部に磨き(磨きの単位は不明瞭)。
8	土師器 甕	6区2層 11区1層 12区1層	口径　— 底径 (9.0) 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③白色粒・角閃石　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
9	土師器 甕	4区2層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒・雲母　④胴部破片	外面　篦削り(一部は木口状工具による？)。 内面　篦撫で。

H-24号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	2区1層	口径　13.6 底径　— 器高　4.4	①良好　②橙色　③褐色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部～体部中位横撫で、体部下位篦撫で。
2	土師器 甕	1区1層 6区1層	口径 (20.2) 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母・片岩　④口縁部～胴部上位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-25号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏		口径　10.0 底径　— 器高　5.5	①良好　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部～体部上位横撫で、体部中位～下位篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏		口径　11.6 底径　— 器高　5.4	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後磨き。
3	土師器 坏	16区2層	口径　12.0 底径　— 器高　6.1	①普通　②鈍い橙色　③黒色粒・雲母　④9/10	外面　口縁部横撫で後磨き、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で後、体部篦撫で後磨き。
4	土師器 坏	15区2層	口径 (13.6) 底径　— 器高　5.1	①普通　②暗褐色　③褐色粒・雲母　④2/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で後不整方向の斑な磨き、黒色処理。

第248表　H22～H25号住居址出土土器観察表

H-25号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
5	土師器 坏	15区２層	口径 (12.5) 底径　— 器高　—	①やや不良　②暗褐色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部下位1/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
6	土師器 鉢		口径　9.4 底径　3.1 器高　5.3	①普通　②暗褐色　③褐色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
7	土師器 坏		口径　12.1 底径　5.3 器高　7.1	①良好　②鈍い褐色　③白色粒・褐色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で後下半中心に不整方向の磨き？(不明瞭)。
8	土師器 鉢	一括	口径　10.6 底径　4.8 器高　5.0	①良好　②明赤褐色　③褐色粒・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り又は篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部磨き又は篦撫で。
9	土師器 鉢		口径　19.4 底径　4.8 器高　9.5	①良好　②鈍い褐色　③褐色粒・礫　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部無調整(一部撫で？)、輪積み痕顕著。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
10	土師器 甕		口径 (17.6) 底径　— 器高　12.1	①普通　②鈍い橙色　③雲母・礫　④9/10	外面　口縁部上半横撫で、口縁部下半～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
11	土師器 高坏	２号溝	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・雲母　④体部上半1/4	外面　横撫で後磨き。 内面　横撫で後磨き。
12	土師器 高坏		口径　18.2 底径　11.4 器高　13.8	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で後、体部篦削り後、斑な磨き、脚部上位～中位斑な磨き、下位不整方向磨き。 内面　口縁部～体部横撫で又は篦撫で後磨き、脚部上位～中位撫で又は無調整、下位横撫で。
13	土師器 壺	11区２層 15区２層 16区１層 16区２層 貯蔵穴	口径　13.2 底径　— 器高　14.7	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④4/5	外面　口縁部横撫で後磨き、胴部上位篦削り後一部に磨き、中位～下位篦削り。 内面　口縁部横撫で後磨き、胴部篦撫で。
14	土師器 壺		口径　13.5 底径　6.4 器高　15.2	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・角閃石・礫　④3/5	外面　口縁部横撫で、胴部上位撫で又は無調整、中位～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で後篦撫で、胴部篦撫で。
15	土師器 甕		口径　12.2 底径　4.0 器高　14.0	①良好　②鈍い橙色　③角閃石・雲母　④完形	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
16	土師器 甕	16区２層	口径　18.4 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④口縁部～胴部下位4/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
17	土師器 甕	３区２層	口径 (18.6) 底径　— 器高　—	①良好　②暗赤褐色　③白色粒　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
18	土師器 甕		口径 (14.8) 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③白色粒　④口縁部～胴部中位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
19	土師器 甕	４区２層 ７区２層 ９区２層 14区２層 16区２層	口径　15.2 底径　6.0 器高　22.4	①良好　②鈍い橙色　③白色粒・褐色粒　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-26号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	竈	口径 (16.6) 底径　— 器高　—	①普通　②黒褐色　③褐色粒・礫　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
2	土師器 甕	１区２層	口径　— 底径　5.8 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・礫　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り。 内面　篦撫で。

H-27号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	２区１層 ２区２層 竈	口径 (11.8) 底径　— 器高　6.0	①良好　②鈍い黄橙色　③白色粒・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏	№２	口径　12.6 底径　— 器高　6.6	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
3	土師器 鉢		口径　7.6 底径　4.3 器高　5.1	①良好　②鈍い黄橙色　③白色粒・雲母・礫　④完形	外面　胴部上半横撫で、下半篦削り、底部やや上げ底状。 内面　胴部上半横撫で、下半～底部篦撫で。

第249表　H25～H27号住居址出土土器観察表

H-27号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
4	土師器 鉢	6区2層 一括	口径(14.8) 底径(4.6) 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒・角閃石　④2/5	外面　口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
5	土師器 鉢	竈	口径 18.0 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒・角閃石　④口縁部～胴部下位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
6	土師器 高坏	16区2層 D1覆土	口径 18.2 底径　— 器高　—	①普通　②暗赤褐色　③褐色粒・礫　④体部1/2	外面　体部上半横撫で後磨き、下半撫で又は無調整。 内面　横撫で後放射状磨き。

H-28号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 鉢		口径　7.4 底径　3.0 器高　5.4	①良好　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部上位無調整、中位磨き、下位～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
2	土師器 高坏	周溝	口径(17.2) 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い橙色　③褐色粒　④体部1/4	外面　体部上半横撫で後磨き、下半篦削り。 内面　横撫で又は撫で後磨き。
3	土師器 甕		口径 13.6 底径　7.1 器高 18.5	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④3/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り、部分的に剥離著しい。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-29号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	№1	口径　4.0 底径　— 器高　4.9	①良好　②浅黄橙色　③黒色粒・雲母・礫　④完形	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部不整方向磨き。
2	土師器 坏	3区2層 №2	口径 13.2 底径　— 器高　—	①普通　②黄橙色　③褐色粒　④口縁部～体部下位4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で後、体部に放射状磨き。
3	土師器 甕	竈	口径 16.0 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・黒色粒　④口縁部～胴部下位1/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	土師器 甕	8区1層 8区2層	口径 10.7 底径　4.2 器高 15.8	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④3/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
5	土師器 甕	2区1層 2区2層	口径　— 底径　5.4 器高　—	①やや不良　②鈍い橙色　③褐色粒・礫　④胴部下位～底部破片	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
6	土師器 甑	15区2層	口径 29.6 底径　— 器高 29.5	①良好　②浅黄橙色　③褐色粒・雲母　④ほぼ完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-33号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甑	竈	口径(21.6) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒　④口縁部～胴部破片	外面　口縁部横撫で、胴部磨き。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-39号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	1区1層	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②黒褐色　③黒色粒・雲母　④口縁部上位～体部4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り、黒色処理。 内面　口縁部～体部上位横撫で、体部中位～下位篦撫で、黒色処理。
2	土師器 坏	6区2層 9区2層	口径 12.0 底径　— 器高　8.2	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後放射状磨き。
3	土師器 甕	16区1層	口径　— 底径　6.0 器高　—	①普通　②鈍い赤褐色　③角閃石・礫　④胴部中位～底部1/10	外面　篦削り。 内面　篦撫で。

H-30号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏		口径 13.4 底径　— 器高　4.5	①普通　②黄橙色　③褐色粒・黒色粒　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。
2	土師器 坏		口径 13.0 底径　— 器高　4.7	①普通　②黄橙色　③褐色粒・礫　④4/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
3	土師器 坏		口径 13.6 底径　— 器高　5.0	①良好　②橙色　③黒色粒・礫　④9/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で。

第250表　H27～H30号・H33号・H39号住居址出土土器観察表

H-30号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
4	土師器 坏		口径 14.0 底径 — 器高 4.6	①良好 ②鈍い橙色 ③雲母・礫 ④完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部横撫で後一部篦撫で。
5	土師器 坏	竈	口径 13.0 底径 — 器高 4.2	①普通 ②黒褐色 ③角閃石・雲母 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で、黒色処理。
6	土師器 坏	竈	口径 12.6 底径 — 器高 4.2	①普通 ②橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
7	土師器 坏		口径 12.2 底径 — 器高 8.3	①良好 ②鈍い橙色 ③褐色粒・雲母 ④完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で？
8	土師器 小型壺		口径 9.2 底径 — 器高 9.5	①良好 ②橙色 ③褐色粒 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
9	土師器 甕		口径 13.4 底径 6.2 器高 15.0	①良好 ②黄橙色 ③白色粒・雲母 ④完形	外面 口縁部横撫で、胴部～底部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
10	土師器 甕		口径 14.6 底径 — 器高 16.1	①良好 ②鈍い黄橙色 ③白色粒・褐色粒・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
11	土師器 甕		口径 19.8 底径 — 器高 34.5	①普通 ②橙色 ③白色粒・黒色粒・片岩・石英 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
12	土師器 甕	竈	口径 20.4 底径 5.4 器高 38.4	①普通 ②鈍い橙色 ③石英・片岩・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部篦撫で。
13	須恵器 甕	1区1層 一括	口径 — 底径 — 器高 —	①良好／還元 ②褐灰色 ③白色粒 ④頸部～胴部上位破片	外面 頸部篦撫で？胴部斜格子状叩き。 内面 頸部篦撫で、胴部青海波文。
14	須恵器 大甕	5区2層	口径 — 底径 — 器高 —	①良好／還元 ②褐灰色 ③白色粒・白色礫 ④胴部上位破片	外面 平行叩き、自然釉付着。 内面 上位篦撫で、以下青海波文。
15	土師器 甑	11区2層	口径 28.0 底径 — 器高 34.6	①普通 ②鈍い橙色 ③褐色粒・白色粒・片岩・礫 ④9/10	外面 口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面 口縁部横撫で、胴部磨き。

H-31号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	竈	口径 (12.6) 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③褐色粒 ④口縁部～体部中位1/4	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 横撫で。
2	土師器 坏	8区2層 竈	口径 11.6 底径 — 器高 3.8	①普通 ②橙色 ③褐色粒 ④2/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。

H-32号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 坏	14区1層 11区3層	口径 11.7 底径 — 器高 3.0	①良好／還元 ②褐灰色 ③白色粒・黒色粒 ④1/2	外面 轆轤成形、底部回転篦削り。 内面 轆轤成形。
2	土師器 坏	8区3層	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①普通 ②浅黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④1/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で、黒色処理。
3	土師器 坏	2区1層	口径 11.3 底径 — 器高 3.7	①普通 ②橙色 ③黒色粒・角閃石・雲母 ④ほぼ完形	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
4	土師器 坏	14区1層 14区2層	口径 12.2 底径 — 器高 —	①普通 ②橙色 ③褐色粒 ④1/2	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
5	土師器 坏		口径 11.2 底径 — 器高 4.8	①普通 ②橙色 ③褐色粒 ④9/10	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。
6	土師器 坏	竈 一括	口径 11.5 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・黒色粒 ④4/5	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部篦撫で。
7	土師器 坏	7区1層 12区2層 一括	口径 11.5 底径 — 器高 —	①普通 ②黄橙色 ③褐色粒・雲母 ④1/2	外面 口縁部横撫で、体部篦削り。 内面 口縁部横撫で、体部撫で。

第251表　H30～H32号住居址出土土器観察表

H-32号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
8	土師器 坏	6区2層 7区1層 7区3層 8区1層 9区2層	口径 13.7 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母　④1/3	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
9	土師器 坏	11区2層	口径 10.9 底径 — 器高 3.3	①普通　②黄橙色　③黒色粒・角閃石・雲母　④1/2	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
10	土師器 坏	7区3層 10区2層 12区3層	口径 (12.6) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒 ④口縁部～体部中位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
11	土師器 坏	9区3層 10区1層 10区3層	口径 (12.4) 底径 — 器高 3.5	①普通　②黄橙色　③黒色粒 ④1/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
12	土師器 坏	14区1層	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①良好　②鈍い橙色　③雲母 ④口縁部～体部中位1/8	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で後放射状磨き。
13	土師器 坏	7区1層 7区2層	口径 (11.4) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母　④1/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で又は撫で。
14	土師器 坏	6区2層	口径 (12.8) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒 ④口縁部～体部破片	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で又は撫で。
15	土師器 坏	7区1層	口径 (13.0) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒 ④口縁部～体部中位1/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で。
16	土師器 坏	14区3層	口径 (12.0) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部中位破片	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　横撫で又は撫で。
17	土師器 坏	1区3層 7区3層	口径 (12.8) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③褐色粒・角閃石・雲母　④口縁部～体部中位1/10	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
18	土師器 小型壺	7区1層 8区1層 8区2層 10区2層 11区2層 11区3層 12区1層 12区2層	口径 10.5 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒･黒色粒･雲母　④口縁部～胴部下位1/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
19	土師器 小型壺	14区3層	口径 (8.0) 底径 — 器高 —	①普通　②橙色　③黒色粒　④口縁部～胴部下位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　横撫で。
20	土師器 甕	9区1層	口径 (14.1) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い橙色　③角閃石・片岩・石英　④口縁部～胴部下位1/6	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
21	土師器 甕	15区1層	口径 (13.8) 底径 — 器高 —	①普通　②浅黄橙色　③褐色粒・雲母　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
22	土師器 小型甕	9区3層 10区2層 11区3層 K5E区 一括	口径 (14.0) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い橙色　③片岩・石英　④口縁部～胴部下位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
23	土師器 甕	4区3層 7区3層	口径 (21.0) 底径 — 器高 —	①普通　②浅黄橙色　③雲母・礫　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
24	土師器 小型甕	6区2層 7区3層 11区3層 12区2層	口径 14.0 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い橙色　③片岩・雲母　④口縁部～胴部中位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
25	土師器 甕	2区3層 7区1層 K5E区 一括	口径 (23.6) 底径 — 器高 —	①普通　②鈍い黄橙色　③角閃石・雲母・礫　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
26	土師器 甕	11区2層 15区1層	口径 (26.0) 底径 — 器高 —	①普通　②黄橙色　③片岩・雲母　④口縁部～胴部上位破片	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
27	土師器 甕	14区1層 一括	口径 (22.0) 底径 — 器高 —	①普通　②橙色　③片岩・雲母 ④口縁部～胴部上位1/10	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

第252表　H32号住居址出土土器観察表

H-32号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
28	土師器 甕	10区３層 14区３層 13区２層 13区３層 14区１層 竈 貯蔵穴	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③片岩・雲母　④胴部中位～底部1/2	外面　箆削り。 内面　箆撫で。
29	土師器 長胴甕	６区２層 ９区３層 10区３層 Ｐ１	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③片岩・石英・雲母　④口縁部下位～胴部下位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面　口縁部横撫で、胴部箆撫で。
30	土師器 長胴甕	２区３層 ３区３層 ７区３層 ９区２層	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良　②鈍い黄橙色　③雲母・黒色礫　④胴部上位～下位	外面　箆削り。 内面　箆撫で、剥離著しい。
31	須恵器 壺	10区１層	口径　— 底径（ 8.0） 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒・黒色粒　④胴部上位～底部	外面　掻き目。 内面　轆轤成形。
32	須恵器 壺	６区１層	口径　— 底径　— 器高　—	①良好／還元　②灰白色　③白色粒　④胴部中位破片	外面　胴部折曲点上位に凹線と櫛描き列点文を巡らした文様帯。 内面　撫で。

10号集石

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	一括 22N-82d	口径 16.0 底径　— 器高　7.2	①普通　②黄橙色　③白色粒 ④1/2	外面　口縁部横撫で、体部箆削り。 内面　口縁部横撫で、体部箆撫で。

１号溝

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	東半	口径 (12.7) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③褐色粒　④口縁部～体部中位1/4	外面　口縁部横撫で、体部箆削り。 内面　口縁部横撫で、体部撫で。
2	土師器 坏	北半	口径　— 底径　— 器高　—	①良好　②黒褐色　③角閃石・雲母　④体部1/3	外面　箆削り、黒色処理。 内面　箆撫で、黒色処理。
3	土師器 高坏	22N-67	口径　— 底径 18.6 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③褐色粒・白色粒　④脚部1/4	外面　脚部上位～中位磨き、下位箆削り、最下位横撫で。 内面　脚部上位～中位箆撫で、下位横撫で。
4	土師器 小型甕	22N-67 22N-57	口径　— 底径　— 器高　—	①良好　②浅黄橙色 ③黒色粒 ④口縁部中位～底部2/3	外面　口縁部横撫で、胴部箆削り、上半は箆削り後部分的に磨き？(不明瞭)。 内面　口縁部横撫で、胴部箆撫で後磨き、口縁部付近黒色処理。
5	土師器 甕	東半 北半 22O-60	口径 (23.6) 底径　6.0 器高 38.9	①普通　②鈍い黄橙色　③片岩・石英・雲母　④1/3	外面　口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面　口縁部横撫で、胴部箆撫で。
6	土師器 甕	東半 北半 22O-60	口径 (18.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③黒色粒・礫　④口縁部～胴部下位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部箆削り。 内面　口縁部横撫で、胴部箆撫で。
7	須恵器 大甕	22N-69	口径　— 底径 11.4 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒　④胴部中位～底部1/8	外面　平行叩き、一部に自然釉付着。 内面　青海波文。

２号溝

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	２号溝 一括	口径 12.5 底径　— 器高　3.9	①普通　②暗褐色　③白色粒・雲母　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部箆削り。 内面　撫で後放射状磨き。
2	土師器 鉢	２号溝 一括	口径 11.0 底径　3.5 器高　3.8	①普通　②鈍い橙色　③白色粒・黒色粒　④9/10	外面　不明瞭(無調整？)、底部箆削り、輪積み痕顕著。 内面　箆撫で。

３号土坑

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	№１	口径　— 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙色　③黒色粒・雲母　④胴部上位～下位1/8	外面　箆削り。 内面　箆撫で。

第253表　H32号住居址、10号集石、１号・２号溝、３号土坑出土土器観察表

C区グリッド

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 蓋	22M-56	口径　— 摘み径 — 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒　④甲部破片	外面　篦撫で又は撫で、甲部と鍔部下位に自然釉付着。 内面　轆轤成形。

No.	器　種	石　材	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重量(g)	備　考
2	玉		直径1.2	孔径0.7	0.7	1.4	
3	玉		直径1.2	孔径0.5	0.7	1.5	

E区グリッド

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 甕	22M-05 22M-06	口径 (25.0) 底径　— 器高　—	①良好／還元　②灰白色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位破片	外面　轆轤成形。 内面　轆轤成形。

A区一括

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 甕	一括	口径 (27.3) 底径　— 器高　—	①良好／還元　②灰白色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位破片	外面　篦撫で又は撫で。 内面　口縁部～頸部篦撫で又は撫で、胴部青海波文。

C区一括

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 坏	一括	口径 (13.3) 底径　— 器高　—	①良好　②鈍い褐色　③褐色粒・雲母　④口縁部～体部下位1/5	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部上位横撫で、中位～体部篦撫で。
2	土師器 坏	一括	口径 (15.4) 底径　— 器高　—	①良好　②明赤褐色　③角閃石　④口縁部～体部下位1/4	外面　口縁部横撫で、体部篦削り。 内面　口縁部横位磨き、体部篦撫で。
3	須恵器 大甕	一括	口径　— 底径　15.6 器高　—	①普通／中性　②灰黄褐色　③白色粒・石英　④胴部最下位～底部	外面　掻き目。 内面　轆轤成形。

一括

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 蓋	一括	口径 (13.5) 摘み径 — 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③白色粒　④1/8	外面　轆轤成形。 内面　轆轤成形。

遺構外出土

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	須恵器 大甕	23N-61a	口径　— 底径　— 器高　—	①良好／還元　②褐灰色　③黒色粒・白色粒・礫　④胴部破片	外面　斜格子状叩き、自然釉付着。 内面　青海波文。

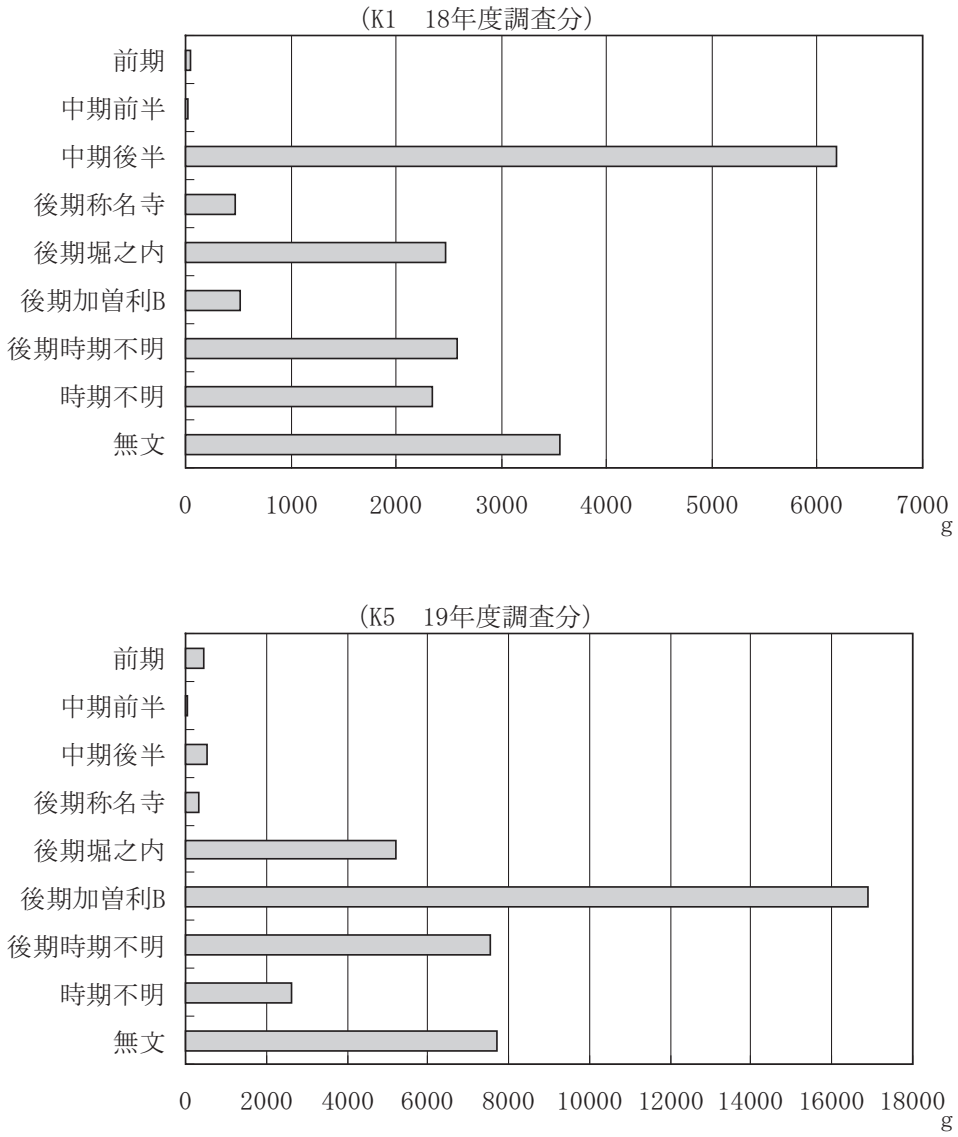
第254表　グリッド、遺構外、一括出土土器・玉類観察表

小日向田中西遺跡・白山遺跡　小結

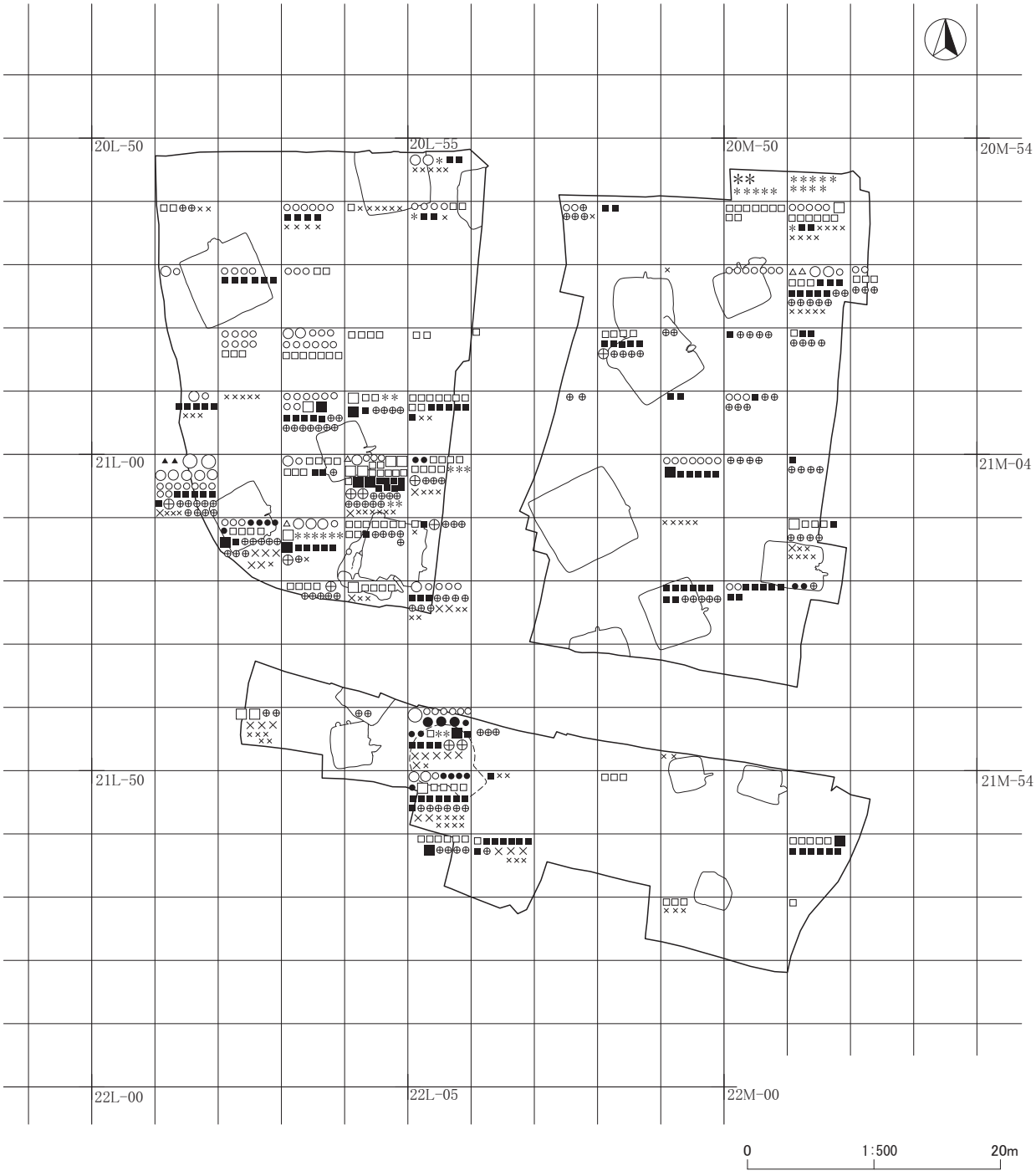
本遺跡においては、縄文時代中期末葉から平安時代までの遺構が検出された。縄文時代中期末葉・後期中葉の敷石住居・石郭墓、弥生時代後期の礫床墓、平安時代の墨書土器等重要な遺構・遺物が多く確認されている。ここでは、今回の調査により確認された特徴的な遺構・遺物を時代ごとに取り上げ、若干の検討・考察を試みる。

⑴　縄文時代

遺構は確認されていないが、前期では中葉所産と考えられる胎土に植物繊維が混入する土器（第340図１・２、第396図Ｃ区遺構外１～３）や、後葉諸磯式期の土器（第340図３、第396図Ｃ区遺構外４～12）が一定量出土している。前期中葉～後葉の土器は、遠丸遺跡・瀧遺跡・壱丁田Ⅱ遺跡でも出土している。周辺に当該期の小規模集落が営まれていた可能性が考えられる。



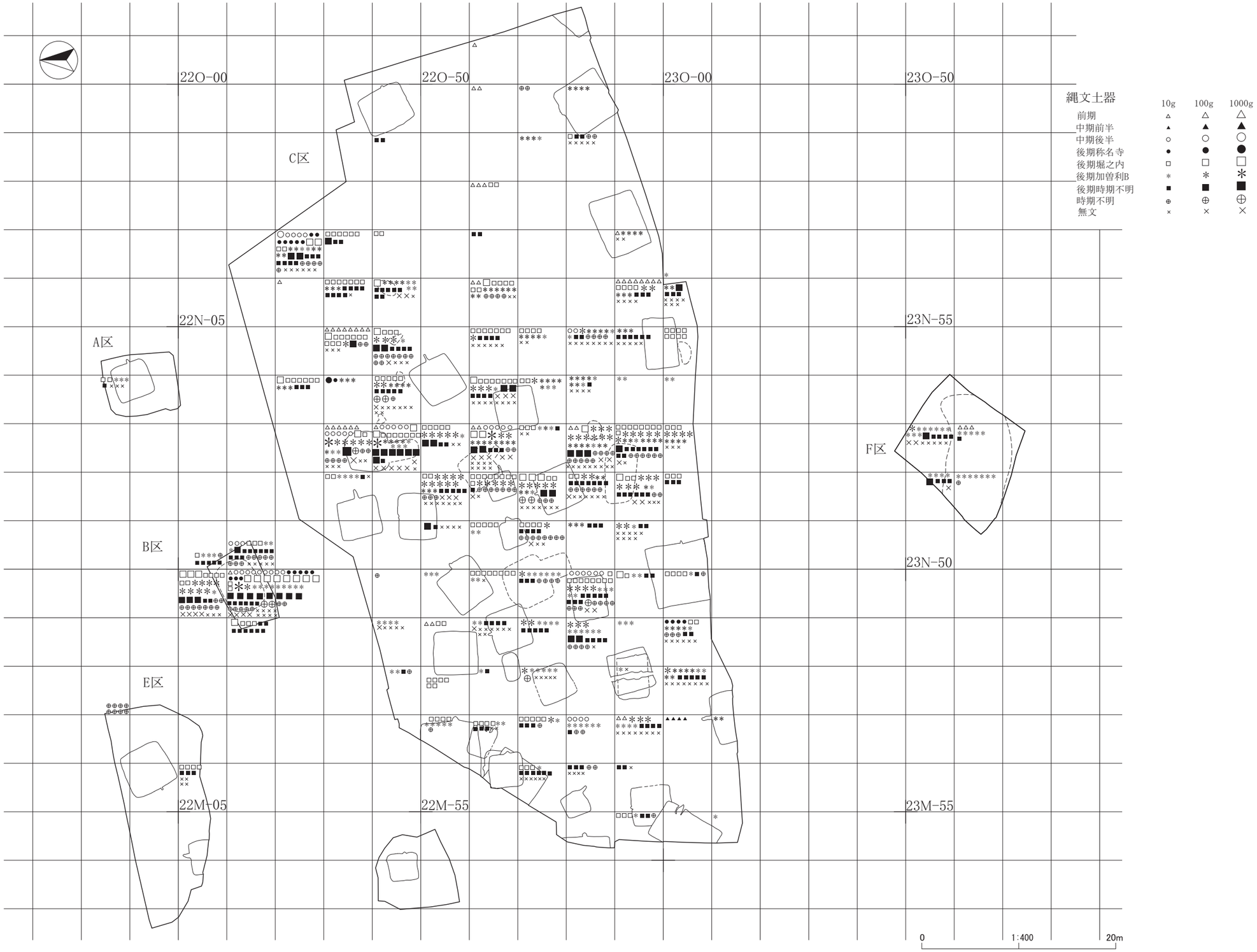
第469図　田中西遺跡、グリッド出土時期別土器重量組成



縄文土器

	10g	100g	1000g
前期	△	△	△
中期前半	▲	▲	▲
中期後半	○	○	○
後期称名寺	●	●	●
後期堀之内	□	□	□
後期加曽利B	＊	＊	＊
後期時期不明	■	■	■
時期不明	⊕	⊕	⊕
無文	×	×	×

第470図　田中西遺跡（K 1 18年度調査分）縄文土器分布図



第471図　田中西遺跡（Ｋ５ 19年度調査分）縄文土器分布図

中期前葉～中葉の土器は、僅かに散見されるだけである。

中期末葉加曽利Ｅ式期になると、土器の出土量は急増する。段丘上段面に立地するＫ１（田中西遺跡18年度調査分）においては、加曽利Ｅ式期は堀之内１式期と共に遺跡の主体をなす時期であり、加曽利ＥⅢ式期の敷石住居も検出されている。一方、段丘下段面に立地するＫ５（田中西遺跡19年度調査分）においては、加曽利Ｅ式期の遺物出土量は少なく、堀之内２式期～加曽利Ｂ式期が主体をなし、加曽利Ｂ式期所産と考えられる敷石住居址６軒、石郭墓１基が確認されている。これらの点から、堀之内式に上段面から下段面への居住域の移動があったと推測される。

⑵　弥生時代

礫床墓１基が検出された。本遺構は、当初「４号集石」・「４号溝」の別遺構として調査を実施していたが、集石の検出状況・位置関係等より、両者は一連の遺構であり、礫床墓の可能性が高いと判断した。出土遺物は赤色塗彩された壺系土器の破片２点のみである（小破片のため図化していない）。H13号住居址（６世紀後半）・H18号住居址（５世紀半ば）・H25号住居址（５世紀半ば）・２号溝（古代）と重複し、いずれの遺構より本遺構が旧い。時期の断定は難しいが、これらの遺構との切り合い関係・出土遺物・他遺跡における類例より、弥生時代後期の所産である可能性が考えられる。

本遺跡群においては、東半部分の遠地谷戸遺跡から田中遺跡にかけては、樽式期の集落が広範に営まれていたことが判明している。一方、本遺跡では当該期土器は一定量出土したものの、住居址の検出には至っていない。今回の小日向地区遺跡群調査において確認された礫床墓は、本遺跡の１基のみであり、弥生時代後期における居住域と墓域の在り方については不明な点が多く、これからさらに検討を要する課題である。

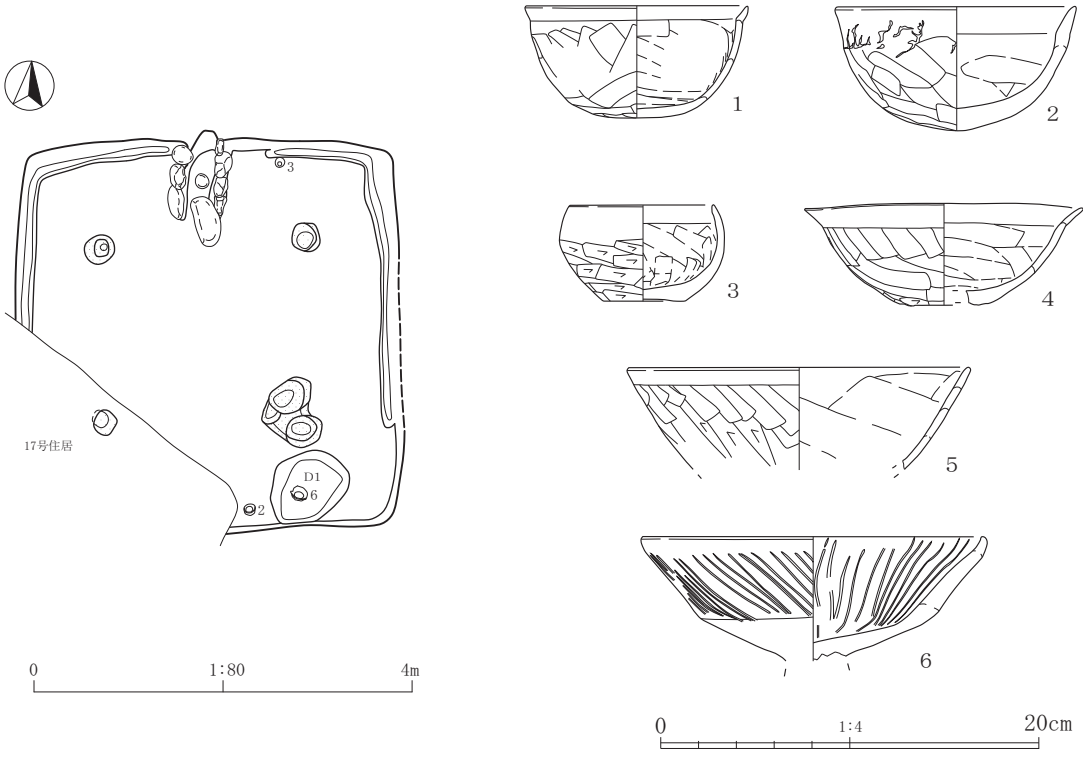
⑶　古墳時代

古墳時代の住居址は55軒検出された。５世紀代の所産と考えられる住居址が、Ｋ５Ｃ区において５軒（H15号・H18号・H25号・H27号・H28号住居址）検出されている。その他は全て６～７世紀代所産の住居址と考えられる。

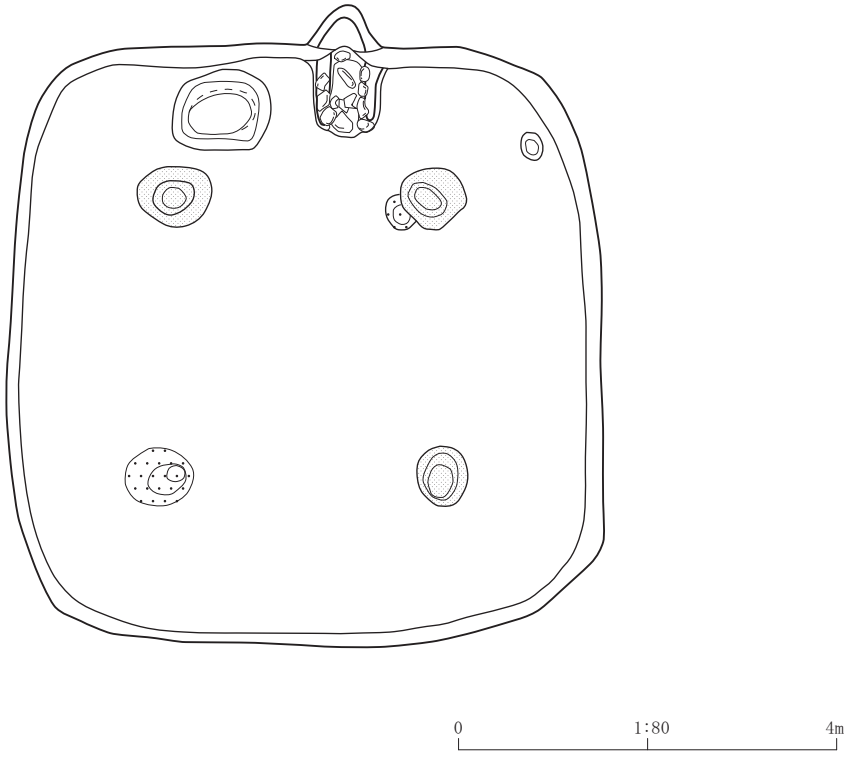
この中で、特徴的な竈を有する住居址としてＫ５Ｃ区H27号住居址（５世紀後半、以下27住と略す）があげられる。本住居址はＣ区西端部に位置し、南西部分が後続するH17号住居址（６世紀半ば）と重複している。全体形状は、ほぼ正方形を呈し、南東隅付近に貯蔵穴、北壁中央付近に竈が付設されている。竈の煙道部は竪穴部からわずかに外に延びるだけである。袖部は、径30㎝前後のやや扁平な礫を、両側に３個ずつ隙間なく並べて構築しており、補強のため礫の下部を若干のローム土で固めた様子が看取できる。礫に囲まれた燃焼部は、通常の竈より細長い形状を呈している。また、焚き口付近から大型でやや扁平な礫が出土しており、焚き口の懸架石の可能性が考えられる。内部で確認された焼土は、通常の竈より少量である。

以上のように、本遺構はかなり特殊な形態の竈といえる。先述の５世紀代所産の住居址としてあげた５軒の中で、竈を有するものは27住だけである。出土遺物から見ても、本遺構は出現期の竈という位置付けになると思われる。

市内における類例は、現在の時点では見当たらないが、「加賀塚遺跡１」H48号住居址（以下加賀塚48住と略す）の竈が、やや類似性を有するように思われる。加賀塚48住の竈も礫を多用し構築されている。煙道部・燃焼部の形状にも類似性が認められる。一方、使用されている礫が全体にやや小型であること、東側袖の礫は燃焼部内壁に沿った位置に並ぶこと、焚き口付近に懸架石と考えられる礫が確認されてい



第472図　田中西遺跡（K 5 19年度調査分）H27号住居址、出土土器実測図



第473図　加賀塚遺跡 l　H48号住居址実測図

ないことなど相違点も認められる。加賀塚48住は、出土遺物から６世紀前半の所産と考えられる。また、貯蔵穴も竈の脇に位置し、住居形態から見ても27住より新しい。加賀塚48住は、27住に後続する時期の所産であり、竈に出現期の形態を残しているものと思われる。近隣地域における類例の増加を待ち、機会があれば追加・修正を行いたい。

⑷　奈良・平安時代

古代所産の住居址は、奈良時代２軒、平安時代８軒、合計10軒検出された。先述のように、Ｋ１の平安時代所産住居址より８点の墨書土器が出土している。墨書土器については、第Ⅶ章において若干の考察を加えたい。

住居址以外にも、古代所産と考えられる溝が検出されているが、その性格については不明な部分が多い。（壁　伸明）

参考文献

井上慎也　2007　『加賀塚遺跡１』　安中市教育委員会

田中西遺跡における縄文石器群の特徴

田中西遺跡では、中期後半から後期後半までの遺構、遺物が検出された。このうち、K-１調査区では、加曽利Ｅ～堀之内１式期、K-５調査区では、堀之内２～加曽利Ｂ１式期を中心としており、調査地点によってそれぞれ集落の時期差が存在する。検出された石器群も、時期差を反映していると考えられるが、遺構に伴う遺物は少なく、ほとんどの石器が包含層であるため時期の混在が認められた。したがって、本遺跡の石器群の帰属時期については、遺構の主体的時期である堀之内２式期から加曽利Ｂ１式期にかけての石器群として、時間幅をもった石器群として理解することが可能である。

石器群の特徴は、石鏃とその製作にかかわる剥片類が多いこと、打製石斧やスクレイパーといった縄文時代で主体的となる器種が少ないこと、凹石及び磨石、石皿といったＣ１類石器が組成全体で占める割合が高いこと、石棒、棒状礫、多孔石といったＤ類石器や磨製石斧が点数は少ないが安定的に組成していること、漁撈具と推定される石錘及び局部磨製石鏃が出土していることがあげられる。これらの組成の特徴から、狩猟を中心とした生業活動ではなく、植物採取・加工を中心とした生業と漁撈といった遺跡の立地環境に適応した生業を反映したものとして捉えられる。

田中西遺跡を含め九十九川流域での縄文時代の遺跡は少ないため、今後の調査によって各時期の石器群の性格が明らかになるものと思われ、今後の課題としたい。（井上　慎也）

8　小日向上新浜遺跡

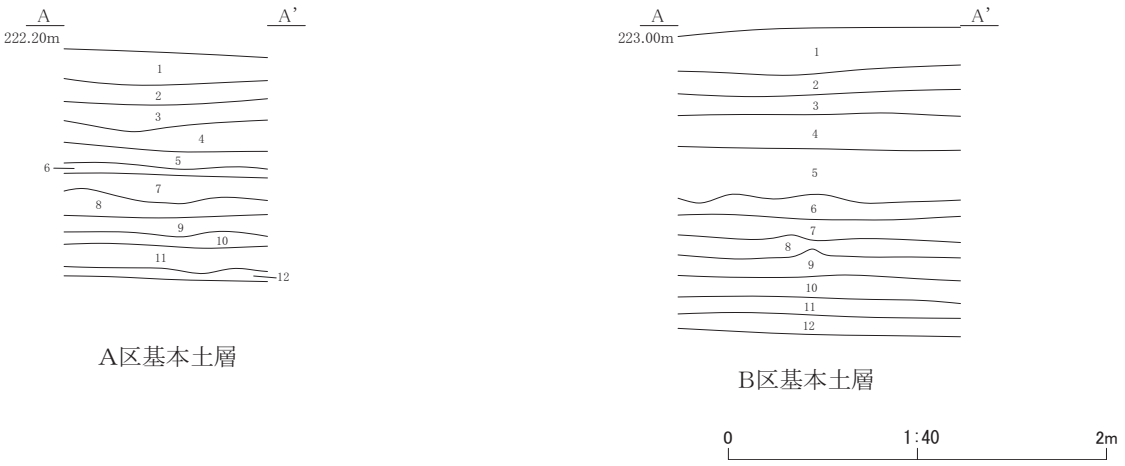
8　小日向上新浜遺跡

⑴　概　　要

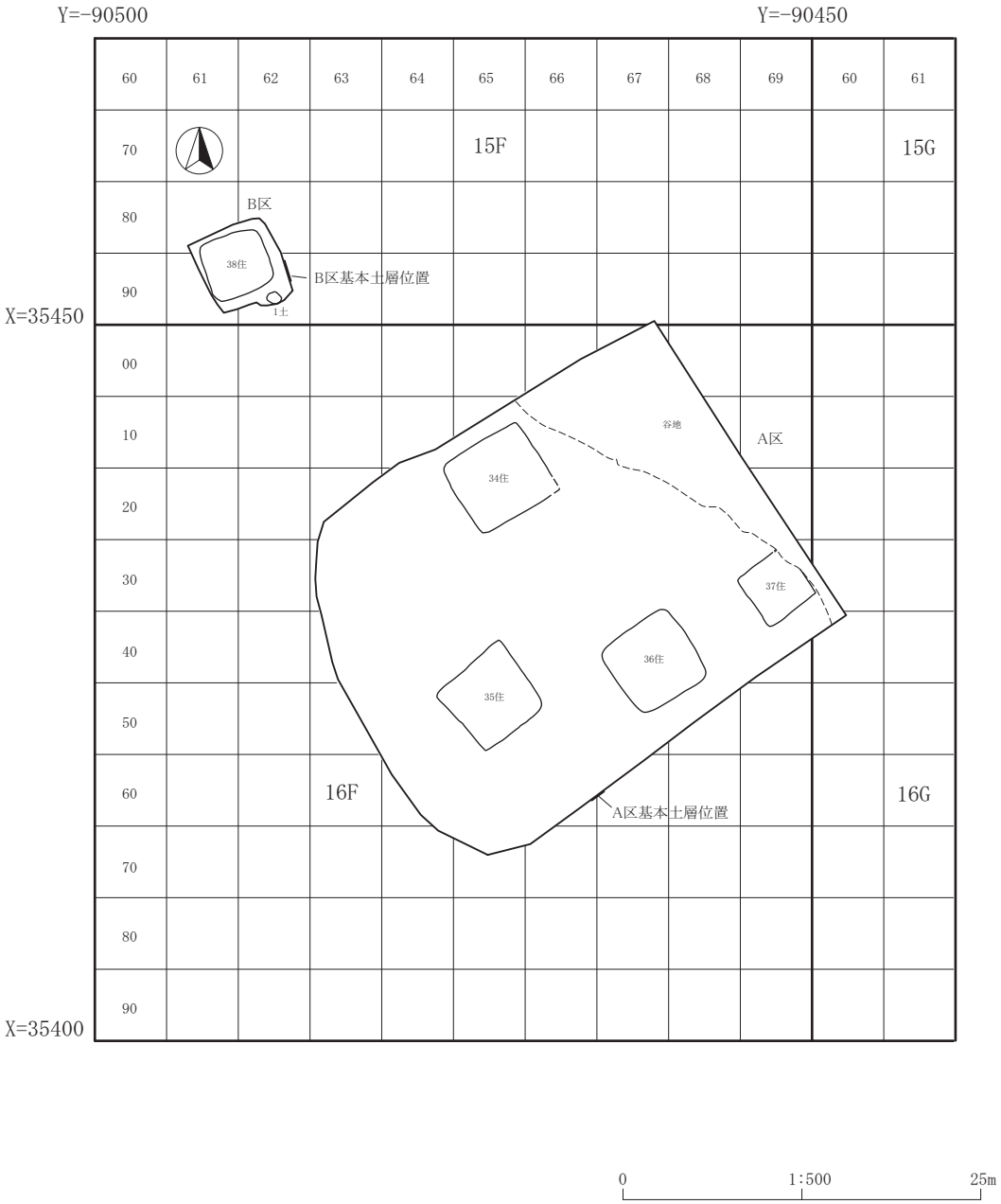
本遺跡は遺跡群の西端部に位置する。九十九川との比高差が少ない下位段丘上において確認された古墳時代初頭～前期の小規模集落である。本遺跡が所在する九十九川左岸下位段丘上は、前述のように河床との比高差が少ないため、試掘調査の段階では集落遺跡ではなくAs-B下水田等の生産遺跡の存在を想定していた。実際、試掘調査においてはAs-B下黒色土下位に河床礫の層が確認されたトレンチもあり、この下位段丘上が過去氾濫原であったことが想定された。５軒の竪穴住居址が確認されたのは、開発区域西端の九十九川と小河川に挟まれた微高地上である。竪穴住居址の大部分は４世紀代の所産であり、S字状口縁台付甕を伴うものが多い。

⑵　古墳時代

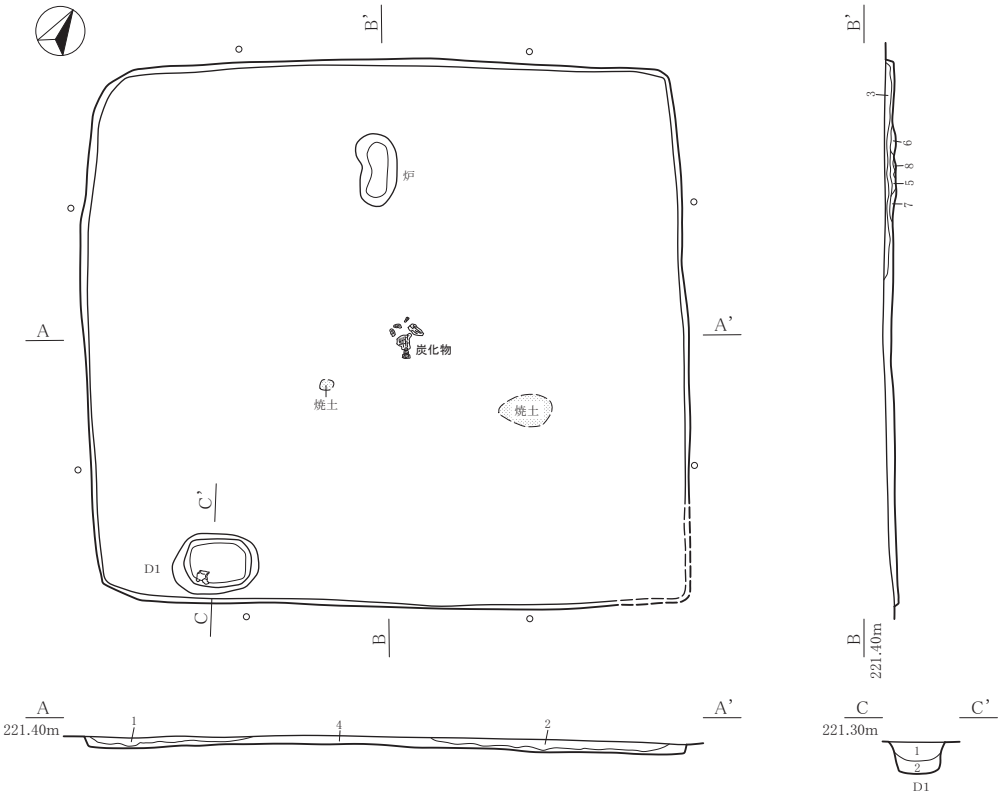
前述のように５軒の竪穴住居址が検出された。いずれの住居址も主軸がほぼ揃っており、出土遺物の時期差も少ないことから、短期間営まれた小規模集落と考えられる。集落のすぐ北側には、南東へ流下する小河川があり、調査中は常に湧水が認められた。天候によっては竪穴住居址床面が水没するまで水位が上がることもあった。



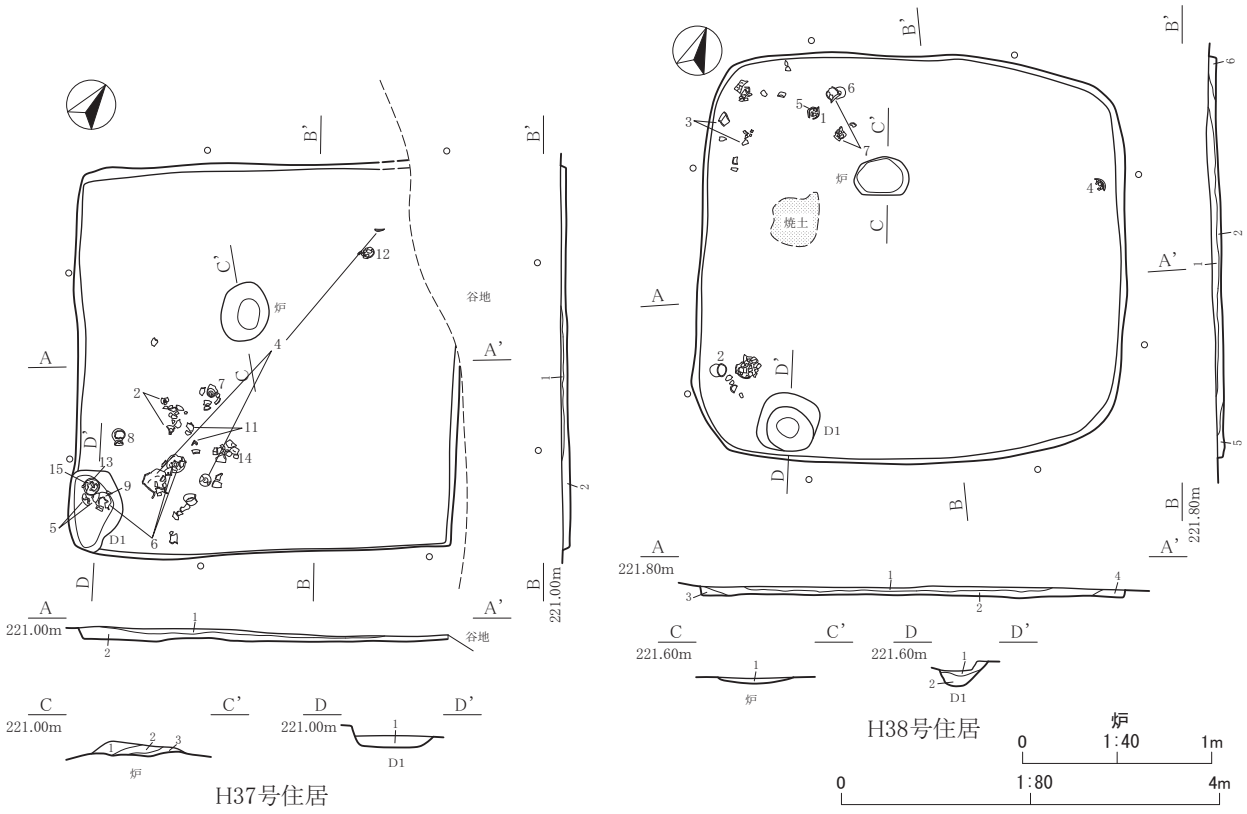
第474図　A区、B区基本土層



第475図　小日向上新浜遺跡全体図・グリッド設定図



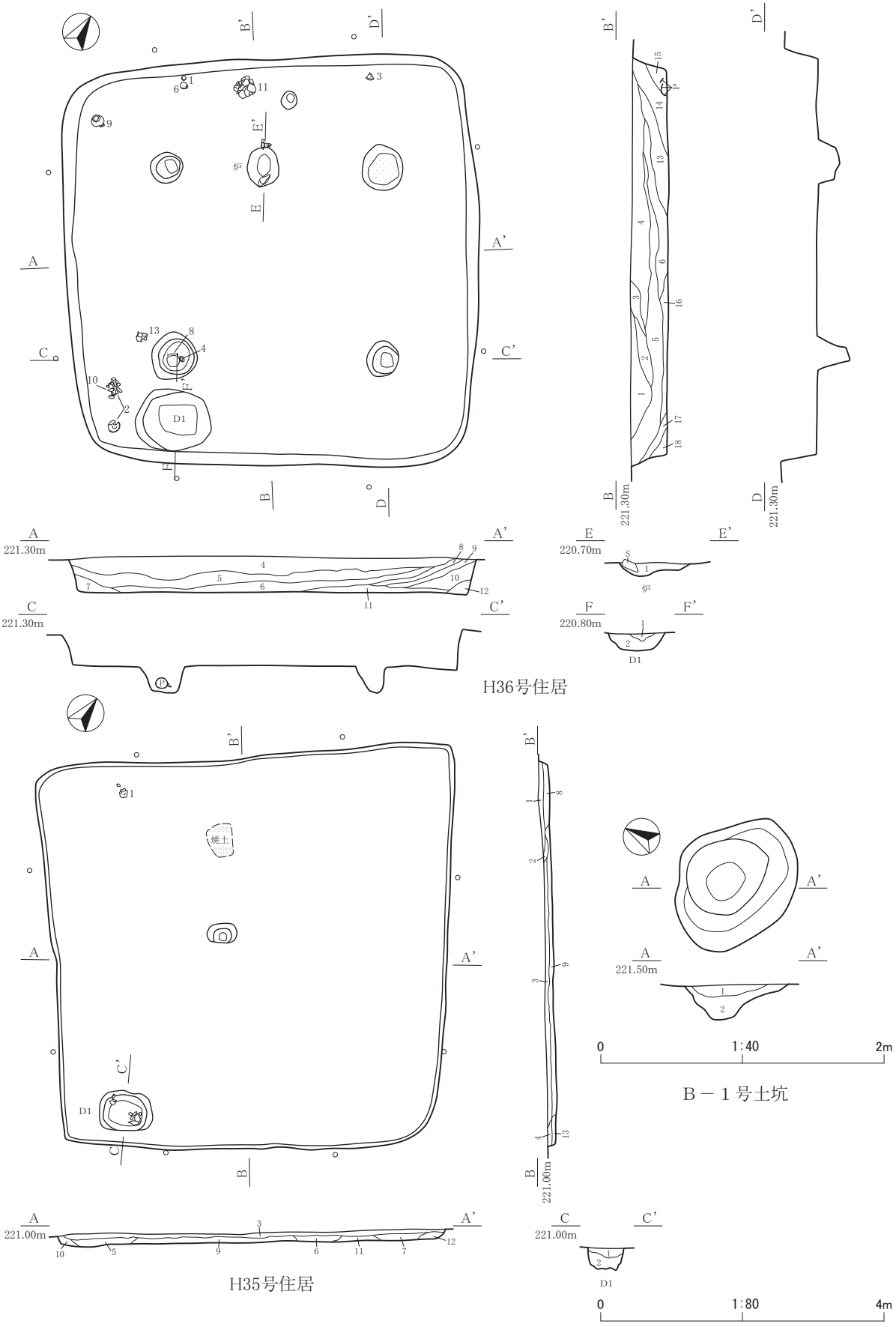
H34号住居



H37号住居

H38号住居

第476図　A区H34号・H37号、B区H38号住居址実測図



第477図　A区H35号・H36号住居址、B区1号土坑実測図

A区　基本土層

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	4>1>8	△	○	※	※	※	○	※	※	※	※	現代の耕作土
2	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	※	※	※	○	※	※	※	※	
3	7.5YR4/2	灰褐色土層		△	△	※	※	※	○	※	※	※	※	
4	10YR4/1	褐灰色土層	4>1>8	△	△	※	※	※	○	※	※	※	※	
5	7.5YR4/2	灰褐色土層		△	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
6	7.5YR5/6	明褐色土層		△	○	※	※	※	※	△	※	※	※	黄色粒が混入 ローム粒ではない
7	10YR6/6	明黄褐色土層		△	※	※	※	※	×	◎	×	※	※	As-B の一次堆積 いくつかのユニットを構成
8	10YR4/1	褐灰色土層	8<1<4	○	◎	※	※	※	×	×	※	※	※	
9	10YR5/3	にぶい黄褐色土層		○	○	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒が混入 ローム粒ではない
10	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
11	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	×	※	※	
12	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	×	※	※	

B区　基本土層

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR4/1	褐灰色土層	1>6	△	○	※	※	※	○	※	※	※	※	現代の耕作土
2	7.5YR4/3	褐色土層		○	△	※	※	※	○	※	※	※	※	
3	7.5YR4/1	褐灰色土層		○	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
4	7.5YR4/2	灰褐色土層		○	△	※	※	※	△	△	※	※	※	
5	10YR6/6	明黄褐色土層		△	※	※	※	※	×	◎	×	※	※	As-B の一次堆積 いくつかのユニットを構成
6	10YR4/1	褐灰色土層	6<1	○	◎	※	※	※	×	×	※	※	※	
7	10YR5/6	黄褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	△	※	※	黄色粒が混入 ローム粒ではない
8	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	△	※	※	
9	10YR3/3	暗褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
10	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	△	×	×	×	※	※	
11	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	×	※	※	
12	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	○	※	×	×	×	※	※	

A区　H-34号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層	1>2>3	△	△	※	※	※	×	×	○	※	※	1～3層としたが、近似している
2	10YR3/2	黒褐色土層	1>2>3	△	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
3	10YR3/2	黒褐色土層	3<2<1	△	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
4	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
5	7.5YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	1号炉の覆土
6	2.5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	◎	
7	5YR5/6	明赤褐色土層	7>8	△	○	※	※	※	×	×	※	※	◎	
8	5YR5/6	明赤褐色土層	8<7	△	○	※	※	※	×	×	※	※	◎	

A区　H-34号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	△	△	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

A区　H-35号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		○	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
2	5YR3/4	暗赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	○	炉の覆土
3	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	△	※	※	
4	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR3/1	黒褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	6>7	△	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
7	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	7<6	△	△	△	△	※	×	×	※	※	※	
8	10YR3/4	暗褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
9	10YR5/6	黄褐色土層	10<9<11	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
10	10YR5/6	黄褐色土層	10<9<11	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
11	10YR5/6	黄褐色土層	11>9>10	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
12	10YR5/8	黄褐色土層	12>13	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	
13	10YR5/8	黄褐色土層	13<12	△	○	△	○	※	×	×	※	※	※	

A区　H-35号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層		△	△	△	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR4/3	にぶい黄褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	※	底面より土器片出土

第255表　A区・B区基本土層、A区H34号・H35号住居址土層注記

A区　H-36号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/3	暗褐色土層	1＜11＜17	△	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
2	10YR5/6	黄褐色土層		△	△	○	○	※	×	×	※	※	※	
3	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	12＜3＜15	△	△	△	△	△	×	×	△	※	※	
4	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	○	※	※	
5	10YR4/2	灰黄褐色土層	14＜5＜8	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR4/1	褐灰色土層	16＞6＞9	△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
7	10YR3/1	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
8	10YR4/2	灰黄褐色土層	8＞5＞14	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
9	10YR4/1	褐灰色土層	9＜6＜16	△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
10	10YR5/3	にぶい黄褐色土層	10＜13	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
11	10YR3/3	暗褐色土層	1＜11＜17	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
12	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	12＜3＜15	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
13	10YR5/3	にぶい黄褐色土層	13＞10	△	△	△	※	※	×	×	※	※	※	
14	10YR4/2	灰黄褐色土層	14＜5＜8	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
15	10YR5/4	にぶい黄褐色土層	15＞3＞12	△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
16	10YR4/1	褐灰色土層	16＞6＞9	△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
17	10YR3/3	暗褐色土層	17＞11＞1	△	△	※	※	※	×	×	※	※	※	
18	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

A区　H-36号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	△	△	×	×	※	※	※	
2	10YR3/3	暗褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	

A区　H-36号住　炉

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR2/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	

A区　H-37号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/2	灰黄褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	
2	10YR3/2	黒褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	○	○	※	床面付近に炭化物が多い

A区　H-37号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR5/2	灰黄褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	

A区　H-37号住　炉

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	5YR3/2	暗赤褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	※	△	△	
2	2.5YR4/6	赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	
3	5YR3/3	暗赤褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	△	△	

B区　H-38号住

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR5/3	にぶい褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	※	※	シルト質の層
2	10YR4/2	灰黄褐色土層		△	○	※	※	※	×	×	※	○	△	
3	10YR4/4	褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
4	10YR5/4	にぶい黄褐色土層		△	○	△	△	※	×	×	※	※	※	
5	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	5＜6	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	
6	10YR4/3	にぶい黄褐色土層	6＞5	△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

B区　H-38号住　貯蔵穴

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	7.5YR3/3	暗褐色土層		△	○	※	△	※	×	×	※	△	※	
2	7.5YR4/6	褐色土層		△	○	○	△	※	×	×	※	※	※	

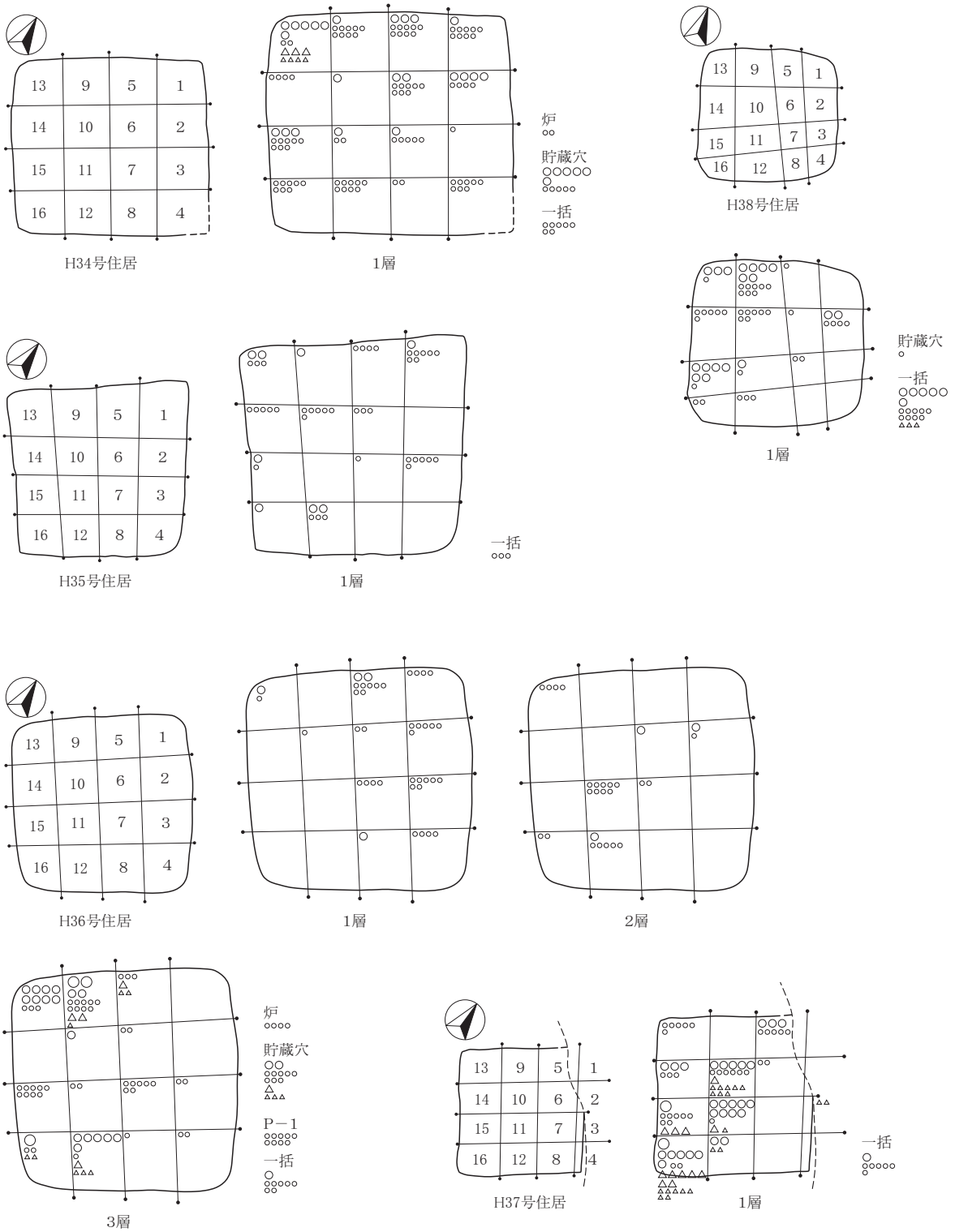
B区　H-38号住　炉

層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	2.5YR5/6	明赤褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	△	◎	

B区　D-1

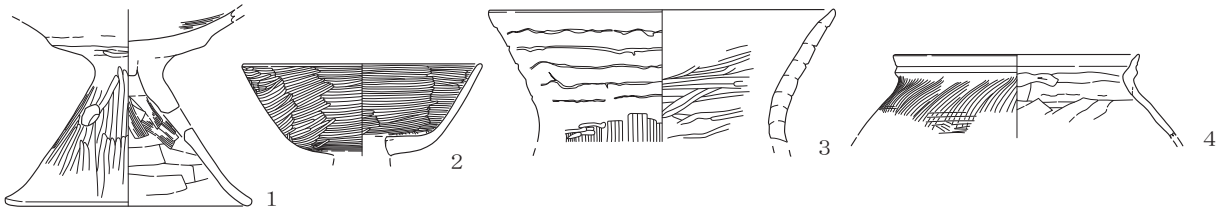
層番	層名		色調	しまり	粘性	混入物								備考
						RP	RB	YP	As-A	As-B	As-C	炭化物	焼土	
1	10YR3/2	黒褐色土層		△	△	※	※	※	×	×	△	※	※	
2	10YR3/4	暗褐色土層		△	○	△	※	※	×	×	※	※	※	

第256表　A区H36号・H37号、B区H38号住居址、B区１号土坑土層注記

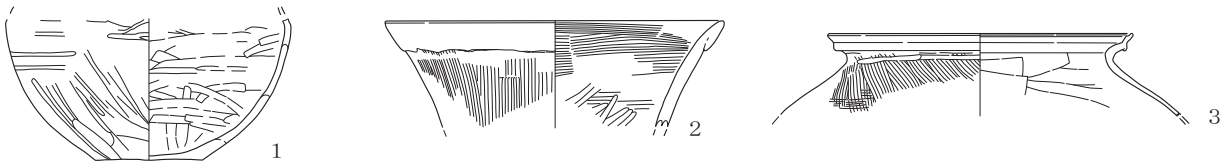


第478図　上新浜遺跡出土遺物重量分布図

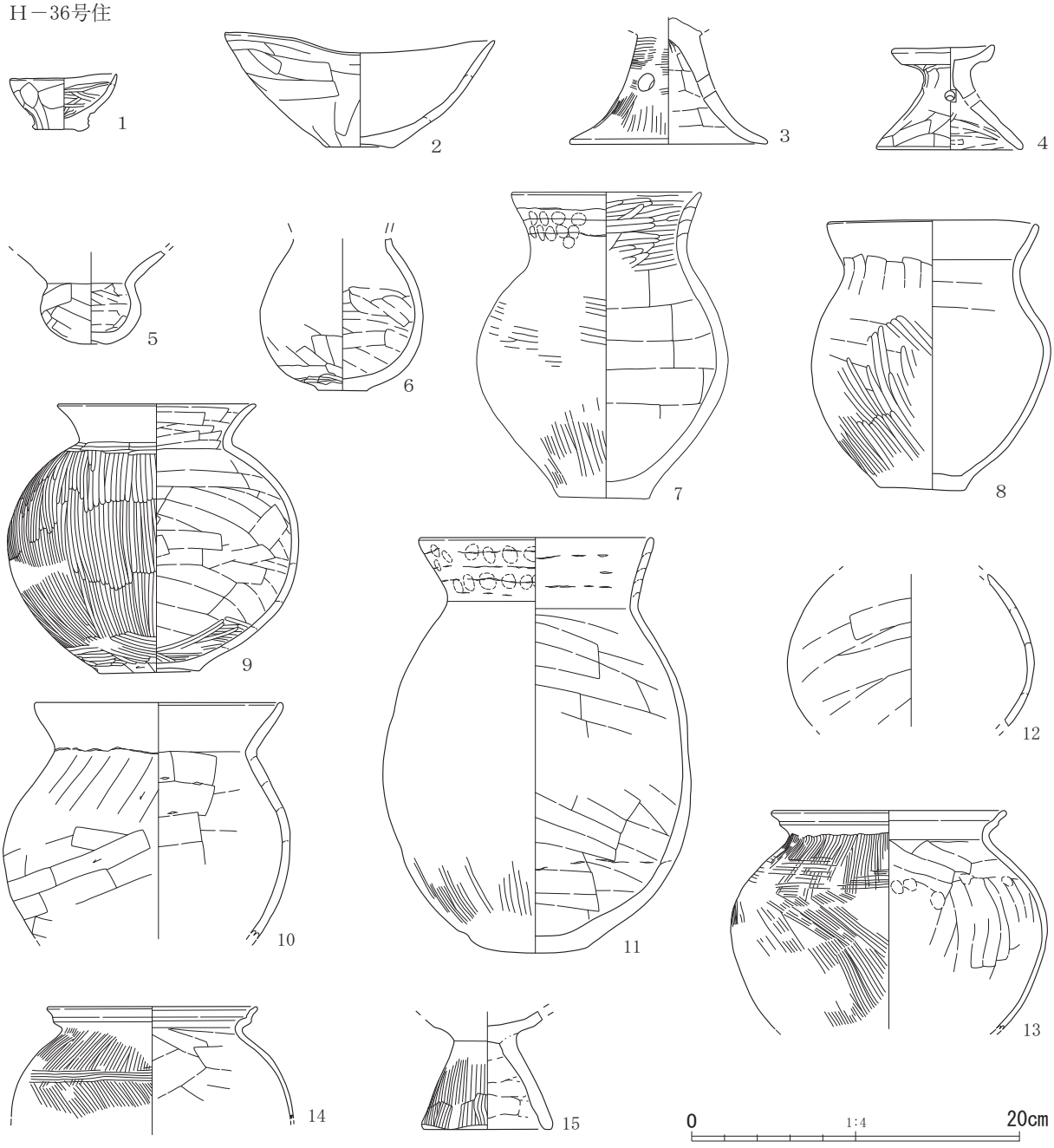
H－34号住



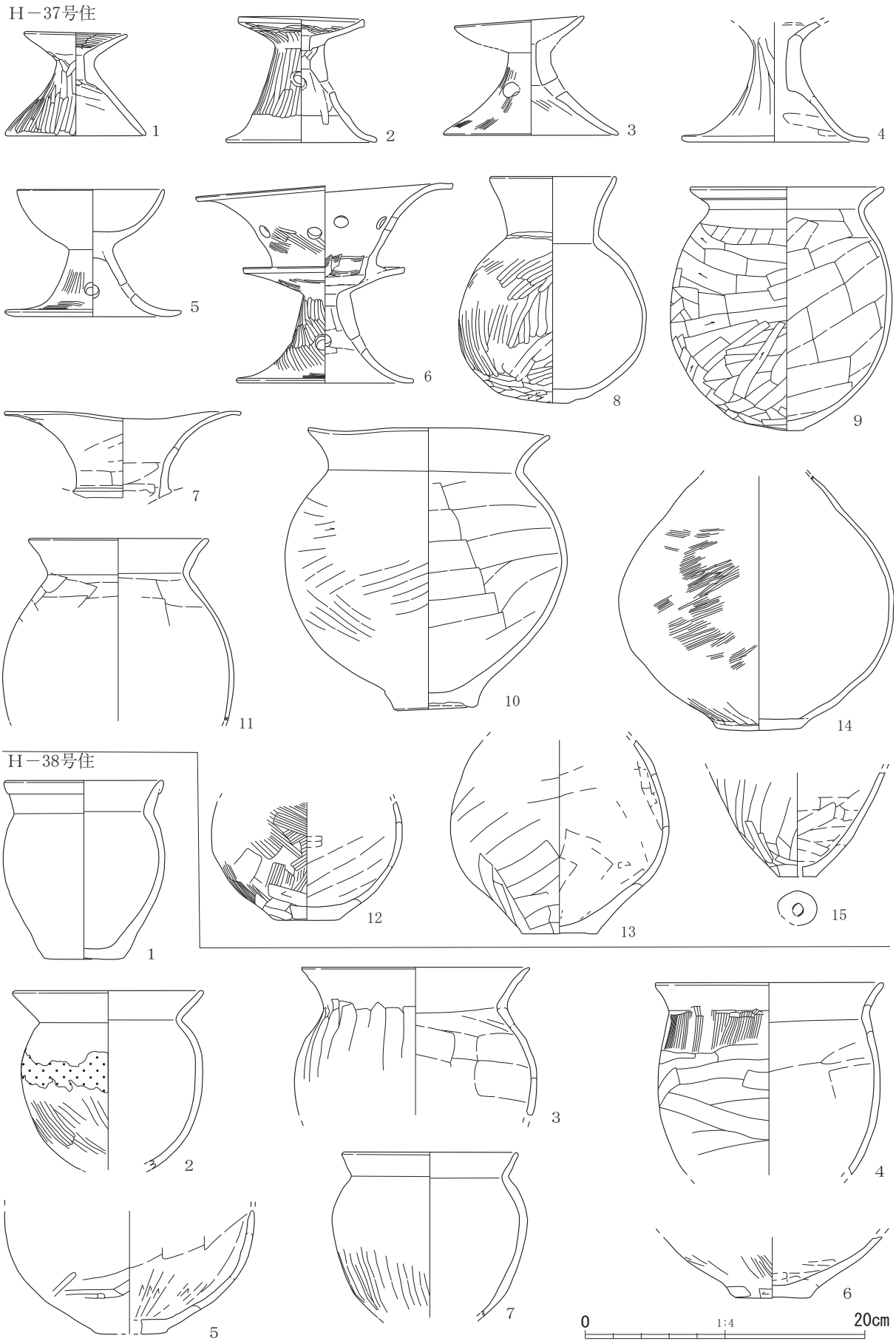
H－35号住



H－36号住



第479図　A区H34号・H35号・H36号住居址出土土器実測図



第480図　A区H37号・B区H38号住居址出土土器実測図

上新浜遺跡土器観察表

H-34号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 高坏	13区１層	口径　— 底径　12.7 器高　—	①普通　②橙～鈍い橙色　③白色粒・黒色粒　④体部～脚部4/5	外面　体部撫で、底部篦撫で、脚部篦磨き。 内面　体部下位～底部篦磨き、脚部篦撫で、裾部横撫で。脚部円孔３箇所。
2	土師器 高坏	13区１層	口径　12.5 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③黒色粒・褐色粒　④坏部7/8	外面　口縁部～体部篦磨き、脚接合部横撫で。 内面　口縁部～底部篦磨き。
3	土師器 甕	９区１層	口径(18.2) 底径　— 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒・雲母　④口縁部～頸部破片	外面　口縁部上位横撫で、中位～下位無調整？(輪積み痕顕著) 頸部木口状工具による削り。 内面　口縁部上位横撫で、中位以下磨き。
4	土師器 S字口縁 台付甕	４区１層 16区１層	口径(12.9) 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁部～胴部上位1/2	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目、肩部に横線。 内面　口縁部横撫で、頸部篦削り、胴部篦撫で。

H-35号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 甕	№１	口径　— 底径(　5.8) 器高　—	①良好　②鈍い黄橙色　③褐色粒　④胴部中位～底部	外面　磨き。 内面　篦撫で。
2	土師器 壺		口径(17.8) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③角閃石　④口縁部1/4	外面　複合口縁、口縁部刷毛目。 内面　口縁部刷毛目、下位篦磨き。
3	土師器 S字口縁 台付甕	13区１層	口径(16.0) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部上位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目、肩部に横線。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。

H-36号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 ミニチュア鉢		口径　6.0 底径　3.3 器高　3.4	①普通　②鈍い黄橙色　③黒色粒・雲母　④完形	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り又は篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部磨き。
2	土師器 鉢		口径　16.5 底径　4.2 器高　6.4	①やや不良　②鈍い橙色　③白色粒・黒色粒　④ほぼ完形	外面　篦削り？(摩滅のため不明瞭)、底部やや上げ底状。 内面　篦撫で？(摩滅のため不明瞭)。
3	土師器 高坏		口径　— 底径(12.0) 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③黒色粒　④脚部1/3	外面　脚部上位横位篦磨き、下位縦位篦磨き。 内面　脚部上位しぼり目、脚部篦撫で。 脚部円孔３箇所。
4	土師器 器台	P4	口径　6.0 底径　8.8 器高　6.2	①普通　②黄橙色　③黒色粒・雲母　④完形	外面　器受部上半撫で後部分的に磨き？下半篦削り、脚部篦削り又は篦撫で(不明瞭)、透かし３ヶ所。 内面　器受部磨き、脚部篦削り又は篦撫で(不明瞭)。
5	土師器 小型丸底鉢	16区３層	口径　— 底径　1.8 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒・角閃石　④口縁部上位～底部1/3	外面　口縁部横撫で又は無調整？(不明瞭)、胴部篦削り、底部上げ底状。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
6	土師器 壺		口径　— 底径　3.0 器高　—	①普通　②浅黄橙色　③黒色粒・角閃石　④胴部～底部3/5	外面　胴部篦削り、最下位のみ磨き、底部篦削り。 内面　篦撫で。
7	土師器 甕	９区３層	口径　11.4 底径　5.4 器高　18.6	①普通　②鈍い黄橙～鈍い黄褐色　③白色粒・角閃石　④4/5	外面　口縁部撫で、指頭痕、輪積痕、胴部～底部篦磨き。 内面　口縁部篦磨き、胴部～底部篦撫で。
8	土師器 甕	P4	口径　12.7 底径　5.3 器高　16.5	①普通　②灰黄褐色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部横撫で、頸部篦撫で、胴部篦撫で後篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
9	土師器 壺		口径　11.9 底径　6.1 器高　16.4	①普通　②橙色　③白色粒・褐色粒・礫　④7/8	外面　口縁部横撫で、胴部篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部～胴部篦撫で、下位～底部篦磨き。
10	土師器 甕	D1	口径　14.9 底径　— 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部～胴部中位2/3	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
11	土師器 甕		口径　14.0 底径　7.1 器高　25.3	①普通　②明黄褐色　③白色粒・黒色粒　④7/8	外面　口縁部横撫で、指頭痕、輪積痕、胴部篦撫で、下位篦磨き、底部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
12	土師器 甕	P1	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良　②浅黄橙色　③黒色粒・角閃石　④胴部上位～下位1/8	外面　篦削り又は篦撫で？(不明瞭)。 内面　篦撫で？(不明瞭)。
13	土師器 S字口縁 台付甕		口径　14.0 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部下位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目、肩部に横線。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
14	土師器 S字口縁 台付甕	13区１層	口径(12.6) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い赤橙～鈍い橙色　③褐色粒・石英・礫　④口縁部～胴部上位1/3	外面　口縁部横撫で、胴部刷毛目、肩部に横線。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
15	土師器 台付甕	16区３層	口径　— 底径　7.8 器高　—	①やや不良　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒　④胴部最下位～台部破片	外面　胴部不明、台部木口状工具による刷毛目。 内面　胴部撫で？台部篦撫で。

第257表　A区H34号・H35号・H36号住居址出土土器観察表

H-37号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 器台	15区１層	口径　7.2 底径　9.8 器高　7.5	①普通　②鈍い黄橙～褐灰色 ③褐色粒・角閃石　④ほぼ完形	外面　口縁部～体部横撫で、脚部篦磨き。 内面　口縁部～体部篦磨き、脚部篦撫で。
2	土師器 器台	15区１層	口径　8.8 底径　10.6 器高　9.0	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④3/4	外面　口縁部横撫で、体部～脚部篦磨き、裾部横撫で。 内面　口縁部横撫で、体部篦磨き、脚部篦撫で、裾部横撫で。脚部円孔４箇所。
3	土師器 器台	10区１層	口径　9.2 底径　12.2 器高　8.5	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒・角閃石　④3/4	外面　口縁部～体部器面荒れ調整不明瞭、脚部篦磨き。 内面　口縁部～体部器面荒れ調整不明瞭、脚部刷毛目後撫で。脚部円孔３箇所。
4	土師器 器台		口径　— 底径　13.4 器高　—	①普通　②黄橙色　③黒色粒・角閃石　④器受部下位～脚部1/2	外面　器受部不明、脚部上位～中位篦削り、一部磨き？(不明瞭)。 内面　器受部下位～脚部中位篦撫で、脚部下位横撫で。
5	土師器 高坏		口径　10.4 底径　12.6 器高　9.1	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒・角閃石　④7/8	外面　口縁部～体部撫で、脚部篦磨き。 内面　口縁部～底部撫で、脚部篦撫で。脚部円孔４箇所。
6	土師器 結合器台	16区１層	口径　18.3 底径　12.4 器高　14.1	①普通　②橙色、鈍い黄橙色 ③白色粒・角閃石　④ほぼ完形	外面　口縁部～体部篦撫で後篦磨き、受け部横撫で、脚部篦磨き。 内面　口縁部横撫で、体部篦撫で、脚部篦撫で、裾部横撫で。体部円孔８箇所、脚部円孔４箇所。
7	土師器 結合器台	３区１層 12区１層	口径　— 底径(17.0) 器高　—	①やや不良　②鈍い橙色　③白色粒・黒色粒　④口縁部？1/3	外面　篦撫で又は撫で。 内面　篦撫で又は撫で。
8	土師器 壺		口径　8.7 底径　— 器高　16.2	①普通　②橙～鈍い褐色　③白色粒・褐色粒　④2/5	外面　口縁部器面荒れ調整不明瞭、胴部篦磨き、底部篦削り。 内面　口縁部篦磨き、胴部～底部篦撫で。
9	土師器 甕		口径　13.6 底径　5.2 器高　17.4	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④7/8	外面　口縁部～頸部横撫で、胴部上位篦撫で、上位～底部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
10	土師器 壺	10区１層 12区１層	口径　17.1 底径(　6.0) 器高　20.2	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・黒色粒　④3/5	外面　口縁部横撫で、胴部上位篦削り、下位篦撫で、底部撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部～底部篦撫で。
11	土師器 甕		口径　12.3 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙～鈍い橙色 ③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部中位1/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
12	土師器 甕	５区１層	口径　— 底径　4.5 器高　—	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒・黒色粒　④胴部中位～底部1/4	外面　木口状工具による削り。 内面　篦撫で。
13	土師器 甕		口径　— 底径　5.4 器高　—	①やや不良　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母　④胴部上位～底部	外面　篦削り。 内面　篦撫で。
14	土師器 壺		口径　— 底径　6.0 器高　—	①普通　②橙色　③白色粒・黒色粒　④胴部上位～底部3/4	外面　胴部上位～中位篦磨き、下位篦撫で、底部篦削り。 内面　胴部～底部篦撫で。
15	土師器 甑		口径　— 底径　2.8 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③褐色粒　④胴部下位～底部	外面　篦削り。 内面　篦撫で。

H-38号住居址

番号	器　種	出土位置	法量(cm)	①焼成 ②色調 ③胎土 ④残存	成・整形技法の特徴
1	土師器 小形甕		口径　11.0 底径　5.6 器高　12.8	①普通　②鈍い褐色　③褐色粒 ④2/3	外面　複合口縁、器面荒れ調整不明瞭。 内面　器面荒れ調整不明瞭。
2	土師器 小形甕		口径　13.1 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い黄橙色　③白色粒・褐色粒　④口縁部～胴部下位残存	外面　口縁部横撫で、胴部篦磨き、胴部上位に煤付着。 内面　口縁部横撫で、胴部器面荒れ調整不明瞭。
3	土師器 甕	一括	口径　16.3 底径　— 器高　—	①やや不良　②鈍い橙色　③褐色粒　④口縁部～胴部中位1/5	外面　口縁部横撫で、胴部篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。
4	土師器 甕		口径(16.4) 底径　— 器高　—	①普通　②黄褐色　③褐色粒・黒色粒　④口縁部～胴部下位1/8	外面　口縁部横撫で、胴部上位木口状工具による削り、中位以下篦削り。 内面　口縁部横撫で、胴部篦撫で、摩滅のため不明瞭。
5	土師器 甕	一括	口径　— 底径　— 器高　—	①やや不良　②黄橙色　③褐色粒・礫　④胴部中位～底部1/8	外面　篦削り(不明瞭)。 内面　篦撫で。
6	土師器 甕		口径　— 底径　5.4 器高　—	①やや不良　②鈍い黄橙色　③褐色粒・雲母・礫　④胴部下位～底部破片	外面　磨き、一部篦削り。 内面　篦撫で。
7	土師器 小形甕		口径(12.4) 底径　— 器高　—	①普通　②鈍い橙～鈍い褐色 ③白色粒・黒色粒・褐色粒　④口縁部～胴部下位3/4	外面　口縁部横撫で、胴部篦撫で。 内面　口縁部横撫で、胴部器面荒れ調整不明瞭。

第258表　A区H37号・B区H38号住居址出土土器観察表

上新浜遺跡遺構観察表

住居名	平面形態	規模				壁溝	主軸方向	主柱穴	炉位置	貯蔵穴			遺物	時期	グリッド	備考
		長軸m	短軸m	深さ最大cm	深さ最小cm					長軸cm	短軸cm	深さcm				
A区34住	大型正方形	6.40	5.76	13	1	×	N-30°-W	—	中央北壁寄り	88	64	36	△	古墳	16F-25他	焼土・炭化物あり
A区35住	中型正方形	5.68	5.52	5	3	×	N-38°-W	—	—	72	56	35	△	古墳	16F-95他	焼土あり
A区36住	中型正方形	5.84	5.84	52	41	×	N-31°-W	4	北側主柱穴間	104	80	25	○	古墳	16F-87他	
A区37住	中型正方形	4.16	4.00	14	6	×	N-34°-W	—	中央北壁寄り	88	56	10	○	古墳	16F-79他	
B区38住	中型正方形	4.48	4.32	9	5	×	N-17°-W	—	中央北壁寄り	64	60	27	△	古墳	15F-91他	焼土あり

小型4㎡以下
中型4～6㎡
大型6㎡以上

○あり
×なし

※0～1000㎡
△1000～5000㎡
○5000～10000㎡
◎10000㎡以上

土坑名	規模			遺物	時期	グリッド	備考
	長軸cm	短軸cm	深さcm				
B区1号	104	84	26	※		15F-92	

第259表　上新浜遺跡遺構観察表

小日向上新浜遺跡　小結

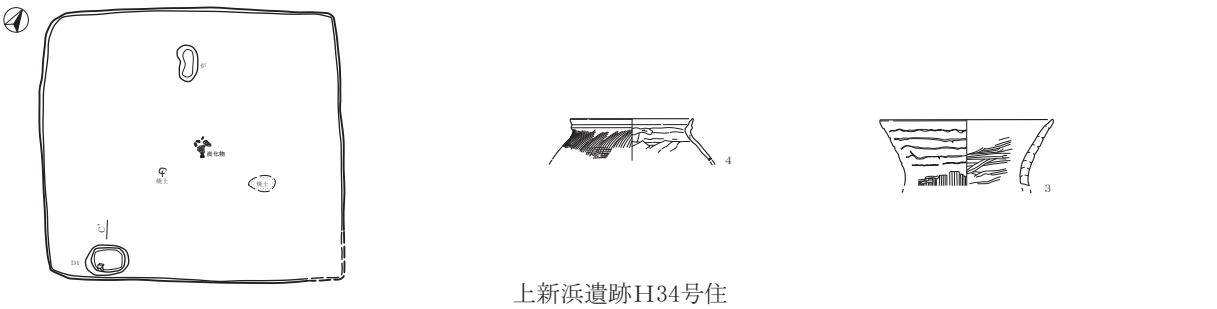
本遺跡の調査においては、５軒の古墳時代初頭竪穴住居址が検出されている。いずれの住居址も主軸がほぼ揃っており、貯蔵穴・炉等の位置に規格性が認められ、出土遺物の時期差も少ないことから、短期間営まれた継続性の乏しい小規模集落であると考えられる。出土遺物を見るとＳ字状口縁台付甕を伴う住居址が３軒あり、東海西部系文化の影響下にあった集落という位置付けができよう。ただし、34号住居址・36号住居址のようにＳ字状口縁台付甕と頚部に顕著な輪積痕を有する甕が共伴する例も見られる。つまり、新しい文化の流入により、在来系土器が一気に払拭された訳ではなく、一定期間、異系統の土器が混在した社会であったと考えられる。

本市内におけるＳ字状口縁台付甕を伴う竪穴住居址検出例は、高崎市・藤岡市等の関東平野及びその縁辺部地域と比較し少ない。九十九川流域においても、第481図に示すように本書の中で報告している小日向田中遺跡の他、高梨子森下遺跡等にわずかに認められるだけである。

また、過去の九十九川流域の発掘調査において、この地域においては４世紀後半から５世紀前半にかけての時期に、住居址数が減少する傾向にあることが明らかになりつつある。つまり、古墳時代初頭、九十九川流域にも、わずかながら東海西部系文化の流入があり、在地系文化との融合の中、周辺には小規模集落が営まれた。しかし、それらの集落は継続又は拡大することなく人口は減少した。そして、５世紀後半頃より住居址数は再び増加を始めるのである。

本市における As-B 降下以前の生産遺跡の実態について、未だに明確にはなっていない部分が多い中、断言はできないが、この九十九川流域の人口変動は、主に生産基盤と地形との関係に起因していると思われる。平野部で確認される東海西部系文化の影響下にあった集落は、ほとんどの場合低地に近い微高地上に営まれている。つまり、新しい文化の担い手たちは低地を生活圏として選択しているのである。このような集落を支えるための生産基盤に、九十九川流域の地形が適していなかったため、東海西部系文化の影響下にあった集落が定着しなかったものと考えられる。一方、５世紀後半頃より、検出される住居址数が急激に増加するのは、小区画水田の普及に伴い、可耕地がより山間部へと拡大していった結果と想定される。

先述のように、本市における As-B 降下以前の生産域については不明な部分が多い。これからの周辺地域の発掘調査により、集落と生産域の関係が明らかになっていくことを望んでいる。また、住居址数の変動という点では、九十九流域においては奈良時代に住居址が減少する傾向にあることが過去の調査結果から認められる。この現象の原因を検討することも今後の課題と考えている。　　（壁　伸明）



第481図　九十九川流域において出土したS字状口縁台付甕と共伴土器

Ⅶ　成果と問題点

Ⅶ　成果と問題点

小日向地区遺跡群における各遺跡の主体をなす時期については、次のような点が認められる。

①　縄文時代の遺構は、中期末葉から後期中葉のものが主体をなし、田中西遺跡周辺に多く認められる。

②　遺跡群の主体をなす弥生時代後期樽式期集落は、遺跡群東部の遠地谷戸遺跡から中央部の田中遺跡に集中している。そして、この地域には古墳時代前期まで小規模集落が継続する。

③　古墳時代後期集落は、遺跡群東端の遠丸遺跡・遠地谷戸遺跡と、遺跡群西部の田中西遺跡・白山遺跡に集中している。集落が営まれた時期は、遠丸・遠地谷戸遺跡が６世紀前半中心であり、田中西・白山遺跡が６世紀後半～７世紀中心と時期差が認められる。

④　古墳は弥生時代後期集落が営まれた地域に築造されている場合が多い。また、古墳の築造時期は、５世紀末～６世紀前半と、７世紀代に大別される。

ここでは各遺跡での「小結」をもとに、遺跡群全体を視野に入れた、より広範的視点に立ち、各時代ごとに検討を加え、今回の調査における成果と問題点について明らかにしていきたい。

⑴　縄文時代

遺構が確認されたのは、壱丁田Ⅱ遺跡における加曽利Ｅ式期の弧状列石と、田中西遺跡における加曽利Ｅ式期敷石住居址・加曽利Ｂ式期を主体とする敷石住居址・石郭墓・配石遺構及び土坑等である。

田中西遺跡の小結で述べたように、田中西遺跡は上段面と下段面に分けられるが、後期堀之内式期に上段面から下段面への居住域の移動があったと想定される。この居住域の移動は何に起因するものなのか、同様の地形に立地する他遺跡において、このように居住域が移動する類例はあるのかについて、今回は検討・考察ができておらず今後の課題である。また、Ｋ５Ｆ区では立石を伴う配石遺構が確認されている。現地からは、松井田丘陵越しに妙義山を望むことができる。配石遺構の詳細な分析・遺構と妙義山の位置関係等、今後機会をとらえて検討を加えたい。

⑵　弥生時代

本時代は小日向地区遺跡群の主体をなす時期である。今回の調査において確認された竪穴住居址は、中期後半栗林式期所産のものが２軒（遠地谷戸遺跡Ａ区１号住居址・Ｂ区９号住居址）、後期樽式期所産のものが178軒である。その他に樽式期の集落が営まれていた台地上では、同時期の所産と考えられる土坑・埋設土器等も確認されている。前期の所産と考えられる遺物の出土は皆無であった。

遠地谷戸遺跡Ａ区１号・Ｂ区９号住居址は、出土遺物より栗林Ⅱ式期所産と考えられる。九十九川流域における当該期の遺構としては、いずれも本遺跡群の西に位置する「国衙地区遺跡群Ⅱ」の15号住居址、「国衙下辻遺跡」のＹ１号住居址があげられる。その他に本遺跡の東に位置する「杉名薬師遺跡」においても、遺構は検出されていないものの一定量の当該期土器が出土しており、中期後半の九十九川流域には、小規模集落が点在し営まれていたと考えられる。

次に、今回の調査で178軒検出された樽式期住居址の炉址位置・主軸・面積等の特徴や傾向について検討する。

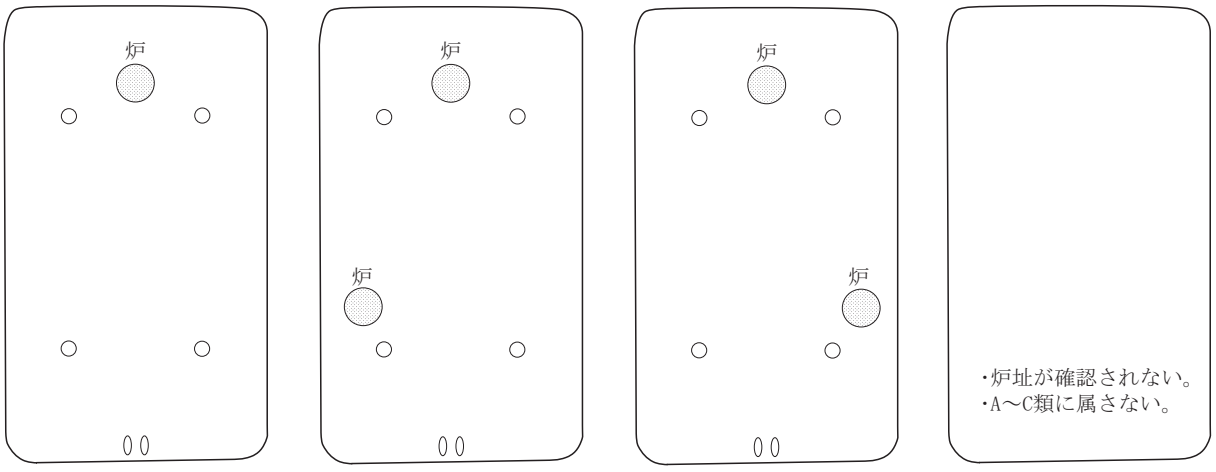
はじめに当該期住居址の炉址位置について、以下のとおり４分類し、全体の傾向・地域的な特徴の有無等についてまとめてみる。なお、今回の集計の対象としたのは、第260表及び第261表に取り上げている全体形状・面積等についてほぼ把握できる住居址であり、軒数は遠地谷戸遺跡20軒、瀧遺跡９軒、壱丁田遺跡22軒、壱丁田Ⅱ遺跡10軒、田中遺跡17軒の合計78軒である。

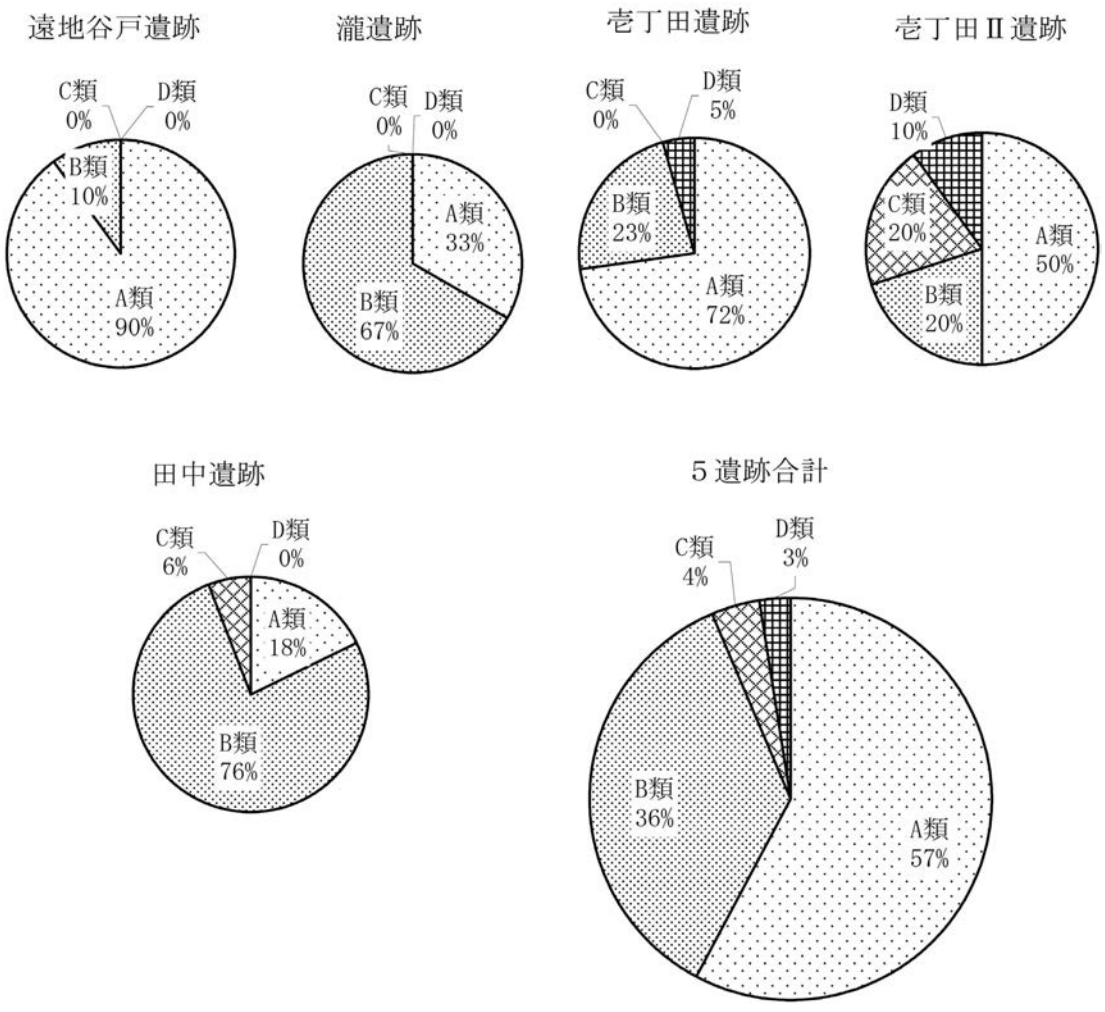
遺跡名	住居址名	類型	住居址規模			主軸方向	備　　考
			長軸(m)	短軸(m)	面積(㎡)		
遠地谷戸	A区３号住	A類	7.95	4.35	34.58	N-13°-W	
	B区４号住	A類	7.60	4.72	35.87	N-78°-W	
	B区７号住	A類	11.80	7.20	84.96	N-30°-W	B類の可能性あり
	B区14号住	A類	10.24	7.84	80.28	N-42°-W	
	B区18号住	A類	6.80	4.80	32.64	N-８°-W	
	B区25号住	A類	6.00	4.64	27.84	N-７°-W	B類の可能性あり
	B区26号住	A類	8.80	6.00	52.80	N-62°-W	
	B区28号住	B類	6.00	4.80	28.80	N-６°-W	
	B区30号住	A類	5.36	〈 3.20〉	〈17.15〉	N-26°-E	
	B区31号住	A類	5.28	3.76	19.85	N-30°-W	
	B区32号住	A類	8.72	6.72	58.60	N-57°-W	B類の可能性あり
	B区36号住	A類	7.92	5.60	44.35	N-34°-W	
	B区38号住	A類	6.48	3.92	25.40	N-11°-W	
	B区41号住	A類	7.36	5.52	40.63	N-１°-E	
	B区42号住	A類	6.64	5.04	33.47	N-37°-W	
	B区43号住	A類	7.04	4.96	34.92	N-60°-W	
	B区52号住	A類	5.12	4.40	22.53	N-５°-W	
	B区49号住	B類	9.76	7.04	68.71	N-５°-W	
	B区61号住	A類	(5.60)	3.68	(20.61)	N-９°-W	
	B区59号住	A類	4.40	4.00	17.60	N-30°-W	
瀧	２号住	A類	7.00	〈 4.96〉	〈34.72〉	N-52°-E	
	４号住	B類	9.50	5.32	50.54	N-25°-W	
	８号住	A類	10.70	7.00	74.90	N-61°-W	
	12号住	B類	〈 8.82〉	6.36	〈56.09〉	N-13°-W	
	13号住	B類	7.74	6.20	47.99	N-14°-W	
	21号住	B類	9.12	6.04	55.08	N-31°-E	
	24号住	B類	10.08	5.86	59.07	N-５°-E	
	31号住	A類	6.60	4.80	31.68	N-75°-W	
	34号住	B類	10.22	7.14	72.97	N-44°-W	
壱丁田	１号住	A類	10.08	7.20	72.58	N-28°-W	
	２号住	A類	5.76	4.72	27.19	N-19°-W	
	３号住	B類	11.20	7.92	88.70	N-28°-W	
	４号住	A類	8.80	5.20	45.76	N-３°-W	B類の可能性あり
	７号住	A類	4.96	4.00	19.84	N-35°-W	
	９号住	A類	10.40	7.20	74.88	N-22°-W	
	14号住	B類	7.68	5.84	44.85	N-53°-W	
	16号住	A類	6.32	(5.04)	(31.85)	N-33°-E	
	17号住	D類	(5.84)	5.12	(29.90)	N-16°-E	
	19号住	A類	(11.28)	(8.40)	(94.75)	N-35°-W	B類の可能性あり
	24号住	A類	(6.16)	4.56	(28.09)	S-60°-W	
	21号住	A類	7.12	5.68	40.44	N-49°-W	
	28号住	A類	6.97	5.14	35.83	N-71°-W	B類の可能性あり
	29号住	A類	7.20	6.00	43.20	N-21°-W	
	30号住	A類	(6.64)	5.52	(36.65)	N-40°-W	B類の可能性あり
	31号住	B類	8.00	5.92	47.36	N-54°-W	
	32号住	B類	8.32	5.92	49.25	N-14°-W	
	38号住	A類	6.64	4.96	32.93	N-47°-W	
	36号住	B類	7.44	5.76	42.85	N-42°-W	
	40号住	A類	5.76	4.80	27.65	N-８°-W	
	37号住	A類	6.80	5.60	38.08	N-１°-W	B類の可能性あり
	42号住	A類	6.80	4.96	33.73	N-49°-W	

第260表　樽式期竪穴住居址(炉位置を把握できるもの)一覧(1)

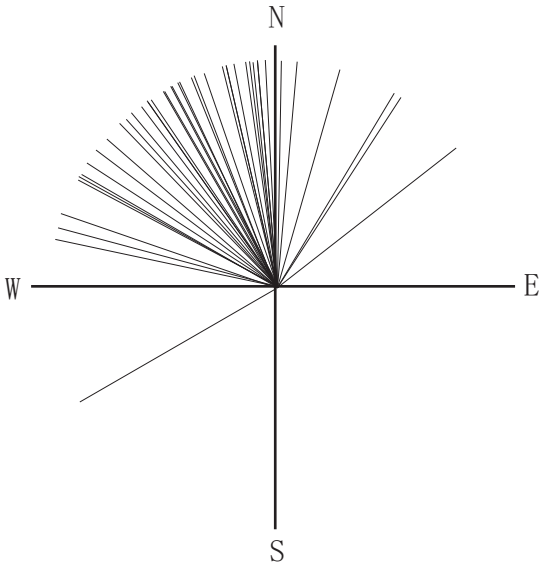
遺跡名	住居址名	類型	住居址規模			主軸方向	備　　考
			長軸(m)	短軸(m)	面積(㎡)		
壱丁田Ⅱ	1号住	A類	10.68	7.94	84.80	N-36°-W	B類の可能性あり
	5号住	A類	4.22	3.82	16.12	N-26°-W	
	9号住	B類	9.02	(5.14)	(46.36)	N-77°-W	
	14号住	A類	10.74	7.96	85.49	N-31°-W	
	17号住	B類	8.62	5.96	51.38	N-21°-W	
	18号住	A類	8.56	5.72	48.96	N-22°-W	
	23号住	C類	5.56	5.18	28.80	N-51°-W	
	12号住	C類	8.60	5.44	46.78	N-27°-W	
	15号住	A類	〈 8.54〉	5.20	〈44.40〉	N-2°-W	
K2	Y1H	D類	8.00	6.96	55.68	N-67°-E	A類の可能性あり
田中	Y1号住	B類	8.96	6.72	60.21	N-11°-W	
	Y2号住	B類	6.64	4.96	32.93	S-88°-W	
	Y4号住	B類	11.52	7.36	84.79	N-43°-W	
	Y5号住	B類	9.44	6.56	61.93	N-74°-W	
	Y6号住	B類	8.08	6.80	54.94	N-38°-W	
	Y7号住	B類	8.08	5.68	45.89	N-9°-W	
	Y9号住	B類	10.00	〈 4.96〉	〈49.60〉	N-77°-W	
	Y10号住	B類	7.92	6.00	47.52	N-18°-W	
	Y11号住	B類	8.88	6.24	55.41	N-84°-W	
	Y12号住	B類	7.52	4.80	36.10	N-26°-W	
	Y15号住	B類	6.56	4.08	26.76	N-81°-W	
	Y16号住	B類	〈 7.28〉	5.60	〈40.76〉	N-2°-E	
	Y30号住	A類	6.16	〈 4.16〉	〈25.62〉	N-12°-W	
	Y34号住	B類	8.40	6.00	50.40	N-20°-E	
	Y36号住	A類	8.64	6.40	55.30	N-2°-E	
	Y37号住	C類	7.60	4.80	36.48	N-18°-E	
	1号集石	A類	3.84	2.88	11.06	N-8°-W	

第261表　樽式期竪穴住居址(炉位置を把握できるもの)一覧(2)

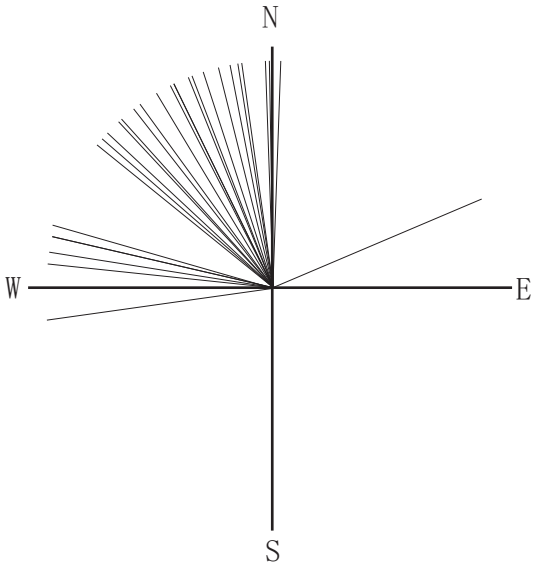




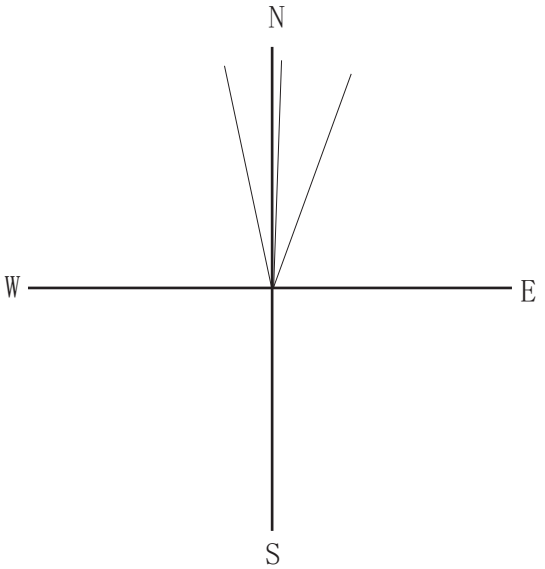
第482図　炉位置による樽式期竪穴住居址分類



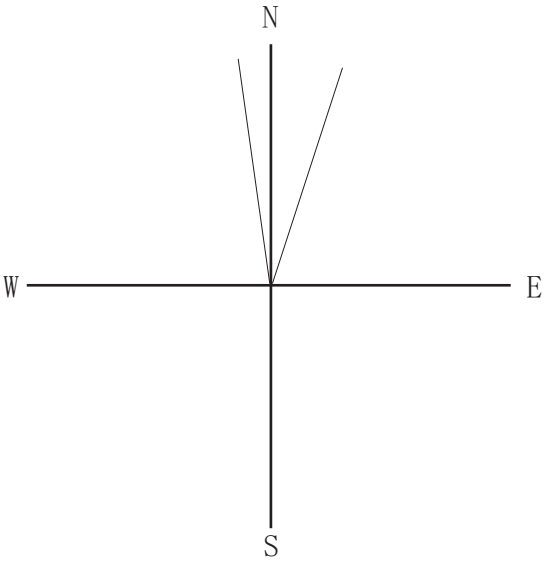
A類



B類

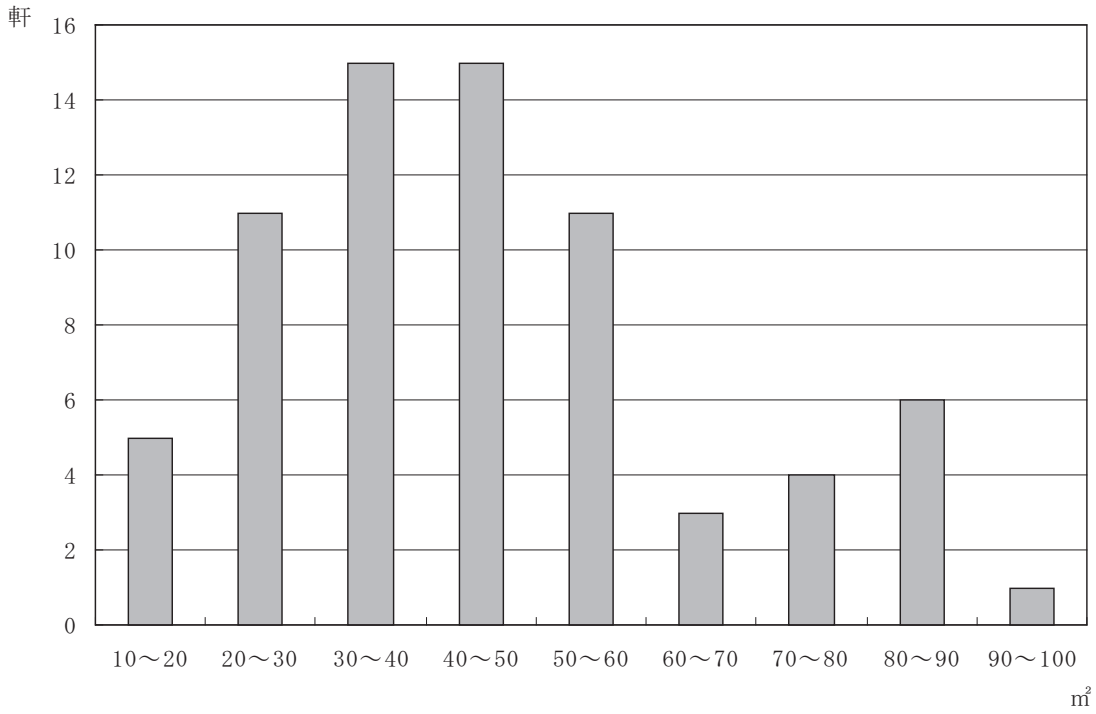


C類



D類

第483図　類型別住居址主軸方向



第484図　小日向地区遺跡群樽式期住居址面積別グラフ

A類　入口反対側の柱穴間奥壁寄り付近に付設されている。

B類　A類の位置＋入口左側柱穴奥付近に付設されている。

C類　A類の位置＋入口右側柱穴奥付近に付設されている。

D類　炉址が確認できなかった。またはA・B・C類のいずれにも属さない位置に付設されている。

合計では、全体の約６割近くがA類であり、４割の住居址がB類又はC類に属し、複数の炉を有している。ただし、遺跡間における差異は大きく、遠地谷戸・壱丁田遺跡のようにA類が大部分を占める遺跡もあれば、瀧・田中遺跡のようにB類・C類が大部分を占める場合もみられる。この結果については、炉の設置位置は集落により異なるという面も当然考慮する必要がある。しかし、遺跡ごとに調査担当者が異なる（瀧と壱丁田Ⅱ遺跡が同一の担当者、他はそれぞれ異なる）という点から生じている、主に担当者の認識・調査精度等に起因する差異である可能性も否定できない。また、類型別に住居址の主軸方向を示したのが第483図である。いずれの類も北から西にかけて主軸を持つものが多く、類による特徴は特に認められない。

第484図は、本遺跡群で検出された樽式期竪穴住居址の面積別グラフである。確認された住居址の平均面積は約46㎡である。この中で最大の面積を有するのが壱丁田遺跡19号住であり、約95㎡を測る。最小は田中遺跡１号集石（遺構名は集石だが、形状より住居址と判断した）の約11㎡であり、面積の分布範囲は非常に広い。壱丁田遺跡小結でも述べたように、このグラフには分布のピークが２ケ所認められる。すなわち、30～50㎡付近に最大のピークがあり、80㎡付近に第２のピークが認められるのである。80㎡前後の面積を有する大型住居址が、共同作業場などの特殊施設でなく、一般的な住居址であるという前提に立てば、この現象は階層性の存在を表しているものと思われる。

⑶　古墳時代

古墳時代の遺構は、初頭～前期所産のものと後期所産のものに大別できる。

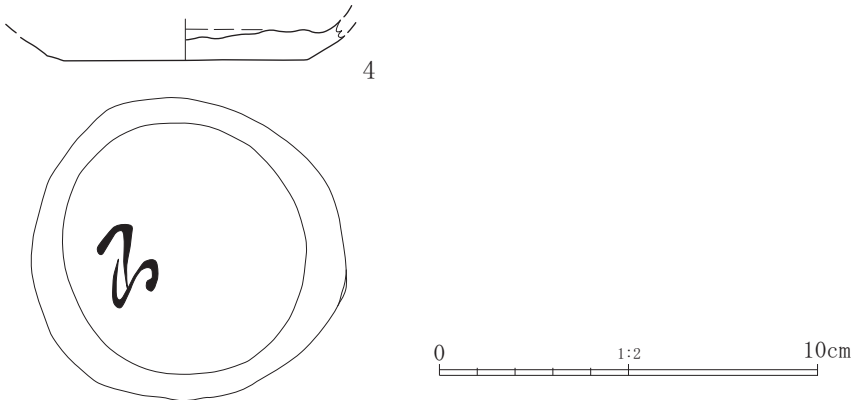
初頭～前期の住居址は、遠地谷戸遺跡で８軒、瀧遺跡で１軒、田中遺跡で５軒、上新浜遺跡で５軒、合計19軒検出された。上新浜遺跡のみが、古墳時代になり新たに営まれた集落と考えられる。他の遺跡は、弥生時代後期の大集落から継続し営まれた小規模集落と考えられる。住居址以外の特徴的な遺構としては、田中遺跡の円形溝・柵列があげられる。この遺構については、前掲の田中遺跡小結を参照されたい。

後期（５世紀代の住居址も一部含んでいる）の住居址は、遠丸遺跡で55軒、田中西遺跡で51軒、白山遺跡で４軒、合計110軒検出されている。遠丸遺跡で検出された住居址は、大部分が５世紀末～６世紀半ばであり、短期間に集中して営まれた集落と考えられる。一方、田中西・白山遺跡で検出された住居址は、一部５世紀代所産のものを含むが、大部分は６世紀後半～７世紀代のものである。

また、今回の調査で合計10基の古墳が確認された。古墳の築造時期は、天皇塚古墳・瀧１号古墳・瀧２号古墳・琴平山古墳・権現塚古墳の５基が、５世紀末～６世紀前半と推定される。この時期は遠丸遺跡で集落が営まれた時期と一致する。そして、壱丁田Ⅱ遺跡の１号～４号古墳が７世紀代の構築と推定され、田中西遺跡・白山遺跡で集落が営まれた時期と一致する。

⑷　奈良・平安時代

本時代所産の住居跡は、遺跡群西部に位置する田中西遺跡と白山遺跡においてのみ確認されている。奈良時代の所産と考えられる住居址が田中西遺跡において２軒、平安時代所産のものが田中西遺跡で７軒、白山遺跡で１軒確認されている。先述のように、田中西遺跡遺跡の調査では８点の墨書土器が出土している。この中でＫ１Ｈ６号住居より出土した「石」が墨書された土器について言及する。



第485図　Ｋ１ Ｈ６号住居址出土墨書土器実測図

Ｋ１Ｈ６号住居は、明確なプランが確認できず、出土遺物の位置により一部のプランを推定している。本遺物が出土したのは、住居址推定プランの南東隅付近である。回転糸切りの須恵器坏底部外面に、墨書された「石」の文字が認められる。「石」という墨書土器は、本遺跡の南に位置する堀端遺跡でも確認されている。堀端遺跡は碓氷川左岸段丘上に位置する遺跡であり、碓氷川の対岸には、古墳時代～古代の大集落である大王寺地区遺跡群が展開している。堀端遺跡のＨ６号住居からは、６点の墨書土器が出土している。いずれも、須恵器坏底部内外面に「石」と墨書されている。同遺跡の報告書では、「石」という墨書は人名か地名に関連している可能性を指摘している。すなわち、人名ならば古代の磯部地方に関連する「石上部」という氏族との関連、地名ならば碓氷郡の「碓」の字の偏あるいは郷名（「石馬郷」）との関連の可能性を指摘している。堀端遺跡が立地する位置を考慮した時、これらの考察について否定すべき点はないと考える。

一方、本遺跡出土の「石」という墨書は、遺跡の位置的観点より人名（「石上部」）に関連している可能性は低く、地名に関連している可能性が高いと考えられる。特に「石馬郷」との関連の可能性を考える必要があると思われる。周知のように、「石馬郷」については、碓氷郡のどこに所在したのか明確になっていない。他の郷の推定位置、近年の発掘調査成果より、「石馬郷」を小日向・国衙・高梨子を中心とする九十九川流域に比定する考えは、合理性を持つものと思われる。九十九流域における「石」という墨書土器は、現時点は田中西遺跡の１点のみであり、推論の域を出るものではないが、一つの可能性として指摘しておきたい。（壁　伸明）

※墨書の判読は群馬県埋蔵文化財発掘調査事業団　高島英之氏にお願いした。

参考文献

水沢祝彦・田口　修	1992	『国衙遺跡群Ⅱ』	松井田町教育委員会
田口　修	1994	『小日向遠地谷戸遺跡』	松井田町教育委員会
井上慎也他	2006	『杉名薬師遺跡』	安中市埋蔵文化財発掘調査団
深町　真	2008	『堀端遺跡』	安中市教育委員会
壁　伸明他	2008	『高梨子地区遺跡群』	安中市教育委員会
壁　伸明	2010	『国衙下辻遺跡』	安中市教育委員会

小日向地区遺跡群における弥生時代後期後半の石器群について

本遺跡群では、弥生時代後期後半を主体とする集落が遠地谷戸遺跡、瀧遺跡、壱丁田遺跡、壱丁田Ⅱ遺跡、田中遺跡で発見された。このうち遠地谷戸遺跡を除く遺跡では、後期後半に帰属する石器群が検出された。

本遺跡群における石器の特徴は、敲石・磨石類、台石、砥石を組み合わせて使用する道具が主体で、前段階から使用されているスクレイパーと石鏃といった縄文時代から続く伝統的な石器も少数残存している。また、新たに石製紡錘車や管玉も認められる。ただし、これら定形石器そのものは組成数は少なく、集落規模との比較では、生業活動に必要な道具としては主体的ではない。また、本来、中期後半に主体となる大陸系磨製石器（磨製石鏃、太型蛤刃石斧、扁平片刃石斧）が後期になっても組成する点では、共伴関係や機能・用途を考える上で注意が必要である。本遺跡群では、スクレイパー、石鏃、大陸系磨製石器等は、全て他地域からの搬入によるもので、地域内で製作された痕跡は認められなかった。しかし、加工を必要としない礫石器については、近隣の在地石材を利用していたことが明らかとなった。定形石器は搬入、礫石器は地元で調達するといった石器組成は、県内他地域においても認められる傾向であり、後期以降の石器の果たす役割がさらに変化したことを反映したものと捉えられる。

次に本遺跡群で認められた後期後半の各石器についてまとめたい。

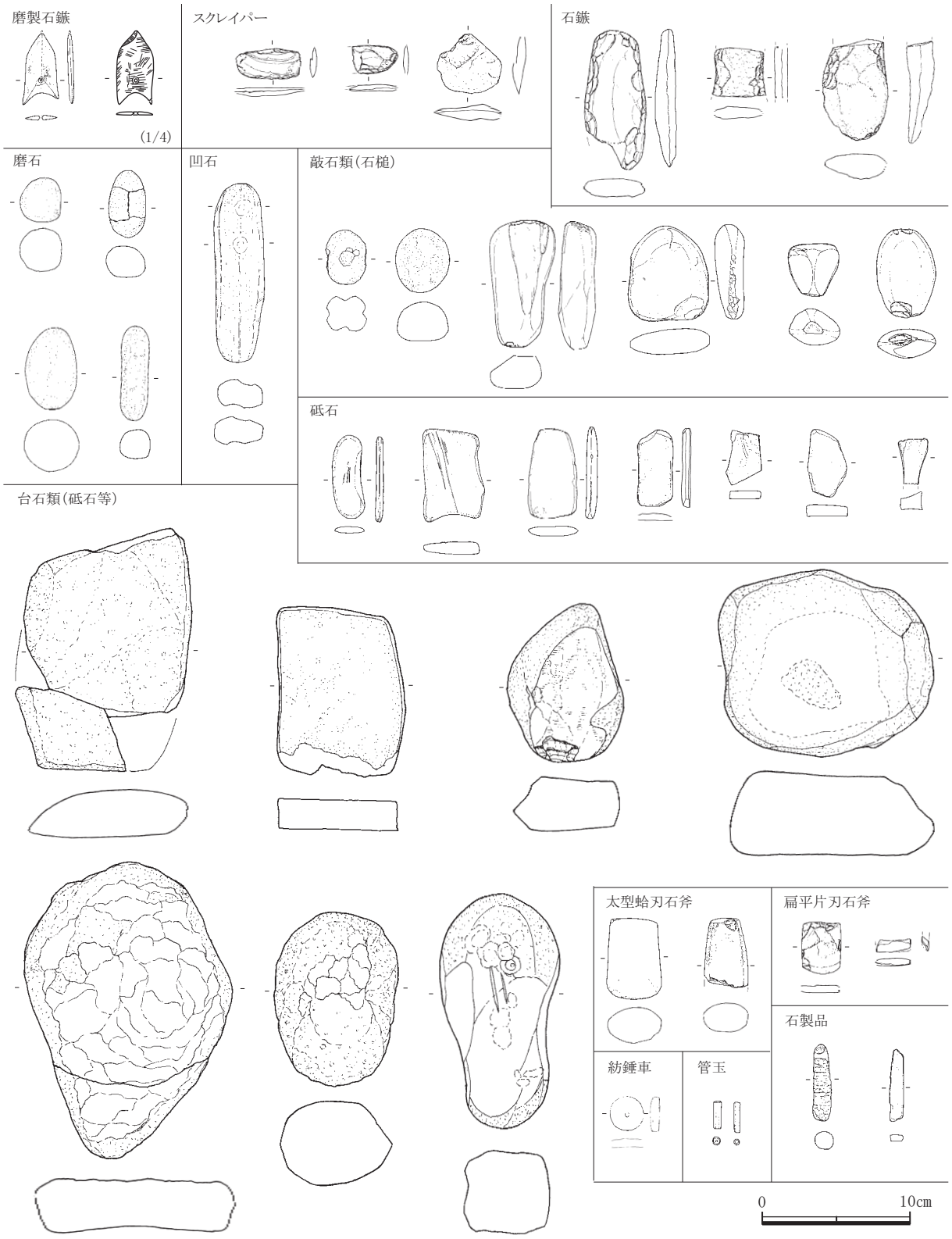
磨石類には、A：礫面に磨面が残る一般的なもの（古くからある伝統的形態）、B：磨面の他に端部に敲打痕（凹みも含む）及び平坦な擦り面が残るもので敲石の機能を併せ持つもの、C：礫面に線状痕が残るもの（部分研磨石器）が存在する。本遺跡群では、AとBが認められ、Cの存在は確認できなかった。磨石類の機能は、使用痕の状態によって「土器磨き石」あるいは「磨石または敲石」に分けられ、さらに、砥石の可能性も指摘されている。いわば、「磨く」、「磨り潰す」ための石器であり、この時期に特徴的に出現するとされる。用途の一つには、土器の表面への赤色塗彩のため、顔料、鉱物を磨り潰すためと推定されている。また、棒状あるいは楕円形の突出部（端部）に敲打痕（擦り痕）があるものは、ハンマーの用途が推定され、「石槌」として区別される。こうした石器は、市内では諏訪ノ木遺跡、杉名薬師遺跡等でもみられ、県内でも日影平遺跡（沼田市）、見立相好遺跡（渋川市）等でも出土しており、後期後半の特徴とされている。

砥石は、前段階から使用されている牛伏砂岩製のものが多く、平滑な研ぎ面には、幾筋もの細い線状痕が観察された。砥石の多さから、金属器の研磨に使用された可能性がある。

今回の調査では、住居址から出土する大形礫を観察した結果、台石として機能したものが含まれることが判明した。表面には、敲打による浅い窪みが観察できるものや研磨痕、深く溝が残る線状痕をもつものが認められ、一部には大形の砥石として機能した可能性も指摘できる。

スクレイパーには、横長剥片を素材とした形態的に打製石庖丁の可能性があるものが認められた。磨製石庖丁については、後半以降に組成がみられる器種だが、本遺跡群では確認できなかった。

県内における弥生時代の石器は、後期以降、水田開発が急速に進む平野部では、石器の使用は衰退するものの、低地が少ない丘陵地や山間部では、石器が使用され続けるといった地域性が認められる。これは、単に「道具の金属化」の速度を示すものではなく、集落が立地する環境への適応を反映した生業形態（畑作等）の差とみる考えもある。こうした問題への取り組みのためにも、遺跡から出土する弥生石器への認識と資料の蓄積に期待したい。　（井上　慎也）



第486図　小日向地区遺跡群出土の弥生時代石器集成

発掘調査報告書　抄録

ふりがな	おびなたちくいせきぐん
書名	小日向地区遺跡群
副書名	県営農村振興総合整備事業（田園居住空間整備）小日向地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	1
シリーズ番号	
編著者名	壁　伸明・千田　茂雄
編集機関	安中市教育委員会
編集機関所在地	〒379-0292　群馬県安中市松井田町新堀245
発行年月日	西暦2010年３月19日

所収遺跡（ふりがな）	所在地（ふりがな）	遺跡コード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
小日向（おびなた） 遠地谷戸遺跡（とおじがいと いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字遠地谷戸（おびなたあざとおじがいと）1153他	U-144	36°19′23″	138°50′14″	2004．6．14～ 2005．1．24 2005．6．1～ 2005．12．9	610㎡ 6,980㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 遠丸遺跡（とおまる いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字遠丸（おびなたあざとおまる）1257他	U-211	36°19′29″	138°50′19″	2005．6．1～ 2005．12．9	4,230㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 瀧遺跡（たき いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字瀧（おびなたあざたき）1004他	U-210	36°19′13″	138°50′06″	2004．6．14～ 2005．1．24	5,030㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 壱丁田遺跡（いっちょうだ いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字壱丁田（おびなたあざいっちょうだ）821他	U-209	36°19′12″	138°50′00″	2004．4．28～ 2004．11．30	4,150㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 壱丁田Ⅱ遺跡（いっちょうだ にいせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字壱丁田（おびなたあざいっちょうだ）842他	U-209	36°19′11″	138°49′53″	2004．6．14～ 2005．1．24 2005．6．1～ 2005．12．9 2006．6．7～ 2007．3．21	2,040㎡ 910㎡ 541㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 田中遺跡（たなか いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字田中（おびなたあざたなか）116他	U-222	36°19′06″	138°49′49″	2006．6．7～ 2007．3．21	4,182㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 田中西遺跡（たなかにし いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字田中西（おびなたあざたなかにし）259他	U-223	36°18′58″	138°49′34″	2006．6．7～ 2007．3．21 2007．4．24～ 2008．3．19	2,251㎡ 8,800㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 白山遺跡（しろやま いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字白山（おびなたあざしろやま）456他	U-224	36°19′05″	138°49′31″	2006．6．7～ 2007．3．21	656㎡	県営農村振興総合整備事業
小日向（おびなた） 上新浜遺跡（かみにいはま いせき）	群馬県安中市松井田町（ぐんまけんあんなかしまついだまち） 小日向字上新浜（おびなたあざかみにいはま）522他	U-226	36°19′06″	138°49′21″	2007．4．24～ 2008．3．19	3,300㎡	県営農村振興総合整備事業

所収遺跡名	種　別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特　記　事　項
小日向 遠地谷戸遺跡	古墳 集落	弥生時代 古墳時代	竪穴住居址 竪穴住居址 古墳	弥生土器 土師器 埴輪	弥生時代後期の集落。
小日向 遠丸遺跡	集落	古墳時代	竪穴住居址	土師器	古墳時代後期の集落。張り出し部を有する住居址３軒検出。
小日向 瀧遺跡	古墳 集落	弥生時代 古墳時代	竪穴住居址 古墳	弥生土器 埴輪	弥生時代後期の集落。
小日向 壱丁田遺跡	古墳 集落	弥生時代 古墳時代	竪穴住居址 古墳	弥生土器	弥生時代後期の集落。
小日向 壱丁田Ⅱ遺跡	古墳 集落	縄文時代 弥生時代 古墳時代	配石遺構 竪穴住居址 古墳	弥生土器 埴輪・鉄器	縄文時代中期配石遺構。 弥生時代後期の集落。 琴平山古墳より石見型盾出土。
小日向 田中遺跡	古墳 集落	弥生時代 古墳時代	竪穴住居址 竪穴住居址 古墳	弥生土器 土師器 鉄器・玉類	弥生時代後期の集落。 古墳時代前期の集落。
小日向 田中西遺跡	集落	縄文時代 古墳時代 奈良・平安時代	敷石住居址 配石墓 竪穴住居址 竪穴住居址	縄文土器・ 石器・ 石製品 土師器 土師器・須恵器	加曽利Ｂ１式期を主体とする集落・配石遺構・配石墓。 古墳時代後期の集落。 墨書土器出土。
小日向 白山遺跡	集落	古墳時代 平安時代	竪穴住居址 竪穴住居址	土師器 土師器・須恵器	古墳時代後期の集落。
小日向 上新浜遺跡	集落	古墳時代	竪穴住居址	土師器	古墳時代前期の集落。Ｓ字状口縁台付甕出土。

小日向地区遺跡群

―県営農村振興総合整備事業（田園居住空間整備）小日向地区
に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書―

《第２分冊　本文・図版編２》

平成22年３月15日　印刷
平成22年３月19日　発行

編集・発行／安中市教育委員会
〒379-0292　群馬県安中市松井田町新堀245
TEL 027-382-1111（代表）
印　　刷／朝日印刷工業株式会社